電子記録債権Web
ご利用マニュアル

8.0.1 版

目次

グレーアウトの項目は
信組業態未利用機能の項目

◎ 導入編 …… 1
- ● はじめに …… 2
- ● サービス概要 …… 7
- ● サービス時間 …… 8
- ● 動作環境 …… 9
- ● 申込書と提出書類(例) …… 10
- ● 手数料(例) …… 11
- ● 取引の流れ …… 12

◎ 基本編 …… 14
- ● 共通機能 …… 15
- ● 通知情報管理 …… 29
- ● 通知情報(「重要度」の判断基準) …… 30-3
- ● ユーザについて …… 31
- ● ユーザ設定の手順 …… 35
- ● 承認パスワード管理 …… 42
- ● 利用者情報照会 …… 49
- ● 取引先管理 …… 51
- ● 債権発生請求(債務者請求) …… 61
- ● 複数発生記録請求(画面入力) …… 64-2
- ● 債権譲渡請求 …… 65
- ● 複数譲渡記録請求(画面入力) …… 70-1
- ● 支払期日と決済 …… 71
- ● 融資申込 …… 73
- ● 債権照会(開示)／簡易検索 …… 88
- ● 承認／差戻しの手順 …… 90
- ● 承認管理機能利用時における承認／差戻しの手順 …… 95-1
- ● 一括記録／複数記録請求のまとめ承認、差戻し／削除の手順 …… 95-7
- ● 差戻し後の仮登録の修正／削除の手順 …… 96
- ● 債権受領時の手順 …… 102

◎ 応用編 …… 109
- ● 債権発生請求(債権者請求) …… 110
- ● 債権発生記録請求(一括) …… 114
- ● ダイヤルアップ集配信または非同期登録による一括記録請求の承認手順 …… 118-15-5
- ● 保証記録 …… 119
- ● 変更記録 …… 124
- ● 支払等記録 …… 129
- ● 指定許可管理 …… 135
- ● 取引履歴照会 …… 145
- ● 操作履歴照会 …… 148
- ● 債権譲渡請求(保証無し譲渡) …… 150
- ● 債権照会(開示)／詳細検索 …… 156
- ● 債権情報(受取債権／入金予定／支払予定)の照会 …… 164-2
- ● 通知情報(異例) …… 165
- ● 承諾／否認の手順 …… 166
- ● 企業情報変更の手順 …… 169-1
- ● 残高証明書発行予定確認の手順 …… 169-5

「通知情報に重要度を表示する場合」
は未利用機能

「ユーザ情報の更新(ログイン時)」は
未利用機能

「取引先登録(記録請求仮登録時)」
は未利用機能

◎ サービス利用のヒント …… 170
● 用語集 …… 171
● よくある質問 …… 174

◎付録
● 初期設定（ANSER-WEB(AAC)） …… 1
● 初期設定（AnserBizSOL） …… 24
● ファイルフォーマット（アップロード・ダウンロード） …… 51
● 一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式） チェック仕様 …… 124
● システム規定半角文字 …… 130
● 取引先情報ファイル登録 チェック仕様 …… 143
● データサンプル …… 150

導 入 編

はじめに

「電子記録債権Webご利用マニュアル」は、《電子記録債権取引システム》が提供するサービスを利用する企業ユーザ向けの操作方法についてご説明いたしております。
この「電子記録債権Webご利用マニュアル」にそってご利用いただきますようお願い申し上げます。

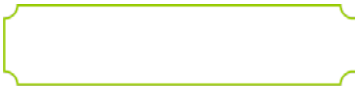
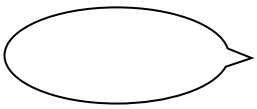
なお、本書は画面変更に伴い記載内容を改訂する場合があることをご了承ください。
（付録に記載の《法人IB》に関する部分も含む）

マニュアルの読み方

➢ 本マニュアルで扱う記号は、以下のとおりです。

項目	表記	説明
ボタン・タブ・ チェックボックス	○○○	画面上のボタン・タブ・チェックボックスを表します。
入力項目	①○○○ ②△△△ ・ ・	画面上の入力項目を表します。 番号は画面上に表記している番号と紐づけて記載しています。
参照	『』	『』内は参照先の取引名や機能名を記載しています。
条件	【】	【】内は条件を表します。

➢ 本マニュアルで扱う手順は、以下のとおりです。

表記内容	表記例
操作手順を記載します。	
補足説明を記載します。	
操作手順の完了を示します。	
『共通機能』に記載しているボタンを示します。※1	
操作手順を進めるボタンを示します。	
項目のエリアを示します。	
次の手順を示します。	
操作の完了を示します。	
詳細ボタンを押下し債権内容を別ウィンドウで 表示することを示します。	
別ウィンドウに移動することを示します。	
ポップアップされる画面を示します。	
業務及び操作のヒントとなる情報を示します。	

ⓘ ご注意事項

※1 :『共通機能』に記載しているボタンの中で(「表示ボタン」「選択／解除ボタン」「戻るボタン」「トップへ戻るボタン」「一覧へ戻るボタン」「閉じるボタン」「ページリンクボタン」)については、本文中の青点線表記を省略しています。

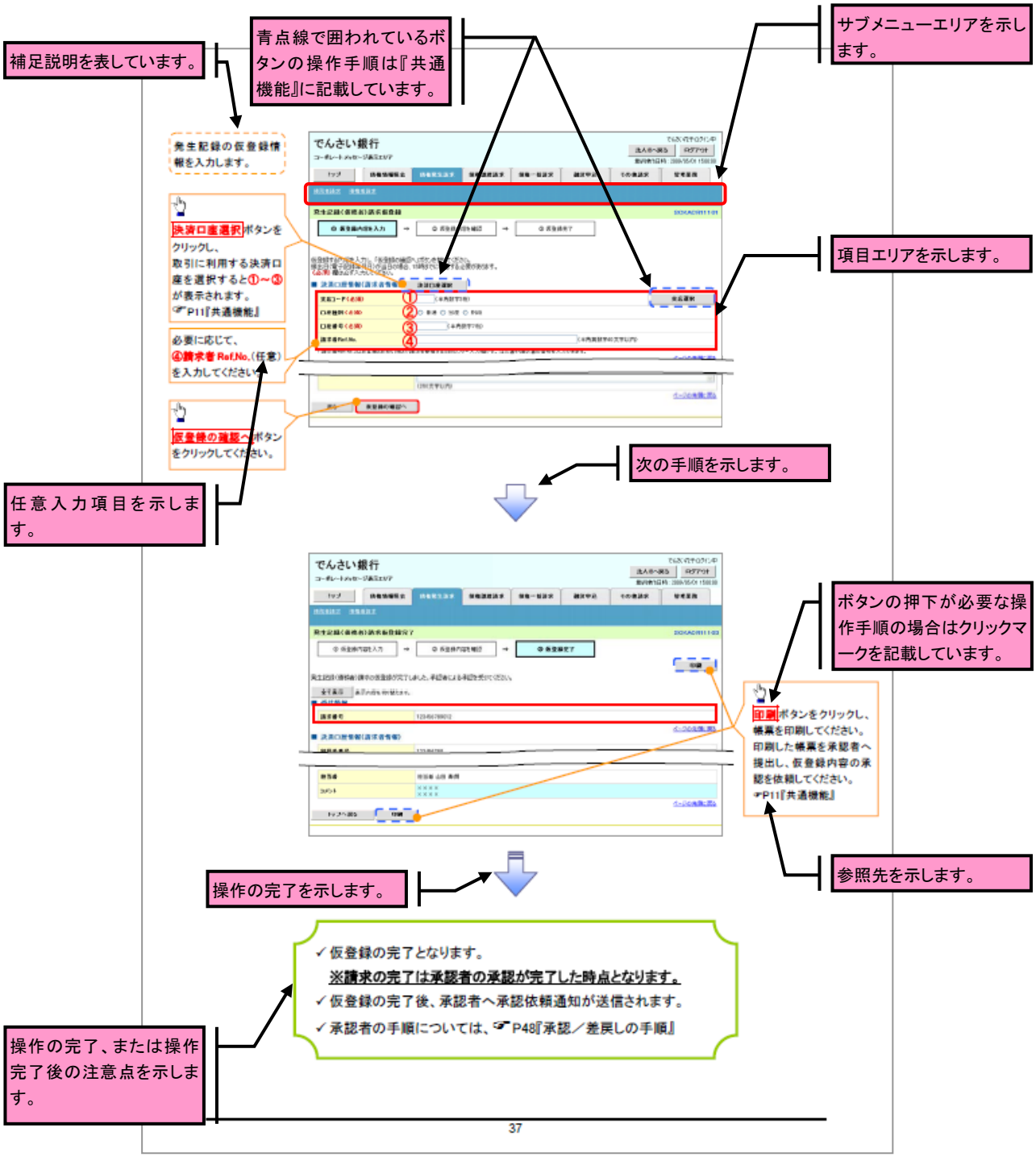
➢ 本マニュアルで扱うマークは、以下のとおりです。

項目	表記	表記例
ヒントマーク		業務及び操作のヒントとなる情報
注意マーク	ⓘ	業務及び操作の注意事項
クリックマーク		ボタン押下の動作が必要な場合に記載します。
参照マーク	☞	他取引・他機能を参照する場合に記載します。

➢ 説明部分の記載例

本マニュアルの記載例の説明を以下に示します。

なお、本マニュアル内では帳票の受渡しによる運用を想定した記載としておりますが、メール通知等による帳票印刷を行わない運用も可能です。



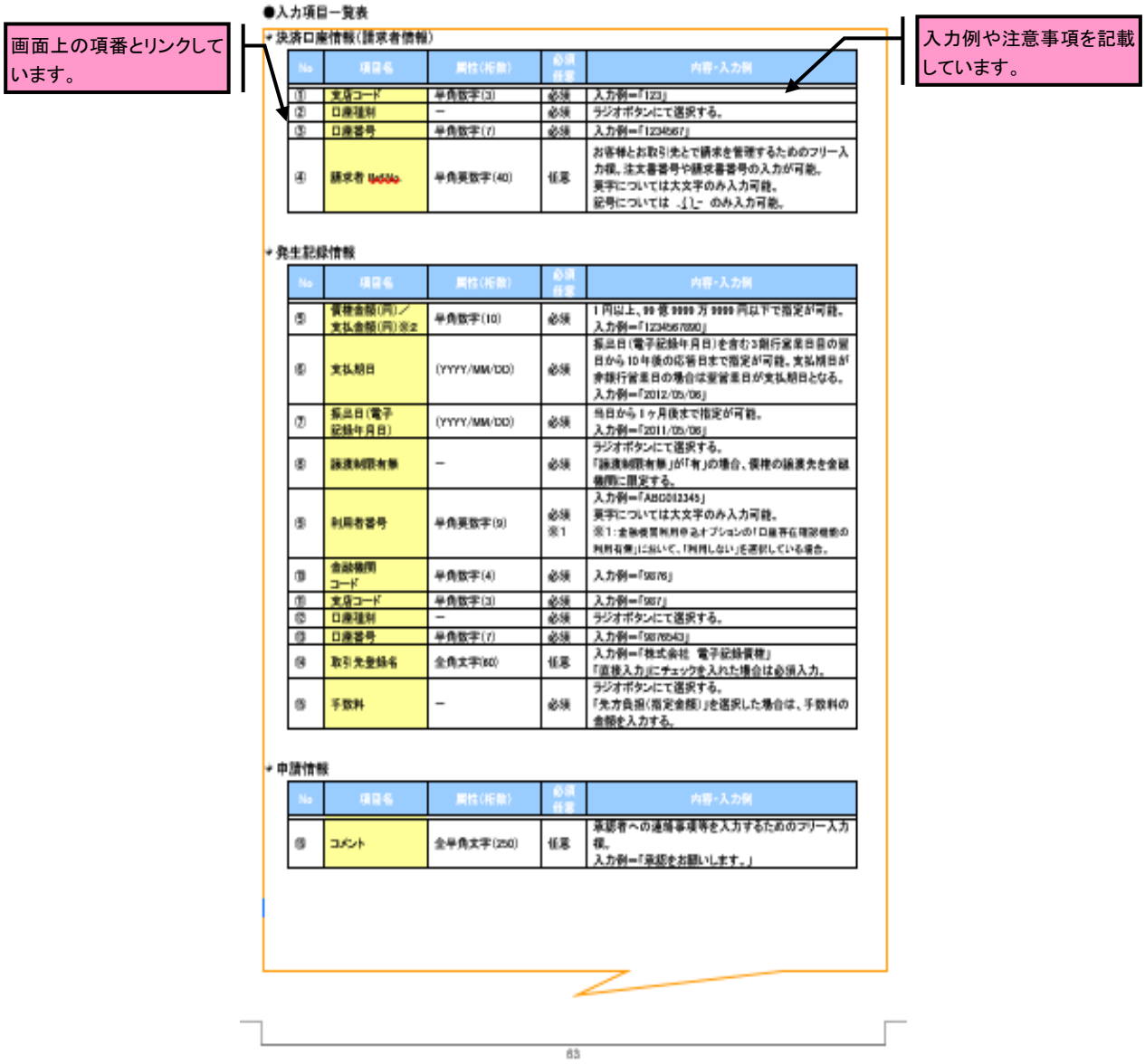
ⓘ ご注意事項

利用申込時のオプションにより、利用可能な取引や表示項目が異なります。

➢入力項目が 10 以上ある画面の記載方法

入力項目一覧表は画面上に入力項目が 10 以上ある場合に一覧形式で記載しています。

入力項目が 10 未満の画面については操作手順を記載している吹き出しへ属性などを記載しております。



サービス概要

債権情報照会（開示）

No.	取引名	内容
1	債権情報照会	・発生および保有している債権の記録事項・提供情報の照会（開示）をします。 ・一括予約照会（非同期）の請求結果ファイル（CSV 形式／共通フォーマット形式）をダウンロードします。 ・受取債権情報・入金予定情報・支払予定情報のファイル（帳票／CSV 形式／共通フォーマット形式）を作成し、ダウンロードします。

記録請求

信組業態は、債権発生請求（債権者請求）機能「利用有」

No.	取引名	内容
1	債権発生請求（債務者請求）	・債務者として債権の発生記録（発生予約）を行います。 ・債務者として予約中の発生記録請求の取消を行います。 ・債権者として受領した債権の取消を行います。（発生日を含む 5 銀行営業日以内、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前まで）または、予約中の発生記録請求の取消を行います。 ・債務者として複数債権の発生記録を一回にまとめて行います。※1
2	債権発生請求（債権者請求）※1	・債権者として債権の発生記録（発生予約）を行います。（相手方からの承諾回答が必要） ・債権者として予約中の発生記録請求の取消を行います。 ・債権者として複数債権の発生記録を一回にまとめて行います。※1
3	債権譲渡請求	・保有する債権の譲渡記録・分割記録を行います。 ・譲渡人として予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 ・譲受人として譲り受けた債権の取消を行います。（譲渡日を含む 5 銀行営業日以内、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前まで）または、予約中の譲渡記録・分割記録の取消を行います。 ・分割記録は譲渡記録と一体として取り扱うことができ、分割記録単独での請求は行えません。 ・債権譲渡請求には原則として、保証（保証記録）がつきます。なお、オプションにより保証をつけない債権譲渡請求も可能です。※1 ・保有する複数債権の譲渡記録・分割記録を1回にまとめて行います。※1
4	債権一括請求	・一括して記録請求を行うためのファイルを登録します。（一括請求が可能な記録は、発生記録（債務者請求）、発生記録（債権者請求）、譲渡記録・分割記録） ・登録したファイルの請求結果を照会します。 ・一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードします。 ・一括記録請求の導入テストとして、ファイルの正当性チェックを行います。※1

信組業態は、「利用無」

信組業態は、「利用無」

信組業態は、「利用無」

信組業態は、「利用無」

融資申込

信組業態は、割引申込機能、譲渡担保申込機能、照会機能「利用有」

No.	取引名	内容
1	割引申込 ※1	・金融機関に債権の割引を申し込みます。
2	譲渡担保申込 ※1	・金融機関に債権の譲渡担保を申し込みます。
3	照会 ※1	・融資申込状況を照会します。

その他請求

No.	取引名	内容
1	変更記録	・債権の削除または記録内容の変更を行います。（相手方からの承諾回答が必要）
2	保証記録	・債権者として債権に対する保証記録を依頼します。（相手方からの承諾回答が必要）
3	支払等記録	・口座間送金決済以外で利用者間の決済を行った場合に、支払等記録を行います。 ・支払等記録請求には、支払を行ったことによる記録請求と、支払を受けたことによる記録請求があります。（支払を行ったことによる記録請求の場合、相手方からの承諾回答が必要）

信組業態は、共通フォーマット・配信１形式ファイルをダウンロード機能「利用無」

管理業務

No.	取引名	内容
1	取引履歴照会	・過去の取引を照会します。 ・共通フォーマット・配信１形式ファイルをダウンロードします 。※1※2
2	操作履歴照会	・操作履歴を照会します。 ・操作履歴ファイル（CSV 形式）をダウンロードします。
3	指定許可管理 ※1	・取引を許可する取引先制限について登録／変更／解除を行います。
4	取引先管理	・取引先の登録／変更／削除／照会を行います。 ・取引先情報のファイル登録／取得 ／照会を行います。※1 ・取引先グループの 登録／変更／削除 を行います。※1
5	利用者情報照会	・利用者情報を照会します。
6	ユーザ情報管理	・ユーザ情報の変更／更新／照会、及び承認パスワードの変更を行います。

信組業態は、「利用無」

信組業態は、指定許可管理機能「利用有」

【金融機関様へのご注意】

※1：利用申込時のオプション。

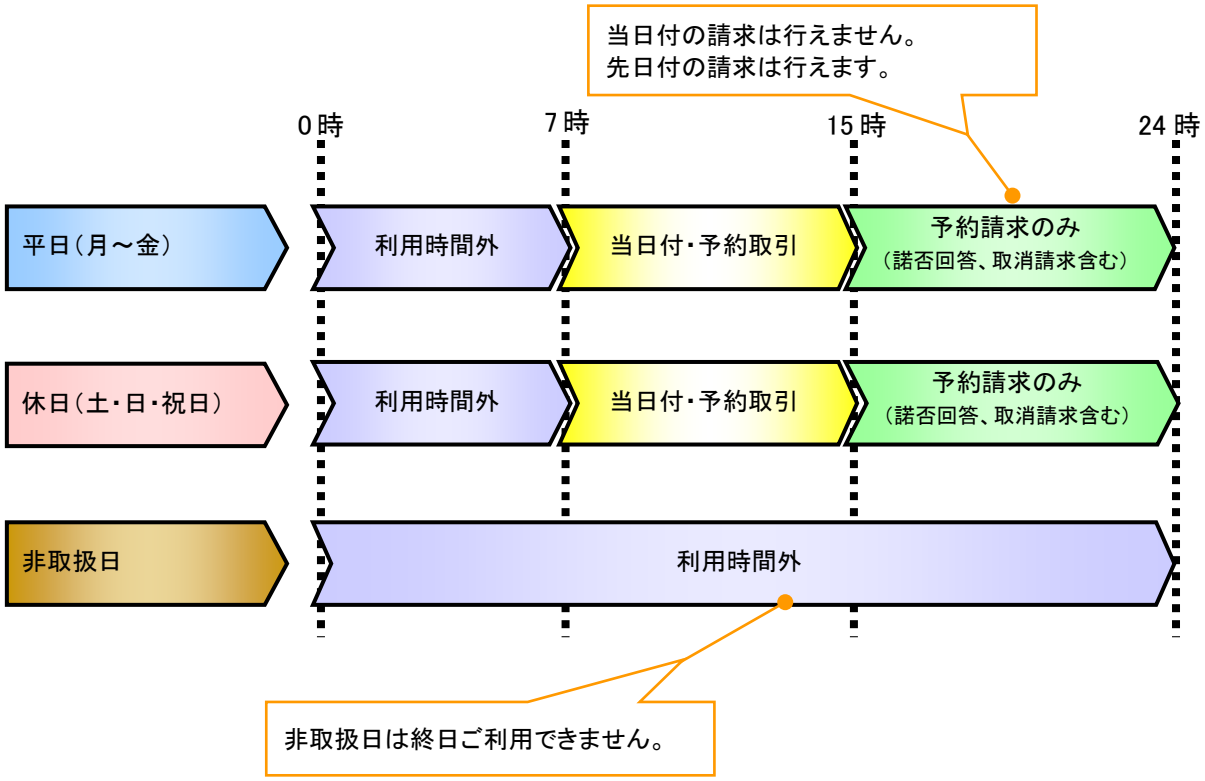
※2：「受取債権（入金／支払予定）確認機能の利用有無」の利用申込時は、
本機能は「債権情報照会」機能にて提供します。

信組業態は、受取債権（入金／支払予定）確認機能「利用無」

サービス時間

1. ご利用可能時間について ※1

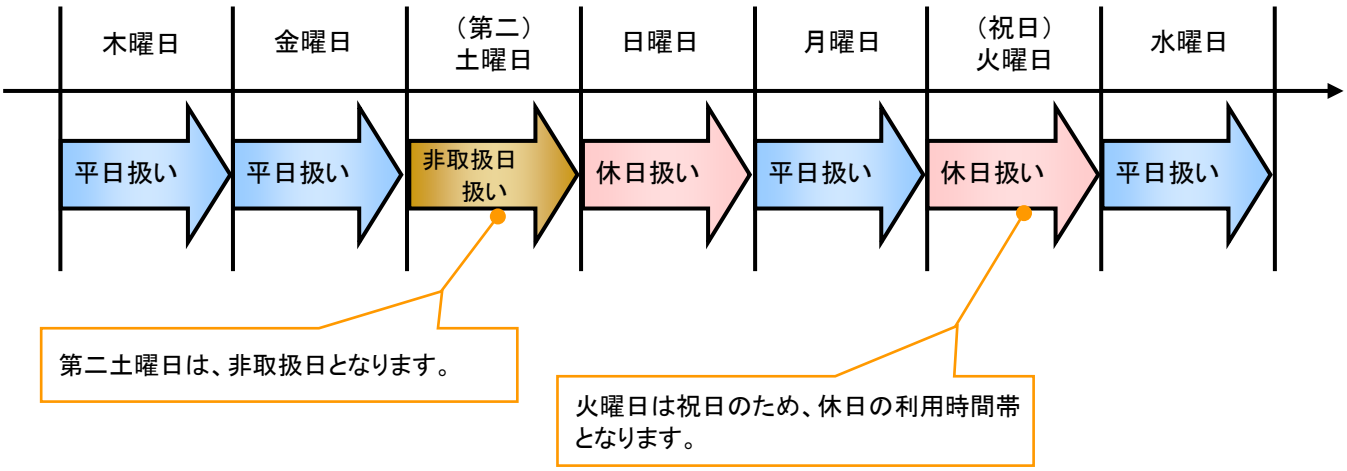
取扱区分		利用時間帯
取扱日		平日(月～金)と休日(土・日・祝日)
	平日(月～金)	7:00～24:00
	休日(土・日・祝日)	7:00～24:00
非取扱日		12 月 31 日から 1 月 3 日、5 月 3 日から 5 日および、 毎月第 2 土曜日の終日



ⓘ ご注意事項
※1 :利用時間外にユーザがログインをした場合、または既にログイン中のユーザが、利用時間外になってから操作した場合、利用時間外の旨のエラーを表示し取引はできません。

2. ご利用取扱日のイメージ

例:火曜日が祝日の場合、火曜日は休日扱いの利用時間帯となります。



動作環境

➢ 動作環境について

電子記録債権の利用にあたり、推奨する動作環境をご案内します。※1

1. ハードウェア環境

対象		スペック
パソコン本体装置		IBM PC/AT 互換機、Macintosh
	（CPU）	下記『2. ソフトウェア環境』で規定する各種ソフトウェアの必要スペックを充足するもの
	（メモリ）	
マウス		パソコン本体装置に対応しているもの
キーボード		英数字・記号・日本語入力可能なもの
ディスプレイ		1024×768 ドット以上の画面解像度を推奨
プリンタ装置 ※2		A4 の用紙が印刷可能な装置

2. ソフトウェア環境

対象	ソフトウェア
OS	Microsoft Windows、MacOS
ブラウザ	Microsoft Edge、Safari、Firefox、GoogleChrome　等
PDF 閲覧用ソフト	Adobe Reader
メール閲覧用ソフト	任意
CSV 加工用ソフト	任意 ※3

3. OS、ブラウザ、PDF 閲覧ソフトの種類

動作確認が取れている OS、ブラウザ、PDF 閲覧ソフトの種類は、どこでもバンク（http://www.dokodemobank.ne.jp/）に接続して、ご確認ください。

【確認方法】
① 「DENTRANS のトップページへ」をクリック
② ご利用可能環境の「詳しく見る」をクリック

ⓘ ご注意事項

※1 ：上記内容については動作確認済を意味するものであり、動作環境を保証するものではありません。
※2 ：帳票の印刷を利用しない場合は不要です。
※3 ：接続する端末で CSV ファイルをアップロード・ダウンロードするために、ファイルを作成または二次加工する場合に必要です。

申込書と提出書類(例)

➢ 申込書と提出書類について ※1

1. 申込書

申込書にお申込内容を記入します。申込時に指定可能な申込情報は以下の通りです。

・融資利用、債務者利用の有無

・指定許可登録利用有無

・企業識別コード(法人 IB 代表口座番号、契約者番号　等)

・利用者番号(他行、本支店含め、2 回目以降の申込時は必要)

2. 提出書類

・申込書

・本人確認書類(個人事業主の場合)

・商業登記簿謄本(現在事項証明書)(法人の場合)

・印鑑証明書　等

【金融機関様へのご注意】
金融機関様の取り扱い内容によって申し込み内容は異なります。
また、提出書類については 1 例を記載しており、金融機関様の事務にそった書類が必要となります。

実態に則して変更願います

➢ 指定可能な申込項目ついて

区分	項目	内容	属性
利用者属性情報	法人 IB／非法人 IB 区分	法人 IB(メール通知)または非法人 IB(FAX 通知または書面)から選択する。	利用者単位
	債務者利用可否	債務者となり得るか否かを指定する。	アカウント単位
	発生記録債権者請求可否	発生記録請求(債権者請求方式)を行えるか否かを指定する。	アカウント単位
	融資申込可否	融資機能(割引または譲渡担保)を利用するか否かを指定する。 ※利用する場合、「割引および譲渡担保」「割引のみ」「譲渡担保のみ」を選択できる	アカウント単位
指定許可登録情報	発生記録(債務者請求方式)利用有無	でんさいネットの発生記録(債務者請求方式)指定許可登録を利用するか否かを指定する。	アカウント単位
	発生記録(債権者請求方式)利用有無	でんさいネットの発生記録(債権者請求方式)指定許可登録を利用するか否かを指定する。	アカウント単位
	譲渡記録利用有無	でんさいネットの譲渡記録指定許可登録を利用するか否かを指定する。	アカウント単位
	保証記録利用有無	でんさいネットの保証記録指定許可登録を利用するか否かを指定する。	アカウント単位

手数料（例）

➢ 手数料について

【金融機関様へのご注意】
金融機関様ごとの設定となります。
金融機関様にて内容を決定してください。

実態に則して変更願います

ⓘ ご注意事項
発生記録（債務者請求）において手数料を債権者負担とする場合、債権金額は支払金額から手数料を控除した金額となります。ただし、実際に当行へお支払いただく手数料と、支払金額から控除する手数料の整合性はチェックいたしません。※1

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合の仕様となります。

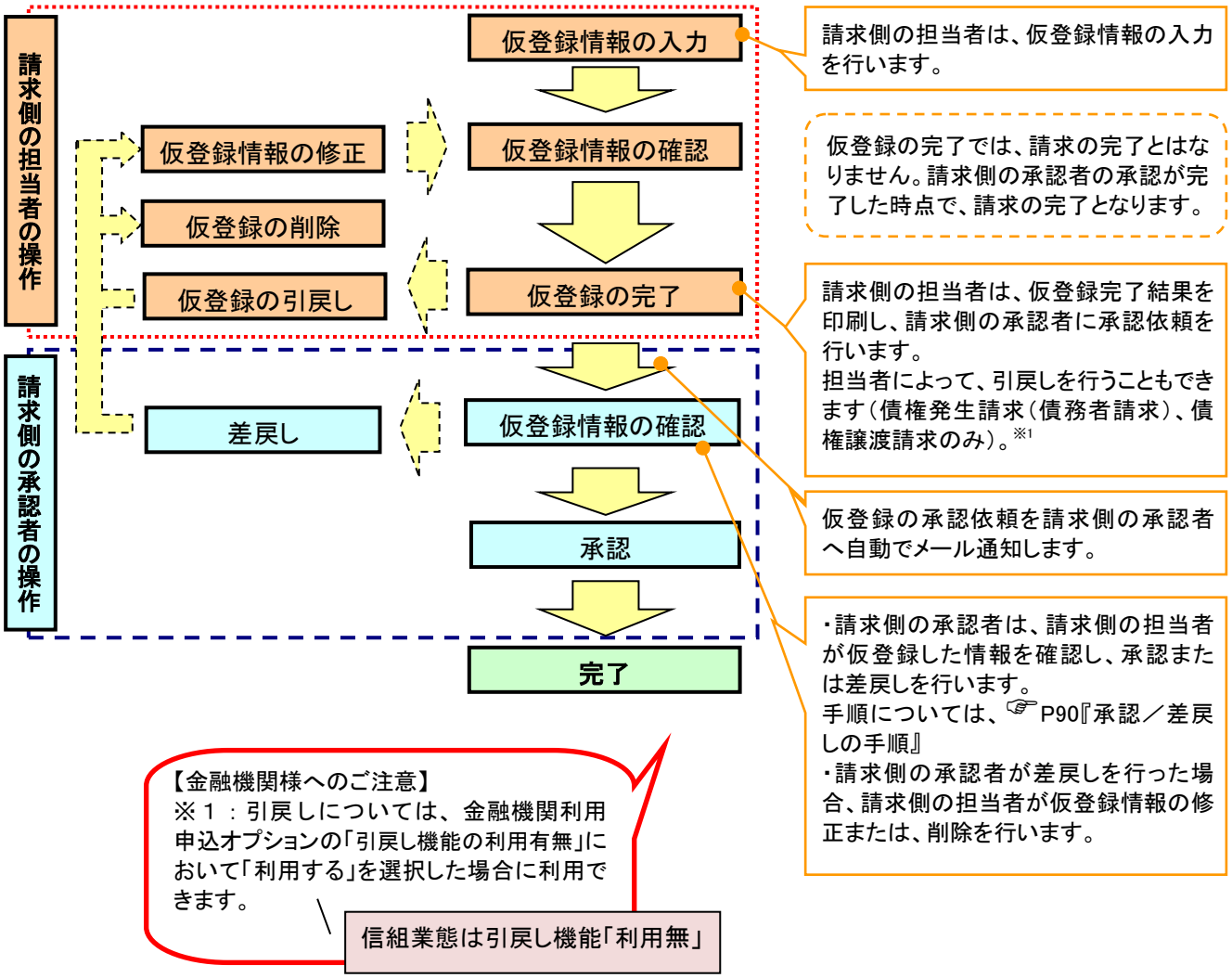
信組業態は、「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用無」

取引の流れ

➢ 電子記録債権取引の流れには、1.承認対象業務、2.承認不要業務と、3.承諾対象業務の 3 種類があります。
承認対象業務とは、請求側の担当者による仮登録と、請求側の承認者による承認の 2 段階の確認を経て実行する業務のことです。
承認不要業務とは、担当者／承認者の区別がなく、ユーザ単独で実行できる業務のことです。
承諾対象業務とは、承認対象業務において承認を経た後、被請求側の担当者による承諾／否認の仮登録と、被請求側の承認者による承諾／否認の承認の 4 段階の確認を経て実行する業務のことです。

1. 承認対象業務の流れ

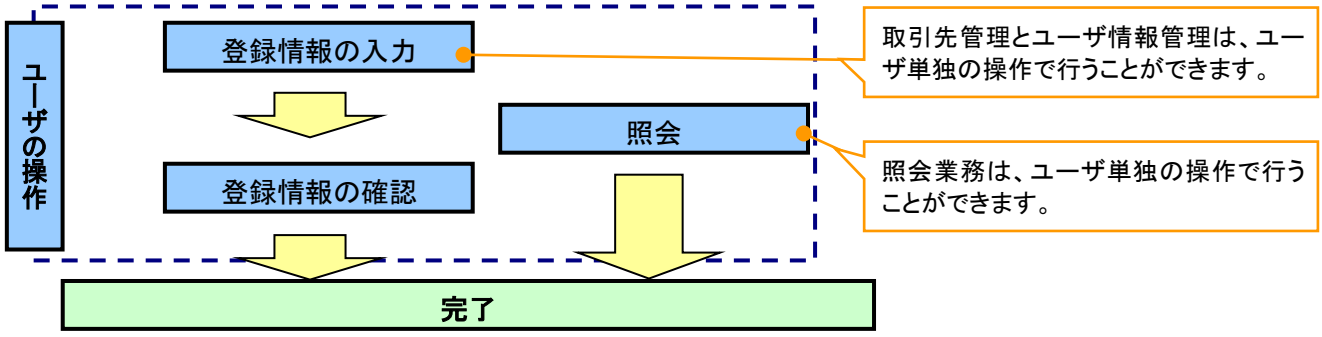
手順としては請求側の担当者が仮登録を行い、その後、請求側の承認者が仮登録内容の承認を行います。
記録請求・融資申込（割引申込、譲渡担保申込）・その他請求・管理業務（指定許可管理）が、承認対象業務に該当します。



2. 承認不要業務の流れ

手順としては、ユーザが単独で行います。

債権情報照会（開示）・融資申込(照会)・管理業務（取引履歴照会、操作履歴照会、取引先管理、利用者情報照会、ユーザ情報管理）は承認不要業務に該当します。

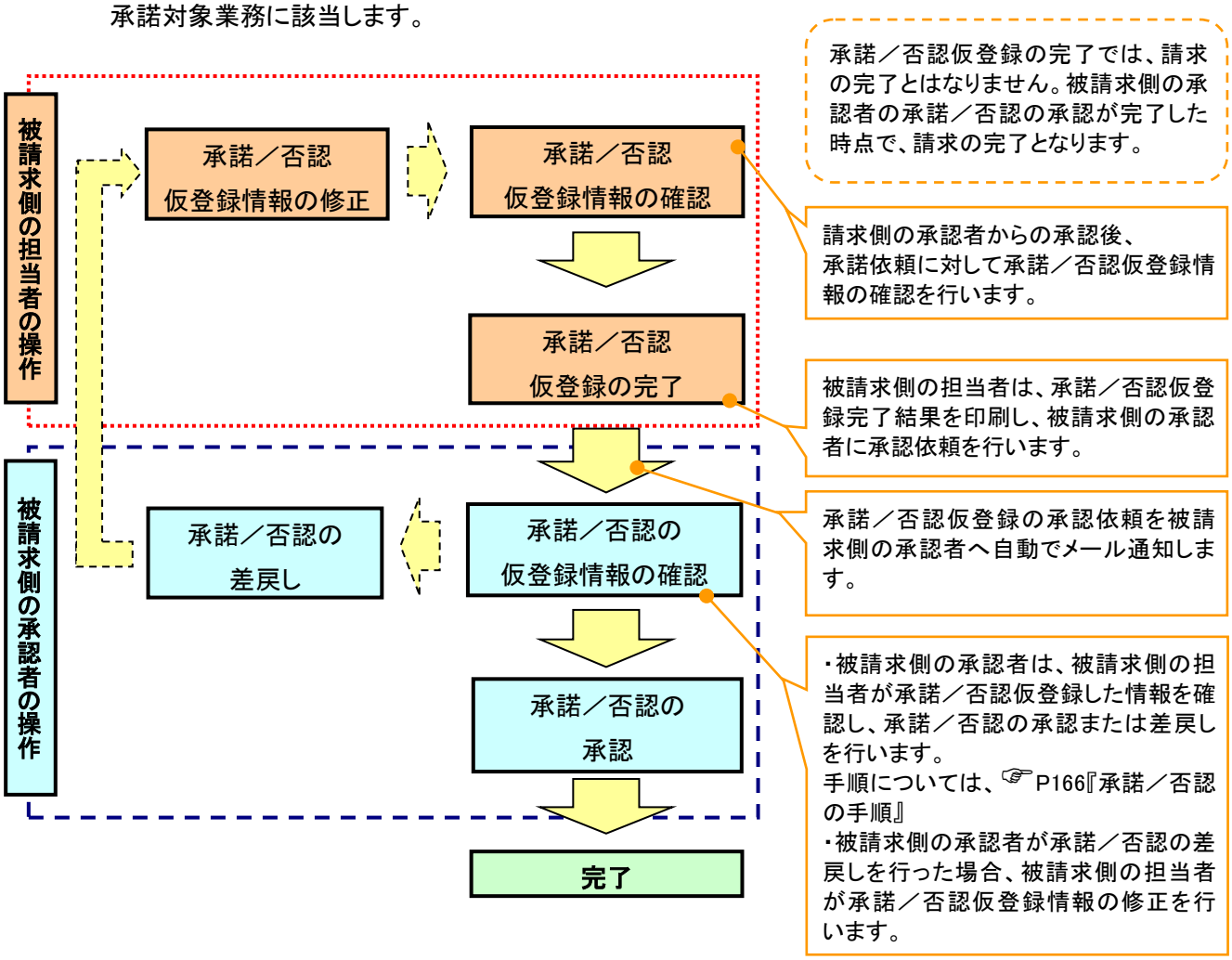


3. 承諾対象業務の流れ

手順としては承認対象業務の承認を経た後、被請求者側の担当者が仮登録を行い、

その後、被請求者側の承認者が仮登録内容の承認を行います。

債権発生請求（債権者請求）・変更記録・保証記録・支払等記録（支払を行ったことによる記録請求）が、承諾対象業務に該当します。



基 本 編

共通機能

≪電子記録債権取引システム≫で、共通的に使用するボタンは以下の通りです。

◆ 共通機能について

ボタン名	ボタンイメージ	内容
決済口座選択 ☞P18	決済口座選択	決済口座一覧画面にてユーザが使用できる口座一覧を表示し、決済口座情報を前画面に表示する。
支店選択 ☞P19	支店選択	支店選択画面にて支店コードを検索し、支店コードを前画面に表示する。
取引先選択 ☞P21	取引先選択	取引先選択画面にて登録済の取引先を検索し、取引先情報を前画面に表示する。
金融機関選択 ☞P22	金融機関選択	金融機関選択画面にて金融機関と支店を検索し、金融機関コードと支店コードを前画面に表示する。
ユーザ選択 ☞P24	ユーザ選択	ユーザ選択画面にてユーザを検索し、ユーザ情報を前画面に表示する。
検索条件	検索条件表示	検索時の画面にて検索条件を入力するための項目を表示する。
	検索条件非表示	検索時の画面にて設定した検索条件を非表示にする。
表示	全て表示	全ての項目、内容を表示する画面に切り替える。
	簡易表示	基本的な項目、内容のみを表示する画面に切り替える。
選択／解除	全選択／解除	該当ページ内のチェックボックスのチェックを全て選択または、全て解除する。
	全選択	該当ページ内のチェックボックスのチェックを全て選択する。
	全解除	該当ページ内のチェックボックスのチェックを全て解除する。
印刷 ☞P26	印刷	印刷をする。
全ページ選択／解除	全ページ選択	全ページのチェックボックスのチェックを全て選択する。
	全ページ解除	全ページのチェックボックスのチェックを全て解除する。
計算 ☞P28	計算	計算ボタンに対応する項目の表示内容を更新する。
閉じる	閉じる	該当の画面を閉じる。
ページリンク	1 2 3 4	一覧画面が複数画面にわたって表示されている場合、画面を切り替える。
ソフトウェアキーボードを開く＊ ☞P28-1	ソフトウェアキーボードを開く	ソフトウェアキーボード画面を別ウィンドウで表示する。
カレンダー表示ボタン＊ ☞P28-2		カレンダー画面を別ウィンドウで表示する。
承認者選択＊ ☞P28-3	承認者選択	承認者選択画面にて承認者を選択し、承認者情報を前画面に表示する。

＊　…利用申込時のオプション

信組業態は、ソフトウェアキーボード、カレンダー表示、承認者選択「利用無」

◆戻るボタンについて※

ボタン名	ボタンイメージ	内容
戻る	戻る	ひとつ前の画面へ戻る。
トップへ戻る	トップへ戻る	トップ画面へ戻る。
一覧へ戻る	一覧へ戻る	一覧画面へ戻る。

※ブラウザの「戻る」「進む」「中止」「更新」ボタンおよびF5（更新）キー、Ctrl ＋ Rキー、ESCキー、Alt ＋ ←→キーを使用した場合は、以降の操作を継続することができなくなる可能性がありますので、使用しないでください。

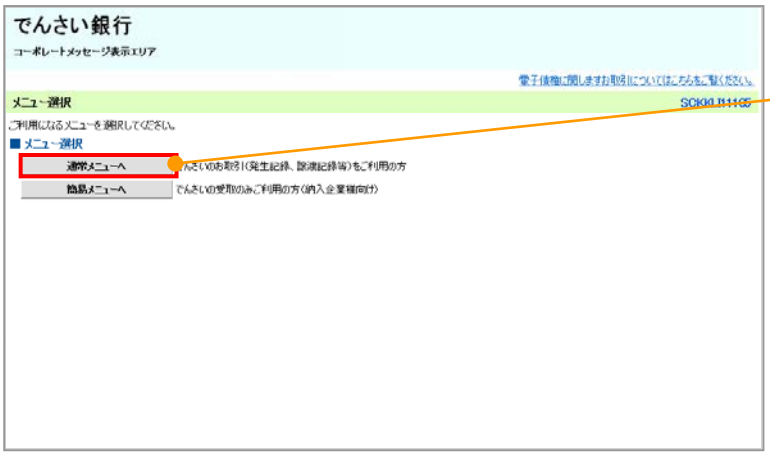
◆ソート機能について

ボタンイメージ	内容
① ② ③ 並び順: 記録番号 降順 再表示 ☞P27	並び順を指定の項目で昇順／降順に並び替える。 手順は以下の通り。 ①プルダウンにて示される項目から選択する。 ②プルダウンから昇順／降順を選択する。 ③再表示ボタンをクリックする。

メニュー選択画面

➢ メニュー選択画面について

1. メニュー選択画面



通常メニューへボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：本画面は、金融機関利用申込オプションの「メニュー選択画面を利用した納入企業向け簡易DENTRANSの利用有無」が「利用する」の場合、表示します。

信組業態は、「メニュー選択画面を利用した納入企業向け簡易DENTRANSの利用有無」が「利用無」

トップ画面

➢トップ画面について

1. トップ画面※1

法人 IB へ戻るボタンをクリックすると法人 IB へ戻ります。

ログアウトボタンをクリックすると、ログアウトします。

直近の通知を確認する場合は**詳細**ボタンから照会します。

全ての通知を確認する場合は**通知情報一覧**ボタンから照会します。

承諾依頼に対して承諾を行う場合は**承諾待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

承認者から差戻された一覧を表示する場合は**差戻し中一覧**ボタンをクリックしてください。

申請（仮登録）済みの取引の処理状況を確認する場合は**承認未承認状況一覧**ボタンをクリックしてください。

担当者の仮登録を承認する場合は**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

◆トップ画面の表示内容

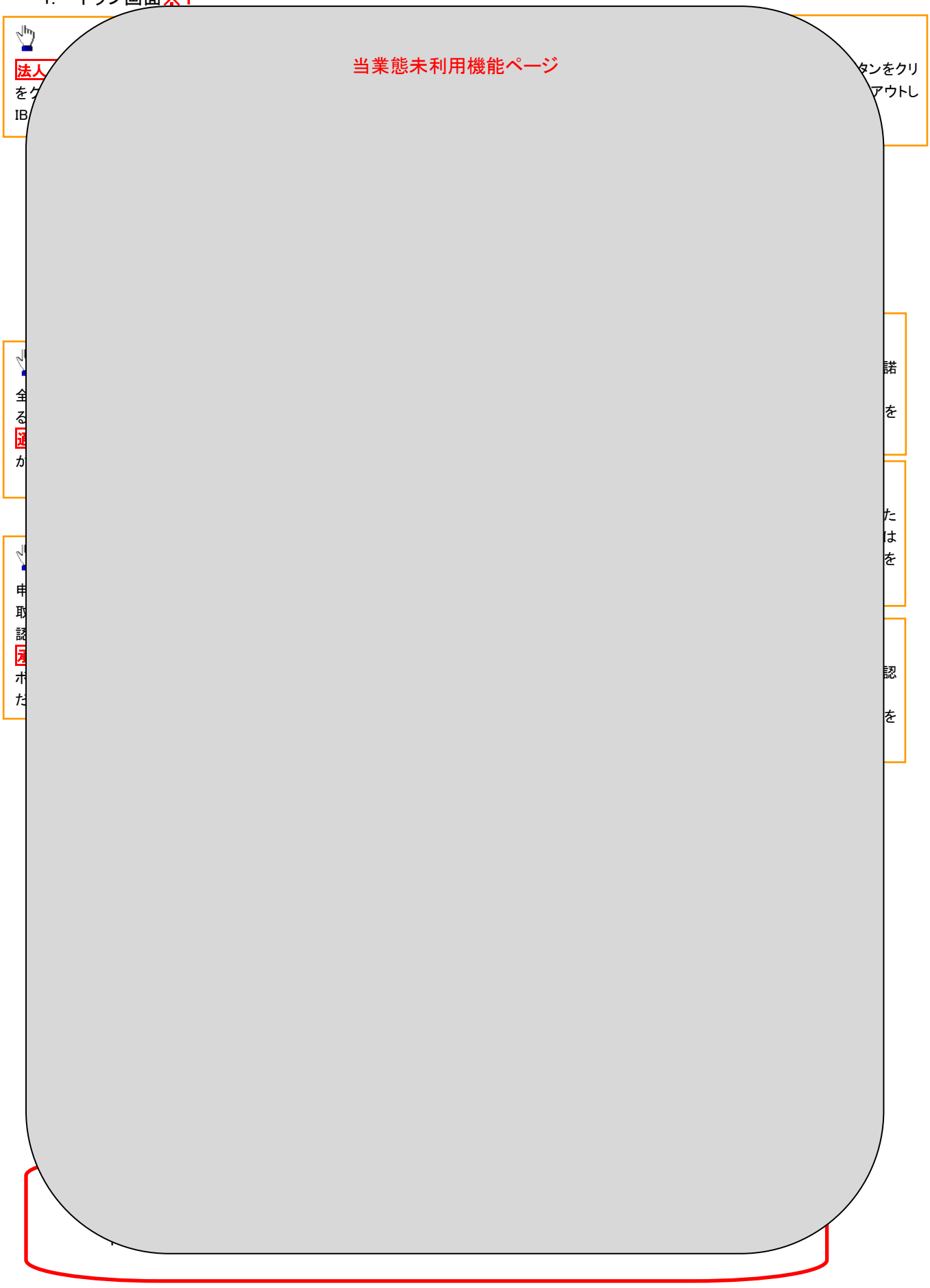
No	項目	説明
(1)	メニュー	業務メニューが表示されます。
(2)	利用者情報	利用者情報が表示されます。
(3)	通知	トップ画面に直近の通知情報が表示されます。直近の通知はトップ画面上の**詳細**ボタンから照会できます。 過去の通知は**通知情報一覧**ボタンから照会できます。
(4)	未承諾・未完了一覧	未承諾・未完了の内容が表示されます。
(5)	承諾待ち・差戻し中一覧	担当者権限ユーザの場合に表示されます。
(6)	承認待ち一覧	承認者権限ユーザの場合に表示されます。

信組業態は、「トップ画面／通知一覧の概要表示機能の利用有無」が「利用しない」

【金融機関様へのご注意】

※1：このトップ画面は、金融機関利用申込オプション「トップ画面／通知一覧の概要表示機能の利用有無」において、「利用しない」を選択した場合の仕様となります。一方、「利用する」場合は P17-1 に記載のトップ画面となります。

1. トップ画面※1



決済口座選択

➢ 決済口座選択ボタンの操作手順を債権発生請求の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録(債務者)請求仮登録画面

①支店コード(半角数字 3 桁)
②口座種別
③口座番号(半角数字 7 桁)
を入力するために、
決済口座選択ボタンをクリックしてください。

ヒント

利用できる決済口座が1つのみの場合、自動で口座を設定します。

2. 決済口座一覧画面

決済に使用する口座を選択します。

詳細ボタンをクリックすると、
別ウィンドウで、対象の決済口座情報詳細を表示します。

対象となる決済口座の選択ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録（債務者）請求仮登録画面（最初の画面と同様の画面です。）

最初の画面に戻り、
選択した決済口座の
①支店コード（半角数字 3 桁）
②口座種別
③口座番号（半角数字 7 桁）
が表示されます。

支店選択

➢ 支店選択ボタンの操作手順を債権発生請求の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録（債務者）請求仮登録画面

①支店コード（半角数字 3 桁）
を入力するために、
支店選択ボタンをクリックしてください。

2. 支店選択画面

支店を検索します。

①支店コード（半角数字 3 桁）
を入力してください。

②支店名（カナ／英数字）※1（全角／半角 15 文字以内）
を入力してください。
※1 ：入力可能文字は、ひらがな（全角）、カタカナ（全角）、カタカナ（半角）、英数字（全角）、英数字記号（半角）です。漢字は入力することができません。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

対象となる支店の選択ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録（債務者）請求仮登録画面（最初の画面と同様の画面です。）

最初の画面に戻り、選択した支店の
①支店コード（半角数字 3 桁）
が表示されます。

取引先選択

➢ 取引先選択ボタンの操作手順を債権発生請求の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録（債務者）請求仮登録画面

取引先の
①債権金額／支払金額（円）※2
（半角数字 10 桁以内）
②利用者番号※1
（半角英数字 9 文字）
③金融機関コード
（半角数字 4 桁）
④支店コード
（半角数字 3 桁）
⑤口座種別
⑥口座番号
（半角数字 7 桁）
⑦手数料※3
を入力するために**取引先選択**ボタンをクリックしてください。

取引先選択ボタンを押下すると事前に登録した取引先が一覧表示されます。表示された一覧から取引先を選択することで①～⑦の入力を省略できます。

信組業態は、「口座存在確認機能の利用有無」が「利用しない」

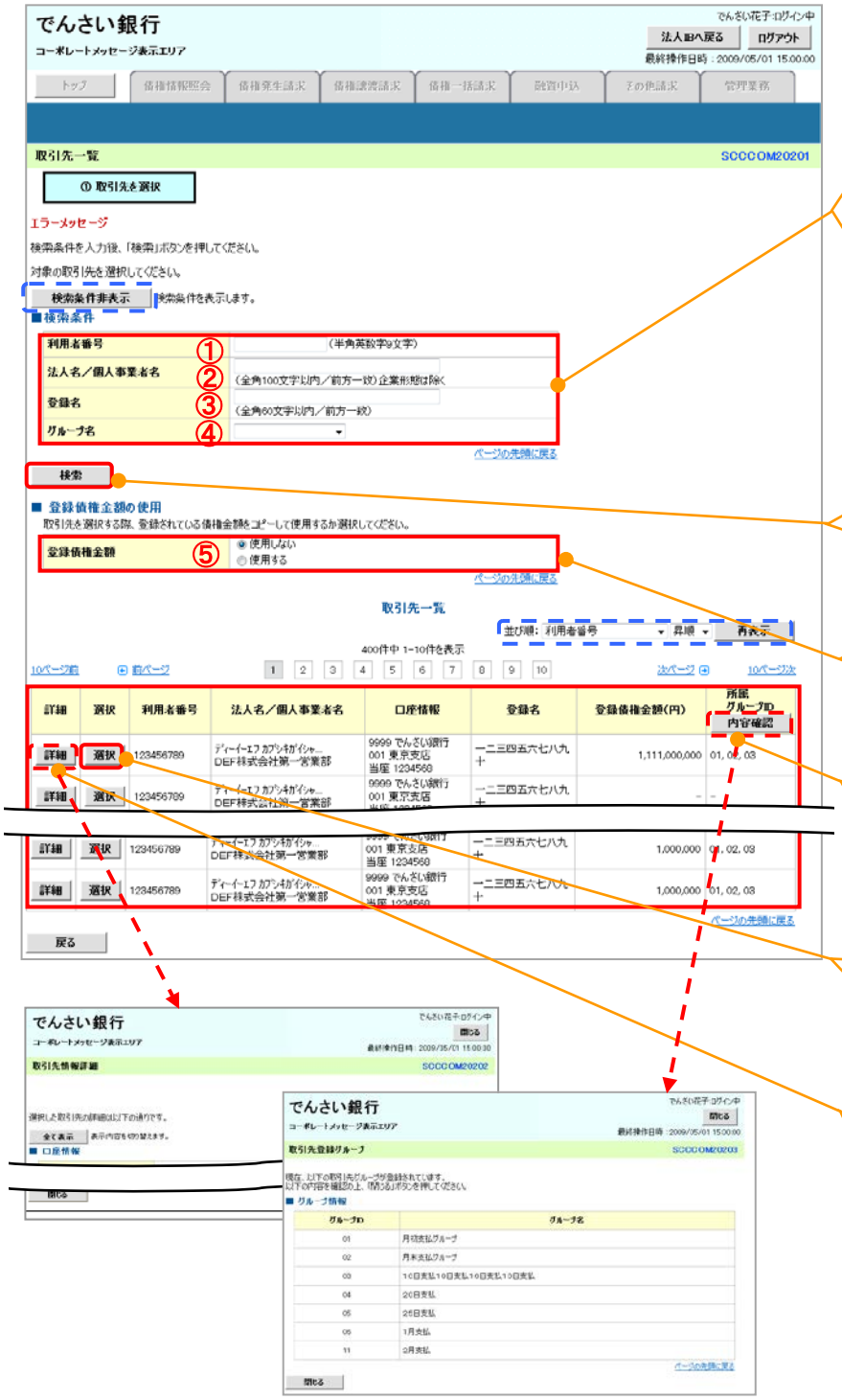
【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

信組業態は、「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用しない」

【金融機関様へのご注意】
※2：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額（円）」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額（円）」が表示されます。

※3：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

2. 取引先一覧画面



取引先を検索します。

検索時に取引先を絞り込みたい場合は、
①利用者番号（任意）
（半角英数字 9 文字）
②法人名／個人事業者名（任意）
（全角 100 文字以内／前方一致）
③登録名（任意）
（全角 60 文字以内／前方一致）
を入力してください。
④グループ名※1（任意）
をプルダウンより選択してください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

登録債権金額の使用有無を、
⑤登録債権金額※2 より選択してください。

内容確認※1 ボタンをクリックすると、別ウィンドウで、現在登録されている取引先グループ情報を表示します。

対象となる取引先の**選択**ボタンをクリックしてください。

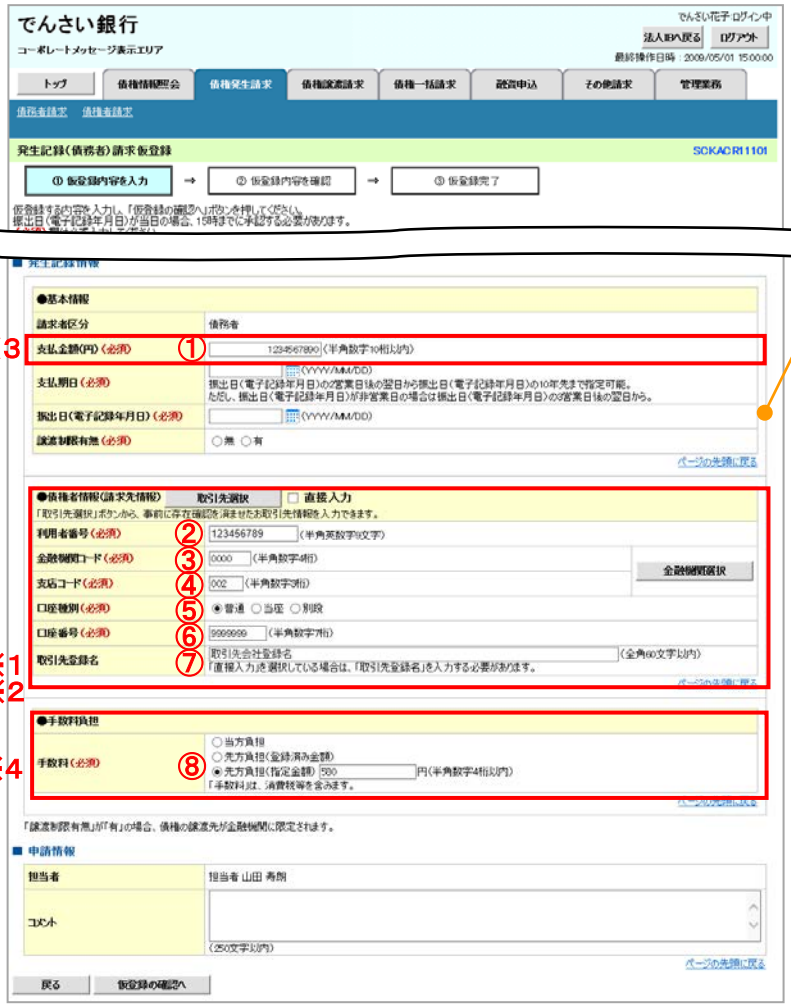
詳細ボタンをクリックすると、別ウィンドウで、対象の取引先情報詳細を表示します。

信組業態は、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」が「利用しない」

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示される項目となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、かつ、発生記録（個別請求、複数両方）の仮登録、仮登録修正画面から遷移した場合に表示される項目となります。

3. 発生記録(債務者)請求仮登録画面(最初の画面と同様の画面です。)



最初の画面に戻り、選択した取引先の
①債権金額／支払金額(円)※3
(半角数字 10 桁以内)
②利用者番号※2
(半角英数字 9 文字)
③金融機関コード
(半角数字 4 桁)
④支店コード
(半角数字 3 桁)
⑤口座種別
⑥口座番号
(半角数字 7 桁)
⑦取引先登録名
(全角 60 文字以内)※1※2
⑧手数料※4
が表示されます。
※1 :取引先登録時に取引先登録名を入力せずに、登録を行った場合は表示されません。

【金融機関様へのご注意】
※2:金融機関利用申込オプションの「口座存在確認の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

信組業態は、「口座存在確認機能の利用有無」が「利用しない」

【金融機関様へのご注意】
※3:金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額(円)」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額(円)」が表示されます。

※4:金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は、「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用しない」

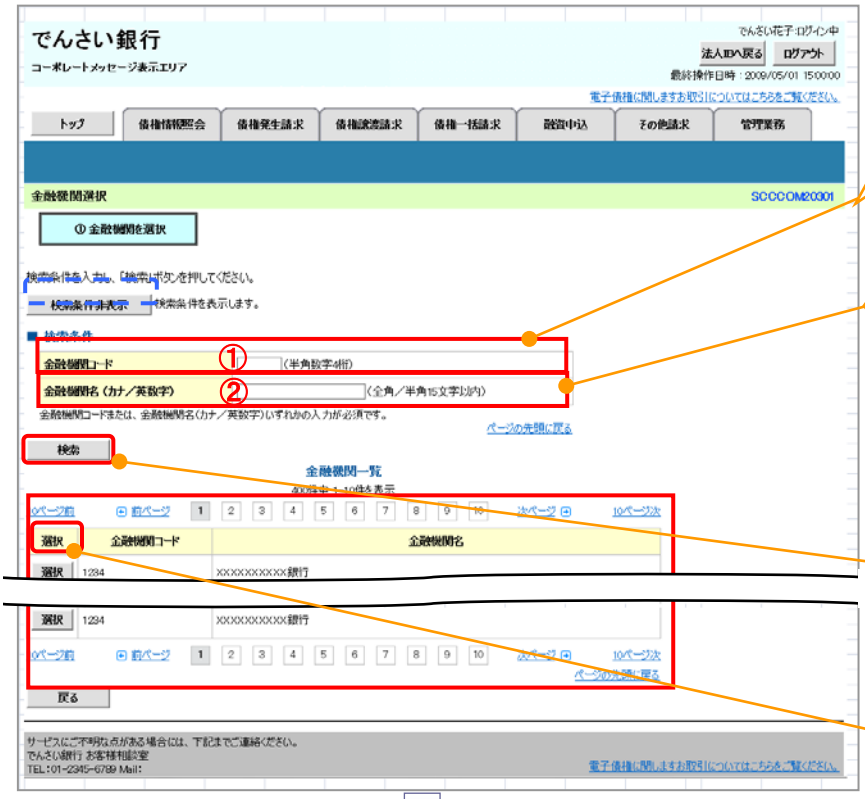
金融機関選択

➢ 金融機関選択ボタンの操作手順を債権発生請求の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録(債務者)請求仮登録画面

①金融機関コード(半角数字 4 桁)
②支店コード(半角数字 3 桁)
を入力するために、
直接入力の**チェックボックス**にチェック
を入れてください。
チェックを入れると、**金融機関選択**ボタ
ンが使用可能になるので、
金融機関選択ボタンをクリックしてくだ
さい。

2. 金融機関選択画面



金融機関を検索します。

①金融機関コード（半角数字 4 桁）
を入力してください。

②金融機関名（カナ／英数字）※1（全角／半角 15 文字以内／前方一致）
を入力してください。
※1 ：入力可能文字は、ひらがな（全角）、カタカナ（全角）、カタカナ（半角）、英数字（全角）、英数字記号（半角）です。漢字は入力することができません。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

対象となる金融機関の選択ボタンをクリックしてください。

3. 支店選択画面

支店を検索します。
ここからの手順は P19 の支店選択と同様です。

前画面で選択した金融機関名を表示します。

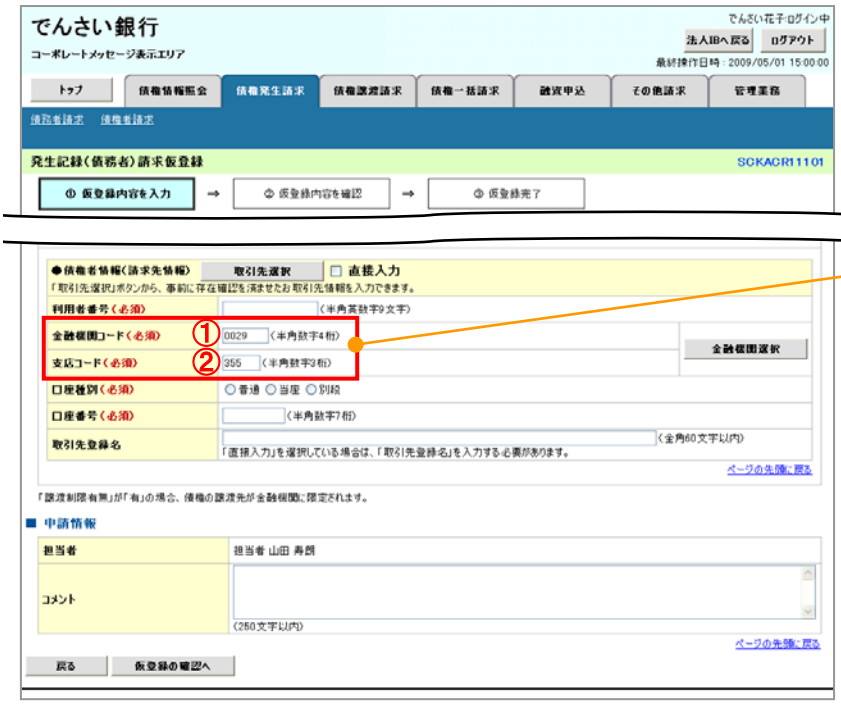
①支店コード（半角数字 3 桁）
を入力してください。

②支店名（カナ／英数字）※1（全角／半角 15 文字以内／前方一致）
を入力してください。
※1 ：入力可能文字は、ひらがな（全角）、カタカナ（全角）、カタカナ（半角）、英数字（全角）、英数字記号（半角）です。漢字は入力することができません。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

対象となる支店の選択ボタンをクリックしてください。

4. 発生記録(債務者)請求仮登録画面(最初の画面と同様の画面です。)

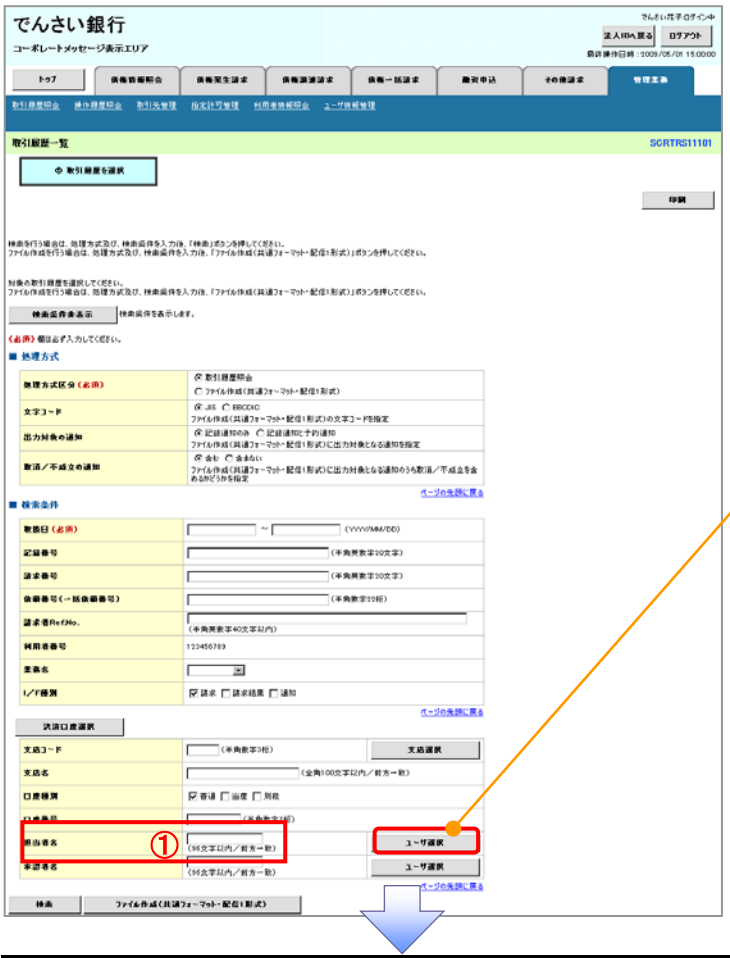


最初の画面に戻り、選択した金融機関と支店の
①金融機関コード(半角数字 4 桁)
②支店コード(半角数字 3 桁)
が表示されます。

ユーザ選択

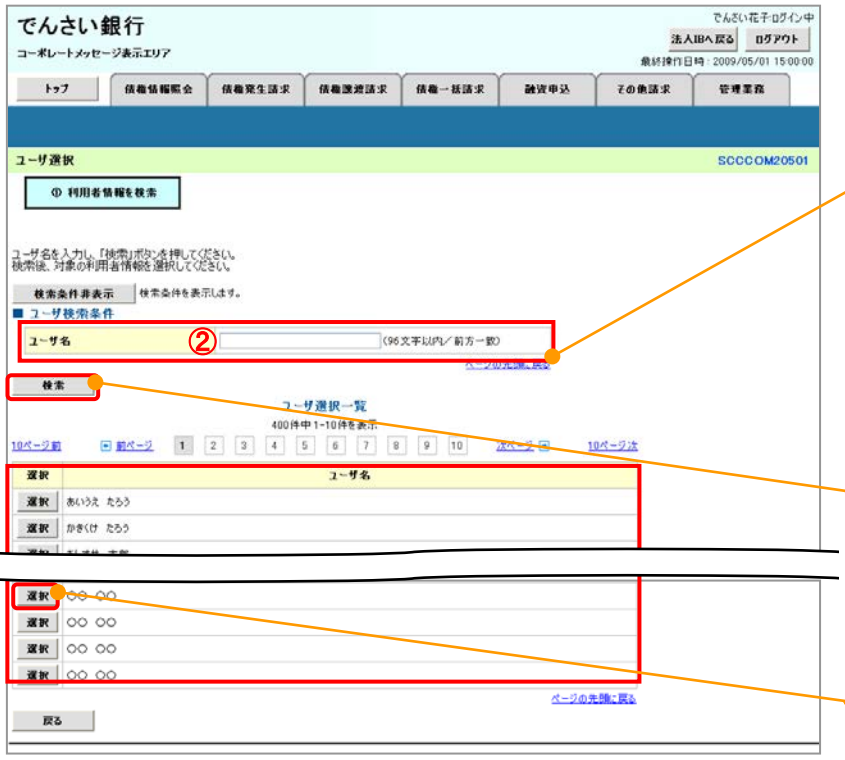
➢ ユーザ選択ボタンの操作手順を取引履歴照会の画面を例として以下に示します。

1. 取引履歴一覧画面



①担当者名(任意)
(96 文字以内／前方一致)※1
を入力するために、
ユーザ選択ボタンをクリックしてください。
※1:半角は96文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

2. ユーザ選択画面



ユーザ名を検索します。

検索時にユーザを絞り込みたい場合は、
②ユーザ名（任意）
（96 文字以内／前方一致）※1
を入力してください。
※1：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

対象となるユーザの**選択**ボタンをクリックしてください。

3. 取引履歴一覧画面（最初の画面と同様の画面です。）

最初の画面に戻り、選択したユーザの
①担当者名（任意）
（96 文字以内／前方一致）※1
が表示されます。
※1：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

印刷機能

➢ 印刷ボタンの操作手順を債権発生請求の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録(債務者)請求仮登録完了画面

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。

印刷する場合は開くボタンをクリックして Adobe Reader で印刷してください。

保存する場合は保存ボタンをクリックして任意の場所に保存してください。

ヒント

印刷ボタンが画面上下 2 箇所に存在する画面がありますが、どちらのボタンを押下しても出力内容に差異はありません。

ソート機能

➢ ソート機能の操作手順を債権譲渡請求の画面を例として以下に示します。

1. 譲渡記録請求対象債権検索画面

並び順を指定の項目で昇順／降順に並び替えます。
手順は以下の通りです。
①プルダウンにて示される項目から選択してください。
②プルダウンにて昇順／降順を選択してください。

③再表示ボタンをクリックしてください。

一覧表示を選択した条件の順番に変更することができます。

計算機能

➢ 計算機能の操作手順を融資申込仮登録の画面を例として以下に示します。

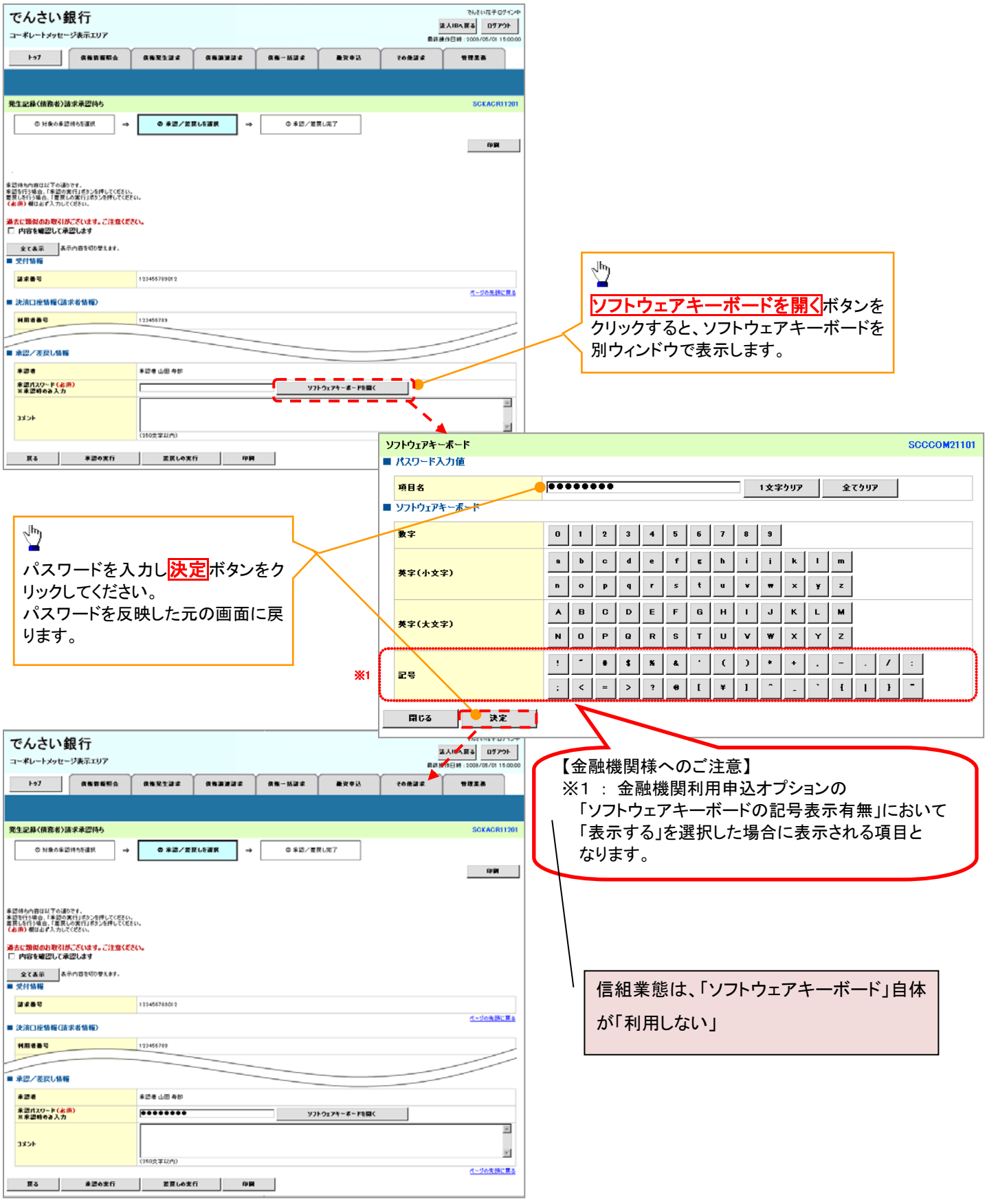
1. 融資申込仮登録画面

①申込金額(円)に金額を入力し、
計算ボタンをクリックすると、
申込基本情報の申込金額(合計)(円)
に金額が表示されます。

ソフトウェアキーボード入力機能

➢ ソフトウェアキーボード入力機能の操作手順を発生記録（債務者）請求承認待ちの画面を例として以下に示します。

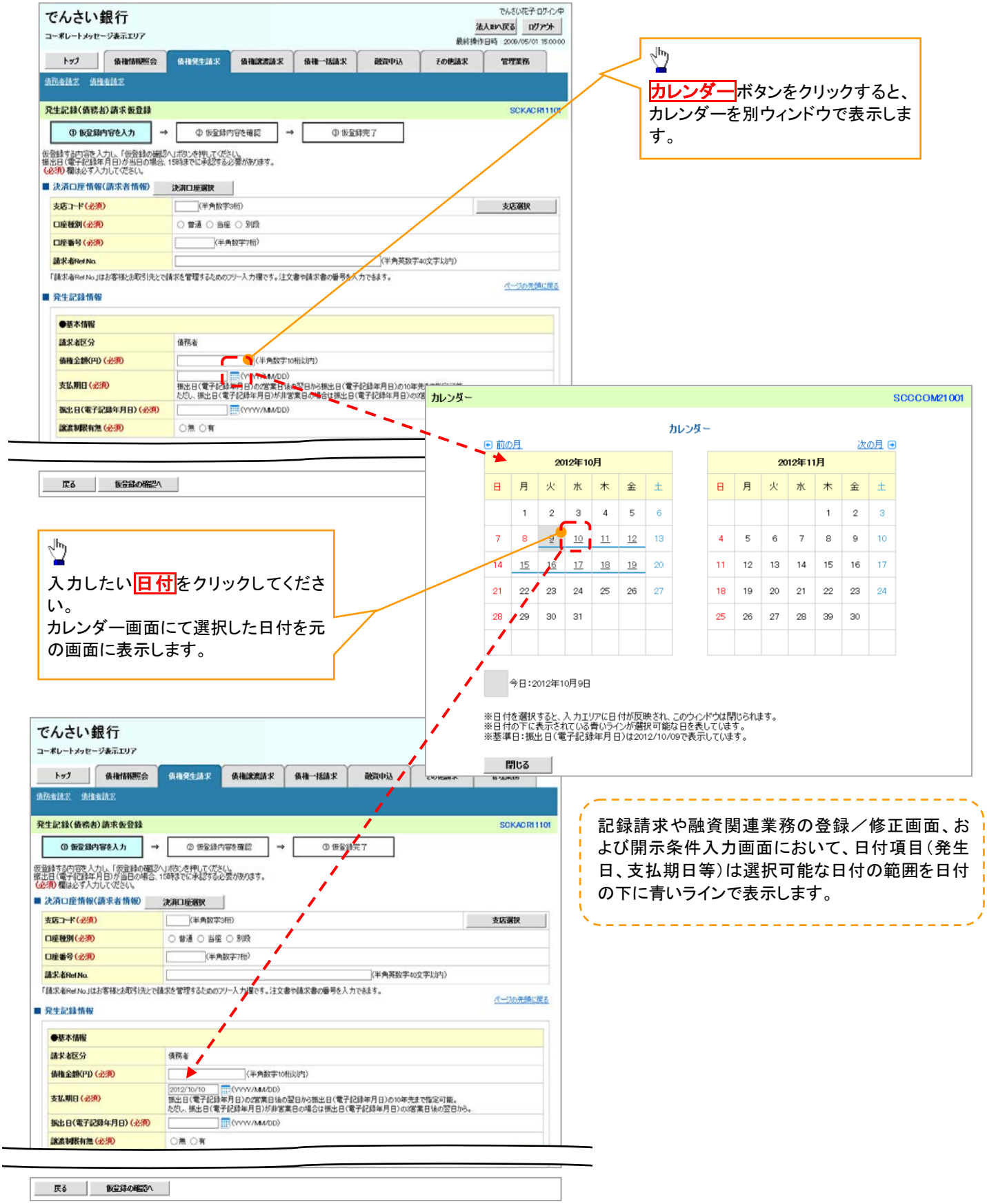
1. 発生記録（債務者）請求承認待ち画面



カレンダー機能

➢ カレンダー機能の操作手順を発生記録（債務者）請求仮登録の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録（債務者）請求仮登録画面



承認者選択

➢ 承認者選択ボタンの操作手順を、ダブル承認（順序あり）の発生記録（債務者）請求仮登録画面を例として以下に示します。

1. 発生記録（債務者）請求仮登録画面

承認者選択ボタンをクリックすると、承認者選択画面を表示します。

ⓘ ご注意事項

操作中のユーザを、承認者に選択することはできません。

2. 承認者選択画面

対象となるユーザの選択ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録(債務者)請求仮登録画面(最初の画面と同様の画面です。)

最初の画面に戻り、選択したユーザの**一次承認者名(必須)**が表示されます。

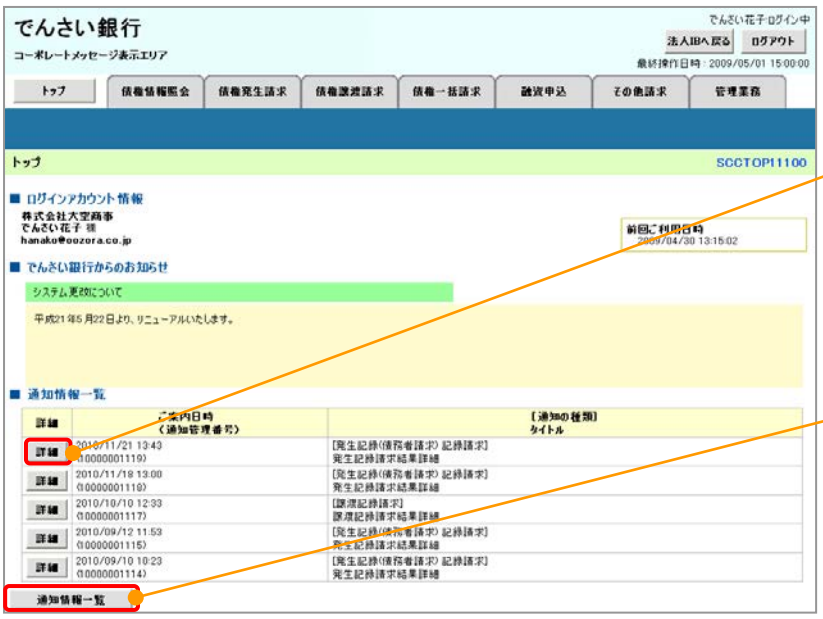
通知情報管理

❖概要

✓ でんさいネットからの通知情報などの一覧を表示し、一覧から選択することで、詳細内容を確認します。

➢ ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

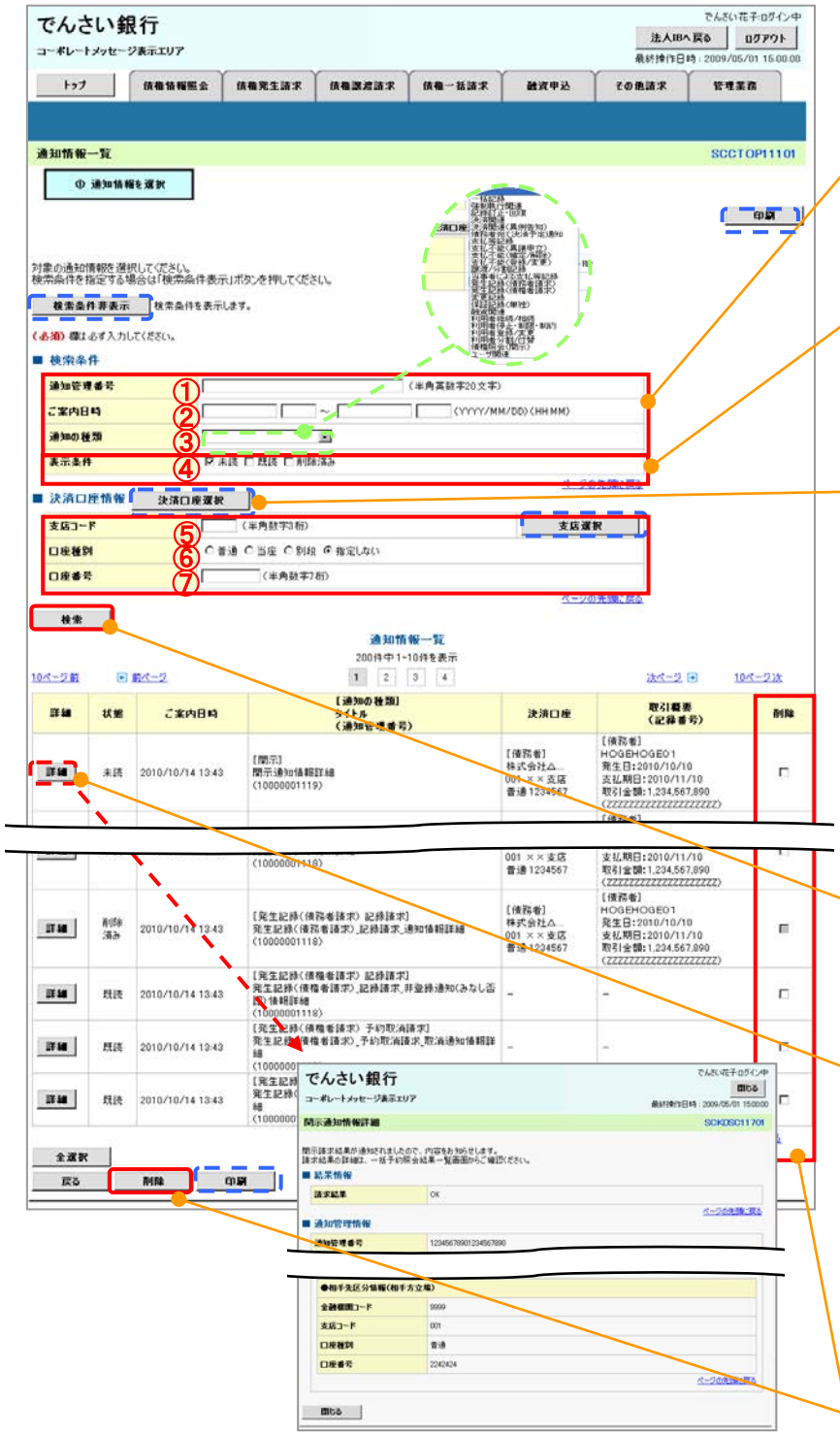
1. トップ画面



トップ画面に表示されている通知を確認する場合は**詳細**ボタンをクリックしてください。

上記以外の通知内容を確認する場合は**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 通知情報一覧画面



検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)
①通知管理番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※1
②ご案内日時(任意)
(YYYY/MM/DD)(HH:MM)
③通知の種類(任意)
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。

④表示条件(任意)
表示条件の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

決済口座選択ボタンをクリックし、決済口座を選択すると⑤～⑦が表示されます。
☞P15『共通機能』

ヒント
確認対象の通知を特定するための検索方法として受信したメールの**①通知管理番号**を入力することで対象の通知を特定することが可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象通知の詳細情報を別ウィンドウで表示します。
通知内容をご確認ください。

削除をする場合は、削除する通知の**チェックボックス**にチェックを入れ、**削除**ボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項
通知情報一覧画面における最大表示件数は1,000件までとなります。ご案内日時から92日間経過したものは表示されません。また検索した結果が1,000件を超えた場合も表示されません。

通知情報に重要度を表示する場合

➢ ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面

信組業態未利用機能

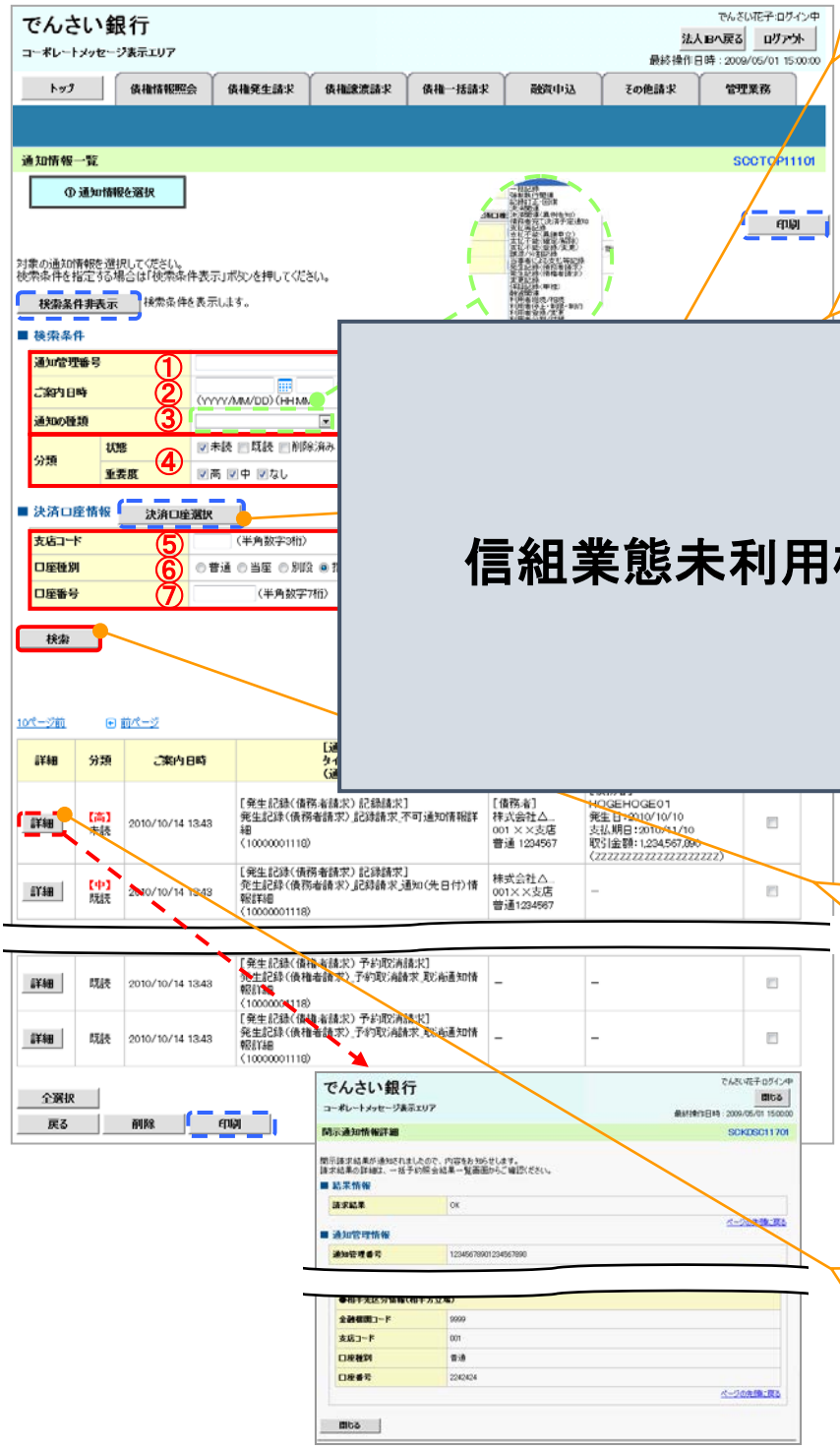
【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「通知一覧の重要度による検索・ソート機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に提供する機能となります。

通知を以下の順に表示します。
・重要度（降順）
（通知ごとに重要度を表示します。）
降順）
号（降順）

示されている通知を確認
詳細ボタンをクリックしてく

通知内容を確認する場合は
覧ボタンをクリックしてくだ

2. 通知情報一覧画面



信組業態未利用機能

検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)
①通知管理番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※1
②ご案内日時(任意)
(YYYY/MM/DD)(HH:MM)
③通知の種類(任意)
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。

④分類(任意)
チェックボックスにチェ
い。

タンをクリックし、
すると⑤～⑦が表示さ

』

特定するための検索
メールの**①通知管理**
で対象の通知を特定
することが可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

ヒント
分類(重要度)、ご案内日時、通知の種類により通知を並び替えることが可能です。
(通知ごとに重要度を表示します。)
手順は ☞ P15『共通機能』

詳細ボタンをクリックすると、対象通知の詳細情報を別ウィンドウで表示します。
通知内容をご確認ください。

ⓘ ご注意事項
通知情報一覧画面における最大表示件数は1,000件までとなります。ご案内日時から92日間経過したものは表示されません。また検索した結果が1,000件を超えた場合も表示されません。

通知情報(「重要度」の判断基準)

ヒント

通知情報における「重要度」の判断基準を以下に示します。

「重要度」の判断基準

項番	「重要度」の判断基準		重要度
	①定例／異例	②後続事務の有無	
1	異例	-	高
2			中
3			なし

信組業態未利用機能

① 定例／異例

(a) 定例

・ 日々計画的に

・ 日々計画的で が想定されるもの

(b) 異例

・ 想定外のイベ

・ 通常の手続き

② 後続事務の有無

「判断基準①＝異例」の場合は、必ず後続事務が発生する想定のため、「判断基準①＝定例」の場合のみ後続事務の有無で重要度を細分化する。

(a) 有

・ 通知情報の内容を確認の上、他画面への遷移や、後続事務が想定されるもの

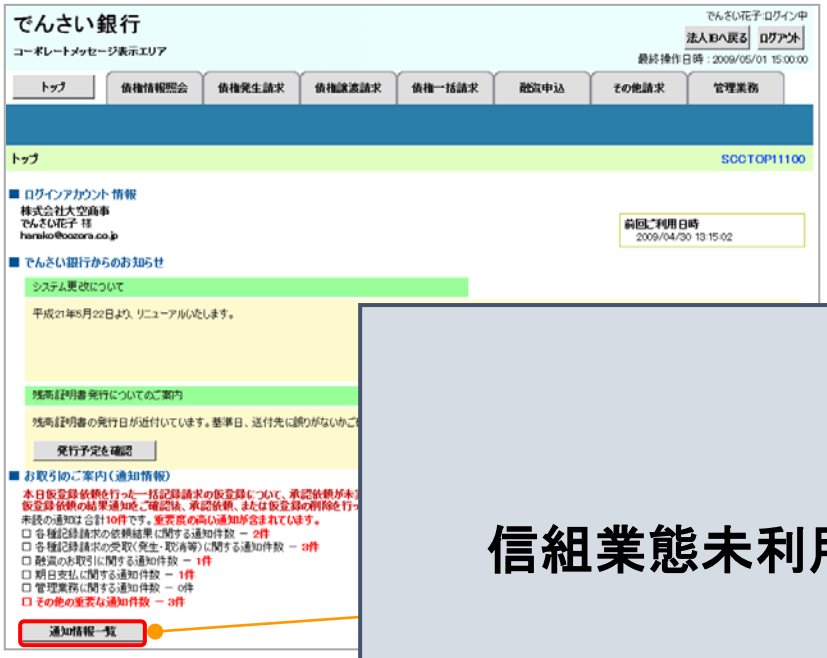
(b) 無

・ 後続事務がなく、内容を確認するのみの通知

通知の種類(概要)を表示し、未既読管理を利用する場合

➢ ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面

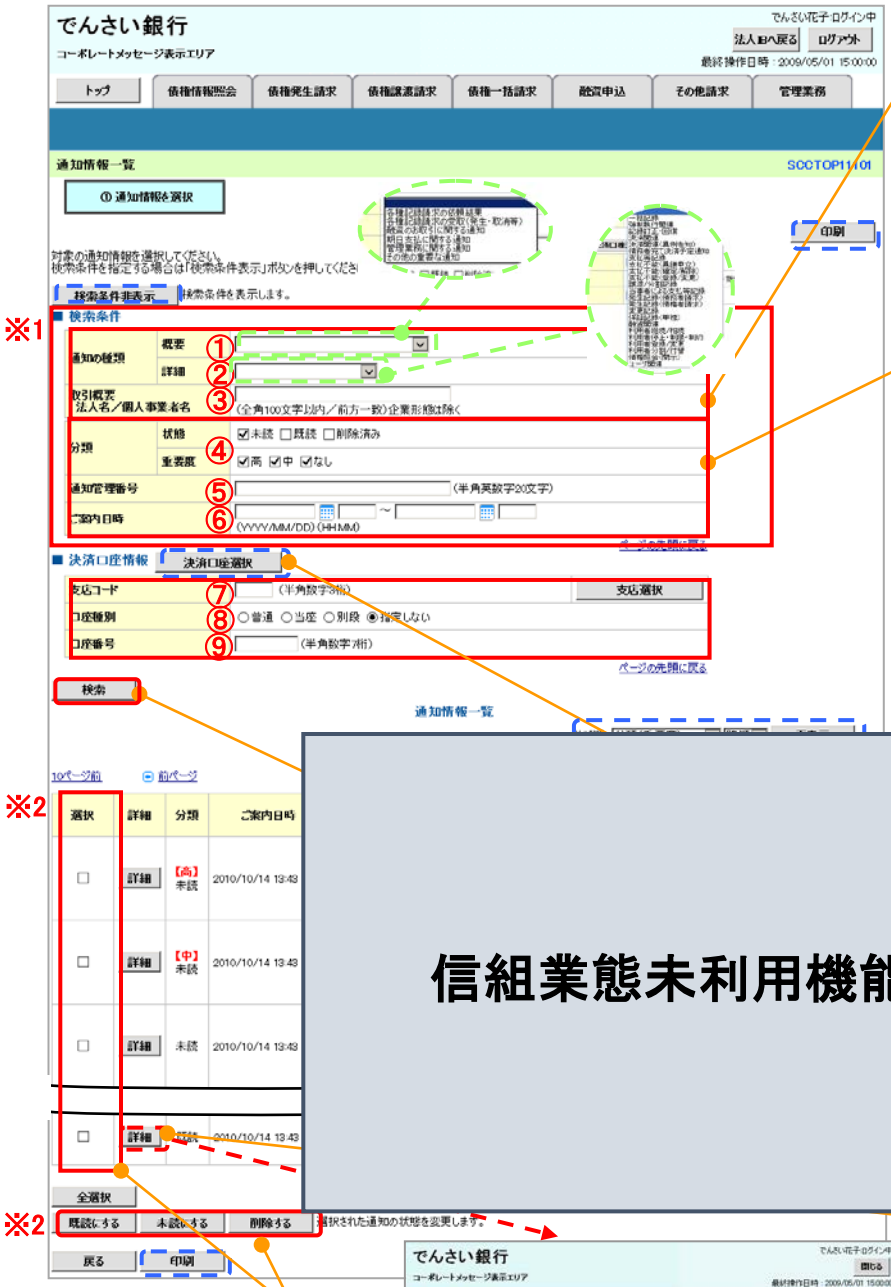


信組業態未利用機能

する場合は**通知情報**
ックしてください。

【金融機関様へのご注意】
ここでは、金融機関利用申込オプション「トップ画面／通知一覧の概要表示機能の利用有無」および「通知状態の一括更新機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合の仕様について説明します。
金融機関利用申込オプション「トップ画面／通知一覧の概要表示機能の利用有無」および「通知状態の一括更新機能の利用有無」において、「利用しない」を選択した場合の仕様については、
P29 または P30-1 をご参照ください。

2. 通知情報一覧画面



信組業態未利用機能

①通知の種類(概要)(任意)
②通知の種類(詳細)(任意)
③取引概要　法人名／個人事業者名
(任意)
を入力してください。

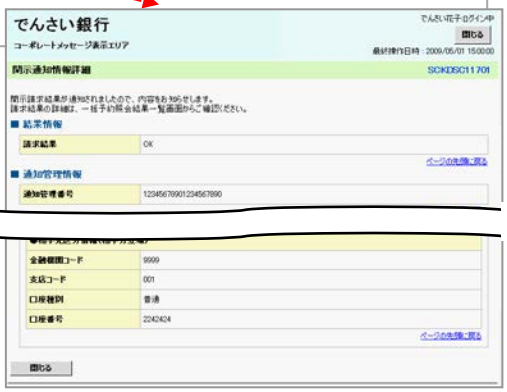
④分類(任意)
状態、重要度の**チェックボックス**にチェックを入れてください。
⑤通知管理番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※3
⑥ご案内日時(任意)
(YYYY/MM/DD)(HH:MM)
を入力してください。
※3 ：英字については大文字のみ入力可能です。

ヒント
確認対象の通知を特定するための検索方法として受信したメールの**⑤通知管理**
力することで対象の通知を特定
が可能です。

座選択ボタンをクリックし、
座を選択すると⑦～⑨が表示さ
☞P15『共通機能』

タンをクリックすると、検索結果
表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象通知の詳細情報を別ウィンドウで表示します。



通知の状態を変更する場合は、対象通知の**チェックボックス**にチェックを入れ、**既読にする**ボタン、**未読にする**ボタン、**削除する**ボタンのいずれかをクリックしてください。

ヒント
分類(重要度)、ご案内日時、通知の種類(概要)、通知の種類(詳細)により通知を並び替えることが可能です。
(通知ごとに重要度を表示します。)

ⓘ ご注意事項
通知情報一覧画面における最大表示件数は1,000件までとなります。ご案内日時から92日間経過したものは表示されません。また検索した結果が1,000件を超えた場合も表示されません。

ヒント

通知情報における「通知の種類（概要）」の分類と、分類する際の考え方について、以下に示します。

- 「通知の種類（概要）」の分類と考え方

項番	「通知の種類（概要）」の分類	考え方
1	各種記録請求の依頼結果に関する通知	発生記録や譲渡記録等、自身が請求者として取引を行った際の通知は当分類とする。
2	各種記録請求の受取（発生・取消等）に関する通知	発生記録や譲渡記録等、自身が被請求者として取引結果を受領する際の通知は当分類とする。
3	融資のお取引に関する通知	融資申込や審査（謝絶）に関する通知は当分類とする。
4	期日支払に	
5	管理業務に	に関する通知は当分類
6	その他の重	回復といった異例な通

信組業態未利用機能

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプション「トップ画面／通知一覧の概要表示機能の利用有無」において、
「利用する」を選択した場合の仕様となります。「利用しない」を選択した場合については、
P30 または P30-2 をご参照ください。
※2：金融機関利用申込オプション「通知状態の一括更新機能の利用有無」において、
「利用する」を選択した場合の仕様となります。「利用しない」を選択した場合については、
P30 または P30-2 をご参照ください。

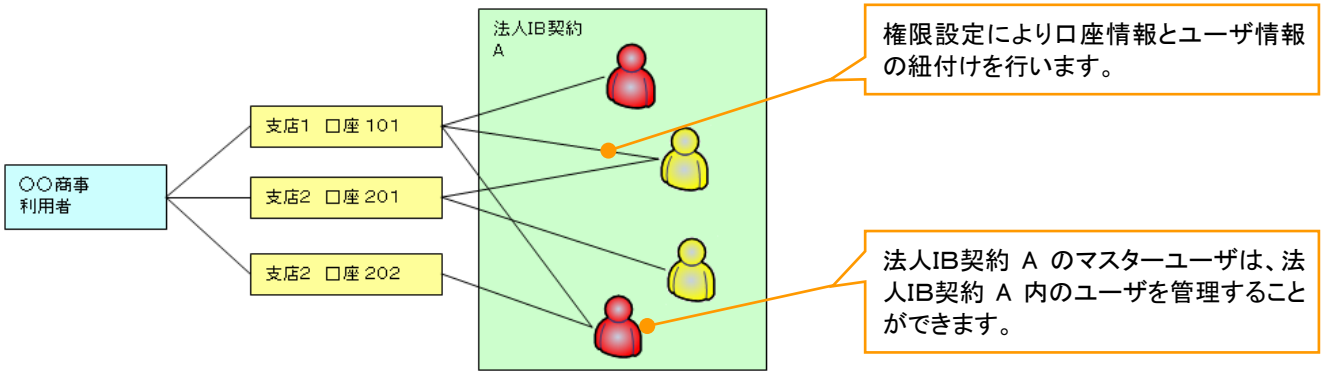
ユーザについて

ユーザはマスターユーザと一般ユーザの 2 種類存在します。

ユーザの種類	説明
マスターユーザ	自分自身を含めた全てのユーザを管理することができるユーザ。
一般ユーザ	マスターユーザによって管理され、業務権限が付与されたユーザ。

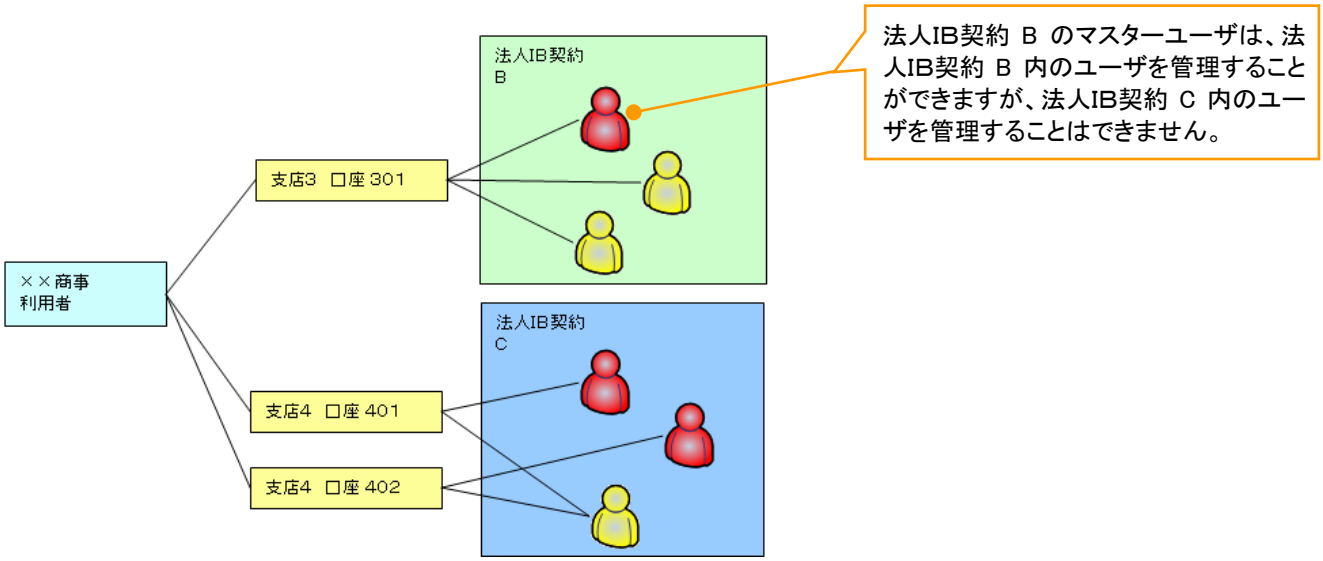
➢ 法人IB契約パターンと≪電子記録債権取引システム≫との紐付けについて

【1 企業に対する法人IB契約が 1 契約の場合の例】



【1 企業に対する法人IB契約が複数契約の場合の例】

法人IB契約ごとに利用できる口座を紐付けることができます。※1

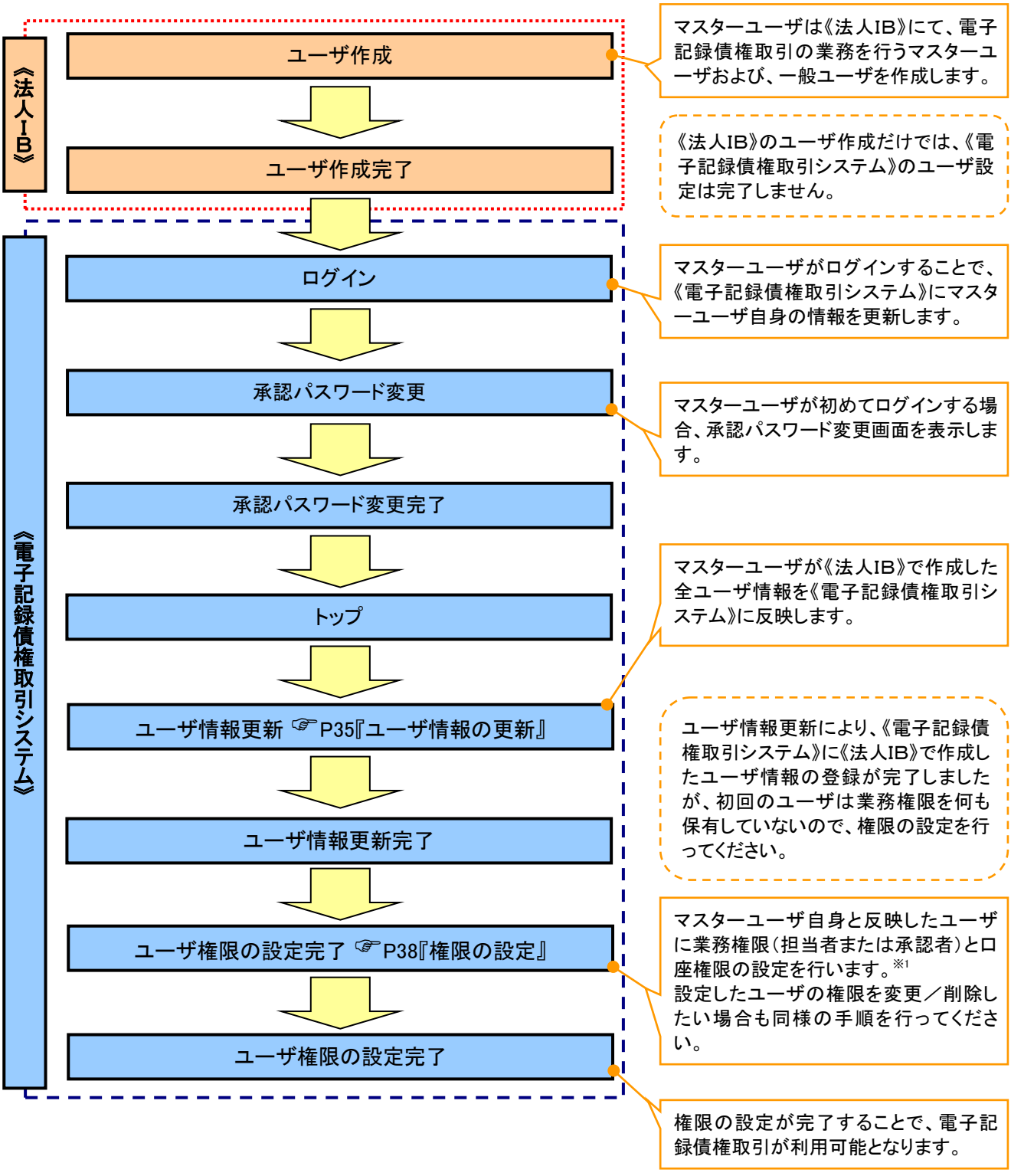


ⓘ ご注意事項

※1 :1口座に複数の法人IB契約を設定することはできません。また、法人IB契約と口座の紐付けについては、申込書にもとづいて金融機関側にて行います。

ユーザ設定の流れ

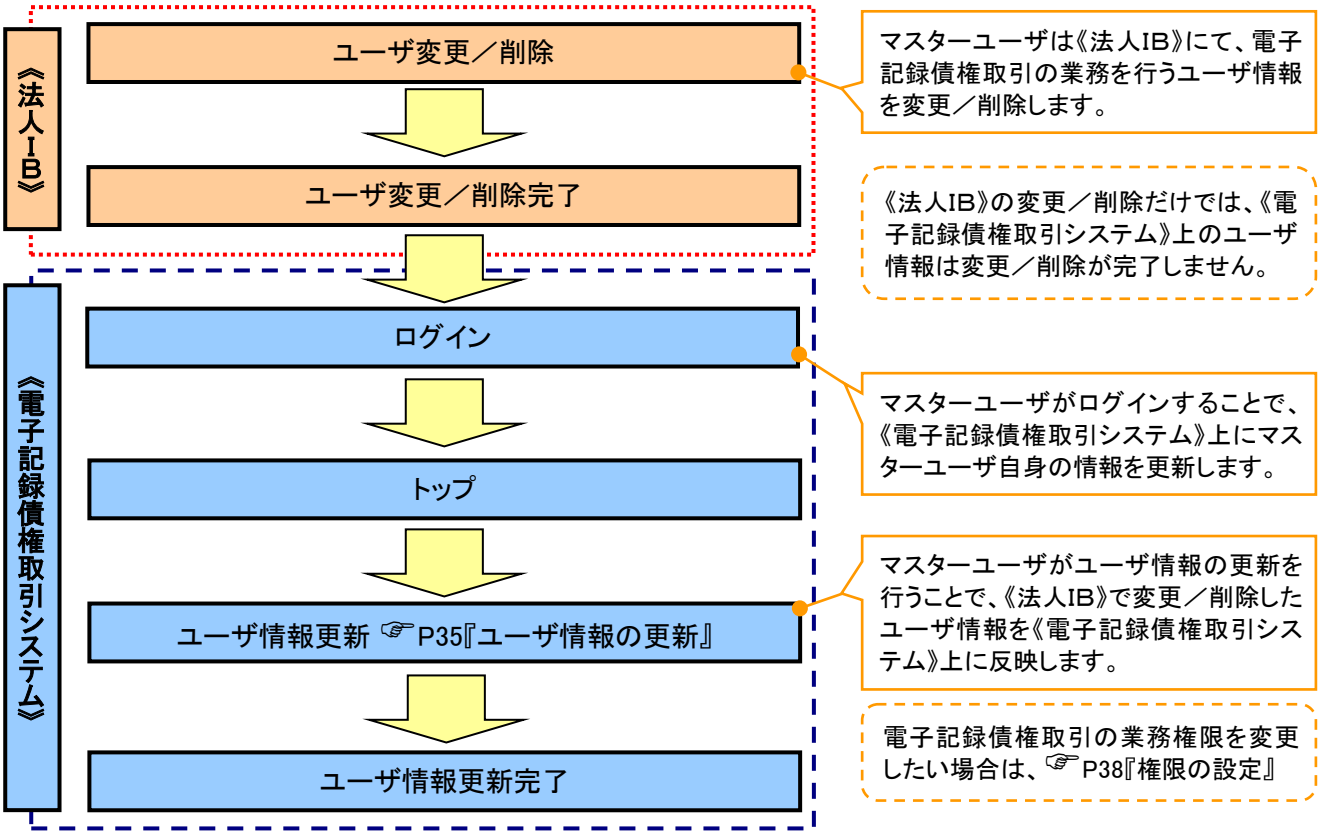
➢ マスターユーザが初回に行うユーザ設定する場合の流れ



ⓘ ご注意事項

※1 ：マスターユーザは、作成するユーザに対して、自分自身が持っていない権限も付与することができます。

➢ マスターユーザがユーザ情報を変更／削除設定する場合の流れ



◆ マスター、一般ユーザの実施可能取引について

マスターユーザが管理対象ユーザ（自分自身・他のマスターユーザ・一般ユーザ）に対して、《電子記録債権取引システム》上で実施できる項目を示します。また、一般ユーザが実施できる項目を示します。

ユーザ種別	管理対象ユーザ	実施可能取引					
		ユーザ登録	ユーザ変更		ユーザ削除	ユーザ照会	承認パスワード変更（自分自身）
			ユーザ権限	承認パスワード初期化			
マスターユーザ	自分自身	○※1	○	×	×	○	○
	他のマスターユーザ	○※2	○	○	○※2	○	
	一般ユーザ	○※2	○	○	○※2	○	
一般ユーザ	自分自身	○※1	×	×	×	×	○

ⓘ **ご注意事項**

※1 ：ログインすることで、《電子記録債権取引システム》上に自分自身の情報を登録します。

※2 ：マスターユーザがユーザ情報の更新を行うことで、《電子記録債権取引システム》上のユーザ情報を登録／削除します。

◆ユーザの初期状態

ユーザが初期状態で保有している利用可能な取引です。削除することはできません。

ユーザの種類	利用可能な取引
マスターユーザ	・ユーザの変更 ・ユーザの更新 ・ユーザの照会 ・承認パスワード初期化 ・企業情報の変更
全ユーザ （マスターユーザ、一般ユーザ）	・自分自身の承認パスワード変更 ・自分自身の操作履歴照会 ・取引先照会 ・通知情報照会 ・一括記録（結果一覧照会）※1 ・企業情報の照会

◆承認不要業務

担当者と承認者の区別がなく、承認の必要の無い取引です。※8

業務	利用可能な取引
利用者情報照会	利用者情報照会
取引先管理	取引先管理（登録／変更／削除） 取引先管理（ファイル登録） 取引先グループ管理（登録／変更／削除） 取引先グループ管理（所属変更）
取引履歴照会	取引履歴照会
操作履歴照会 ※2	操作履歴照会
債権照会（開示）	開示（およびダウンロード） 受取債権／入金予定／支払予定の確認
融資申込	融資申込照会 ※4※5

◆承認対象業務

対象業務の担当者権限を保有した場合、その取引の仮登録を行うことができます。
対象業務の承認者権限を保有した場合、その取引の仮登録を承認することができます。※8

業務	利用可能な取引
記録請求	・債権発生請求（債務者請求） ・債権発生請求（債権者請求） ・債権譲渡請求 ・分割記録請求 ・債権一括請求 ・債権一括予約取消請求 ・変更記録請求 ・保証記録請求 ・支払等記録請求 ・取引先管理（登録／変更／削除）※3※5 ・取引先管理（ファイル登録）※3※5 ・取引先グループ管理（登録／変更／削除）※3※5 ・取引先グループ管理（所属変更）※3※5 ・承認未承認状況一覧 ※5 ・限度額一覧照会 ※7
融資申込	・割引申込 ・譲渡担保申込 ・融資申込照会 ※5 ・承認未承認状況一覧 ※5 ・限度額一覧照会 ※7
指定許可管理	・指定許可管理（登録／変更／解除） ・承認未承認状況一覧 ※5
ダイヤルアップ集配信	・債権一括請求（ダイヤルアップ集配信）※7 ・債権一括請求（ダイヤルアップ集配信）の一括取消 ・一括記録請求仮登録結果通知の照会 ※6 ・限度額一覧照会 ※7 ・承認未承認状況一覧 ※5

◆担当者権限／承認者権限

担当者／承認者	説明
担当者権限	電子記録債権の取引を仮登録または差戻しされた取引を修正／削除する権限
承認者権限	担当者が行った仮登録を、承認／差戻し（削除）する権限

ⓘ ご注意事項

※1 ：口座権限が必要となります。
※2 ：自分自身の操作履歴照会の場合、権限は不要です。
※3 ：記録請求権限が付与された場合、取引先管理も利用可能になります。
※4 ：割引業務、譲渡担保業務のどちらかを保有していれば、利用可能になります。
※5 ：担当者権限／承認者権限に関係なく、利用可能です。
※6 ：担当者権限を保有している場合のみ、利用可能です。
※7 ：承認者権限を保有している場合のみ、利用可能です。
※8 ：マスタユーザが自身の権限変更を行った場合は、即時利用可能になります。
以外の場合、再ログイン後利用可能になります。

ユーザ設定の手順

❖概要

✓電子記録債権取引の操作を行うユーザ情報を管理します。

✓ユーザ情報の管理は、マスターユーザが行います。

✓マスターユーザは、定期的にユーザ情報の更新を行ってください。例えばメールアドレスが古い場合、メールが届かないことがあります。

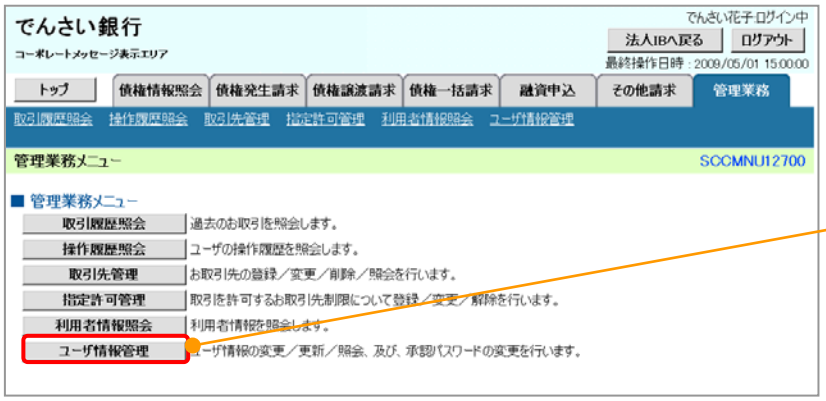
❖事前準備

✓ご自身の「承認パスワード」が必要です。

ユーザ情報の更新

➢ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面



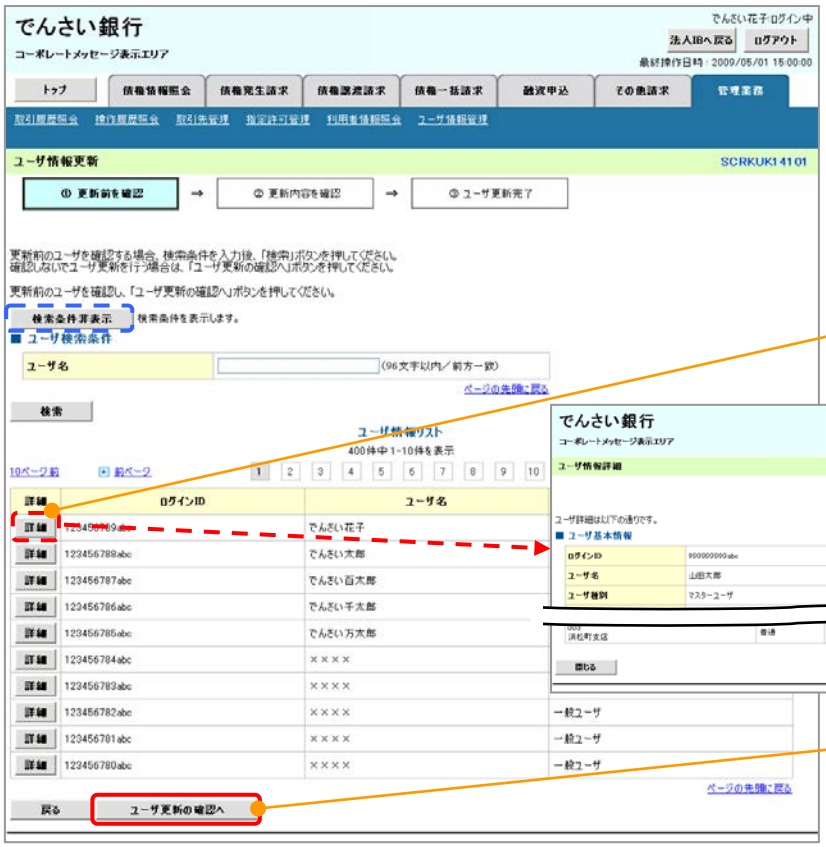
ユーザ情報管理ボタンをクリックしてください。

2. 企業ユーザ管理メニュー画面

定期的に《法人IB》のユーザ情報の反映を行ってください。

更新ボタンをクリックしてください。

3. ユーザ情報更新画面



ユーザ情報の一覧を表示します。

マスターユーザはログイン時、自動登録になります。初回の場合は、マスターユーザの情報しか存在しません。

詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示します。

《法人IB》からユーザ情報を取得するために、**ユーザ更新の確認へ**ボタンをクリックしてください。

4. ユーザ情報更新確認画面

《法人IB》のユーザ情報の反映を確認します。

ユーザ更新の実行をすることで、追加になるユーザのリストです。
内容を確認してください。

①確認用承認パスワード《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

ユーザ更新の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

5. ユーザ情報更新完了画面

【ユーザ情報管理メニューに戻る場合】
ユーザ情報管理メニューへボタンをクリックしてください。

【ユーザ情報を変更する場合】
ユーザ情報の変更へボタンをクリックしてください。

✓ ユーザ情報の更新が完了となります。※1

ヒント
更新により追加となったユーザについては権限が付与されていません。
権限の設定を行う必要がありますので、**ユーザ情報の変更へ**ボタンをクリックしてください。
権限の設定手順は、☞P38『権限の設定』

信組業態は、「ユーザ権限初期設定への誘導機能の利用有無」が「利用なし」となります。

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「ユーザ権限初期設定への誘導機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、追加ユーザが存在すると、「トップへ戻る」ボタン、「ユーザ情報管理メニューへ」ボタンが非表示になり、権限の設定忘れを防止しやすくなります。

ⓘ ご注意事項
※1 :《法人 IB》契約を跨ったユーザ管理は行えません。複数の《法人 IB》契約をもっている場合は、それぞれのマスターユーザでユーザ情報の更新を行う必要があります。

ユーザ情報の更新（ログイン時）

1. ユーザ情報更新確認画面

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「企業ユーザ情報更新強制遷移利用有無」が「利用有」の場合に提供する機能となります。

信組業態未利用機能

期間ユーザ情報の更新が行われ

かつ、マスターユーザでログインし

合、ログイン時に《法人IB》のユ

情報の反映を確認します。

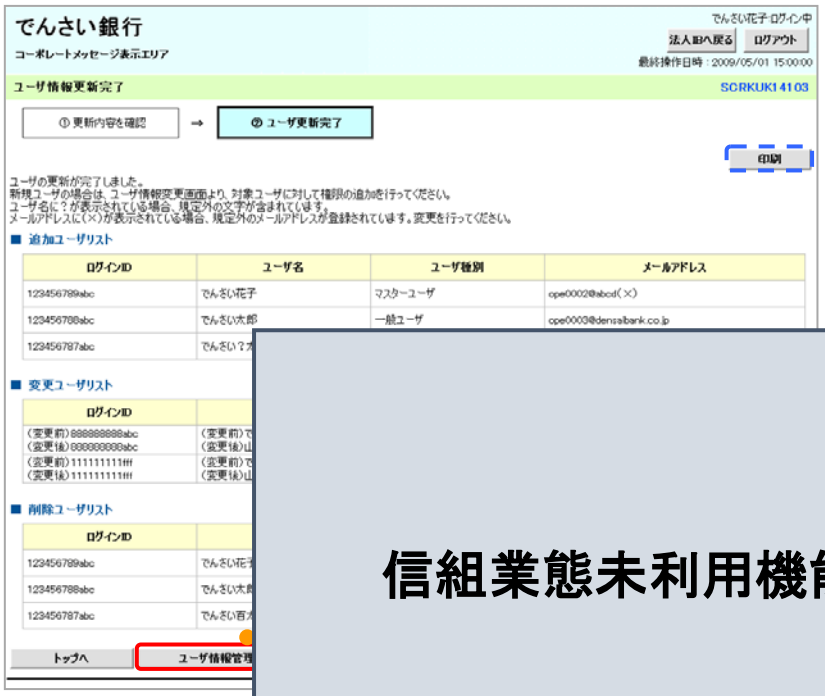
ザ更新の実行をすることで、追加、
、削除になるユーザのリストです。
を確認してください。

①確認用承認パスワード《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

ユーザ更新の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

2.　ユーザ情報更新完了画面



信組業態未利用機能

ﾞ情報管理メニューに遷移する場

情報管理メニューへボタンをク
てください。

ﾞ情報を変更する場合】
情報の変更へボタンをクリック
してください。

✓ ユーザ情報の更新が完了となります。※1

ヒント

更新により追加となったユーザについては権限が付与されていません。
権限の設定を行う必要がありますので、ユーザ情報の変更へボタンをクリックしてください。
権限の設定手順は、☞P38『権限の設定』

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「ユーザ権限初期設定への誘導機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、追加ユーザが存在すると、「トップへ戻る」ボタン、「ユーザ情報管理メニューへ」ボタンが非表示になり、権限の設定忘れを防止しやすくなります。

ⓘ ご注意事項

※1　:《法人 IB》契約を跨ったユーザ管理は行えません。複数の《法人 IB》契約をもっている場合は、それぞれのマスターユーザでユーザ情報の更新を行う必要があります。

権限の設定

1. 企業ユーザ管理メニュー画面

変更ボタンをクリックしてください。

2. ユーザ情報検索画面

権限の変更を行うユーザを選択します。

【ユーザを絞り込みたい場合】
①ログイン ID（任意）
（半角 30 文字以内／前方一致）
②ユーザ名（任意）
（96 文字以内／前方一致）※1
のどちらかまたは両方を入力してください。
※1 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示します。

権限を設定する対象ユーザの**変更**ボタンをクリックしてください。

3. ユーザ情報変更画面

ユーザに業務権限、口座権限設定します。

承認パスワードを初期化する場合、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

承認不要業務の権限を設定します。
設定する業務の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

承認対象業務の権限を設定します。
設定する業務の担当者または承認者の**チェックボックス**にチェックを入れてください。
※担当者と承認者の双方に権限を設定することも可能です。

取引一回当たりの限度額を設定します。
設定する業務の取引一回当たり限度額を入力してください。

メール受信有無を設定します。
メールの分類ごとに受信するか否かを**ラジオボタン**より選択してください。

口座権限を設定します。
設定する口座の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

4.　初期承認パスワード設定画面

初期承認パスワードを設定します。

4. 初期承認パスワード設定画面は、以下の場合に表示します。
(1)一般ユーザの業務権限に、初めて承認者権限を設定した場合
(2)承認パスワードを初期化する場合

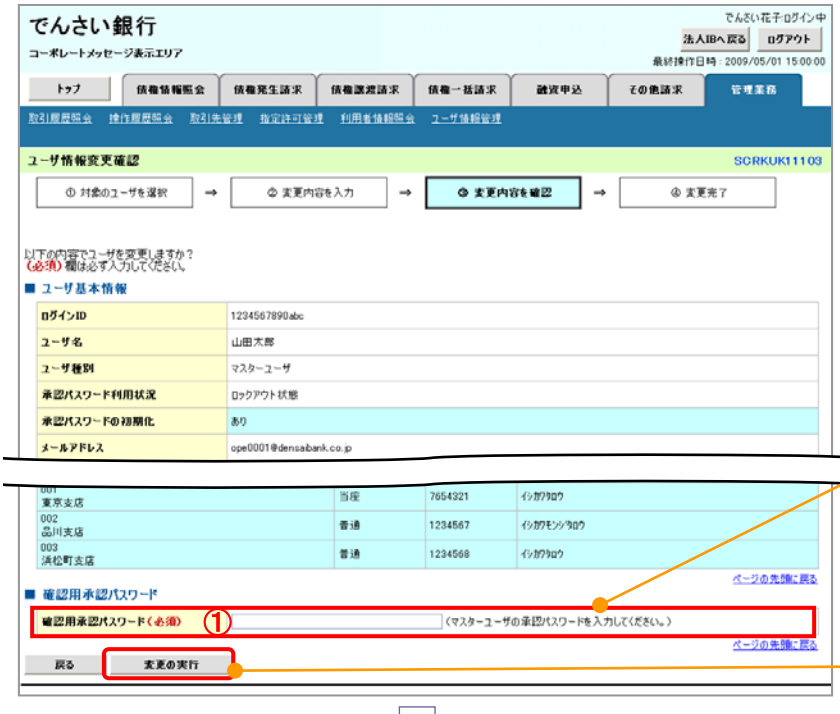
その他の場合は、5. ユーザ情報変更確認画面を表示します。

①初期承認パスワード《6 桁※1～12 桁》
②初期承認パスワード(再入力)
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

5.　ユーザ情報変更確認画面



設定したユーザ情報を確認します。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

①確認用承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

【金融機関様へのご注意】
※1　:最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

6.　ユーザ情報変更完了画面

6.

✓ ユーザの権限設定が完了しました。

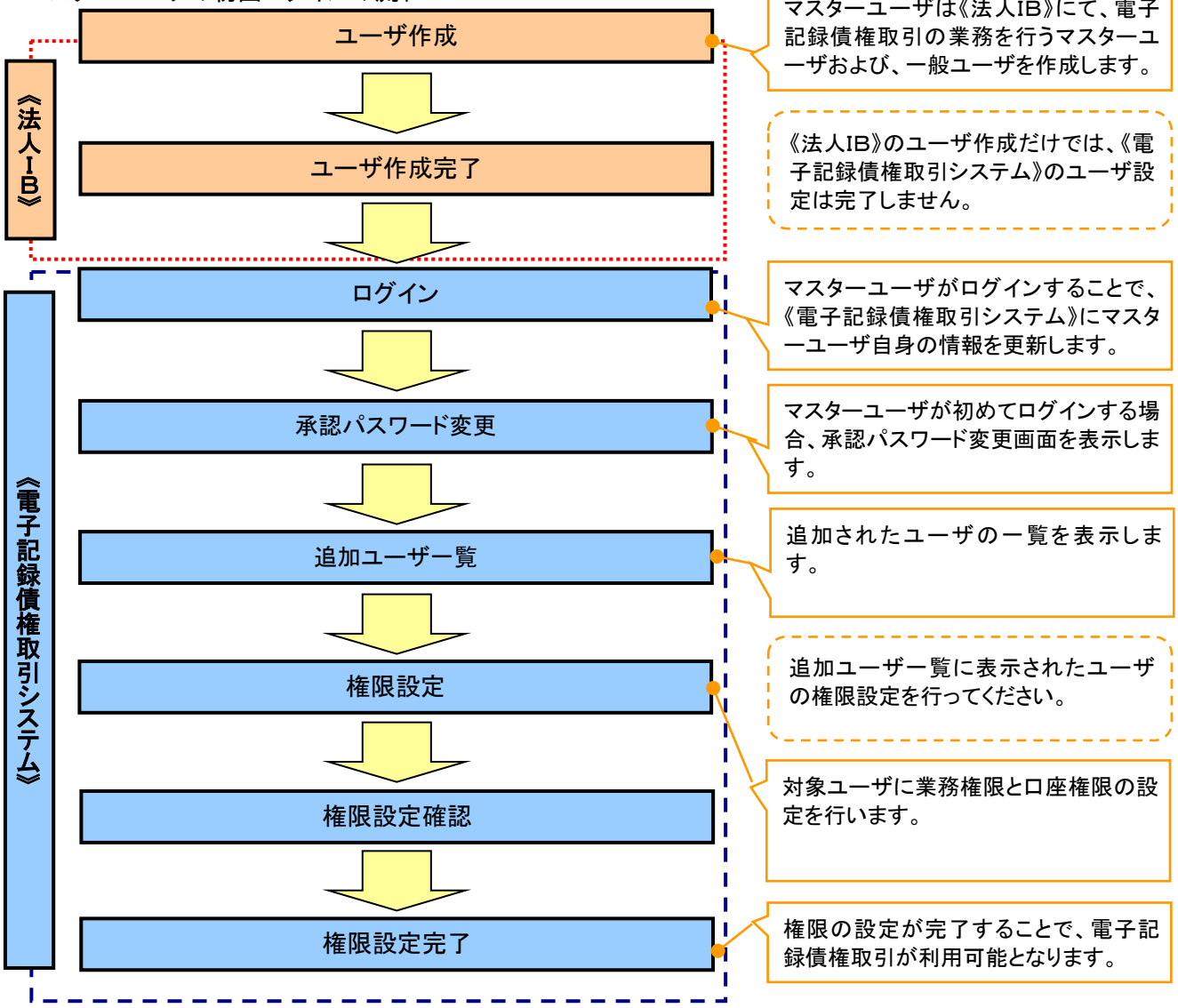
【ユーザ情報管理メニューに戻る場合】
ユーザ情報管理メニューへボタンをクリックしてください。

【ユーザ情報を変更する場合】
ユーザ情報の変更へボタンをクリックしてください。

ヒント
続けてユーザ情報の変更を行う場合は、**ユーザ情報の変更へ**ボタンをクリックしてください。

ユーザ設定の流れ（簡略化）※1

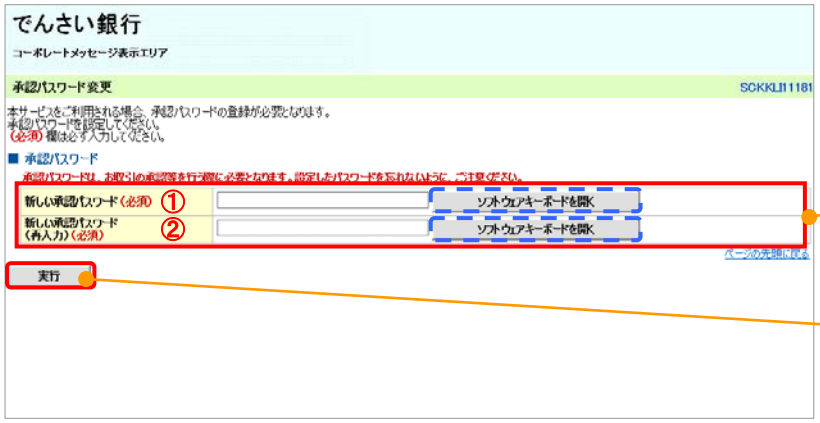
➢ マスターユーザの初回ログインの流れ



【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「ログイン時ユーザ情報設定簡略化機能の利用有無」が「利用する」の場合。

ユーザ情報の設定（簡略化）※1

1. 承認パスワード変更画面



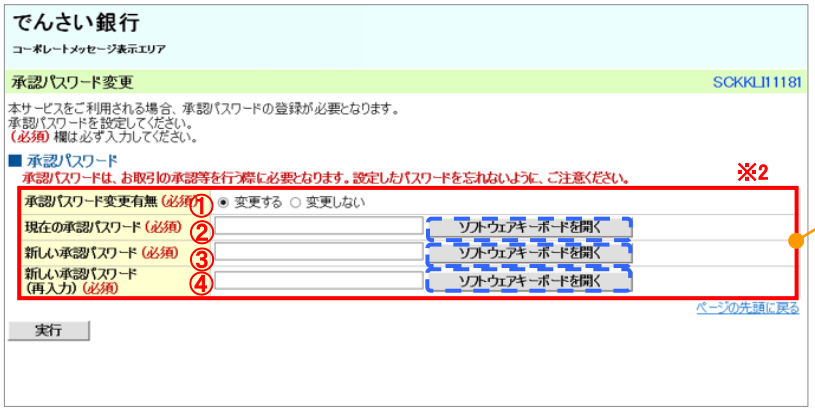
承認パスワードを入力します。

承認パスワードの
①新しい承認パスワード
《6 桁※3～12 桁》
②新しい承認パスワード（再入力）
《6 桁※3～12 桁》を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

ヒント

承認パスワード有効期限切れの場合は以下の画面を表示します。



承認パスワード※2 の
①承認パスワード変更有無
②現在の承認パスワード
《6 桁※3～12 桁》
③新しい承認パスワード
《6 桁※3～12 桁》
④新しい承認パスワード（再入力）
《6 桁※3～12 桁》を入力してください。

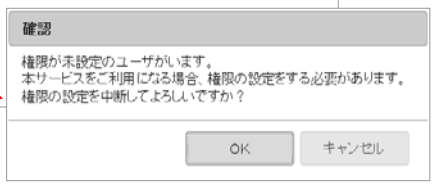
【金融機関様へのご注意】

※1 ：金融機関利用申込オプションの「ログイン時ユーザ情報設定簡略化機能の利用有無」が「利用する」の場合。

※2 ：本画面の表示内容については、金融機関利用申込オプションの「有効期限切れ承認パスワードの変更方式」によって変わります。

※3 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

2. 追加ユーザー覧画面



設定ボタンをクリックしてください。

追加ユーザが存在しない場合、本画面は表示されません。
「2. 追加ユーザー覧画面」から「5. 権限設定完了画面」の手順は不要です。

【業務権限、口座権限設定を終了する場合】
トップへボタンをクリックしてください。
権限の未設定のユーザが存在する場合、確認ダイアログを表示します。

3-1. 権限設定画面（簡易設定）

ユーザに業務権限、口座権限を設定します。

全ての業務権限を一括で設定します。
全ての業務権限とは「利用権限」、「担当者権限」、「承認者権限」を指します。
設定内容は「4．権限設定確認画面」を参照してください。

各権限を個別に設定する場合は**詳細設定**ボタンをクリックしてください。
詳細は「3-2　権限設定画面（詳細設定）」を参照してください。

①初期承認パスワード《6 桁※1～12 桁》
②初期承認パスワード（再入力）
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

口座権限を設定します。
設定する口座の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引金額の上限設定※2 およびメールの受信制限※3 をする場合は、企業ユーザ管理メニューより設定してください。

設定内容の確認を行う場合は
設定内容の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1　：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。
※2　：金融機関利用申込オプションの「取引一回当たり限度額管理機能の利用有無」が「利用する」の場合。
※3　：金融機関利用申込オプションの「企業ユーザ向けメール受信有無設定機能の利用有無」が「利用する」の場合。

3-2. 権限設定画面（詳細設定）

簡易設定に戻る場合は**簡易設定**ボタンをクリックしてください。

承認不要業務の権限を設定します。
設定する業務の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

承認対象業務の権限を設定します。
設定する業務の担当者または承認者の**チェックボックス**にチェックを入れてください。
※担当者と承認者の双方に権限を設定することも可能です。

設定内容の確認へボタンをクリックしてください。

4. 権限設定確認画面

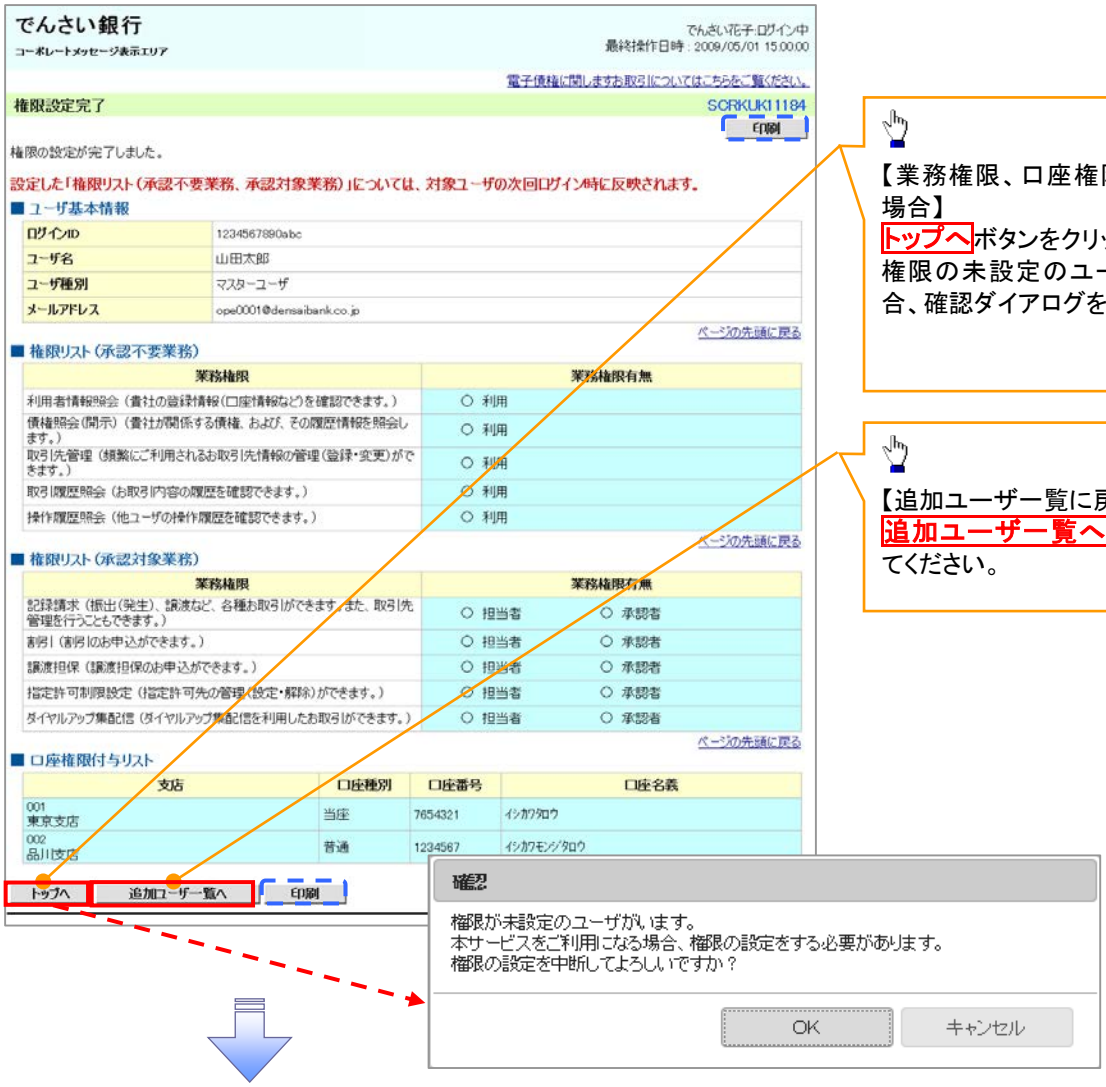
設定した権限情報を確認します。

①確認用承認パスワード《6 桁※1～12 桁》
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

5.　権限設定完了画面



【業務権限、口座権限設定を終了する場合】
トップへボタンをクリックしてください。
権限の未設定のユーザが存在する場合、確認ダイアログを表示します。

【追加ユーザー一覧に戻る場合】
追加ユーザー一覧へボタンをクリックしてください。

■　ユーザの権限設定が完了しました。

承認パスワード管理

❖概要

✓承認実行誤り回数が規定回数連続して発生した場合、該当ユーザの承認実行利用を禁止（ロックアウト）します。

ロックアウトになった場合、マスターユーザが該当ユーザの承認パスワードを初期化する必要があります。

マスターユーザ自身がロックアウトになり、かつマスターユーザが１名の場合は、金融機関へ承認パスワードの初期化を依頼します。

✓マスターユーザおよび一般ユーザは自分自身の承認パスワードを変更できます。

✓承認パスワードは、承認権限を持つ全てのユーザが保有します。

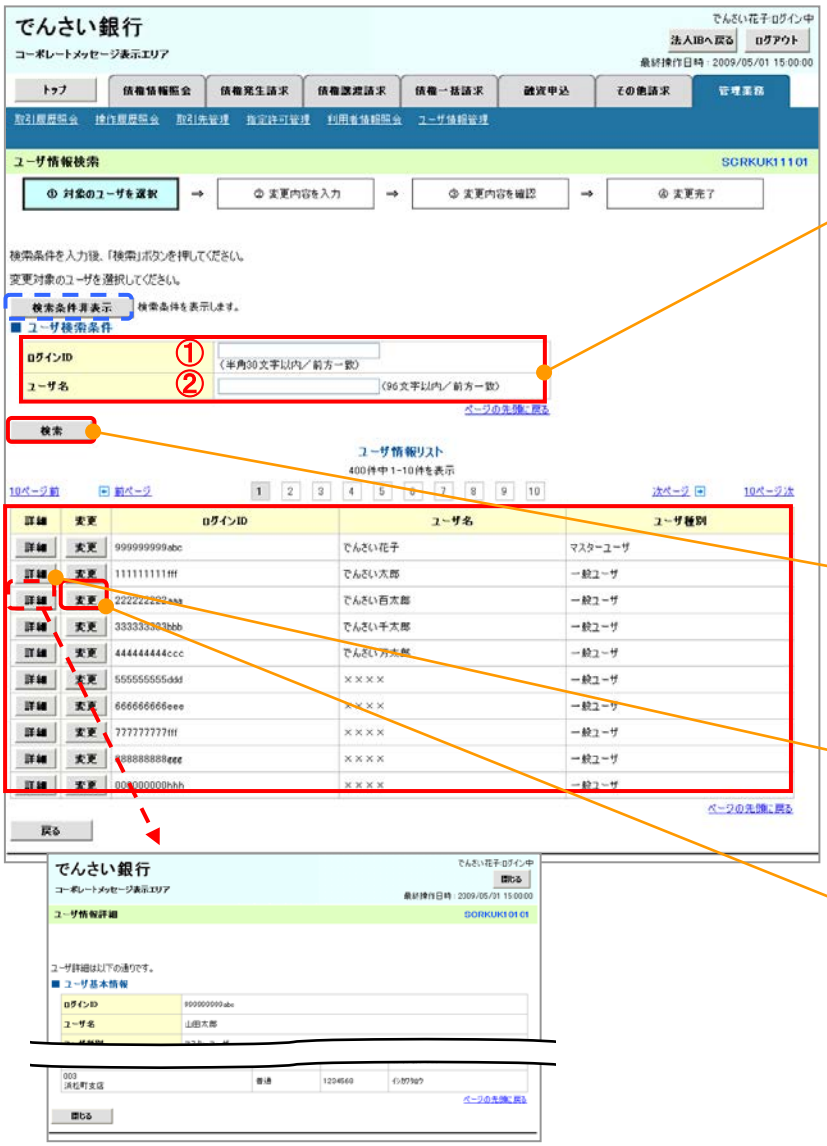
✓承認パスワードは、承認実行時に使用します。

承認パスワードのロックアウトの解除について

1. 企業ユーザ管理メニュー画面

変更ボタンをクリックしてください。

2. ユーザ情報検索画面



承認パスワードの初期化を行うユーザを選択します。

【ユーザを絞り込みたい場合】
①ログイン ID（任意）
（半角 30 文字以内／前方一致）
②ユーザ名（任意）
（96 文字以内／前方一致）※1
のどちらかまたは両方を入力してください。
※1 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示します。

パスワードを初期化する対象ユーザの**変更**ボタンをクリックしてください。

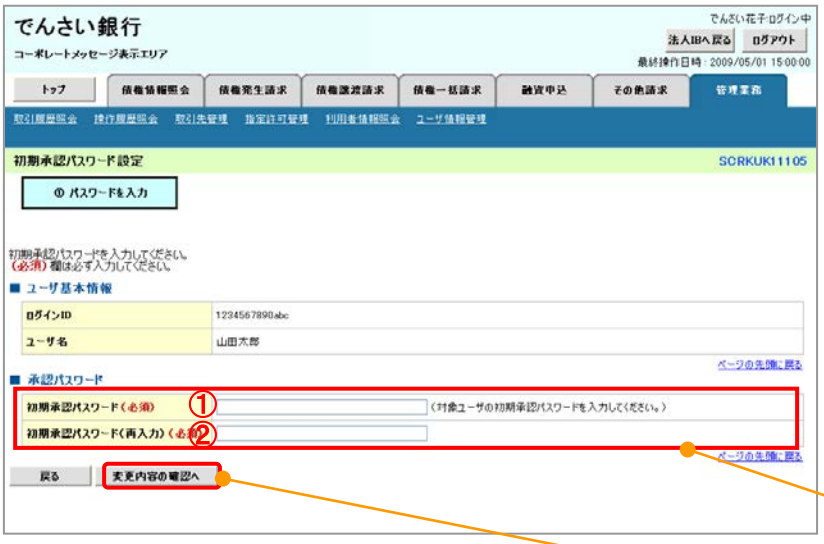
3. ユーザ情報変更画面

ロックアウトを解除するために、承認パスワードを初期化します。

ロックアウトを解除するため、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

4. 初期承認パスワード設定画面



初期承認パスワードを設定します。

4. 初期承認パスワード設定画面は、以下の 3 つの場合に表示します。
(1)業務権限に、初めて承認者権限を設定した場合
(2)承認パスワードを初期化する場合
(3)初めてマスターユーザの権限設定をした場合
その他の場合は、5. ユーザ情報変更確認画面を表示します。

①初期承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》
②初期承認パスワード(再入力)
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

5. ユーザ情報変更確認画面

設定したユーザ情報を確認します。

①確認用承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

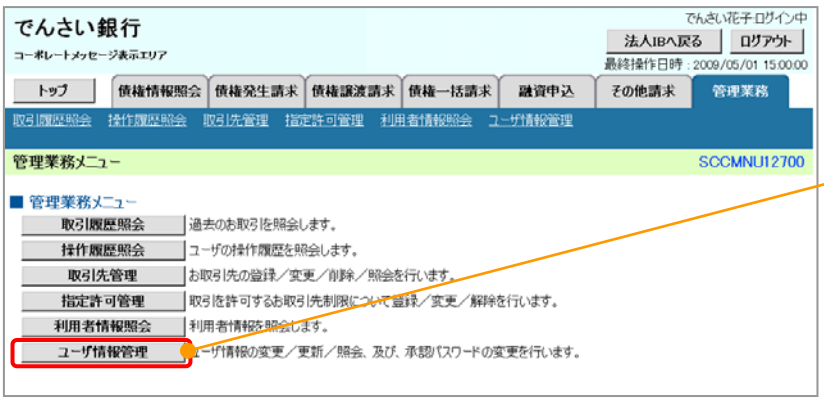
6. ユーザ情報変更完了画面

✓ 承認パスワードの初期化が完了しました。

承認パスワードの変更について

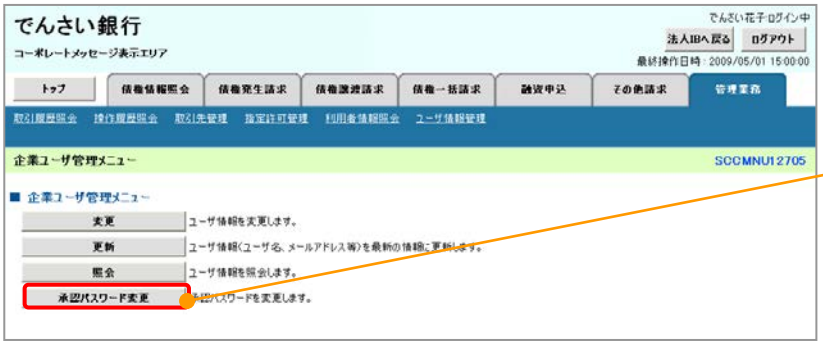
➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面



ユーザ情報管理ボタンをクリックしてください。

2. 企業ユーザ管理メニュー画面



承認パスワード変更ボタンをクリックしてください。

3. 承認パスワード変更画面

変更前・変更後の承認パスワードを入力します。

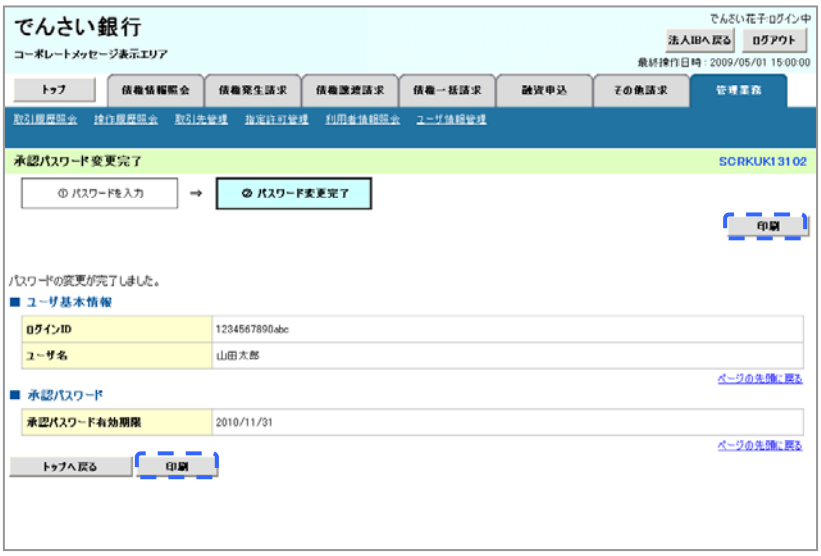
承認パスワードの
①現在の承認パスワード
《**6 桁※1～12 桁**》を入力してください。
②新しい承認パスワード
《**6 桁※1～12 桁**》
③新しい承認パスワード(再入力)
《**6 桁※1～12 桁**》
を入力してください。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

信組業態は、確認用承認パスワード「8 桁」となります。

4. 承認パスワード変更完了画面



✓ 承認パスワードの変更の完了となります。

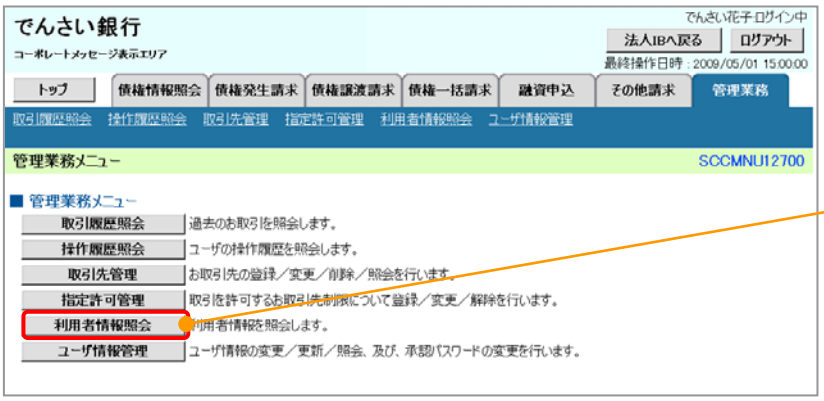
利用者情報照会

❖概要

✓ 利用者が、ご自身の利用者情報の照会を行います。

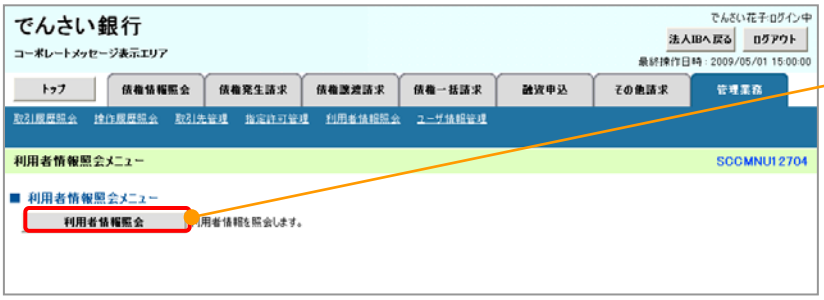
➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面



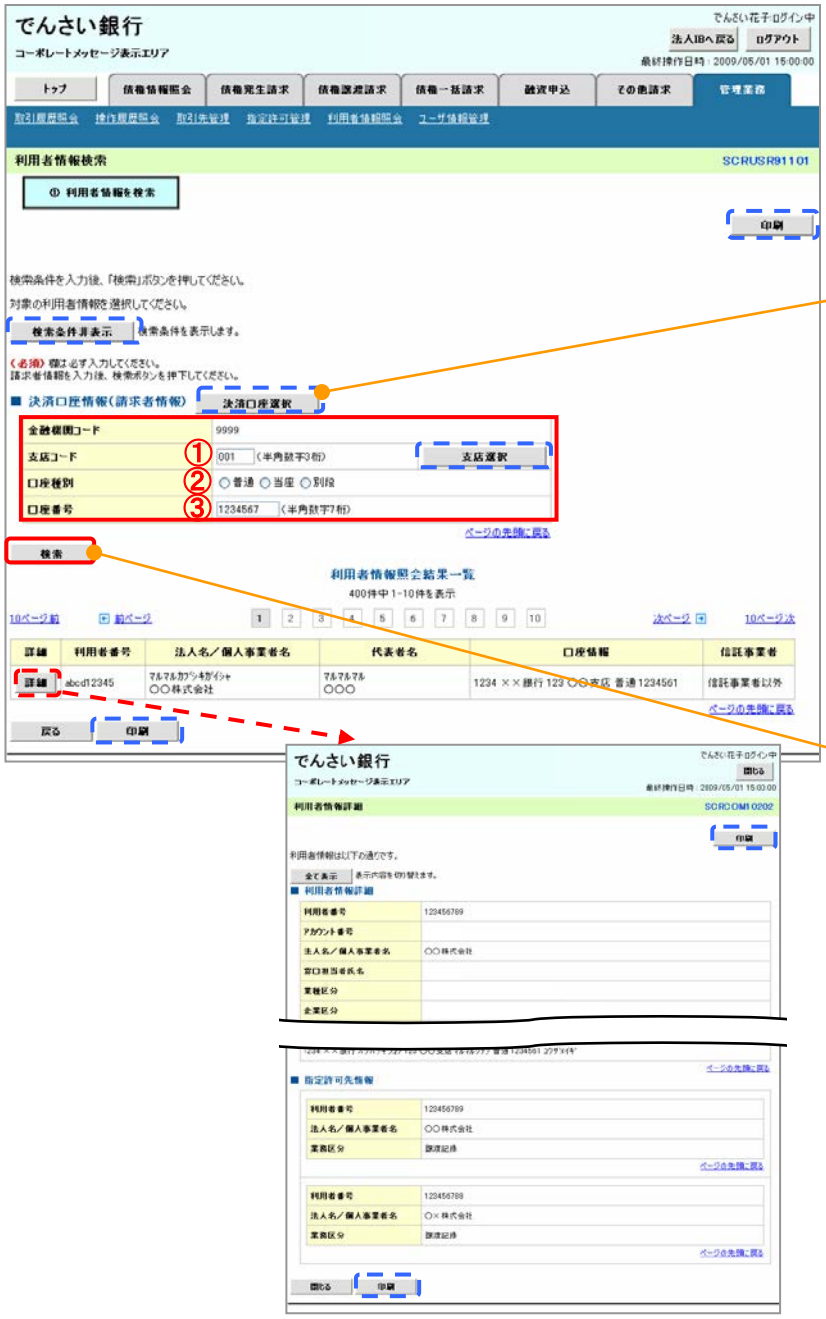
利用者情報照会ボタンをクリックしてください。

2. 利用者情報照会メニュー画面



利用者情報照会ボタンをクリックしてください。

3. 利用者情報検索画面



利用者情報を検索します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると
①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。
ボタンをクリックしてください。

取引先管理

❖概要

✓電子記録債権取引を行う取引先を事前に登録することで、記録請求の都度、取引先を入力する手間を省くことができます。

✓取引先情報のファイル登録を利用することにより、一括して取引先情報を登録することができます。
なお、登録済みの取引先情報をファイルにて取得することが可能なため、取得したファイルを修正することで、取引先情報の修正や管理を一度にまとめて行うことができます。

✓取引先情報のファイル登録にて他行分の取引先（新規登録）情報を登録した場合は、登録結果から口座確認を実行する必要があります。

✓取引先情報をグループごとに管理することができます。
グループで管理することにより、取引先情報を効率的に管理することができます。
また、合わせて、取引先情報に登録債権金額を設定することができます。
登録債権金額を設定することで、記録請求の仮登録時に、設定した登録債権金額を呼び出して使用することができます。

✓発生記録（債務者請求）における手数料を、各取引先に対して個別に管理できます。手数料情報は、画面および CSV 形式での登録においては取引先ごとに設定し、集信 1 形式および総合振込形式での登録においてはファイル単位に一律で設定します。

❖事前準備

✓登録する取引先の「利用者番号」「口座情報」が必要となりますので、事前に取引先にご確認ください。

✓取引先情報のファイル登録を行う場合は、以下のいずれかのファイルを事前に作成してください。

・記録請求ファイル（共通フォーマット形式）

☞付録 P85『一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）』

・取引先情報登録ファイル（総合振込形式）

☞付録 P94『取引先情報登録ファイル（総合振込形式）』

取引先登録

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

取引先情報登録ボタンをクリックしてください。

ヒント

一括記録請求前に取引先情報を事前登録するために、一括記録メニュー画面からも本画面へ遷移できます。※1

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合の仕様となります。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

ⓘ ご注意事項

登録した取引先情報は、口座等が変更になった場合でも自動で更新しませんので、個別に取引先情報の変更を行ってください。

3. 取引先情報登録画面

取引先情報を入力します。

登録する取引先の
①利用者番号[※1]
（半角英数字 9 文字）[※3]
②金融機関コード
（半角数字 4 桁）
③支店コード（半角数字 3 桁）
④口座種別
⑤口座番号（半角数字 7 桁）
⑥登録名（任意）
（全角 60 文字以内）
※取引先を任意の名前で登録することができます。
を入力してください。
金融機関選択ボタンにて入力した場合、**②金融機関コード**、**③支店コード**が入力され、名称が表示されます。
※3 ：英字については大文字のみ入力可能です。

登録する取引先の
⑦登録債権金額[※2](任意)を入力してください。
取引先に設定する
⑧手数料[※3] を選択してください。
「先方負担（指定金額）」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。
所属グループを設定する場合、
⑨所属グループ（任意）の**チェックボックス**[※2] にチェックを入れてください。

登録内容の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※3：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

4.　取引先情報登録確認画面

取引先情報の登録内容を確認します。
前画面で入力した情報に基づき、でんさいネットの最新の情報を表示します。

表示内容を確認の上、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、登録の実行はできません。

登録の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

5.　取引先情報登録完了画面

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

✓ 取引先登録の完了となります。

続けて 2 件目も登録する場合は、サブメニューエリアの
取引先管理をクリックしてください。
☞P51 の 2. 取引先管理メニュー画面に遷移するので、同様の手順で登録を行ってください。

取引先登録（記録請求仮登録時）

➢ 取引先登録へボタンの操作手順を発生記録(債務者)請求仮登録完了の画面を例として以下に示します。

1. 発生記録(債務者)請求仮登録完了画面

信組業態未利用機能

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプションの「記録請求後の取引先登録機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目とな

録へボタンをクリックしてくだ

ⓘ ご注意事項
「取引先登録へ」ボタンを押下すると、次画面から本画面へ戻ることはできません。

2. 取引先情報登録画面

信組業態未利用機能

前の画面で、請求の仮登録が完了した取引先の情報が引き継がれます。

前の画面の「取引先登録名」から変更する場合は、
①登録名（任意）**（全角 60 文字以内）**
を入力してください。

登録する取引先の
金額※1（半角数字 10 桁以
ださい。
する
選択してください。
指定金額）」を選択した場
の金額を入力してくださ
を設定する場合、
ープの**チェックボックス**※1
れてください。

登録内容の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

3. 取引先情報登録確認画面

信組業態未利用機能

取引先情報の登録内容を確認します。
前画面で表示した情報に基づいて、でんさいネットの最新の情報を表示します。

表示内容を確認の上、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、登録の実

ンをクリックしてくださ

ご注意】
利用申込オプション
のグループ管理機
において「利用する」
に表示される項目と

4. 取引先情報登録完了画面

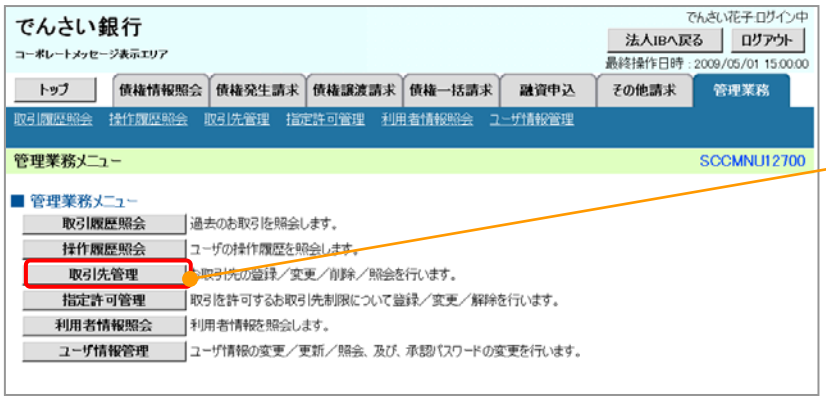
【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

✓ 取引先登録の完了となります。

取引先変更・削除

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

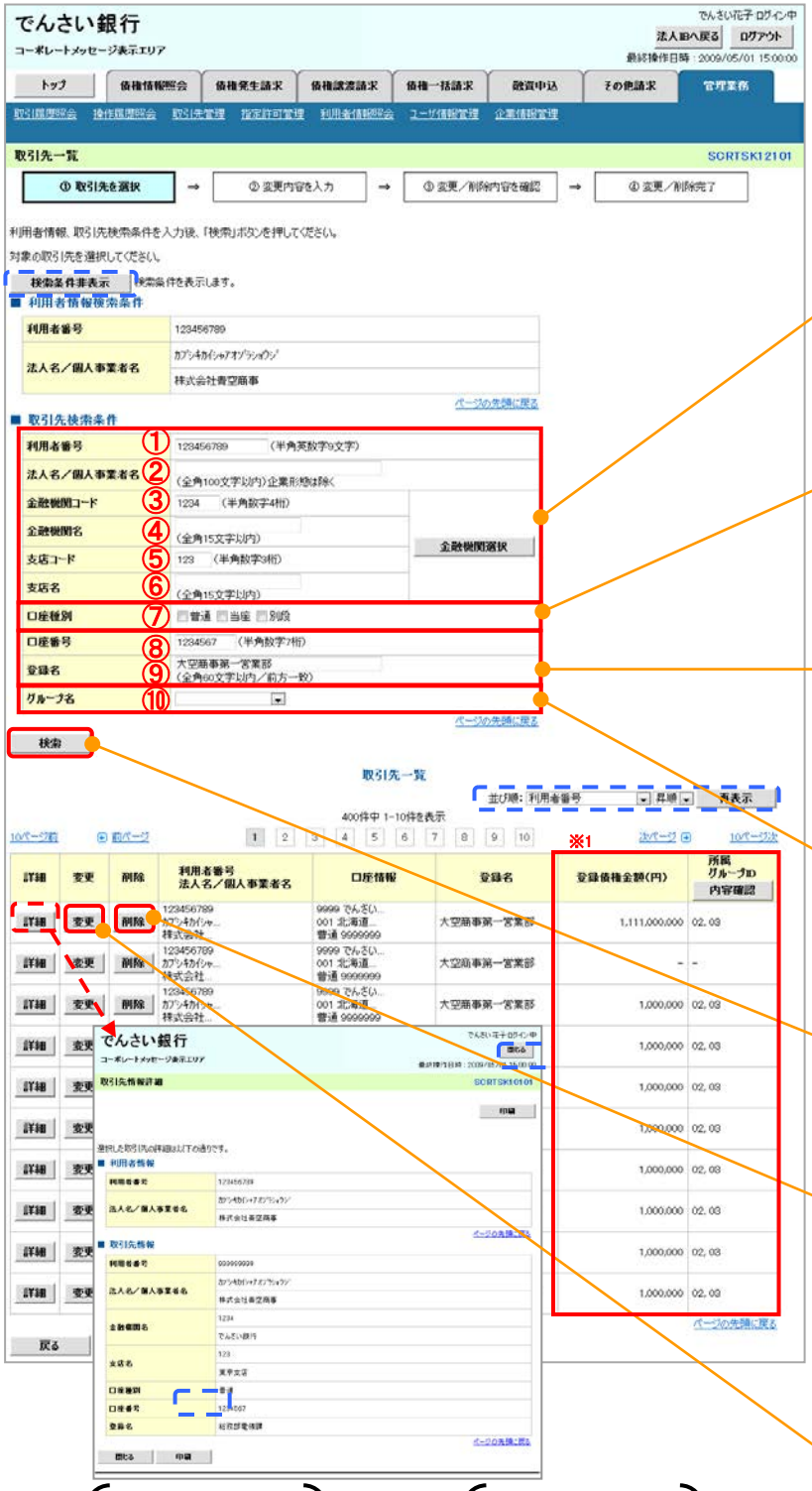


取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

取引先情報変更・削除ボタンをクリックしてください。

3. 取引先一覧画面



取引先検索条件の
①利用者番号(任意)
（半角英数字 9 文字）
②法人名／個人事業者名(任意)
（全角 100 文字以内）企業形態は除く
③金融機関コード(任意)
（半角数字 4 桁）
④金融機関名(任意)
（全角 15 文字以内）
⑤支店コード(任意)
（半角数字 3 桁）
⑥支店名(任意)
（全角 15 文字以内）
を入力してください。

⑦口座種別(任意)
口座種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引先検索条件の
⑧口座番号(任意)
（半角数字 7 桁）
⑨登録名(任意)
（全角 60 文字以内／前方一致）
を入力してください。

取引先検索条件の
⑩グループ名※1のプルダウンにて示される項目から選択してください。

検索ボタンをクリックしてください。

【取引先を削除する場合】
削除する取引先の**削除**ボタンをクリックしてください。

【取引先を変更する場合】
変更する取引先の**変更**ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

変更ボタン
押下時
☞P56　4 画面

削除ボタン
押下時
☞P58　7 画面

【取引先を変更する場合】

4. 取引先情報変更画面

取引先情報の
①金融機関名（半角数字 4 桁）
②支店名（半角数字 3 桁）
③口座種別
④口座番号（半角数字 7 桁）
⑤登録名(任意)**（全角 60 文字以内）**
を入力してください。

登録する取引先の
⑥登録債権金額※1
（半角数字 10 桁以内）
を入力してください。
取引先に設定する
⑦手数料※2を選択してください。
「先方負担（指定金額）」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。
所属グループを設定する場合、
⑧所属グループの**チェックボックス**※1
にチェックを入れてください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

5.　取引先情報変更確認画面

表示内容を確認の上、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、変更の実行はできません。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

6.　取引先情報変更完了画面

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

✓取引先変更の完了となります。

【取引先を削除する場合】

7. 取引先情報削除確認画面

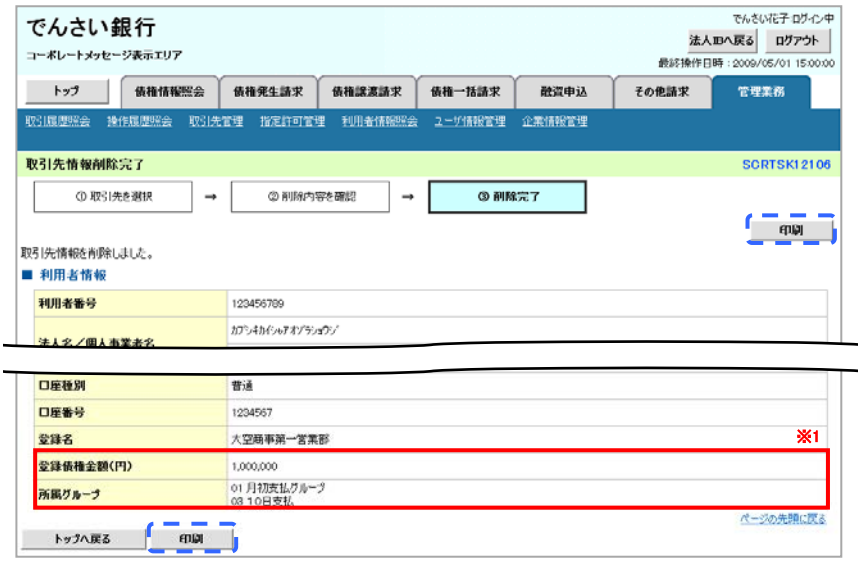
表示内容を確認の上、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、削除の実行はできません。

削除の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

8. 取引先情報削除完了画面



【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

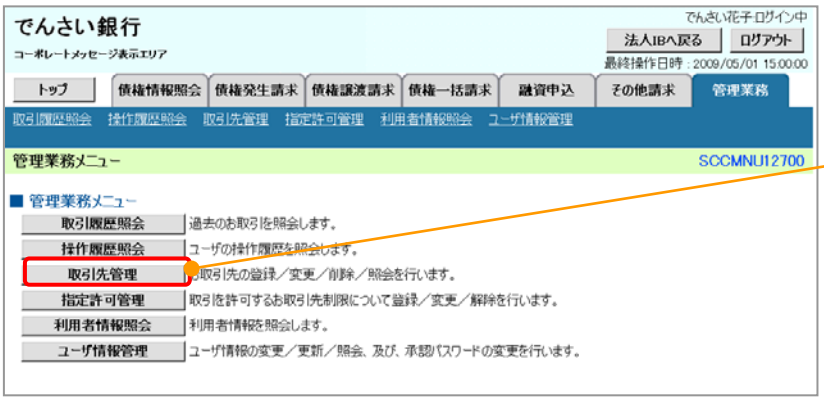
信組業態は「利用無」

✓取引先削除の完了となります。

取引先照会

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

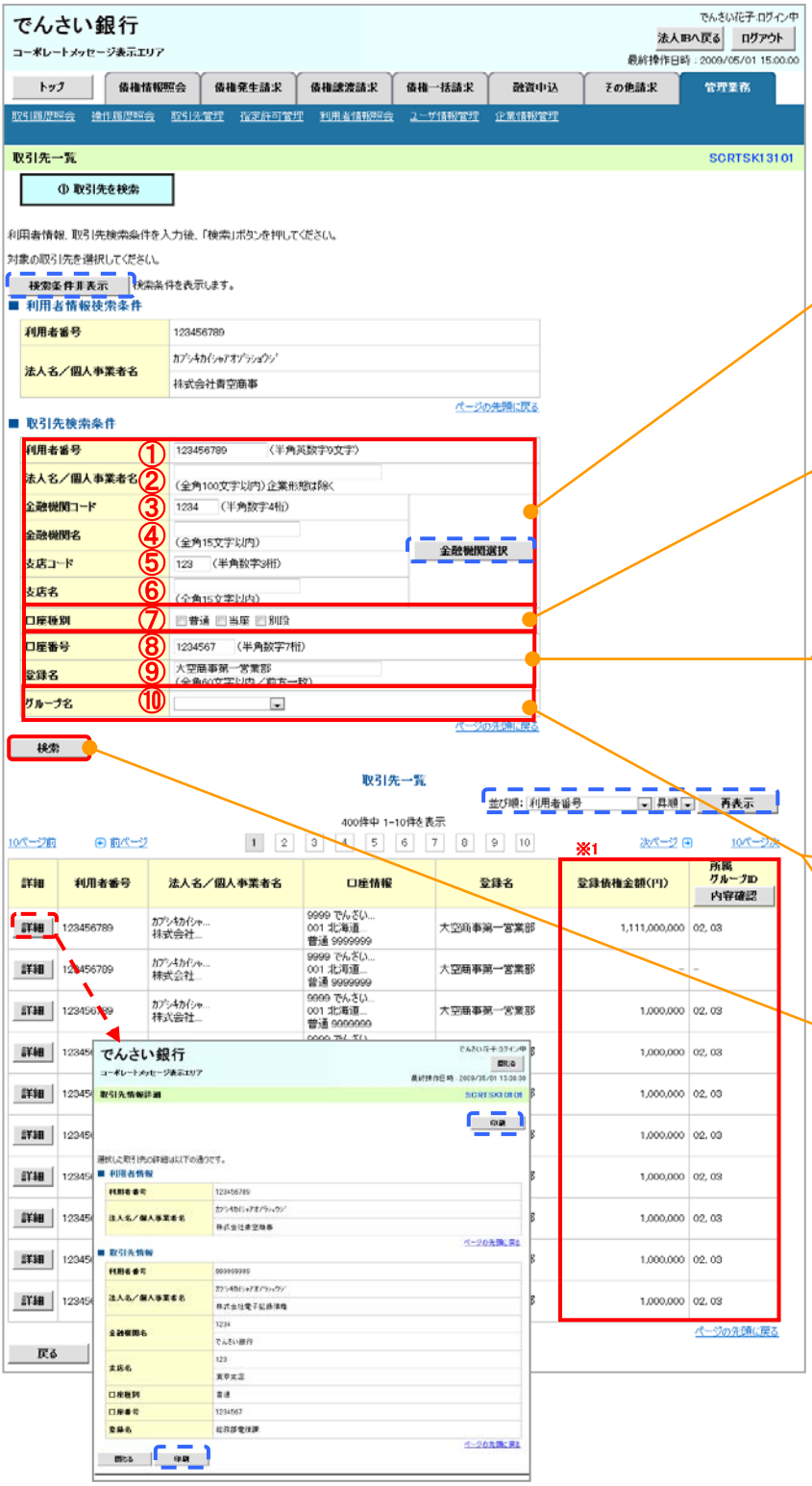


取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

取引先情報照会ボタンをクリックしてください。

3. 取引先一覧画面



取引先検索条件の
①利用者番号(任意)
（半角英数字 9 文字）
②法人名／個人事業者名(任意)
（全角 100 文字以内）企業形態は除く
③金融機関コード(任意)
（半角数字 4 桁）
④金融機関名(任意)
（全角 15 文字以内）
⑤支店コード(任意)
（半角数字 3 桁）
⑥支店名(任意)
（全角 15 文字以内）
を入力してください。

⑦口座種別(任意)
口座種別の**チェックボックス**にチェック
を入れてください。

取引先検索条件の
⑧口座番号(任意)
（半角数字 7 桁）
⑨登録名(任意)
（全角 60 文字以内／前方一致）
を入力してください。

取引先検索条件の
⑩グループ名※1のプルダウンにて示さ
れる項目から選択してください。

検索ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

✓ 取引先情報照会の完了となります。

取引先ファイル登録

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

取引先管理メニューを表示します。

取引先ファイル登録ボタンをクリックしてください。

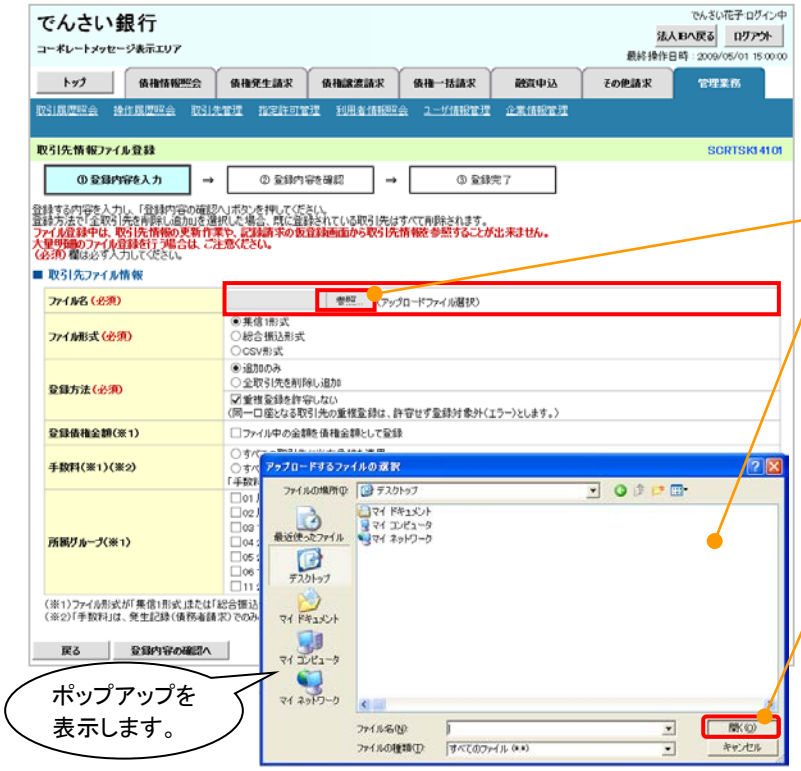
信組業態は「利用しない」ため「■ 取引先管理メニュー」となります。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」、および、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合は「■ 取引先管理メニュー」となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態は「利用無」

3-1. 取引先情報ファイル登録画面



「集信 1 形式」※1、「総合振込形式」※2、「CSV 形式」※3 ファイルより取引先情報を取込み、一度に登録ができます。

アップロードするファイルを選択するために、**参照**ボタンをクリックしてください。
アップロードするファイルの選択をポップアップ表示します。

アップロードするファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。

※1
共通フォーマット形式（全銀協の標準化 WG規定）
レコード長：250 バイト
項目：詳細は、下記の付録にてご確認ください。
☞付録 P85『一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）』

※2
取引先情報ファイル（総合振込形式）
レコード長：120 バイト
項目：詳細は、下記の付録にてご確認ください。
☞付録 P94『取引先情報登録ファイル（総合振込形式）』

※3
取引先情報ファイル（CSV 形式）
レコード長：－
項目：詳細は、下記の付録にてご確認ください。
☞付録 P95『取引先情報登録ファイル（CSV 形式）』

取引先の情報をファイル登録することができます。

3-2. 取引先情報ファイル登録画面

選択したファイルのパスが、
①ファイル名に反映されたことを確認してください。

登録対象となる取引先情報ファイルについて、
②ファイル形式
③登録方法
を選択してください。

ファイル形式にて、集信 1 形式または総合振込形式を選択し、ファイル中の金額を債権金額として登録する場合、および、所属グループを設定する場合は、
④登録債権金額の**チェックボックス**※1
⑥所属グループの**チェックボックス**※1
にチェックを入れてください。

また、ファイル形式にて集信 1 形式または総合振込形式を選択している場合は、**⑤手数料**を選択してください。

登録内容の確認へボタンをクリックしてください。

ヒント

登録方法は、以下の通り選択が可能です。
・追加のみ：
　登録済みの取引先情報を保持したまま、取引先情報を追加します。
・全取引先を削除し追加：
　登録済みの取引先情報を全て削除してから、取引先情報を追加します。

・重複登録を許容しない※2：
　(a)取引先情報ファイル内で取引先情報が重複した場合、2レコード目以降の取引先情報を登録しません。
　(b)登録方法に「追加のみ」を選択した際、既に登録済みの取引先情報とファイル内の取引先情報が重複した場合、ファイル内の取引先情報を登録しません。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

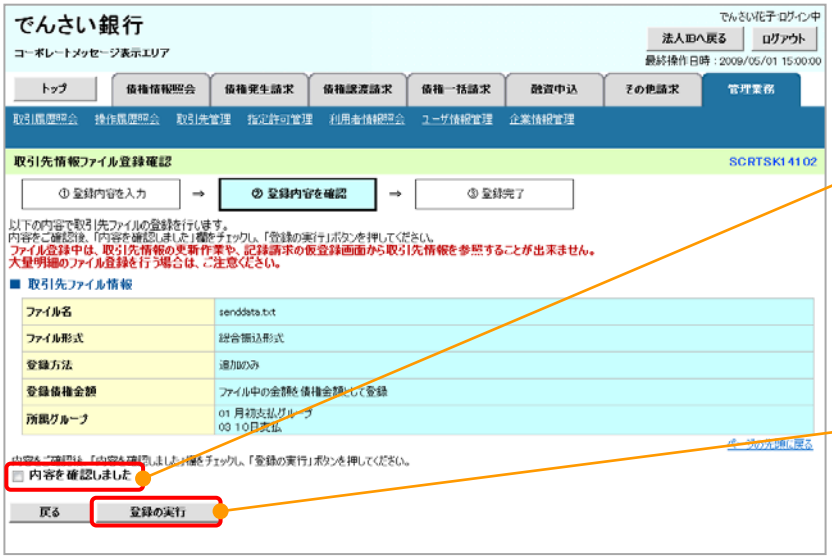
※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」および「取引先情報ファイル／重複登録の制御機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※3：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

ⓘ ご注意事項
ファイル登録中は、取引先情報の更新作業や、記録請求の仮登録画面から取引先情報を参照することができなくなるため、大量明細のファイル登録を行う場合は、ご注意ください。

4. 取引先情報ファイル登録確認画面



取引先情報ファイルの登録内容を確認します。

表示内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、登録の実行はできません。

登録の実行ボタンをクリックしてください。

5. 取引先情報ファイル登録完了画面

- ✓ 取引先情報ファイル登録の完了となります。
  <u>※取引先情報ファイル登録後、ファイル登録結果の確認を行う必要があります。</u>
  <u>また、他行分の取引先（新規登録）情報を登録した場合は、登録結果の確認と合わせ、口座確認を実行する必要があります。</u>
- ✓ ファイル登録の結果確認および、口座確認の実行の手順については、
  ☞P60-5『取引先ファイル登録結果一覧』

取引先ファイル登録結果一覧

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

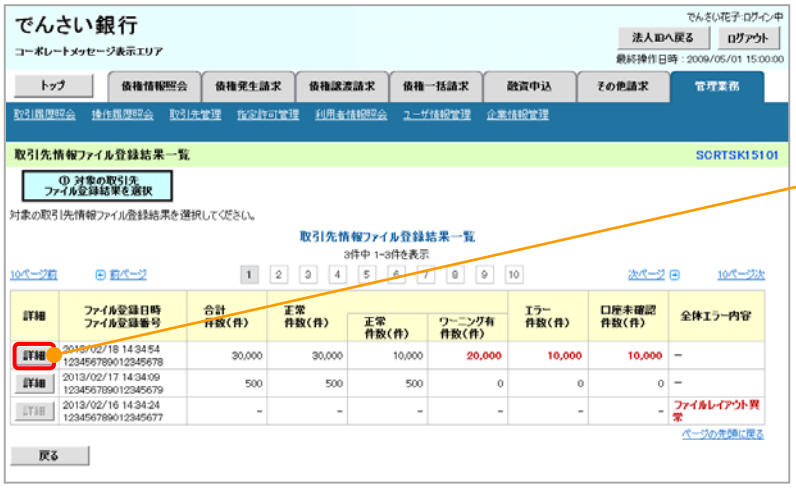
取引先ファイル登録結果一覧ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」、および、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合は「■ 取引先管理メニュー」となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

3. 取引先情報ファイル登録結果一覧画面



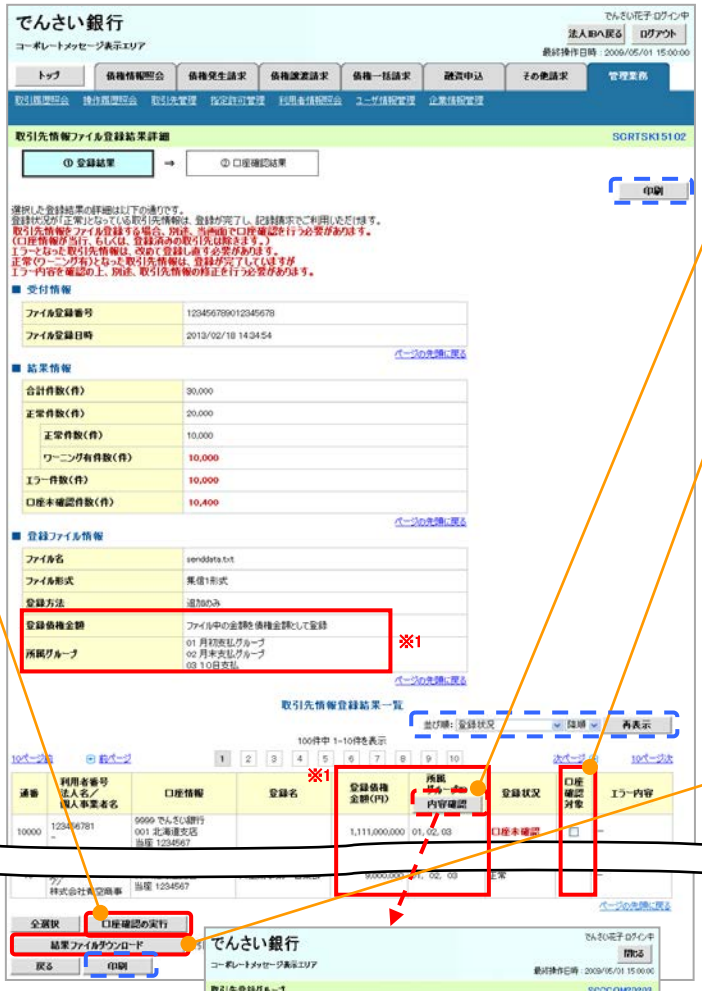
取引先情報ファイル登録結果を表示します。

詳細ボタンをクリックしてください。

4.取引先情報ファイル登録結果詳細画面

取引先情報ファイル登録結果の詳細を表示します。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。



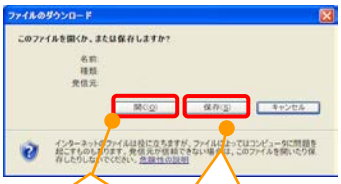
内容確認ボタンをクリックすると、別ウィンドウで、現在登録されている取引先グループ情報を表示します。

「口座確認対象」の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引先情報登録結果ファイルをダウンロードすることができます。
結果ファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P97『取引先情報登録結果ファイル』

口座存在確認を実施します。
口座確認の実行ボタンをクリックしてください。
クリックすると、口座確認後の取引先情報登録可否をポップアップ表示します。

【実行する場合】
OKボタンをクリックしてください。



ファイルを直接開きたい場合は**開く**ボタンをクリックしてください。

保存する場合は**保存**ボタンをクリックして所定の場所に保存してください。

ヒント

登録状況が「口座未確認」となっている明細が存在する場合に、以下を表示します。
・「口座確認対象」チェックボックス
・「全選択」ボタン
・「口座確認の実行」ボタン

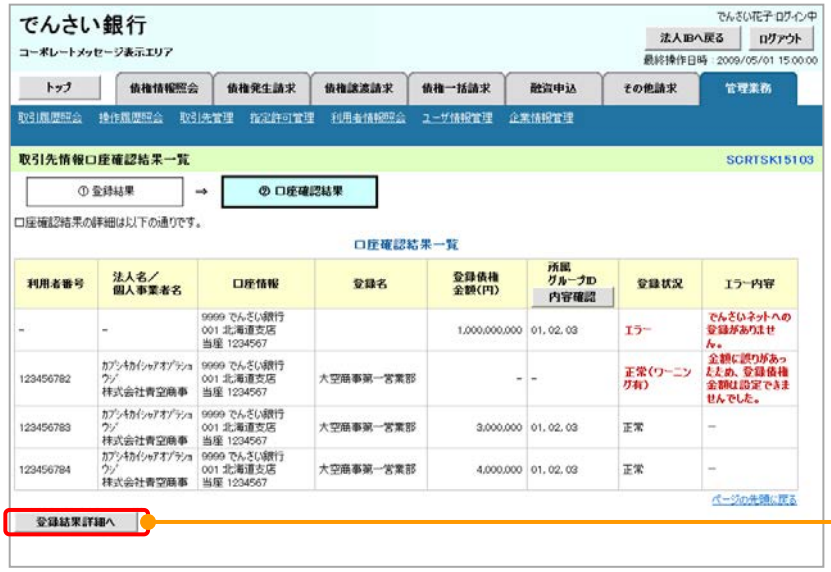
登録状況	説明
正常	・正常に取引先情報の登録が完了した状態です。 ・「正常」の取引先情報については、記録請求で利用できます。
正常 （ワーニング有） ※1	・条件付 ※2で取引先情報の登録が完了した状態です。 ・「正常（ワーニング有）」の場合は、付随項目を除く、取引先情報のみを登録します。登録した取引先情報については、記録請求で利用できます。（登録債権金額および所属グループは利用できません。） ・なお、付随項目については、別途画面から修正作業が必要となります。 ※2：取引先の利用者番号、口座情報等の情報自体は正しく、付随項目である登録債権金額や所属グループに誤りがある場合。
エラー	・取引先情報の登録処理にてエラーが発生し、登録が完了していない状態です。 ・「エラー」の取引先情報は、DENTRANSに登録されないため、エラー内容を確認後、再登録を行う必要があります。
口座未確認	・取引先情報の口座存在確認が未完了の状態です。※3 ・ファイル登録処理のチェックは正常に完了しており、本画面から口座確認を実施する必要があります。 ・口座確認を行うことより、「正常」、「正常（ワーニング有）」、「エラー」に状況が遷移します。 ※3：他行分の取引先情報を新規で登録した場合、「口座未確認」の状態となります。 また、登録方法に「全取引先を削除し追加」を選択した場合、既に登録済みの他行分の取引先情報を登録し直すことから、既に登録済みの他行分の取引先情報についても、「口座未確認」の状態となります。※4

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に「正常（ワーニング有）」の状態になることがあります。

※4：金融機関利用申込オプションの「取引先情報ファイル／他行口座確認の条件変更機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合の仕様となります。

信組業態はいずれも「利用無」

5.　取引先情報口座確認結果一覧画面



取引先情報の口座確認結果を表示します。

✓　取引先ファイル登録結果確認が完了となります。

続けて、口座未確認の取引先情報がなくなるまで、取引先情報の口座確認を行う必要があるため、**登録結果詳細へ**ボタンを押下してください。

取引先情報の口座確認手順は、☞P60-6『3. 取引先情報ファイル登録結果一覧画面』

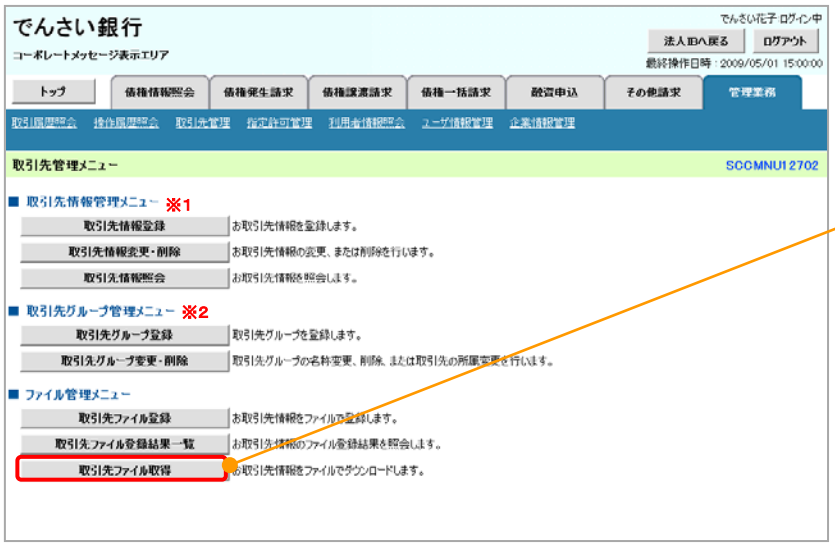
取引先情報ファイル取得

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面



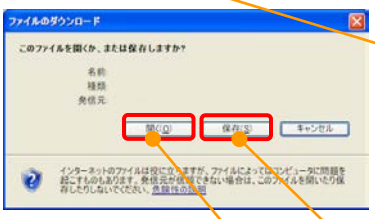
取引先ファイル取得ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」、および、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合は「■ 取引先管理メニュー」となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

3. 取引先情報ファイル取得画面



ポップアップを表示します。

取得する取引先情報ファイルを確認します。

ダウンロードする取引先情報ファイルに自身の利用者情報を併せて出力する場合は、**自身の利用者情報のダウンロード**の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引先情報ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
ダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、☞付録 P95『取引先情報登録ファイル（CSV 形式）』

保存する場合は**保存**ボタンをクリックして所定の場所に保存してください。

ファイルを直接開きたい場合は**開く**ボタンをクリックしてください。

✓ 取引先情報ファイル取得の完了となります。

取引先グループ登録

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面

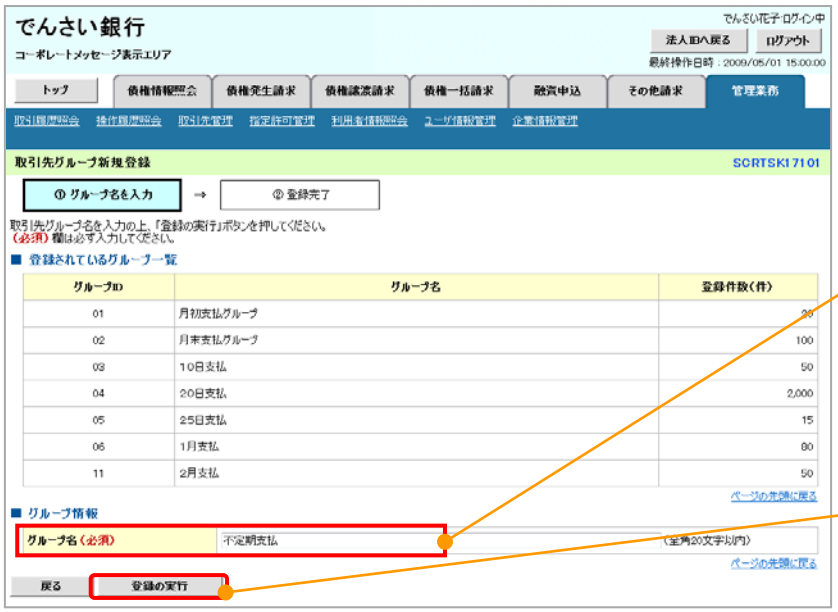
取引先グループ登録ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」、および、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合は「■ 取引先管理メニュー」となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

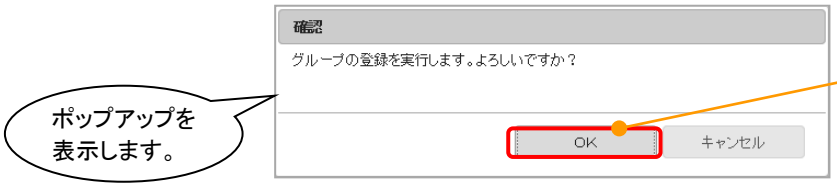
3. 取引先グループ新規登録画面



現在登録されている取引先グループの確認と、新規登録する取引先グループ情報を表示します。

新規登録する取引先グループの**グループ名**（必須）**（全角 20 文字以内）**を入力してください。

登録の実行ボタンをクリックしてください。



ポップアップを表示します。

確認ダイアログの **OK** ボタンをクリックしてください。

4. 取引先グループ新規登録完了画面

✓ 取引先グループ新規登録の完了となります。

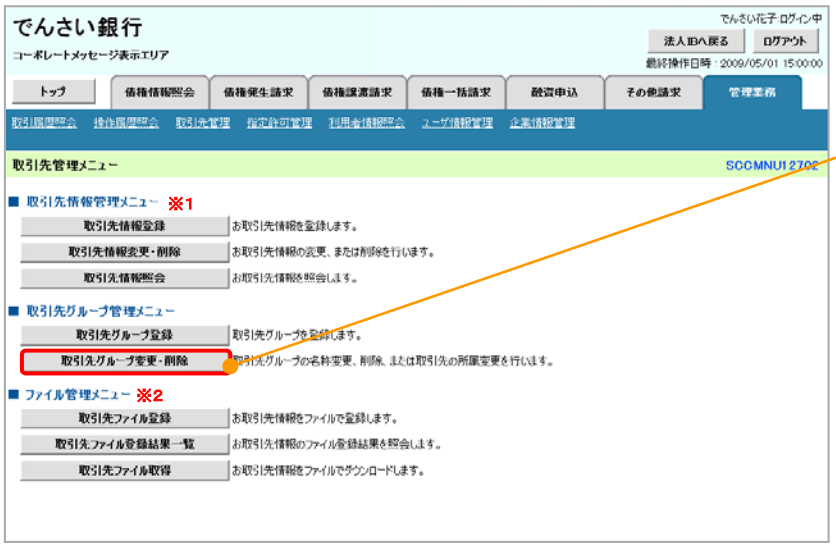
取引先グループ名称変更・削除・所属変更

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引先管理ボタンをクリックしてください。

2. 取引先管理メニュー画面



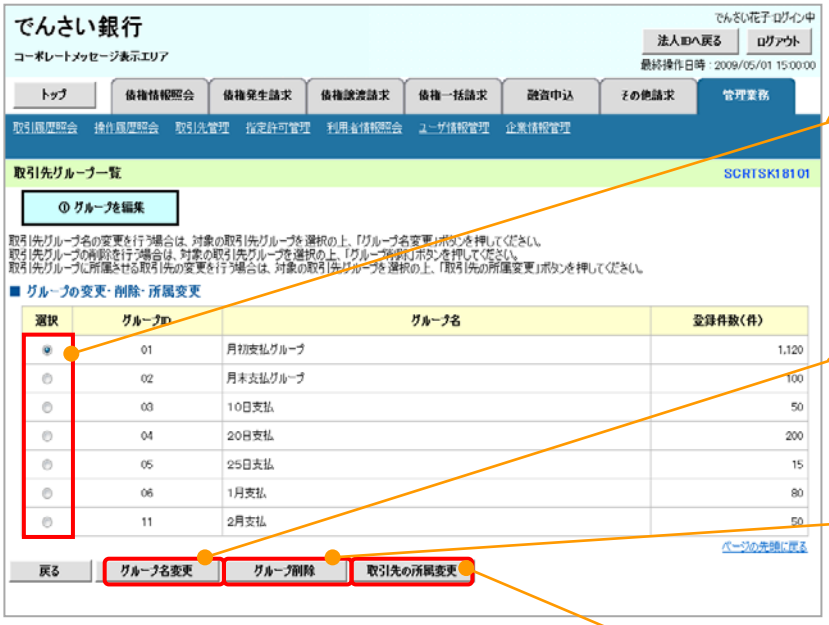
取引先グループ変更・削除ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」、および、「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合は「■ 取引先管理メニュー」となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

信組業態はいずれも「利用無」

3. 取引先グループ一覧画面



登録済みの取引先グループが存在する場合に、一覧を表示します。

取引先グループ名の変更、グループの削除、所属する取引先情報の追加、解除の対象となる取引先グループ選択してください。

【取引先グループ名を変更する場合】
グループ名変更ボタンをクリックしてください。

【取引先グループを削除する場合】
グループ削除ボタンをクリックしてください。

【取引先の所属変更をする場合】
取引先の所属変更ボタンをクリックしてください。

グループ名変更ボタン押下時
☞P60-16 4 画面

グループ削除ボタン押下時
☞P60-17 6 画面

取引先の所属変更ボタン押下時
☞P60-18 8 画面

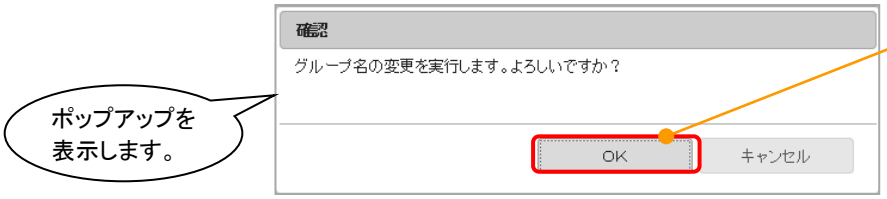
【グループ名を変更する場合】

4. 取引先グループ名変更画面

取引先グループ名を表示します。

変更する取引先グループの
グループ名（必須）
（全角 20 文字以内）
を入力してください。

変更の実行ボタンをクリックしてください。



ポップアップを表示します。

確認ダイアログの OK ボタンをクリックしてください。

5. 取引先グループ名変更完了画面

✓取引先グループ名変更の完了となります。

【グループを削除する場合】

4. 取引先グループ削除確認画面

削除対象となる取引先グループ情報を表示します。

削除の実行ボタンをクリックしてください。

ポップアップを表示します。

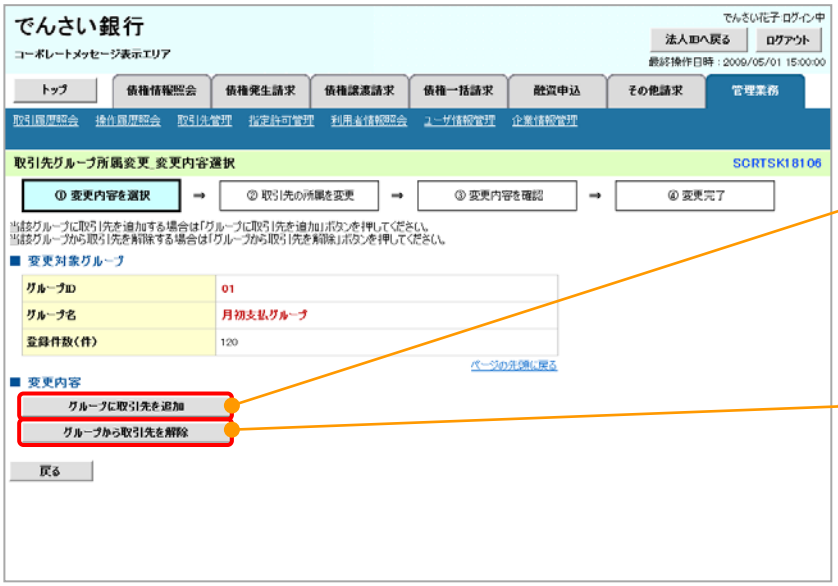
確認ダイアログの OK ボタンをクリックしてください。

5. 取引先グループ削除完了画面

✓取引先グループ削除の完了となります。

【取引先の所属変更をする場合】

4. 取引先グループ所属変更_変更内容選択画面



取引先グループへの追加／解除の変更対象となるグループを表示します。

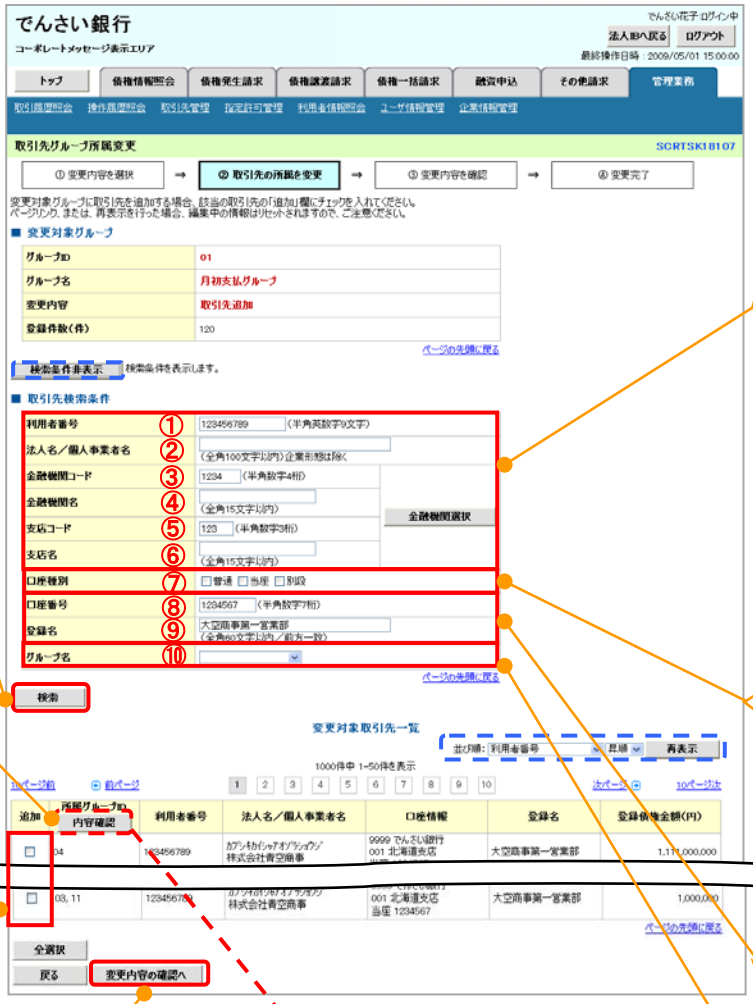
【グループに取引先を追加する場合】
グループに取引先を追加ボタンをクリックしてください。

【グループから取引先を解除する場合】
グループから取引先を解除ボタンをクリックしてください。

グループに取引先を追加ボタン
押下時
☞P60-19　9 画面

グループから取引先を解除ボタン
押下時
☞P60-21　12 画面

5. 取引先グループ所属変更画面



変更対象の取引先グループに追加する取引先情報を選択します。

取引先検索条件の
①利用者番号(任意)
(半角英数字 9 文字)
②法人名／個人事業者名(任意)
(全角 100 文字以内)企業形態は除く
③金融機関コード(任意)
(半角数字 4 桁)
④金融機関名(任意)
(全角 15 文字以内)
⑤支店コード(任意)
(半角数字 3 桁)
⑥支店名(任意)
(全角 15 文字以内)
を入力してください。

⑦口座種別(任意)
口座種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引先検索条件の
⑧口座番号(任意)
(半角数字 7 桁)
⑨登録名(任意)
(全角 60 文字以内／前方一致)
を入力してください。

取引先検索条件の
⑩グループ名(任意)
をプルダウンより選択してください。

検索ボタンをクリックしてください。

内容確認ボタンをクリックすると、別ウィンドウで、現在登録されている取引先グループ情報を表示します。

追加したい取引先情報の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

一度に選択可能な取引先情報の範囲

取引先情報は、画面に一覧表示されている範囲で、チェックボックスを選択することが可能です。
「ページリンク」および「再表示」ボタンを押下した場合、チェックボックスの入力情報をリセットします。

6. 取引先グループ所属変更確認画面

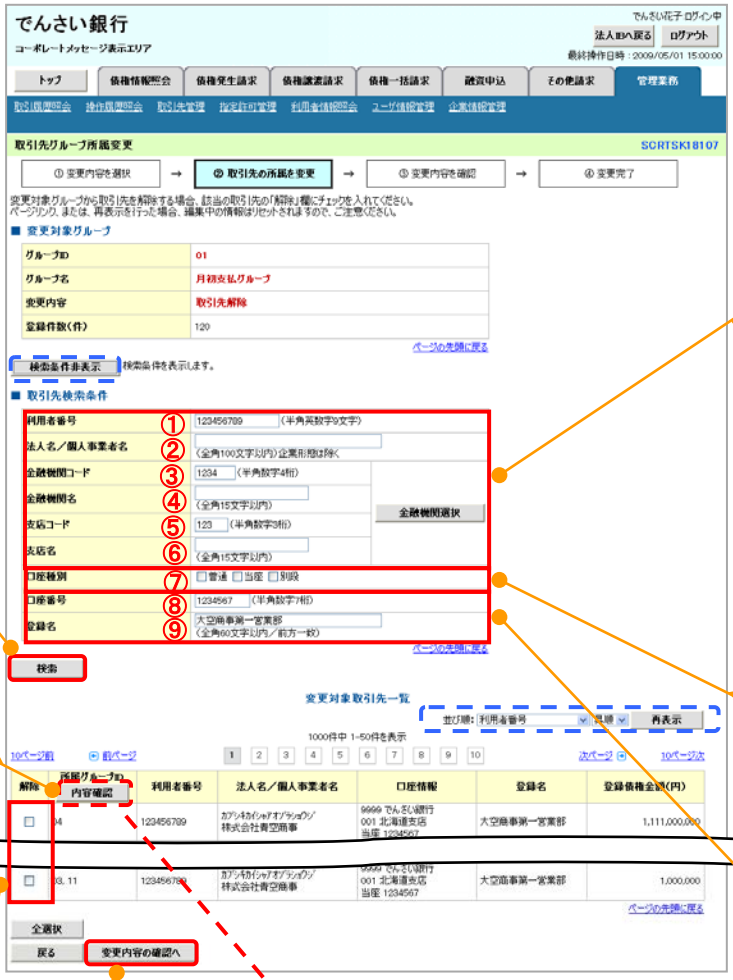
変更対象の取引先グループに追加する取引先情報の内容を確認します。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

7. 取引先グループ所属変更完了画面

✓取引先グループ所属変更（取引先追加）の完了となります。

8. 取引先グループ所属変更画面



変更対象の取引先グループから解除する取引先情報を選択します。

取引先検索条件の
①利用者番号(任意)
(半角英数字 9 文字)
②法人名／個人事業者名(任意)
(全角 100 文字以内)企業形態は除く
③金融機関コード(任意)
(半角数字 4 桁)
④金融機関名(任意)
(全角 15 文字以内)
⑤支店コード(任意)
(半角数字 3 桁)
⑥支店名(任意)
(全角 15 文字以内)
を入力してください。

検索ボタンをクリックしてください。

内容確認ボタンをクリックすると、別ウィンドウで、現在登録されている取引先グループ情報を表示します。

⑦口座種別(任意)
口座種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

解除したい取引先情報の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

取引先検索条件の
⑧口座番号(任意)
(半角数字 7 桁)
⑨登録名(任意)
(全角 60 文字以内／前方一致)
を入力してください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

一度に選択可能な取引先情報の範囲

取引先情報は、画面に一覧表示されている範囲で、チェックボックスを選択することが可能です。
「ページリンク」および「再表示」ボタンを押下した場合、チェックボックスの入力情報をリセットします。

9. 取引先グループ所属変更確認画面

変更対象の取引先グループから解除する取引先情報の内容を確認します。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

10. 取引先グループ所属変更完了画面

✓取引先グループ所属変更（取引先解除）の完了となります。

債権発生請求(債務者請求)

❖概要

✓債務者として電子記録債権の発生を請求します。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで発生記録請求が完了します。

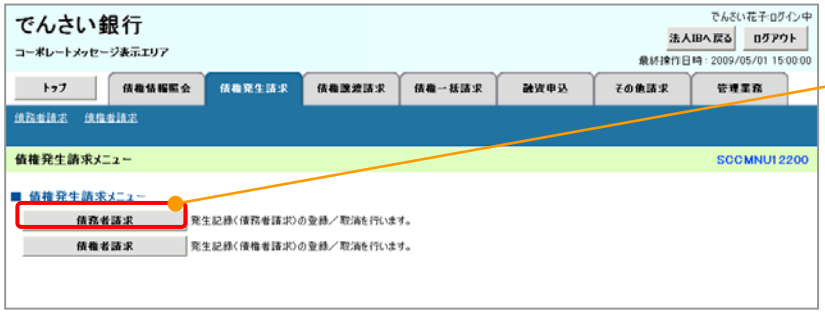
✓振出日(電子記録年月日)は当日または未来日付を入力することができます。
なお、未来日付を入力した場合は予約請求となり、入力した日付が発生日になります。

❖事前準備

✓取引先の情報を事前に準備してください。

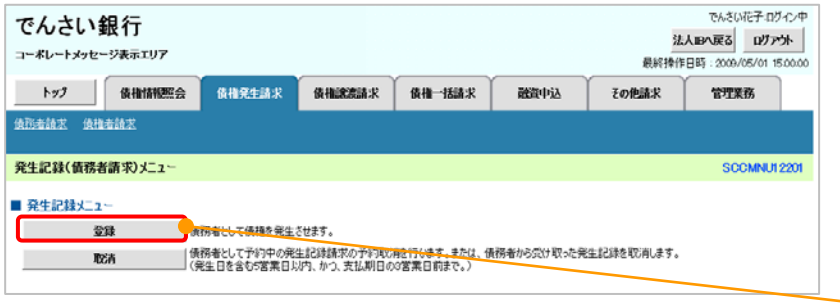
➢ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面



債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録(債務者請求)メニュー画面



発生記録の登録または、取消を選択します。

登録ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録（債務者）請求仮登録画面

発生記録の仮登録情報を入力します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。

☞P15『共通機能』

必要に応じて、
④請求者 Ref.No.
を入力してください。

発生記録情報の
⑤債権金額（円）／支払金額（円）※4
⑥支払期日
⑦振出日（電子記録年月日）
⑧譲渡制限有無
を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、債権者に指定する取引先を選択すると、⑨～⑮が表示されます。
☞P15『共通機能』

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑯コメントを入力してください。

仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、債権者情報（請求先情報）の
⑨利用者番号※1※2
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号
⑭取引先登録名
を入力してください。

※1：「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、「仮登録の確認へ」ボタン押下時に利用者番号を取得しますので、利用者番号は発生記録（債務者）請求仮登録確認画面に表示します。

⑮手数料※3
を選択してください。
「先方負担（指定金額）」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。

【金融機関様へのご注意】
※2：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

※3：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※4：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額（円）」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額（円）」が表示されます。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

過去請求データ再利用時の入力項目の状態

過去請求データ再利用時は、入力項目に再利用した請求情報が入力済みの状態となります。

信組業態はいずれも「利用無」

●入力項目一覧表

◆決済口座情報（請求者情報）

No	項目名	属性（桁数）	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字（3）	必須	入力例＝「123」
②	口座種別	―	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字（7）	必須	入力例＝「1234567」
④	請求者 Ref.No.	半角英数字（40）	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆発生記録情報

No	項目名	属性（桁数）	必須 任意	内容・入力例
⑤	債権金額（円）／ 支払金額（円）※2	半角数字（10）	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑥	支払期日	（YYYY/MM/DD）	必須	振出日（電子記録年月日）を含む 3 銀行営業日目の翌日から 10 年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」
⑦	振出日（電子 記録年月日）	（YYYY/MM/DD）	必須	当日から 1 ヶ月後まで指定が可能。 入力例＝「2011/05/06」
⑧	譲渡制限有無	―	必須	ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融機関に限定する。
⑨	利用者番号	半角英数字（9）	必須 ※1	入力例＝「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。 ※1：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において、「利用しない」を選択している場合。
⑩	金融機関 コード	半角数字（4）	必須	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字（3）	必須	入力例＝「987」
⑫	口座種別	―	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字（7）	必須	入力例＝「9876543」
⑭	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例＝「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。
⑮	手数料	―	必須	ラジオボタンにて選択する。 「先方負担（指定金額）」を選択した場合は、手数料の金額を入力する。

◆申請情報

No	項目名	属性（桁数）	必須 任意	内容・入力例
⑯	コメント	全半角文字（250）	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例＝「承認をお願いします。」

信組業態は「利用無」

【金融機関様へのご注意】
※2：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額（円）」が表示されます。
「利用しない」を選択した場合、「債権金額（円）」が表示されます。

4. 発生記録(債務者)請求仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

各種金額項目の関係※1

・「債権金額(円)」＝「支払金額(円)」－「先方負担手数料(円)」となります。
・「先方負担手数料(円)」と「記録手数料(円)」の金額が異なる場合、＊印を付与します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1:「支払金額(円)」、「先方負担手数料(円)」、「記録手数料(円)」は、金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示されます。

信組業態は「利用無」

5. 発生記録(債務者)請求仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

取引先登録

仮登録完了画面より、**取引先登録へ**ボタンをクリックし、取引先を登録することができます。
取引先の登録方法は ☞P53-1『取引先登録(記録請求仮登録時)』

✓ 仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

過去請求データを利用した発生記録請求の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録（債務者請求）メニュー画面

過去に登録した請求データを流用して請求を行います。

再利用ボタンをクリックし、3.発生記録（債務者）請求仮登録画面に戻ってください。

再利用可能なデータ

状態が「承認済み（OK）」または「承認済み（NG）」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが再利用可能です。

再利用ボタン押下時
☞P62　3 画面

引戻し手順

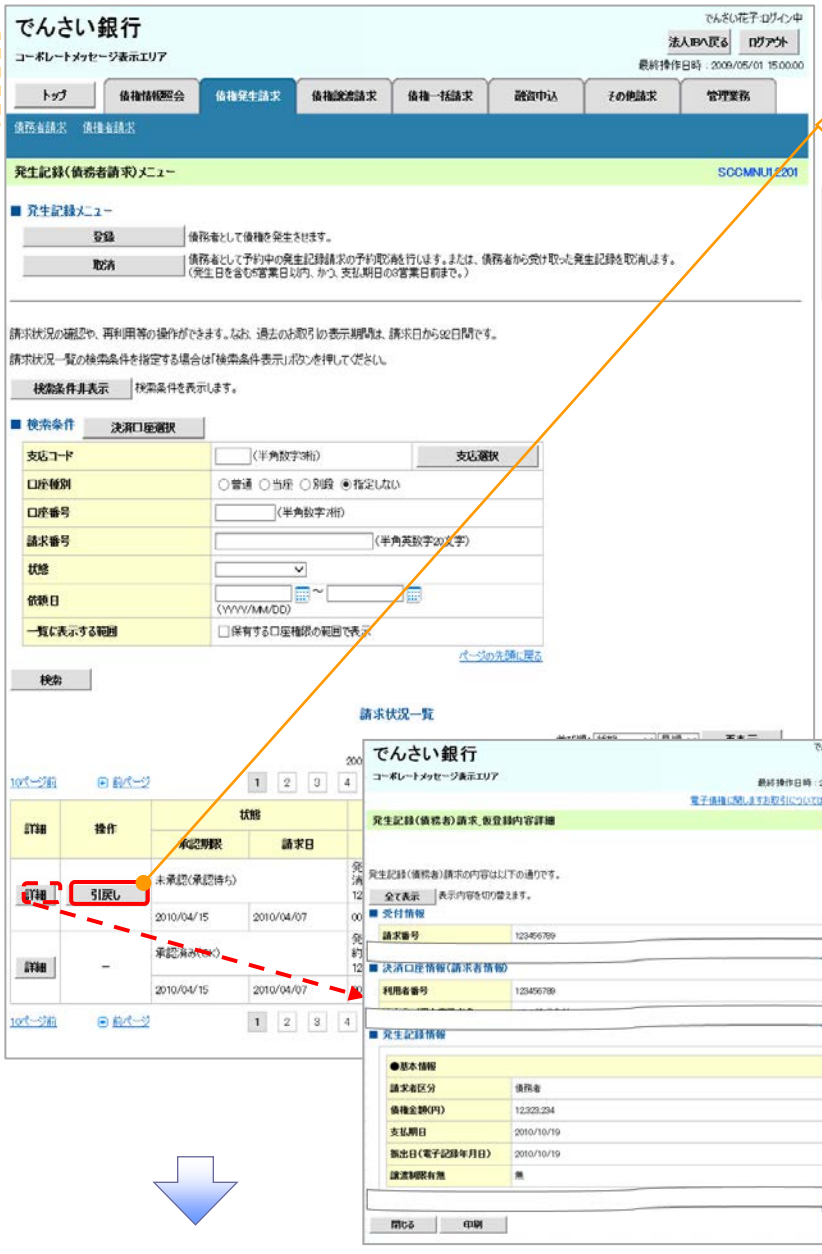
➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

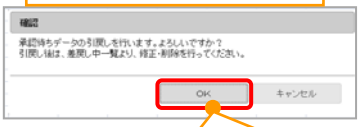
債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録(債務者請求)メニュー画面(引戻し前)

過去に登録した未承認の請求データを引戻します。



引戻しボタンをクリックしてください。クリックすると引き戻し可否をポップアップ表示します。



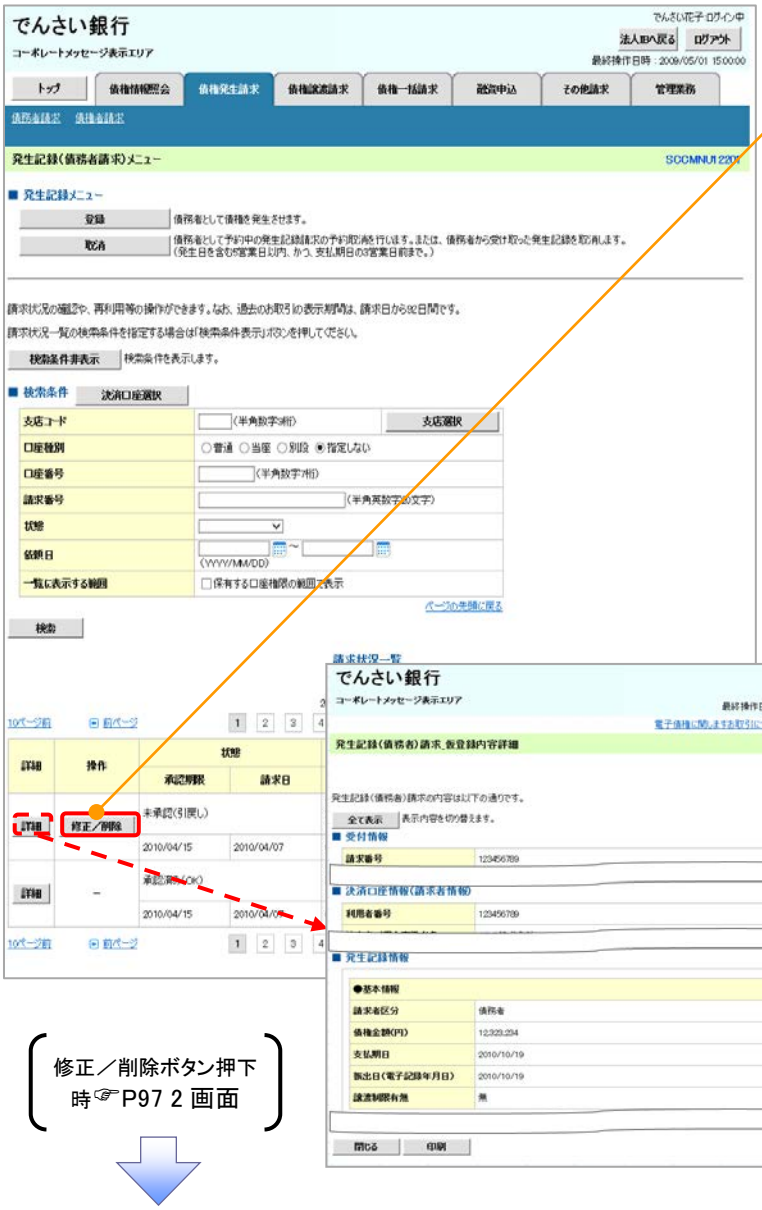
【引戻しする場合】
OKボタンをクリックしてください。

引戻し可能なデータ

状態が「未承認(承認待ち)」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが引戻し可能です。

3.　発生記録（債務者請求）メニュー画面（引戻し後）

引戻した未承認の請求データについて、修正、または削除を行います。



修正／削除ボタン押下時☞P97 2 画面

修正／削除ボタンをクリックし、2.差戻し中一覧画面に進んでください。

修正、または削除が可能なデータ

状態が「未承認（引戻し）」かつ、引戻し日から92日間の請求データが修正、または削除可能です。

複数発生記録請求(画面入力)

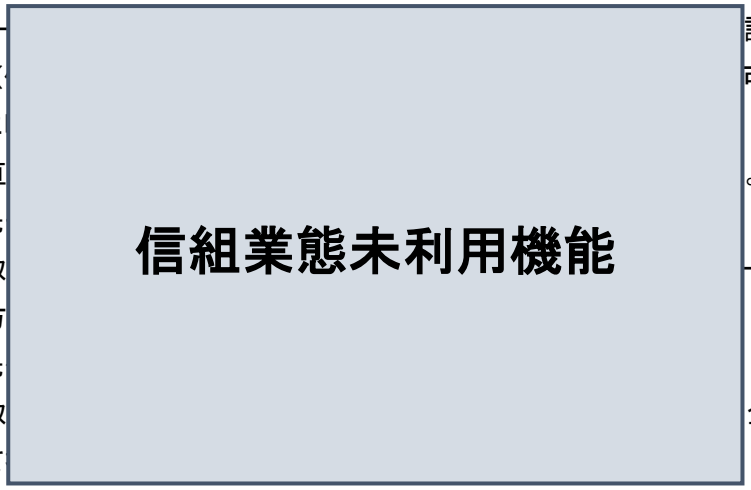
❖概要

✓ 債務者として電子記録債権の発生を請求します。

✓ 担当者は債権発生請求メニュー画面から、複数債権の仮登録情報を入力し、一度に大量の発生記録請求が可能です。

✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで発生記録請求が完了します。

ただし、承認完了時点では、発生の成立は確定していません。承認完了後、発生記録(債務者請求)メニュー



認してください。

✓ 発生記録(

可能です。

・個別に

直

。

・取引先

取

一度に複数件入力する

方

・取引先

取

全取引先を請求先とし

て

✓ 1請求当たりの最大明細数は500件です。

✓ 入力中の請求明細は一時保存が可能です。また、一時保存した明細は請求状況一覧から、仮登録の再開が可能です。

なお、一時保存は、1担当者あたり10件の請求まで可能です。

✓ 請求状況一覧より、過去に登録した請求データを選択し、請求が可能です。過去のデータを流用する場合は、必要に応じて決済口座や振出日を変更することが可能です。

過去のデータについては、でんさいネットにて正常に処理された記録請求のほか、エラーとなって返却された記録請求についても流用することが可能です。エラーとなった記録請求を流用する場合は、エラー情報を引継ぎますので、エラー箇所を修正し、再登録・再請求を行うことが可能です。

✓ 振出日(電子記録年月日)は当日または未来日付を入力することができます。

なお、未来日付を入力した場合は予約請求となり、入力した日付が発生日になります。

❖事前準備

✓ 取引先の情報を事前に準備してください。

複数発生記録請求の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

信組業態未利用機能

2. 発生記録

記録の登録または、取消を選択し

ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録(債務者)請求_決済口座入力画面

発生記録の仮登録(決済口座)情報を入力します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

④振出日(電子記録年月日)※1を入力し

の記録請求時は、1請求(仮
単位)ごとに1つの振出日を設

をクリックしてください。

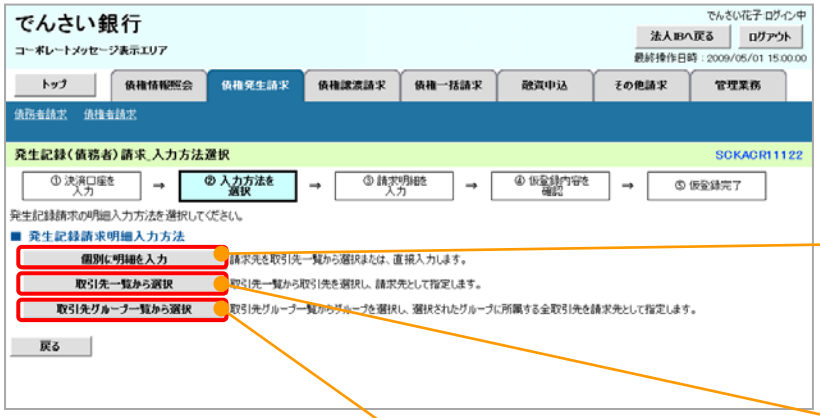
信組業態未利用機能

●入力項目一覧表

◆ 決済口座情報(請求者情

No	項目名			例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「123」
②	口座種別	―	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「1234567」
④	振出日(電子記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後まで指定が可能。 入力例＝「2011/05/06」

4. 発生記録(債務者)請求_入力方法選択画面



発生記録請求の明細入力方法を選択します。

【個別に明細を追加する場合】
個別に明細を入力ボタンをクリックし、5. 発生記録(債務者)請求_明細入力画面に進んでください。

【複数の取引先の明細をまとめて追加する場合】
取引先一覧から選択ボタンをクリックし、6. 発生記録(債務者)請求_取引先選択画面に進んでください。

【取引先グループ単位で明細を追加する場合】
取引先グループ一覧から選択ボタン※1をクリックし、7. 発生記録(債務者)請求_取引先グループ選択画面に進んでください。

信組業態未利用機能

個別に明細を入力ボタン押下時
☞P64-6 5 画面

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

5. 発生記録(債務者)請求_明細入力画面

発生記録請求の明細を入力します。

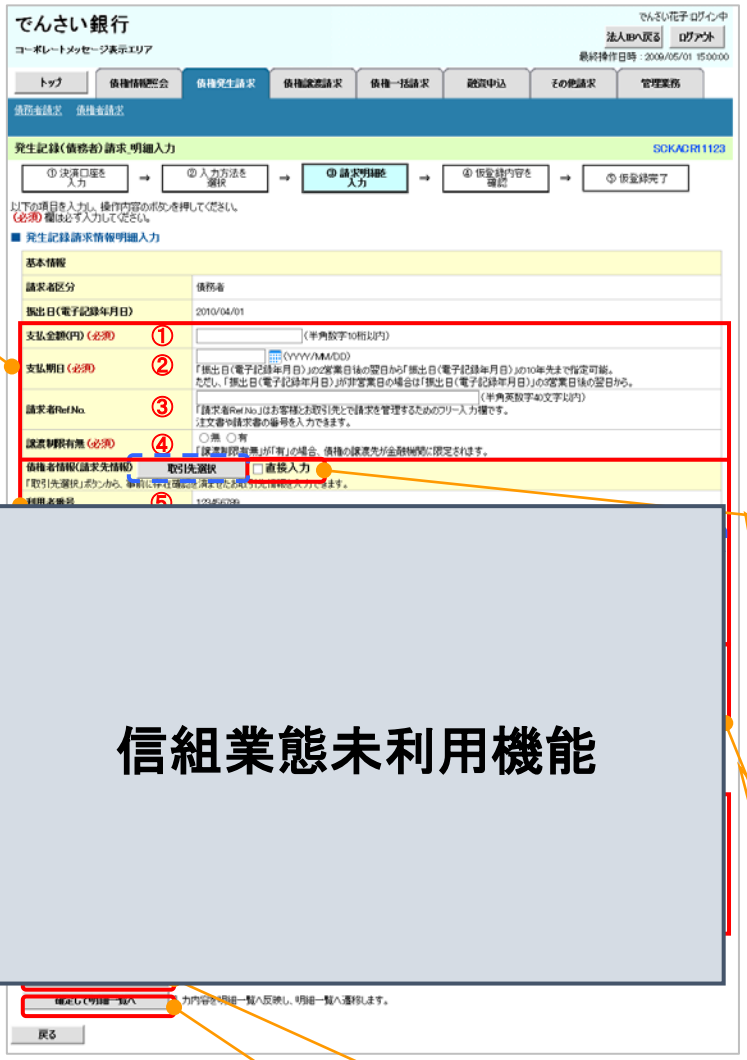
発生記録請求情報の
①債権金額(円)／支払金額(円)※1※5
②支払期日
③請求者 Ref.No.
④譲渡制限有無
を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、債権者に指定する取引先を選択すると、⑤～⑪が表示されます。
☞P15『共通機能』

【直接入力した取引先を登録する場合】
取引先登録の
⑫取引先へ登録
の**チェックボックス※3**にチェックを入れてください。

【取引先登録時に登録債権金額、所属グループを設定する場合】
取引先登録の
⑬債権金額を登録債権金額として登録
⑭所属グループ
の**チェックボックス※3**にチェックを入れてください。

中断して明細一覧へ
続けて入力ボタンによる連続入力を1回以上繰り返した場合のみ、**戻る**ボタンの代わりに**中断して明細一覧へ**ボタンを表示します。



信組業態未利用機能

続けて入力
ボタン押下時
☞P64-6　5 画面

確定して明細一覧へ
ボタン押下時
☞P64-12　8 画面

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、債権者情報(請求先情報)の
⑤利用者番号※2
⑥金融機関コード
⑦支店コード
⑧口座種別
⑨口座番号
⑩取引先登録名
を入力してください。

⑪手数料※4
を選択してください。
「先方負担(指定金額)」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。

【続けて次の明細を入力する場合】
続けて入力ボタンをクリックしてください。

【確定して明細一覧へ遷移する場合】
確定して明細一覧へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】

※1：以下全てに該当する場合に、自動で設定されます。
・金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」および「記録請求後の取引先登録機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合
・取引先選択ボタンを押下して遷移した取引先一覧画面にて、取引先を選択した場合
・取引先一覧画面にて、「■登録債権金額の使用」にて「使用する」を選択した場合
なお、債権金額を自動で設定するためには、取引先情報に登録債権金額を設定しておく必要があります。

※2：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

※3：金 …て、「利用する」を選択し …引先情報のグループ管理 …および所属グループが表示

※4：金 …する」を選択した場合に表

※5：金 …する」を選択した場合、「 …表示されます。

信組業態未利用機能

●入力項目一覧表

◆発生記録請求情報明細入力

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	債権金額(円)／ 支払金額(円)※1	半角数字(10)	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
②	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む3銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」
③	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。
④	譲渡制限有無			ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融
⑤	利用者番号			力可能。
⑥	金融機関コード			
⑦	支店コード			
⑧	口座種別			
⑨	口座番号			
⑩	取引先登録			録債権」 場合は必須入力。
⑪	手数料			択した場合は、手数料の金額を入力する。

信組業態未利用機能

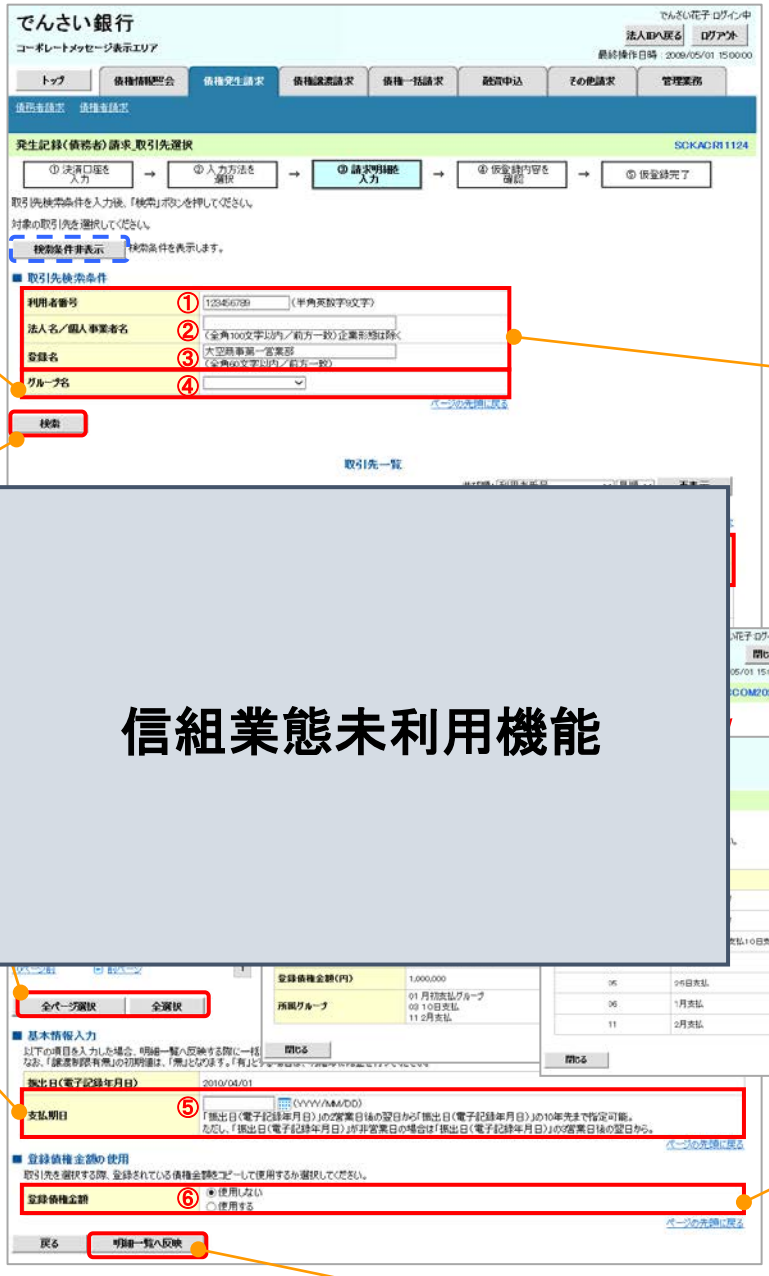
◆取引先登録

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑫	取引先登録	―	任意	チェックボックスにて選択する。
⑬	登録債権金額	―	任意	チェックボックスにて選択する。
⑭	所属グループ	―	任意	チェックボックスにて選択する。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額(円)」が表示されます。
「利用しない」を選択した場合、「債権金額(円)」が表示されます。

6. 発生記録(債務者)請求_取引先選択画面

取引先一覧から取引先を選択し、請求先として指定します。



信組業態未利用機能

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

取引先検索条件の
①利用者番号(任意)
(半角英数字 9 文字)
②法人名／個人事業者名(任意)
(全角 100 文字以内)企業形態は除く
③登録名
(全角 60 文字以内)
を入力してください。

取引先検索条件の**④グループ名**※1のプルダウンにて示される項目から選択してください。

検索ボタンをクリックしてください。

【全ページを選択したい場合】
全ページ選択ボタンをクリックしてください。
【該当ページのみを選択したい場合】
全選択ボタンをクリックしてください。

各明細に支払期日を一括で設定する場合は、基本情報入力の
⑤支払期日
を入力してください。
明細単位に個別に支払期日を設定する場合は、発生記録(債務者)請求_明細一覧画面にて設定してください。

登録債権金額の使用の
⑥登録債権金額※1
を選択してください。

明細一覧への反映ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1:金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

明細一覧へ反映
ボタン押下時
☞P64-12 8 画面

ⓘ ご注意事項
各明細の譲渡制限有無は一律で「無」を設定します。譲渡制限有無を「有」に変更する場合は、発生記録(債務者)請求_明細一覧画面にて変更してください。

●入力項目一覧表

- 基本情報入力

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑤	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	振出日(電子記録年月日)を含む3銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」

- 登録債権金額の使用

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑥	登録債権金額			

信組業態未利用機能

7. 発生記録(債務者)請求_取引先グループ選択画面

信組業態未利用機能

ボタン押下時
☞P64-12　8 画面

取引先グループ一覧からグループを選択し、選択したグループに所属する全取引先を請求先として指定します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

取引先グループ一覧の
①取引先グループ
を選択してください。

支払期日を一括で設定する場
本情報入力の
日
てください。
に個別に支払期日を設定する
発生記録(債務者)請求_明細
にて設定してください。

金額の
権金額
てください。

明細一覧へ反映ボタンをクリックしてください。

ⓘご注意事項
各明細の譲渡制限有無は一律で「無」を設定します。譲渡制限有無を「有」に変更する場合は、発生記録(債務者)請求_明細一覧画面より修正ボタンを押下して遷移した発生記録(債務者)請求_明細入力画面にて、変更してください。

●入力項目一覧表

- 取引先グループ一覧

No	項目名	属性（桁数）	必須任意	内容・入力例
①	取引先グループ	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

- 基本情報入力

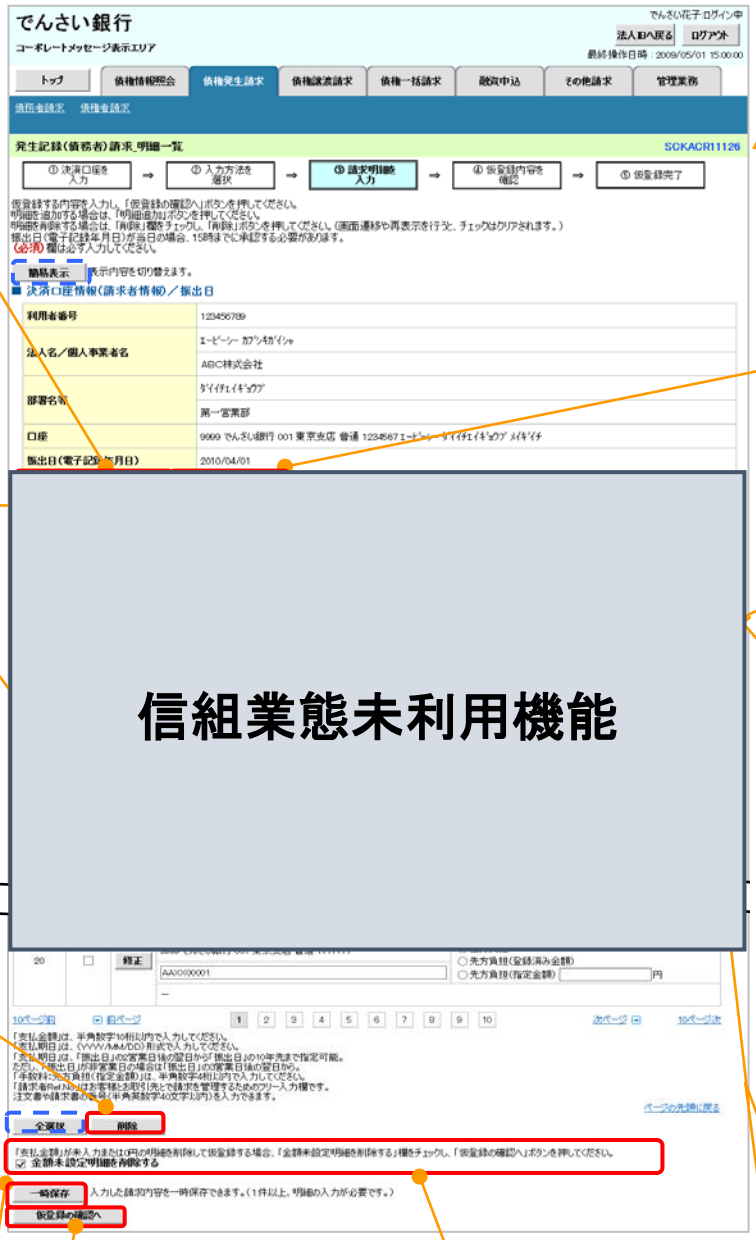
No	項目名	属性（桁数）	必須任意	内容・入力例
②	支払期日	（YYYY/MM/DD）	任意	振出日（電子記録年月日）を含む3銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」

- 登録債権金額の使

No	項	・入力例
③	登録債	。

信組業態未利用機能

8. 発生記録(債務者)請求_明細一覧画面



仮登録を行う明細情報の修正・削除等を行います。また、入力した明細を一時保存します。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

【決済口座／振出日を変更する場合】
決済口座／振出日の変更ボタンをクリックし、次画面にて『決済口座情報(請求者情報)／振出日』を設定してください。

【請求明細を追加する場合】
明細追加ボタンをクリックし、次画面にて入力方法を選択してください。

【明細を修正する場合】
修正ボタンをクリックし、次画面にて明細を修正してください。

【明細を削除する場合】
削除する明細のチェックボックスにチェックを入れ、**削除**ボタンをクリックしてください。クリックすると、明細情報の削除可否をポップアップ表示します。

【削除する場合】
OKボタンをクリックしてください。

【入力した明細を一時的に保存する場合】
一時保存ボタンをクリックし、必要に応じて、次画面にて帳票を出力してください。

【仮登録の内容を確認する場合】
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

【「債権金額／支払金額※1」が未入力または 0 円の明細を削除して仮登録する場合】
「金額未設定明細を削除する」**チェックボックス**をチェックしてください。

【全明細の支払期日を一括で変更する場合】
支払期日一括変更ボタンをクリックし、次画面にて『基本情報入力』を設定してください。

【債権金額、支払期日、請求者 Ref.No.の入力値をクリアする場合】
クリアボタンをクリックしてください。

クリアボタン

クリアボタンを押下した場合、表示画面のみではなく全ページにおいて、該当項目の設定値をクリアします。

請求明細一覧の
①債権金額(円)／支払金額(円)※1
②支払期日
③請求者 Ref.No.
を入力し、
④手数料※2
を選択してください。
「先方負担(指定金額)」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。

金額未設定明細を削除する

【チェックしている場合（初期値）】
明細の中に、「債権金額／支払金額※1」が未入力または 0 円の明細が存在した場合、エラーとせず、当該明細を削除して確認画面へ遷移します。
【チェックしていない場合】
明細の中に、「債権金額／
が存在した場合、エラーと
度「仮登録の確認へ」ボタ
す。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額」が表示されます。

ョンの「先方負担手数料機能の
を選択した場合に表示される項

信組業態未利用機能

☞P64-15　10 画面

●入力項目一覧表

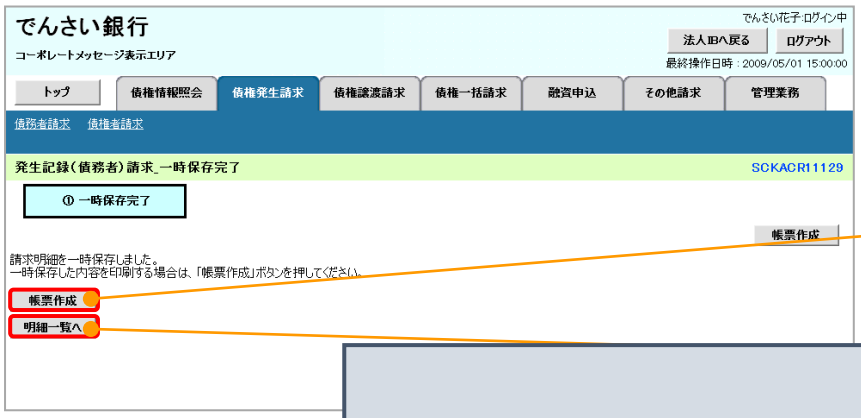
◆請求明細一覧

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	債権金額(円)／ 支払金額(円)※1	半角数字(10)	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
②	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む3銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」
③	請求者 Re			お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入 番号の入力が可能。 入力可能。 み入力可能。
④	手数料			選択した場合は、手数料の

信組業態未利用機能

負担手数料機能の利用有無」
金額(円)」が表示されます。
)」が表示されます。

9. 発生記録(債務者)請求_一時保存完了画面



【保存した明細一覧を印刷する場合】
帳票作成ボタンをクリックしてください。

に戻る場合】
タンをクリックし、8.発生
請求_明細一覧画面に戻

明細一覧へ
ボタン押下時
☞P64-11　8 画面

信組業態未利用機能

10. 発生記録(債務者)請求_仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

信組業態未利用機能

目の関係※1

=「支払金額」−「先方負

「記録手数料」の金額が
印を付与します。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
①コメントを入力してください。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1:「支払金額(円)」、「先方負担手数料(円)」、「記録手数料(円)」は、金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示されます。

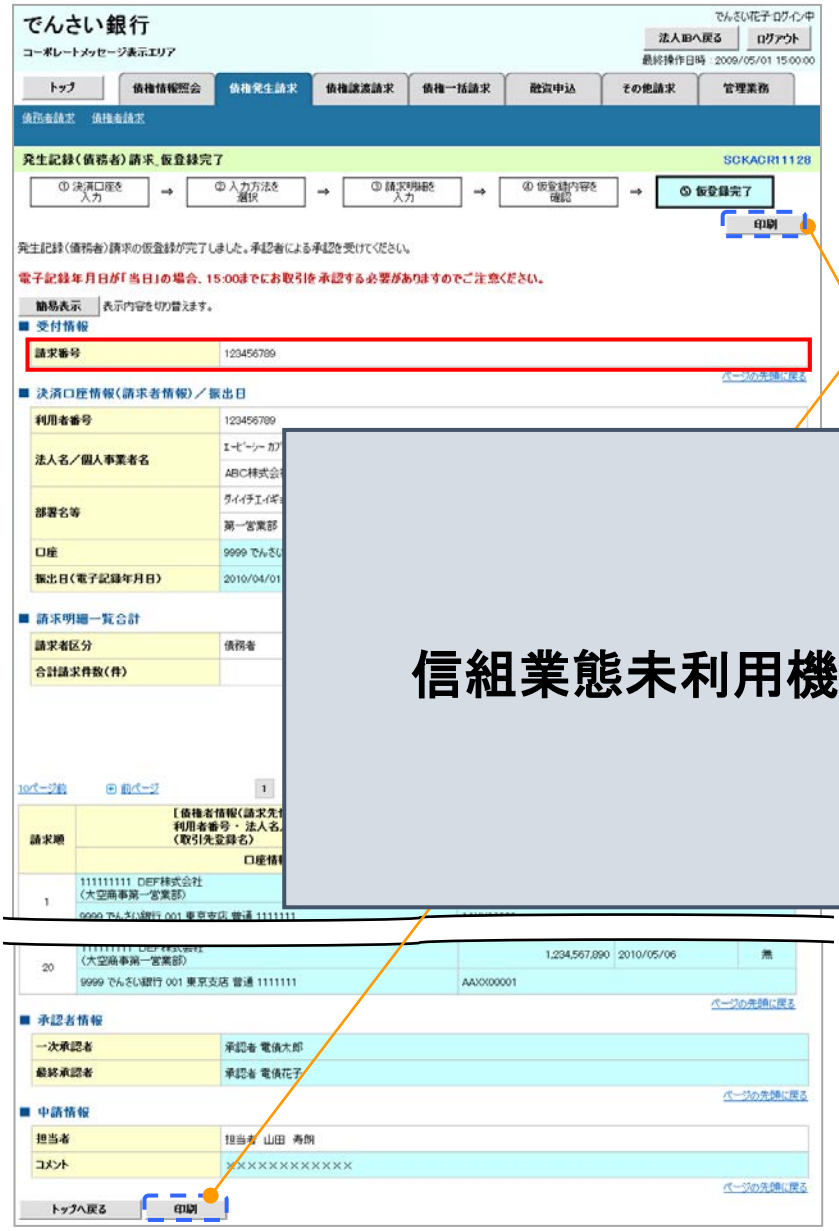
●入力項目一覧表

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例＝「承認をお願いします。」

信組業態未利用機能

11. 発生記録(債務者)請求_仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登
認を依頼してください。
機能』

ン
を押下した場合、表示中の
、全てのページを印刷しま

✓ 仮登録の完了となります。

※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。

※請求完了後、でんさいネットにおける請求内容のチェックの結果、エラーとなる場合があります。必ず発生記録（債務者請求）メニュー画面の請求状況一覧、または、通知情報一覧画面から請求結果を確認してください。

発生記録（債務者請求）メニュー画面からの結果確認の手順については、

☞P64-16-2『複数発生記録請求結果の照会手順』

✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。

✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

信組業態未利用機能

複数発生記録請求結果の照会手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

信組業態未利用機能

2. 発生記録（債務者請求）メニュー画面

承認した複数発生記録請求の結果を確認します。

状態が**承認済み（OK）**であることを確認してください。
状態が**承認済み（NG）**の場合は、請求が成立していません。仮登録からやり直しする必要があります。
請求結果の詳細を確認するためには、**詳細**ボタンをクリックしてください。

情報一覧からの請求結果の確認

一覧からも、複数発生記録請求の結果を確認することができます。

お取引先名差分の明示※1

・お取引先の法人名／個人事業者名について、請求申請時の名称とでんさいネットに登録されている名称とが異なる場合、画面上部に注意喚起メッセージを表示します。また、対象明細の法人名／個人事業者名に「＊」を表示します。
・お取引先名が最新のものではない可能性がありますので、必要に応じて、お取引先の法人名／個人事業者名を修正してください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「法人名／個人事業者名の差分検知機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示します。

一時保存データを利用した複数発生記録請求の再開手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

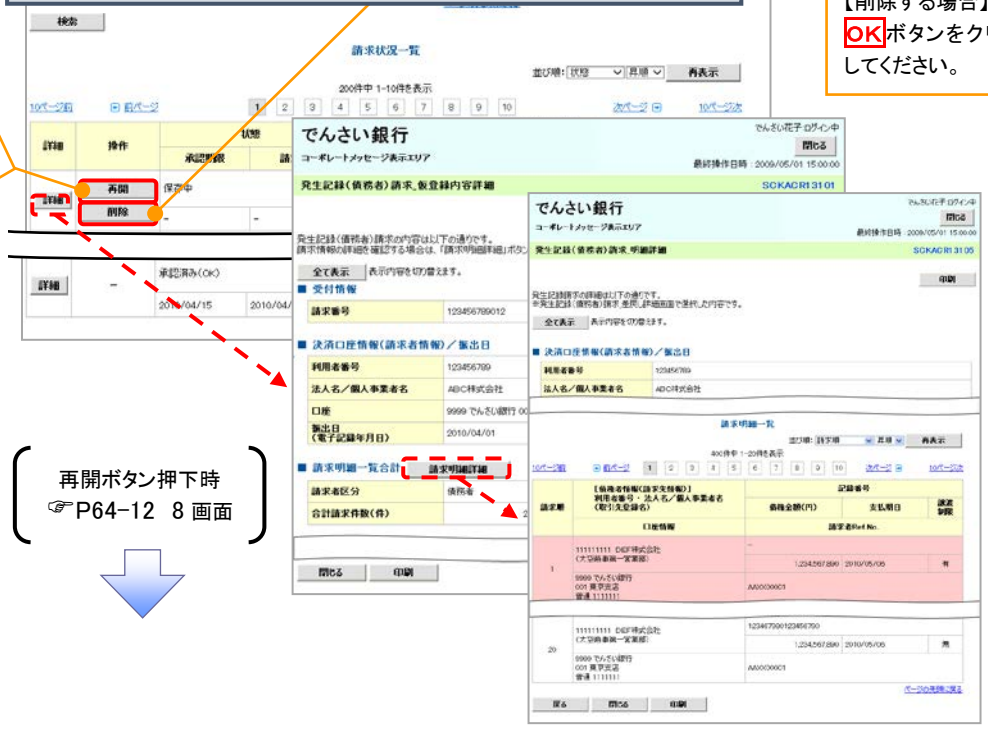
2. 発生記録（債務者請求）メニュー画面

一時保存した明細の仮登録を再開、または削除します。

【一時保存した明細を削除する場合】
削除ボタンをクリックしてください。クリックすると、保存中データの削除可否をポップアップ表示します。

【削除する場合】
OKボタンをクリックしてください。

再開ボタンをクリックし、8.発生記録（債務者）請求_明細一覧画面に戻ってください。



再開ボタン押下時
☞P64-12　8 画面

過去請求データを利用した複数発生記録請求の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

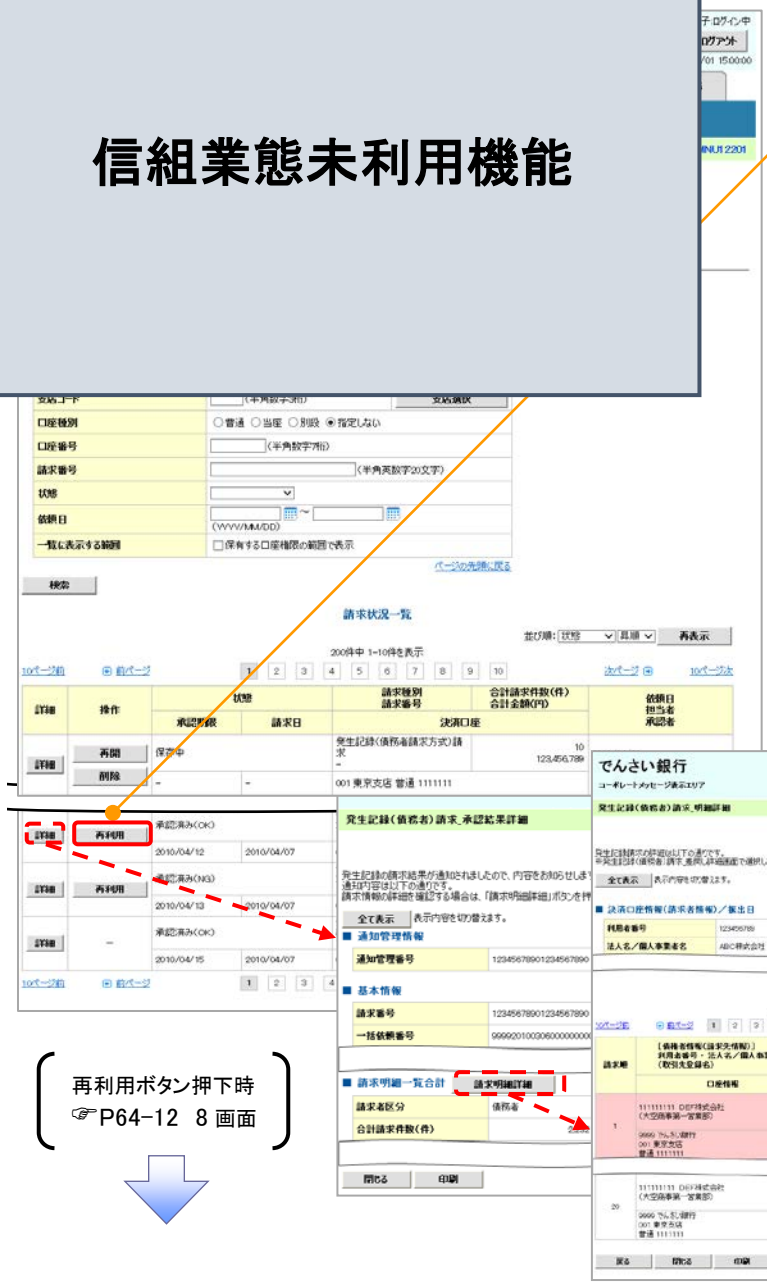
1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録(

過去に登録した請求データを流用して請求を行います。

信組業態未利用機能



再利用ボタンをクリックし、8. 発生記録(債務者)請求_明細一覧画面に戻ってください。

再利用可能なデータ

状態が「承認済み(OK)」または「承認済み(NG)」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが再利用可能です。

再利用ボタン押下時
☞P64-12　8 画面

複数発生記録請求の引戻し手順

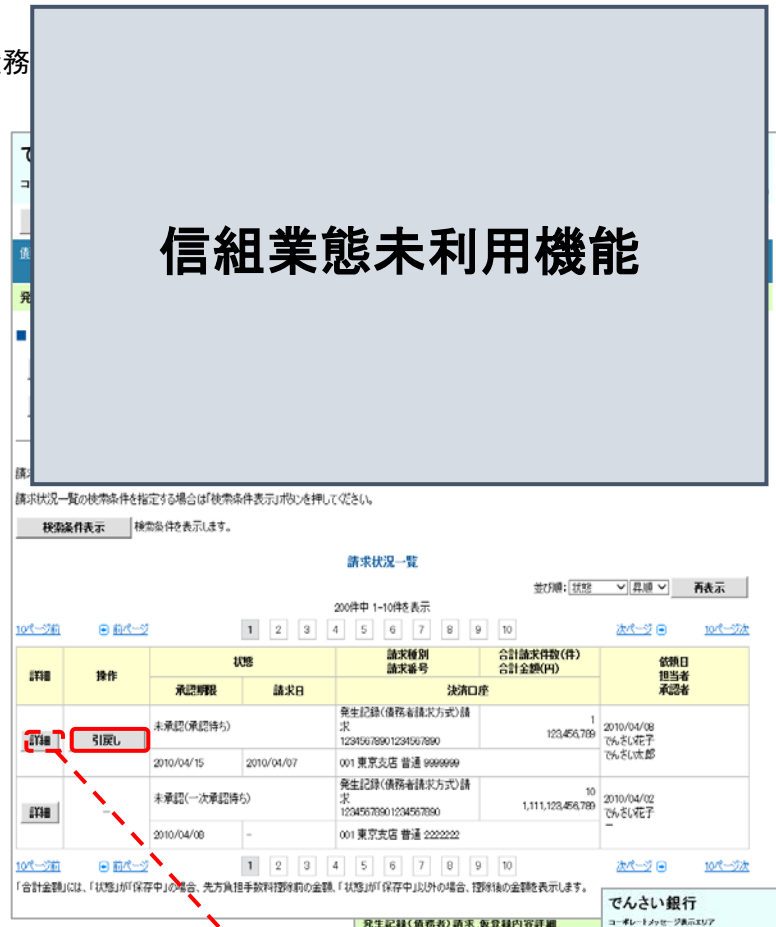
➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

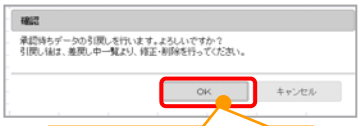
債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録（債務

過去に登録した未承認の請求データを引戻します。



引戻しボタンをクリックしてください。クリックすると引き戻し可否をポップアップ表示します。



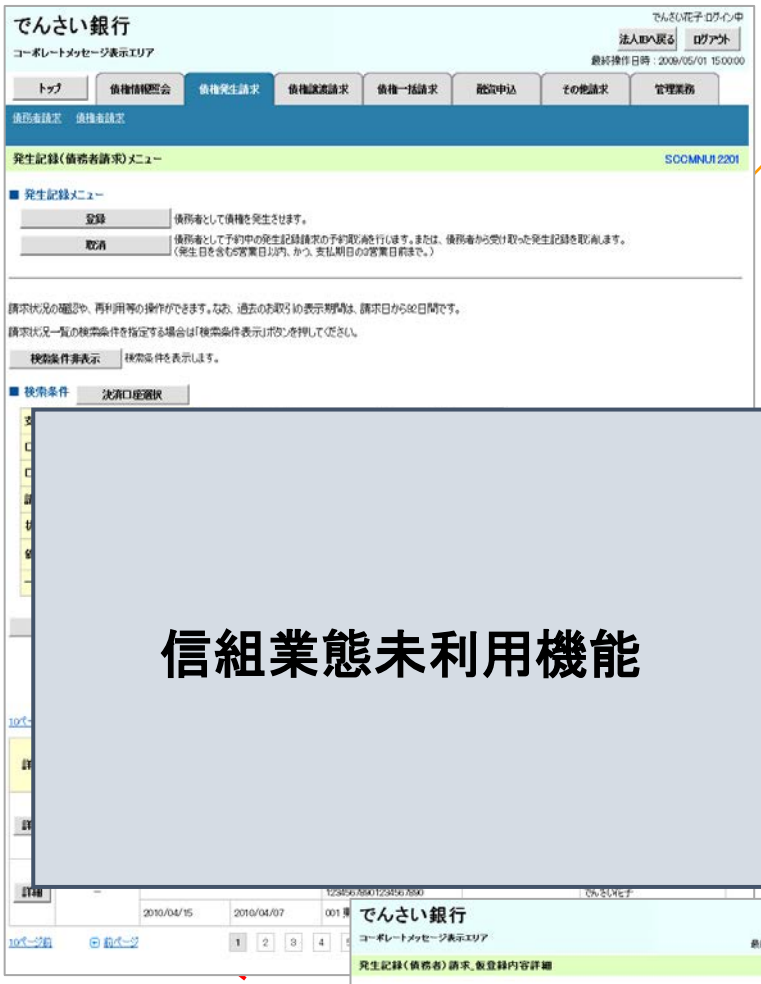
【引戻しする場合】
OKボタンをクリックしてください。

引戻し可能なデータ

状態が「未承認（承認待ち）」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが引戻し可能です。

3.　発生記録（債務者請求）メニュー画面（引戻し後）

引戻した未承認の請求データについて、修正、または削除を行います。



修正／削除ボタン押下時☞P97 2 画面

修正／削除ボタンをクリックし、2.差戻し中一覧画面に進んでください。

修正、または削除が可能なデータ

状態が「未承認（引戻し）」かつ、引戻し日から92日間の請求データが修正、または削除可能です。

債権譲渡請求

❖概要

✓債権を譲渡する場合、全額譲渡と債権を分割して行う一部譲渡が可能です。

✓譲渡記録請求は原則として、譲受人になる利用者を債権者とし、譲渡人を保証人とします。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで譲渡記録請求が完了します。

✓譲渡日（電子記録年月日）は当日または未来日付を入力することができます。
なお、未来日付を入力した場合は、予約請求となります。実際に債権が譲渡される日付は入力した譲渡日（電子記録年月日）となります。

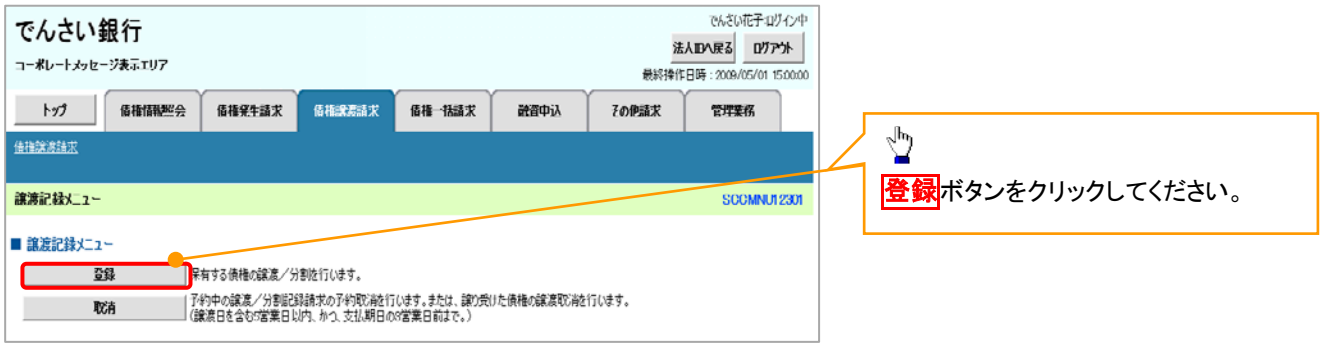
✓未来日付の発生予定債権について譲渡予約することも可能です。なお、譲渡予約済の債権は発生取消ができません。

❖事前準備

✓譲渡する債権の債権情報と取引先の情報を事前に準備してください。

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡記録メニュー画面



2. 譲渡記録請求対象債権検索画面

譲渡する債権を検索して、選択します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
検索に利用する決済口座を選択すると
①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

④対象債権の発生記録状態※1を選択してください。

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)
⑦債権金額(円)
⑧支払期日
⑨信託記録有無
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

取引先を登録している場合、**取引先選択**ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、
⑩～⑬が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

【金融機関様へのご注意】
※1:金融機関利用申込オプションの「発生予約中債権の譲渡予約の制限機能の利用有無」において「利用しない」を選択した場合に表示されます。
「発生予約中債権の譲渡予約の制限機能の利用有無」を「利用する」を選択している場合、「対象債権の発生記録状態」および「>>」ボタンが表示されないため、記録済みの債権のみが譲渡可能です。

信組業態は「利用無」

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	対象債権の 発生記録状態	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録済」または「記録未(予約中)」を選択する。 電子記録年月日を迎えておらず、予約中の債権の場合は、「記録未(予約中)」を選択する。
⑤	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑩	金融機関 コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

3. 譲渡記録請求仮登録画面

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

現在の債権情報を表示します。
内容を確認してください。

必要に応じて、
①請求者 Ref.No.
を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、
譲受人に指定する取引先を選択すると、⑤～⑩が表示されます。
☞P15『共通機能』

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑪コメントを入力してください。

取引先登録
取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

譲渡記録の仮登録情報を入力します。

債権金額(円)は、予約済の譲渡金額が控除されておりませんので、ご注意ください。

②譲渡日(電子記録年月日)を入力してください。
【債権の全額を譲渡する場合】
③譲渡種別の全部譲渡を選択してください。

【債権の一部を譲渡する場合】
③譲渡種別の一部譲渡を選択し、
④譲渡指定金額(円)を入力してください。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、譲受人情報(請求先情報)の
⑤利用者番号
⑥金融機関コード
⑦支店コード
⑧口座種別
⑨口座番号
⑩取引先登録名
を入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)詳細」において「一括請求による譲渡記録請求のみ」以外を選択した場合は、「変更ボタン付きの保証記録有無」のみが表示され、変更ボタンを使用し保証記録有無の「有」「無」を選択することが可能です。
「利用しない」を選択した場合は変更ボタンがついていない保証記録有無のみが表示され、保証記録有無に「有」が固定表示されます。

信組業態は「利用無」

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆譲渡記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
②	譲渡日(電子記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例=「2011/05/06」
③	譲渡種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
④	譲渡指定金額(円)	半角数字(10)	任意	譲渡種別が「全額譲渡」の場合、譲渡指定金額の入力はできない。 譲渡種別が「一部譲渡」の場合、必須入力となる。注意事項を以下に示す。 ①元金未満まで指定が可能。 ②1回の一部譲渡における金額は1円以上とする。

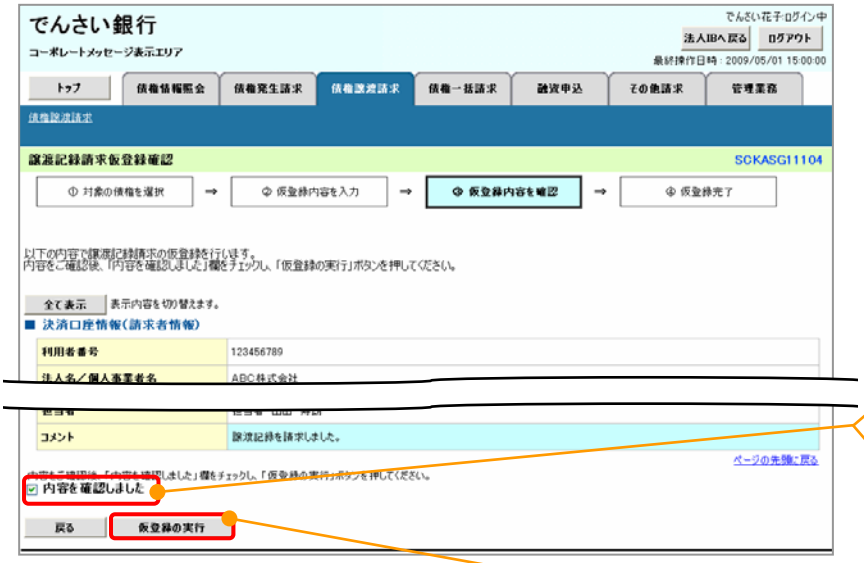
◆譲受人情報(請求先情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑤	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例=「ABC123456」 英字については大文字のみ入力可能。
⑥	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例=「9876」
⑦	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「987」
⑧	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑨	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「9876543」
⑩	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例=「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑪	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例=「承認をお願いします。」

4. 譲渡記録請求仮登録確認画面

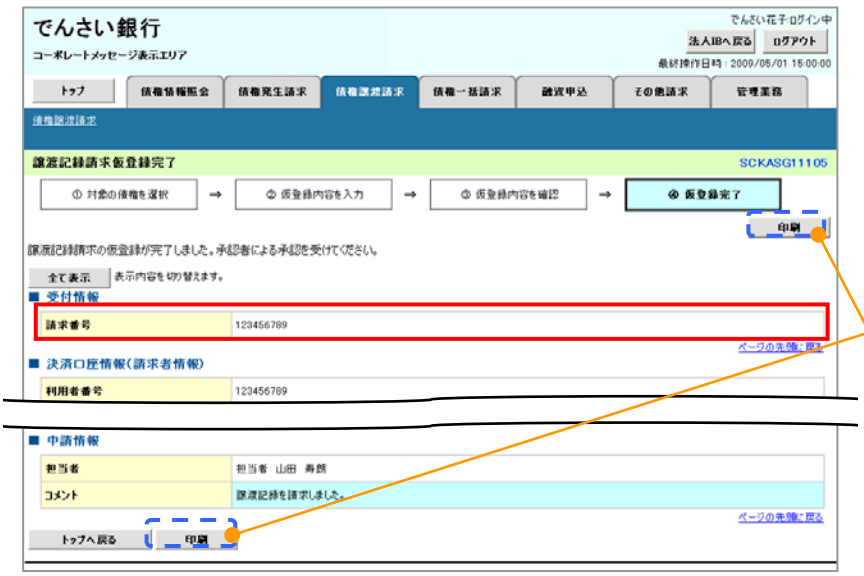


内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れて下さい。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

5. 譲渡記録請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

引戻しの手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡請求メニュー画面（引戻し前）

過去に登録した未承認の請求データを引戻します。

引戻しボタンをクリックしてください。クリックすると引き戻し可否をポップアップ表示します。

【引戻しする場合】
OKボタンをクリックしてください。

引戻し可能なデータ

状態が「未承認（承認待ち）」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが引戻し可能です。

2.　譲渡請求メニュー画面（引戻し後）

引戻した未承認の請求データについて、修正、または削除を行います。

修正／削除ボタンをクリックし、2.差戻し中一覧画面に進んでください。

修正、または削除が可能なデータ

状態が「未承認（引戻し）」かつ、引戻し日から92日間の請求データが修正、または削除可能です。

修正／削除ボタン押下時☞P97 2 画面

複数譲渡記録請求(画面入力)

❖概要

✓ 担当者は債権譲渡請求メニュー画面から、複数債権の仮登録情報を入力し、一度に大量の譲渡記録請求が可能です。
なお、債権を譲渡するにあたり、債権ごとに全額譲渡と一部譲渡の指定が可能です。

✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで譲渡記録請求が完了します。
ただし、承認完了時点では、譲渡の成立は確定していません。承認完了後、譲渡記録メニュー画面の請求状況一覧、または通知情報一覧画面にて結果を確認してください。

✓ 複数譲渡は原[redacted]とします。

✓ 1請求当たり[redacted]

✓ 入力中の請求[redacted]状況一覧から、仮登録の再開が可[redacted]
なお、一時保[redacted]

✓ 請求状況一覧[redacted]択し、請求することが可能です。過[redacted]エラー箇所を修正の上、必要に応[redacted]

✓ 譲渡日(電子[redacted]。
なお、未来日[redacted]される日付は入力した譲渡日(電子記録年月日)となります。

✓ 未来日付の発生予定債権について、譲渡予約することはできません。

❖事前準備

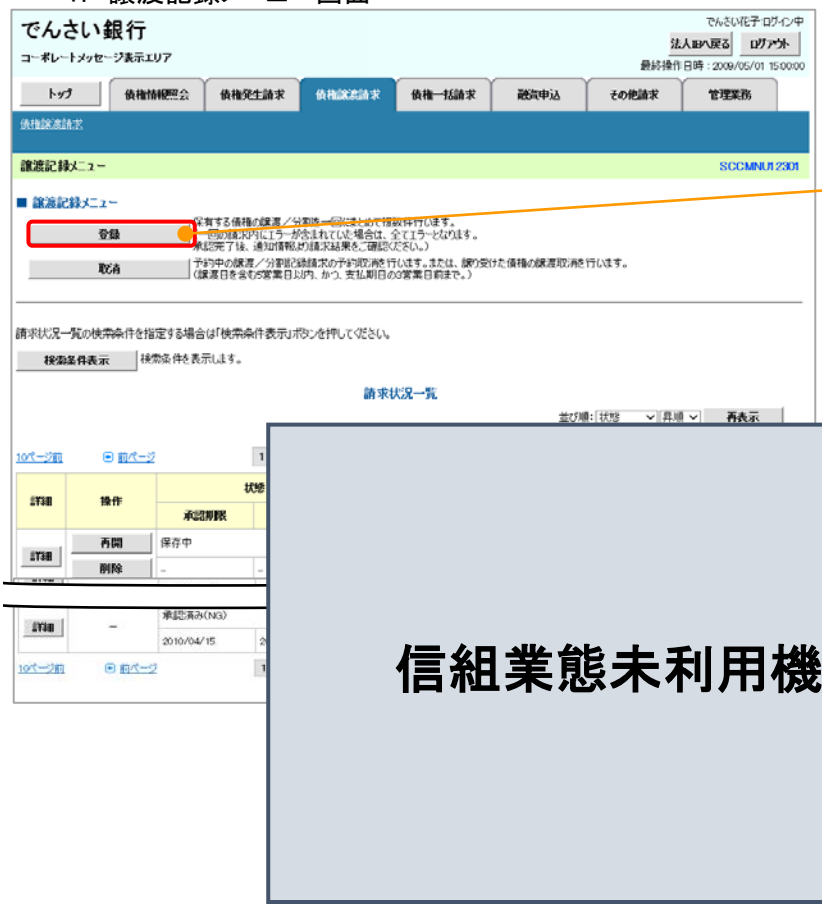
✓ 譲渡する債権の債権情報と取引先の情報を事前に準備してください。

信組業態未利用機能

複数譲渡記録請求の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡記録メニュー画面



譲渡記録の登録または、取消を選択します。

登録ボタンをクリックしてください。

信組業態未利用機能

2.　譲渡記録請求_対象債権検索画面

決済口座情報および譲渡日を入力したうえで、検索条件を指定し、譲渡する債権を検索します。

信組業態未利用機能

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

④譲渡日（電子記録年月日）
を入力してください。

取引先選択ボタンをクックし、
相手方に指定する取引先を選択すると⑪～⑭が表示されます。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

明細入力へボタンをクリックしてください。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

検索条件の下記項目を入力し、検索します。
⑤検索方法選択
⑥「要確認」債権の表示
を入力してください。

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑦記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。
（複数入力可）
⑧債権金額
⑨支払期日
⑩信託記録有無
⑪金融機関コード
⑫支店コード
⑬口座種別
⑭口座番号

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)／譲渡日

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「123」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「1234567」
④	譲渡日(電子 記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後まで指定が可能。 入力例＝「2011/05/06」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑤	検索方法選択			
⑥	「要確認」債権 の表示			

◆記録番号検索条件(詳

No	項目名	例
⑦	記録番号	る検索」の場合、必須 7890」 力可能。

信組業態未利用機能

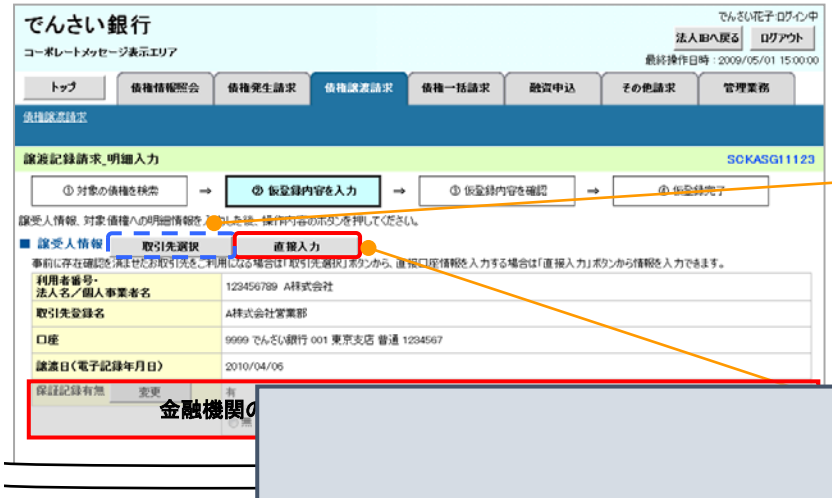
◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑧	債権金額(円)	半角数字(10)	必須	1円以上、99億9999万9999円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑨	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	入力例＝「2011/05/11」
⑩	信託記録有無	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑪	金融機関 コード	半角数字(4)	必須	入力例＝「9876」
⑫	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「987」
⑬	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑭	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「9876543」

3.　譲渡記録請求_明細入力画面



譲受人情報の入力方法を選択します。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、譲受人に指定する取引先を選択してください。
☞P15『共通機能』

を登録していない場合】
ボタンをクリックしてください。

信組業態未利用機能

【金融機関様への注意】
※1　：金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）詳細」において「一括請求による譲渡記録請求のみ」以外を選択した場合は、「変更ボタン付きの保証記録有無」のみが表示され、変更ボタンを使用し保証記録有無の「有」「無」を選択することが可能です。
「利用しない」を選択した場合は変更ボタンがついていない保証記録有無のみが表示され、保証記録有無に「有」が固定表示されます。

譲受人情報および取引先情報を入力します。

入力項目の詳細は、次ページに記載しています。

4.　譲渡記録請求_譲受人情報入力画面

信組業態未利用機能

情報（請求先情報）の
者番号※1
機関コード
コード
種別
番号
先登録名
してください。

【入力した取引先を登録する場合】
取引先登録の
⑦取引先へ登録
の**チェックボックス**※2にチェックを入れてください。
【取引先登録時に所属グループを設定する場合】
取引先登録の
⑧所属グループ
の**チェックボックス**※2にチェックを入れてください。

明細入力へ反映
ボタン押下時
☞P70-6　5 画面

明細入力へ反映ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】

※1：金融機関利用申込オプションの「口座存在確認機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示のみの項目となり、利用者番号の入力は不要です。

※2：金融機関利用申込オプションの「記録請求後の取引先登録機能の利用有無」において、「利用する」を選択している場合に、「■取引先登録」が表示され、金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に、所属グループが表示されます。

●入力項目一覧表

◆譲受人情報入力

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例＝「ABC123456」 英字については大文字のみ入力可能。
②	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例＝「9876」
③	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「987」
④	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑤	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「9876543」
⑥	取引先登録名	全角文字(60)	必須	入力例＝「株式会社　電子記録債権」

◆取引先登録

No	項目名	例
⑦	取引先登録	
⑧	所属グループ	

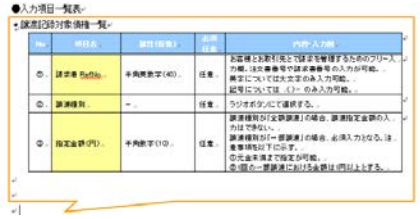
信組業態未利用機能

5.　譲渡記録請求_明細入力画面

信組業態未利用機能

譲渡記録対象債権一覧から債権を選択し、明細情報を設定します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。



の
.No.
円）
ださい。

【全ページを選択したい場合】
全ページ選択ボタンをクリックしてください。
【該当ページのみを選択したい場合】
全選択ボタンをクリックしてください。

【続けて次の明細を入力する場合】
次の譲受人へボタンをクリックしてください。

【確定して明細一覧へ遷移する場合】
確定して明細一覧へボタンをクリックしてください。

中断して明細一覧へ

次の譲受人へボタンによる連続入力を1回以上繰り返した場合のみ、**戻る**ボタンの代わりに**中断して明細一覧へ**ボタンを表示します。

次の譲受人へ
ボタン押下時
☞P70-3　3 画面

確定して明細一覧へ
ボタン押下時

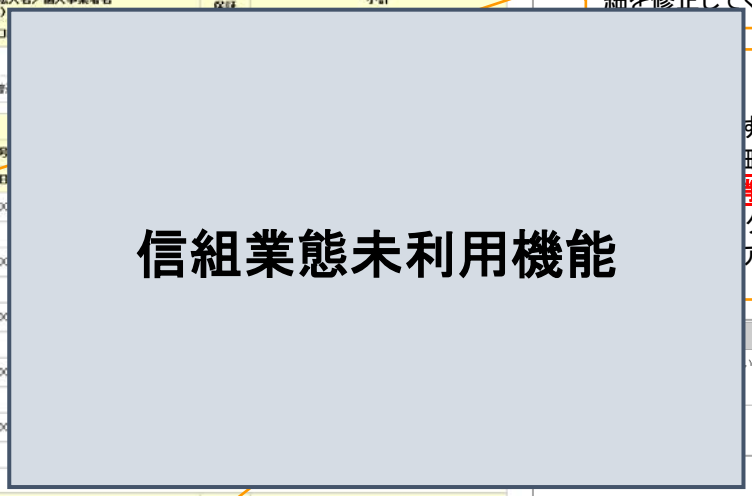
●入力項目一覧表

◆譲渡記録対象債権一覧

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .( )- のみ入力可能。
②	譲渡種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
③	指定金額(円)	半角数字(10)	任意	譲渡種別が「全額譲渡」の場合、譲渡指定金額の入力はできない。 譲渡種別が「一部譲渡」の場合、必須入力となる。注意事項を以下に示す。 ①元金未満まで指定が可能。 ②1回の一部譲渡における金額は1円以上とする。

信組業態未利用機能

6. 譲渡記録請求_明細一覧画面



仮登録を行う明細情報の修正・削除等を行います。また、入力した明細を一時保存します。

【譲渡日を変更する場合】
譲渡日の変更ボタンをクリックし、次画面にて『譲渡日(電子記録年月日)』を設定してください。

【譲受人を追加する場合】
譲受人追加ボタンをクリックし、次画面にて譲受人情報を追加してください。

【明細を修正する場合】
修正ボタンをクリックし、次画面にて明細を修正してください。

する場合】
細のチェックボックスにチェ
削除ボタンをクリックしてく
クすると、明細情報の削除
アップ表示します。

【削除する場合】
OKボタンをクリックしてください。

【入力した明細を一時的に保存する場合】
一時保存ボタンをクリックし、必要に応じて、次画面にて帳票を出力してください。

【仮登録の内容を確認する場合】
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

一時保存
ボタン押下時
☞P70-9　7 画面

仮登録の確認へ
ボタン押下時
☞P70-10　8 画面

7.　譲渡記録請求_一時保存完了画面

【保存した明細一覧を印刷する場合】
帳票作成ボタンをクリックしてください。

【明細一覧画面に戻る場合】
明細一覧へボタンをクリックし、6.譲渡記録請求_明細一覧画面に戻ってください。

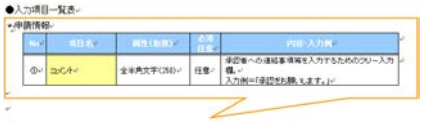
明細一覧へ
ボタン押下時
☞P70-8　6 画面

信組業態未利用機能

8.　譲渡記録請求_仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。



承認者へ連絡事項等がある場合は、
①コメントを入力してください。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

●入力項目一覧表

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例＝「承認をお願いします。」

信組業態未利用機能

9.　譲渡記録請求_仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

印刷ボタン

印刷ボタンを押下した場合、表示中のみではなく、全てのページを印刷します。

✓ 仮登録の完了となります。

<u>※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。</u>

<u>※請求完了後、でんさいネットにおける請求内容のチェックの結果、エラーとなる場合があります。必ず譲渡記録メニュー画面の請求状況一覧、または、通知情報一覧画面から請求結果を確認してください。</u>

譲渡記録メニュー画面からの結果確認の手順については、☞P70-13-1『複数譲渡記録請求結果の照会手順』

✓ 仮登録

✓ 承認者

信組業態未利用機能

複数譲渡記録請求結果の照会手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡請求メニュー画面

承認した複数譲渡記録請求の結果を確認します。

状態が**承認済み（OK）**であることを確認してください。
状態が**承認済み（NG）**の場合は、請求が成立していません。仮登録からやり直しする必要があります。
請求結果の詳細を確認するためには、**詳細**ボタンをクリックしてください。

通知情報一覧からの請求結果の確認

通知情報一覧からも、複数譲渡記録請求の結果を確認することができます。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「法人名／個人事業者名の差分検知機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示します。

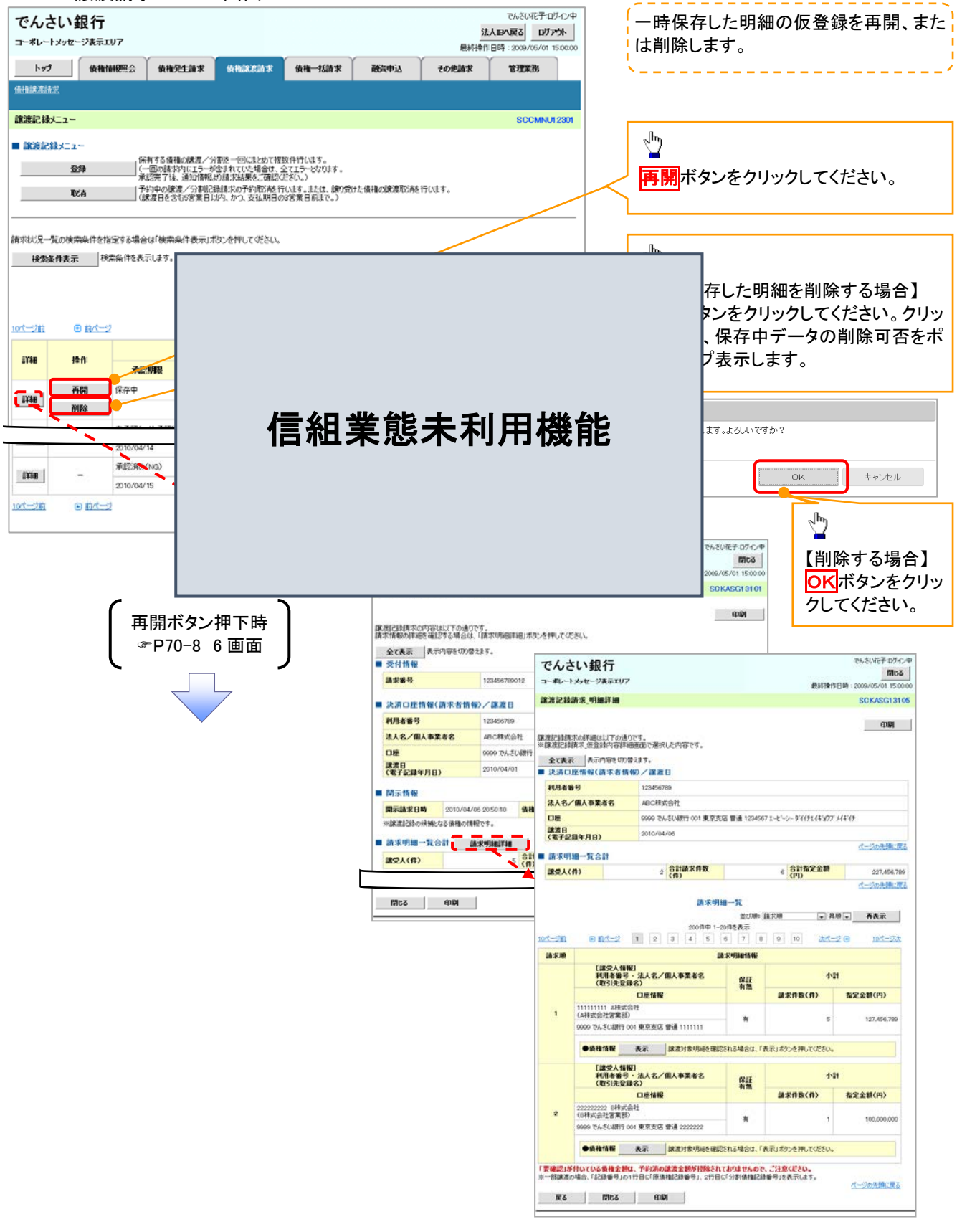
お取引先名差分の明示※1

・お取引先の法人名／個人事業者名について、請求申請時の名称とでんさいネットに登録されている名称とが異なる場合、画面上部に注意喚起メッセージを表示します。また、対象明細の法人名／個人事業者名に「＊」を表示します。
・お取引先名が最新のものではない可能性がありますので、必要に応じて、お取引先の法人名／個人事業者名を修正してください。

一時保存データを利用した複数譲渡記録請求の再開手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

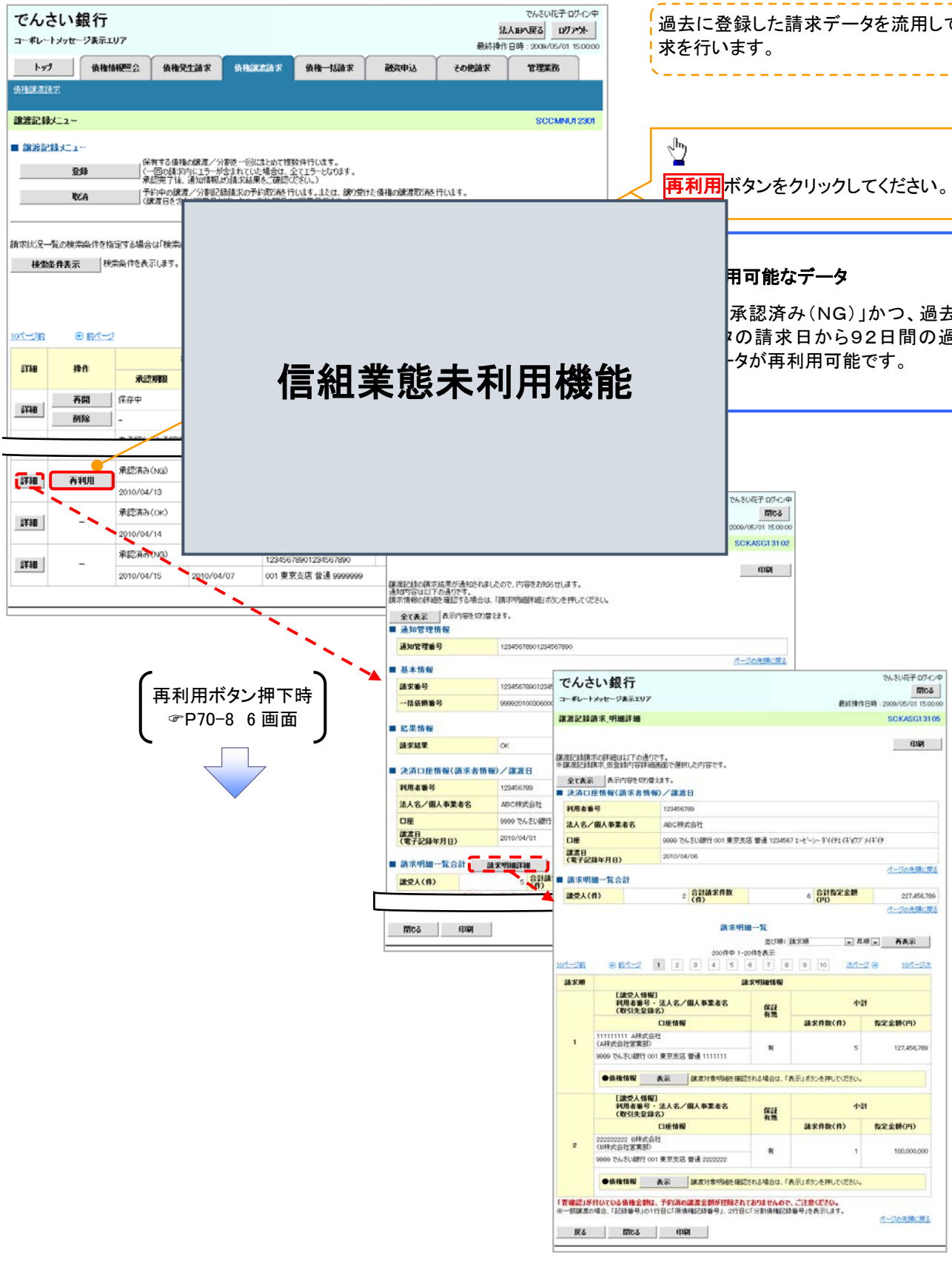
1. 譲渡請求メニュー画面



過去請求データを利用した複数譲渡記録請求の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

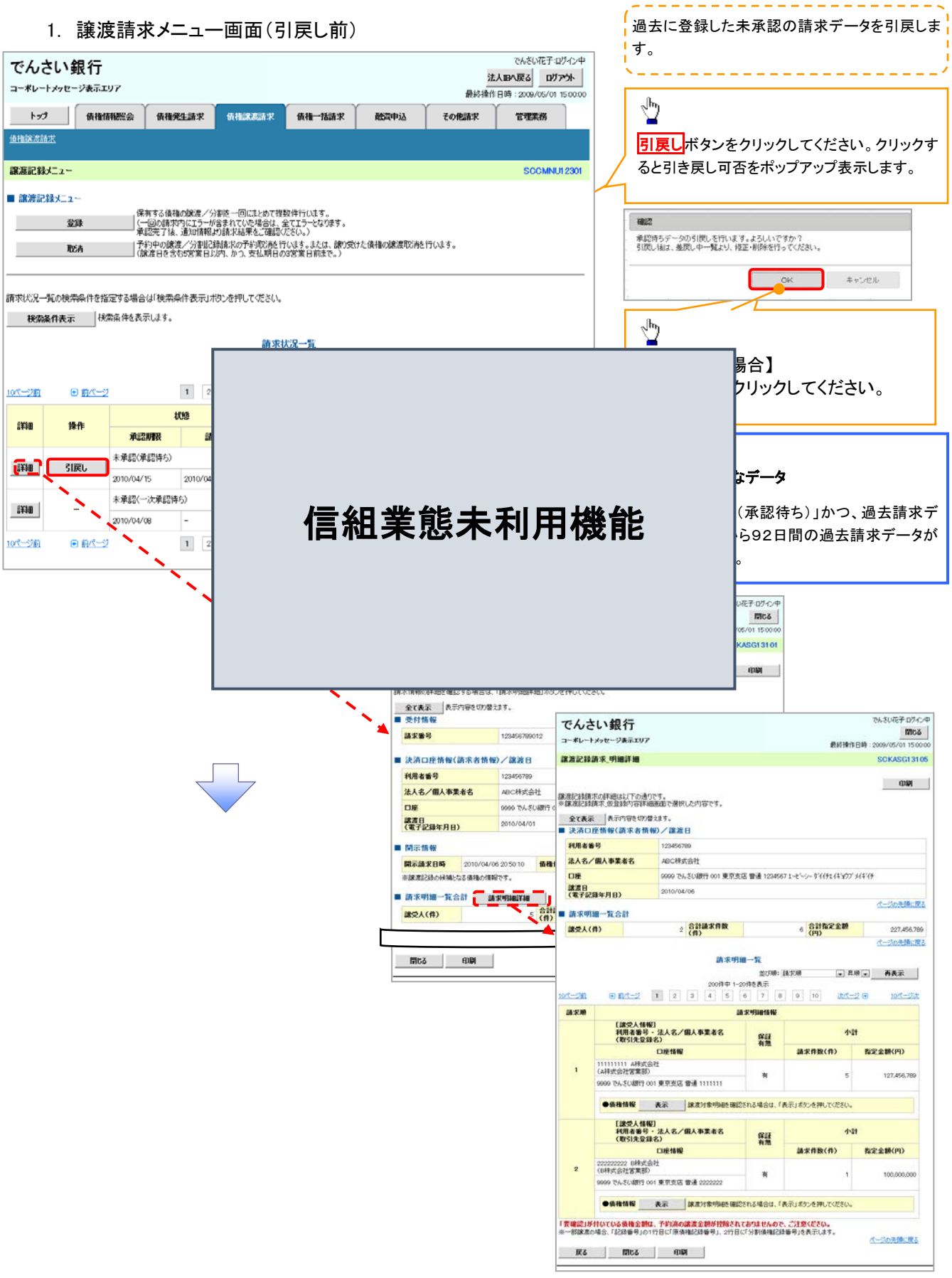
1. 譲渡請求メニュー画面



引戻しの手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡請求メニュー画面（引戻し前）



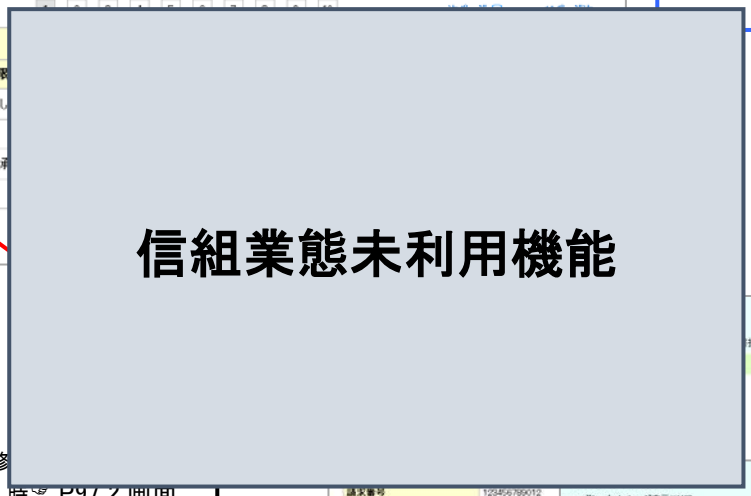
2.　譲渡請求メニュー画面（引戻し後）

引戻した未承認の請求データについて、修正、または削除を行います。

修正／削除ボタンをクリックし、2.差戻し中一覧画面に進んでください。

修正、または削除が可能なデータ

状態が「未承認（引戻し）」かつ、引戻し日から92日間の請求データが修正、または削除可能です。



時 P97 2 画面

支払期日と決済

❖概要

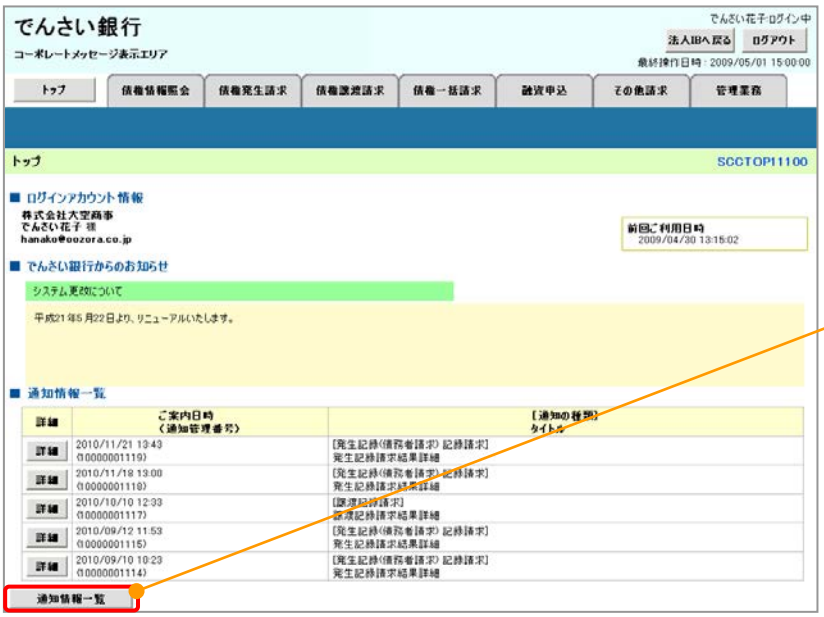
✓支払期日の 2 営業日前に通知する決済予定情報通知を通知情報一覧から確認します。

❖事前準備

✓支払期日までに決済口座に入金を済ませる必要があります。

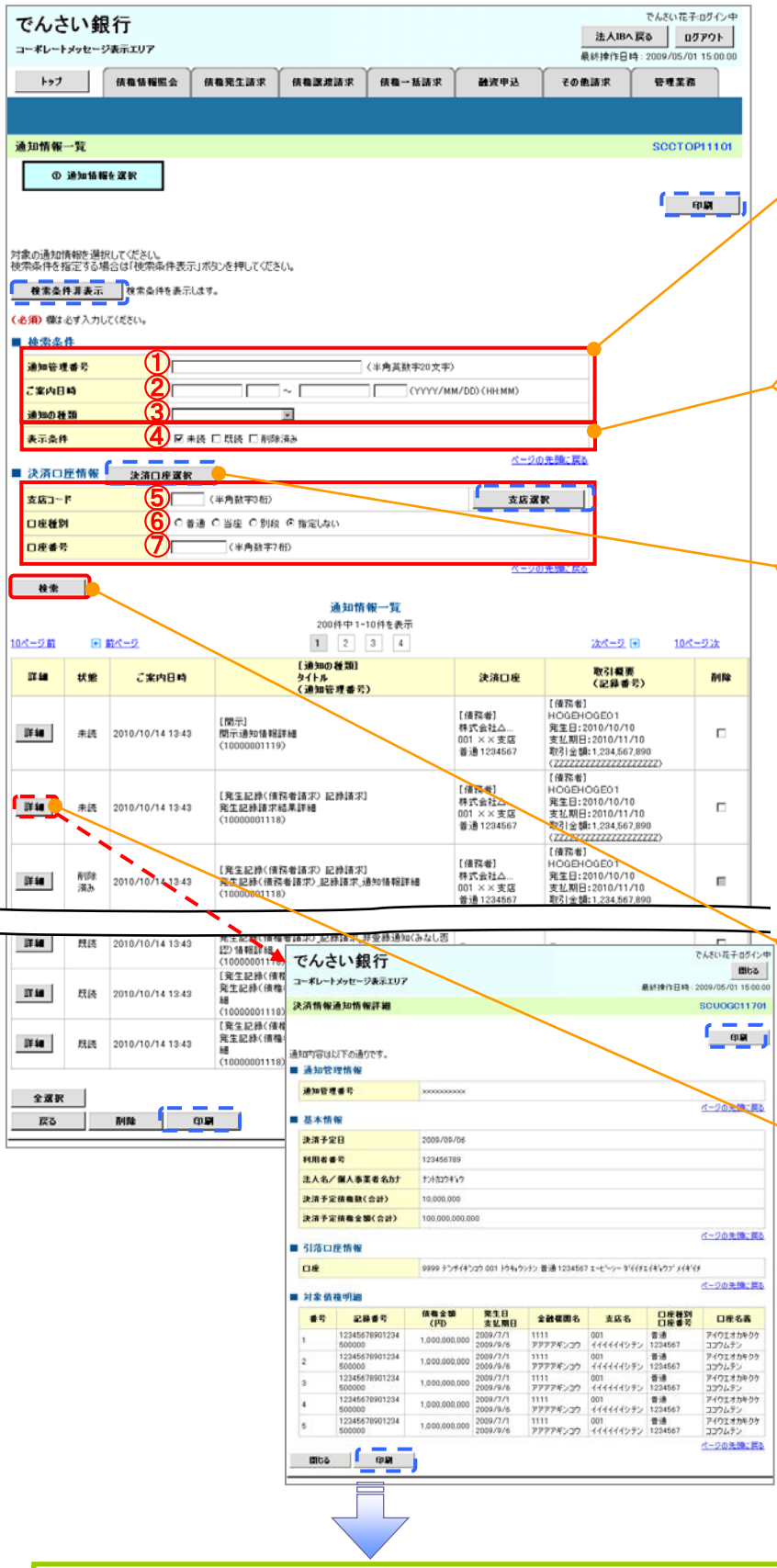
➢ ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面



債権内容を確認するため、
通知情報一覧ボタンをクリックしてください。

2. 通知情報一覧画面



債権を特定するために、検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)

①通知管理番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※1
②ご案内日時(任意)
(YYYY/MM/DD)(HH:MM)
③通知の種類(任意)
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。

④表示条件(任意)
表示条件の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

決済口座選択ボタンをクリックし、決済口座を選択すると⑤～⑦が表示されます。
☞P15『共通機能』

ヒント
債権を特定するための検索方法として受信したメールの**①通知管理番号**を入力することで債権を特定することが可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。
債権内容をご確認ください。

✓債権内容の確認後、決済口座の残高が不足している場合は、支払期日までに入金をする必要があります。

融資申込

❖概要

✓担当者が、「割引」または「譲渡担保」の申込を行うことができます。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで「割引申込」または「譲渡担保申込」が完了します。

❖事前準備

✓「割引申込」または「譲渡担保申込」を行う債権の情報を事前に準備してください。

✓融資申込の直前に一括記録請求や複数発生記録請求、複数譲渡記録請求を実施した場合、請求が成立した旨の通知を受信してから、融資申込を実施してください。※1

割引申込

➢ログイン後、トップ画面の**融資申込**タブをクリックしてください。

1. 融資申込メニュー画面

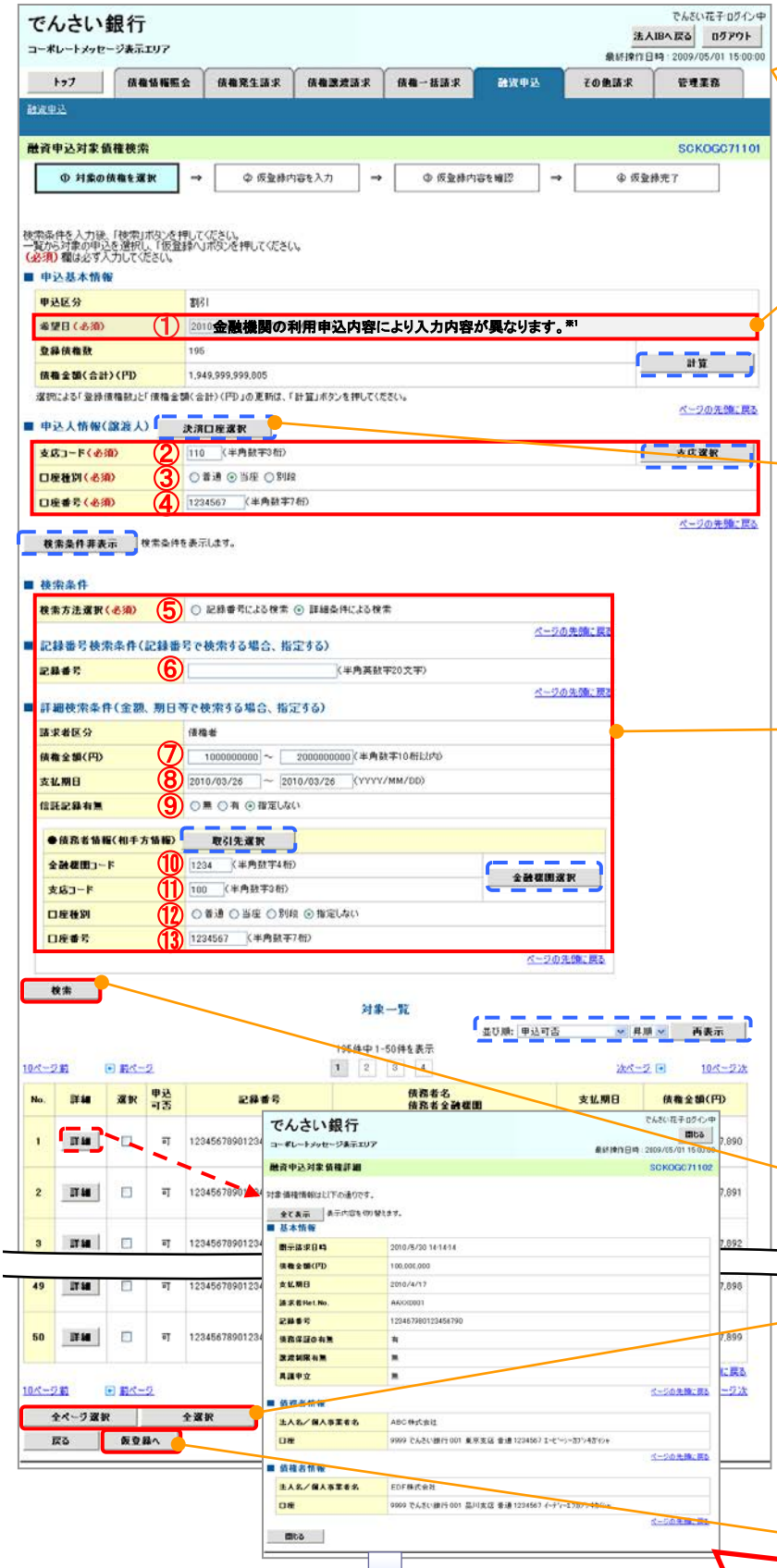
割引申込ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】

※1 ：複数発生記録請求は、金融機関利用申込オプションの「複数発生記録請求（画面入力）機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に提供する機能となります。また、複数譲渡記録請求は、金融機関利用申込オプションの「複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用有無において「利用する」を選択した場合に提供する機能となります。

信組業態は、複数発生記録請求（画面入力）機能、複数譲渡記録請求（画面入力）機能「利用無」

2. 融資申込対象債権検索画面



入力項目の詳細は次ページに記載しています。

申込基本情報の
①希望日（YYYY/MM/DD）※1 を入力してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると
②～④が表示されます。
☞P15『共通機能』

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
⑦債権金額（円）
⑧支払期日
⑨信託記録有無
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号

検索ボタンをクリックしてください。

【全ページを選択したい場合】
全ページ選択ボタンをクリックしてください。
【該当ページのみを選択したい場合】
全選択ボタンをクリックしてください。

仮登録へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：①金融機関利用申込オプションの「融資申込時における希望日の最短日付範囲（割引）において指定した日（当日～5 銀行営業日）」から「当日の 30 銀行営業日後」までの範囲
②申込債権の支払期日の 3 銀行営業日以前
上記①かつ②の範囲で入力可能です。

信組業態は、融資申込時における希望日の最短日付範囲（割引）は「当日」

●入力項目一覧表

◆申込基本情報

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	希望日	(YYYY/MM/DD)	必須	入力例＝「2011/05/11」

◆申込人情報(譲渡人)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
②	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
③	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
④	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑩	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

3. 融資申込仮登録画面

割引の仮登録情報を入力します。

申込基本情報の
①譲渡形態
②資金使途※1
を入力してください。

必要に応じて、
③請求者 Ref.No.（任意）
（半角英数字 40 桁以内）※2
を入力してください。
※2 ：英字については大文字のみ入力可能です。記号については .()- のみ入力可能。

請求者 Ref.No.

お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。

申込先情報（譲受人）の
④支店コード（半角数字 3 桁）※3
⑤口座種別※3
⑥口座番号（半角数字 7 桁）※3
を入力してください。

【**①譲渡形態で**「分割譲渡」を選択した場合】
⑦申込金額（円）
を債権金額以内の値ですべて入力してください。ただし、入力可能な金額は 1 円以上とします。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑧コメント（任意）
（全半角 250 文字以内）を入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプションの「資金使途の入力要否（割引）」において「入力有」を選択した場合に表示される項目となります。
※3 ：金融機関利用申込オプションの「割引・譲渡担保業務における銀行口座選択方式（割引）」において「方式④」を選択した場合の例を表示しております。

信組業態は、資金使途の入力要否（割引）は「入力有」、割引・譲渡担保業務における銀行口座選択方式（割引）は「方式③」

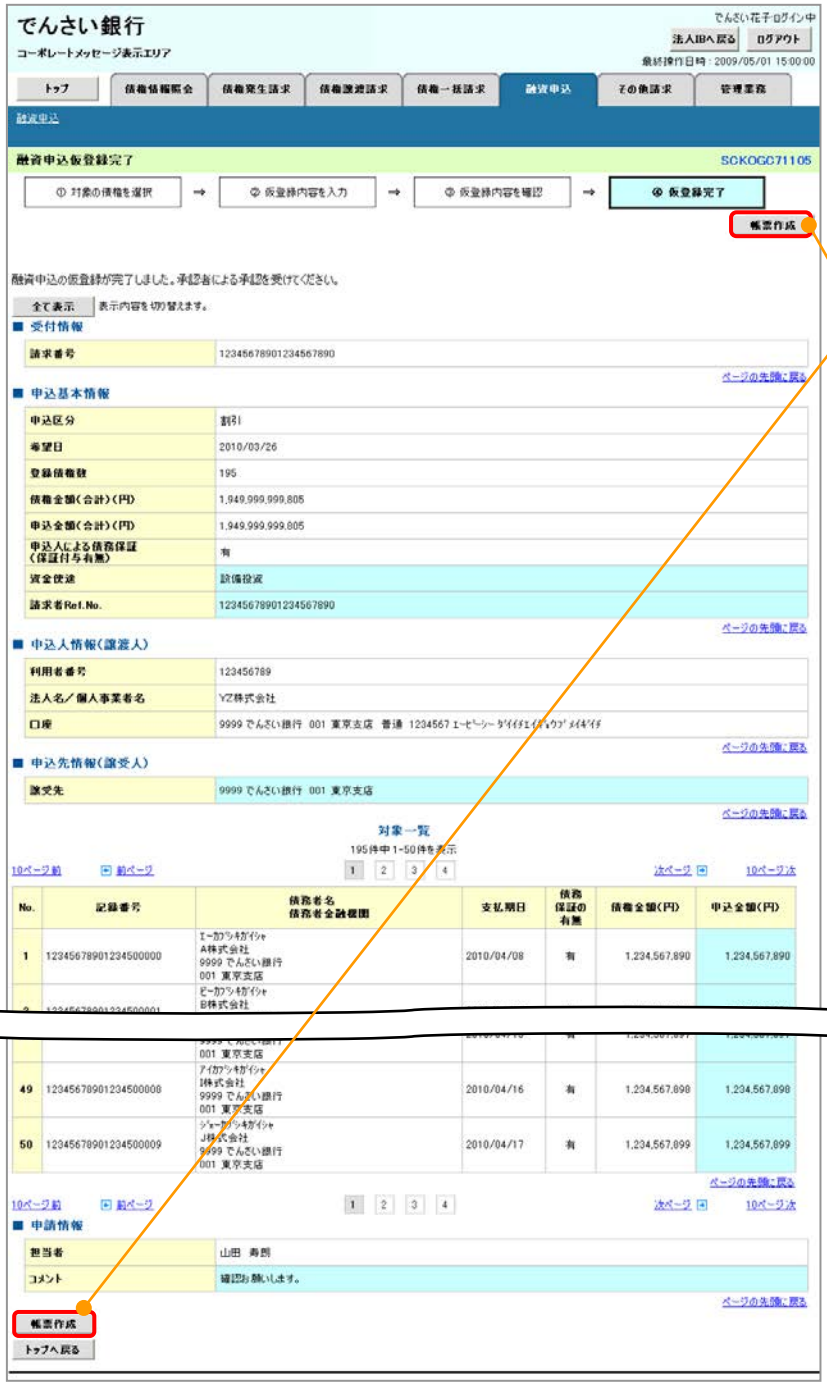
4. 融資申込仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

5. 融資申込仮登録完了画面



帳票作成ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。

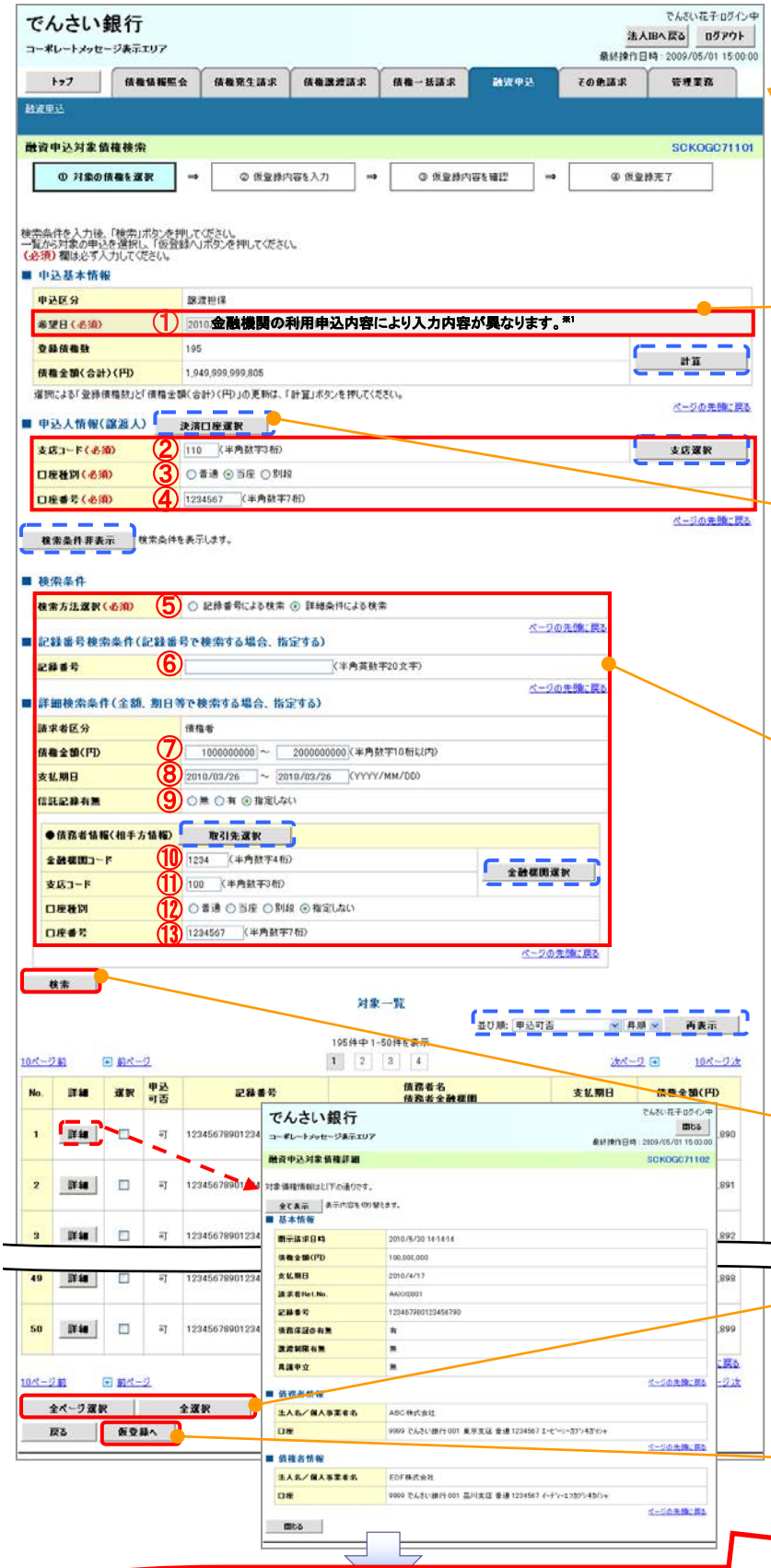
✓ 仮登録の完了となります。
※割引申込の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

譲渡担保申込

1. 融資申込メニュー画面

譲渡担保申込ボタンをクリックしてください。

2. 融資申込対象債権検索画面



入力項目の詳細は次ページに記載しています。

申込基本情報の
①希望日（YYYY/MM/DD）※1 を入力してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると
②～④が表示されます。
☞P15『共通機能』

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
⑦債権金額（円）
⑧支払期日
⑨信託記録有無
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号

検索ボタンをクリックしてください。

【全ページを選択したい場合】
全ページ選択ボタンをクリックしてください。
【該当ページのみを選択したい場合】
全選択ボタンをクリックしてください。

仮登録へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：①金融機関利用申込オプションの「融資申込時における希望日の最短日付範囲（譲渡担保）において指定した日（当日～5 銀行営業日）」から「当日の 30 銀行営業日後」までの範囲
②申込債権の支払期日の 3 銀行営業日以前
上記①かつ②の範囲で入力可能です。

信組業態は、融資申込時における希望日の最短日付範囲（譲渡担保）は「当日」

●入力項目一覧表

◆申込基本情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	希望日	(YYYY/MM/DD)	必須	入力例＝「2012/05/06」

◆申込人情報(譲渡人)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
②	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
③	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
④	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑤	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑩	金融機関 コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

3. 融資申込仮登録画面

譲渡担保の仮登録情報を入力します。

申込基本情報の
①譲渡形態
②資金使途※1
を入力してください。

必要に応じて、
③請求者 Ref.No.（任意）
（半角英数字 40 桁以内）※2
を入力してください。
※2 ：英字については大文字のみ入力可能です。記号については .()- のみ入力可能。

請求者 Ref.No.
お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。

申込先情報（譲受人）の
④支店コード（半角数字 3 桁）※3
⑤口座種別※3
⑥口座番号（半角数字 7 桁）※3
を入力してください。

【**①譲渡形態で**「分割譲渡」を選択した場合】
⑦申込金額（円）
を債権金額以内の値ですべて入力してください。ただし、入力可能な金額は 1 円以上とします。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑧コメント（任意）
（全半角 250 文字以内）を入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプションの「資金使途の入力要否（譲渡担保）」において「入力有」を選択した場合に表示される項目となります。
※3 ：金融機関利用申込オプションの「割引・譲渡担保業務における銀行口座選択方式（譲渡担保）」において「方式④」を選択した場合の例を表示しております。

信組業態は、資金使途の入力要否（譲渡担保）は「入力有」、割引・譲渡担保業務における銀行口座選択方式（譲渡担保）は「方式③」

4. 融資申込仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

5. 融資申込仮登録完了画面

帳票作成ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。

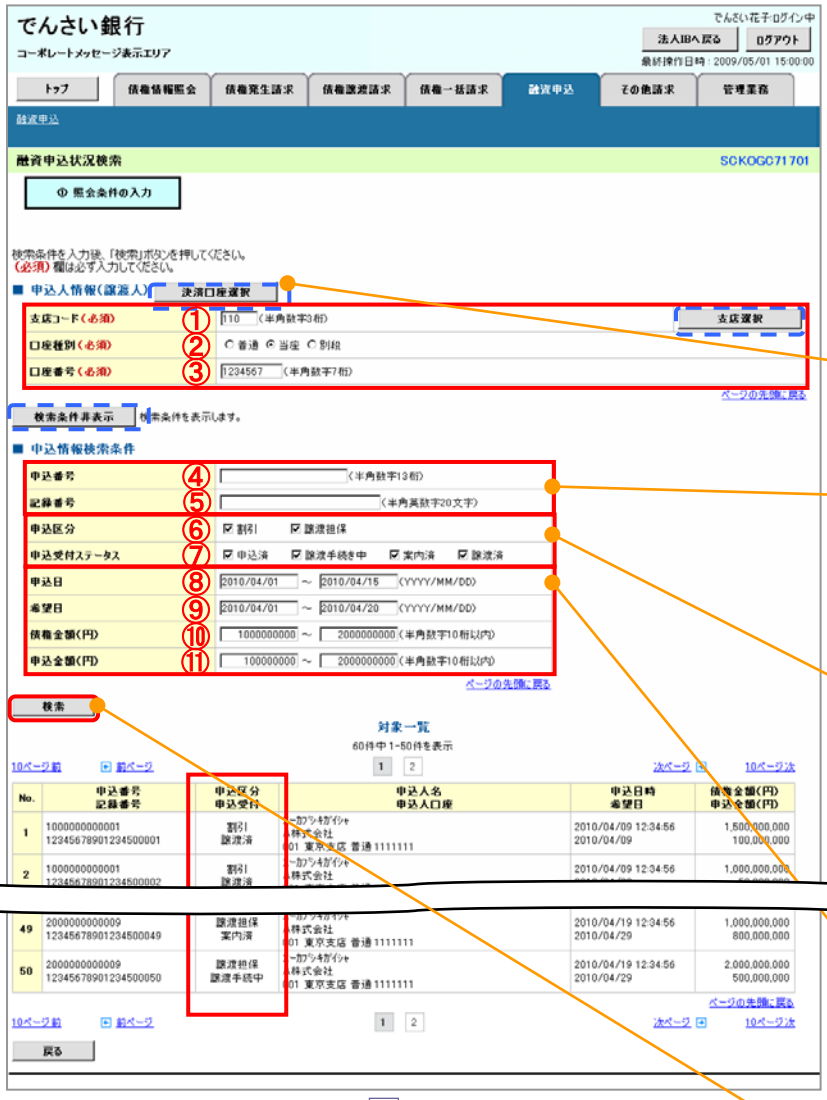
✓ 仮登録の完了となります。
※譲渡担保申込の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

照会

1. 融資申込メニュー画面

照会ボタンをクリックしてください。

2. 融資申込状況検索画面



✓融資申込照会の完了となります。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると
①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

申込情報検索条件の
④申込番号
⑤記録番号
を入力してください。

⑥申込区分
⑦申込受付ステータス
申込区分、申込受付ステータスの**チェックボックス**にチェックを入れてください。

申込情報検索条件の
⑧申込日
⑨希望日
⑩債権金額(円)
⑪申込金額(円)
を入力してください。

検索ボタンをクリックしてください。

債権の状態パターン

債権の状態 【】内は債権の状態説明	照会可能期間
申込済 【以下のいずれかを満たす場合】 ① 融資申込を実施した債権に対し、金融機関での審査が完了していない状態 ② 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用する」選択時、金融機関の融資審査（承諾）の予約が完了し、譲渡予約日に一括記録請求を行うまでの状態 ③ 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用する」選択時、金融機関の融資審査（承諾）の予約取消が完了した状態 ④ 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用する」選択時、金融機関の融資審査（承諾）の予約が完了し、譲渡予約日に譲渡予約不成立となった状態 ⑤ 金融機関の融資審査（承諾）の当日請求（または予約請求）が完了し、当日中にエラーとなった状態（予約取消機能の利用有無に関わらず）	・債権の状態①③④⑤ 申込完了後から 92 日後（暦上日）まで可能 ・債権の状態② 金融機関の手続き（承諾）完了後から 92 日後（暦上日）まで可能
譲渡手続中 【以下のいずれかを満たす場合】 ① 金融機関の承諾が完了し、譲渡が確定するまでの状態 ② 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用する」選択時、譲渡予約日に一括記録請求を実施し、譲渡が確定するまでの状態	金融機関の手続き（承諾、もしくは謝絶）完了後から 92 日後（暦上日）まで可能
案内済 【以下のいずれかを満たす場合】 ① 金融機関にて謝絶が完了した状態 ② 譲渡確定後の 5 営業日以内、かつ、支払期日の 3 営業日前までの譲渡取消を行った状態 ③ 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用しない」選択時、金融機関の融資審査（承諾）の予約が完了し、譲渡予約請求に対する譲渡予約取消を行った状態 ④ 融資審査の予約取消機能利用有無で「予約取消機能を利用しない」選択時、金融機関の融資審査（承諾）の予約が完了し、譲渡予約日に譲渡予約不成立となった状態	
譲渡済 【融資申込した債権の譲渡が完了した状態】	譲渡確定後から 92 日後（暦上日）まで可能

【金融機関様へのご注意】
「債権の状態パターン」の表内に、融資審査に関する内容を記載しております。
融資審査に関する記載を企業利用者様へご提示しない金融機関様につきましては、当該記載を修正してください。
なお、債権の状態が「申込済」の②③、および「譲渡手続中」の②は、金融機関利用申込オプションの「融資審査予約取消機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合の状態となります。
「利用しない」を選択した場合は削除してください。
（照会可能期間についても同様です。）

信組業態は融資審査予約取消機能「利用無」

●入力項目一覧表

◆申込人情報(譲渡人)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「123」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「1234567」

◆申込情報検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
④	申込番号	半角数字(13)	任意	入力例＝「1234567890123」
⑤	記録番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。
⑥	申込区分	ー	任意	チェックボックスにて選択する。
⑦	申込受付ステータス	ー	任意	チェックボックスにて選択する。
⑧	申込日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/06」
⑨	希望日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/06」
⑩	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑪	申込金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」

債権照会(開示)／簡易検索

❖概要

✓ 発生請求を行った電子記録債権や保有している電子記録債権等の債権照会(開示)ができます。

✓ 検索条件には、決済口座情報や請求者区分(立場)を指定します。

✓ 決済口座情報、請求者区分、支払期日のみ(簡易検索)で検索します。さらに詳細な条件を指定する場合は、債権照会(開示)／詳細検索を参照してください。

☞P156『債権照会(開示)／詳細検索』

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

債権照会(開示)ボタンをクリックしてください。

債権照会(開示)したい債権情報を検索します。

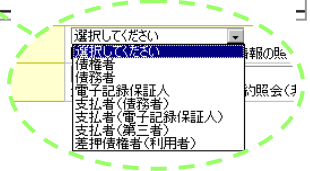
2. 債権照会(開示)条件入力画面

決済口座選択ボタンをクリックし、債権を照会したい決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

簡易検索条件の
④請求者区分(立場)を選択してください。
⑤支払期日(任意)**(YYYY/MM/DD)**を入力してください。

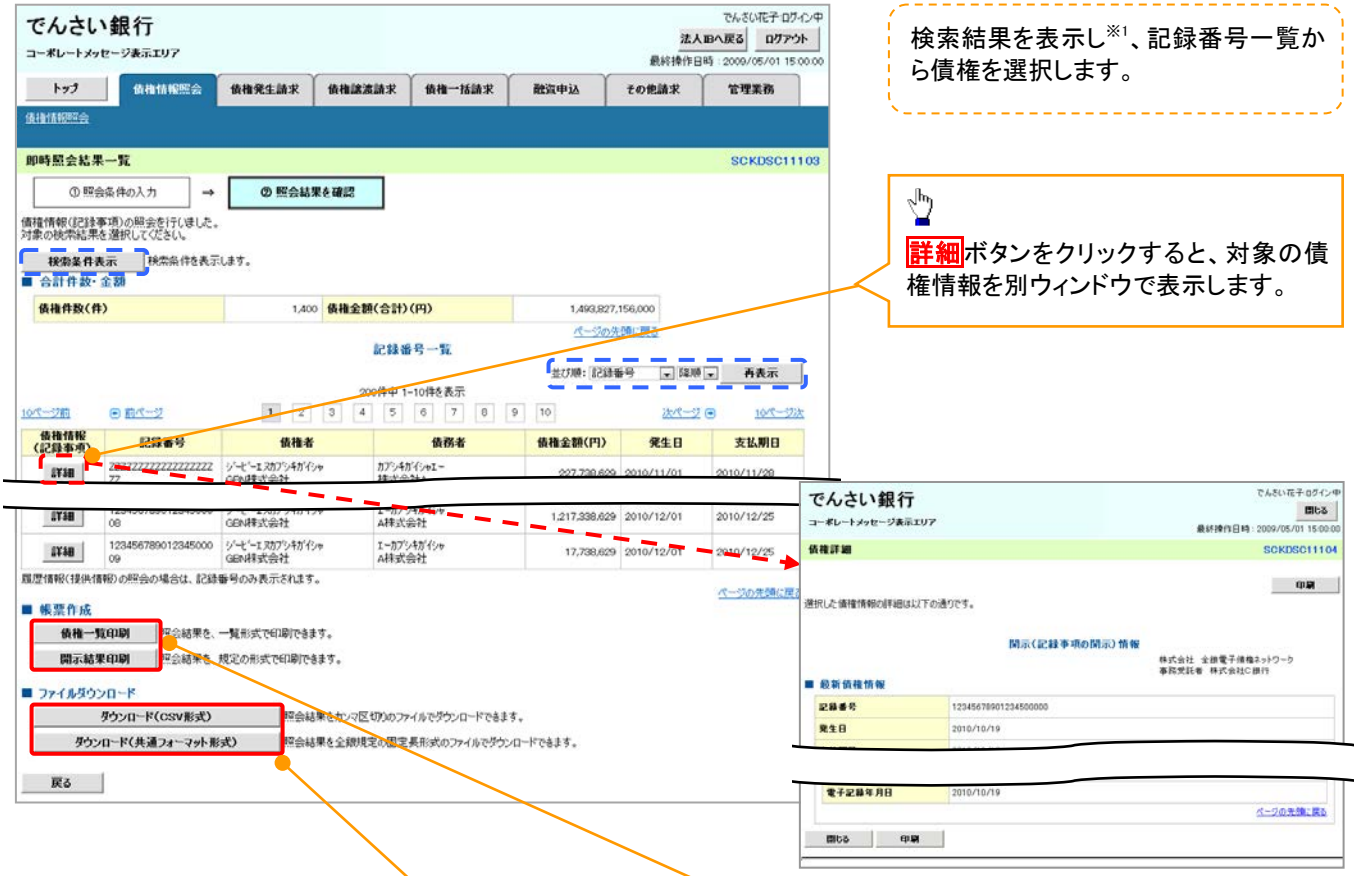
検索ボタンをクリックしてください。

簡易検索の場合は検索条件の初期値として下記の条件を設定しています。
(処理方式区分 ⇒ 即時照会(同期)
開示方式・単位 ⇒ 債権情報(記録事項)の照会 請求者区分(立場)を条件に照会)



ヒント
現在保有している債権を確認したい場合は、**④請求者区分**の**「債権者」**を選択し、照会を行うことで確認できます。
債務を確認したい場合は、**④請求者区分**の**「債務者」**を選択し、照会を行うことで確認できます。

3. 即時照会結果一覧画面



検索結果を表示し※1、記録番号一覧から債権を選択します。

詳細ボタンをクリックすると、対象の債権情報を別ウィンドウで表示します。

【照会結果を一覧形式で帳票印刷する場合】
債権一覧印刷ボタン※2をクリックしてください。
【照会結果を既定の形式で帳票印刷する場合】
開示結果印刷ボタン※2をクリックしてください。

ダウンロード(CSV 形式)ボタンまたは、ダウンロード(共通フォーマット形式)ボタンをクリックすることで開示照会結果をダウンロードすることが可能です。

- ✓ 債権照会(開示)／簡易検索の完了となります。対象債権の債権情報を確認してください。
- ✓ 検索結果が多く、さらに絞り込みたい場合は、
  ☞P156『債権照会(開示)／詳細検索』

ⓘ ご注意事項

※1: 即時照会(同期)における開示可能上限件数は 200 件までとなります。開示可能上限件数を超過した場合は、検索条件を変更して再検索を行っていただくか、一括予約照会を行ってください。

※2: 検索結果が 0 件の場合、債権一覧印刷および開示結果印刷ボタンは表示されません。

◆開示結果の還元方法

開示方式・単位	処理方式区分	還元方法
債権情報(記録事項)の照会	即時照会 （同期）	① 画面への出力 ② PDF 形式での出力 ③ 共通フォーマット形式によるダウンロード ※3 ④ CSV 形式でのダウンロード ※4

※3：共通フォーマット形式のファイルフォーマットについては、☞付録 P88『開示結果ファイル（共通フォーマット形式）』

※4：CSV 形式のファイルフォーマットについては、☞付録 P58『開示結果ファイル（CSV 形式）』

承認／差戻しの手順

❖概要

✓担当者の仮登録に対して、担当者から引き渡された帳票をもとに承認者が、承認または差戻しを行います。

✓承認を行うことで、取引の請求が完了します。

✓承認者はでんさいネットで業務チェックエラーが発生した場合、差戻しを行う必要があります。

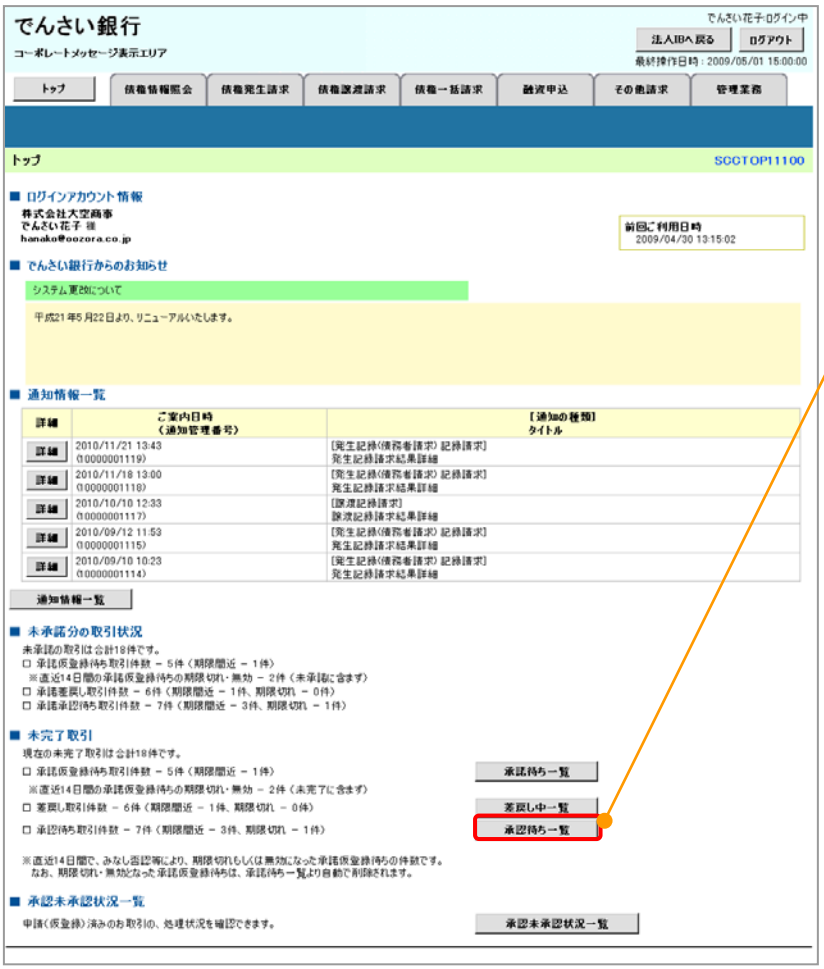
❖事前準備

✓承認を行う際、承認パスワードが必要となります。

➢ログイン後、トップ画面の**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

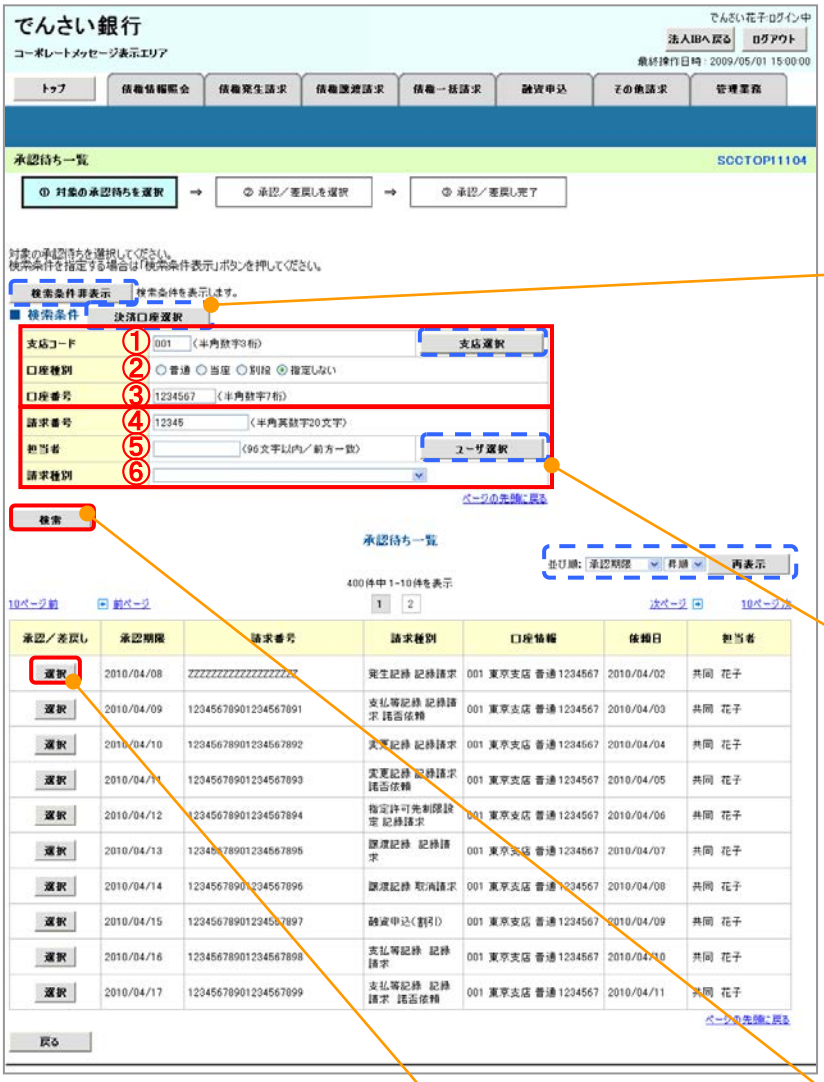
（例として債権発生請求（債務者請求方式）の仮登録を承認する流れをご説明します。）

1. トップ画面



未承認の一覧を表示するため、**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 承認待ち一覧画面



承認または差戻しをする仮登録を選択します。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、**決済口座選択**ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索することも出来ます。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、
承認待ち一覧検索条件の
④請求番号（任意）
（半角英数字 20 文字）※1
⑤担当者（任意）
（96 文字以内／前方一致）※2
⑥請求種別（任意）
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。
※2 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

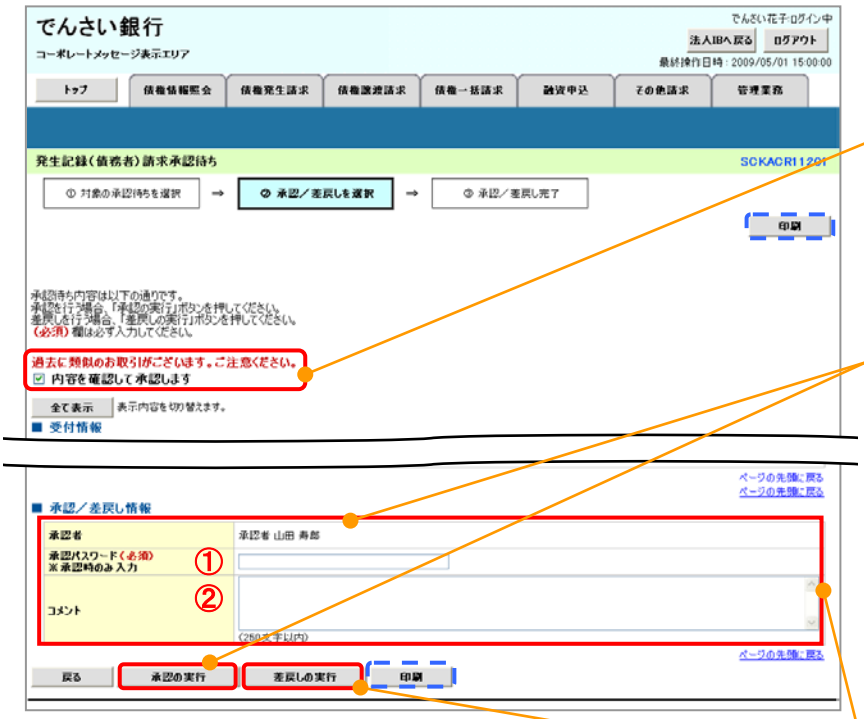
検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

ヒント

検索機能やソート機能を利用することで絞込みや一覧表示の並び替えが可能となります。
手順は ☞P15『共通機能』

承認または差戻しを行う取引の
選択ボタンをクリックしてください。

3.　発生記録（債務者）請求承認待ち画面



【承認をする場合】
過去に類似の取引があった場合、左記のようなメッセージと**チェックボックス**を表示します。内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、承認できません。

【承認をする場合】
①承認パスワード《**6 桁**※1～**12 桁**》を入力してください。※2
コメントがある場合は、
②コメント（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。
チェックボックスにチェックが入っていることと、**①承認パスワード**を確認し、**承認の実行**ボタンをクリックしてください。
4. 発生記録（債務者）請求承認完了画面に進んでください。

【差戻しをする場合】
※差戻しをすると、担当者は、仮登録情報を修正または削除できます。
担当者へ連絡事項等がある場合は、
②コメント（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。
差戻しの実行ボタンをクリックしてください。
5. 発生記録（債務者）請求差戻し完了画面に進んでください。

承認の場合
☞P93　4 画面

差戻しの場合
☞P93　5 画面

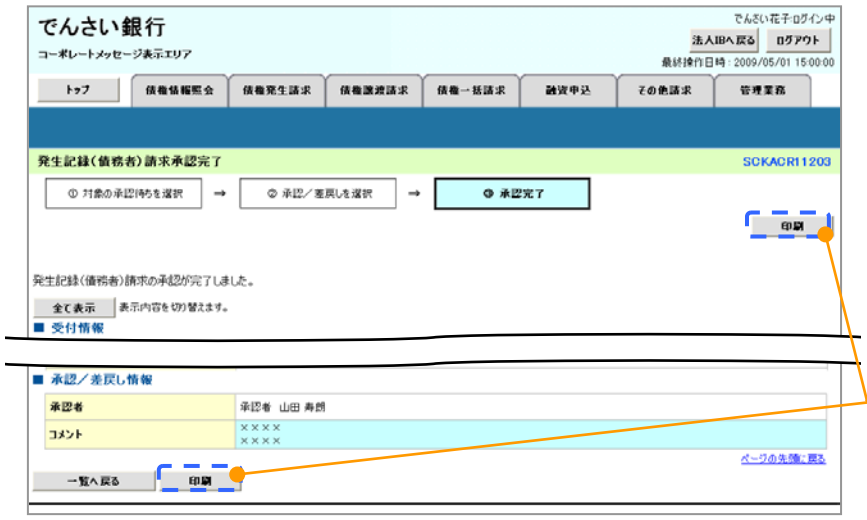
【金融機関様へのご注意】
※1　：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

※2　：金融機関利用申込オプションの「承認パスワード入力時のソフトウェアキーボードの利用有無」において、「利用する」を選択した場合、ソフトウェアキーボードによる入力が可能となります。
また、金融機関利用申込オプションの「パスワード欄への文字列貼り付け機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合、文字列の貼り付けによる入力が可能となります。

信組業態は、承認パスワード最小桁数「8桁」、
承認パスワード入力時のソフトウェアキーボード、パスワード欄への文字列貼り付け機能「利用無」

【承認をする場合】

4.　発生記録(債務者)請求承認完了画面

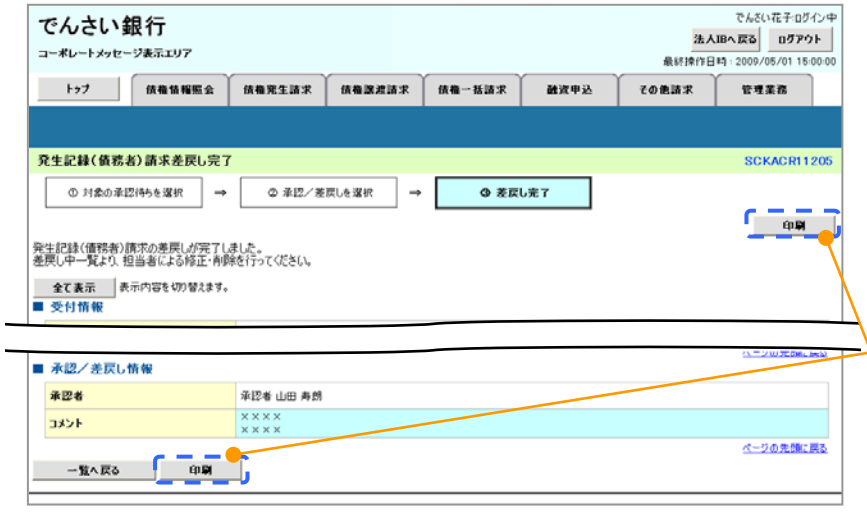


印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は承認した情報になります。☞P15『共通機能』

✓承認対象業務の請求が完了しました。
✓仮登録を行った担当者と承認を行った承認者に、登録結果を通知します。併せてご確認ください。

【差戻しをする場合】

5.　発生記録(債務者)請求差戻し完了画面



印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は差戻した情報になります。☞P15『共通機能』

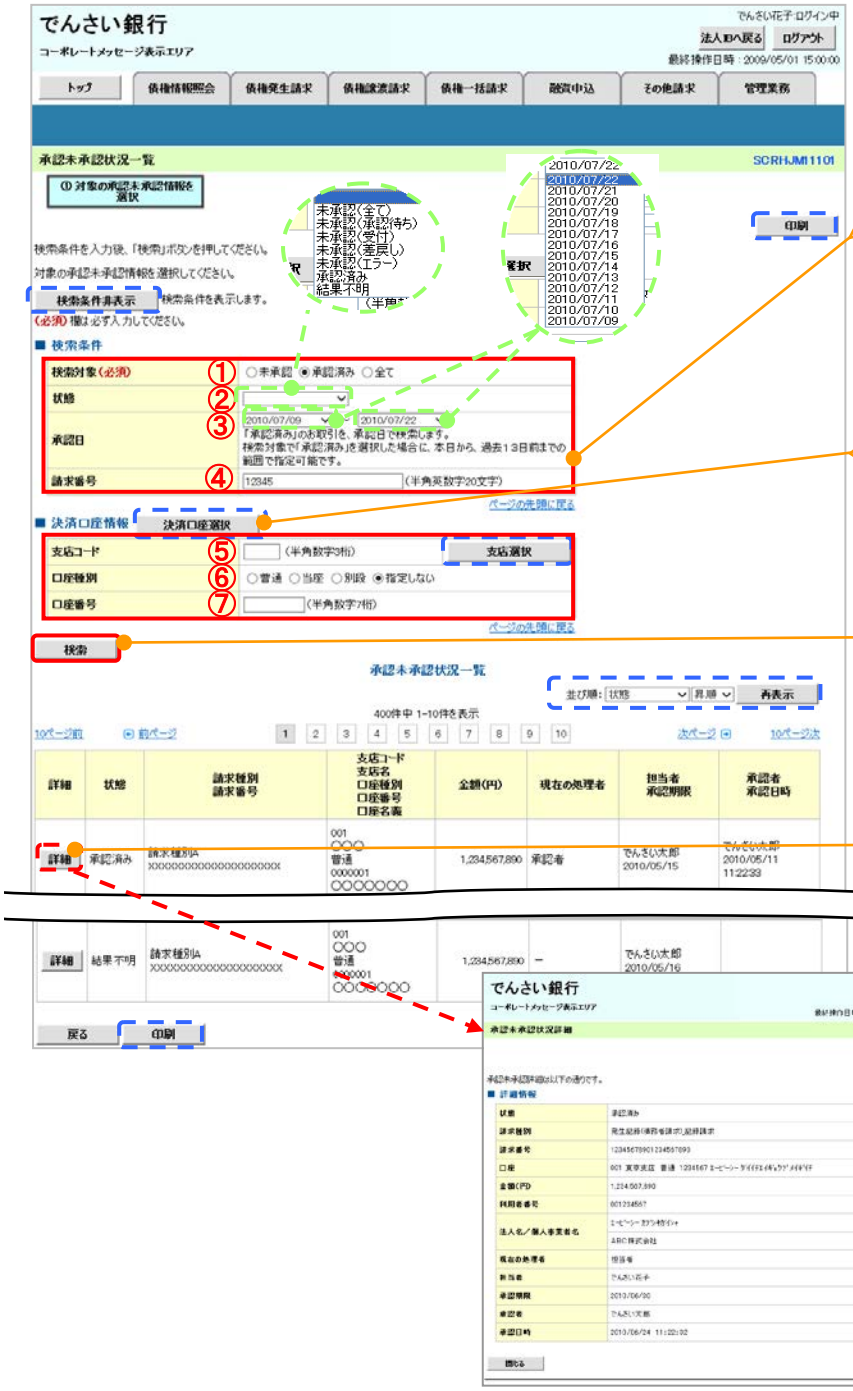
✓仮登録内容の差戻しが完了しました。
✓仮登録を行った担当者に、差戻し結果を通知します。

【承認状況を確認する場合】

6.　トップ画面

未承認の一覧を表示するため、**承認未承認状況一覧**ボタンをクリックしてください。

7.　承認未承認状況一覧画面



検索条件の
①検索対象
②状態(任意)
③承認日(任意)
④請求番号(任意)
(半角英数字 20 文字以内)
を入力してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、債権を照会したい決済口座を選択すると⑤～⑦が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、請求毎の請求情報を表示します。

承認状態のパターン

承認状態	現在の処理者	条件
未承認（承認待ち）	承認者	未承認（承認待ち）状態の取引。
未承認（受付）	承認者	未承認（受付）状態の取引。
未承認（差戻し）	担当者	未承認（差戻し）状態の取引。
未承認（エラー）	承認者	未承認（エラー）状態の取引。
承認済み	―	承認済み状態の取引。
結果不明	―	結果不明状態の取引。

承認管理機能利用時における承認／差戻しの手順

❖概要
- ✓企業の承認対象業務（発生記録等）に対して承認機能区分（「シングル承認（承認者指定なし）」、「シングル承認（承認者指定あり）」、「ダブル承認（順序なし）」、「ダブル承認（順序あり）」）を指定することができます。
- ✓各業務ごとに承認機能区分を設定することができます。P169-1『企業情報変更の手順』
- ✓担当者の仮登録に対して、担当者から引き渡された帳票をもとに承認者が、承認または差戻しを行います。
- ✓最終承認者が
- ✓承認者はでん

承認を行ったただけでは、取引の請
必要があります。

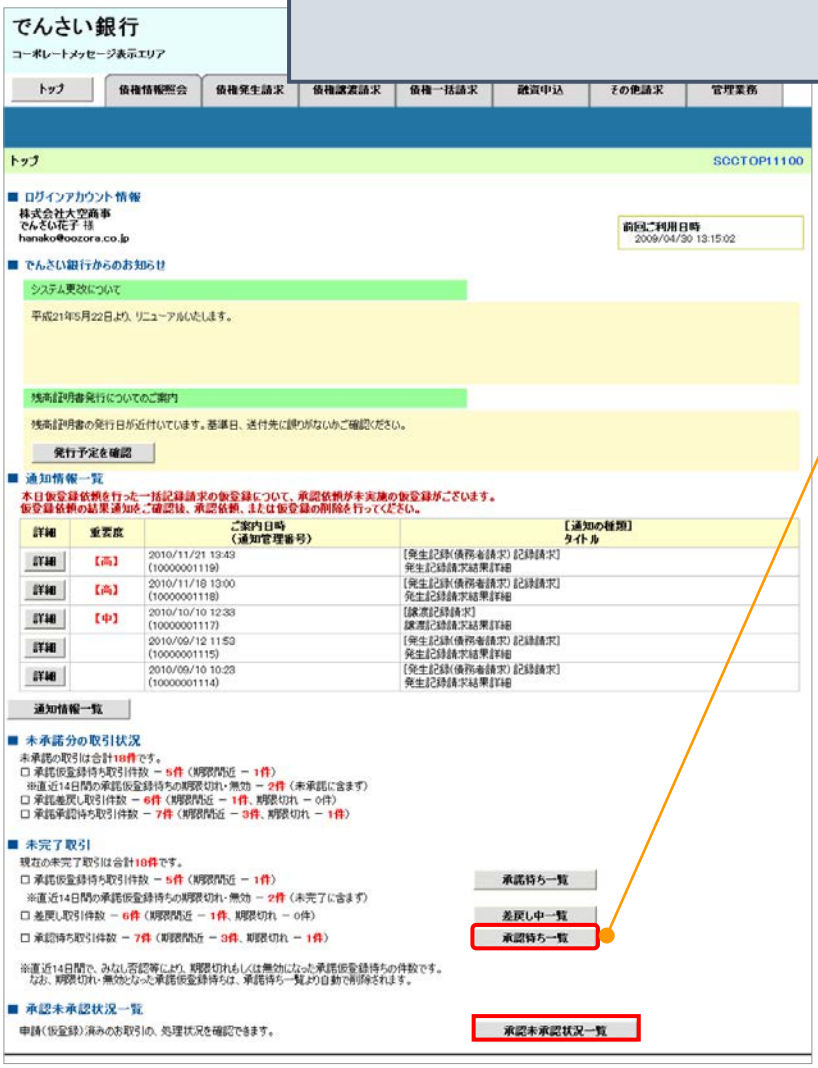
❖事前準備
- ✓承認を行う際
- ✓各記録請求て

があります。

信組業態未利用機能

➢トップ画面の承認待ち
（例として債権発生請求（
流れをご説明します。）

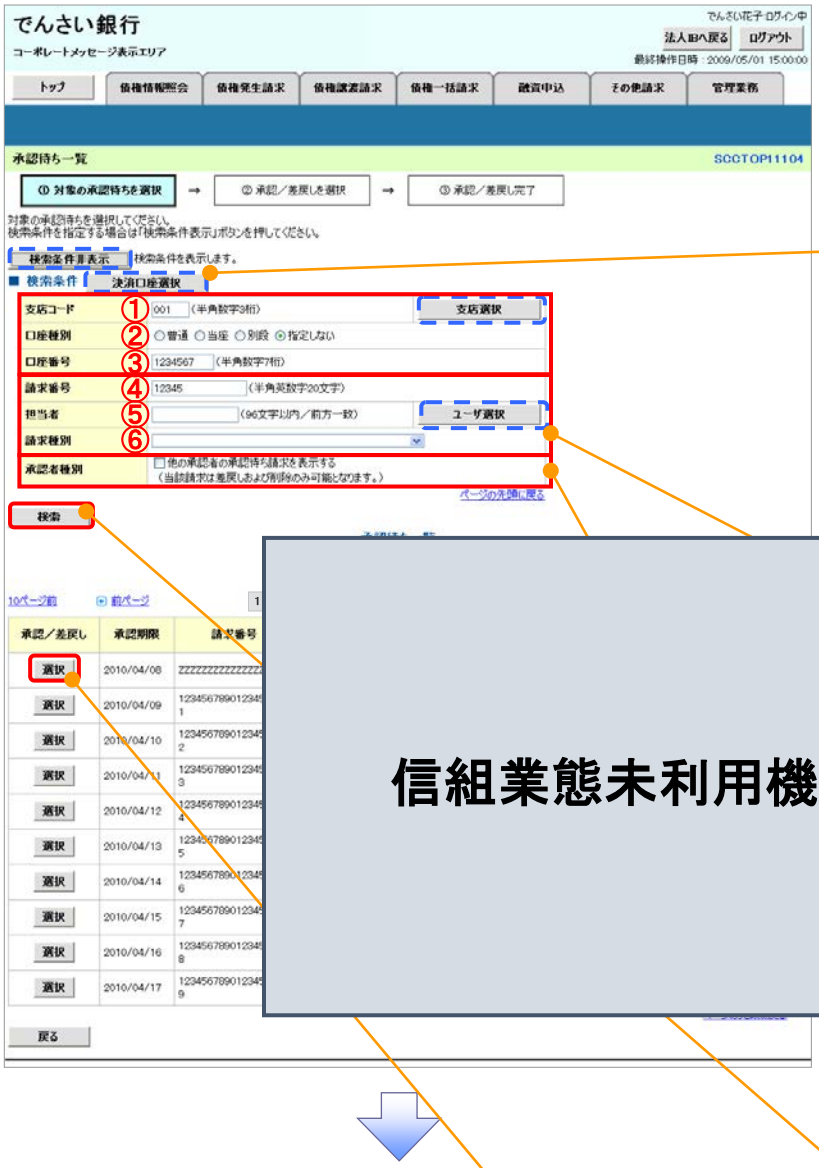
1. トップ画面



未承認の一覧を表示するため、承認待ち一覧ボタンをクリックしてください。

承認未承認状況一覧による承認状況の確認ついては、P94『承認／差戻しの手順』と同様。
ただし、ダブル承認（順序あり）およびダブル承認（順序なし）を利用する場合、承認状態のパターンが異なるため、P95-6 をご参照ください

2. 承認待ち一覧画面



信組業態未利用機能

承認または差戻しをする仮登録を選択します。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、**決済口座選択**ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索することも出来ます。

検索条件を指定し、目的の承認対象を
合は、
覧検索条件の
号（任意）
字 20 文字）※1
任意）
以内／前方一致）※2
則（任意）
ください。
については大文字のみ入力

は 96 文字以内、全角の入力
角 1 文字は半角の 2 文字分

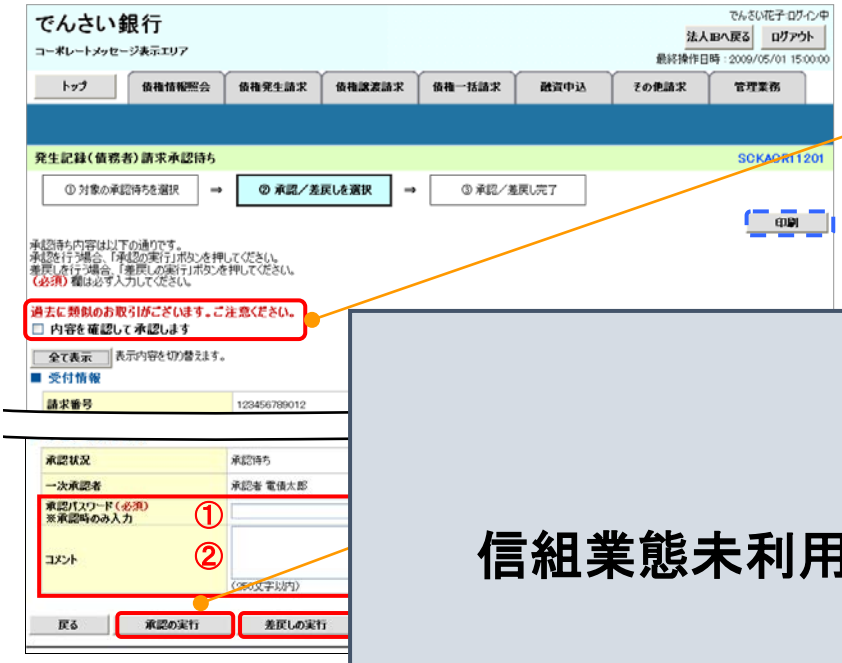
の承認待ち請求を承認待ち一覧に表示する場合は、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

ヒント
検索機能やソート機能を利用することで絞込みや一覧表示の並び替えが可能となります。
手順は☞P15『共通機能』

承認または差戻しを行う取引の**選択**ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録(債務者)請求承認待ち画面



信組業態未利用機能

【承認をする場合】
過去に類似の取引があった場合、左記のようなメッセージと**チェックボックス**を表示します。内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、承認できません。

【承認をする場合】
ド《6 桁※1～12 桁》を
合は、
(全半角 250 文字以
ださい。
にチェックが入ってい
パスワードを確認し、
ンをクリックしてくださ
務者)請求承認完了画
い。

合】
※差戻しをすると、担当者は、仮登録情報を修正または削除できます。
担当者へ連絡事項等がある場合は、**②コメント**(任意)**(全半角 250 文字以内)**を入力してください。
差戻しの実行ボタンをクリックしてください。
5. 発生記録(債務者)請求差戻し完了画面に進んでください。

一次承認の場合
☞P95-4 4 画面

☞ P95-4 5 画面

【金融機関様へのご注意】
※1 :最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

【承認をする場合】

4. 発生記録(債務者)請求承認完了画面

ンをクリックし、帳票を印刷し

帳票は承認した情報になりま
5『共通機能』

信組業態未利用機能

✓一次承認の完了
た、担当者へ一次承認完了通知が送信されます。

✓最終承認者の手順については、P95-1『承認管理機能利用時における承認／差戻しの手順』と同様。

【差戻しをする場合】

5. 発生記録(債務者)請求差戻し完了画面

ンをクリックし、帳票を印刷し
。
帳票は差戻した情報になりま
15『共通機能』

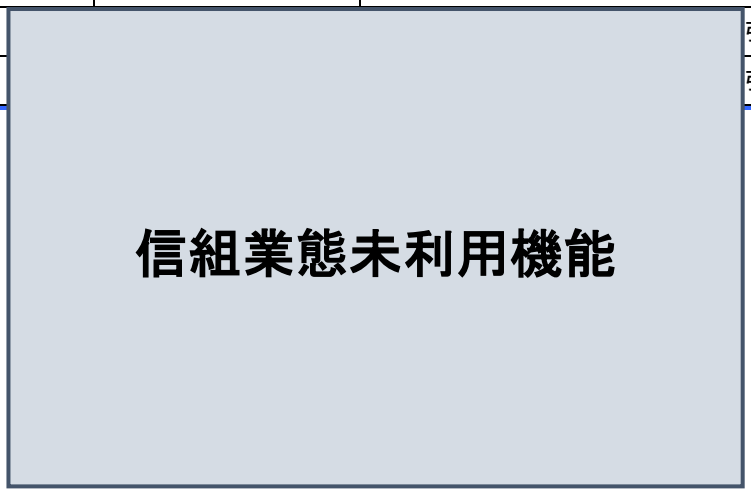
信組業態未利用機能

✓仮登録内容の
✓仮登録を行った

※ダブル承認(順序なし)の場合は、もう一方の承認者にも差戻し結果を通知します。

承認状態のパターン

承認状態	現在の処理者	条件
未承認（一次承認待ち）	一次承認者	未承認（一次承認待ち）状態の取引。
未承認（最終承認待ち）	最終承認者	未承認（最終承認待ち）状態の取引。
未承認（受付）	最終承認者	未承認（受付）状態の取引。
未承認（差戻し）	担当者	未承認（差戻し）状態の取引。
未承認（引戻し）	担当者	未承認（引戻し）状態の取引。
未承認（エラー）	最終承認者	未承認（エラー）状態の取引。
承認済み		引。
結果不明		引。



一括記録／複数記録請求のまとめ承認、差戻し／削除の手順

❖概要

✓ 以下の取引の仮登録を、まとめて承認または差戻し／削除することが可能です。

・複数発生記録（債務者請求方式）

・複数発生記録（債権者請求方式）

・複数譲渡記録請求

・債権一括請求

・債権一括予約取消請求

・債権一括請求（ダイヤルアップ集配信）

✓ 承認者が仮登

なお、でんさい

✓ まとめて承認

における表示

一覧画面の1ページ

❖事前準備

✓ 承認を行う際

信組業態未利用機能

➢トップ画面の**承認待ち**

1. トップ画面

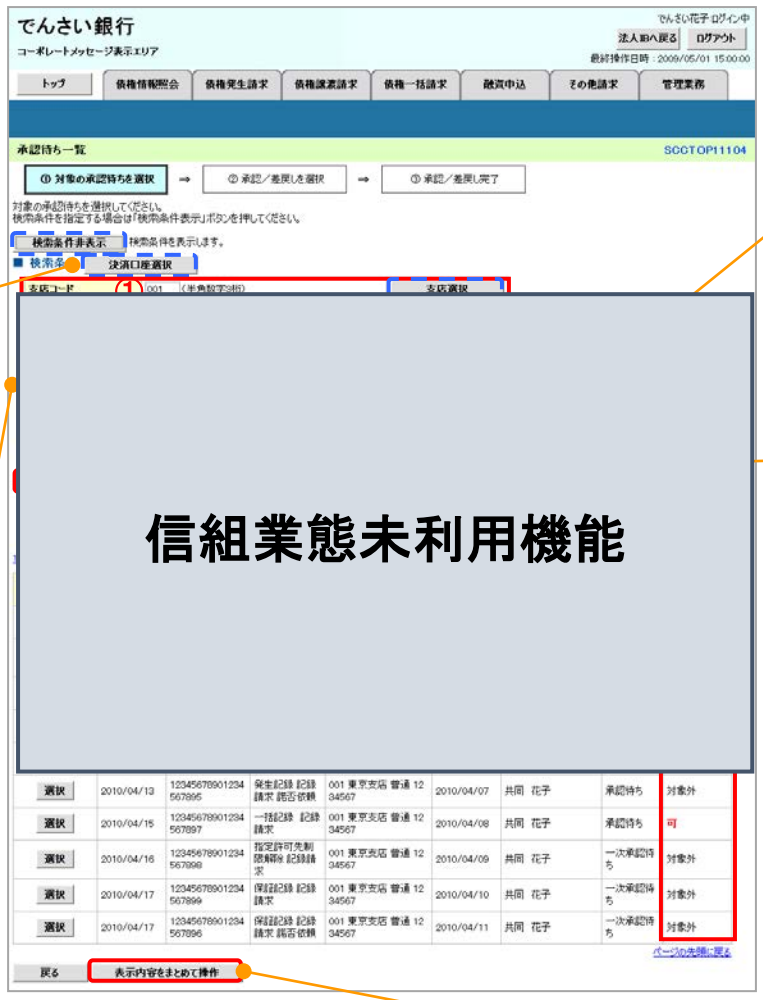
未承認の一覧を表示するため、**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 承認待ち一覧画面

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索することも出来ます。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、**決済口座選択**ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、
承認待ち一覧検索条件の
④請求番号（任意）
（半角英数字 20 文字）※1
⑤担当者（任意）
（96 文字以内／前方一致）※2
⑥請求種別（任意）
を入力してください。
※1：英字については大文字のみ入力可能です。
※2：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。



承認または差戻し／削除をする仮登録を選択します。

他の承認者の承認待ち請求を承認待ち一覧に表示する場合は、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

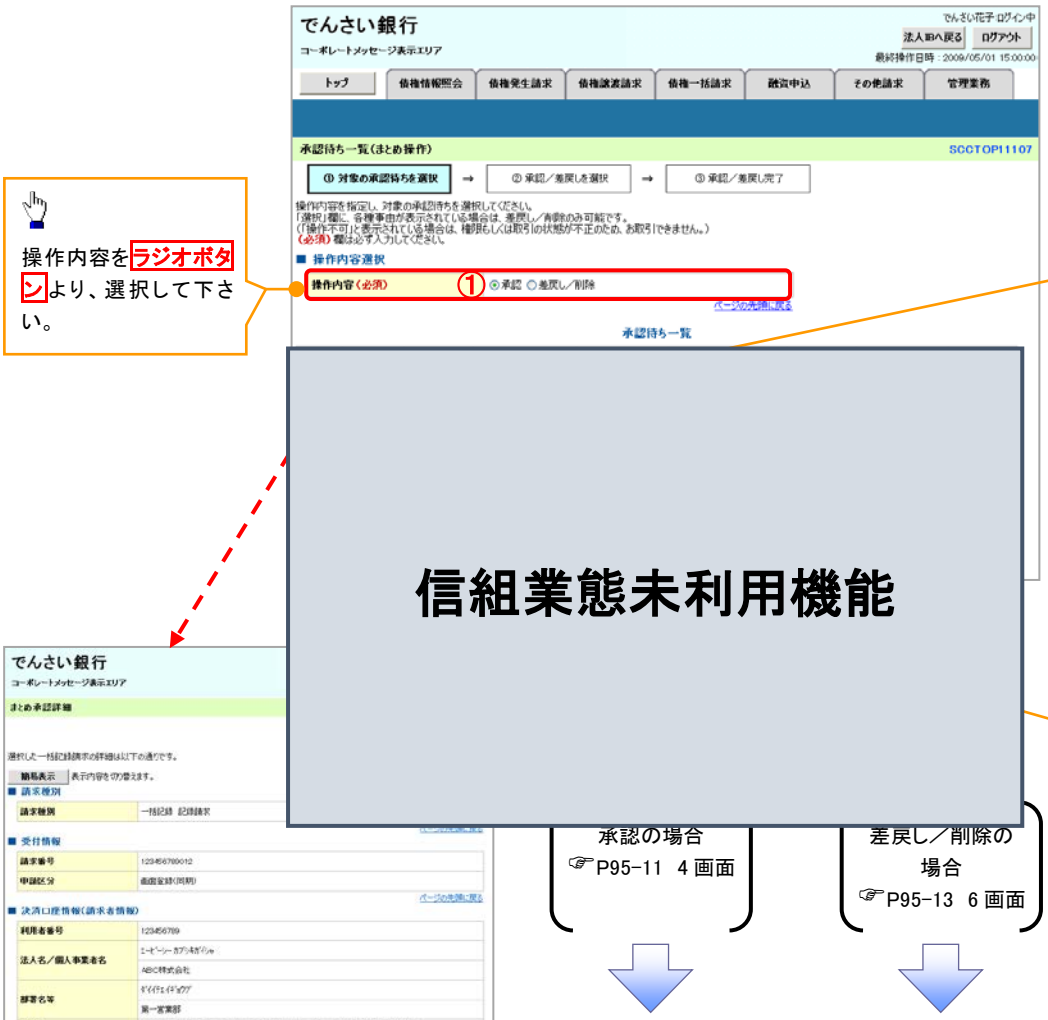
検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

※3：まとめ操作が「可」となっている記録請求をまとめて承認、差戻し／削除することが可能です。

ヒント
検索機能やソート機能を利用することで絞込みや一覧表示の並び替えが可能となります。
手順は☞P15『共通機能』

表示内容をまとめて操作ボタンをクリックしてください。

3. 承認待ち一覧(まとめ操作)画面



操作内容を**ラジオボタン**より、選択して下さい。

承認または差戻し／削除をする請求を選択します。

承認待ち一覧より、承認する請求の**チェックボックス**に、チェックを入れてください。
なお、**チェックボックス**欄にアイコンを表示している場合、該当の請求は選択できません。
アイコンの種類と承認不可の理由は
☞P95-10『アイコンの種類と承認不可の理由』

内容の確認へボタンをクリックしてください。

アイコンの種類と承認不可の理由

項番	アイコンの種類	承認不可の理由	発生条件等の補足
1	操作不可	承認不可能な状態の請求であるため。	まとめ承認操作中に他の承認者によって承認が行われた際に発生。
2		業務権限がないため。	承認者に業務権限がない場合に発生。
3		口座権限がないため。	承認者に口座権限がない場合に発生。
4	請求エラー	承認操作後、請求エラーになったため。	でんさいネットにてエラーになった請求について、差戻しまたは、削除の操作が必要な状態。
5	承認期限切れ	承認期限が超過したため。	承認者の作業漏れ等により、発生。
6	当日時限切れ	記録予定日が当日の記録請求分に関して、受付時限を超過したため。*1	承認者の作業漏れ等により、発生。
7	保証無し譲渡	保証無し譲渡が許容されていないにも関わらず、保証無し譲渡の仮登録情報が登録されているため。*2	運用中に、金融機関オプションを「利用しない」に変更した場合に、発生。
		保	る保証無し譲渡対 座から削除した場合
		保 に	る保証無し譲渡対 渡対象口座に追加
8	指定承認者以外	承 た	一旦差し戻す場合
9	同一ユーザ取引	承 *	の両権限を付与して
10	限度額超過	承 め	
11		承 過	が承認依頼された場
12		承認者の承認限度額（発生）超過のため。*5	訂正（減額）した場合に、発生。
13		承認者の承認限度額（譲渡）超過のため。*5	

信組業態未利用機能

【金融機関様へのご注意】

*1 金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の取引時限チェック機能の利用有無」を利用する場合にチェックを行います。

*2 金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証無し譲渡可否（流動化支援）」を利用する場合にチェックを行います。

*3 金融機関利用申込オプションの「承認管理機能の利用有無」を利用する場合にチェックを行います。

*4 金融機関利用申込オプションの「同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能の利用有無」を利用する場合にチェックを行います。

*5 金融機関利用申込オプションの「取引一回当たり限度額管理機能の利用有無」を利用する場合にチェックを行います。

*6 金融機関利用申込オプションの「保証なし譲渡口座機能の利用有無」を利用する場合にチェックを行います。

【承認をする場合】

4. まとめ承認内容確認画面

内容を確認し、承認を実行します。

【承認をする場合】
①承認パスワード《6 桁※1～12 桁》を入力してください。
コメントがある場合は、**②コメント（任意）（全半角 250 文字以内）**を入力してください。
チェックボックスにチェックが入っていることと、**①承認パスワード**を確認し、**承認の実行**ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

5. まとめ承認完了画面

信組業態未利用機能

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は承認した情報になります。
☞P15『共通機能』

【承認待ち一覧画面に戻る場合】
一覧へ戻るボタンをクリックしてください。

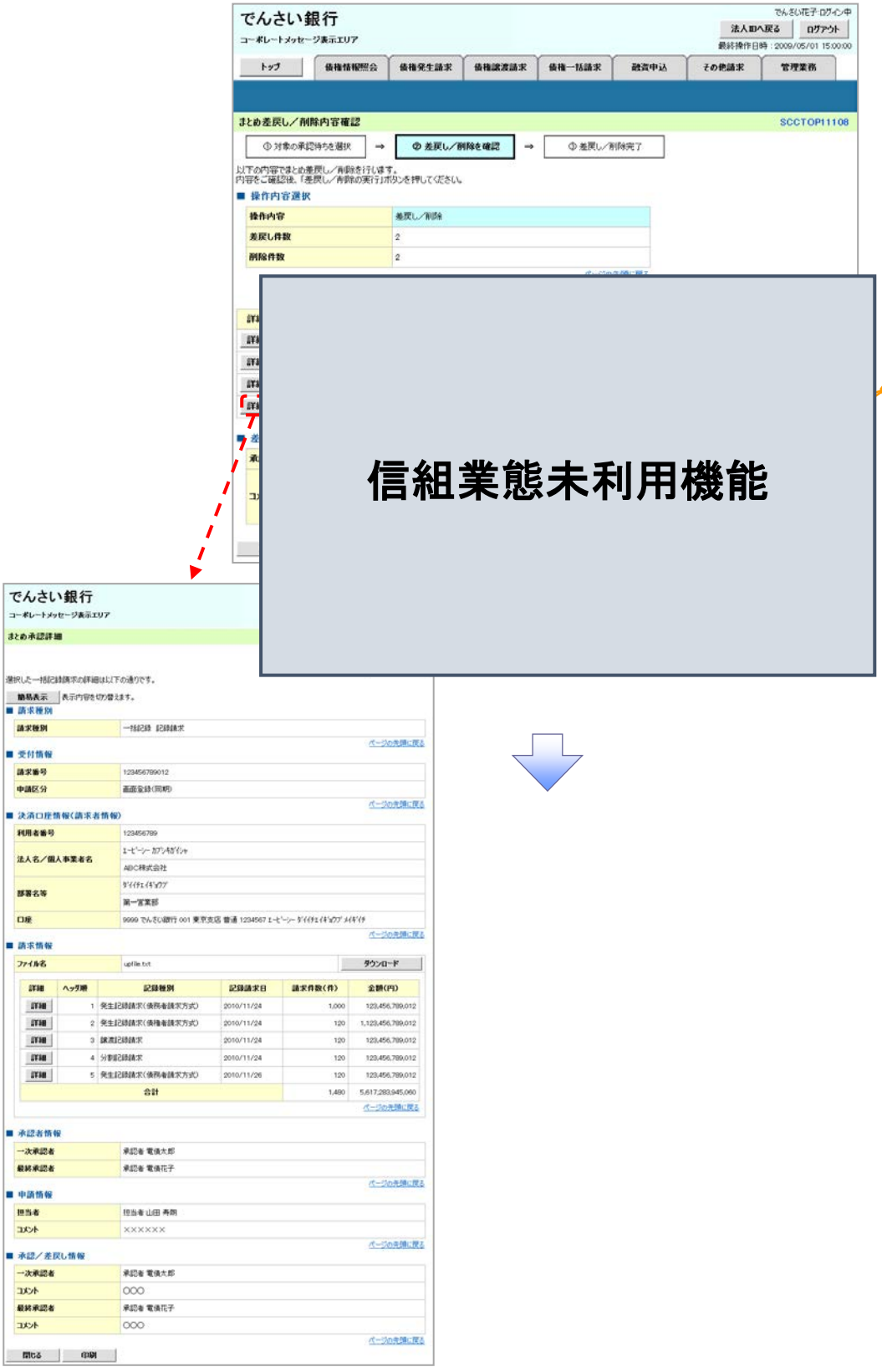
【続けてまとめ操作を行う場合】
次のまとめ操作へボタンをクリックし、3. 承認待ち一覧（まとめ操作）画面に進んでください。
てください。

✓承認対象業務の請求が完了しました。
✓仮登録を行った担当者と承認を行った承認者に、登録結果を通知します。併せてご確認ください。

次のまとめ操作へ
ボタン押下時
☞P95-9　3 画面

【差戻し／削除をする場合】

6.　まとめ差戻し／削除内容確認画面



内容を確認し、差戻し／削除を実行します。

【差戻し／削除をする場合】
コメントがある場合は、**①コメント**（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。
差戻し／削除の実行ボタンをクリックしてください。

7.　まとめ差戻し／削除完了画面

信組業態未利用機能

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は差戻した情報になります。
☞P15『共通機能』

【承認待ち一覧画面に戻る場合】
一覧へ戻るボタンをクリックしてください。

【続けてまとめ操作を行う場合】
次のまとめ操作へボタンをクリックし、3. 承認待ち一覧（まとめ操作）画面に進んでください。
てください。

✓仮登録内容の差戻し／削除が完了しました。
✓仮登録を行った担当者に、差戻し／削除結果を通知します。

次のまとめ操作へ
ボタン押下時
☞P95-9　3 画面

差戻し後の仮登録の修正／削除の手順

❖概要

✓ 承認者が差し戻しを行った場合、または担当者自身が引戻しを行った場合の担当者の手順を示します。

✓ 担当者は承認者から引き渡された帳票をもとに内容を修正して再度仮登録、または削除を行います。

✓ 当該操作が必要なのは、担当者の仮登録に対して、承認者が差戻しをした場合、または担当者自身が引戻しを行った場合です。

➢ ログイン後、トップ画面の**差戻し中一覧**ボタンをクリックしてください。

（例として債権発生請求（債務者請求方式）の仮登録の修正と削除の流れを以下に示します。）

1. トップ画面

差戻しの一覧を表示するため、**差戻し中一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 差戻し中一覧画面

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。
ボタンをクリックしてください。

詳細ボタンをクリックすると、差戻された仮登録の請求情報を別ウィンドウで表示します。

【仮登録内容を修正する場合】
仮登録内容を修正する場合、修正ボタンをクリックしてください。

検索条件を指定し、目的の差戻し対象を検索する場合は、
決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索条件を指定し、目的の差戻し対象を検索することも出来ます。

検索条件を指定し、目的の差戻し対象を検索する場合は、
差戻し中一覧検索条件の
④請求番号（任意）
（半角英数字20文字）※1
⑤担当者（任意）
（96 文字以内／前方一致）※2
⑥請求種別（任意）
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。
※2 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

【仮登録内容を削除する場合】
仮登録内容を削除する場合、
削除ボタンをクリックしてください。

修正の場合 ☞P98 3 画面

削除の場合 ☞P101 6 画面

削除ボタンについて

承諾対象業務※1における相手方の承諾依頼に対する、被請求側の承諾依頼の仮登録を承認者が差戻した場合、差戻された請求の削除ボタンは非活性となり、削除をすることができなくなります。
※1：債権発生請求（債権者請求）・変更記録・保証記録・支払等記録（支払を行ったことによる記録請求）が、承諾対象業務に該当します。

【仮登録内容を修正する場合】

3. 発生記録(債務者)請求仮登録修正画面

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

決済口座選択ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

必要に応じて、
④請求者 Ref.No.
を入力してください。

発生記録情報の
⑤債権金額(円)／支払金額(円)※2
⑥支払期日
⑦振出日(電子記録年月日)
⑧譲渡制限有無
を入力してください。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、債権者情報(請求先情報)の
⑨利用者番号
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号
⑭取引先登録名
を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、債権者に指定する取引先を選択すると、⑨～⑮が表示されます。
☞P15『共通機能』

⑮手数料※1
を選択してください。
「先方負担(指定金額)」を選択した場合は、手数料の金額を入力してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑯コメントを入力してください。

修正内容の確認へボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。
取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

信組業態は、先方負担手数料機能「利用無」

【金融機関様へのご注意】
※1:金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※2:金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額(円)」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額(円)」が表示されます。

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」
④	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆発生記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑤	債権金額(円)／ 支払金額(円)※1	半角数字(10)	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑥	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む3銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」
⑦	振出日(電子 記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例＝「2011/05/06」
⑧	譲渡制限有無	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融機関に限定する。

◆債権者情報(請求先情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑨	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例＝「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。
⑩	金融機関 コード	半角数字(4)	必須	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「9876543」
⑭	取引先登録名	全角文字(60)	必須	入力例＝「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。
⑮	手数料	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「先方負担(指定金額)」を選択した場合は、手数料の金額を入力する。

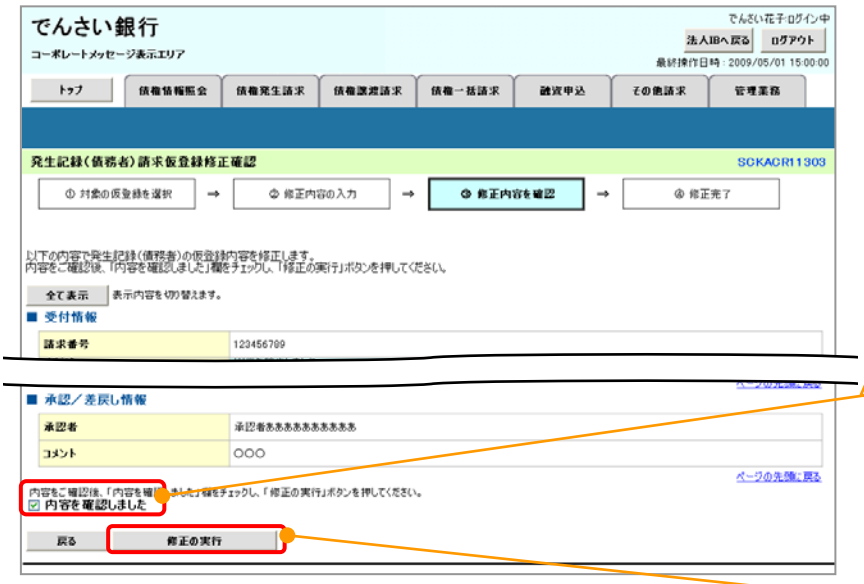
◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑯	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例＝「承認をお願いします。」

信組業態は、先方負担手数料機能「利用無」

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、「支払金額(円)」が表示されます。「利用しない」を選択した場合、「債権金額(円)」が表示されます。

4. 発生記録(債務者)請求仮登録修正確認画面

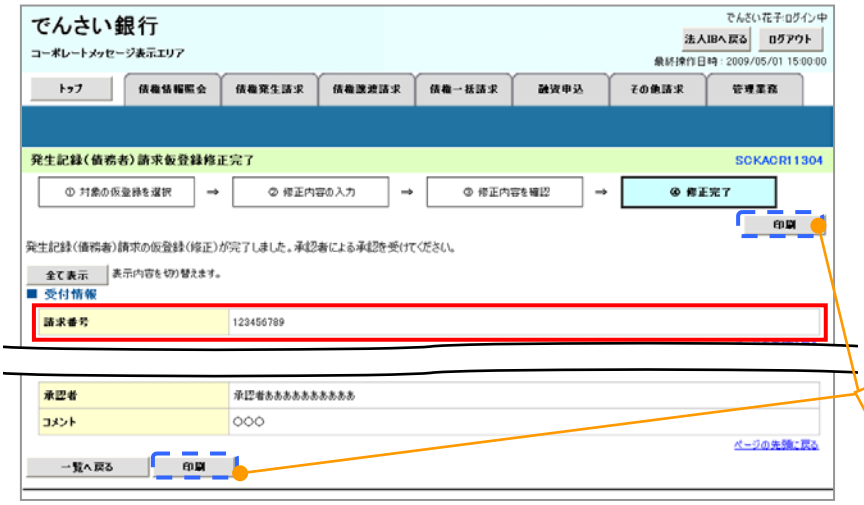


仮登録内容の修正内容を確認します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、修正の実行はできません。

修正の実行ボタンをクリックしてください。

5. 発生記録(債務者)請求仮登録修正完了画面

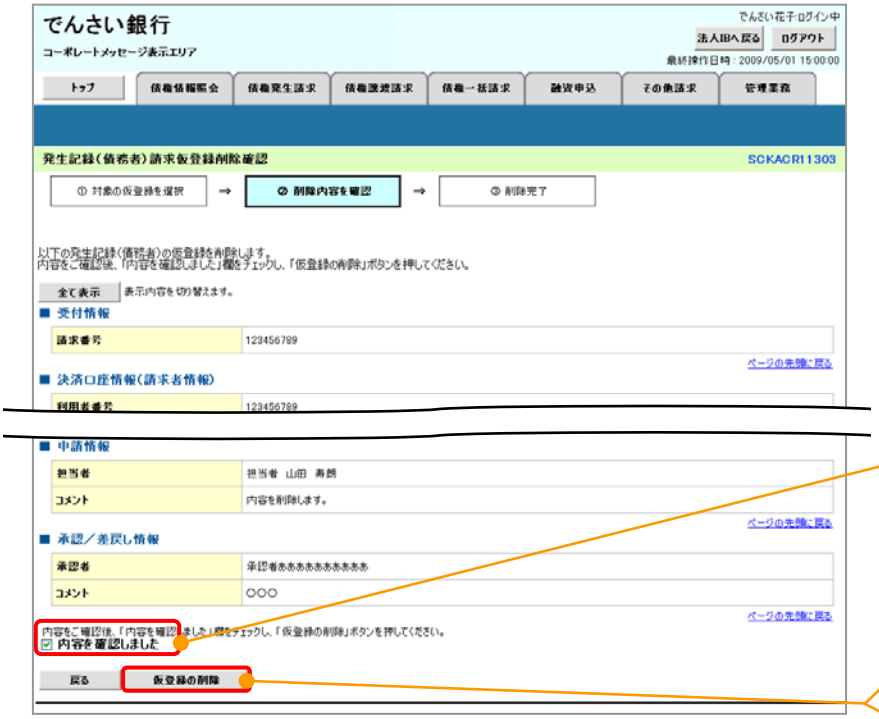


印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の修正が完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 承認者の手順については、☞P90 の『承認／差戻しの手順』

【仮登録内容を削除する場合】

6. 発生記録(債務者)請求仮登録削除確認画面



入力内容に問題がなければ、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の削除はできません。

仮登録内容を削除する場合、
仮登録の削除ボタンをクリックしてください。

7. 発生記録(債務者)請求仮登録削除完了画面

✓ 仮登録内容の削除が完了しました。

債権受領時の手順

❖概要

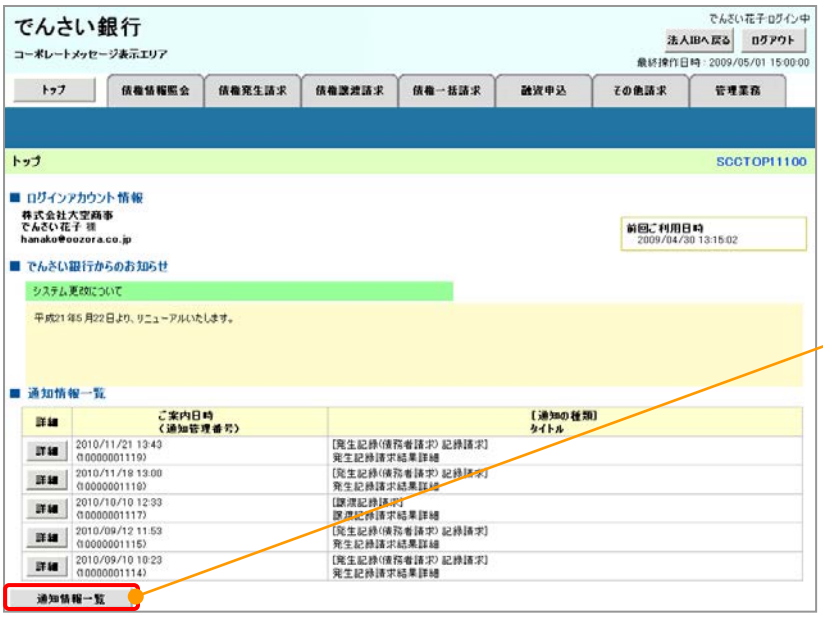
✓ 受領した債権内容の確認方法は通知情報一覧から債権内容を確認します。

✓ 受領した債権に対して、異議がある場合は、記録予定日から 5 銀行営業日後（記録予定日当日含む）、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前までの間に取消請求をすることが可能です。

債権受領時の確認手順

➢ ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面



受領した債権内容を確認するため、**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

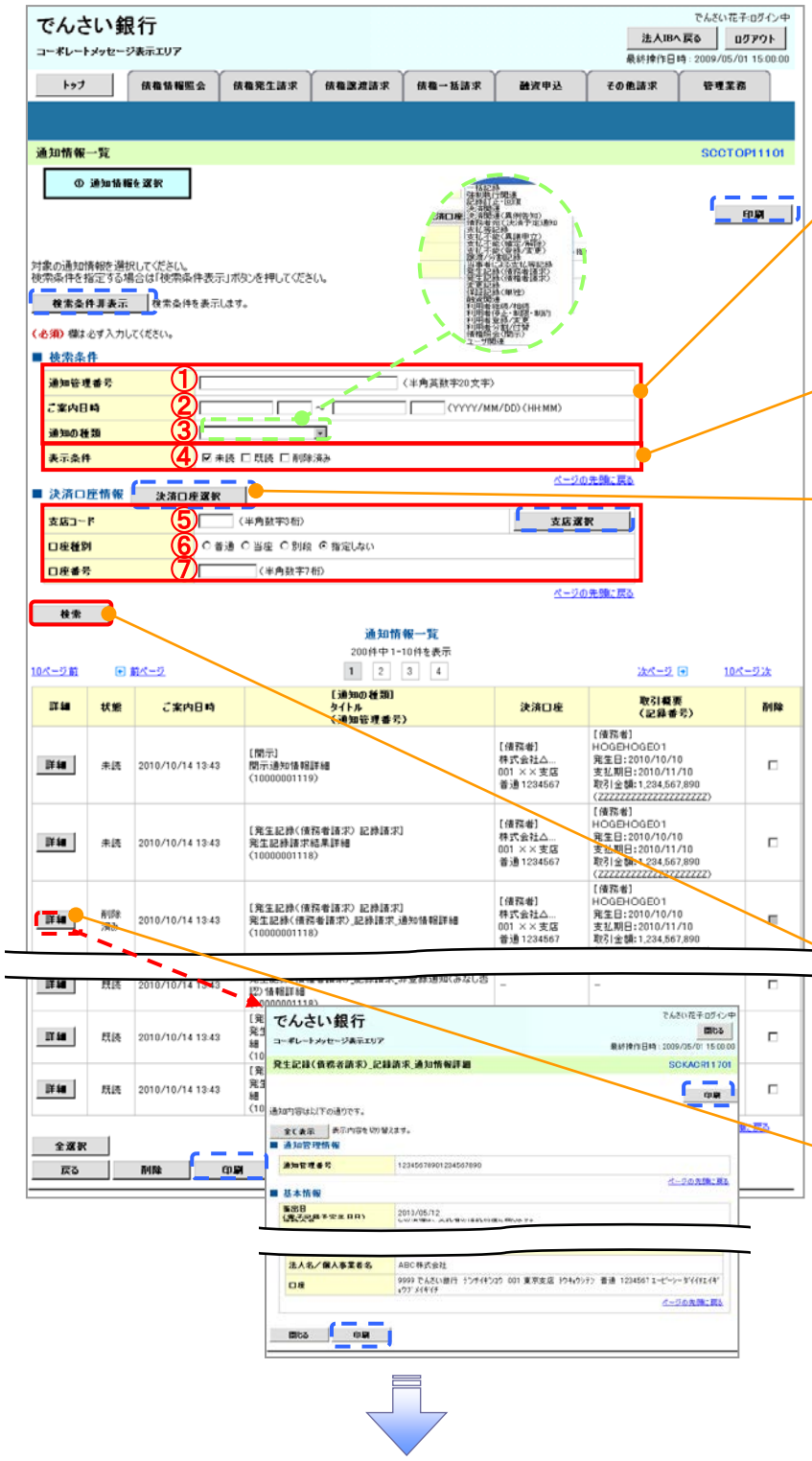
ⓘ ご注意事項

✓ 譲渡人の確認について

・保証なし分割譲渡の場合　：債権者情報より、譲渡人の確認が可能です。

・保証なし全額譲渡の場合　：保証人情報が付帯していないため譲渡人が判断出来ません。譲受人からの取消は当日譲渡の場合、譲渡日から 5 銀行営業日後（譲渡日当日含む）、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前までの間であれば可能です。予約請求の場合は譲渡日まで予約取消が可能で、譲渡日から 5 銀行営業日後（譲渡日当日含む）、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前までの間で取消が可能です。譲渡日から 5 銀行営業日（譲渡日当日含む）を過ぎた場合は、再度の譲渡記録で譲渡人に返却しようとしても譲渡人を確認できませんのでご留意ください。

2. 通知情報一覧画面



受領した債権を特定するために、検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)
①通知管理番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※1
②ご案内日時(任意)
(YYYY/MM/DD)(HH:MM)
③通知の種類(任意)
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。

④表示条件(任意)
表示条件の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

決済口座選択ボタンをクリックし、決済口座を選択すると⑤～⑦が表示されます。
☞P15『共通機能』

ヒント
債権を特定するための検索方法として受信したメールの**①通知管理番号**を入力することで債権を特定することが可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。
債権内容をご確認ください。

✓ 受領した債権内容に異議が無い場合は完了となります。
受領した債権内容に異議がある場合は記録予定日から 5 銀行営業日後(記録予定日当日含む)、かつ、支払期日の3銀行営業日前までの間に発生記録取消請求を実施してください。手順は、☞P104『取消(予約)の手順』

取消(予約)の手順

➢ トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債務者による予約取消も同様手順です。

債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録(債務者請求)メニュー画面

取消ボタンをクリックしてください。

取消可能な取引

No.	取引名	種類	請求者	被請求者
1	債権発生請求(債務者請求)	予約取消	○	○
		取消(振出日(電子記録年月日)～振出日(同上)の5銀行営業日後(振出日(同上)当日含む)、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前までの期間)	×	○
2	債権発生請求(債権者請求)	予約取消	○	×
		否認(承諾依頼通知受領～記録予定日の 5 銀行営業日後(記録予定日当日含む)までの期間)	×	○
3	債権譲渡請求	予約取消	○	○
		取消(譲渡日～譲渡日の 5 銀行営業日後(譲渡日当日含む)、かつ、支払期日の 3 銀行営業日前までの期間)	×	○

※譲渡予約済の債権に対する取消は不可とする。

3. 発生記録(債務者)取消請求対象債権検索画面

取消する債権を特定し、選択します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

取引先選択ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、⑪～⑭が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

検索条件の
④対象債権の発生記録状態
を選択してください。

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。(複数入力可)
⑦請求者区分
⑧債権金額(円)
⑨支払期日
⑩信託記録有無
⑪金融機関コード
⑫支店コード
⑬口座種別
⑭口座番号

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	―	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	対象債権の発生記録状態	―	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録済の債権」または「記録未(予約中)の債権」を選択する。
⑤	検索方法選択	―	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	請求者区分	―	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑧	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑨	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑩	信託記録有無	―	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者／債権者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑪	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑫	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑬	口座種別	―	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑭	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

4. 発生記録(債務者)取消請求仮登録画面

選択した債権の内容を表示し、仮登録を行います。

承認者へ連絡事項等がある場合は、**①コメント**(任意)**(全半角 250 文字以内)**を入力してください。

入力の完了後、**仮登録の確認へ**ボタンをクリックしてください。

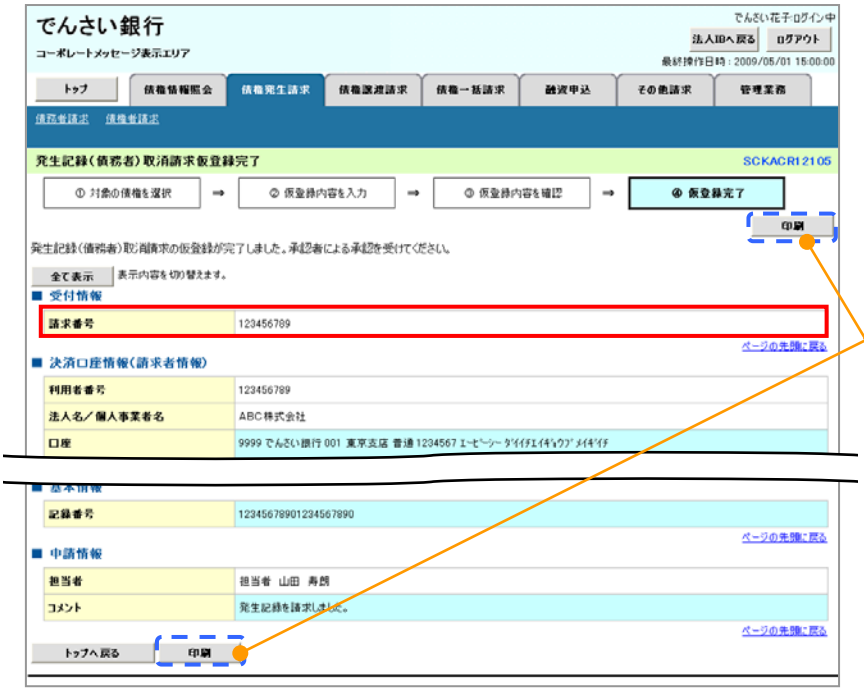
5. 発生記録(債務者)取消請求仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

表示内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

6. 発生記録（債務者）取消請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、請求番号が決定します。請求番号は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』
✓ 発生記録の予約取消において、取消が完了したか否かを確認するには
通知メールの内容をご覧ください。

引戻し手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

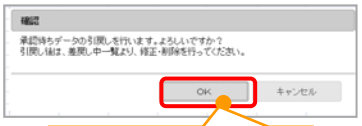
1. 債権発生請求メニュー画面

債務者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録（債務者請求）メニュー画面（引戻し前）

過去に登録した未承認の請求データを引戻します。

引戻しボタンをクリックしてください。クリックすると引き戻し可否をポップアップ表示します。



【引戻しする場合】
OKボタンをクリックしてください。

引戻し可能なデータ

状態が「未承認（承認待ち）」かつ、過去請求データの請求日から92日間の過去請求データが引戻し可能です。

3.　発生記録（債務者請求）メニュー画面（引戻し後）

引戻した未承認の請求データについて、修正、または削除を行います。

修正／削除ボタンをクリックし、2.差戻し中一覧画面に進んでください。

修正、または削除が可能なデータ

状態が「未承認（引戻し）」かつ、引戻し日から92日間の請求データが修正、または削除可能です。

修正／削除ボタン押下時☞P97 2 画面

応 用 編

債権発生請求(債権者請求)

❖概要

✓債権者として電子記録債権の発生を請求します。ただし、承諾依頼通知日から振出日(電子記録年月日)の5銀行営業日後(振出日(電子記録年月日)当日含む)までの間に相手方からの承諾回答が必要です。

否認された場合または、上記期間内に相手方からの回答がない場合は無効となります。なお、債権者側、債務者側の双方が債権者請求を利用可能である必要があります。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで相手方に債権発生の承諾を依頼します。

✓振出日(電子記録年月日)には当日または未来日付を入力することができます。

なお、未来日付を入力した場合は予約請求となります。

設定される発生日の詳細については ☞P171『用語集』

❖事前準備

✓取引先の情報を事前に準備してください。

➢ログイン後、トップ画面の**債権発生請求**タブをクリックしてください。

1. 債権発生請求メニュー画面

債権者請求ボタンをクリックしてください。

2. 発生記録(債権者請求)メニュー画面

発生記録の登録または、取消を選択します。

登録ボタンをクリックしてください。

3. 発生記録(債権者)請求仮登録画面

発生記録の仮登録情報を入力します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

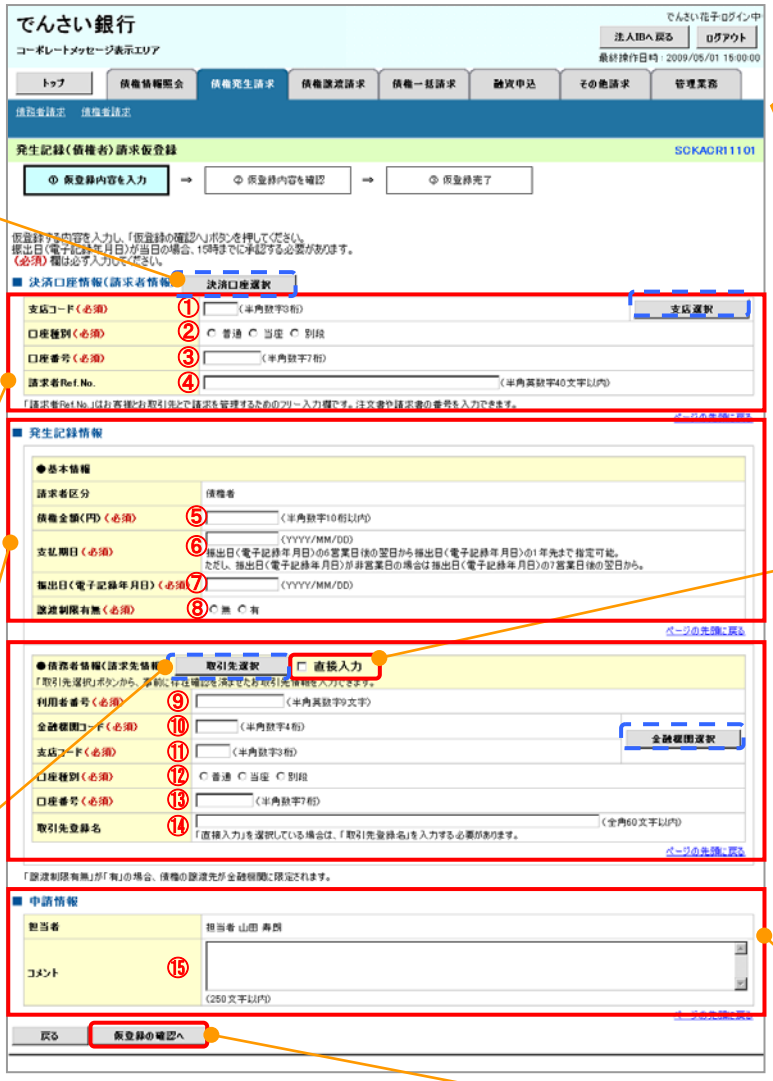
必要に応じて、
④請求者 Ref.No.
を入力してください。

発生記録情報の
⑤債権金額(円)
⑥支払期日
⑦振出日(電子記録年月日)
⑧譲渡制限有無
を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、
債務者に指定する取引先を選択すると、⑨～⑭が表示されます。
☞P15『共通機能』

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』



入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、債務者情報(請求先情報)の
⑨利用者番号
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号
⑭取引先登録名
を入力してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑮コメントを入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」
④	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆発生記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	債権金額(円)	半角数字(10)	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑥	支払期日	(YYYY/MM/DD)	必須	振出日(電子記録年月日)を含む7銀行営業日目の翌日から10年後の応答日まで指定が可能。支払期日が非銀行営業日の場合は翌営業日が支払期日となる。 入力例＝「2012/05/06」
⑦	振出日(電子記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例＝「2011/05/06」
⑧	譲渡制限有無	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「譲渡制限有無」が「有」の場合、債権の譲渡先を金融機関に限定する。

◆債務者情報(請求先情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑨	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例＝「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。
⑩	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「9876543」
⑭	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例＝「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑮	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例＝「承認をお願いします。」

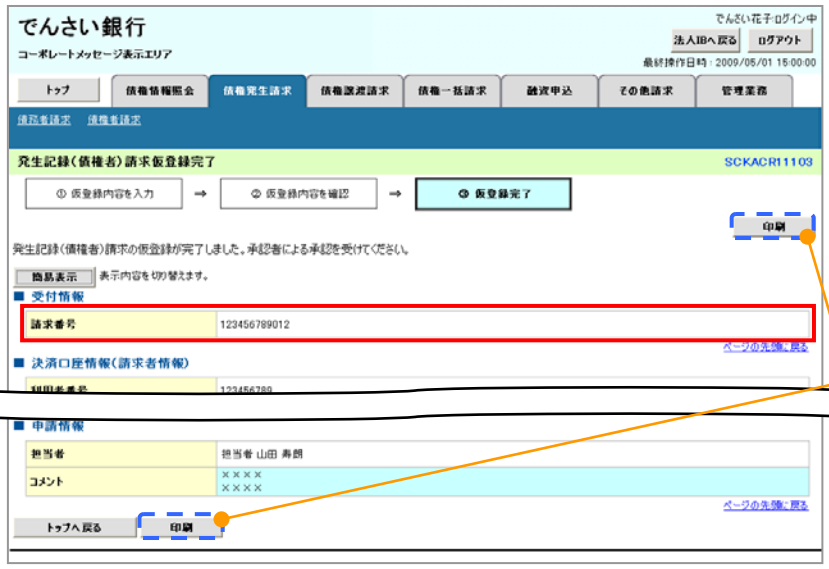
4. 発生記録(債権者)請求仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

5. 発生記録(債権者)請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
※請求は仮登録後、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

債権発生記録請求(一括)

❖概要

- ✓一括して(まとめて)記録請求を行うことができます。一括記録請求が可能な記録請求は、発生記録(債務者請求)、発生記録(債権者請求)、譲渡記録(分割記録含む)です。
- ✓担当者は一括記録請求を行う共通フォーマット形式※1 の固定長ファイルをアップロードし、仮登録を行います。☞P114『一括記録ファイルのアップロード手順』
  承認者が仮登録を承認することで、一括記録請求が完了します。
- ✓登録したファイルの請求結果を照会することができます。
  ☞P116-1『一括記録請求結果の照会手順』
- ✓一括記録請求の一回の上限数は、1,000 件です。
- ✓でんさいネットに正常に受付けられ、かつ予約中の一括記録請求に対して、一括して(サブファイル単位で)予約取消請求を行うことができます。
- ✓担当者は取消を行いたい一括記録請求を、一括記録請求結果からサブファイル単位で選択し、仮登録を行います。
- ✓登録した一括記録予約取消請求の請求結果を照会することができます。
  ☞P116-1『一括記録請求結果の照会手順』
- ✓担当者は実際の一括記録請求とは別に、導入テストの位置づけとして、DENTRANS内でファイルの正当性チェックを実施できます。☞P118-15-1『一括記録請求の導入テスト手順』
- ✓一括記録請求の各取引(予約取消も含む)は、承認完了時点では、記録請求の成立は確定していません。承認完了後、一括記録結果一覧画面、または通知情報一覧画面にて結果を確認してください。

❖事前準備

- ✓一括記録請求を行う共通フォーマット形式※1 の固定長ファイルを事前に作成してください。

一括記録ファイルのアップロード手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

1. 一括記録メニュー画面

※1
共通フォーマット形式（全銀協の標準化WG規定）
レコード長：250 バイト
項目：取引相手利用者番号、記録番号等
複数種類の請求を同一ファイルに収容可（発生、譲渡、分割の混在可能）
☞付録 P85『一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）』

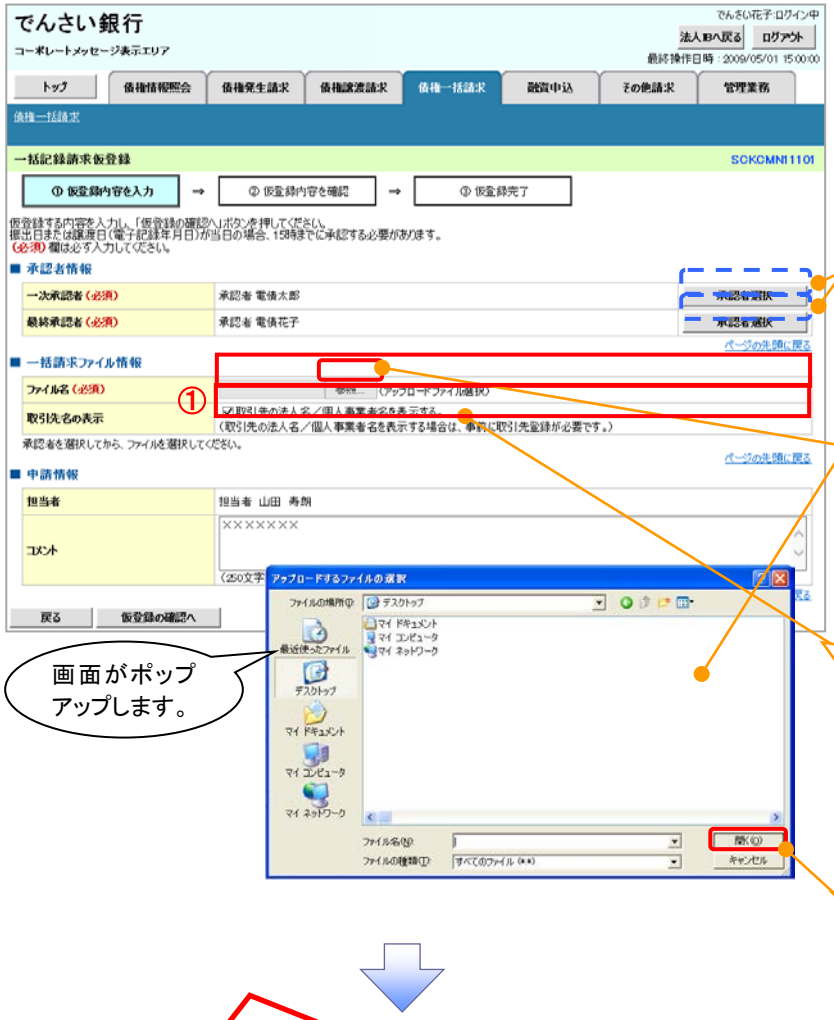
登録ボタンをクリックしてください。

ヒント
一括記録請求前に取引先情報を事前登録するために、本画面より取引先管理メニュー画面への遷移が可能となります※2。

【金融機関様へのご注意】
※２：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

2-1. 一括記録請求仮登録画面



画面がポップアップします。

一括記録請求を行う共通フォーマット形式※1 固定長ファイルをアップロードします。

承認者選択ボタンをクリックし、承認者を選択してください。

アップロードするファイルを選択するために、**参照**ボタンをクリックしてください。
アップロードするファイルの選択をポップアップ表示します。

①取引先名の表示（任意）※1
一括記録請求の明細に取引先の名前を表示する場合は、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

アップロードするファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※１：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

2-2. 一括記録請求仮登録画面

一括記録請求を行うファイルをアップロードします。

選択したファイルのパスを反映されたことを確認してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、**①コメント**（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。

入力の完了後、**仮登録の確認へ**ボタンをクリックしてください。

3.　一括記録請求仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

譲渡する債権について保証しない場合、左記のようなメッセージと**チェックボックス**を表示します。
内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行ができません。

【金融機関様へのご注意】
※１：時限チェックのメッセージ、およびチェックボックスについては、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の取引時限チェック機能」を利用する場合、かつ指定した取引チェックエラー開始時刻以降の場合に表示します。

信組業態は取引時限チェック機能「利用無」

内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行ができません。

照会したいサブファイルの**詳細**ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求明細詳細を別ウィンドウで表示します。一括記録請求明細詳細については「3-1. 一括記録請求明細詳細画面」を参照ください。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

ヒント

「2－1. 一括記録請求仮登録画面」にて「取引先の法人名／個人事業者名を表示する」を選択した際に、名称を取得できなかった取引先の件数と、対象のヘッダ順を表示します。※2

【金融機関様へのご注意】
※２：法人名／個人事業者名の表示不可メッセージ、およびチェックボックスについては、金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

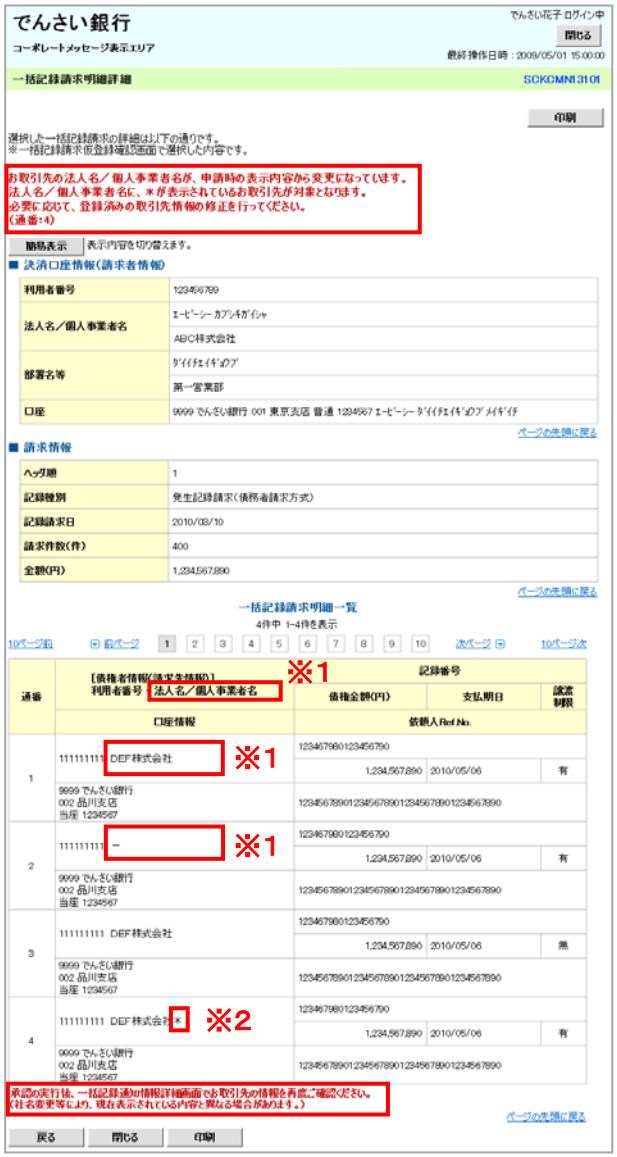
【金融機関様へのご注意】
※３：明細詳細情報の表示については、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の明細確認機能可否」において「利用する」を選択した場合に利用できます。

信組業態は明細確認機能「利用無」

詳細
ボタン押下時
☞P115-2　3-1 画面

仮登録の実行
ボタン押下時
☞P116　4 画面

3－1. 一括記録請求明細詳細画面



一括記録請求による取引において、遷移元画面で選択したサブファイルに含まれる請求明細を、一覧表示する画面です。

取引先名の表示※1

取引先情報として登録されている名称を、法人名／個人事業者名として表示します。
名称が取得できなかった明細には、「－」を表示しますので、取引先情報として登録することを推奨します。
また、承認の実行後には、取引先情報が申請時と異なっていないか、ご確認ください。

お取引先名差分の明示（一括記録請求結果通知受領後の場合）

※2

・お取引先の法人名／個人事業者名について、請求申請時の名称とでんさいネットに登録されている名称とが異なる場合、画面上部に注意喚起メッセージを表示します。また、対象明細の法人名／個人事業者名に「＊」を表示します。
・お取引先名が最新のものではない可能性がありますので、必要に応じて、お取引先の法人名／個人事業者名を修正してください。

【金融機関様へのご注意】
※１：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

【金融機関様へのご注意】
※2：金融機関利用申込オプションの「法人名／個人事業者名の差分検知機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は法人名／個人事業主名の差分検知機能「利用無」

4.　一括記録請求仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 一括記録請求の仮登録が完了しました。

※請求の成立は承認者の承認が完了した時点となります。承諾対象業務については、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。

※請求完了後、でんさいネットにおける請求内容のチェックの結果、エラーとなる場合があります。必ず一括記録結果一覧画面、または、通知情報一覧画面から請求結果を確認してください。

一括記録結果一覧画面からの結果確認の手順については、
☞P116-1『一括記録請求結果の照会手順』

✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。

✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

一括記録請求結果の照会手順

➢ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

1. 一括記録メニュー画面

結果一覧ボタンをクリックしてください。

2. 一括記録結果一覧画面

決済口座で検索する場合、
決済口座選択ボタンをクリックし、口座を選択すると、①～③が表示されます。

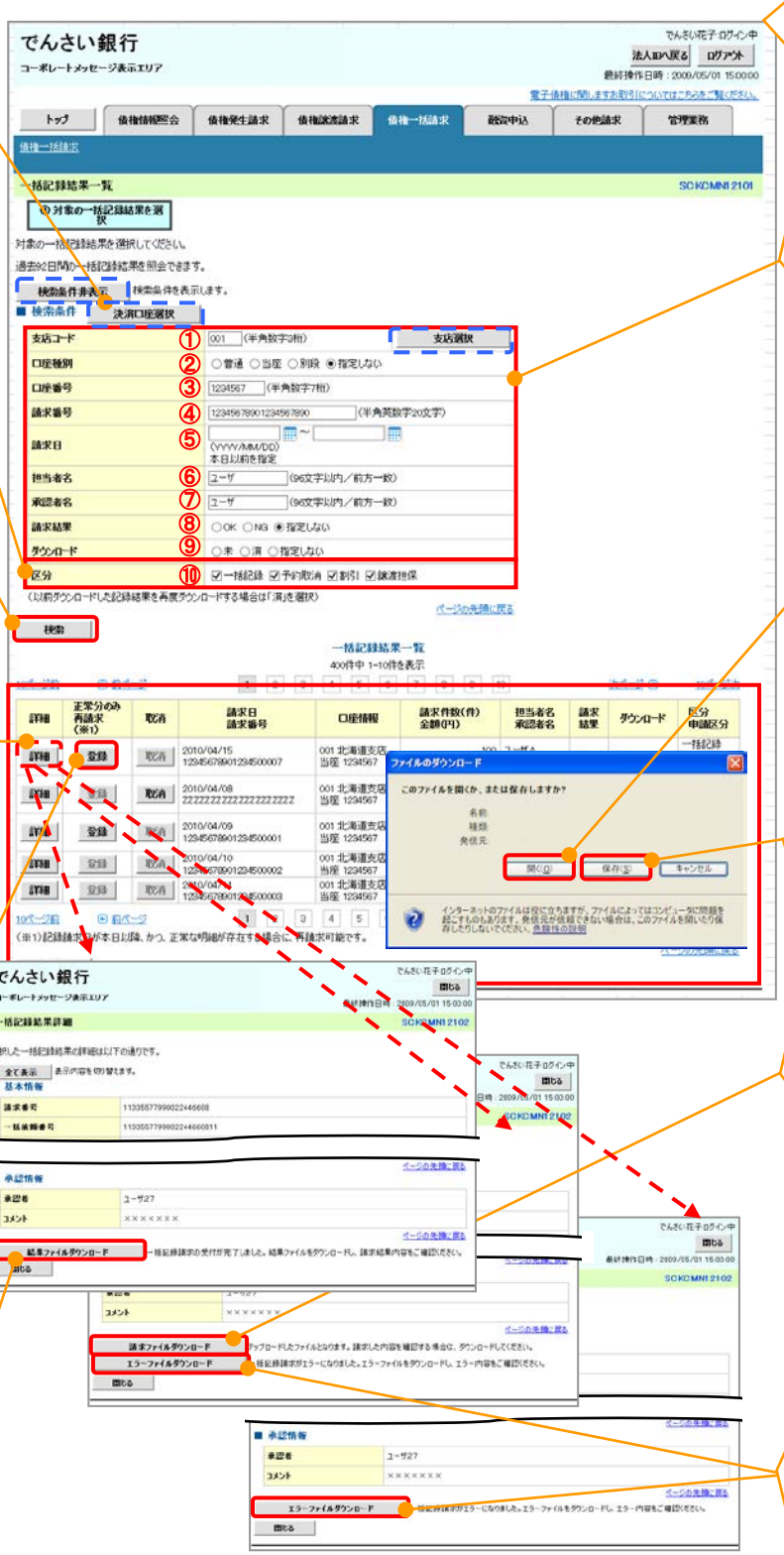
⑩区分
区分の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

照会したい一括記録請求の
詳細ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求情報を別ウィンドウで表示します。

【エラー（連鎖）のみ再請求する場合】
登録ボタンをクリックしてください。

請求結果ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
結果ファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。※1
ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P86『一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）』



通知情報一覧からの請求結果の確認

通知情報一覧からも、一括記録請求の結果を確認することができます。

ⓘ ご注意事項
※1 ：一括記録請求が正常の場合に表示されます。
※2 ：一括記録請求がエラーの場合に表示されます。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
①支店コード
②口座種別
③口座番号
④請求番号
⑤請求日
⑥担当者名
⑦承認者名
⑧請求結果
⑨ダウンロード

ファイルを直接開きたい場合は**開く**ボタンをクリックしてください。

保存する場合は**保存**ボタンをクリックして所定の場所に保存してください。

請求ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
請求ファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。※2

エラーファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
エラーファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。※2
ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P86『一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）』

●入力項目一覧表

検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「123」
②	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「1234567」
④	請求番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能。
⑤	請求日	(YYYY/MM/DD)	任意	本日以前を指定
⑥	担当者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい花子
⑦	承認者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい太郎
⑧	請求結果	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑨	ダウンロード	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑩	区分	ー	任意	チェックボックスにて選択する。

再請求

エラーとなった一括記録について、エラー(連鎖)の明細のみ再請求することができます。

【金融機関様へのご注意】
再請求については、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の再請求機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に利用できます。

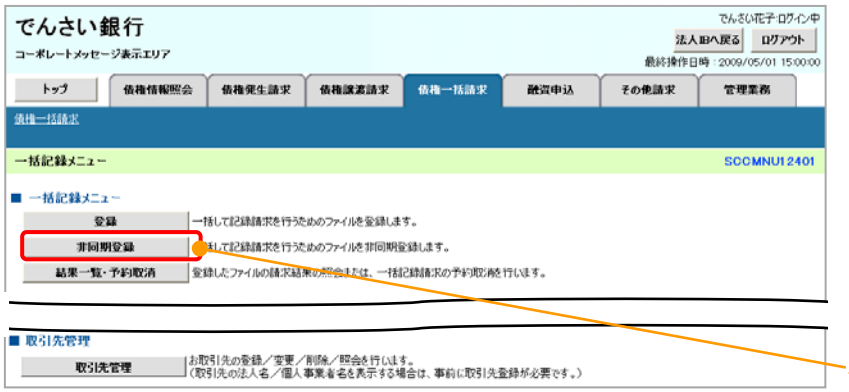
信組業態は再請求機能「利用無」

非同期登録による一括記録ファイルのアップロード手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

【仮登録依頼の手順】

1. 一括記録メニュー画面



※1
共通フォーマット形式（全銀協の標準化WG規定）
レコード長：250 バイト
項目：取引相手利用者番号、記録番号等
複数種類の請求を同一ファイルに収容可（発生、譲渡、分割の混在可能）
☞付録 P85『一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）』

非同期登録ボタンをクリックしてください。

ヒント
一括記録請求前に取引先情報を事前登録するために、本画面より取引先管理メニュー画面への遷移が可能となります。※2

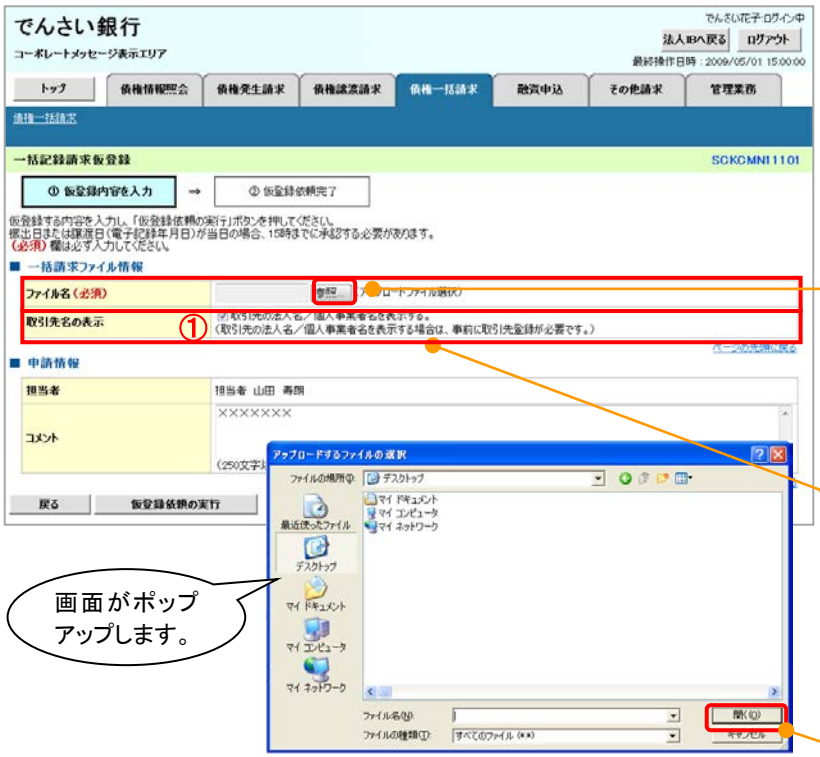
【金融機関様へのご注意】
※２：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

【金融機関様へのご注意】
非同期登録機能は金融機関利用申込オプションの「ダイヤルアップ集配信機能の利用有無」と併せて、「一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能」または「一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能」において「利用する」を選択した場合、利用可能となります。
また、一括記録請求の一回の上限数は20，000件になります。

信組業態は
・ダイヤルアップ集配信機能「利用無」
・一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能「利用無」
・一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能「利用無」

2－1. 一括記録請求仮登録画面



画面がポップアップします。

一括記録請求を行う共通フォーマット形式※1 固定長ファイルをアップロードします。

アップロードするファイルを選択するために、**参照**ボタンをクリックしてください。
アップロードするファイルの選択をポップアップ表示します。

①取引先名の表示（任意）※1
一括記録請求の明細に取引先の名前を表示する場合は、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

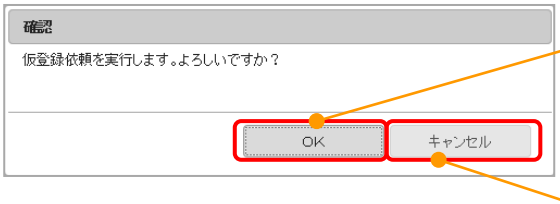
アップロードするファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。

一括記録請求を行うファイルをアップロードします。

【金融機関様へのご注意】
※１：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

2-2.　一括記録請求仮登録画面



選択したファイルのパスが反映されたことを確認してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、**①コメント**（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。

入力の完了後、**仮登録依頼の実行**ボタンをクリックしてください。
確認ダイアログが表示されますので、実行する場合は、**OK** ボタンをクリックしてください。

仮登録依頼を実行しない場合は、**キャンセル**ボタンをクリックしてください。

3. 一括記録請求仮登録依頼完了画面

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。

- ✓ 非同期登録による一括記録請求の仮登録依頼が完了しました。
- ✓ 仮登録依頼の完了後、承認依頼を実施します。
- ✓ 承認依頼の手順については、P118-4『承認依頼の手順』

【承認依頼の手順】

1. トップ画面

ヒント

承認依頼が未実施の仮登録がある場合は、「■通知情報一覧」の下に注意喚起メッセージが表示されます。
また、仮登録を実施した当日中に承認依頼を実施しない場合、その仮登録は削除されます。

通知情報一覧ボタンをクリックしてください。

2. 通知情報一覧画面

非同期登録による一括記録請求の仮登録結果通知より、仮登録依頼の結果を確認します。

詳細ボタンをクリックしてください。

3.　一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面

内容を確認し、承認依頼を実行します。

譲渡する債権について保証しない場合、左記のようなメッセージと**チェックボックス**を表示します。
内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、承認依頼の実行ができません。

【金融機関様へのご注意】
※時限チェックのメッセージ、およびチェックボックスについては、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の取引時限チェック機能」を利用する場合、かつ指定した取引チェックエラー開始時刻以降の場合に表示します。

信組業態は取引時限チェック機能「利用無」

内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行ができません。

【承認依頼をする場合】
仮登録結果の内容を確認のうえ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

【削除をする場合】
削除の実行ボタンをクリックしてください。

【承認依頼をする場合】
チェックボックスにチェックが入っていることを確認し、**承認依頼の実行**ボタンをクリックしてください。
確認ダイアログが表示されますので、実行する場合は、**OK**ボタンをクリックしてください。

承認依頼の実行ボタンをクリック後、承認依頼を実行しない場合は、**キャンセル**ボタンをクリックしてください。

ヒント

P118-1-1「2－1. 一括記録請求仮登録画面」にて「取引先の法人名／個人事業者名を表示する」を選択した際に、名称を取得できなかった取引先の件数と、対象のヘッダ順を表示します。※2

ヒント

詳細ボタン押下時に遷移する一括記録請求明細詳細画面については、P115-2「3－1. 一括記録請求明細詳細画面」※3を参照のこと

【金融機関様へのご注意】
※２：法人名／個人事業者名の表示不可メッセージ、およびチェックボックスについては、金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

【金融機関様へのご注意】
※３：明細詳細情報の表示については、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の明細確認機能可否」において「利用する」を選択した場合に利用できます。

信組業態は明細確認機能「利用無」

4.　一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面（承認依頼の実行後）

承認依頼の実行後、完了メッセージを表示します。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 非同期登録による一括記録請求の仮登録が完了しました。
※請求の成立は承認者の承認が完了した時点となります。承諾対象業務については、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。
※請求完了後、でんさいネットにおける請求内容のチェックの結果、エラーとなる場合があります。必ず一括記録結果一覧画面、または、通知情報一覧画面から請求結果を確認してください。
一括記録結果一覧画面からの結果確認の手順については、☞P118-7『非同期登録による一括記録結果の照会手順』
✓ 承認依頼により、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、P118-16『ダイヤルアップ集配信または非同期登録による一括記録請求の承認／削除手順』

非同期登録による一括記録結果の照会手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

1.　一括記録メニュー画面

結果一覧・予約取消ボタンをクリックしてください。

※金融機関利用申込オプションの「一括記録予約取消機能」を利用しない場合は、結果一覧ボタンとなります。

2. 一括記録結果一覧画面

決済口座で検索する場合、
決済口座選択ボタンをクリックし、口座を選択すると、①～③が表示されます。

⑩区分
区分の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

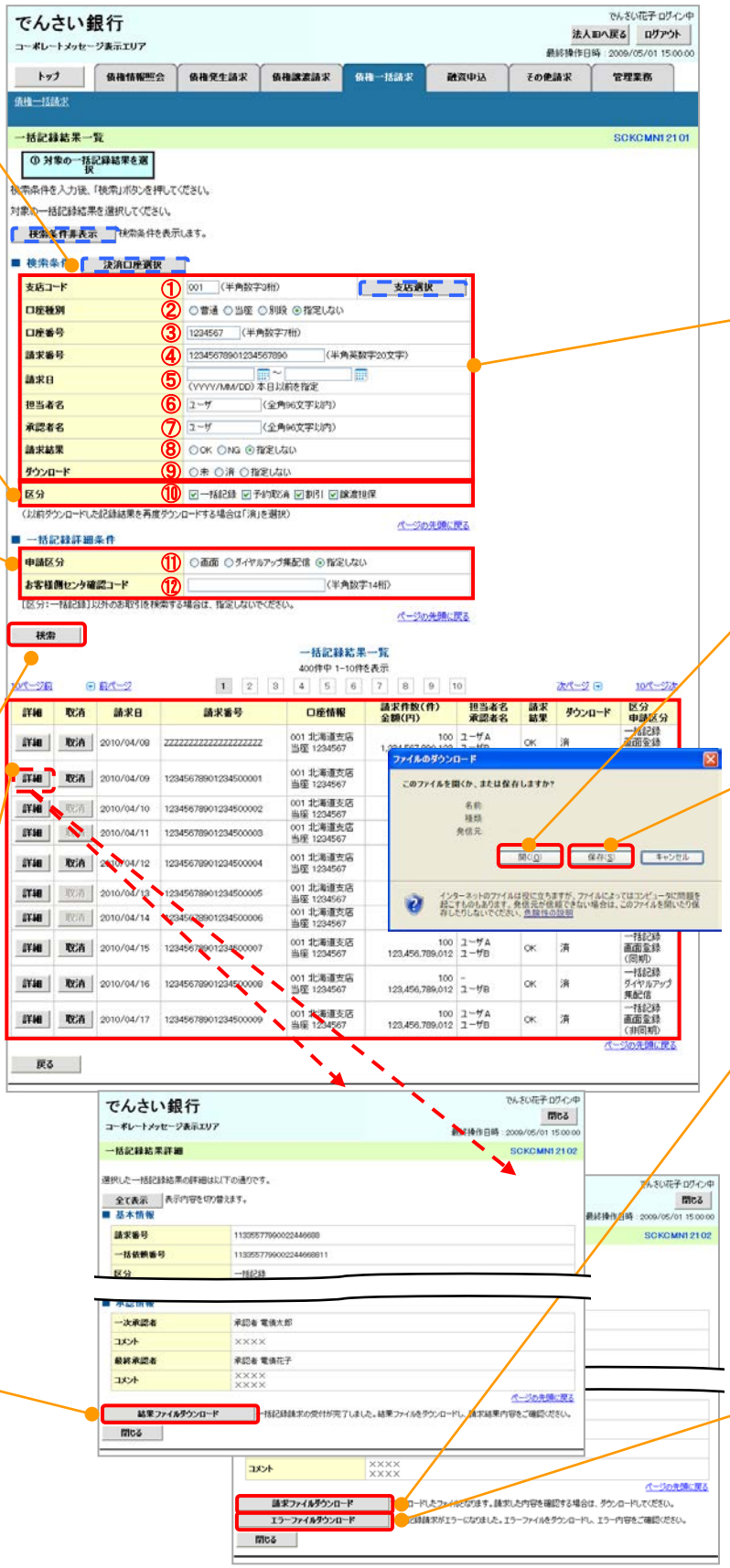
一括記録詳細条件の下記項目を入力し、検索します。
⑪申請区分
⑫お客様側センタ確認コード

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

照会したい一括記録請求の
詳細ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求情報を別ウィンドウで表示します。

請求結果ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
結果ファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
※1

ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P87『一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）』



入力項目の詳細は次ページに記載しています。

検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
①支店コード
②口座種別
③口座番号
④請求番号
⑤請求日
⑥担当者名
⑦承認者名
⑧請求結果
⑨ダウンロード

ファイルを直接開きたい場合は**開く**ボタンをクリックしてください。

保存する場合は**保存**ボタンをクリックして所定の場所に保存してください。

請求ファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
請求ファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
※2

エラーファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードすることができます。
エラーファイルダウンロードボタンをクリックしてください。クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
※2

ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P87『一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）』

ⓘ ご注意事項
※1 ：一括記録請求が正常の場合に表示されます。
※2 ：一括記録請求がエラーの場合に表示されます。

●入力項目一覧表

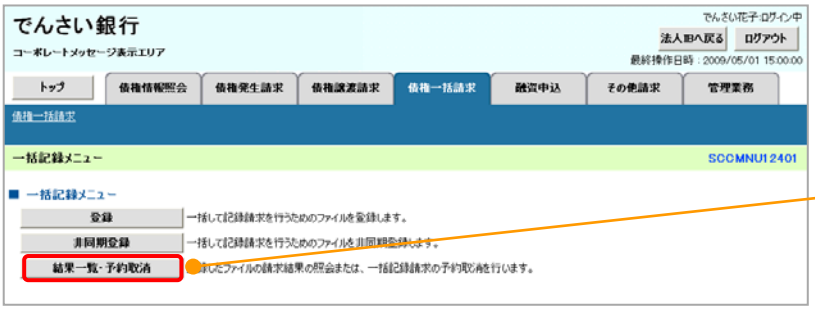
◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「123」
②	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「1234567」
④	請求番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能。
⑤	請求日	(YYYY/MM/DD)	任意	本日以前を指定
⑥	担当者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい花子
⑦	承認者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい太郎
⑧	請求結果	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑨	ダウンロード	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑩	区分	ー	任意	チェックボックスにて選択する。
⑪	申請区分	ー	任意	No⑩[区分:一括記録]のお取引を検索する場合、 ラジオボタンにて選択可能。
⑫	お客様側センタ確認コード	半角数字(14)	任意	No⑩[区分:一括記録]のお取引を検索する場合、入力可能。 入力例＝「12345678901234」

一括記録予約請求の取消手順

➢ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

1. 一括記録メニュー画面



結果一覧・予約取消ボタンをクリックしてください。

2.　一括記録結果一覧画面

決済口座で検索する場合、
決済口座選択ボタンをクリックし、口座を選択すると、①～③が表示されます。

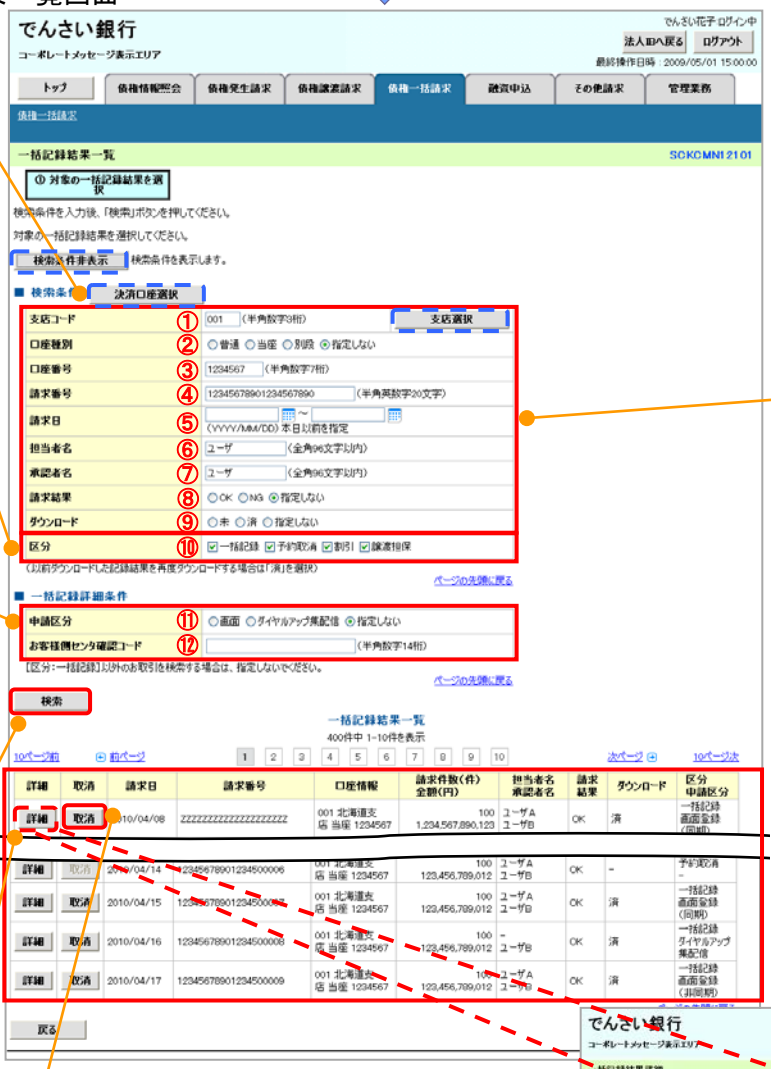
⑩区分
区分の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

一括記録詳細条件の下記項目を入力し、検索します。
⑪申請区分
⑫お客様側センタ確認コード

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

照会したい一括記録請求の
詳細ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求情報を別ウィンドウで表示します。

取消ボタンをクリックしてください。



入力項目の詳細は次ページに記載しています。

検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
①支店コード
②口座種別
③口座番号
④請求番号
⑤請求日
⑥担当者名
⑦承認者名
⑧請求結果
⑨ダウンロード

●入力項目一覧表

検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「123」
②	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「1234567」
④	請求番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能。
⑤	請求日	(YYYY/MM/DD)	任意	本日以前を指定
⑥	担当者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい花子
⑦	承認者名	全角文字(96)	任意	入力例＝でんさい太郎
⑧	請求結果	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑨	ダウンロード	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑩	区分	ー	任意	チェックボックスにて選択する。
⑪	申請区分	ー	任意	No⑩[区分:一括記録]のお取引を検索する場合、 ラジオボタンにて選択可能。
⑫	お客様側センタ確認コード	半角数字(14)	任意	No⑩[区分:一括記録]のお取引を検索する場合、入力可能。 入力例＝「12345678901234」

3.　一括記録予約取消請求仮登録画面

照会したいサブファイルの**詳細**ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求明細詳細を別ウィンドウで表示します。

全選択ボタンをクリックすると、取消可能なサブファイルの**チェックボックス**全てにチェックが入ります。

仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

予約取消をする場合は、取消を行うサブファイルの**チェックボックス**にチェックを入れてください。

4.　一括記録予約取消請求仮登録確認画面

照会したいサブファイルの**詳細**ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求明細詳細を別ウィンドウで表示します。

一括記録予約の取消内容を確認のうえ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

仮登録依頼の実行ボタンをクリックしてください。

5.　一括記録予約取消請求仮登録依頼完了画面

✓ 一括記録予約取消請求の仮登録依頼が完了しました。

<u>※請求の成立は承認者の承認が完了した時点となります。</u>

<u>※請求完了後、でんさいネットにおける請求内容のチェックの結果、エラーとなる場合があります。必ず一括記録結果一覧画面、または、通知情報一覧画面から請求結果を確認してください。</u>

一括記録結果一覧画面からの結果確認の手順については、☞P116-1『一括記録請求結果の照会手順』

✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。

✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

<u>※一括記録予約取消請求における、承認者の動作は承認／削除となります。</u>

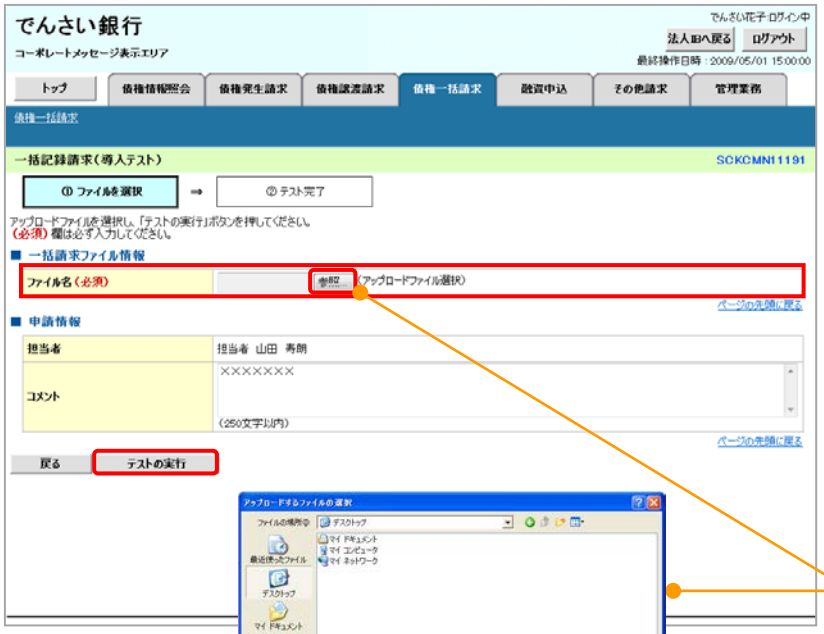
一括記録請求の導入テスト手順

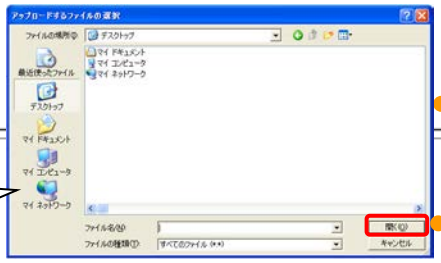
➢ログイン後、トップ画面の**債権一括請求**タブをクリックしてください。

1.　一括記録メニュー画面

テストボタンをクリックしてください。

2－1. 一括記録請求（導入テスト）画面





画面がポップアップします。

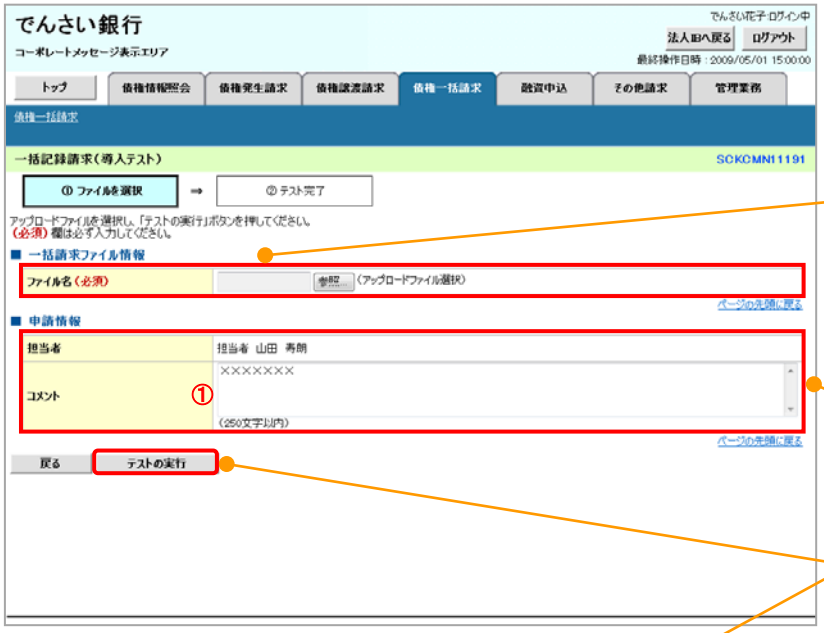
一括記録請求の導入テストを行う共通フォーマット形式※1 固定長ファイルをアップロードします。

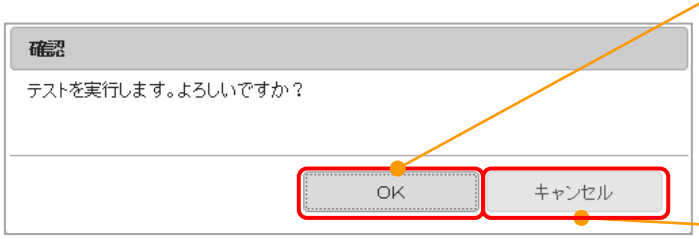
※1
共通フォーマット形式（全銀協の標準化WG規定）
レコード長：250 バイト
項目：取引相手利用者番号、記録番号等
複数種類の請求を同一ファイルに収容可（発生、譲渡、分割の混在可能）
☞付録 P91『一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）』

アップロードするファイルを選択するために、**参照**ボタンをクリックしてください。
アップロードするファイルの選択をポップアップ表示します。

アップロードするファイルを選択し、**開く**ボタンをクリックしてください。

2-2. 一括記録請求(導入テスト)画面





選択したファイルのパスが反映されたことを確認してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、①**コメント**(任意)(**全半角250文字以内**)を入力してください。

入力の完了後、**テストの実行**ボタンをクリックしてください。
確認ダイアログが表示されますので、実行する場合は、OK ボタンをクリックしてください。

テストを実行しない場合は、
キャンセルボタンをクリックしてください。

3.　一括記録請求（導入テスト）完了画面

ヒント

P118-15-1「2－1．一括記録請求（導入テスト）画面」にて「取引先の法人名／個人事業者名を表示する」を選択した際に、名称を取得できなかった取引先の件数と、対象のヘッダ順を表示します。※1

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。

照会したいサブファイルの詳細ボタンをクリックすると、対象の一括記録請求明細詳細を別ウィンドウで表示します。

【金融機関様へのご注意】
※１：金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

信組業態は取引先名表示機能「利用無」

取引先情報として登録されている名称を、法人名／個人事業者名※1として表示します。
名称が取得できなかった明細には、「－」を表示しますので、取引先情報として登録することを推奨します。

✓ 一括記録請求の導入テストが完了しました。

※一括記録請求の導入テストでは、仮登録は実施されませんので、承認者による承認／差戻しは不要です。
必要に応じて一括記録請求を実施してください。
☞P114-1『一括記録ファイルのアップロード手順』

実際の一括記録請求と導入テストのチェックにおける差異

項番	状態	一括記録請求とのチェックの差異
1	一括記録請求のファイルについて、複数口座を設定している場合。	非同期およびダイヤルアップ集配信による一括記録請求では、複数口座を設定したファイルの登録が可能ですが、導入テストではエラーとなります。
2	単一のお客様側センタ確認コードより、複数の利用者番号やIB契約の伝送を可能としている場合。	ダイヤルアップ集配信による一括記録請求では、複数の利用者番号や、複数のIB契約の口座を設定したファイルの登録が可能ですが、導入テストではエラーとなります。
3	一括記録請求のファイルについて、明細の件数が1，001件以上である場合。	非同期およびダイヤルアップ集配信による一括記録請求では、20，000件までの明細を登録可能ですが、導入テストでは1，000件を上限とします。
4	一括記録請求のファイルについて、明細の件数が上限件数を超過している場合。	同期による一括記録請求では、上限値として1，000件未満の値を設定している場合、当該上限値を超える明細は登録できませんが、導入テストでは当該上限値にかかわらず、1，000件を上限とします。
5	でんさいネットの時間外エラーで不成立となる時間帯に、当日請求を実施している場合。	一括記録請求では、でんさいネットにてエラーとならないよう事前に取引時限チェックを実施していますが、導入テストではでんさいネットへ請求を行わないため、当該チェックを実施しません。
6	一回の記録請求で、承認者が取り扱い可能な上限金額を制限している場合。	一括記録請求では、承認者の取引限度額を超過した請求は取引できませんが、導入テストでは取引が可能です。
7	一括記録請求の承認操作において、承認者の指定を必要とする設定をしている場合。	承認者の指定は不要です。

【金融機関様へのご注意】
※項番 1～7 は、以下の金融機関利用申込オプションにおいて「利用する」を選択している前提での説明です。「利用しない」を選択している場合は、該当の項番を削除してください。

項番 1：一括請求ファイルへのマルチ口座設定機能
項番 2：ダイヤルアップ集配信におけるマルチ契約口座伝送機能
項番 3：一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能
項番 4：一括記録請求ファイルの上限値設定機能
項番 5：一括記録請求の取引時限チェック機能
項番 6：取引一回当たり限度額管理機能
項番 7：同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能

信組業態は、項番1～7「利用無」

ダイヤルアップ集配信または非同期登録による一括記録請求の承認／削除手順

❖概要

✓ダイヤルアップ集配信または非同期登録による仮登録に対して、承認者が承認を行います。

✓承認を行うことで、取引の請求が完了します。

❖事前準備

✓ダイヤルアップ集配信の場合、仮登録を行う前に、口座権限およびダイヤルアップ集配信の業務権限を持つ担当者が1人以上存在する必要があります。

✓承認を行う際、承認パスワードが必要となります。

権限の設定

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

ユーザ情報管理ボタンをクリックしてください。

2. 企業ユーザ管理メニュー画面

変更ボタンをクリックしてください。

3. ユーザ情報検索画面

権限の変更を行うユーザを選択します。

【ユーザを絞り込みたい場合】
①ログイン ID（任意）
（半角 30 文字以内／前方一致）
②ユーザ名（任意）
（96 文字以内／前方一致）※1
のどちらかまたは両方を入力してください。
※1 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象のユーザ情報を別ウィンドウで表示します。

権限を設定する対象ユーザの**変更**ボタンをクリックしてください。

4. ユーザ情報変更画面

ユーザにダイヤルアップ集配信業務権限、口座権限設定します。

承認パスワードを初期化する場合、**チェックボックス**にチェックを入れてください。

承認対象業務の権限を設定します。
設定する業務の担当者または承認者の**チェックボックス**にチェックを入れてください。
※担当者と承認者の双方に権限を設定することも可能です。

取引一回当たりの限度額を設定します。
設定する業務の取引一回当たり限度額を入力してください。

口座権限を設定します。
設定する口座の**チェックボックス**にチェックを入れてください。
※ダイヤルアップ集配信で利用する決済口座の権限を設定する必要があります。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

5. 初期承認パスワード設定画面

初期承認パスワードを設定します。

4. 初期承認パスワード設定画面は、以下の場合に表示します。
(1)一般ユーザの業務権限に、初めて承認者権限を設定した場合
(2)承認パスワードを初期化する場合

その他の場合は、5. ユーザ情報変更確認画面を表示します。

①初期承認パスワード《6 桁※1～12 桁》
②初期承認パスワード(再入力)
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

6. ユーザ情報変更確認画面

設定したユーザ情報を確認します。

①確認用承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》を入力してください。

変更の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

7. ユーザ情報変更完了画面

✓ ユーザの権限設定が完了しました。

【ユーザ情報管理メニューに戻る場合】
ユーザ情報管理メニューへボタンをクリックしてください。

【ユーザ情報を変更する場合】
ユーザ情報の変更へボタンをクリックしてください。

ヒント
続けてユーザ情報の変更を行う場合は、**ユーザ情報の変更へ**ボタンをクリックしてください。

ダイヤルアップ集信の仮登録結果の確認

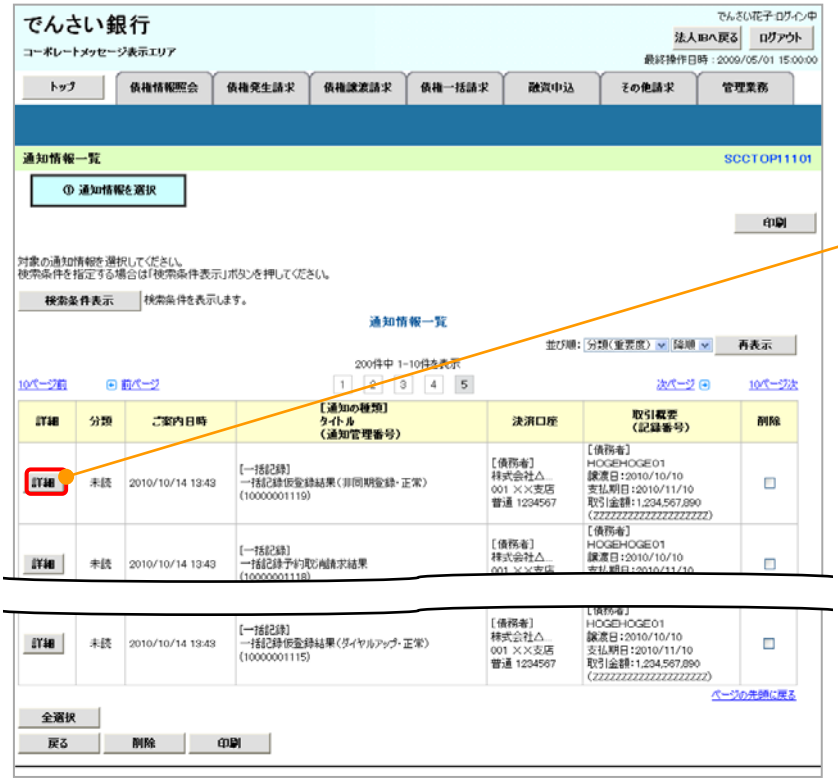
ログイン後、トップ画面の**通知情報一覧**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面

ダイヤルアップ集信後にログインし、正しく一括記録請求ファイルが受付できているかを確認します。

通知情報一覧ボタンをクリックしてください。

2. 通知情報一覧画面



ダイヤルアップ集信による一括記録請求の仮登録結果通知より、仮登録の結果を確認します。

詳細ボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項

※ユーザにダイヤルアップ集配信の業務権限（担当者権限）を付与していない場合、仮登録結果通知が通知一覧に表示されません。

※ユーザにダイヤルアップ集配信で利用する決済口座の口座権限を付与していない場合、仮登録結果通知が通知一覧に表示されません。

3.　一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面

詳細内容を確認します。

エラーとなっている場合、エラーファイルおよびエラー帳票のダウンロードボタンが表示されます。エラー内容を確認して修正し、ファイルを再送してください。

ヒント

P118-1-1「2－1. 一括記録請求仮登録画面」にて「取引先の法人名／個人事業者名を表示する」を選択した際に、名称を取得できなかった取引先の件数と、対象のヘッダ順を表示します。※1

ヒント

詳細ボタン押下時に遷移する一括記録請求明細詳細画面については、P115-2「3－1. 一括記録請求明細詳細画面」※2 を参照のこと

【金融機関様へのご注意】
※1：法人名／個人事業者名の表示不可メッセージについては、金融機関利用申込オプション「一括記録請求の取引先名表示機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に表示します。

【金融機関様へのご注意】
※2：明細詳細情報の表示については、金融機関利用申込オプションの「一括記録請求の明細確認機能可否」において「利用する」を選択した場合に利用できます。

➢ ログイン後、トップ画面の**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

（例としてダイヤルアップ集配信による一括記録請求にて承認／削除の流れをご説明します。）

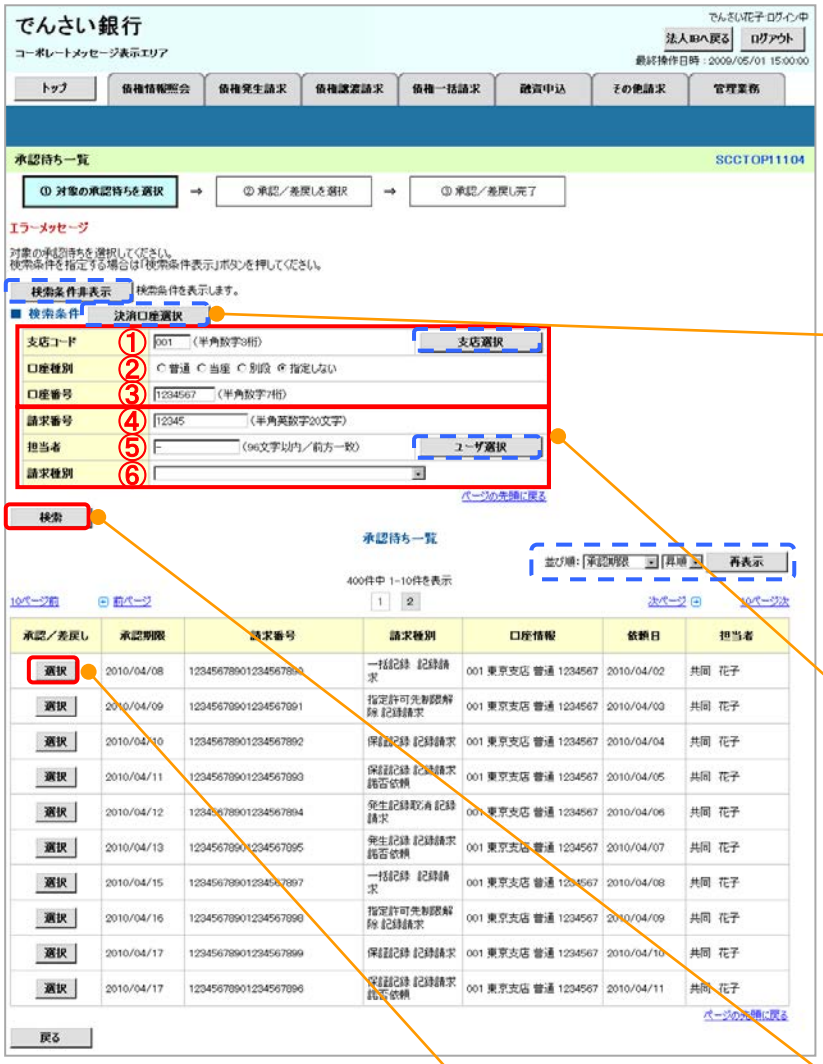
1. トップ画面

ヒント

非同期登録による一括記録請求の承認／削除手順については、ダイヤルアップ集配信による一括記録請求の承認／削除手順と同様です。

未承認の一覧を表示するため、**承認待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 承認待ち一覧画面



承認または削除する仮登録を選択します。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、**決済口座選択**ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索することも出来ます。

検索条件を指定し、目的の承認対象を検索する場合は、承認待ち一覧検索条件の
④請求番号（任意）
（半角英数字 20 文字）※1
⑤担当者（任意）
（96 文字以内／前方一致）※2
⑥請求種別（任意）
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。
※2 ：半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となります。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

ヒント

検索機能やソート機能を利用することで絞込みや一覧表示の並び替えが可能となります。
手順は☞P15『共通機能』

承認または削除を行う取引の**選択**ボタンをクリックしてください。

ヒント

承認待ち一覧上に仮登録が存在しない場合、ファイルがエラーとなっている可能性があります。
通知情報一覧から該当する通知を照会してエラー内容を修正の上、再度仮登録をし直してください。

3.　一括記録請求承認待ち画面

【承認をする場合】
譲渡する債権について保証しない場合、左記のようなメッセージと**チェックボックス**を表示します。
内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、承認できません。

ファイル全体情報ボタンをクリックすると、全サブファイルの仮登録結果を別ウィンドウで表示します。

【承認をする場合】
①承認パスワード《**6 桁**[※1]**～12 桁**》を入力してください。
コメントがある場合は、
②コメント（任意）（**全半角 250 文字以内**）を入力してください。
内容を確認し、**承認の実行**ボタンをクリックしてください。
4. 一括記録請求承認完了画面に進んでください。

【削除をする場合】
担当者へ連絡事項等がある場合は、
②コメント（任意）（**全半角 250 文字以内**）を入力してください。
削除の実行ボタンをクリックしてください。
5. 一括記録請求仮登録削除完了画面に進んでください。

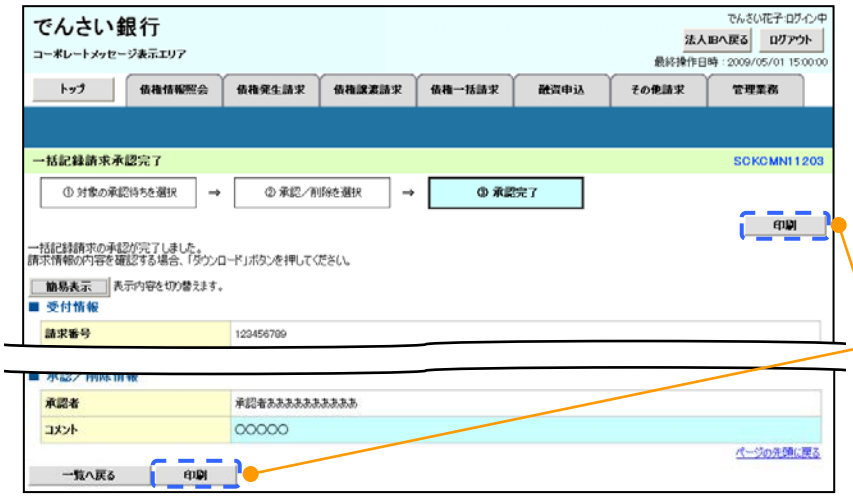
承認の場合
☞P118-19　4 画面

削除の場合
☞P118-20　5 画面

【金融機関様へのご注意】
※1　：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

【承認をする場合】

4.　一括記録請求承認完了画面



印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は承認した情報になります。
☞P15『共通機能』

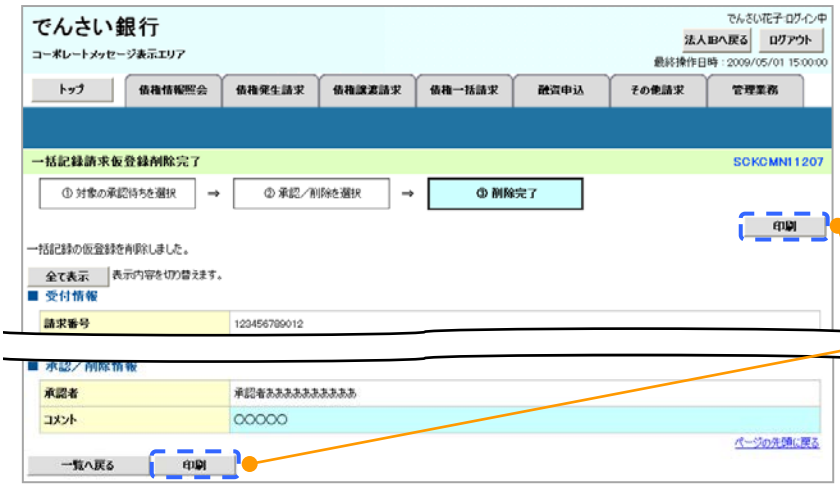
✓承認対象業務の一括請求が完了しました。

✓承認を行った承認者に、登録結果を通知します。併せてご確認ください。

※非同期登録については、仮登録を行った担当者と承認を行った承認者に、登録結果を通知します。

【削除をする場合】

5.　一括記録請求仮登録削除完了画面



印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票は承認した情報になります。
☞P15『共通機能』

✓削除対象業務の一括請求が完了しました。

✓いずれかの請求口座に対する権限を持ち、かつ対象業務（ダイヤルアップ集配信権限）の担当者に、削除結果を通知します。併せてご確認ください。

※非同期登録については、仮登録を行った担当者に、削除結果を通知します。

保証記録

❖概要

✓保有している電子記録債権に保証人を追加することができます。ただし、承諾依頼通知日から記録予定日の5銀行営業日後（記録予定日当日含む）までの間に相手方からの承諾回答が必要です。

否認された場合または、上記期間内に相手方からの回答がない場合は無効となります。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで相手方に対象の電子記録債権の保証の承諾を依頼します。

❖事前準備

✓保証を依頼する相手方の情報を事前に準備してください。

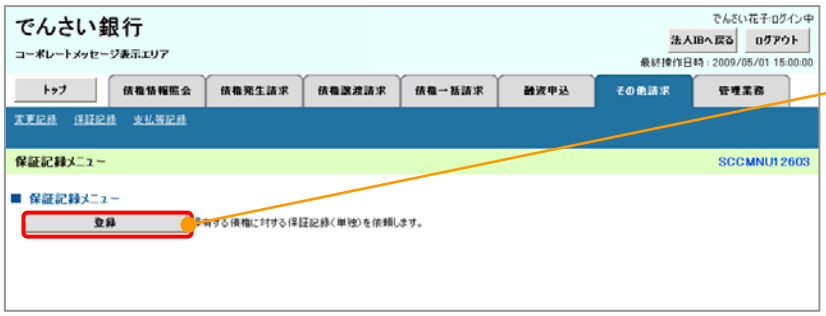
✓保証人を追加する債権の債権情報を事前に準備してください。

➢ ログイン後、トップ画面の**その他請求**タブをクリックしてください。

1. その他請求メニュー画面

保証記録ボタンをクリックしてください。

2. 保証記録メニュー画面



登録ボタンをクリックしてください。

3. 保証記録請求対象債権検索画面

保証記録請求する債権を特定し、選択します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、債務者に指定する取引先を選択すると、⑨～⑫が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

【記録番号で検索する場合】
④検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑤記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
④検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
⑥債権金額（円）
⑦支払期日
⑧信託記録有無
⑨金融機関コード
⑩支店コード
⑪口座種別
⑫口座番号

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日、信託記録有無、債務者口座情報で絞り込みができます。)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑦	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑧	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑨	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑩	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑪	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑫	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

4. 保証記録請求仮登録画面

保証記録の仮登録情報を入力します。

必要に応じて、
①請求者 Ref.No.(任意)
(半角英数字 40 桁以内)※1
を入力してください。
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。記号については .( )- のみ入力可能です。

請求者 Ref.No.

お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、保証人に指定する取引先を選択すると、②～⑦が表示されます。
☞P15『共通機能』

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、保証人情報(請求先情報)の
②利用者番号(半角英数字 9 文字)
③金融機関コード(半角数字 4 桁)
④支店コード(半角数字 3 桁)
⑤口座種別
⑥口座番号(半角数字 7 桁)
⑦取引先登録名(全角 60 文字以内)
を入力してください。

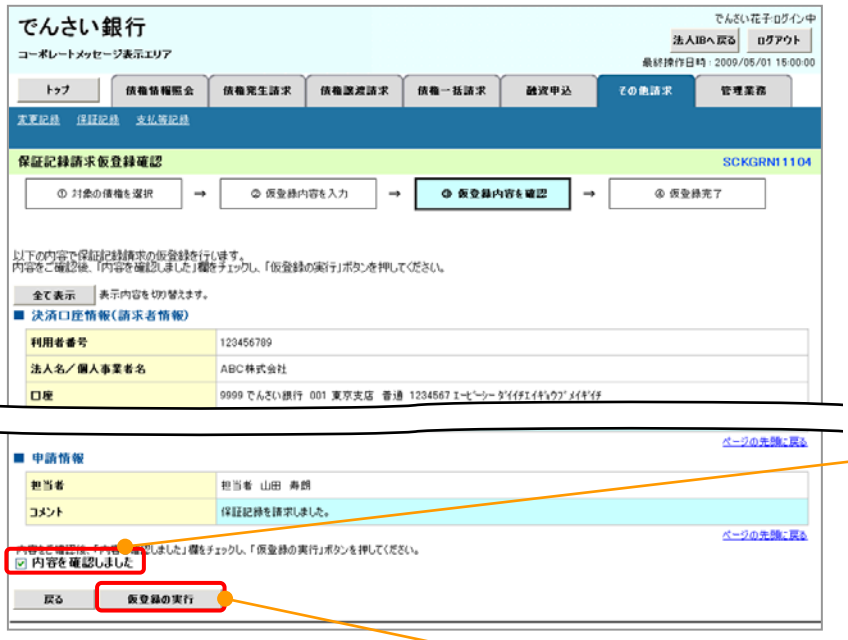
承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑧コメント(任意)**(全半角 250 文字以内)**を入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は
☞P51『取引先管理』

5. 保証記録請求仮登録確認画面

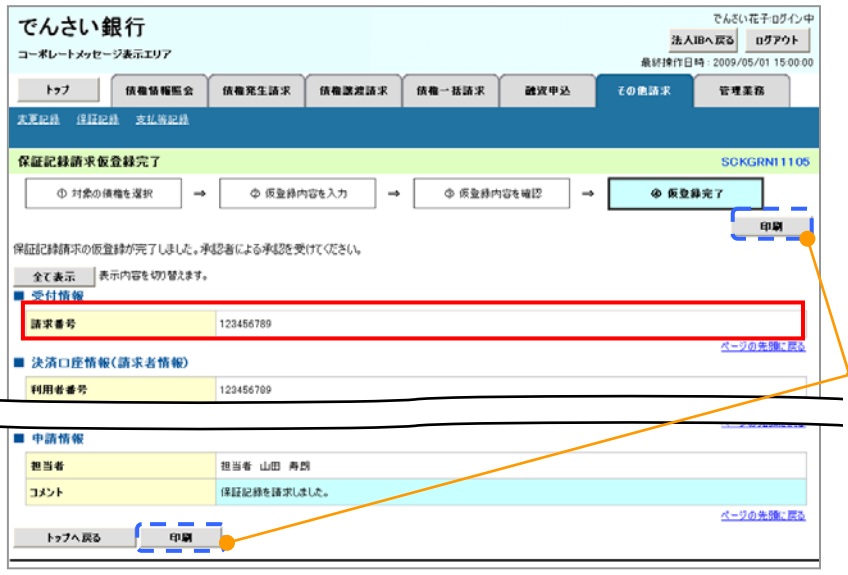


内容を確認し、仮登録を実行します。

表示内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

6. 保証記録請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
<u>※請求は仮登録後、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。</u>
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

変更記録

❖概要

✓「支払期日」、「債権金額」、「譲渡制限有無」を変更または、債権を削除する場合は、変更記録請求を行います。

✓変更記録請求が可能なのは、(譲渡記録や保証記録等がない)発生記録のみの電子記録債権です。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで相手方に自身が保有している電子記録債権の変更の承諾を依頼します。

✓変更記録請求は、対象債権の債権者、もしくは、債務者から請求が可能です。ただし、承諾依頼通知日から記録予定日の5銀行営業日後(記録予定日当日含む)までの間に相手方からの承諾回答が必要です。

否認された場合または、上記期間内に相手方からの回答がない場合は無効となります。

❖事前準備

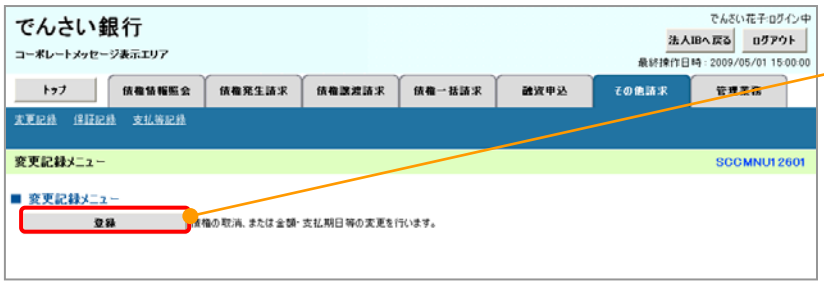
✓変更または削除する債権の債権情報を事前に準備してください。

➢ログイン後、トップ画面の**その他請求**タブをクリックしてください。

1. その他請求メニュー画面

変更記録ボタンをクリックしてください。

2. 変更記録メニュー画面



登録ボタンをクリックしてください。

3. 変更記録請求対象債権検索画面

変更記録請求する債権を検索します。

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、相手方に指定する取引先を選択すると、⑩～⑬が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

【記録番号で検索する場合】
④検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑤記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
④検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
⑥請求者区分を選択し、詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
⑦債権金額（円）
⑧支払期日
⑨信託記録有無
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	請求者の立場	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。 検索方法選択が「詳細条件による検索」の場合、必須入力。 「債務者」または「債権者」を選択する。
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者／債権者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑩	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑫	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

4. 変更記録請求仮登録画面

変更記録の仮登録情報を入力します。

必要に応じて、
①請求者 Ref.No.(任意)
(半角英数字 40 桁以内)※1
を入力してください。
※1 :英字については大文字のみ入力可能です。記号については .( ) - のみ入力可能です。

請求者 Ref.No.

お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄です。注文書番号や請求書番号の入力が可能です。

【債権の削除をする場合】
②変更内容の「債権の削除」を選択してください。
③～⑥の入力は不要です。

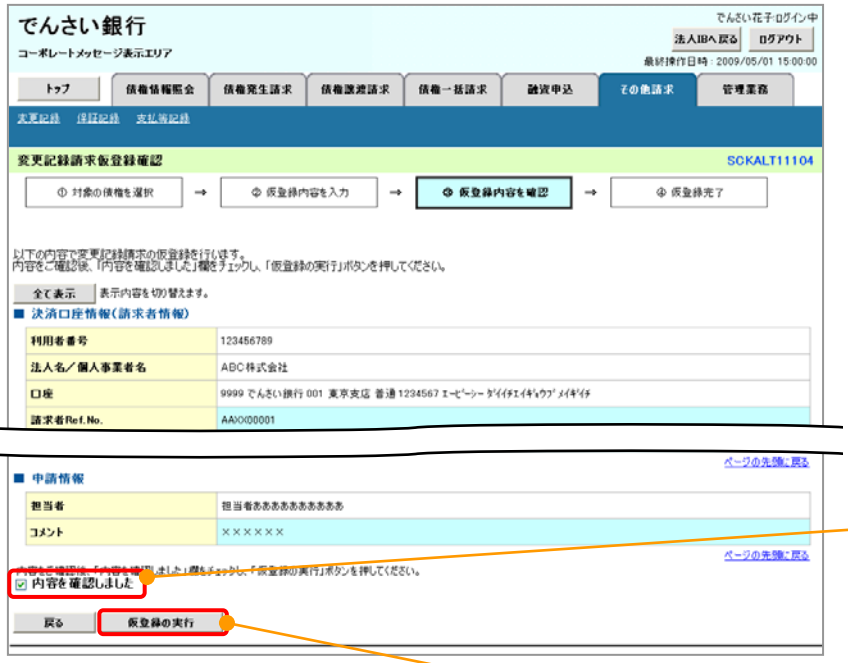
【債権の変更をする場合】
②変更内容の「項目値の変更」を選択してください。
③変更対象項目で変更を行う項目を選択し、選択した項目に変更後の値を入力してください。
④支払期日(YYYY/MM/DD)
⑤債権金額(円)(半角数字 10 桁以内)
⑥譲渡制限有無

⑦変更原因(全角 255 文字以内)を選択してください。
「その他(テキスト入力)」を選択した場合、変更原因を入力してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑧コメント(任意)**(全半角 250 文字以内)**を入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

5. 変更記録請求仮登録確認画面

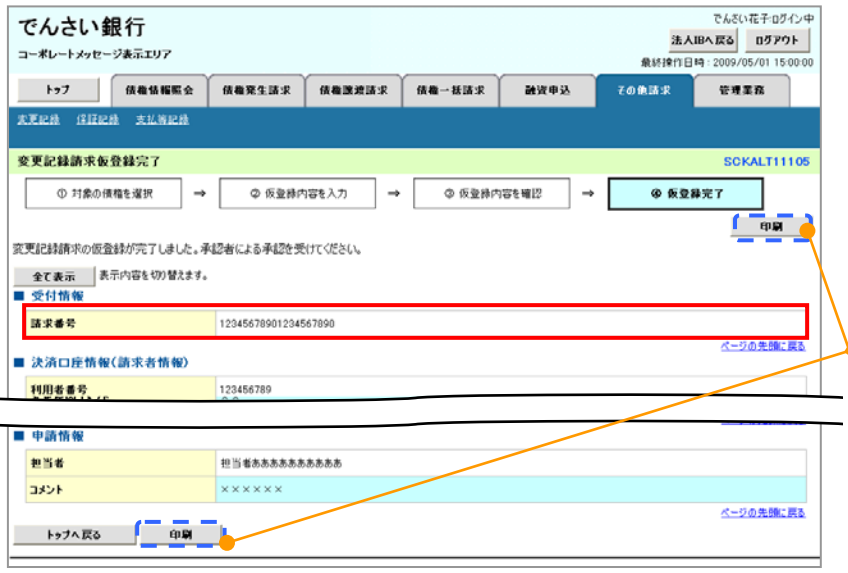


内容を確認し、仮登録を実行します。

表示内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

6. 変更記録請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓仮登録の完了となります。

※請求は仮登録後、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。

✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。

✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

支払等記録

❖概要

✓口座間送金決済以外の方法で弁済された場合、支払等記録請求をおこなうことができます。

✓支払等記録請求には、「支払を行ったことによる記録請求」と「支払を受けたことによる記録請求」があります。

✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。「支払を行ったことによる記録請求」の場合、仮登録後、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。

①「支払を行ったことによる記録請求」の場合の相手方の承諾は、承諾依頼通知日から記録予定日の 5 銀行営業日後（記録予定日当日含む）までの間に相手方からの承諾回答が必要です。否認された場合または、上記期間内に相手方からの回答がない場合は無効となります。

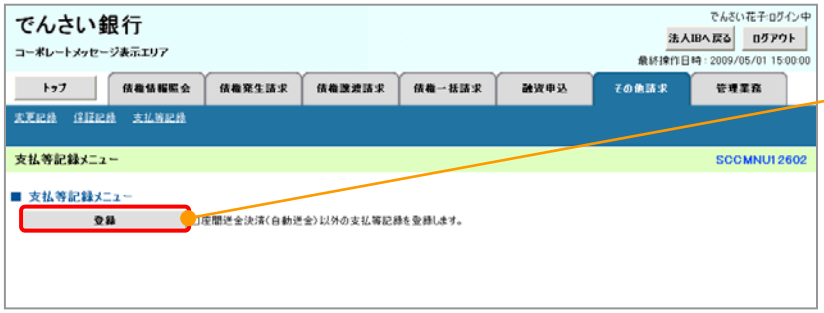
②「支払を受けたことによる記録請求」の場合、相手方の承諾回答は不要です。

➢ ログイン後、トップ画面の**その他請求**タブをクリックしてください。

1. その他請求メニュー画面

支払等記録ボタンをクリックしてください。

2. 支払等記録メニュー画面



登録ボタンをクリックしてください。

3. 支払等記録請求対象債権検索画面

支払等記録請求する債権を特定し、選択します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

決済口座情報（請求者情報）の
④請求者区分を選択してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、債務者または債権者に指定する取引先を選択すると、⑪～⑭が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。（複数入力可）
⑦債権金額(円)
⑧支払期日
⑨支払等記録有無
⑩信託記録有無
⑪金融機関コード
⑫支店コード
⑬口座種別
⑭口座番号

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」
④	請求者区分	ー	必須	ラジオボタンまたは、プルダウンにて選択する。

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	検索方法選択	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録番号による検索」または「詳細条件による検索」を選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	支払等記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑩	信託記録有無	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者／債権者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑪	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑫	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑬	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑭	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

4. 支払等記録請求仮登録画面

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

必要に応じて、
①請求者 Ref.No.
を入力してください。

②支払日を入力してください。
③支払金額(円)を入力してください。
④費用等(円)を入力してください。
⑤債務消滅原因を選択してください。
⑥正当な利益に係る事由を選択してください。
⑦正当な利益に係る事由コメントを選択してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、
指定する取引先を選択すると、**⑧～⑬**が表示されます。
☞P15『共通機能』

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑭コメントを入力してください。

支払等記録の仮登録情報を入力します。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、支払者情報(請求先情報)※1／被支払者情報(請求先情報)※1の
⑧利用者番号
⑨金融機関コード
⑩支店コード
⑪口座種別
⑫口座番号
⑬取引先登録名
を入力してください。
※1:前画面で選択した請求者区分が「被支払者」の場合、●支払者情報(請求先情報)が表示され、「支払者」の場合、●被支払者情報(請求先情報)が表示されます。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

取引先登録
取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆支払等記録情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
②	支払日	(YYYY/MM/DD)	必須	入力例=「2011/05/11」
③	支払金額(円)	半角数字(10)	必須	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 期日前弁済の場合は債務全額のみ可能。 入力例=「1234567890」
④	費用等(円)	半角数字(10)	任意	0 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例=「1234567890」 【支払を行ったことによる記録請求の場合】 「請求者区分」が「保証人として、債権の支払を行ったことによる記録請求。」を選択した場合、任意入力。 【支払を受けたことによる記録請求の場合】 「支払者情報」に債務者以外の情報を入力する場合、任意入力。
⑤	債務消滅原因	全角文字(255)	必須	プルダウンにて選択する。
⑥	正当な利益に係る事由	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。 【支払を受けたことによる記録請求の場合】 「支払者情報」に第三者の情報を入力する場合のみ、必須入力。
⑦	正当な利益に係る事由コメント	全角文字(255)	任意	正当な利益に係る事由が「その他(テキスト入力)」の場合、必須入力。
⑧	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例=「ABC012345」 英字については大文字のみ入力可能。
⑨	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例=「9876」
⑩	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「987」
⑪	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑫	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「9876543」
⑬	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例=「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑭	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例=「承認をお願いします。」

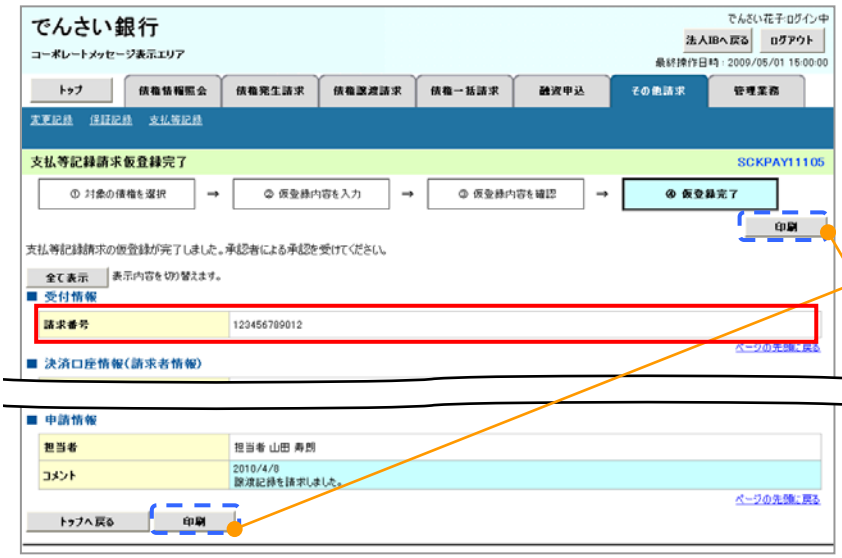
5. 支払等記録請求仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

表示内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

6. 支払等記録請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
※「支払を行ったことによる記録請求」の場合、仮登録後、承認者が承認し、相手方が承諾することで成立します。「支払を受けたことによる記録請求」の場合、相手方の承諾回答は不要です。

✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。

✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

指定許可管理

❖概要

✓ 指定許可先を登録すると「許可先」として指定した取引先以外からの請求をエラーとする機能です。

✓ 担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで指定許可登録が完了します。

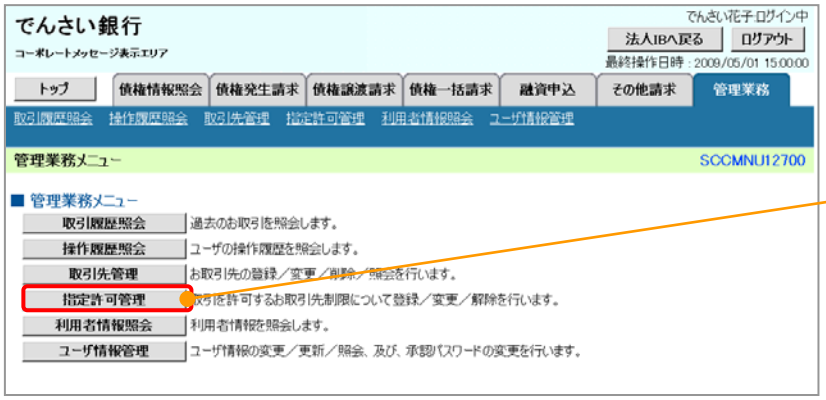
❖事前準備

✓ 取引先の情報を事前に準備してください。

指定許可登録

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面



指定許可管理ボタンをクリックしてください。

2. 指定許可管理メニュー画面

指定許可制限設定ボタンをクリックしてください。

3. 指定許可制限設定仮登録画面

指定許可先を追加します。

決済口座選択ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

【指定許可先を追加する場合】
指定許可先追加ボタンをクリックし、次画面にて『指定許可先情報』『指定許可業務』を設定してください。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

【指定許可先の取消をする場合】
取消ボタンをクリックし、次画面にて解除する『指定許可取引』設定してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、**④コメント**（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。

入力の完了後、**仮登録の確認へ**ボタンをクリックしてください。

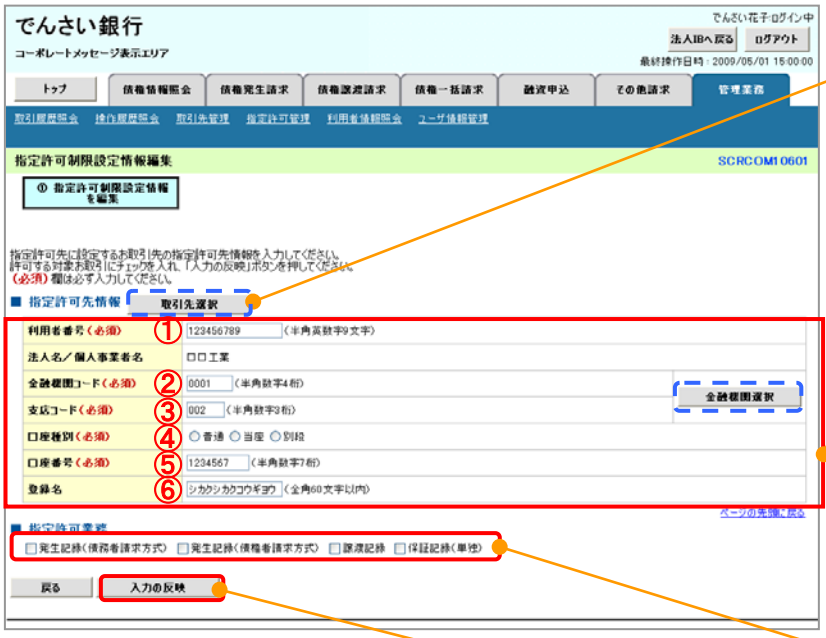
指定許可先追加ボタン 押下時 ☞P137 4 画面

取消ボタン 押下時 ☞P137 5 画面

仮登録の確認へボタン 押下時 ☞P138 6 画面

【指定許可先を追加する場合】

4. 指定許可制限設定情報編集画面



指定許可先を追加します。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、①～⑤が表示されます。
☞P15『共通機能』

【取引先を登録していない場合】
指定許可先情報の
①利用者番号（半角英数字 9 文字）
②金融機関コード（半角数字 4 桁）
③支店コード（半角数字 3 桁）
④口座種別
⑤口座番号（半角数字 7 桁）
⑥登録名（任意）**（全角 60 文字以内）**
を入力してください。

許可する対象業務の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

入力の反映ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

【指定許可先の取消をする場合】

5. 指定許可制限設定情報編集画面

取消の反映ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は
☞P51『取引先管理』

6. 指定許可制限設定仮登録確認画面

内容を確認し、仮登録を実行します。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

7. 指定許可制限設定仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

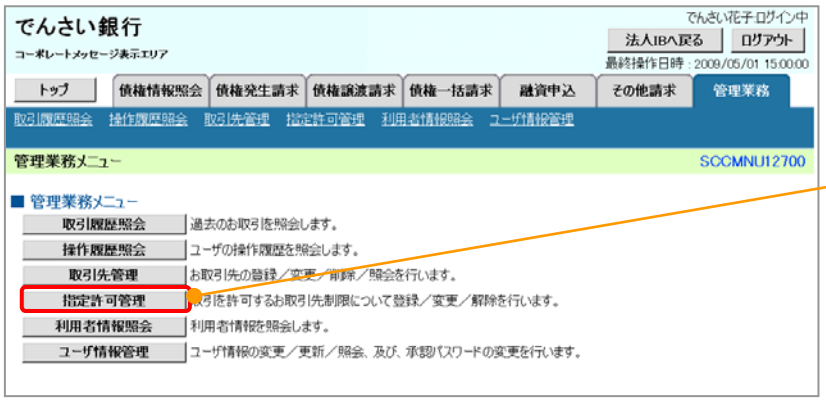
印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

指定許可変更・解除

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

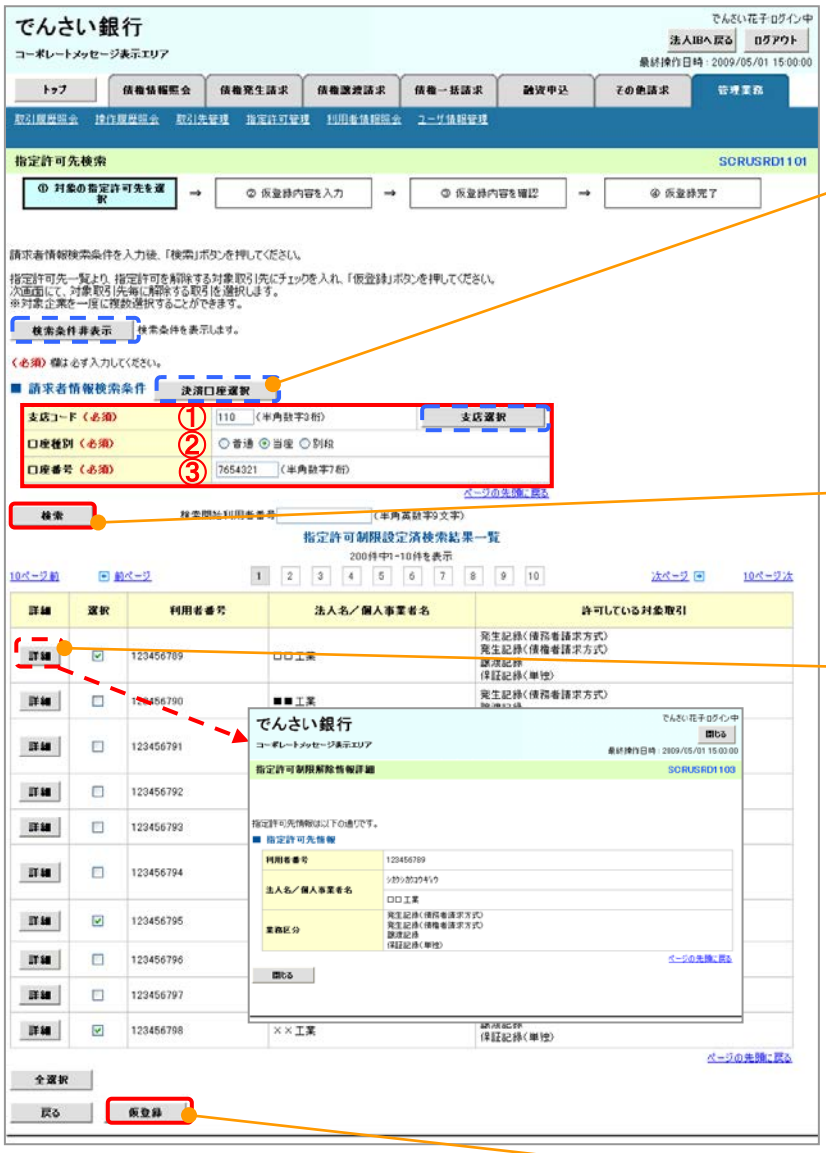


指定許可管理ボタンをクリックしてください。

2. 指定許可管理メニュー画面

指定許可制限設定の変更・解除ボタンをクリックしてください。

3. 指定許可先検索画面



決済口座選択ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

仮登録ボタンをクリックしてください。

4. 指定許可制限解除仮登録画面

【指定許可先の変更をする場合】
選択ボタンをクリックし、次画面にて解除する『指定許可取引』設定してください。

【指定許可先の解除をする場合】
取消ボタンをクリックし、次画面にて解除する『指定許可取引』設定してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

選択ボタン
押下時
☞P142　5 画面

取消ボタン
押下時
☞P142　6 画面

仮登録の確認へボタン
押下時
☞P143　7 画面

【指定許可先の変更をする場合】

5. 指定許可制限解除情報編集画面

解除する対象業務の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

入力の反映ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

【指定許可先の解除をする場合】

6. 指定許可制限解除情報編集画面

取消の反映ボタンをクリックすると前画面に戻り、指定許可先情報の一覧に反映します。

7. 指定許可制限解除仮登録確認画面

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

8. 指定許可制限解除仮登録完了画面

仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

取引履歴照会

❖概要

✓過去の取引を照会することができます。

✓当日を含めた過去 92 日間の範囲で照会が可能です。

✓一覧で照会できる件数の上限は 2000 件です。

✓取引履歴照会を行うには、取引履歴照会権限と権限のある口座の範囲内で照会可能です。

✓指定した検索条件により、対象となる取引を共通フォーマット・配信1形式ファイルにて作成し、そのファイルをダウンロードすることが可能です。※1※2

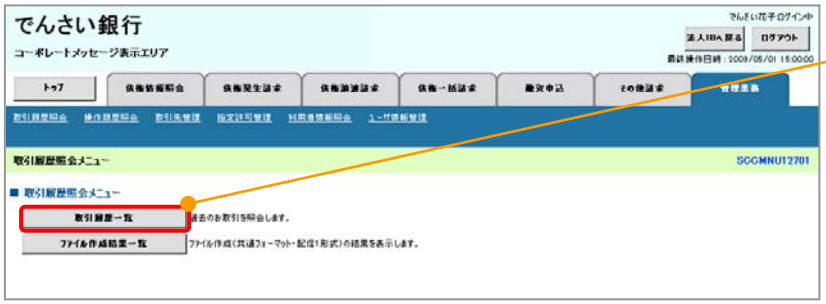
取引履歴照会の手順

➢ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

取引履歴照会ボタンをクリックしてください。

2. 取引履歴照会メニュー画面



取引履歴一覧ボタンをクリックしてください。

信組業態は
・でんさいネット標準フォーマットのダウンロード機能「利用無」
・「受取債権（入金／支払予定）確認機能「利用無」

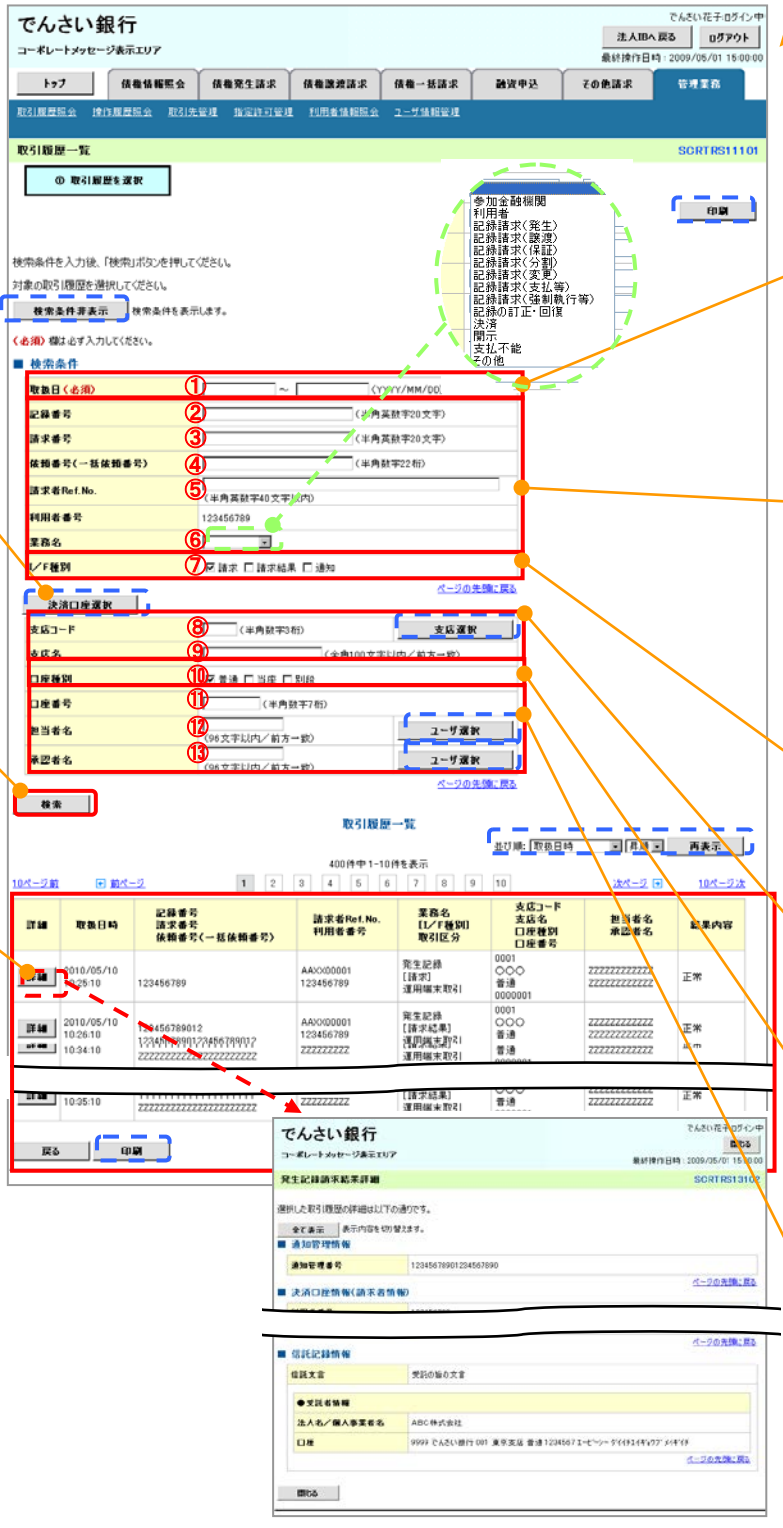
【金融機関様へのご注意】

※1 ：金融機関利用申込オプションの「でんさいネット標準フォーマット（配信1）」のダウンロード機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に利用可能となります。

※2 ：金融機関利用申込オプションの「受取債権（入金／支払予定）確認機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、債権情報照会業務からの利用となります。

☞P164-2『受取債権情報の作成手順』

3. 取引履歴一覧画面



入力項目の詳細は次ページに記載しています。

照会したい取引の
①取扱日
を入力してください。

【検索結果を絞り込む場合】
検索条件の
②記録番号
③請求番号
④依頼番号(一括依頼番号)
⑤請求者 Ref.No.
⑥業務名
を入力してください。

⑦I/F種別
I/F種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

⑧支店コード
⑨支店名
を入力してください。

⑩口座種別
口座種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

⑪口座番号
⑫担当者名
⑬承認者名
を入力してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると⑧～⑪が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象取引の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

✓取引履歴照会の完了となります。

●入力項目一覧表

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	取扱日	(YYYY/MM/DD)	必須	当日を含めた過去 92 日間の範囲で指定可能とする。 入力例＝「2011/05/11」
②	記録番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。
③	請求番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能。
④	依頼番号 (一括依頼番号)	半角数字(22)	任意	入力例＝「1234567890123456789012」
⑤	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。
⑥	業務名	―	任意	プルダウンにて選択する。
⑦	I/F種別	―	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑧	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「012」
⑨	支店名	全角文字(100)	任意	入力例＝東京支店
⑩	口座種別	―	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑪	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「0123456」
⑫	担当者名	全半角文字(96)	任意	半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となる。
⑬	承認者名	全半角文字(96)	任意	半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となる。

取引履歴情報ダウンロードの手順

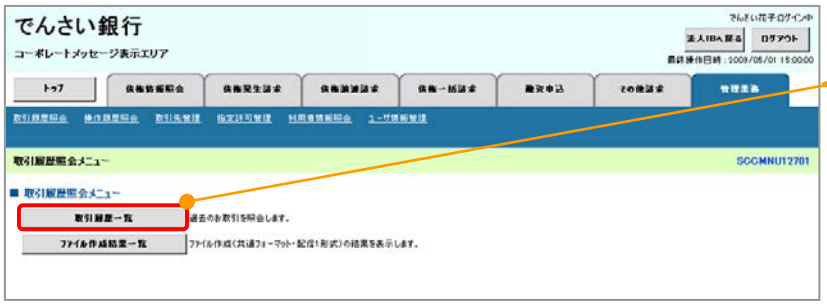
➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

【取引履歴情報ダウンロードファイル作成】

1. 管理業務メニュー画面

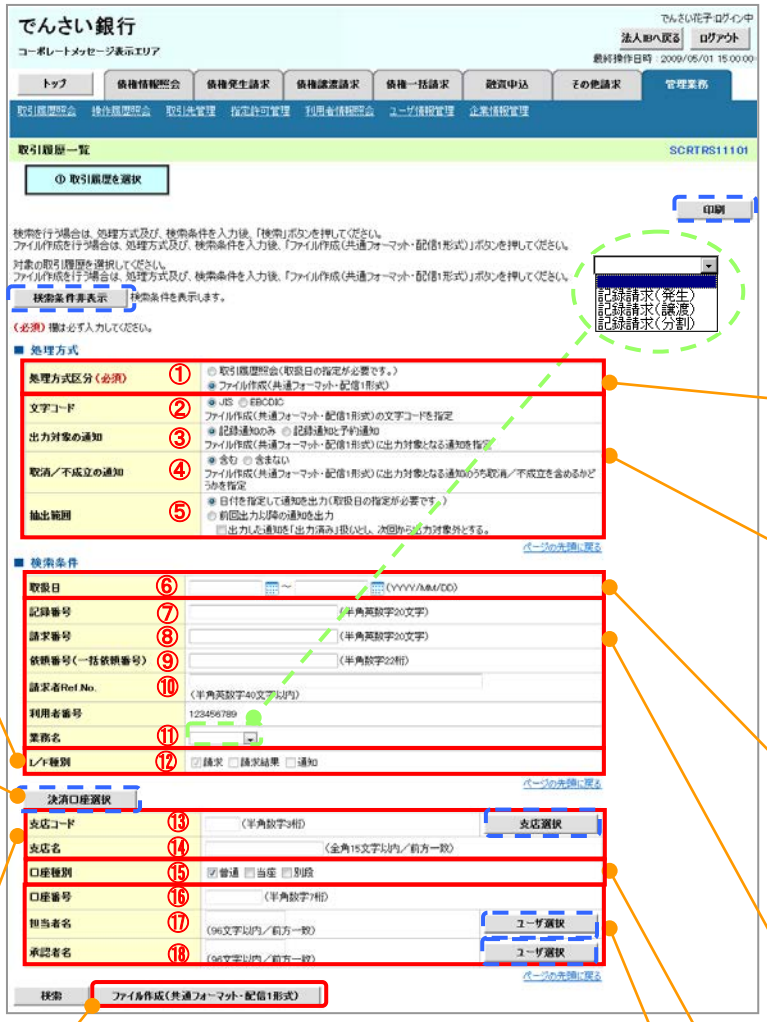
取引履歴照会ボタンをクリックしてください。

2. 取引履歴照会メニュー画面



取引履歴一覧ボタンをクリックしてください。

3. 取引履歴一覧画面



入力項目の詳細は 147-4 ページに記載しています。

処理方式の
①処理方式区分
でファイル作成(共通フォーマット・配信１形式)を選択してください。

処理方式の
②文字コード
③出力対象の通知
④取消／不成立の通知
⑤抽出範囲
を選択してください。

ファイルを作成したい取引の
⑥取扱日
を入力してください。

【ファイル作成条件を絞り込む場合】
検索条件の
⑦記録番号
⑧請求番号
⑨依頼番号(一括記録番号)
⑩請求者 Ref.No.
⑪業務名
を入力してください。

⑮口座種別
口座種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

⑯口座番号
⑰担当者名
⑱承認者名
を入力してください。

⑫I／F種別
I／F種別の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると⑬～⑯が表示されます。
☞P15『共通機能』

⑬支店コード
⑭支店名
を入力してください。

ファイル作成(共通フォーマット・配信１形式ボタンをクリックして下さい。

4.　ファイル作成（共通フォーマット・配信１形式）条件入力完了画面

✓取引履歴情報ダウンロードファイル作成の完了となります。

✓取引履歴情報ダウンロードファイル作成の完了後、
　ファイル作成（共通フォーマット・配信１形式）結果一覧画面より
　取引履歴情報のダウンロードが可能となります。

✓取引履歴情報のダウンロード手順については、

☞P147-5【取引履歴情報ダウンロード】

●入力項目一覧表

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	処理方式区分	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
②	文字コード	ー	任意	ラジオボタンにて選択する
③	出力対象の通知	ー	任意	ラジオボタンにて選択する
④	取消／不成立の通知	ー	任意	ラジオボタンにて選択する
⑤	抽出範囲	ー	任意	ラジオボタンにて選択する
⑥	取扱日	(YYYY/MM/DD)	任意	「抽出範囲」に「前回出力以降の通知を出力」を選択した場合のみ、任意となる。 当日を含めた過去 92 日間の範囲で指定可能とする。 入力例＝「2011/05/11」
⑦	記録番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。
⑧	請求番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「DEF98765432109876543」 英字については大文字のみ入力可能。
⑨	依頼番号 (一括依頼番号)	半角数字(22)	任意	入力例＝「1234567890123456789012」
⑩	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。
⑪	業務名	ー	任意	プルダウンにて選択する。
⑫	I/F種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「012」
⑭	支店名	全角文字(15)	任意	入力例＝東京支店
⑮	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑯	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「0123456」
⑰	担当者名	全半角文字(96)	任意	半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となる。
⑱	承認者名	全半角文字(96)	任意	半角は 96 文字以内、全角の入力も可能で全角 1 文字は半角の 2 文字分となる。

【取引履歴情報ダウンロード】

1. 管理業務メニュー画面

取引履歴照会ボタンをクリックしてください。

2. 取引履歴照会メニュー画面

ファイル作成結果一覧ボタンをクリックしてください。

3.　ファイル作成（共通フォーマット・配信１形式）結果一覧画面

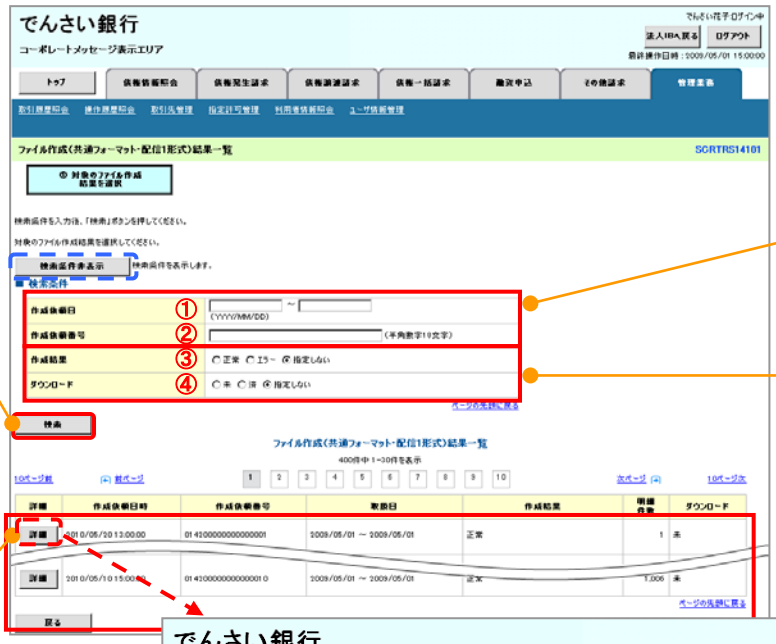
入力項目の詳細は、次ページに記載しています。

検索条件の
①作成依頼日
②作成依頼番号
を入力してください。

検索条件の
③作成結果
④ダウンロード
を選択してください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象取引の詳細情報を別ウィンドウで表示します。



取引履歴情報をファイル（配信１形式）でダウンロードすることができます。
ダウンロード（共通フォーマット・配信１形式）
ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P89-6『共通フォーマット・配信１形式ファイル』

✓取引履歴情報ダウンロードの完了となります。

●入力項目一覧表

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	作成依頼日	(YYYY/MM/DD)	任意	当日を含めた過去 92 日間の範囲で指定可能とする。 入力例＝「2011/05/11」
②	作成依頼番号	半角英数字(18)	任意	入力例＝「GHI123456789012345」
③	作成結果	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
④	ダウンロード	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。 未:初めてダウンロードする場合 済:以前ダウンロードしたファイルのみを再度ダウンロードする場合 指定しない:すべてのファイルをダウンロードする場合

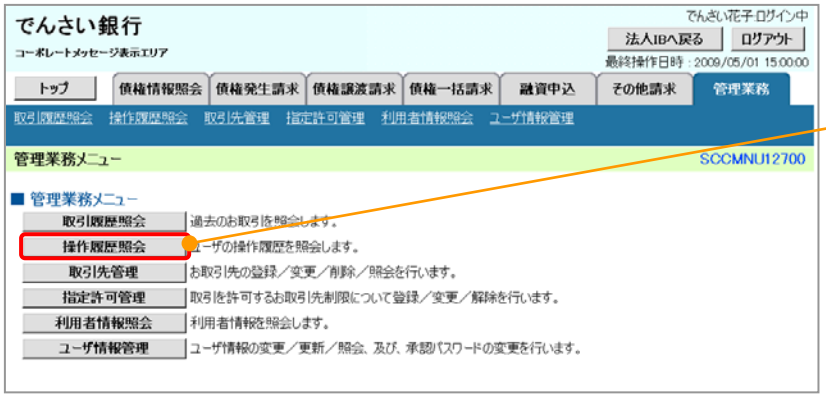
操作履歴照会

❖概要

- ✓過去の操作履歴を照会することができます。
- ✓当日を含めた過去 92 日間の範囲で照会が可能です。
- ✓一覧で照会できる件数の上限は 2000 件です。
- ✓操作履歴をファイル（CSV形式）でダウンロードすることができます。
- ✓操作履歴照会権限を持つユーザは、全ユーザの操作履歴を照会することができます。
- ✓操作履歴照会権限を持たないユーザは、自分自身の操作履歴のみ照会できます。

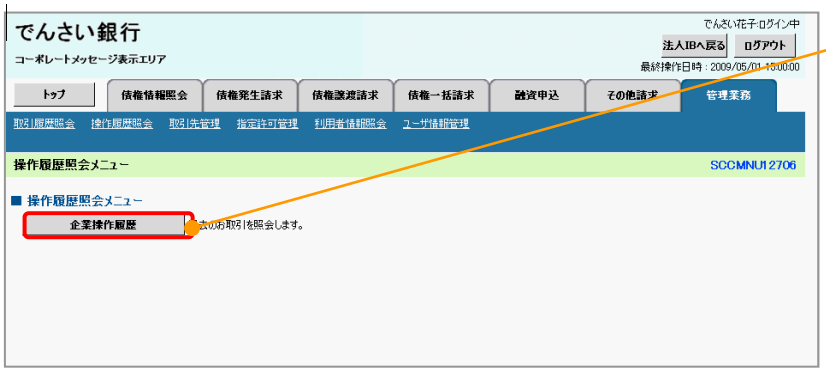
➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面



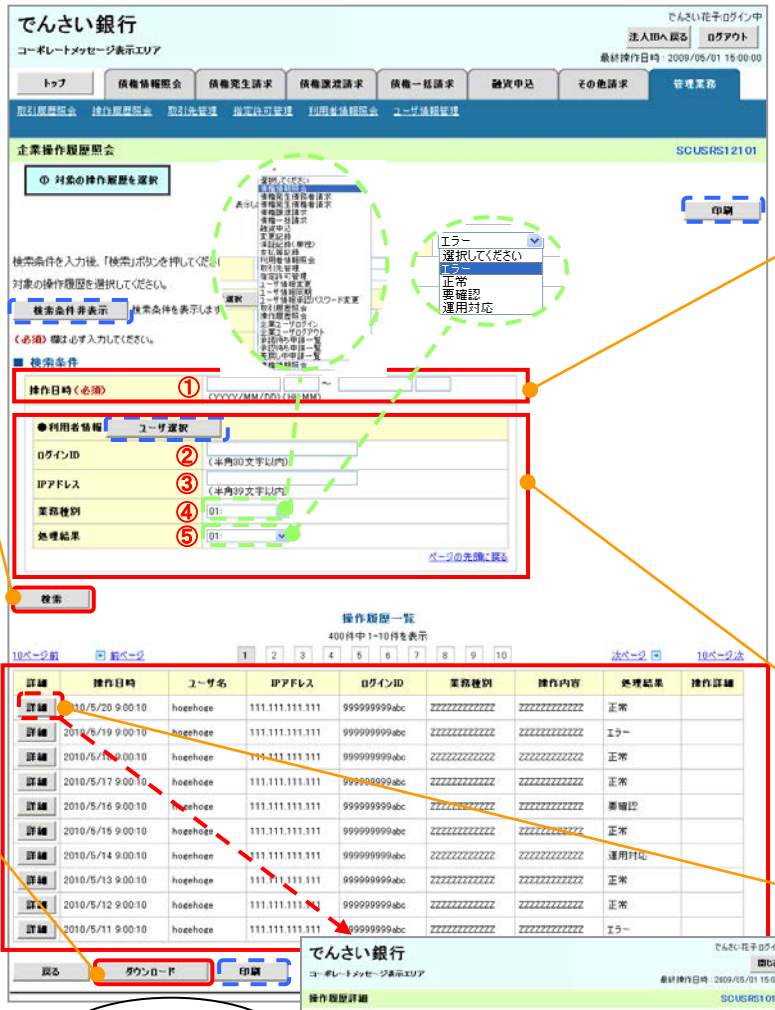
操作履歴照会ボタンをクリックしてください。

2. 操作履歴照会メニュー画面



企業操作履歴ボタンをクリックしてください。

3. 企業操作履歴照会画面



検索条件を入力し、操作履歴を検索します。

照会したい操作の
①操作日時
（　YYYY/MM/DD　）
(HH:MM)
を入力してください。
当日を含めた過去 92 日間の範囲で指定が可能です。

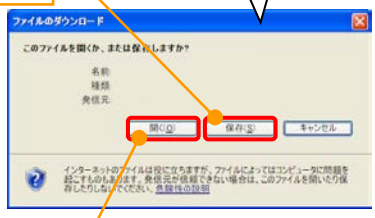
【検索結果を絞り込む場合】
検索結果を絞り込みたい場合は、
②ログインID(任意)
（半角 30 文字以内）
③IPアドレス(任意)
（半角 39 文字以内）
④業務種別(任意)
⑤処理結果(任意)
を入力してください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

ダウンロードボタンをクリックしてください。操作履歴をファイル（CSV 形式）でダウンロードすることができます。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞付録 P89『操作履歴ファイル』

詳細ボタンをクリックすると、対象取引の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

画面がポップアップします。



保存する場合は**保存**ボタンをクリックして任意の場所に保存してください。

ファイルを直接開きたい場合は**開く**ボタンをクリックしてください。

✓ 操作履歴照会の完了です。

債権譲渡請求（保証なし譲渡）

❖概要

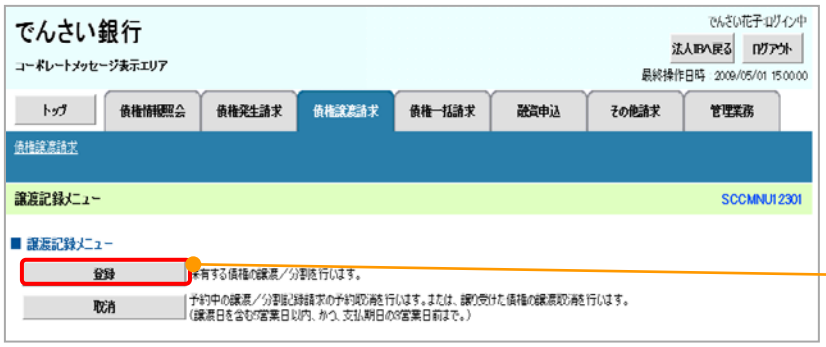
- ✓譲渡記録請求は保証をつけることを原則としますが、保証をつけないで譲渡することも可能です。
- ✓担当者は必要な項目を入力し、仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで保証なし譲渡記録請求が完了します。
- ✓譲渡日（電子記録年月日）は当日または未来日付を入力することができます。
  なお、未来日付を入力した場合は、予約請求となります。実際に債権が譲渡される日付は入力した譲渡日（電子記録年月日）となります。
- ✓未来日付の発生予定債権について譲渡予約することも可能です。なお、譲渡予約済の債権は発生取消ができません。

❖事前準備

- ✓譲渡する債権の債権情報と取引先の情報を事前に準備してください。

➢ ログイン後、トップ画面の**債権譲渡請求**タブをクリックしてください。

1. 譲渡記録メニュー画面



『譲渡記録請求（保証なし譲渡）』は通常の譲渡記録請求(保証あり)（P65)で使用する画面と同一です。
保証なしとしたい場合のみ以下の手順で『譲渡記録請求（保証なし譲渡）』を行ってください。

登録ボタンをクリックしてください。

2. 譲渡記録請求対象債権検索画面

譲渡する債権を検索して、選択します。

決済口座選択ボタンをクリックし、
検索に利用する決済口座を選択すると
①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

④対象債権の発生記録状態を選択してください。

取引先を登録している場合、**取引先選択**ボタンをクリックし、指定する取引先を選択すると、
⑩～⑬が表示されます。
☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象債権の詳細情報を別ウィンドウで表示します。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

【記録番号で検索する場合】
⑤検索方法選択の「記録番号による検索」を選択してください。
⑥記録番号を入力してください。

【記録番号以外で検索する場合】
⑤検索方法選択の「詳細条件による検索」を選択してください。
詳細検索条件の下記項目を入力し、検索します。
（複数入力可）
⑦債権金額（円）
⑧支払期日
⑨信託記録有無
⑩金融機関コード
⑪支店コード
⑫口座種別
⑬口座番号

請求対象の債権を確認後、**選択**ボタンをクリックしてください。

取引先登録

取引先を事前に登録しておくことで入力を省略できます。取引先の登録方法は ☞P51『取引先管理』

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	―	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	対象債権の 発生記録状態	―	必須	ラジオボタンにて選択する。 「記録済」または「記録未(予約中)」を選択する。 電子記録年月日を迎えておらず、予約中の債権の場合は、「記録未(予約中)」を選択する。
⑤	検索方法選択	―	必須	ラジオボタンにて選択する。

◆記録番号検索条件(記録番号で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	任意	検索方法選択が「記録番号による検索」の場合、必須入力。 入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。

◆詳細検索条件(金額、期日等で検索する場合、指定する)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	債権金額(円)	半角数字(10)	任意	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑧	支払期日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2011/05/11」
⑨	信託記録有無	―	任意	ラジオボタンにて選択する。

◆債務者情報(相手方情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑩	金融機関コード	半角数字(4)	任意	入力例＝「9876」
⑪	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「987」
⑫	口座種別	―	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑬	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「9876543」

3. 譲渡記録請求仮登録画面

入力項目の詳細は次ページに記載しています。

譲渡記録請求の仮登録情報を入力します。

必要に応じて、
①請求者 Ref.No.
を入力してください。

現在の債権情報を表示します。
債権金額(円)は、予約済の譲渡金額が控除されておりませんので、ご注意ください。

譲渡債権情報の
②譲渡日(電子記録年月日)を入力してください。
【債権の全額を譲渡する場合】
③譲渡種別の全部譲渡を選択してください。

【債権の一部を譲渡する場合】
③譲渡種別の一部譲渡を選択し、
④譲渡指定金額(円)を入力してください。

【取引先を登録している場合】
取引先選択ボタンをクリックし、
譲受人に指定する取引先を選択すると、⑥～⑪が表示されます。
☞P15『共通機能』

変更ボタンをクリックすると、
⑤のラジオボタンを表示します。
「無」を選択し、
OKボタンをクリックしてください。
保証記録有無が「無」になったことを確認してください。

【取引先を登録していない場合】
直接入力**チェックボックス**にチェックを入れ、譲受人情報(請求先情報)の
⑥利用者番号
⑦金融機関コード
⑧支店コード
⑨口座種別
⑩口座番号
⑪取引先登録名
を入力してください。

承認者へ連絡事項等がある場合は、
⑫コメントを入力してください。

入力の完了後、
仮登録の確認へボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 :金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証なし譲渡可否(流動化支援)詳細」において「一括請求による譲渡記録請求のみ」以外を選択した場合は、「変更ボタン付きの保証記録有無」のみが表示され、変更ボタンを使用し、保証記録有無の「有」「無」を選択することが可能です。
「利用しない」を選択した場合は変更ボタンがついていない保証記録有無のみが表示され、保証記録有無に「有」が固定表示されます。

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。

◆譲渡記録情報

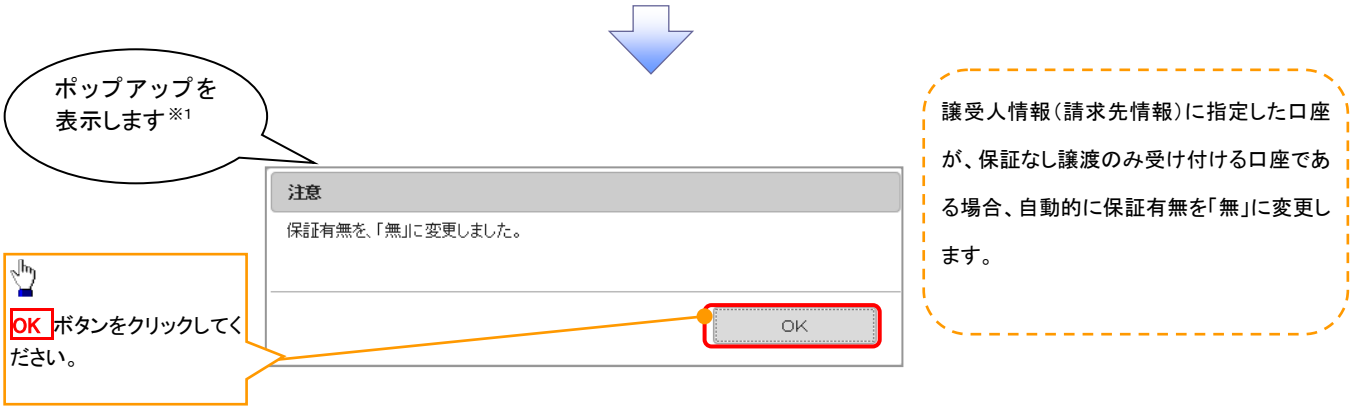
No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
②	譲渡日(電子記録年月日)	(YYYY/MM/DD)	必須	当日から1ヶ月後の応答日まで指定が可能。 入力例=「2011/05/06」
③	譲渡種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
④	譲渡指定金額(円)	半角数字(10)	任意	譲渡種別が「全額譲渡」の場合、譲渡指定金額の入力はできない。 譲渡種別が「一部譲渡」の場合、必須入力となる。注意事項を以下に示す。 ①元金を超えての指定はできない。 ②1回の一部譲渡における金額は1円以上とする。
⑤	保証記録有無	ー	任意	変更ボタンのクリック時にラジオボタンを表示する。

◆譲受人情報(請求先情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑥	利用者番号	半角英数字(9)	必須	入力例=「ABC123456」 英字については大文字のみ入力可能。
⑦	金融機関コード	半角数字(4)	必須	入力例=「9876」
⑧	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例=「987」
⑨	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑩	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例=「9876543」
⑪	取引先登録名	全角文字(60)	任意	入力例=「株式会社　電子記録債権」 「直接入力」にチェックを入れた場合は必須入力。

◆申請情報

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑫	コメント	全半角文字(250)	任意	承認者への連絡事項等を入力するためのフリー入力欄。 入力例=「承認をお願いします。」



【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプション「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）詳細」において、「利用しない」または「一括請求による譲渡記録請求のみ」を選択した場合、かつ「保証なし譲渡の制御機能（譲受人口座）の利用有無」において、「利用する」を選択した場合の仕様となります。

内容を確認し、仮登録を実行します。

4. 譲渡記録請求仮登録確認画面

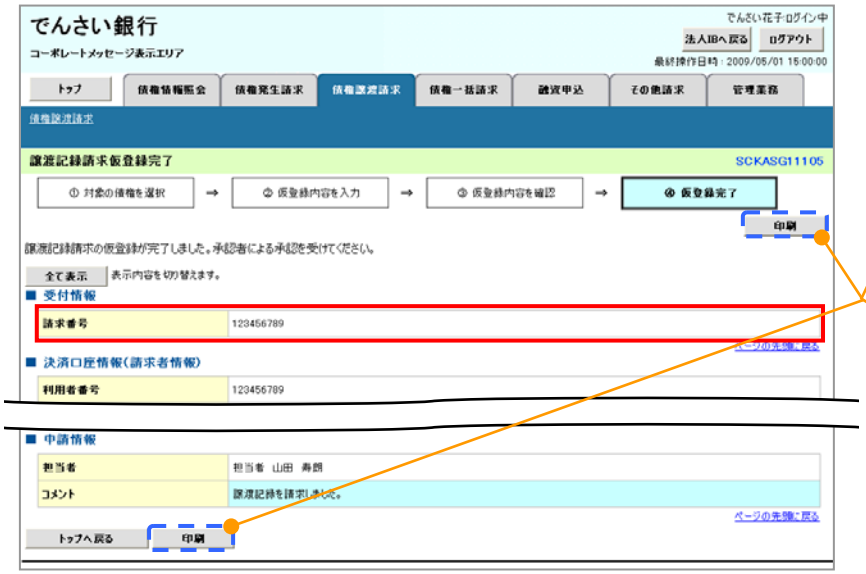
譲渡する債権について保証しない場合、左記のようなメッセージ※1と**チェックボックス**を表示します。
内容を確認の上、**チェックボックス**にチェックを入れてください。チェックを入れていない場合、仮登録の実行ができません。

入力内容に問題がなければ、**チェックボックス**にチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、仮登録の実行はできません。

仮登録の実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）詳細」において「一括請求による譲渡記録請求のみ」以外を選択した場合、メッセージ“電子債権を譲渡するにあたり、保証を行いません。”が表示されます。
金融機関利用申込オプションの「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）詳細」において「一括請求による譲渡記録請求のみ」を選択した場合、かつ「保証なし譲渡の制御機能（譲受人口座）の利用有無」において、「利用する」を選択した場合、メッセージ“本請求の譲受人口座は、「保証なし譲渡対象口座」として登録されているため、保証：「無」にて譲渡請求を行います。”が表示されます。

5. 譲渡記録請求仮登録完了画面



仮登録を実行したことで、**請求番号**が決定します。**請求番号**は、この請求を特定するための番号となりますのでご留意ください。

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓ 仮登録の完了となります。
※請求の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓ 仮登録の完了後、承認者へ承認依頼通知が送信されます。
✓ 承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

債権照会(開示)／詳細検索

❖概要

✓決済口座情報や請求者区分(立場)を入力することで詳細検索を行うことができます。

✓発生請求を行った債権や保有している債権等の債権照会(開示)ができます。

✓照会した債権の履歴情報を照会できます。

❖事前準備

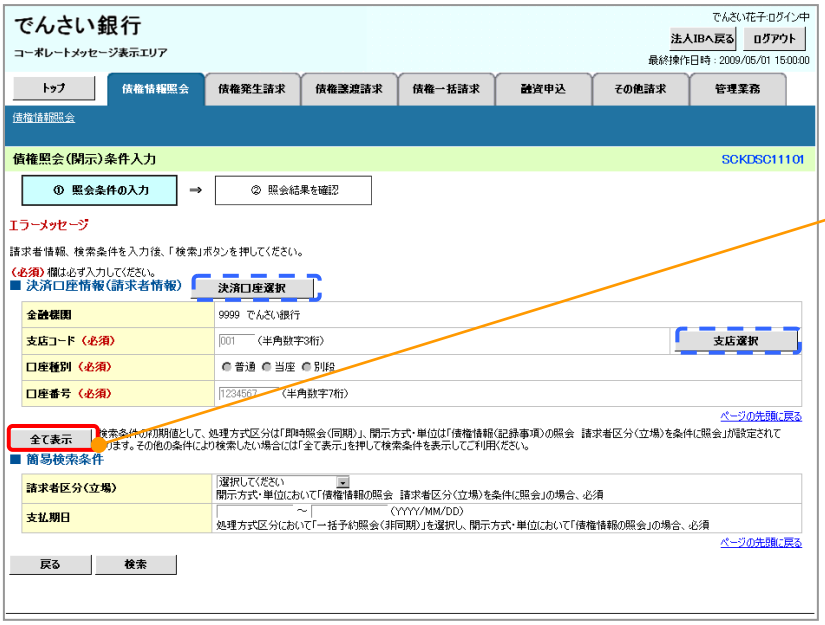
✓記録番号、支払期日、請求日等が必要です。

➢ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

債権照会(開示)ボタンをクリックしてください。

2－1. 債権照会(開示)条件入力画面



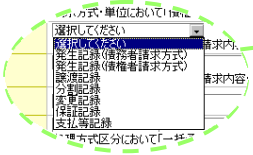
請求者情報、検索条件を入力し検索します。

全て表示ボタンをクリックすると、詳細の検索条件を指定し、検索をすることができます。

2－2. 債権照会(開示)条件入力画面

決済口座選択ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると①～③が表示されます。
☞P15『共通機能』

処理方式の
④処理方式区分
を選択してください。
・「一括予約照会(非同期)」を選択した場合
6 の画面へ遷移します。



立場/記録請求内容・請求日開示条件の
⑦開示単位
⑧請求者区分(立場)
⑨記録請求内容
⑩請求日
⑪債権金額(円)
⑫支払期日
⑬相手先区分(相手立場)
⑭譲渡記録有無
⑮強制執行等記録有無
⑯支払等記録有無
⑰信託記録有無
⑱期間指定
を選択または入力してください。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

検索方式の
⑤開示方式・単位
のいずれかを選択してください。
・「債権情報(記録事項)の照会」を選択した場合 3 の画面へ遷移します。
・「履歴情報(提供情報)の照会」を選択した場合 4 の画面へ遷移します。

記録番号開示条件の
⑥記録番号
を入力してください。

相手先選択ボタンをクリックし、
相手方に指定する取引先を選択すると
⑲～㉒が表示されます。

検索ボタンをクリックしてください。

⑤開示方式・単位にて
「債権情報(記録事項)の照会」を選択した場合
☞P160 3 画面

⑤開示方式・単位にて
「履歴情報(提供情報)の照会」を選択した場合
☞P161 4 画面

④処理方式区分にて
「一括予約照会(非同期)」を選択した場合
☞P163 6 画面

●入力項目一覧表

◆決済口座情報(請求者情報)

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
①	支店コード	半角数字(3)	必須	入力例＝「012」
②	口座種別	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	口座番号	半角数字(7)	必須	入力例＝「0123456」

◆処理方式

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
④	処理方式区分	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

◆検索方式

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑤	開示方式・単位	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

◆記録番号開示条件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑥	記録番号	半角英数字(20)	※1	入力例＝「ABC34567890123456789」 英字については大文字のみ入力可能。

◆立場/記録請求内容・請求日開示条 件

No	項目名	属性(桁数)	必須任意	内容・入力例
⑦	開示単位	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑧	請求者区分 (立場)	ー	※1	プルダウンにて選択する。
⑨	記録請求内容	ー	※1	プルダウンにて選択する。
⑩	請求日	(YYYY/MM/DD)	※1	本日以前を指定。(指定可能な期間は 1 ヶ月間以内)
⑪	債権金額(円)	半角数字(10)	※1	1 円以上、99 億 9999 万 9999 円以下で指定が可能。 入力例＝「1234567890」
⑫	支払期日	(YYYY/MM/DD)	※1	入力例＝「2012/05/06」
⑬	相手先区分 (相手立場)	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑭	譲渡記録有無	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑮	強制執行等記録有無	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑯	支払等記録有無	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑰	信託記録有無	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑱	期間指定	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
⑲	金融機関コード	半角数字(4)	※1	入力例＝「9876」
⑳	支店コード	半角数字(3)	※1	入力例＝「987」
㉑	口座種別	ー	※1	ラジオボタンにて選択する。
㉒	口座番号	半角数字(7)	※1	入力例＝「9876543」

ⓘ ご注意事項
※1 :検索条件の組み合わせにより、必須・任意・入力不可項目が異なります。詳細は、☞P159『検索条件による入力項目表』

◆検索条件による入力項目表

入力項目の区分は「処理方式区分」、「開示方式・単位」の入力内容により、入力パターンがわかれます。

【凡例】
☆：条件項目　　○：任意入力項目
◎：必須入力項目　　－：入力不可項目

【債権情報(記録事項)の照会の場合】

項番	入力項目	即時照会(同期)		一括予約照会(非同期)
		債権情報(記録事項)の照会 記録番号を条件に照会	債権情報(記録事項)の照会 請求者区分(立場)を条件に照会	
	■ 決済口座情報(請求者情報)			
1	支店コード	◎	◎	◎
2	口座種別	◎	◎	◎
3	口座番号	◎	◎	◎
	■ 処理方式			
4	処理方式区分	☆	☆	☆
	■ 検索方式			
5	開示方式・単位	☆	☆	☆
	■ 記録番号開示条件			
6	記録番号	◎	－	－
	■ 立場/記録請求内容・請求日開示条件			
7	開示単位	－	◎	◎
8	請求者区分(立場)	－	◎	◎
9	記録請求内容	－	－	－
10	請求日※3	－	－	－
11	債権金額(円)※3	－	○	○
12	支払期日※3	－	○	◎
13	相手先区分(相手立場)	－	○	○
14	譲渡記録有無	－	○	○
15	強制執行等記録有無	－	○	○
16	支払等記録有無	－	○	○
17	信託記録有無	－	○	○
18	期間指定	－	○	○
	●相手先区分情報(相手方立場)			
19	金融機関コード	－	○※1	○※1
20	支店コード	－	○※1	○※1
21	口座種別	－	○※1	○※1
22	口座番号	－	○※1	○※1

【履歴情報(提供情報)の照会の場合】

項番	入力項目	即時照会(同期)		一括予約照会(非同期)
		履歴情報(提供情報)の照会 記録番号を条件に照会	履歴情報(提供情報)の照会 請求内容・請求日を条件に照会	
	■ 決済口座情報(請求者情報)			
1	支店コード	◎	◎	◎
2	口座種別	◎	◎	◎
3	口座番号	◎	◎	◎
	■ 処理方式			
4	処理方式区分	☆	☆	☆
	■ 検索方式			
5	開示方式・単位	☆	☆	☆
	■ 記録番号開示条件			
6	記録番号	◎	－	－
	■ 立場/記録請求内容・請求日開示条件			
7	開示単位	－	◎	◎
8	請求者区分(立場)	－	－	－
9	記録請求内容	－	◎	◎
10	請求日※3	－	◎	◎
11	債権金額(円)※3	－	○※2	○※2
12	支払期日※3	－	○※2	○※2
13	相手先区分(相手立場)	－	－	－
14	譲渡記録有無	－	－	－
15	強制執行等記録有無	－	－	－
16	支払等記録有無	－	－	－
17	信託記録有無	－	－	－
18	期間指定	－	○	○
	●相手先区分情報(相手方立場)			
19	金融機関コード	－	－	－
20	支店コード	－	－	－
21	口座種別	－	－	－
22	口座番号	－	－	－

ⓘご注意事項

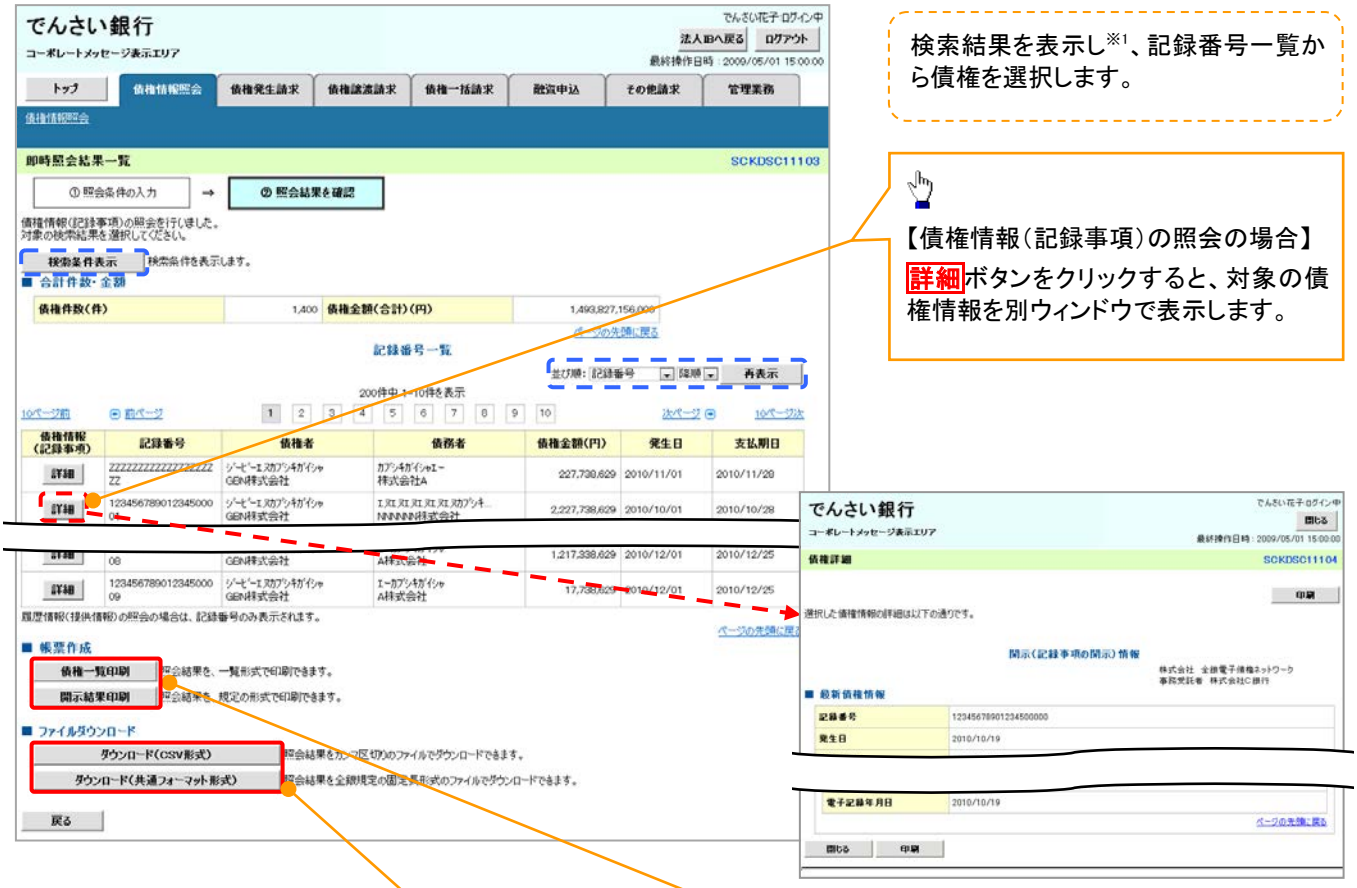
※1：相手先区分(相手立場)を指定すると入力可能となります。なお、いずれか１項目以上の入力は必須となります。

※2：提供情報開示の場合、発生記録情報の開示を行う場合に限り、任意で支払期日と債権金額(円)を指定可能です。

※3：必須入力項目の場合は範囲の双方へ入力が必要、任意入力項目の場合は範囲の片方のみの入力も可能です。

【債権情報（記録事項）の照会の場合 】

3.　即時照会結果一覧画面



検索結果を表示し※1、記録番号一覧から債権を選択します。

【債権情報（記録事項）の照会の場合】
詳細ボタンをクリックすると、対象の債権情報を別ウィンドウで表示します。

【照会結果を一覧形式で帳票印刷する場合】
債権一覧印刷ボタンをクリックしてください。
【照会結果を既定の形式で帳票印刷する場合】
開示結果印刷ボタンをクリックしてください。

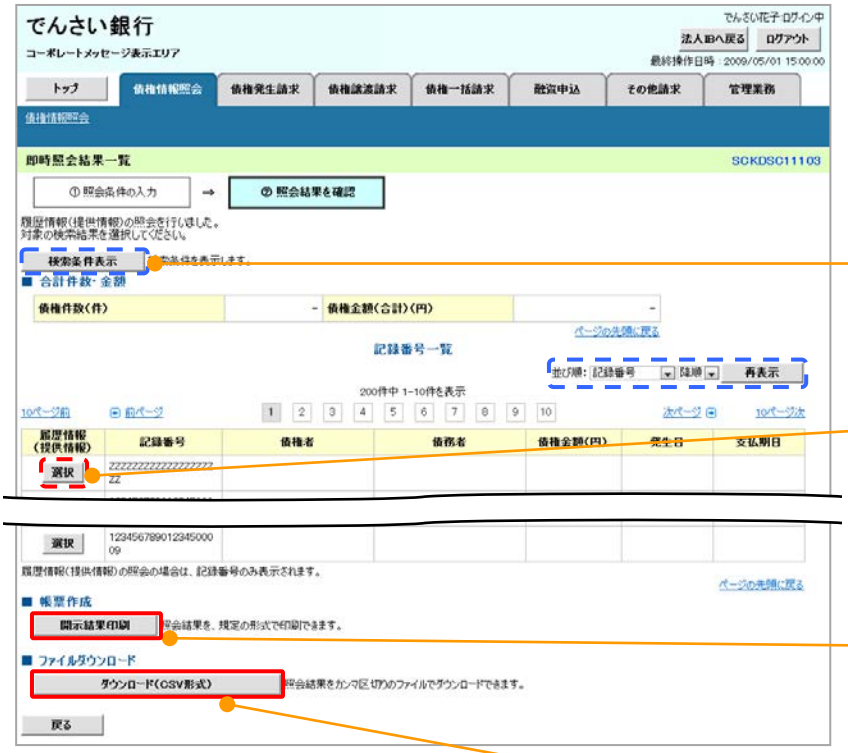
✓債権照会（開示）／詳細検索の完了となります。対象債権の債権情報を確認してください。

ダウンロード（CSV 形式）ボタンまたは、**ダウンロード（共通フォーマット形式）**ボタン※2 をクリックすることで開示照会結果をダウンロードすることが可能です。

ⓘご注意事項
※1　：即時照会（同期）における開示可能上限件数は 200　件までとなります。開示可能上限件数を超過した場合は、検索条件を変更して再検索を行っていただくか、一括予約照会を行ってください。
※2　：開示方式・単位項目の「債権情報（記録事項）の照会　記録番号を条件に照会」または「債権情報（記録事項）の照会　請求者区分（立場）を条件に照会」を選択した場合のみダウンロード可能です。

【履歴情報（提供情報）の照会の場合 】

4.　即時照会結果一覧画面



検索結果を表示し※1、記録番号一覧から債権を選択します。

検索条件表示ボタンをクリックすると、設定した検索条件を表示し確認できます。

【履歴情報（提供情報）の照会の場合】
選択ボタンをクリックすると、当該債権に対する履歴情報を表示します。

開示結果印刷ボタンをクリックすると、開示結果を帳票印刷できます。

ダウンロード（CSV 形式）ボタンをクリックすると開示照会結果をダウンロードすることが可能です。

ⓘ ご注意事項

※1 ：即時照会（同期）における開示可能上限件数は 200 件までとなります。開示可能上限件数を超過した場合は、検索条件を変更して再検索を行っていただくか、一括予約照会を行ってください。

5.　履歴情報（提供情報）一覧画面

選択した債権の履歴情報（提供情報）をします。

詳細ボタンをクリックすると、対象の履歴情報を別ウィンドウで表示します。

✓債権照会（開示）／詳細検索の完了となります。対象債権の履歴情報を確認してください。

◆開示結果の還元方法

開示方式・単位	処理方式区分	還元方法
債権情報(記録事項)の照会	即時照会（同期）	① 画面への出力 ② PDF 形式での出力 ③ 共通フォーマット形式によるダウンロード ※1 ④ CSV 形式でのダウンロード ※2
	一括予約照会（非同期）	① 共通フォーマット形式によるダウンロード ※1 ② CSV 形式でのダウンロード ※2
履歴情報(提供情報)の照会	即時照会（同期）	① 画面への出力 ② PDF 形式での出力 ③ CSV 形式でのダウンロード ※2
	一括予約照会（非同期）	① CSV 形式でのダウンロード ※2

※1：共通フォーマット形式のファイルフォーマットについては、☞付録 P81『開示結果ファイル（共通フォーマット形式）』

※2：CSV 形式のファイルフォーマットについては、☞付録 P51『開示結果ファイル（CSV 形式）』

【一括予約照会（非同期）の場合】

6.　一括予約照会入力完了画面

✓開示（一括予約照会（非同期））請求の完了となります。

✓照会結果の確認は請求結果通知の受信後、一括予約照会結果一覧画面から照会結果をファイルでダウンロードしてください。手順については、

☞P164『一括予約照会（非同期）結果を確認する場合』

【一括予約照会（非同期）結果を確認する場合】

7.　債権情報照会メニュー画面

一括予約照会結果一覧ボタンをクリックしてください。

8.　一括予約照会結果一覧画面

一括予約照会（非同期）の結果を確認します。

検索条件の
①支店コード（任意）**（半角数字 3 桁）**
②口座種別（任意）
③口座番号（任意）**（半角数字 7 桁）**
④請求番号（任意）
（半角英数字 20 文字）※1
⑤開示請求日（任意）
（YYYY/MM/DD）
⑥開示方式（任意）
⑦ダウンロード（任意）
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象の照会結果を別ウィンドウで表示します。

【照会結果を一覧形式で帳票印刷する場合】
債権一覧印刷ボタンをクリックしてください。
【照会結果を既定の形式で帳票印刷する場合】
開示結果印刷ボタンをクリックしてください。

ダウンロード（CSV 形式）ボタン
または、
ダウンロード（共通フォーマット形式）
ボタン※2 をクリックすることで開示照会結果をダウンロードすることが可能です。

ⓘご注意事項
※2 ：「ダウンロード（共通フォーマット形式）」は、開示方式・単位項目の「債権情報（記録事項）の照会　請求者区分（立場）を条件に照会」を選択した場合のみダウンロード可能です。

債権情報(受取債権／入金予定／支払予定)の照会

❖概要

- ✓ 発生記録や譲渡記録などにより、被請求者として受け取った記録通知を抽出し、受取債権情報として作成後、ダウンロードできます。※1※2
- ✓ 自身が債権者である電子記録債権を抽出し、入金予定として作成後、ダウンロードできます。※1
- ✓ 自身が債務者である電子記録債権を抽出し、支払予定として作成後、ダウンロードできます。※1
- ✓ 受取債権・入金予定・支払予定は、帳票・CSV・固定長形式でダウンロードできます。
- ✓ 固定長形式でダウンロードする場合、受取債権情報は共通フォーマット・配信 1 形式ファイルで、入金予定・支払予定情報は開示結果ファイル(配信 2 形式)で還元します。

受取債権情報の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

受取債権情報の作成ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】

※1 :金融機関利用申込オプション「受取債権(入金／支払予定)確認機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に、利用可能となります。また、本オプションの申込には、「でんさい標準フォーマット(配信1)のダウンロード機能の利用有無」の申込が必要です。

※2 :受取債権の確認は、取引履歴照会業務の「共通フォーマットによるダウンロード」の操作性を向上した機能です。そのため、受取債権の確認機能を利用する場合、下記の機能は債権情報照会業務からの利用に変更となります。

☞P147-1『取引履歴情報ダウンロードの手順』

また、企業ユーザが受取債権の確認機能を利用するに必要な業務権限は、「取引履歴照会」ではなく、「債権照会(開示)」です。

2－1. 受取債権情報作成画面

受取債権の検索条件、および固定長ファイルの出力形式を指定します。

全て表示ボタンをクリックすると、詳細な検索条件を指定し、検索をすることができます。

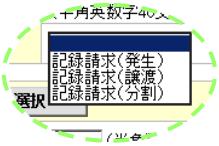
2－2. 受取債権情報作成画面

①出力対象の通知
②取消／不成立の通知
③抽出範囲
で検索対象とする通知を選択してください。

入力項目の詳細は
次ページに記載しています。

照会したい取引の
④取扱日
を入力してください。

【検索結果を絞り込む場合】
検索条件の
⑤記録番号
⑥請求者 Ref.No.
⑦業務名
を入力してください。



決済口座選択ボタンをクリックし、取引に利用する決済口座を選択すると⑧～⑪が表示されます。
☞P15『共通機能』

作成する固定長ファイルの
⑫文字コード
⑬改行コード
を選択してください。

ファイル／帳票作成ボタンをクリックしてください。

●入力項目一覧表

◆検索条件

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
①	出力対象の通知	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
②	取消／不成立の通知	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
③	抽出範囲	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。 「前回出力以降の通知を出力」を選択した場合は、「出力した通知を「出力済み」扱いとする。」チェックボックスを選択する。
④	取扱日	(YYYY/MM/DD)	任意	入力例＝「2017/05/06」
⑤	記録番号	半角英数字(20)	任意	入力例＝「ABC45678901234567890」 英字については大文字のみ入力可能。
⑥	請求者 Ref.No.	半角英数字(40)	任意	お客様とお取引先とで請求を管理するためのフリー入力欄。注文書番号や請求書番号の入力が可能。 英字については大文字のみ入力可能。 記号については .()- のみ入力可能。
⑦	業務名	ー	任意	プルダウンにて選択する。
⑧	支店コード	半角数字(3)	任意	入力例＝「012」
⑨	支店名	全角文字(15)	任意	入力例＝「東京支店」
⑩	口座種別	ー	任意	ラジオボタンにて選択する。
⑪	口座番号	半角数字(7)	任意	入力例＝「0123456」

◆固定長ファイルの出力形式

No	項目名	属性(桁数)	必須 任意	内容・入力例
⑫	文字コード	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。
⑬	改行コード	ー	必須	ラジオボタンにて選択する。

3. 受取債権情報_作成条件入力完了画面

✓受取債権情報作成の条件入力は完了となります。
✓受取債権情報の確認は、受取債権情報_作成結果詳細画面からダウンロードしてください。
✓受取債権情報のダウンロード手順については、
☞P164-7『受取債権情報のダウンロード手順』

受取債権情報のダウンロード手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

作成結果のダウンロードボタンをクリックしてください。

2. 受取債権情報_作成結果一覧画面

受取債権情報の作成結果を確認します。

検索条件の
①作成依頼日（任意）
（YYYY/MM/DD）
②作成依頼番号（任意）
（半角数字 18 文字）
③ダウンロード（任意）
を入力してください。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象の受取債権情報の作成結果を別ウィンドウで表示します。

受取債権情報をファイル（CSV形式）でダウンロードすることができます。
ダウンロード（CSV形式）ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P109-1『受取債権情報ファイル（CSV形式）』

受取債権情報をファイル（配信 1 形式）でダウンロードすることができます。
ダウンロード（共通フォーマット形式）ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P98『共通フォーマット・配信 1 形式ファイル』

受取債権情報をPDF帳票でダウンロードすることができます。
受取債権一覧印刷ボタンをクリックしてください。
クリックすると、帳票のダウンロードをポップアップ表示します。

✓受取債権情報ダウンロードの完了となります。

入金予定情報の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

入金予定情報の作成ボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項

入金予定情報に計上する債権は、作成時点で記録済みの債権が対象となります。予約中の発生記録請求、および予約中の譲渡(分割)記録請求は対象外となります。
また、口座間送金決済以外で弁済・入金がなされる債権についても、入金予定情報の計上対象外となります。(例:電子記録保証人による弁済、割引による入金)

【金融機関様へのご注意】
※1 :金融機関利用申込オプション「受取債権(入金／支払予定)確認機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に、利用可能となります。また、本オプションの申込には、「でんさい標準フォーマット(配信1)のダウンロード機能の利用有無」の申込が必要です。

2. 入金予定情報作成画面

入金予定情報の検索条件、および固定長ファイルの出力形式を指定します。

①決済予定日※1
（YYYY/MM/DD）
②開示単位※2
で検索対象とする情報を指定してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、入金予定情報の作成対象となる決済口座を選択すると③～⑤が表示されます。
☞P15『共通機能』

③支店コード
④口座種別
⑤口座番号
を入力し、入金予定情報の作成対象となる決済口座を指定してください。

作成する固定長ファイルの
⑥文字コード
⑦改行コード
を選択してください。

ファイル／帳票作成ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：決済予定日として指定可能な期間は、金融機関利用申込オプション「非同期開示の支払期日の指定可能期間拡大機能の利用有無」の申込内容に準じます。
※2：金融機関利用申込オプション「アカウント単位開示の利用可否」において、「提供する」を選択した場合に表示され、「アカウント単位」を指定することが可能となります。「提供しない」を選択した場合は、「口座単位」での開示のみとなります。

3. 入金予定情報_作成条件入力完了画面

✓入金予定情報作成の条件入力は完了となります。
✓入金予定情報の確認は、入金予定情報_作成結果詳細画面からダウンロードしてください。
✓入金予定情報のダウンロード手順については、
☞P164-12『入金予定情報のダウンロード手順』

入金予定情報のダウンロード手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

作成結果のダウンロードボタンをクリックしてください。

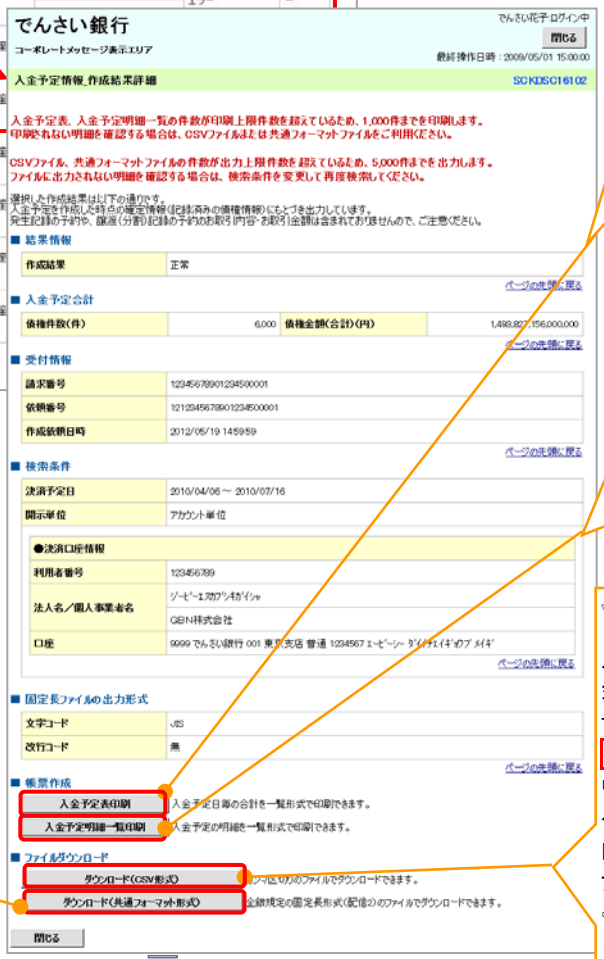
2. 入金予定情報_作成結果一覧画面

入金予定情報の作成結果を確認します。

検索条件の
①作成依頼日(任意)
(YYYY/MM/DD)
②請求番号(任意)
(半角英数字 20 文字)※1
③ダウンロード(任意)
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象の受取債権情報の作成結果を別ウィンドウで表示します。



入金予定情報を帳票でダウンロードすることができます。
入金予定表印刷ボタンをクリックしてください。
クリックすると、帳票のダウンロードをポップアップ表示します。

入金予定の明細一覧を帳票でダウンロードすることができます。
入金予定明細一覧印刷ボタンをクリックしてください。
クリックすると、帳票のダウンロードをポップアップ表示します。

入金予定情報を開示結果ファイル(共通フォーマット形式)でダウンロードすることができます。
ダウンロード(共通フォーマット形式)ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P88『開示結果ファイル(共通フォーマット形式)』

入金予定情報をファイル(CSV形式)でダウンロードすることができます。
ダウンロード(CSV形式)ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P109-3『入金予定ファイル(CSV形式)』

✓入金予定情報ダウンロードの完了となります。

支払予定情報の作成手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

支払予定情報の作成ボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項

支払予定情報に計上する債権は、作成時点で記録済みの債権が対象となります。予約中の発生記録請求は対象外となります。
また、口座間送金決済以外で弁済・支払がなされる債権についても、支払予定情報の計上対象外となります。(例：電子記録保証人に対する弁済、電子記録保証債務に関する支払)

支払予定情報を作成後、支払予定が確定するまでに、債権の異動や金額変更等が発生する可能性があります。確定した支払予定は、決済日の2営業日前に通知される決済情報通知にてご確認ください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：金融機関利用申込オプション「受取債権（入金／支払予定）確認機能の利用有無」において、「利用する」を選択した場合に、利用可能となります。また、本オプションの申込には、「でんさい標準フォーマット（配信1）のダウンロード機能の利用有無」の申込が必要です。

2. 支払予定情報作成画面

①決済予定日※1
（YYYY/MM/DD）
②開示単位※2
で検索対象とする情報を指定してください。

決済口座選択ボタンをクリックし、支払予定情報の作成対象となる決済口座を選択すると③～⑤が表示されます。
☞P15『共通機能』

支払予定情報の検索条件、および固定長ファイルの出力形式を指定します。

③支店コード
④口座種別
⑤口座番号
を入力し、支払予定情報の作成対象となる決済口座を指定してください。

作成する固定長ファイルの
⑥文字コード
⑦改行コード
を選択してください。

ファイル／帳票作成ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：決済予定日として指定可能な期間は、金融機関利用申込オプション「非同期開示の支払期日の指定可能期間拡大機能の利用有無」の申込内容に準じます。
※2：金融機関利用申込オプション「アカウント単位開示の利用可否」において、「提供する」を選択した場合に表示され、「アカウント単位」を指定することが可能となります。「提供しない」を選択した場合は、「口座単位」での開示のみとなります。

3. 支払予定情報_作成条件入力完了画面

✓支払予定情報作成の条件入力は完了となります。
✓支払予定情報の確認は、支払予定情報_作成結果詳細画面からダウンロードしてください。
✓支払予定情報のダウンロード手順については、
☞P164-17『支払予定情報のダウンロード手順』

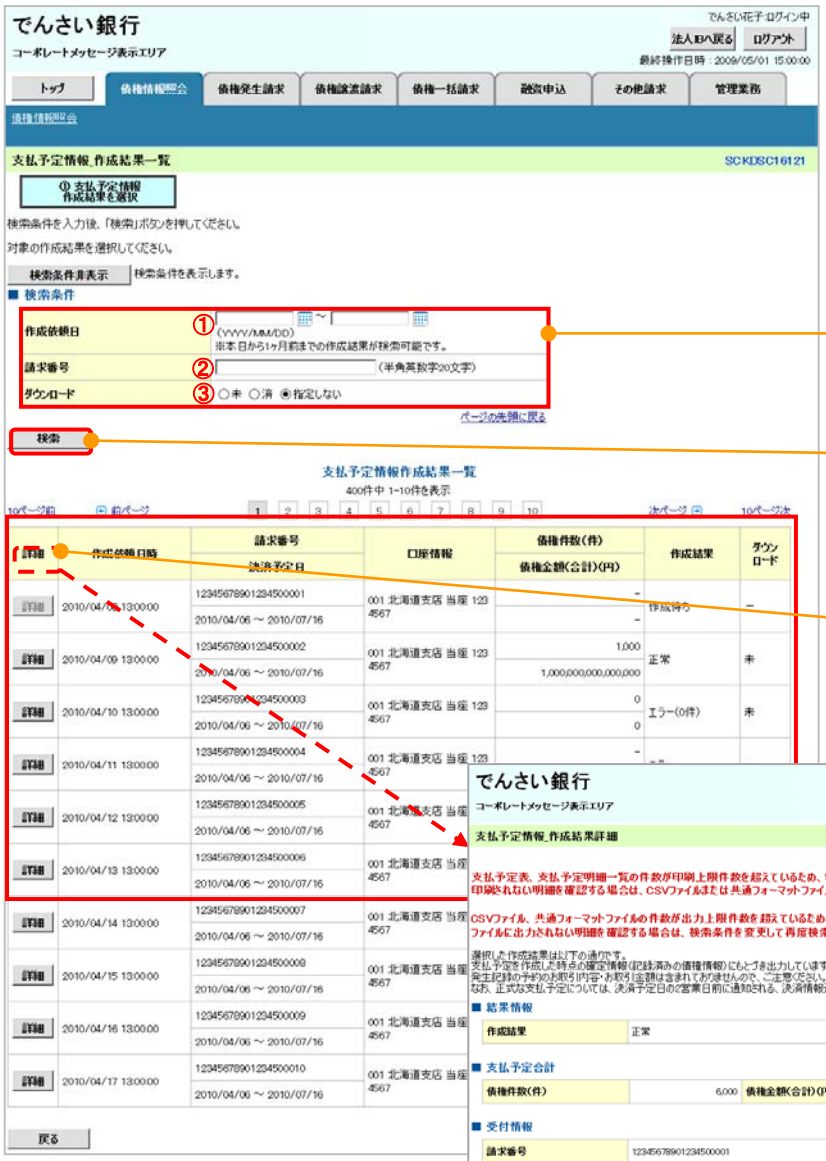
支払予定情報のダウンロード手順

➢ ログイン後、トップ画面の**債権情報照会**タブをクリックしてください。

1. 債権情報照会メニュー画面

作成結果のダウンロードボタンをクリックしてください。

2. 支払予定情報_作成結果一覧画面

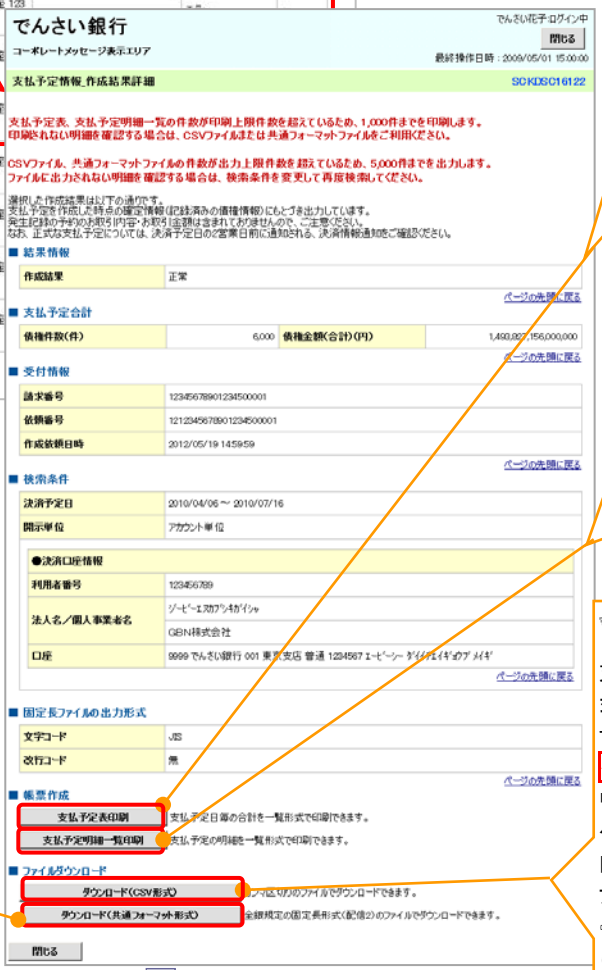


支払予定情報の作成結果を確認します。

検索条件の
①作成依頼日（任意）
（YYYY/MM/DD）
②請求番号（任意）
（半角英数字 20 文字）※1
③ダウンロード（任意）
を入力してください。
※1 ：英字については大文字のみ入力可能です。

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

詳細ボタンをクリックすると、対象の受取債権情報の作成結果を別ウィンドウで表示します。



支払予定情報を帳票でダウンロードすることができます。
支払予定表印刷ボタンをクリックしてください。
クリックすると、帳票のダウンロードをポップアップ表示します。

支払予定の明細一覧を帳票でダウンロードすることができます。
支払予定明細一覧印刷ボタンをクリックしてください。
クリックすると、帳票のダウンロードをポップアップ表示します。

支払予定情報を開示結果ファイル（共通フォーマット形式）でダウンロードすることができます。
ダウンロード（共通フォーマット形式）ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。
ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P88『開示結果ファイル（共通フォーマット形式）』

支払予定情報をファイル（CSV形式）でダウンロードすることができます。
ダウンロード（CSV形式）ボタンをクリックしてください。
クリックすると、ファイルのダウンロードをポップアップ表示します。ファイルフォーマットの詳細については、
☞ 付録 P109-5『支払予定ファイル（CSV形式）』

✓支払予定情報ダウンロードの完了となります。

通知情報(異例)

➢ 特殊な通知情報についての一覧を以下に示します。

✦ 通知情報(異例)

種類	通知情報一覧のタイトル	通知内容
支払不能登録	支払不能債権登録結果通知結果受付	支払不能債権確定の内容通知
強制執行(電子記録禁止)	強制執行等記録通知受付	強制執行記録の内容通知
	強制執行等記録削除通知受付	強制執行記録削除の内容通知
	強制執行等記録一部取消通知受付	強制執行記録一部取消の内容通知
強制執行(譲渡命令等)	強制執行変更記録通知受付	強制執行変更記録の内容通知
	強制執行譲渡記録予約取消通知受付	強制執行譲渡記録予約取消の内容通知
	強制執行分割記録予約取消通知受付	強制執行分割記録予約取消の内容通知
強制執行(支払等記録)	強制執行支払等記録知受付	強制執行支払等記録の内容通知
異議申立(登録)	異議申立通知受付	異議申立の内容通知
	異議申立種別変更通知受付	異議申立種別変更の内容通知
異議申立(取消)	異議申立取消通知受付	異議申立取消の内容通知
	異議申立取消通知(記録機関)受付	異議申立取消通知(記録機関)受付の内容通知
処分審査	異議申立(処分審査)通知受付	異議申立(処分審査)の内容通知
企業ユーザ管理	企業ユーザ変更	ロックアウト通知(ロックアウトとなった企業管理ユーザ以外の企業管理ユーザ)
		ロックアウト通知(ロックアウトとなった企業管理ユーザ)
	企業ユーザ承認パスワード変更	ロックアウト通知(ロックアウトとなった企業管理ユーザ以外の企業管理ユーザ) パスワード強制変更でロックアウトした場合にもロックアウトした旨を通知する。
		ロックアウト通知(ロックアウトとなった企業ユーザ) パスワード強制変更でロックアウトした場合にもロックアウトした旨を通知する。
利用停止・利用制限	相続時利用停止通知	相続時利用停止の内容通知
	相続時利用停止解除通知	相続時利用停止解除の内容通知
	相続時利用停止結果通知	相続時利用停止結果の内容通知
	相続時利用停止解除結果通知	相続時利用停止解除結果の内容通知

承諾／否認の手順

❖概要

- ✓ 承諾が必要な請求がある場合、被請求者あてに承諾依頼通知が通知されます。
- ✓ 承諾依頼に対して、承諾を行うことで請求の成立となります。否認を行った場合、請求は不成立となります。
- ✓ 承諾待ち一覧から、担当者が承諾仮登録や否認仮登録を行います。承認者が仮登録を承認することで完了します。
- ✓ 承諾依頼通知の受領後から記録予定日の 5 銀行営業日後（記録予定日当日含む）までの間に承諾を行うことができます。また、請求内容について異議がある場合は、同一期間内に否認することもできます。
- ✓ 否認した場合、または否認も承諾もせずに記録予定日から 5 銀行営業日（記録予定日当日含む）が経過した場合、請求は成立しません。
- ✓ 承諾が必要な請求は「債権発生請求（債権者請求）」「変更記録」「保証記録」「支払等記録（支払を行ったことによる記録請求）」です。

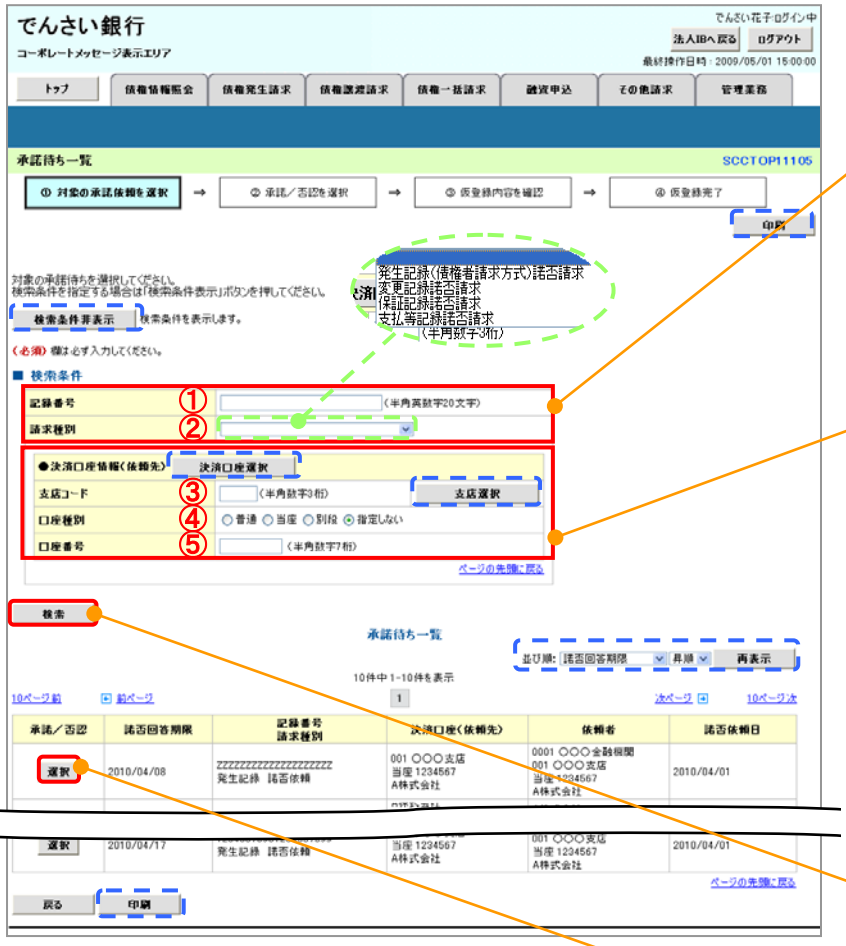
➢トップ画面の**承諾待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

（例として債権発生請求（債権者請求）の仮登録を承認する流れをご説明します。）

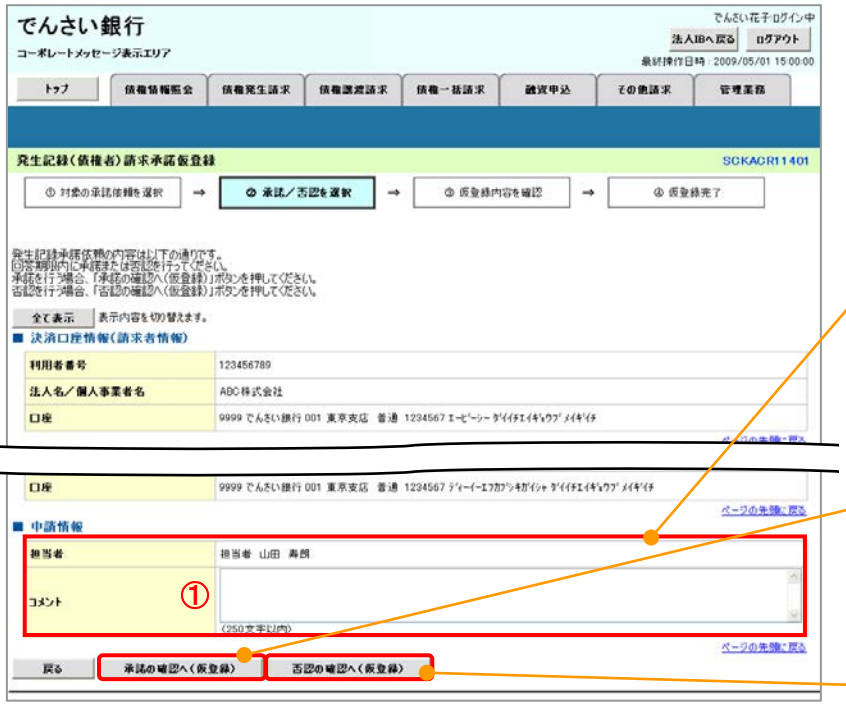
1. トップ画面

未承諾の一覧を表示するため、**承諾待ち一覧**ボタンをクリックしてください。

2. 承諾待ち一覧画面



3. 発生記録（債権者）請求承諾仮登録画面



承諾の場合
☞P168 4 画面

否認の場合
☞P169 6 画面

承諾または否認する請求を選択します。

検索条件を指定し、目的の承諾対象を検索する場合は、承諾待ち一覧検索条件の
①記録番号（任意）
②請求種別（任意）
を入力してください。

検索条件を指定し、目的の承諾対象を検索することもできます。

検索条件を指定し、目的の承諾対象を検索する場合は、**決済口座選択**ボタンをクリックし、
取引に利用する決済口座を選択すると③～⑤が表示されます。
☞P15『共通機能』

ヒント

検索機能やソート機能を利用することで絞込みや一覧表示の並び替えが可能となります。
手順は ☞P15『共通機能』

検索ボタンをクリックすると、検索結果を一覧表示します。

承諾または否認を行う取引の**選択**ボタンをクリックしてください。

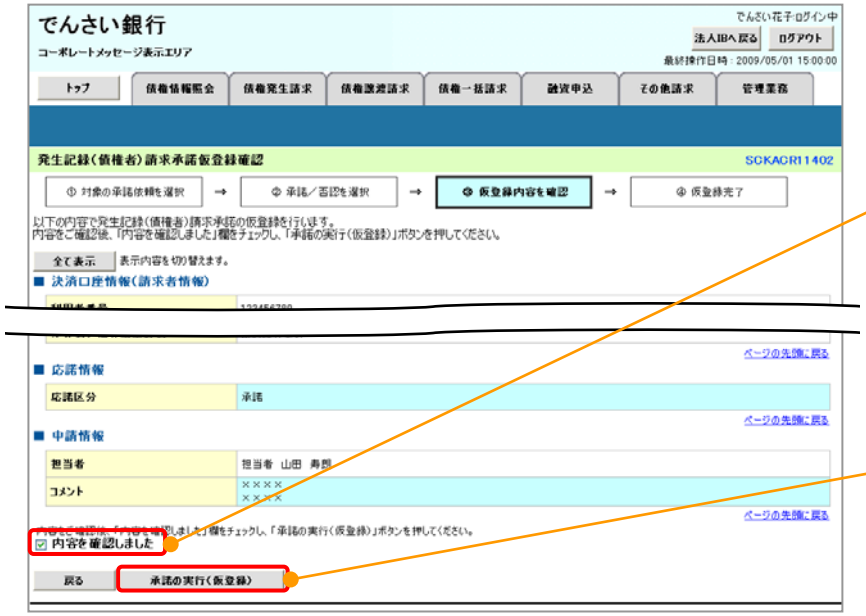
担当者へ連絡事項等がある場合は、
①コメント（任意）**（全半角 250 文字以内）**を入力してください。

【承諾をする場合】
承諾の確認へ（仮登録）ボタンをクリックしてください。

【否認をする場合】
否認の確認へ（仮登録）ボタンをクリックしてください。

【承諾をする場合】

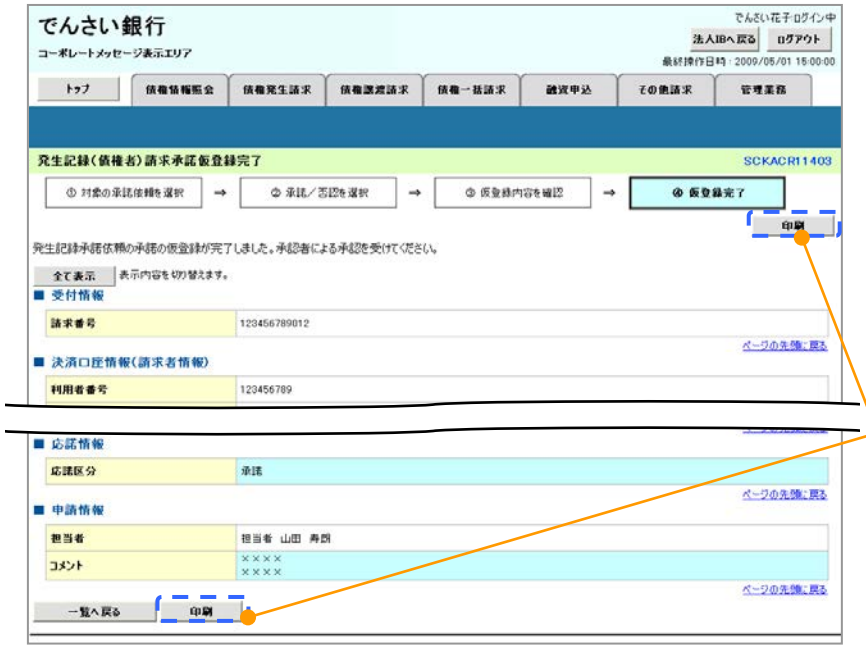
4. 発生記録(債権者)請求承諾仮登録確認画面



入力内容に問題がなければ、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、承諾の実行はできません。

承諾の実行(仮登録)ボタンをクリックしてください。

5. 発生記録(債権者)請求承諾仮登録完了画面

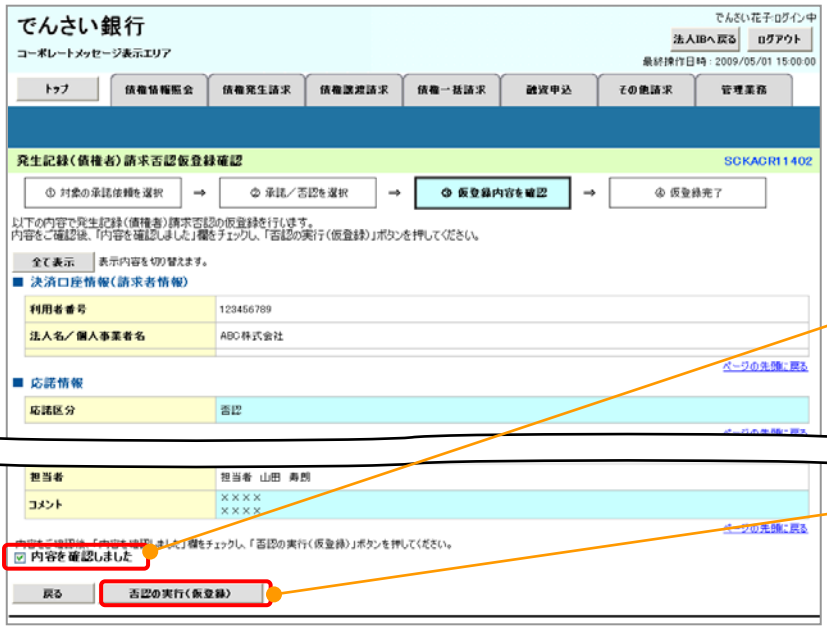


印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓仮登録の完了となります。
※承諾の完了は承認者の承認が完了した時点となります。
✓承認者の手順については、☞P90 承認／差戻しの手順』

【否認をする場合】

6. 発生記録(債権者)請求否認仮登録確認画面



入力内容に問題がなければ、
チェックボックスにチェックを入れてください。
チェックを入れていない場合、否認の実行はできません。

否認の実行(仮登録)ボタンをクリックしてください。

7. 発生記録(債権者)請求否認仮登録完了画面

印刷ボタンをクリックし、帳票を印刷してください。
印刷した帳票を承認者へ提出し、仮登録内容の承認を依頼してください。
☞P15『共通機能』

✓仮登録の完了となります。

※否認の完了は承認者の承認が完了した時点となります。

✓承認者の手順については、☞P90『承認／差戻しの手順』

企業情報変更の手順

❖ 概要

✓ マスターユーザは同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能、および承認管理機能、複数発生記録請求（画面入力）機能の利用有無、複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用有無、承認機能区分、当方負担手数料、先方負担手数料の設定ができます。

➢ ログイン後、トップ画面の**管理業務**タブをクリックしてください。

1. 管理業務メニュー画面

企業情報管理ボタンをクリックしてください。

2. 企業情報管理メニュー画面

変更ボタンをクリックしてください。

3.　企業情報変更画面

同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能の利用有無を選択してください。※1

承認管理機能の利用有無を選択してください。※2

下記項目の承認機能区分を選択してください。※2
① 発生
② 譲渡・分割
③ 一括
④ ダイヤルアップ集配信
⑤ 割引
⑥ 譲渡担保
⑦ 変更
⑧ 保証
⑨ 支払等
⑩ 指定許可

複数発生記録請求（画面入力）機能の利用有無※3、および複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用有無※4を選択してください。

発生記録（債務者請求）における当方負担手数料※5および先方負担手数料※6を設定してください。（債務者としての利用が可能なアカウントの場合のみ設定可能）

【手数料を追加する場合】
追加ボタンをクリックしてください。

【手数料を変更する場合】
変更ボタンをクリックしてください。

【手数料を削除する場合】
削除ボタンをクリックしてください。

変更内容の確認へボタンをクリックしてください。

追加
ボタン押下時
☞P169-2-2　3-1 画面

変更
ボタン押下時
☞P169-2-3　3-2 画面

削除
ボタン押下時
☞P169-2-4　3-3 画面

変更内容の確認へ
ボタン押下時
☞P169-3　4 画面

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合に表示される項目となります。

※2：金融機関利用申込オプションの「承認管理機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※3：金融機関利用申込オプションの「複数発生記録請求（画面入力）機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※4：金融機関利用申込オプションの「複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※5：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」、かつ「企業による当方負担手数料登録機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※6：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合に表示される項目となります。

※7：金融機関利用申込オプションの「手数料設定の細分化区分」および「手数料表示名」の申込内容に応じて表示する項目となります。

ⓘ ご注意事項
・ダイヤルアップ集配信に設定した承認機能区分は、一括記録予約取消請求のみが対象であり、一括記録請求は承認機能区分を設定することはできません。
・複数発生記録請求（画面入力）機能の利用、および複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用を「利用する」を選択した場合に、再ログイン後に適用となります。

3-1. 手数料追加画面

前画面で選択した手数料に対して、手数料情報を追加します。
ここでは、「当方負担手数料(変更予定)」を選択したケースを例に、説明します

手数料情報の
①適用開始日(YYYY/MM/DD)
②基準手数料
を入力してください。

【②基準手数料に「使用しない(個別に登録した手数料を使用する)」を選択した場合】
基準手数料読込ボタンをクリックすると、現在適用中の金融機関基準手数料を③手数料(円)※1に入力します。

③手数料(円)※1
を入力してください。

【手数料情報を追加する場合】
反映ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1:金融機関利用申込オプションの「手数料設定の細分化区分」および「手数料表示名」の申込内容に応じて表示する項目となります。

反映
ボタン押下時
☞P169-2 3 画面

3-2. 手数料変更画面

前画面で選択した手数料に対して、手数料情報を変更します。
ここでは、「先方負担手数料（変更予定）」を選択したケースを例に、説明します

手数料情報の
①適用開始日（YYYY/MM/DD）
②基準手数料
を入力してください。

【②基準手数料に「使用しない（個別に登録した手数料を使用する）」を選択した場合】
基準手数料読込ボタンをクリックすると、現在適用中の金融機関基準手数料を③手数料（円）※1に入力します。

③手数料（円）※1
を入力してください。

【手数料情報を変更する場合】
反映ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「手数料設定の細分化区分」および「手数料表示名」の申込内容に応じて表示する項目となります。

反映
ボタン押下時
☞P169-2　3 画面

3-3. 手数料削除画面

前画面で選択した手数料に対して、手数料情報を削除します。
ここでは、「先方負担手数料（変更予定）」を選択したケースを例に、説明します

【手数料情報を削除する場合】
反映ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1：金融機関利用申込オプションの「手数料設定の細分化区分」および「手数料表示名」の申込内容に応じて表示する項目となります。

反映
ボタン押下時
☞P169-2　3 画面

4.　企業情報変更確認画面

内容を確認し、企業情報の変更を実行します。

①**承認パスワード**《6※1桁～12桁》を入力してください。

①**承認パスワード**を確認し、**変更の実行**ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1　：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

5.　企業情報変更完了画面

✓ 企業情報変更の完了となります。

残高証明書発行予定確認の手順

❖概要

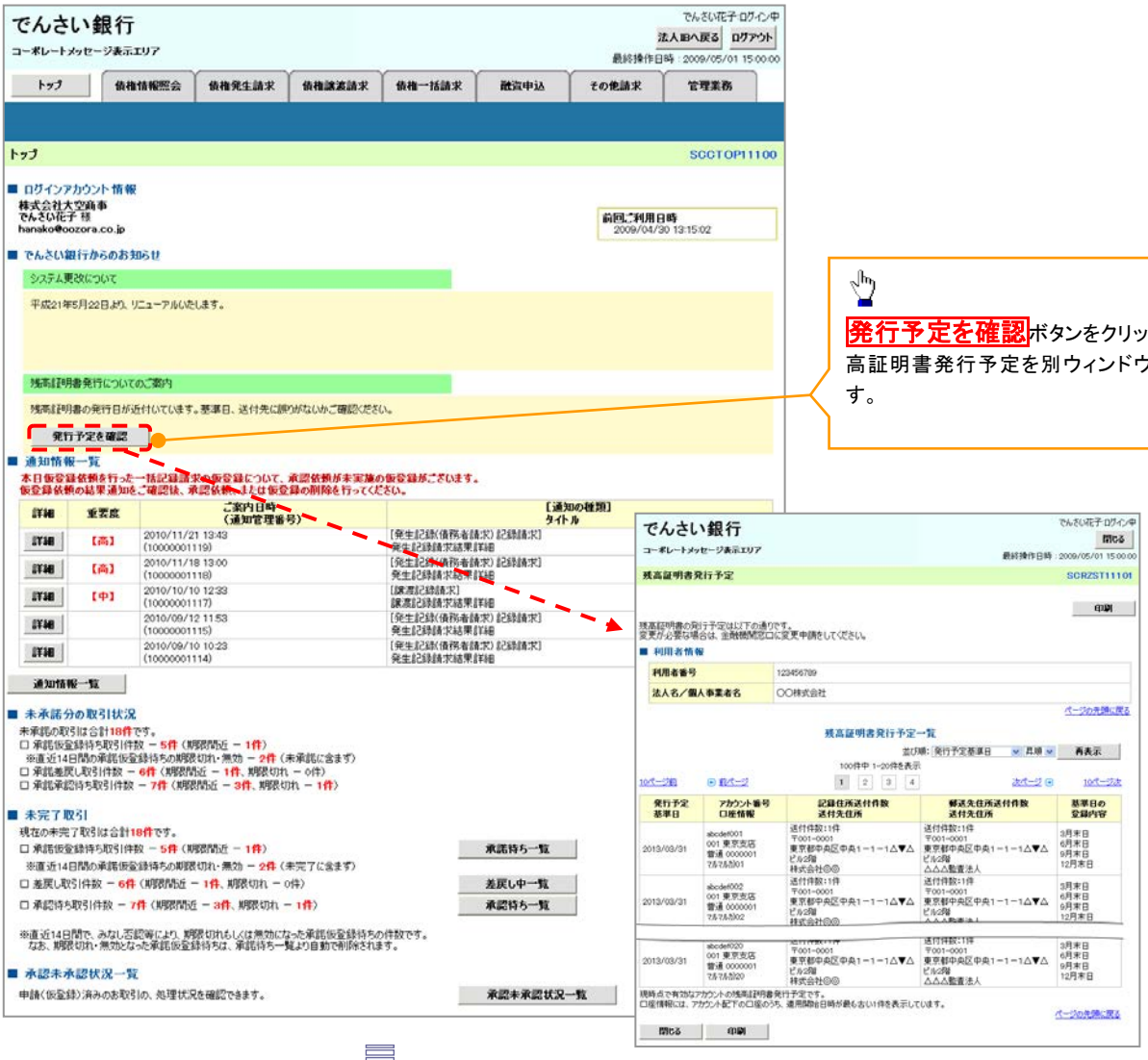
- ✓ 翌日～1 カ月先の間に基準日を迎える残高証明書が存在する場合、利用者が残高証明書発行予定の照会を行います。
- ✓ 残高証明書発行予定の照会は利用者情報照会の業務権限を持つユーザが行うことが可能です。

❖事前準備

- ✓ 四半期末など定例的な残高証明書発行を希望する場合は、金融機関窓口を通じて、予め発行
- ✓ の基準日、および送付先の申請が必要となります。

➢トップ画面の**発行予定を確認**ボタンをクリックしてください。

1. トップ画面



発行予定を確認ボタンをクリックすると、残高証明書発行予定を別ウィンドウで表示します。

✓残高証明書発行予定確認の完了となります。

ⓘご注意事項
残高証明書発行予定では、口座権限を保有する口座の属するアカウントおよび口座の情報に基づき、残高証明書発行予定を表示します。
ただし、口座情報には、照会時点で有効なアカウント配下の口座のうち、適用開始日時が最も古い１件のみを表示します。
明細を確認して、基準日や住所が誤っていた場合、金融機関窓口に変更申請をしてください。
なお、利用者変更で記録住所変更の予約を行っている場合、基準日時点で有効な記録住所を表示します。

サービス利用のヒント

用語集

あ

か

用語	読み方	説明
相手先区分（相手立場）	ｱｲﾃｻｷｸﾌﾞﾝ（ｱｲﾃﾀﾁﾊﾞ）	相手先の立場のこと。債権者、債務者のいずれかを示す。
アカウント単位 ※1	ｱｶｳﾝﾄﾀﾝｲ	開示の照会単位（範囲）のこと。 入力した口座情報に紐づく複数口座の情報（ｷﾛｸｼﾞｺｳ、または、提供事項）について、まとめて照会が可能となる。
アップロード	ｱｯﾌﾟﾛｰﾄﾞ	利用しているパソコンからファイルを送信すること。
一括予約照会（非同期）	ｲｯｶﾂﾖﾔｸｼｮｳｶｲ（ﾋﾄﾞｳｷ）	開示の処理方式の種類のこと。一括予約照会（非同期）の場合は、一旦「開示請求受付」処理のみ実施して終了する。 別途、開示請求結果はメールにて通知し、メール通知受信後開示結果を画面からダウンロードが可能となる。
I／F種別	ｲﾝﾀﾌｪｰｽｼｭﾍﾞﾂ	電子記録債権の取引の種類のこと。 請求、請求結果、通知のいずれかを示す。
開示	ｶｲｼﾞ	発行および保有している債権の記録事項・提供情報を照会すること。
共通フォーマット形式	ｷｮｳﾂｳﾌｫｰﾏｯﾄｹｲｼｷ	債権一括請求や開示請求時に使用するアップロード、ダウンロードファイル形式のこと。詳細は金融機関へお問合せください。
業務権限	ｷﾞｮｳﾑｹﾝｹﾞﾝ	ユーザが取扱可能な業務を制限する権限のこと。業務権限は一定の業務ごとに付与することができる。
記録原簿	ｷﾛｸｹﾞﾝﾎﾞ	でんさいネットの電子記録債権に対して行った各種記録請求の結果を電子的に記録する原簿のこと。
銀行営業日	ｷﾞﾝｺｳｴｲｷﾞｮｳﾋﾞ	金融機関窓口が営業している日。
決済口座	ｹｯｻｲｺｳｻﾞ	電子記録債権の決済に使用する口座のこと。
口座権限	ｺｳｻﾞｹﾝｹﾞﾝ	ユーザが取扱可能な口座を制限する権限のこと。マスターユーザは管理対象ユーザの取引可能な口座を複数設定することが可能である。
口座種別	ｺｳｻﾞｼｭﾍﾞﾂ	口座の種別のこと。「普通預金」、「当座預金」、「別段預金」を示す。
口座単位	ｺｳｻﾞﾀﾝｲ	開示の照会単位（範囲）のこと。 該当口座に紐づく口座の情報（記録事項、または、提供事項）について、照会する単位のこと。

【金融機関様へのご注意】

※1 ：金融機関利用申込オプションの「アカウント単位開示の利用可否」において「提供しない」を選択した場合は削除してください。

信組業態は「アカウント単位開示の利用可否」は「提供する」として設定。

さ

用語	読み方	説明
債権者	ｻｲｹﾝｼｬ	記録原簿に電子記録名義人として記録されている利用者のこと。電子記録債権に記録されている金額を受け取る権利を有する。債権者が信託事業者の場合は債権者が信託の受託者となる。なお、譲渡命令等の変更記録により非利用者も債権者となりうる。
債権情報（記録事項）	ｻｲｹﾝｼﾞｮｳﾎｳ（ｷﾛｸｼﾞｺｳ）	でんさいネットに記録済の最新の債権情報の内容のこと。
債務者	ｻｲﾑｼｬ	記録原簿に債務者として記録されている利用者のこと。電子記録債権に記録されている金額を支払う義務を負う。利用者が債務者となるためには債務者利用の資格が必要である。
債務消滅原因	ｻｲﾑｼｮｳﾒﾂｹﾞﾝｲﾝ	保証人の弁済等など、債務が消滅した原因のこと。 弁済（代物弁済を含む）、相殺、混同、免除、その他のいずれかを示す。
差押債権者	ｻｼｵｻｴｻｲｹﾝｼｬ	電子記録債権に対して強制執行等の記録により差押を行っている者のこと。でんさいネットの利用者ではないケースもある。
CSV形式	ｼｰｴｽﾌﾞｲｹｲｼｷ	データをカンマ(",")で区切って並べたファイル形式。主に表計算ソフトやデータベースソフトがデータを保存するときに使う形式のこと。 Comma Separated Value の略称。
支払期日	ｼﾊﾗｲｷｼﾞﾂ	発生記録に記録された、口座間送金決済により電子記録債権の支払を行う期日のこと。ただし、支払期日が銀行非営業日の場合は翌銀行営業日に口座間送金決済が行われる。
支払者	ｼﾊﾗｲｼｬ	電子記録債権に対して支払を行った利用者のこと。保証人が支払者となった場合は特別求償権が発生する。第三者が支払者となった場合は求償権が発生する。
譲渡制限	ｼﾞｮｳﾄｾｲｹﾞﾝ	電子記録債権の譲受人となりうる利用者を制限すること。本サービスでは発生記録を行う際に譲渡先を金融機関に制限し請求を行うことが可能である。なお、特定の金融機関への譲渡制限は行えない。また、金融機関が譲渡を行う場合は、譲渡先の制限は無い。
譲渡日（電子記録年月日）	ｼﾞｮｳﾄﾋﾞ（ﾃﾞﾝｼｷﾛｸﾈﾝｶﾞｯﾋﾟ）	記録原簿へ譲渡記録を記録した日のこと。
承認者権限	ｼｮｳﾆﾝｼｬｹﾝｹﾞﾝ	担当者が請求したデータを、承認／差戻しする権限のこと。
信託記録	ｼﾝﾀｸｷﾛｸ	債権発生請求、債権譲渡請求、支払等記録、変更記録を、信託事業者である利用者が権利者として行った場合に行われる記録のこと。
請求者区分（立場）	ｾｲｷｭｳｼｬｸﾌﾞﾝ（ﾀﾁﾊﾞ）	請求者の立場のこと。債権者、債務者、電子記録保証人、支払者（債務者）、支払者（電子記録保証人）、支払者（第三者）、差押債権者（利用者）のいずれかを示す。
ソート	ｿｰﾄ	一覧表の項目を一定の規則に従って並べなおすこと。
即時照会（同期）	ｿｸｼﾞｼｮｳｶｲ（ﾄﾞｳｷ）	開示の処理方式の種類のこと。即時照会（同期）における最大開示件数は 200 件までとなる。開示可能上限件数の 200 件を超過した場合は、検索条件を変更して再検索を行うか、一括予約照会（非同期）を行う必要がある。

用語	読み方	説明
ダウンロード	ﾀﾞｳﾝﾛｰﾄﾞ	利用しているパソコンにファイルを保存すること。
担当者権限	ﾀﾝﾄｳｼｬｹﾝｹﾞﾝ	業務における請求データを仮登録または修正／削除する権限のこと。
発生日	ﾊｯｾｲﾋﾞ	債権が発生する日のこと。（記録原簿へ発生記録を記録した日） 通常請求（当日）の債権発生請求（債権者請求）における発生日は相手方の承諾した日付が発生日となる。 予約請求の債権発生請求（債権者請求）における発生日は相手方の承諾するタイミングによって以下のようになる。 ・相手方の承諾が入力した未来日付より前の場合 入力した未来日付が発生日となる。 ・相手方の承諾が入力した未来日付より後の場合 相手方の承諾した日付が発生日となる。
PDF形式	ﾋﾟｰﾃﾞｨｰｴﾌｹｲｼｷ	ファイル形式の一種。 Portable Document Format の略称。
振出日（電子記録年月日）	ﾌﾘﾀﾞｼﾋﾞ（ﾃﾞﾝｼｷﾛｸﾈﾝｶﾞｯﾋﾟ）	記録原簿へ発生記録を記録した日のこと。
保証人	ﾎｼｮｳﾆﾝ	記録原簿に保証人として記録されている利用者のこと。電子記録債権に記録されている金額を保証する義務を負う。電子記録保証人。民法上の保証人は電子記録保証人には該当しない。
譲受人	ﾕｽﾞﾘｳｹﾆﾝ、 ｼﾞｮｳｼﾞｭﾆﾝ	記録原簿に譲受人として記録される利用者のこと。譲渡記録が記録されることにより債権者としての権利を獲得する。
譲渡人	ﾕｽﾞﾘﾜﾀｼﾆﾝ、 ｼﾞｮｳﾄﾆﾝ	記録原簿に譲渡人として記録される利用者のこと。譲渡記録が記録されることにより債権者としての権利を失う。
利害関係人	ﾘｶﾞｲｶﾝｹｲﾆﾝ	電子記録債権に対して利害関係を有するもののこと。債権者、債務者、保証人、支払者、差押債権者のいずれかの者。
履歴情報（提供情報）	ﾘﾚｷｼﾞｮｳﾎｳ（ﾃｲｷｮｳｼﾞｮｳﾎｳ）	該当債権の過去に行った記録請求（発生記録（債務者・債権者）、譲渡記録、分割記録、保証記録、支払等記録、変更記録　等）の履歴情報のこと。

よくある質問

Q1. 割引申込、譲渡担保申込の融資申込対象債権検索画面で入力する「希望日」について、制約はありますか？

A. 当日から 5 銀行営業日以降で入力します。15 時以降はその翌日からの指定となります。

Q2. 承認パスワードを規定回数以上入力相違し、ロックアウトした場合どうすればいいですか？

A. マスターユーザがロックアウトしたユーザのロックアウトの解除（承認パスワードの初期化）をしてください。
マスターユーザ自身がロックアウトになり、かつマスターユーザが 1 名の場合は、金融機関へロックアウトの解除（承認パスワードの初期化）を依頼する必要があります。

Q3. 画面の入力項目に日付を入力するときは「／（スラッシュ）」も入力する必要がありますか？

A.「／（スラッシュ）」は日付入力後に自動で付与されるため、入力する必要はありません。
西暦 8 桁で日付を入力してください。

Q4. ログインした後に端末を長時間操作しなかった場合、ログイン状態は保持されますか？

A. 30 分間操作せずにいると、ログイン状態は強制的に破棄されてエラー画面を表示します。再度ご利用になる場合はログインしなおしてください。

Q4. 承認取引で担当者と承認者は同一ユーザで行うことはできますか？

A. 同一ユーザで仮登録から承認までの流れを行うことは可能です。該当ユーザへ「担当者権限」と「承認者権限」を付与してください。

Q5. 支払期日を迎えた保有債権の資金はいつから利用できますか？

A 支払期日から利用可能です。原則として支払期日中に債権者側の口座に入金されるため、支払期日から利用することができます。

【金融機関様へのご注意】
金融機関様にて内容を決定してください。

口座間送金にて正常に受信した場合は、記載のとおり。
口座間送金決済以外の方法（オペレーションによる入金など）の場合、当該対処実施以降に利用可能。

Q6. 譲渡人を保証人としない保証なし譲渡をしたいのですがどうすればいいですか？

A.【保証なし譲渡を企業利用者から請求可能な場合】

☞P150『債権譲渡請求（保証なし譲渡）』参照

【保証なし譲渡を企業利用者から請求不可な場合】

金融機関代行取引にて請求する必要があります。金融機関へ代行取引を依頼してください。

Q7. ログイン時に承認パスワードの有効期限が切れていた場合、どうすればいいですか？

A 表示された承認パスワード変更画面にて、承認パスワードを変更するか、有効期限を延長してください。

【金融機関様へのご注意】
承認パスワードの有効期限の延長については、金融機関利用申込オプションの「有効期限切れ承認パスワードの変更方式」において「任意変更（有効期限延長可能）」を選択した場合に利用できます。

信組業態は有効期限延長機能の利用なし。承認パスワードの変更にて対応する。

Q8. ポップアップ画面を開いた際に、注意することはありますか？

A ポップアップ画面を閉じてから、親画面で取引を進めてください。ポップアップ画面を開いたまま親画面で取引を進めると、ポップアップ画面を操作した際にエラーとなる場合があります。

付録

1. 初期設定（ANSER-WEB(AAC)）

2. 初期設定（AnserBizSOL）

3. ファイルフォーマット（アップロード・ダウンロード）

　3-1　開示結果ファイル（CSV 形式）

　3-2　開示結果ファイル（共通フォーマット形式）

　3-3　一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）

　3-4　一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）

　3-5　操作履歴ファイル

4. 一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）　チェック仕様

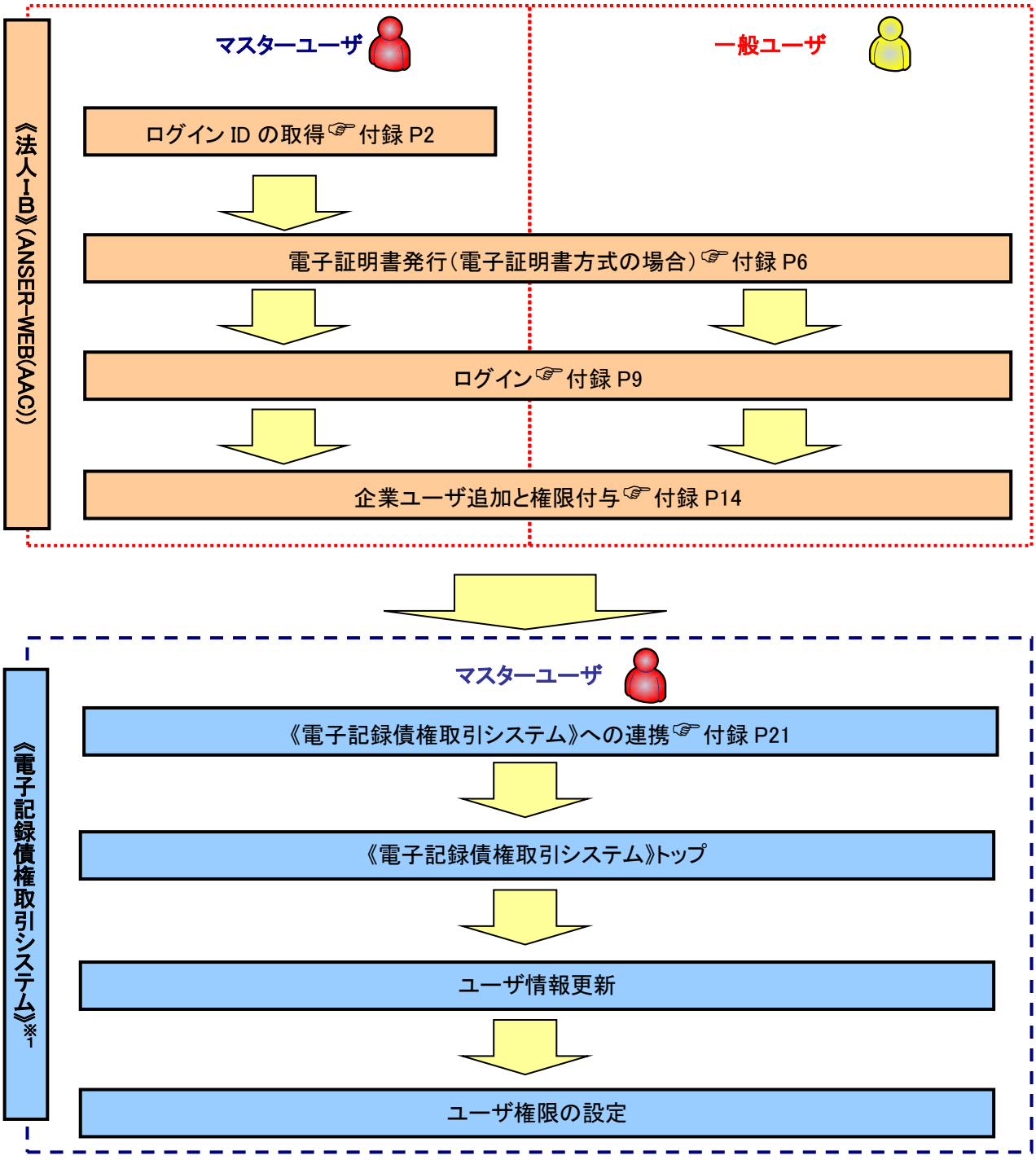
5. システム規定半角文字

初期設定（ANSER-WEB（AAC））

➢ ご利用開始登録の流れ

《法人IB》から《電子記録債権取引システム》をご利用いただくための手順を説明します。

《法人IB》へログインするために、ログイン ID 取得・電子証明書発行などの手続きが必要です。ログイン後、《電子記録債権取引システム》へ連携する手順として権限の付与が必要となります。



※1： 詳細な手続きフローについては本編『ユーザ設定の流れ』をご参照ください。☞P32

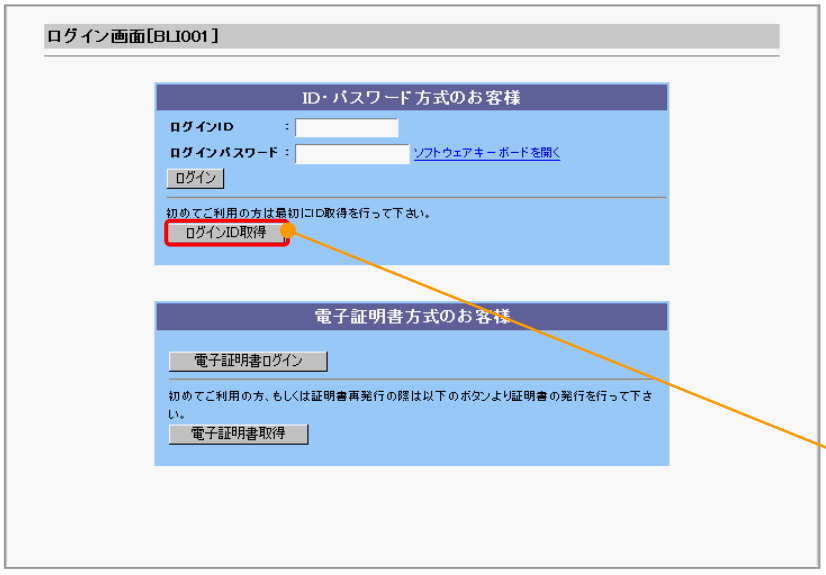
ログイン ID 取得

➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

マスターユーザが初回ご利用の際は、ログイン ID 取得を行ってください。

2. ログイン画面

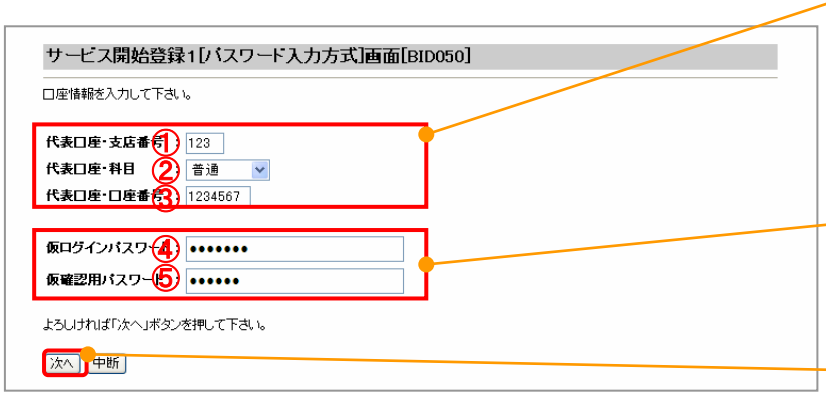


ログイン ID 取得は、【ID・パスワード方式】【電子証明書方式】どちらの方式においても実施します。

ログインID取得ボタンをクリックしてください。
※ログイン ID とログインパスワードの入力は不要です。

3. サービス開始登録画面 1

【パスワード入力方式の場合】



代表口座情報の
①支店番号
②科目
③口座番号
を入力してください。

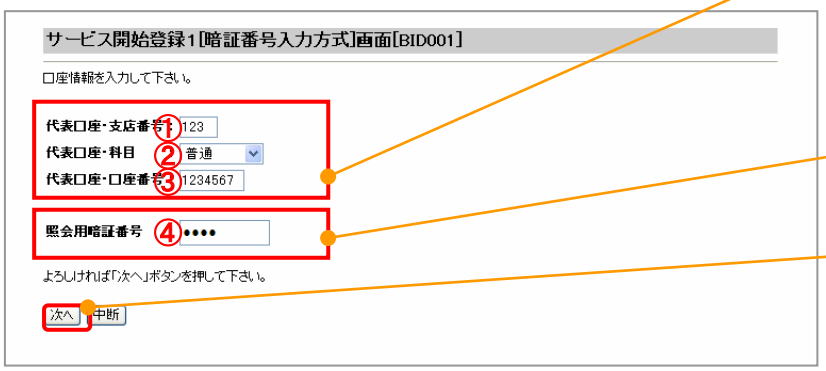
④仮ログインパスワード
⑤仮確認用パスワード
を入力してください。

次へボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項

※1 :「代表口座・支店番号」「代表口座・科目」「代表口座・口座番号」「仮ログインパスワード」「仮確認用パスワード」は、「《法人IB》申込書」(お客様控)と同じ内容をご入力ください。

【暗証番号入力方式の場合】



代表口座情報の
①支店番号
②科目
③口座番号
を入力してください。

④照会用暗証番号
を入力してください。

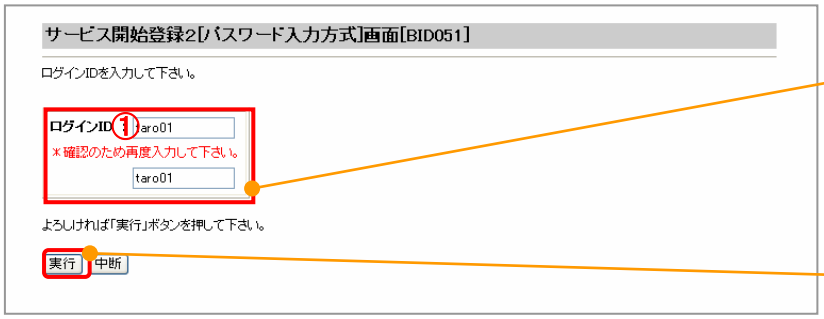
次へボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項

※1 :「代表口座・支店番号」「代表口座・科目」「代表口座・口座番号」「照会用暗証番号」は、「《法人IB》申込書」(お客様控)と同じ内容をご入力ください。

4. サービス開始登録画面 2

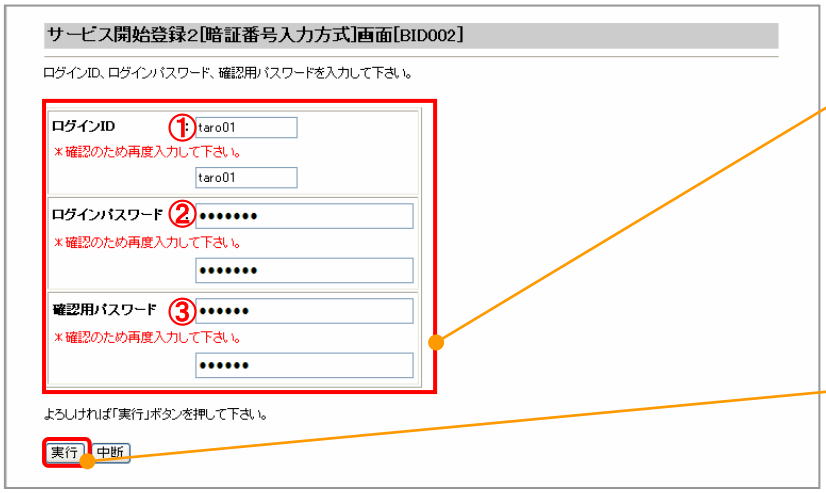
【パスワード入力方式の場合】



代表口座情報の
①ログインID
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

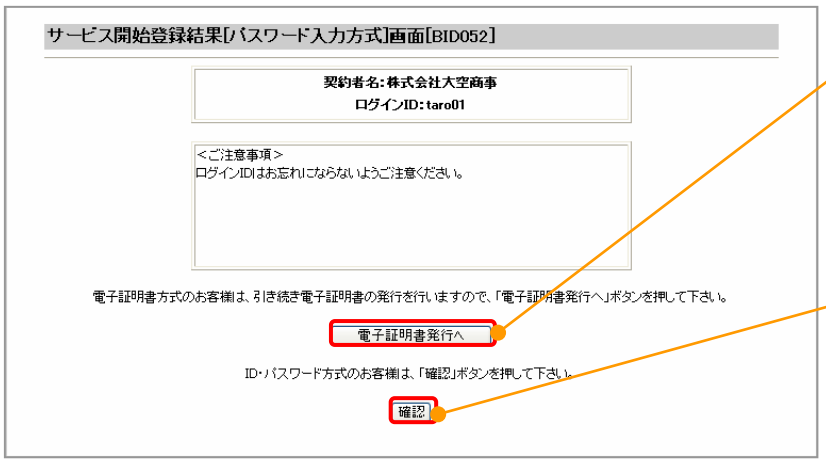
【暗証番号入力方式の場合】



代表口座情報の
①ログインID
②ログインパスワード
③確認用パスワード
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

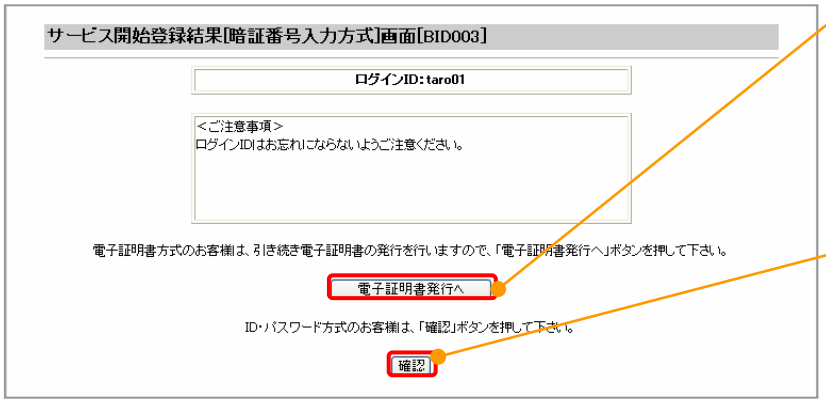
5. サービス開始登録結果画面
【パスワード入力方式の場合】



【電子証明書方式の場合】
電子証明書発行へボタンをクリックすると『電子証明書発行』の 4. 電子証明書発行確認画面に行きます。

【ID・パスワード方式の場合】
確認ボタンをクリックすると『ログイン』の 2.ログイン画面に行きます。

【暗証番号入力方式の場合】



【電子証明書方式の場合】
電子証明書発行へボタンをクリックすると『電子証明書発行』の 4. 電子証明書発行確認画面に行きます。

【ID・パスワード方式の場合】
確認ボタンをクリックすると『ログイン』の 2.ログイン画面に行きます。

✓ ログイン ID 取得の完了です。
✓ ID・パスワード方式のお客様は**確認**ボタンをクリックし、「ログイン」の手順に進んでください。☞ 付録 P9
✓ 電子証明書方式のお客様は**電子証明書発行へ**ボタンをクリックし、「電子証明書発行」の手順に進んでください。
☞ 付録 P6

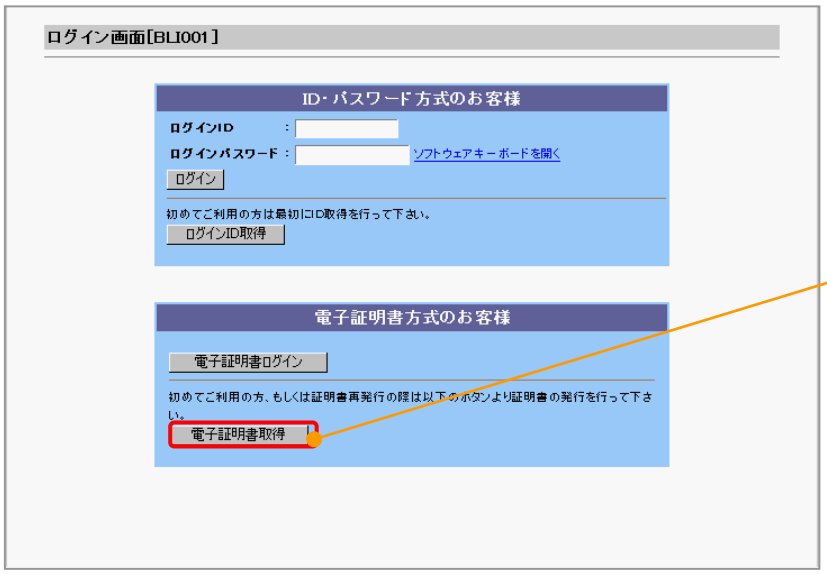
電子証明書発行

➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

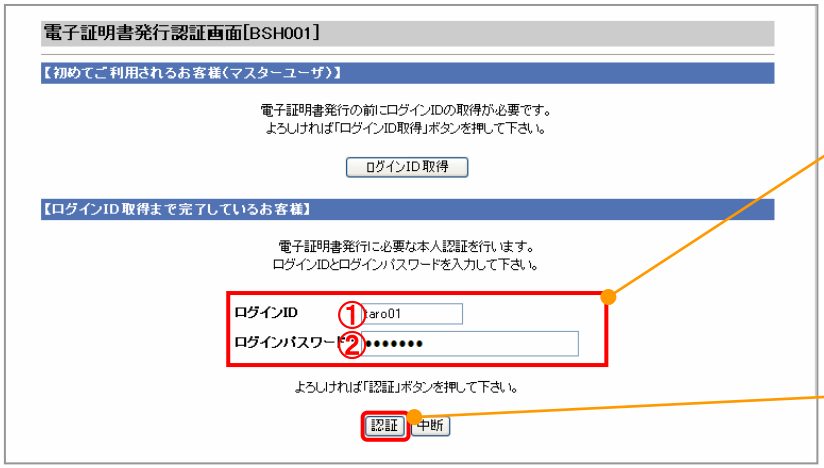
初めてご利用の方、もしくは電子証明書再発行の際は、電子証明書の発行を行ってください。

2. ログイン画面



電子証明書取得ボタンをクリックしてください。

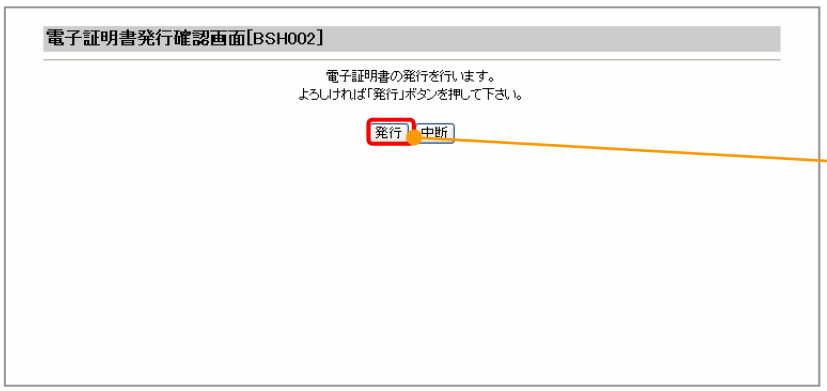
3. 電子証明書発行認証画面



企業情報の
①ログインID
②ログインパスワード
を入力してください。

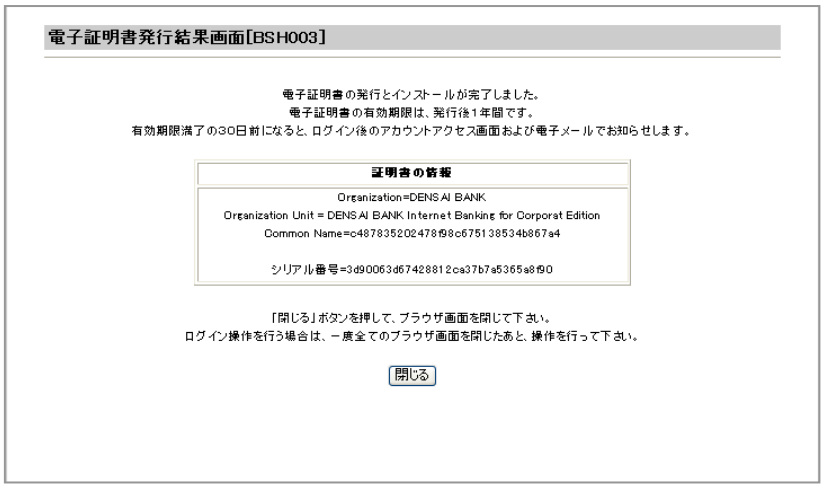
認証ボタンをクリックしてください。

4. 電子証明書発行確認画面



発行ボタンをクリックしてください。

5. 電子証明書発行結果画面



✓ 電子証明書発行の完了となります。

ⓘ ご注意事項
動作環境によりダイアログメッセージが異なります。

ログイン

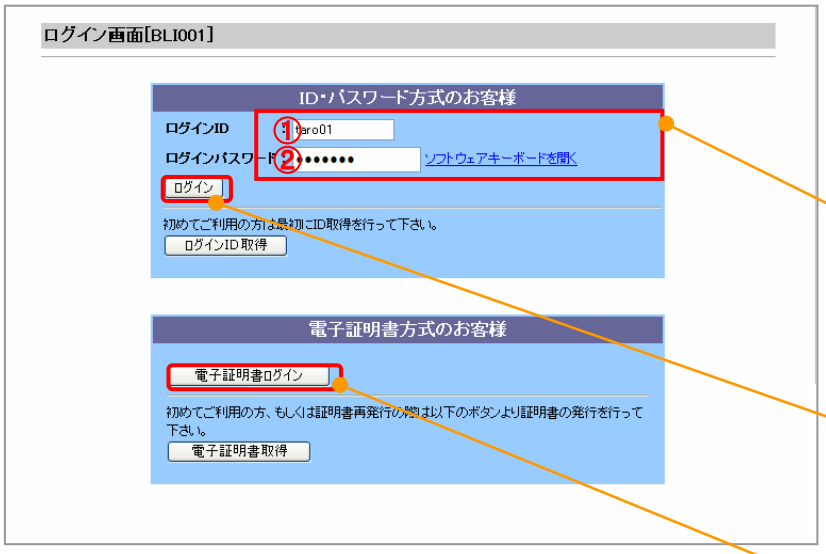
➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

初回ログインの場合は以下の手順で設定を行ってください。

2. ログイン画面

いずれかの方法でトップ画面へ進んでください。



【ID・パスワード方式の場合】
企業情報の
①ログイン ID
②ログインパスワード
を入力してください。

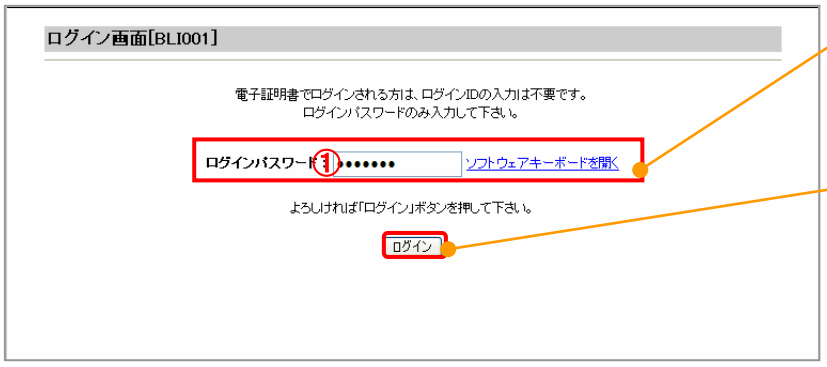
【ID・パスワード方式の場合】
ログインボタンをクリックしてください。

【電子証明書方式の場合】
電子証明書ログインボタンをクリックすると、別ウィンドウでクライアント認証ウィンドウが表示されるので、該当の証明書を選択し、**OK**ボタンをクリックしてください。

電子証明書方式の場合 ☞ 付録 P10 2-1 画面

ID・パスワード方式の場合 ☞ 付録 P10 3 画面

2-1. ログイン画面 【電子証明書方式の場合】



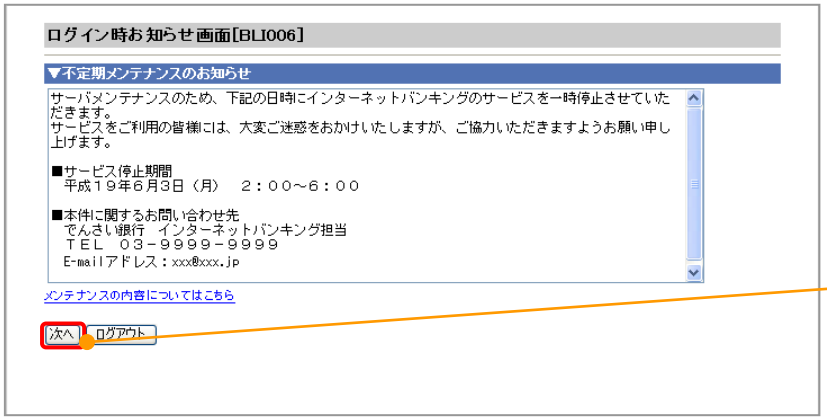
認証項目の
①ログインパスワード
を入力してください。

ログインボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項
電子証明書方式は、お客様にご登録いただいたログインパスワードと、パソコンにインストールしていただいた電子証明書によって、ご本人の確認を行います。電子証明書をインストールしたパソコンでないと本サービスはご利用いただけません。

3. ログイン時お知らせ画面【ID・パスワード方式の場合】

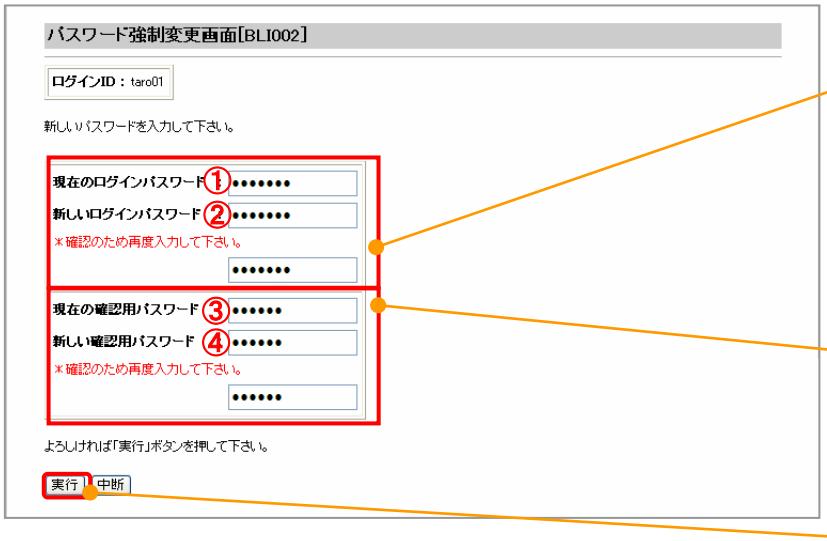
お知らせ内容を確認してください。



次へボタンをクリックしてください。

4. パスワード強制変更画面

初回ログイン時にログインパスワードの強制変更を行います。



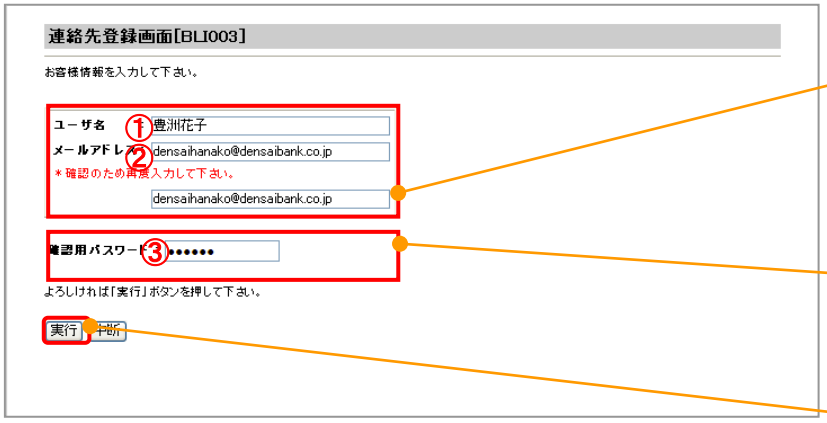
①現在のログインパスワード
②新しいログインパスワード
を入力してください。

確認用パスワードの
③現在の確認用パスワード
④新しい確認用パスワード
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

5. 連絡先登録画面

初回ログイン時にお客様情報の設定を行います。



①ユーザ名
②メールアドレス
を入力してください。

③確認用パスワード
を入力してください。

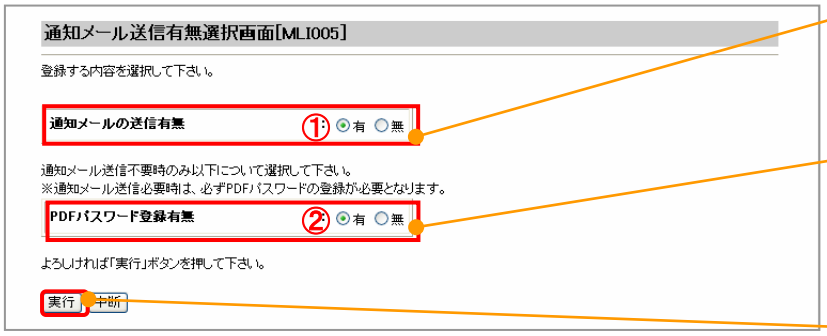
実行ボタンをクリックしてください。

Anser-m@il を利用する場合
☞ 付録 P12　6 画面

Anser-m@il を利用しない場合
☞ 付録 P13　8 画面

【anser-m@il を利用する場合】

6. 通知メール送信有無選択画面

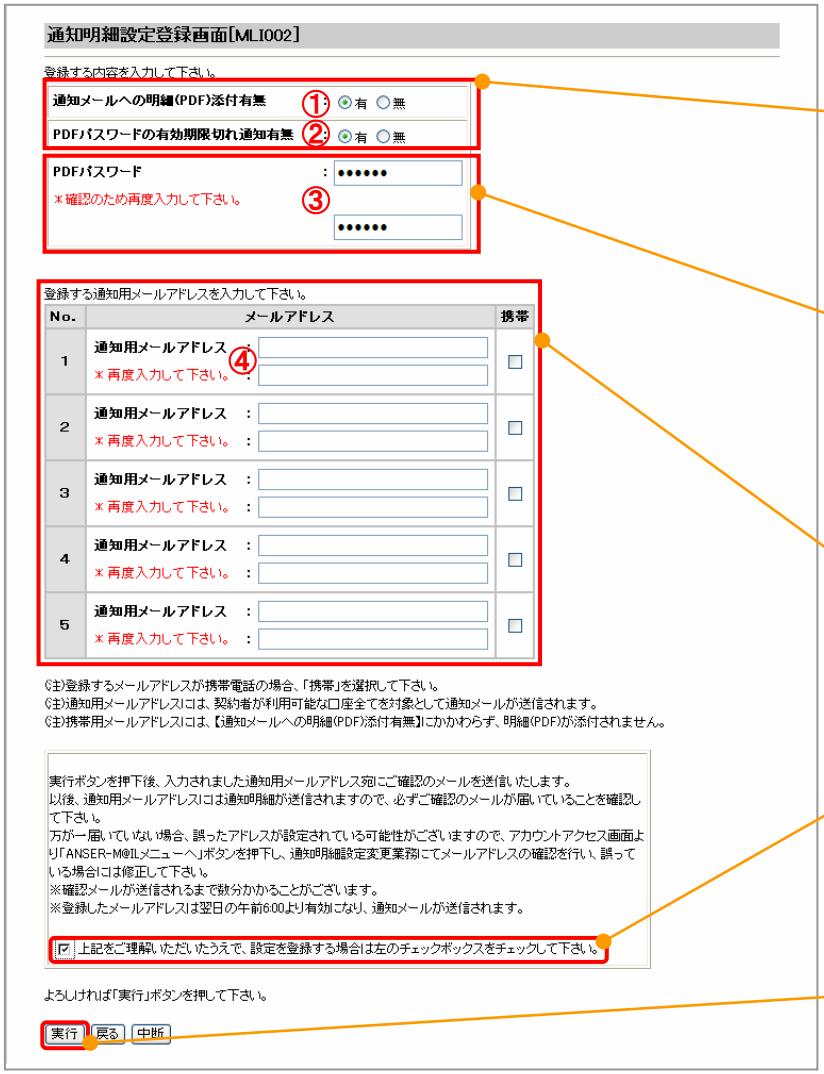


①通知メールの送信有無
を選択してください。

②PDFパスワード登録有無
を選択してください。

実行ボタンをクリックしてください。

7. 通知明細設定登録画面



①通知メールへの明細(PDF)添付有無
②PDFパスワードの有効期限切れ通知有無
を選択してください。

③PDFパスワード
を入力してください。

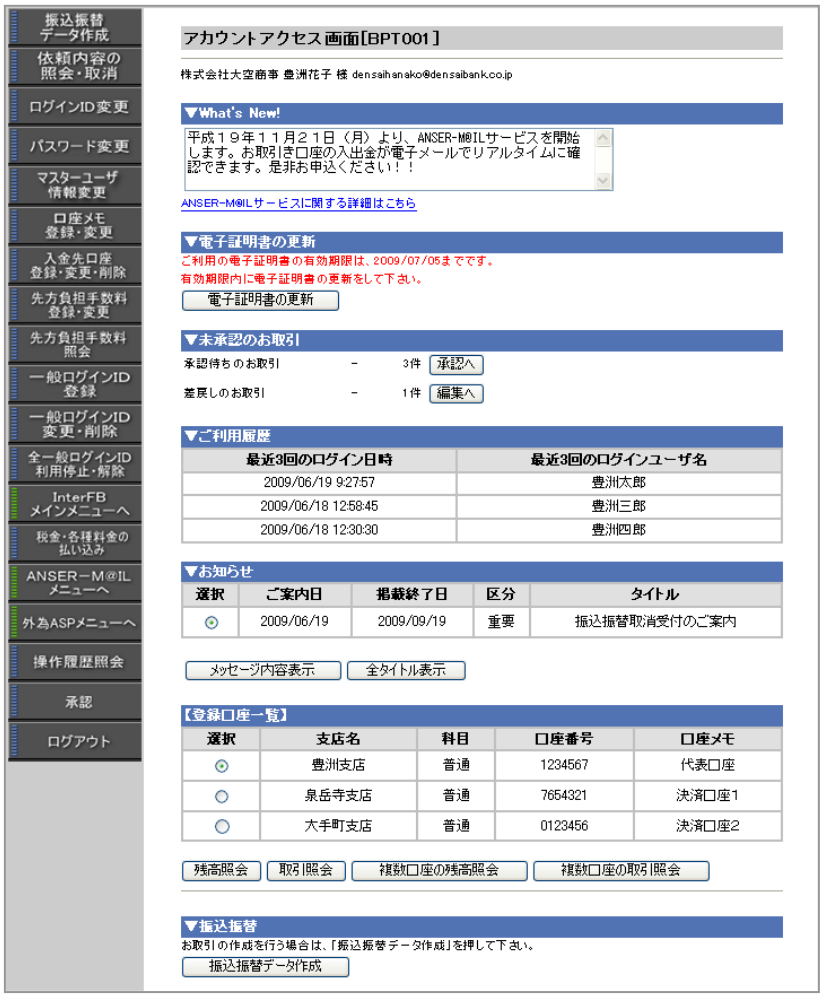
④通知用メールアドレス
を入力してください。
携帯電話のメールの場合は、「携帯」にチェックをしてください。

表示内容を確認の上、
チェックボックスにチェックを入れてください。

実行ボタンをクリックしてください。

【anser−m@il を利用しない場合】

8. アカウントアクセス画面

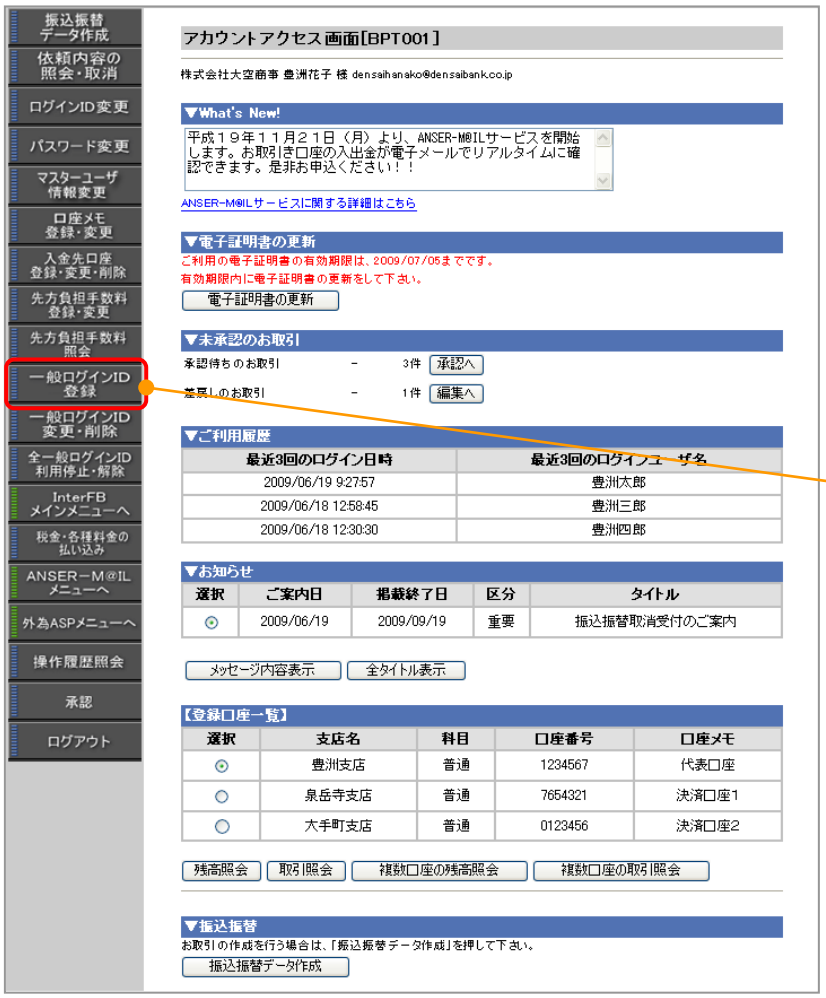


✓ 初回ログイン時の登録の完了となります。

企業ユーザ追加と権限付与（新規ユーザの追加）

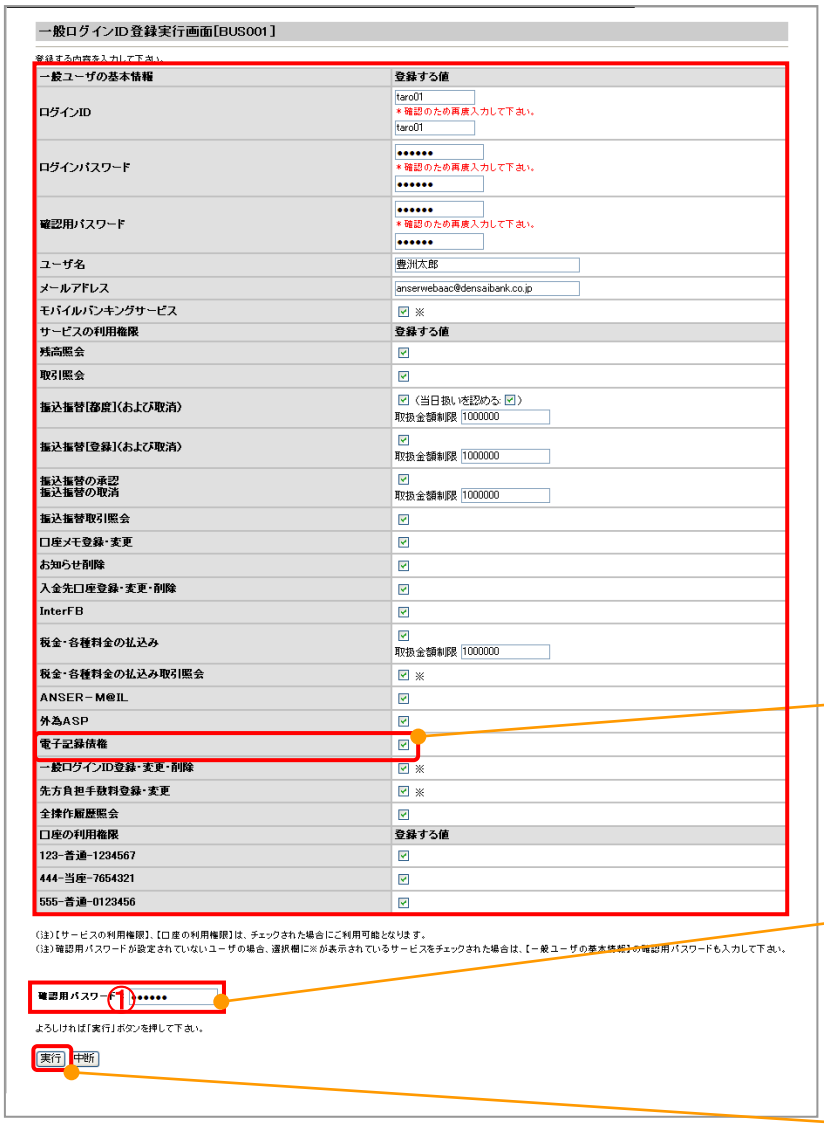
1. アカウントアクセス画面

マスターユーザが新規ユーザ作成時に電子記録債権を利用するための権限を付与する場合の手順です。



一般ログインID登録ボタンをクリックしてください。

2.　一般ログインID登録実行画面



登録する新規ユーザ情報を入力してください。

電子記録債権の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

①確認用パスワード
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

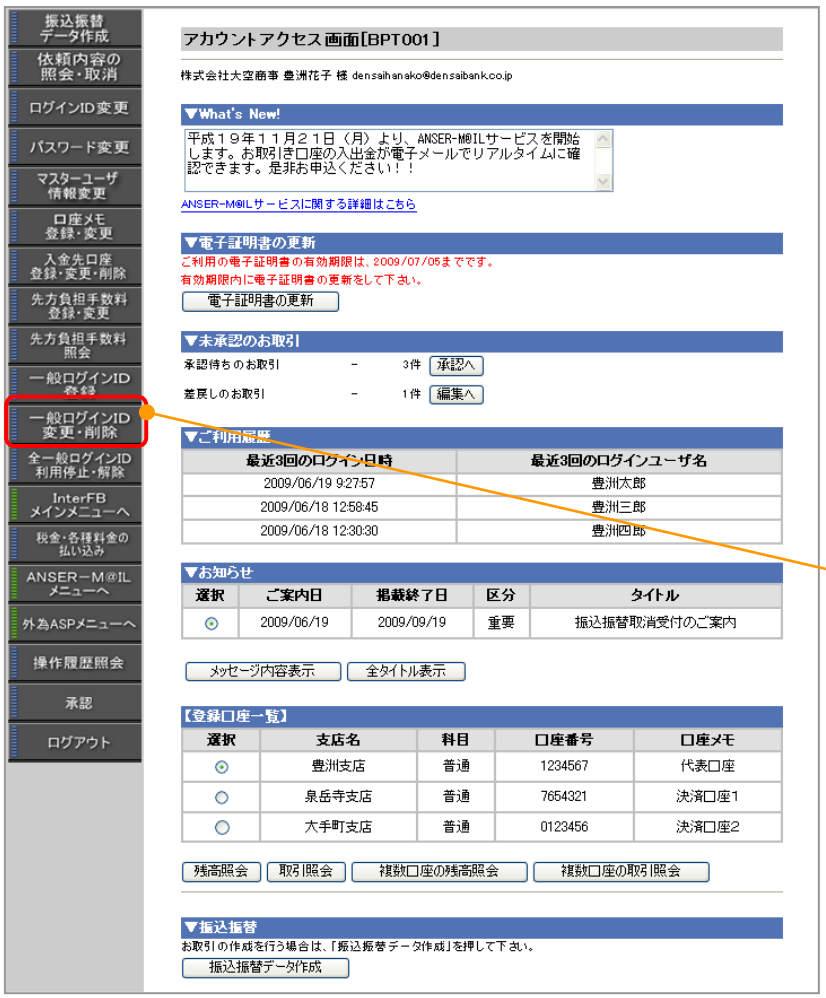
3.　一般ログインID登録結果画面

✓ 新規ユーザの追加が完了となります。

企業ユーザ追加と権限付与（既存ユーザの権限の付与）

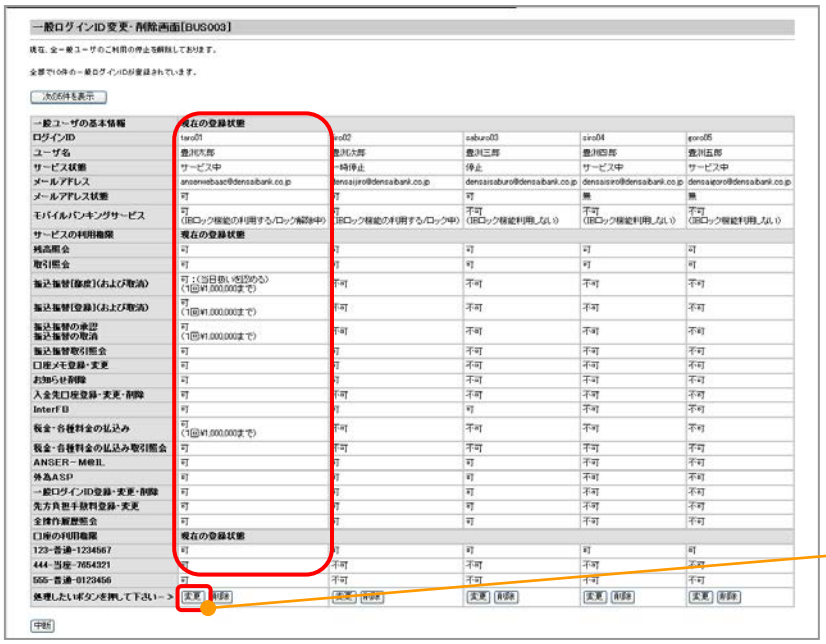
1. アカウントアクセス画面

マスターユーザが既存ユーザに電子記録債権を利用するための権限を付与する場合の手順です。



一般ログインID変更・削除ボタンをクリックしてください。

2.　一般ログインID変更・削除画面



権限を変更したいユーザの
変更ボタンをクリックしてください。

3. 一般ログインID変更実行画面

電子記録債権の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

①確認用パスワード
を入力してください。

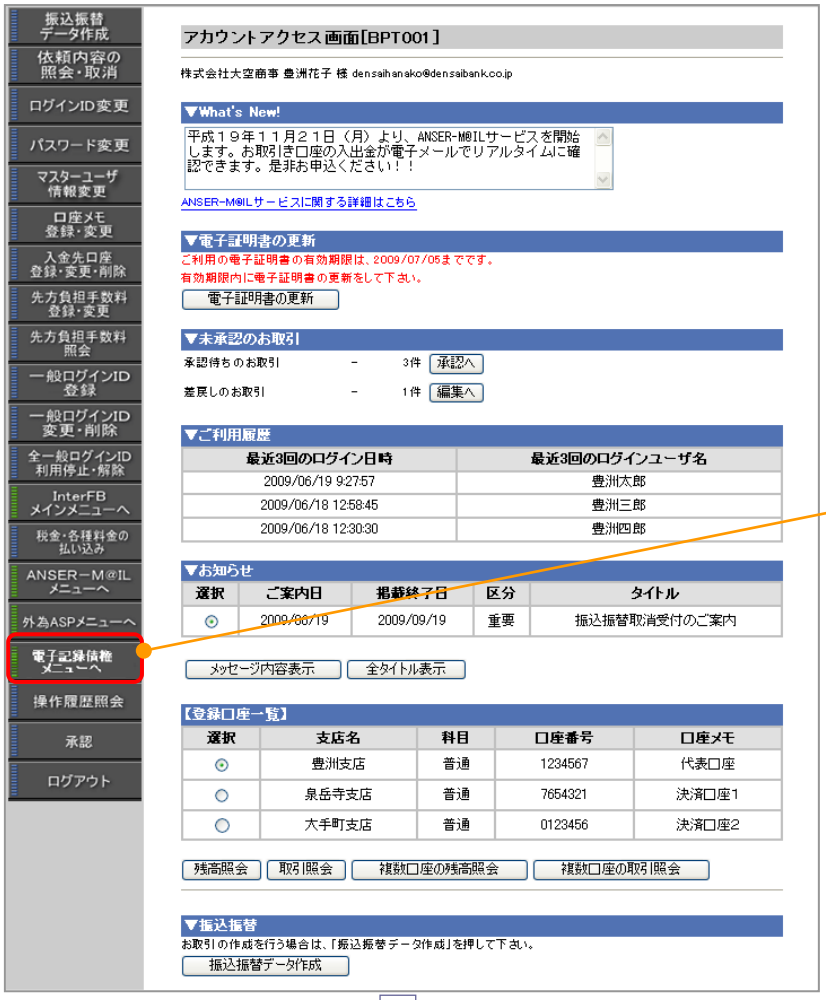
実行ボタンをクリックしてください。

4. 一般ログインID変更結果画面

✓ 既存ユーザの権限が変更になります。

《電子記録債権取引システム》への連携

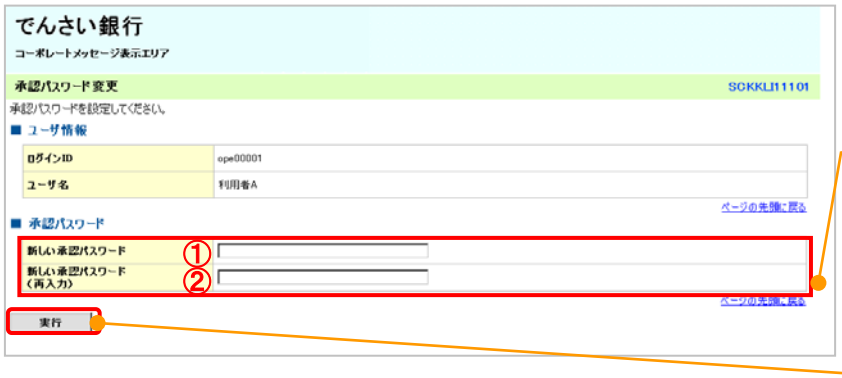
1. アカウントアクセス画面



マスターユーザが《法人 IB》へログイン後、《電子記録債権システム》へ連携し、承認パスワードを設定する手順です。

電子記録債権メニューへボタンをクリックしてください。

2. 承認パスワード変更画面

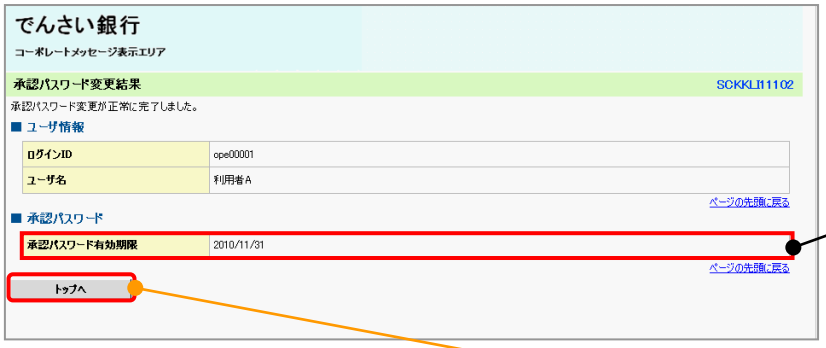


承認パスワードの
①新しい承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》
②新しい承認パスワード（再入力）
《6 桁※1～12 桁》
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1 ：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

3.　承認パスワード変更結果画面



ⓘご注意事項
金融機関様が承認パスワード有効期限適用有無で「承認パスワードに有効期限を設定しない」を指定した場合、「−」を表示します。

トップへボタンをクリックしてください。

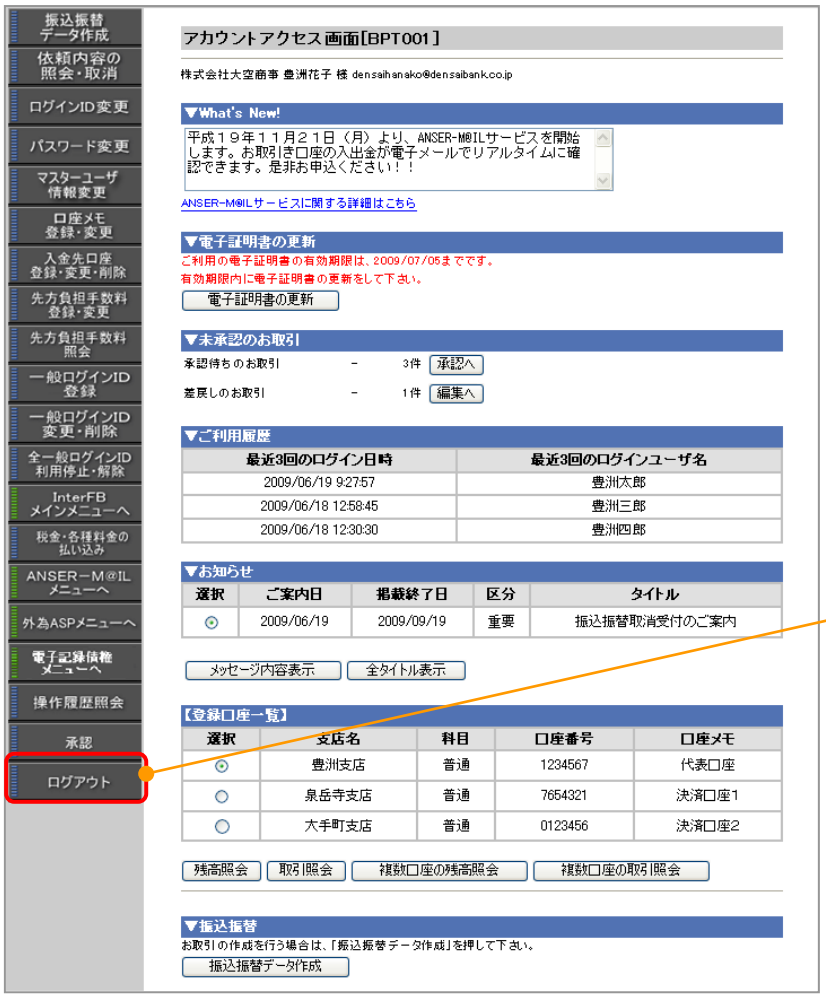
4.　トップ画面

《電子記録債権システム》のトップ画面が表示されます。

✓《電子記録債権取引システム》への連携が完了しました。
✓ 一般ユーザの更新処理については本編『ユーザ設定の手順』のご参照ください。☞P35

ログアウト

1. アカウントアクセス画面



【ログアウトする場合】
ログアウトボタンをクリックしてください。

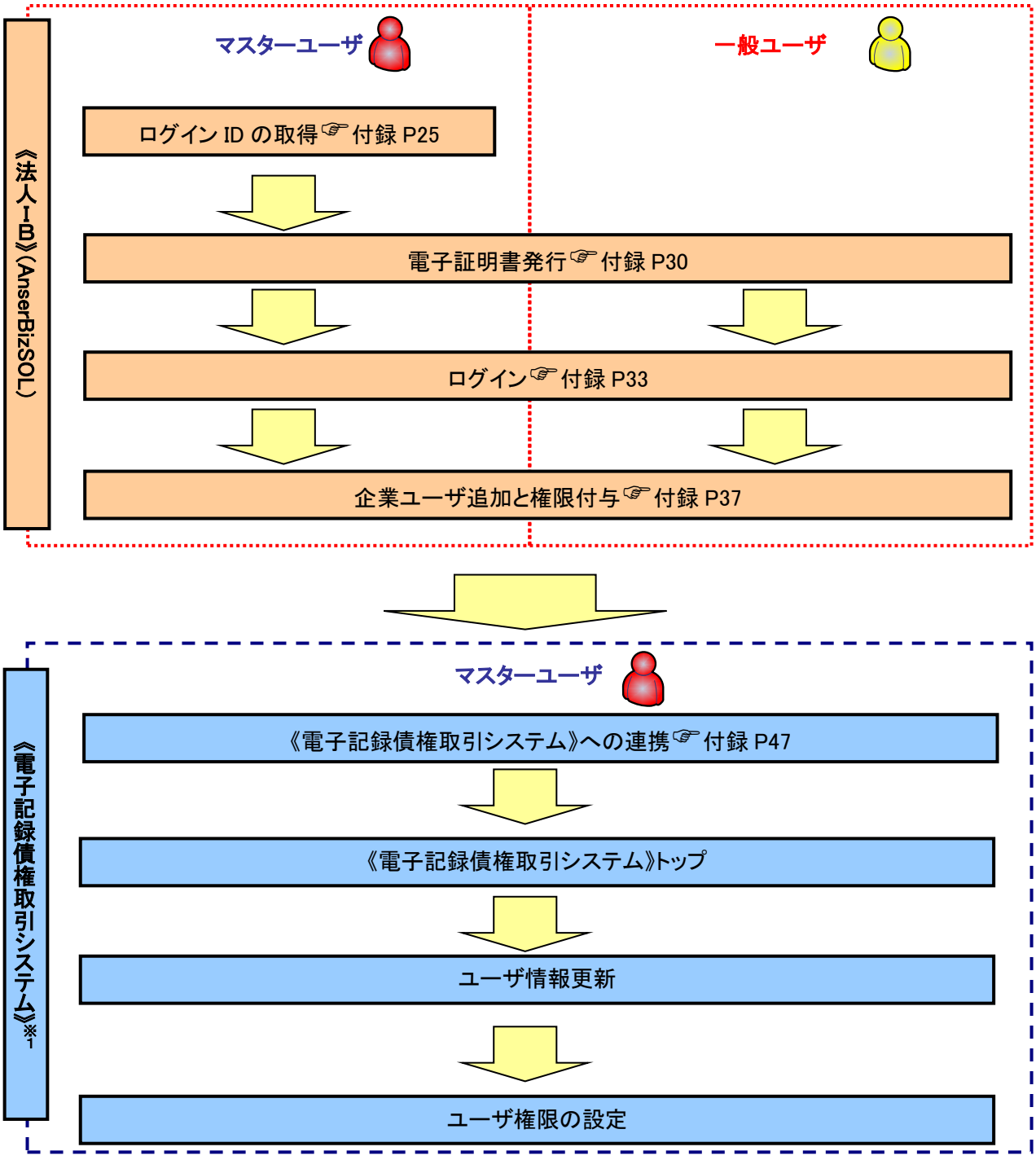
✓ ログアウトの完了となります。

初期設定（AnserBizSOL）

➢ ご利用開始登録の流れ

《法人IB》から《電子記録債権取引システム》をご利用いただくための手順を説明します。

《法人IB》へログインするために、ログインID取得・電子証明書発行などの手続きが必要です。ログイン後、《電子記録債権取引システム》へ連携する手順として権限の付与が必要となります。



※1： 詳細な手続きフローについては本編『ユーザ設定の流れ』をご参照ください。☞P32

ログイン ID 取得

➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

マスターユーザが初回ご利用の際は、ログイン ID 取得を行ってください。

2. ログイン画面

ログイン ID 取得は、【ID・パスワード方式】【電子証明書方式】どちらの方式においても実施します。

ログイン ID 取得ボタンをクリックしてください。

3. 口座情報登録画面

【パスワード入力方式の場合】

代表口座情報の
①支店番号（半角数字 3 桁）
②科目
③口座番号（半角数字 7 桁以内）
を入力してください。

認証項目の
④ログインパスワード
⑤確認用パスワード
を入力してください。

次へボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項
※1 :「代表口座情報」「認証項目」は、「《法人IB》申込書」（お客様控）と同じ内容をご入力ください。

【暗証番号入力方式の場合】

代表口座情報の
①支店番号（半角数字 3 桁）
②科目
③口座番号（半角数字 7 桁以内）
を入力してください。

認証項目の
④照会用暗証番号
を入力してください。

次へボタンをクリックしてください。

ⓘ ご注意事項
※1 :「代表口座情報」「認証項目」は、「《法人IB》申込書」（お客様控）と同じ内容をご入力ください。

4. サービス開始登録画面

【パスワード入力方式の場合】

利用者情報の
①利用者情報利用者名
（全角 30 文字以内[半角可]）
②メールアドレス（半角英数字記号 4 文字以上 64 文字以内）
③ログインID（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
④ログインパスワード（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
⑤確認用パスワード（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
を入力してください。

次へボタンをクリックしてください。

【暗証番号入力方式の場合】

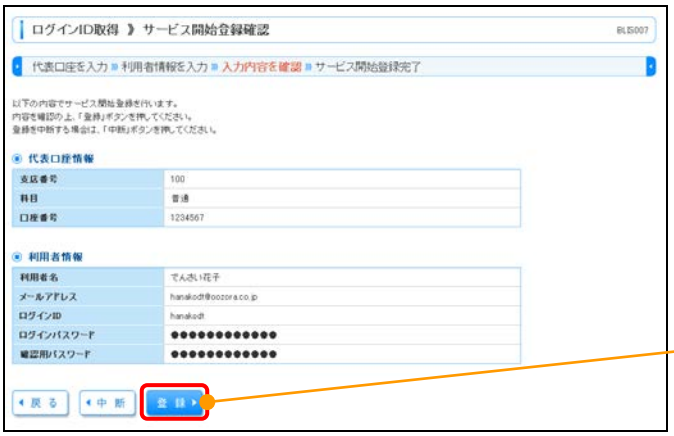
企業情報の
①企業名（カナ）
（半角 40 文字以内[半角可]）
②企業名
（全角 30 文字以内[半角可]）
を入力してください。

利用者情報の
③利用者情報利用者名
（全角 30 文字以内[半角可]）
④メールアドレス（半角英数字記号 4 文字以上 64 文字以内）
⑤ログインID（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
⑥ログインパスワード（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
⑦確認用パスワード（半角英数字記号 6 文字以上 12 文字以内）
を入力してください。

次へボタンをクリックしてください。

5. サービス開始登録確認画面

【パスワード入力方式の場合】



入力内容を確認します。

登録ボタンをクリックしてください。

【暗証番号入力方式の場合】

入力内容を確認します。

登録ボタンをクリックしてください。

6. サービス開始登録結果画面

【パスワード入力方式の場合】

【ID・パスワード方式の場合】

ログインへボタンをクリックすると『ログイン』の 2.ログイン画面に行きます。

【電子証明書方式の場合】

電子証明書発行へボタンをクリックすると『電子証明書発行』の 4. 証明書発行確認画面に行きます。

【暗証番号入力方式の場合】

【ID・パスワード方式の場合】

ログインへボタンをクリックすると『ログイン』の 2.ログイン画面に行きます。

【電子証明書方式の場合】

電子証明書発行へボタンをクリックすると『電子証明書発行』の 4. 証明書発行確認画面に行きます。

✓ ログイン ID 取得の完了です。

✓ ID・パスワード方式のお客様は**ログインへ**ボタンをクリックし、「ログイン」の手順に進んでください。☞ 付録 P33

✓ 電子証明書方式のお客様は**電子証明書発行へ**ボタンをクリックし、「電子証明書発行」の手順に進んでください。☞ 付録 P30

電子証明書発行

➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

初めてご利用の方、もしくは電子証明書再発行の際は、電子証明書の発行を行ってください。

2. ログイン画面

電子証明書発行ボタンをクリックしてください。

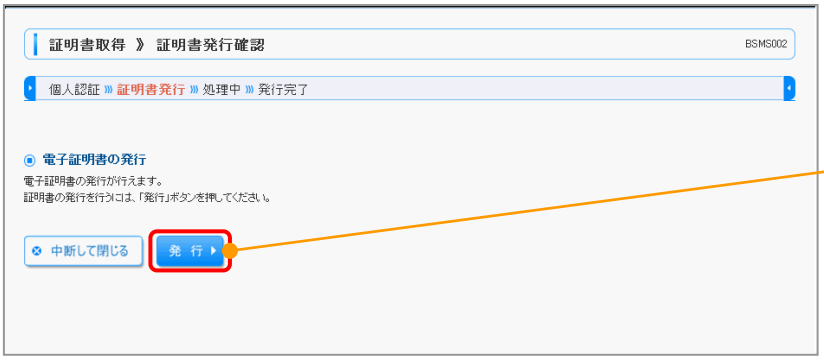
3. 証明書発行認証画面

企業情報の
①ログインID（半角英数字記号6文字以上12文字以内）
②ログインパスワード（半角英数字記号6文字以上12文字以内）
を入力してください。

認証ボタンをクリックしてください。※1

※1 ：潜在するスクリプト違反ダイアログが表示されますので、**はい**ボタンをクリックしてください。

4. 証明書発行確認画面



発行ボタンをクリックしてください。

5. 証明書発行結果画面

✓ 電子証明書発行の完了となります。

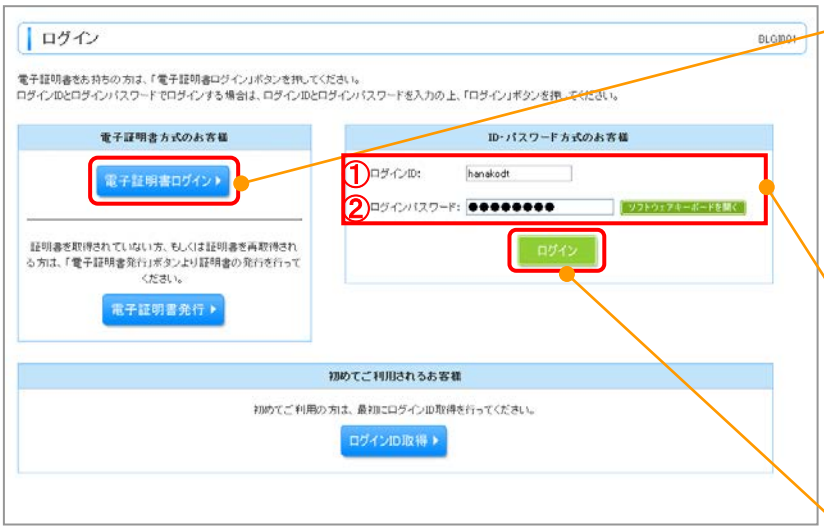
ⓘ ご注意事項
動作環境によりダイアログメッセージが異なります。

ログイン

➢ 金融機関ホームページを開いてください。

1. 金融機関ホームページ

2. ログイン画面



いずれかの方法でトップ画面へ進んでください。

【電子証明書方式の場合】
電子証明書ログインボタンをクリックすると、別ウィンドウでクライアント認証ウィンドウが表示されるので、該当の証明書を選択し、**OK**ボタンをクリックしてください。

【ID・パスワード方式の場合】
企業情報の
①ログイン ID
②ログインパスワード
を入力してください。

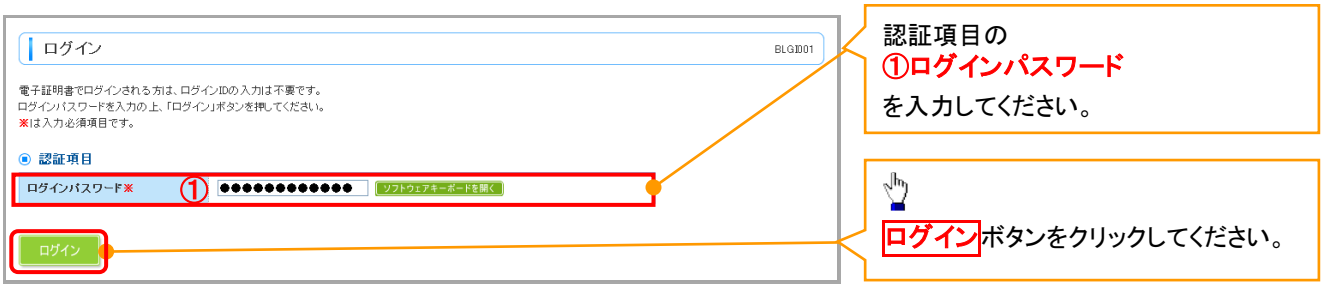
【ID・パスワード方式の場合】
ログインボタンをクリックしてください。

電子証明書方式の場合
☞ 付録 P34 2-1 画面

ID・パスワード方式の場合
☞ 付録 P35 3 画面

【電子証明書方式の場合】

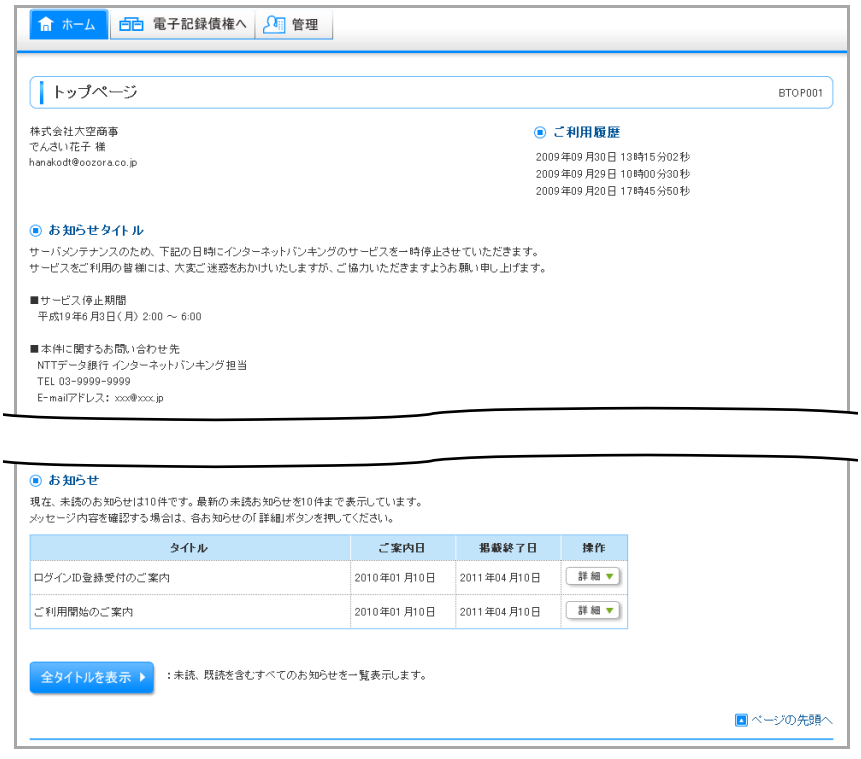
2-1. ログイン画面



ⓘ ご注意事項

電子証明書方式は、お客様にご登録いただいたログインパスワードと、パソコンにインストールしていただいた電子証明書によって、ご本人の確認を行います。電子証明書をインストールしたパソコンでないと本サービスはご利用いただけません。

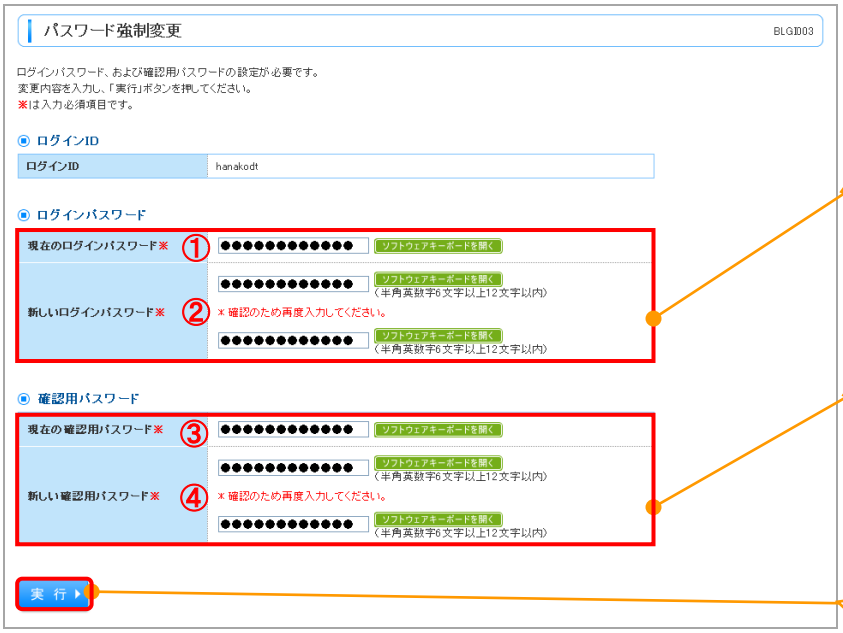
3. トップページ画面



✓ 初回ログイン時の登録の完了となります。

【ID・パスワード方式の場合】

3.　パスワード強制変更画面



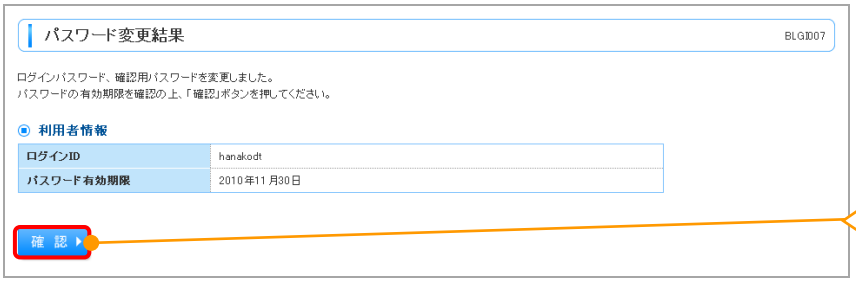
初回ログイン時にログインパスワードの強制変更を行います。

認証項目の
①現在のログインパスワード
②新しいログインパスワード
を入力してください。

確認用パスワードの
③現在の確認用パスワード
④新しい確認用パスワード
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

4.　パスワード変更結果画面



パスワード変更結果の内容を確認してください。

確認ボタンをクリックしてください。

5. トップページ画面

✓ 初回ログイン時の登録の完了となります。

企業ユーザ追加と権限付与（新規ユーザの追加）

1. トップページ画面

管理ボタンをクリックしてください。

2. 業務選択画面

利用者管理ボタンをクリックしてください。

3.　利用者管理メニュー画面

利用者情報の管理ボタンをクリックしてください。

4.　利用者一覧画面

新規登録ボタンをクリックしてください。

5.　利用者登録[基本情報]画面

利用者基本情報を入力後
次へボタンをクリックしてください。

6.　利用者登録[権限]画面

電子記録債権の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

次へボタンをクリックしてください。

7.　利用者登録[口座]画面

利用可能口座を選択後
登録ボタンをクリックしてください。

8.　利用者登録確認画面

①確認用パスワード
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

9.　利用者登録結果画面

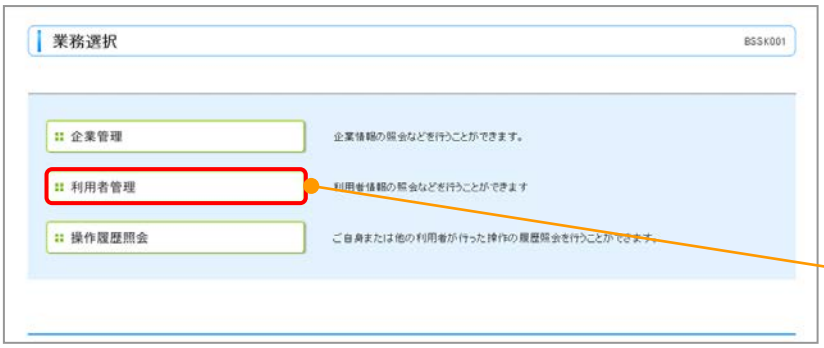
✓ 新規ユーザの追加が完了となります。

企業ユーザ追加と権限付与（既存ユーザの権限の付与）

1. トップページ画面

管理ボタンをクリックしてください。

2. 業務選択画面



利用者管理ボタンをクリックしてください。

3.　利用者管理メニュー画面

利用者情報の管理ボタンをクリックしてください。

4.　利用者一覧画面

変更するユーザを選択してください。

変更ボタンをクリックしてください。

5.　利用者変更[基本情報]画面

利用者基本情報を入力後
次へボタンをクリックしてください。

6.　利用者変更[権限]画面

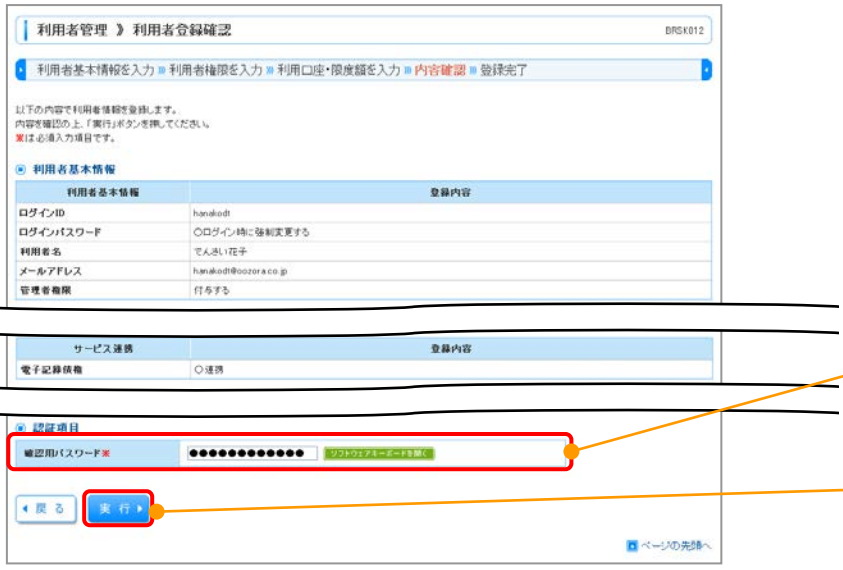
電子記録債権の**チェックボックス**にチェックを入れてください。

次へボタンをクリックしてください。

7. 利用者変更[口座]画面

利用可能口座を選択後
変更ボタンをクリックしてください。

8. 利用者登録確認画面



①確認用パスワード
を入力してください。

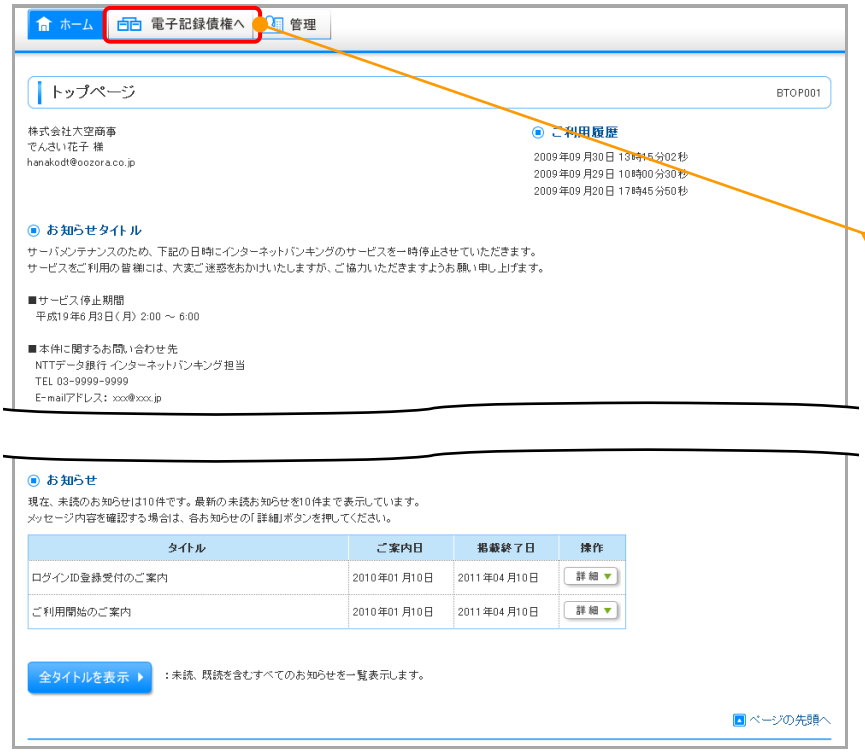
実行ボタンをクリックしてください。

9.　利用者登録結果画面

✓ 既存ユーザの権限が変更になります。

《電子記録債権取引システム》への連携

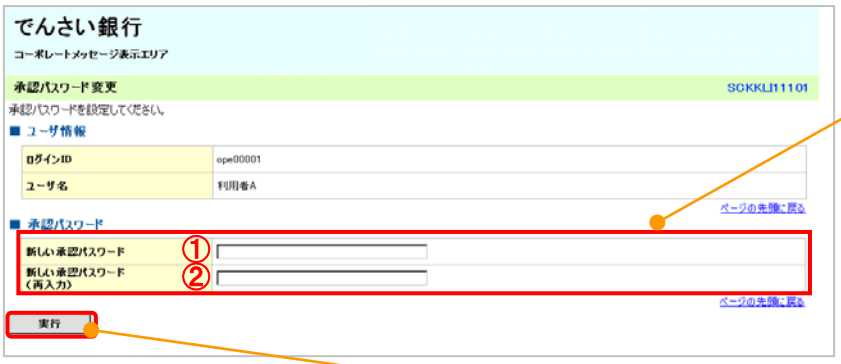
1. トップページ画面



マスターユーザが《法人 IB》へログイン後、《電子記録債権システム》へ連携し、承認パスワードを設定する手順です。

電子記録債権へボタンをクリックしてください。

2.　承認パスワード変更画面

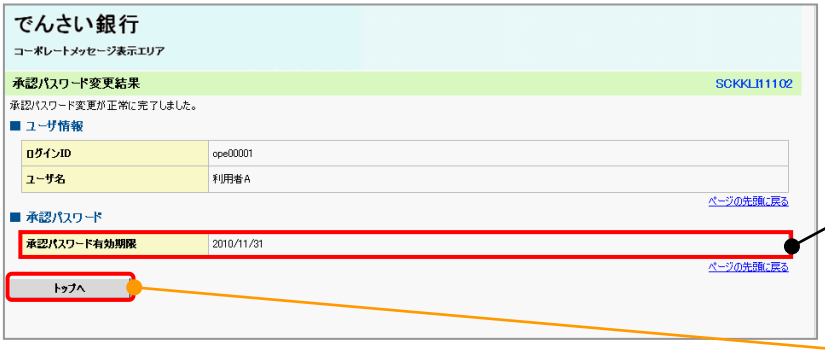


承認パスワードの
①新しい承認パスワード
《6 桁※1～12 桁》
②新しい承認パスワード（再入力）
《6 桁※1～12 桁》
を入力してください。

実行ボタンをクリックしてください。

【金融機関様へのご注意】
※1　：最小桁数は金融機関利用申込オプションの「承認パスワード最小桁数」において金融機関様が指定した最小桁数となります。
この場合は、6 桁を指定した例を示しています。

3.　承認パスワード変更結果画面



ⓘ ご注意事項
金融機関様が承認パスワード有効期限適用有無で「承認パスワードに有効期限を設定しない」を指定した場合、「-」を表示します。

トップへボタンをクリックしてください。

4.　トップ画面

《電子記録債権システム》のトップ画面が表示されます。

✓《電子記録債権取引システム》への連携が完了しました。

✓ 一般ユーザの更新処理については本編『ユーザ設定の手順』のご参照ください。☞P35

ログアウト

1. トップページ画面

【ログアウトする場合】
ログアウトボタンをクリックしてください。

✓ ログアウトの完了となります。

ファイルフォーマット（アップロード・ダウンロード）

➢ アップロード・ダウンロードファイル一覧

各取引において提供する送受信ファイルの一覧は以下の通りです。

No	ファイル名 デフォルトファイル名　※1	形式	文字コード	送受信区分
1	開示結果ファイル “kji” + YYYYMMDDHHMMSS　+ “.csv”　☞付録 P59	CSV	Shift_JIS	受信
2	開示結果ファイル “kji” + YYYYMMDDHHMMSS　+ “.txt”　☞付録 P89	固定長	JIS	受信
3	一括記録請求ファイル アップロード時：ファイル名は任意 ダウンロード時：“iks” + YYYYMMDDHHMMSS　+ “.txt”　☞付録 P93	固定長	JIS/ EBCDIC ※2	送信 受信
4	一括記録請求結果ファイル “ikk” + YYYYMMDDHHMMSS　+ “.txt”　☞付録 P95	固定長	JIS	受信
5	操作履歴ファイル（企業向けユーザ） “srk” + YYYYMMDDHHMMSS　+ “.csv”　☞付録 P98	CSV	Shift_JIS	受信
6	共通フォーマット・配信 1 形式ファイル “kyf” + YYYYMMDDHHMMSSSSS　+ “.txt”　☞付録 P100	固定長	JIS/ EBCDIC	受信
7	取引先情報登録ファイル（総合振込形式） ファイル名は任意　☞付録 P108	固定長	JIS/ EBCDIC	送信
8	取引先情報登録ファイル（CSV 形式）※3 アップロード時：ファイル名は任意 ダウンロード時：“tsc” + YYYYMMDDHHMMSSSSS + “.csv”　☞付録 P109	CSV	Shift_JIS	送信 受信
9	取引先情報登録結果ファイル※3 “tsk” + YYYYMMDDHHMMSSSSS + “.csv”　☞付録 P114	CSV	Shift_JIS	受信
10	受取債権情報ファイル “uts”+ YYYYMMDDHHMMSSSSS + “.csv”　☞付録 P118	CSV	Shift_JIS	受信
11	入金予定情報ファイル “nky”+ YYYYMMDDHHMMSS + “.csv”　☞付録 P120	CSV	Shift_JIS	受信
12	支払予定情報ファイル “shy”+ YYYYMMDDHHMMSS + “.csv”　☞付録 P122	CSV	Shift_JIS	受信

ⓘ ご注意事項

※1　：デフォルトファイル名の YYYYMMDDHHMMSS は年月日時分秒を表す。
YYYYMMDDHHMMSSSSS は年月日時分秒＋ミリ秒を表す。

※2　：アップロードしたファイルをダウンロードする場合は、アップロードした際の文字コードとなります。

【金融機関様へのご注意】
※3：金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、拡張版の「付録 3-8-1」および「付録 3-9-1」形式でのご提供となります。「利用しない」を選択した場合、今までと同様に「付録 3-8」および「付録 3-9」形式でのご提供となります。

テキスト固定長ファイル概要

➢ 固定長テキストファイル・フォーマット一覧

固定長テキストファイルのレコード長およびフォーマットは以下の通りです。

項番	ファイル	レコード長（byte）	でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1．2版
1	一括記録請求ファイル	250	集信1 （※1送信 C→ D）
2	一括記録請求結果ファイル	300	配信1 （※1受信 C ←D）
3	開示結果ファイル	300	配信2 （※1受信 C ←D）
4	共通フォーマット・配信 1 形式ファイル	300	配信1 （※1受信 C ←D）
5	取引先情報登録ファイル（総合振込形式）	120	－

※1：C…企業ユーザ D･･･《電子記録債権取引システム》　　送受信区分は企業ユーザ主体で表記

➢ ファイル形式

1. 文字コード

文字は1バイト文字を使用します。文字コード区分と対応する文字コードは以下の通りです。

項番	文字コード区分	文字コード
1	JIS	JIS X 0201
2	EBCDIC	EBCDIC

2. 改行コード

・アップロード時：以下の改行コードが設定されている場合は、アップロード時に改行コードを削除します。

JIS コード使用時 ：CR、LF、CR＋LF

EBCDICコード使用時：NEL

・ダウンロード時：改行コードは設定されません。※

なお、改行コードを付与してアップロードしたでんさいネット標準フォーマットのファイルをダウンロードする場合、受付時に改行コードを削除するため、改行コード設定なしの状態でのダウンロードとなります。

※例外として、受取債権の確認、入金予定の確認、支払予定の確認のファイル作成画面にて改行コード「有」を選択した場合、ファイルダウンロード時に以下の改行コードを設定します。

文字コードに JIS を選択した場合 ：CR＋LF

文字コードにEBCDICを選択した場合：NEL

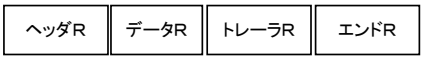
➢ 固定長テキストファイル・レコード構成

固定長テキストファイル・レコード構成の概要および構成例は以下の通りです。

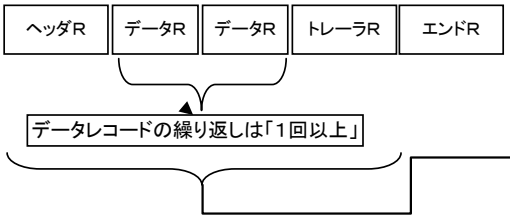
集信１

マルチヘッダを認めています。また、同一ファイルに複数の請求種別を含めることが可能です。エンドレコードは１ファイルにつき１レコードが最後に付与します。レコードの構成はでんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版に準拠しています。
なお、サブファイルが複数となっても、ヘッダ部の請求口座は、1口座（同一口座）で設定する必要があります。

参考例１



参考例２

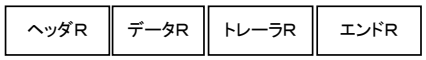


【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能」において「利用する」を選択しており、かつ、非同期およびダイヤルアップ集配信での請求の場合は、複数の口座を設定することが可能です。

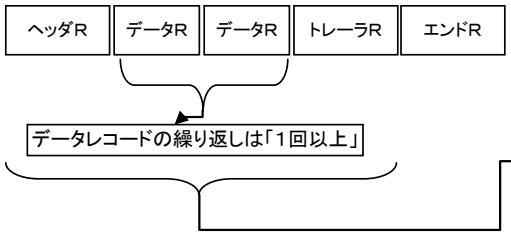
配信１

マルチヘッダを認めています。エンドレコードは１ファイルにつき1レコードが最後に付与します。レコードの構成はでんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信1に準拠しています。

参考例１



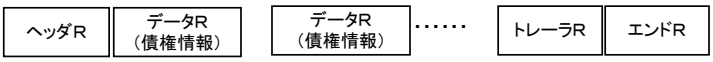
参考例２



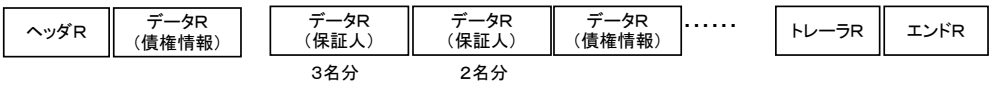
配信２

マルチヘッダは認めていません。レコードの構成はでんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信2に準拠しています。

参考例１
データＲ（債権情報）１件目に保証人情報なし。



参考例２
データＲ（債権情報）１件目に保証人５名分のデータがある場合。



➢ レコード上限数

《電子記録債権取引システム》よりダウンロードする固定長テキストファイルのうち、レコード上限数の制限を設けているダウンロードファイルは以下の通りです。

件数のカウント対象となるレコードは、繰り返し項目となるデータ部を指します。（ヘッダ、トレーラ、エンドはカウント対象外）

上限を超えた場合、超えた旨のメッセージを出力し、ファイルダウンロードをすることはできませんが、抽出条件を変更して対象レコードを絞り、複数回に分けてダウンロードを行うことが可能です。

ダウンロードファイルでは、以下に示すファイル以外は上限を設けていません。

アップロードファイルについては、付録の各種ファイルのチェック仕様をご確認ください。

項番	ファイル名	レコード上限数
1	共通フォーマット・配信1形式ファイル	5,000件

CSV可変長ファイル概要

➢ ファイル形式

《電子記録債権取引システム》にて利用するCSVファイルは、可変長ファイルです。

文字コードについては、Shift_JIS を使用します。

1. 共通形式

・CSV可変長ファイルは原則 1 つ以上のレコードから構成します。

・開示結果ファイルについては、でんさいネットからの情報をそのまま提供する必要があるため、対象結果が0件の場合でも0件データをダウンロード可能とします。

・その他のファイルについては、オペレーションの削減のため、0件データのダウンロードは不可とします。

・レコードは改行コードで区切ります。

以下にアップロード時、ダウンロード時に使用可能な改行コードを示します。

アップロード時：CR＋LF

ダウンロード時：CR＋LF

ただし、取引先情報登録ファイル（CSV形式）については、アップロード時に CR、LF も使用可能とします。

・アップロード時、最終レコードには、改行コードのみのレコードは作成しません。

・アップロード時、最終レコードに改行コードが存在しない場合でもアップロードを可能とします。

・ダウンロード時、最終レコードには改行コードを付与します。

・各レコードはフィールドで構成します。

・フィールドはカンマ【,】で区切ります。カンマ【,】の数に過不足がある場合はエラーとなります。

・各フィールドはダブルクォーテーション【″】で囲みます。

ダブルクォーテーション【″】の数に過不足がある場合はエラーとなります。

ただし、取引先情報登録ファイル（CSV形式）については、ダブルクォーテーション【″】で囲まない形式も許容します。（注1～3）

・フィールドに値を設定しない場合は、ダブルクォーテーション【″】を連続して設定します。

ただし、取引先情報登録ファイル（CSV形式）の「手数料負担区分」、「指定金額」、「ダミー01」～「ダミー50」は、フィールドそのものを省略可能（カンマ【,】およびダブルクォーテーション【″】の設定は不要）とします。

・アップロードファイルについて、EOF（0x1A）は許容しません。

【金融機関様へのご注意】
フィールド省略については、金融機関利用申込オプションの「先方負担手数料機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合のご注意事項となります。

ⓘ ご注意事項

（注1）取引先情報登録ファイル（CSV形式）においては、以下の設定例②の形式も正常とします。

設定例①：本来の指定方法 ⇒ ″aaa″,″bbb″,″ccc″

設定例②：ダブルクォーテーション【″】で囲まない形式 ⇒ aaa,bbb,ccc

（注2）項目にカンマ【,】を指定する場合はダブルクォーテーション【″】で囲む必要があります。

「b,b」を指定したい場合の例を以下に示します。

設定例①：本来の指定方法 ⇒ ″aaa″,″b,b″,″ccc″ ○（正常）

設定例②：カンマを含む項目のみをダブルクォーテーション【″】で囲む方法

⇒ aaa,″b,b″,ccc ○（正常）

設定例③：ダブルクォーテーション【″】で囲まない形式

⇒ aaa,b,b,ccc ×（カンマを区切り文字と認識するためエラー）

（注3）項目にダブルクォーテーション【″】を指定する場合は、ダブルクォーテーション【″】を連続して指定する必要があります。

「b″b」を指定したい場合の例を以下に示します。

設定例①：本来の指定方法 ⇒ ″aaa″,″b″″b″,″ccc″ ○（正常）

設定例②：ダブルクォーテーションを含む項目のみをダブルクォーテーション【″】で囲む方法 ⇒ aaa,″b″″b″,ccc ○（正常）

設定例③：ダブルクォーテーション【″】で囲まない形式 ⇒ aaa,b″b,ccc ○（正常）

設定例④：本来の指定方法でダブルクォーテーションを連続しない形式

⇒ ″aaa″,″b″b″,″ccc″ ×（ダブルクォーテーションが連続していないためエラー）

2. 個別形式

＜項目名ヘッダ＞

・各フィールド名称を設定するレコードです。

・ファイルの構造を加味することで可読性を考慮した設定とします。ただし、可読性を損なうものについては設定しません。

・ヘッダ行の設定はダウンロード時のみ設定するものとし、アップロード時は設定しないものとします。

＜検索条件＞

・ユーザが画面上で検索を行った際の、検索条件の値です。
複雑な検索条件や、選択肢が多岐にわたる等、オペレーションミスを起こしやすい業務については、ファイル中に本項目を設定しますが、検索結果画面で検索条件を確認できることから、原則設定しません。

➢ レコード上限数

《電子記録債権取引システム》よりダウンロードするCSVファイルについて、レコード上限数を設けています。
レコードは繰り返し項目となるデータ部のことを指します。（ヘッダ、トレーラ、エンドはカウント対象外）
上限を超えた場合、超えた旨のメッセージを出力し、ファイルダウンロードをすることはできませんが、抽出条件を変更して対象レコードを絞り、複数回に分けてダウンロードを行うことが可能です。
制限を設けているダウンロードファイルは以下の通りです。
ダウンロードファイルでは、下記に示すファイル以外は上限を設けていません。

項番	ファイル名	レコード上限数
1	操作履歴ファイル（企業向けユーザ）	2,400件

開示結果ファイル（CSV形式）

概要
開示照会結果をCSV形式でダウンロードする場合のフォーマット。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF

繰り返しルール

開示情報（下記のデータレコードをいずれか1レコードずつ出力し、繰り返す。記録番号、表示順、転写順）
（1） データレコード（債権情報）
（2） データレコード（保証人情報）
（3） データレコード（発生記録情報）
（4） データレコード（譲渡記録情報）
（5） データレコード（保証記録情報）
（6） データレコード（分割記録（分割債権）情報）
（7） データレコード（転写（発生記録）情報）
（8） データレコード（転写（譲渡記録）情報）
（9） データレコード（転写（保証記録）情報）
（10） データレコード（転写（信託記録）情報）
（11） データレコード（転写（変更記録）情報）
（12） データレコード（転写（支払等記録）情報）
（13） データレコード（分割記録（原債権）情報）
（14） データレコード（信託記録情報）
（15） データレコード（支払等記録情報）
（16） データレコード（変更記録情報）
（17） データレコード（強制執行等記録情報）

必須欄
‘○’必須
‘△’任意、または条件により設定されることがある

備考	データレコードの順は順不同、インタフェースでの返却値に準ずる

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	○	1	－	
2	O	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－	1	1：ヘッダレコード
3	－	請求者情報	ヘッダレコード	－	－	－	○	1	－	結果IFまたは結果通知IFの請求者情報から設定。 IF項目にない項目は空欄とする。
4	O	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	－		
5	O	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	△	－		
6	O	口座種別コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
7	O	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	△	－		
8	O	開示区分コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－		1：債権情報(記録事項) 3：履歴情報(提供情報)
9	O	開示検索方式コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－		1：記録番号 2：立場 3：記録請求内容、請求日
10	O	記録番号	ヘッダレコード	半角英数字	20	20	△	－		
11	O	立場コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	△	－		01：債権者 02：債務者 03：電子記録保証人 05：支払者(債務者) 06：支払者(電子記録保証人) 07：支払者(第三者) 08：差押債権者(利用者)
12	O	請求日(from)	ヘッダレコード	半角数字	8	8	△	－		
13	O	請求日(to)	ヘッダレコード	半角数字	8	8	△	－		
14	O	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	△	－		
15	O	債権金額(from)	ヘッダレコード	半角数字	10	10	△	－		
16	O	債権金額(to)	ヘッダレコード	半角数字	10	10	△	－		
17	O	支払期日(from)	ヘッダレコード	半角数字	8	8	△	－		
18	O	支払期日(to)	ヘッダレコード	半角数字	8	8	△	－		
19	O	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	△	－		
20	O	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	△	－		
21	O	口座種別コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
22	O	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	△	－		
23	O	相手立場コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－		1：債権者 2：債務者
24	O	相手方金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	△	－		
25	O	相手方支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	△	－		
26	O	相手方口座種別コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
27	O	相手方口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	△	－		
28	O	譲渡記録有無フラグ	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－		0：無 1：有

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
29	O	強制執行等記録有無フラグ	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
30	O	支払等記録有無コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有(債務者 一部弁済) 2:有(債務者) 3:有(電子記録保証人) 4:有(第三者)
31	O	信託記録有無フラグ	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
32	O	記録請求内容コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	△	-		01:発生記録(債務者請求方式) 02:発生記録(債権者請求方式) 03:譲渡記録 04:分割記録 05:変更記録 06:保証記録 07:支払等記録
33	O	期間指定コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	-		1:予約中 2:確認期間中
34	O	記録事項開示単位コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	-		1:債権情報(記録事項)開示
35	O	処理方式区分コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	-		1:同期処理 2:非同期処理
36	O	改行コード	ヘッダレコード		2	2	○	-	CR+LF	
37	-	開示情報	データレコード(債権情報)	_	-	-	△	0以上	-	
38	-	データレコード(債権情報)	データレコード(債権情報)	_	-	-	△	0～1	-	IFの最新債権情報を設定する。
39	O	データ区分	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
40	O	データレコード区分	データレコード(債権情報)	半角数字	2	2	△	-	01	01:債権情報
41	O	記録番号	データレコード(債権情報)	半角英数字	20	20	△	-		分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の記録番号とする。
42	O	請求者Ref.No.	データレコード(債権情報)	半角	40	40	△	-		
43	O	債権金額	データレコード(債権情報)	半角数字	10	10	△	-		分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の債権金額とする。
44	O	発生日	データレコード(債権情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
45	O	支払期日	データレコード(債権情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
46	-	債権者情報	データレコード(債権情報)	_	-	-	△	1	-	
47	O	属性コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
48	O	法人名/個人事業者名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
49	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
50	O	部署名等	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
51	O	部署名等カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
52	O	屋号	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
53	O	屋号カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
54	O	代表者名	データレコード(債権情報)	全角	60	120	△	-		
55	O	代表者名カナ	データレコード(債権情報)	半角	120	120	△	-		
56	O	住所	データレコード(債権情報)	全角	300	600	△	-		
57	O	金融機関コード	データレコード(債権情報)	半角数字	4	4	△	-		
58	O	金融機関名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
59	O	金融機関名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
60	O	支店コード	データレコード(債権情報)	半角数字	3	3	△	-		
61	O	支店名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
62	O	支店名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
63	O	口座種別コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
64	O	口座番号	データレコード(債権情報)	半角数字	7	7	△	-		
65	O	口座名義	データレコード(債権情報)	半角	30	30	△	-		
66	-	債務者情報	データレコード(債権情報)	_	-	-	△	1	-	
67	O	属性コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
68	O	法人名/個人事業者名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
69	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
70	O	部署名等	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
71	O	部署名等カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
72	O	屋号	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
73	O	屋号カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
74	O	代表者名	データレコード(債権情報)	全角	60	120	△	-		
75	O	代表者名カナ	データレコード(債権情報)	半角	120	120	△	-		
76	O	住所	データレコード(債権情報)	全角	300	600	△	-		
77	O	金融機関コード	データレコード(債権情報)	半角数字	4	4	△	-		
78	O	金融機関名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
79	O	金融機関名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
80	O	支店コード	データレコード(債権情報)	半角数字	3	3	△	-		
81	O	支店名	データレコード(債権情報)	全角	100	200	△	-		
82	O	支店名カナ	データレコード(債権情報)	半角	200	200	△	-		
83	O	口座種別コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
84	O	口座番号	データレコード(債権情報)	半角数字	7	7	△	-		
85	O	口座名義	データレコード(債権情報)	半角	30	30	△	-		
86	O	支払日	データレコード(債権情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
87	O	未決済金額	データレコード(債権情報)	半角数字	10	10	△	-		分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の未決済金額(分割後の債権金額と同じ)とする。
88	O	費用等	データレコード(債権情報)	半角数字	10	10	△	-		-
89	O	強制執行区分コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
90	O	求償権区分コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:求償権 2:特別求償権
91	O	譲渡記録回数	データレコード(債権情報)	半角数字	7	7	△	-		
92	O	保証記録回数	データレコード(債権情報)	半角数字	7	7	△	-		
93	O	分割記録回数	データレコード(債権情報)	半角数字	7	7	△	-		
94	O	信託記録有無フラグ	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
95	O	支払等記録有無コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有(債務者 一部弁済) 2:有(債務者) 3:有(電子記録保証人) 4:有(第三者)
96	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
97	O	債権状態区分コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		0:存在 1:消滅 9:取消
98	O	支払不能事由コード	データレコード(債権情報)	半角数字	1	1	△	-		1:0号 2:1号 3:2号

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
99	O	支払不能事由詳細コード	データレコード（債権情報）	半角数字	3	3	△	-		【0号】 101：破産法等による事由 102：支払猶予(債権者同意あり) 103：債務者死亡 104：債権者口座なし 105：入金不能 199：その他 【1号】 201：資金不足 202：債務者口座なし 【2号】 301：契約不履行 302：債権不存在 303：発生記録瑕疵 304：不実記載 305：取締役会承認等不存在 349：その他 351：契約不履行(処分審査請求の承認) 352：債権不存在(処分審査請求の承認) 353：発生記録瑕疵(処分審査請求の承認) 354：不実記載(処分審査請求の承認) 355：取締役会承認等不存在(処分審査請求の承認) 399：その他(処分審査請求の承認)
100	O	支払不能有無フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	△	-		0：無 1：有
101	O	異議申立フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	△	-		0：無 1：有
102	O	改行コード	データレコード（債権情報）		2	2	△	-	CR+LF	
103	-	データレコード（保証人情報）	データレコード（保証人情報）	_	-	-	△	0以上	-	
104	O	データ区分	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	△	-	2	2：データレコード
105	O	データレコード区分	データレコード（保証人情報）	半角数字	2	2	△	-	02	02：保証人情報
106	O	記録番号	データレコード（保証人情報）	半角英数字	20	20	△	-		データレコード（債権情報）の記録番号
107	O	属性コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	△	-		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
108	O	法人名/個人事業者名	データレコード（保証人情報）	全角	100	200	△	-		
109	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	200	200	△	-		
110	O	部署名等	データレコード（保証人情報）	全角	100	200	△	-		
111	O	部署名等カナ	データレコード（保証人情報）	半角	200	200	△	-		
112	O	屋号	データレコード（保証人情報）	全角	100	200	△	-		
113	O	屋号カナ	データレコード（保証人情報）	半角	200	200	△	-		
114	O	代表者名	データレコード（保証人情報）	全角	60	120	△	-		
115	O	代表者名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	120	120	△	-		
116	O	住所	データレコード（保証人情報）	全角	300	600	△	-		
117	O	金融機関コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	△	-		
118	O	金融機関名	データレコード（保証人情報）	全角	100	200	△	-		
119	O	金融機関名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	200	200	△	-		
120	O	支店コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	3	3	△	-		
121	O	支店名	データレコード（保証人情報）	全角	100	200	△	-		
122	O	支店名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	200	200	△	-		
123	O	口座種別コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	△	-		1：普通 2：当座 3：別段
124	O	口座番号	データレコード（保証人情報）	半角数字	7	7	△	-		
125	O	口座名義	データレコード（保証人情報）	半角	30	30	△	-		
126	O	電子記録年月日	データレコード（保証人情報）	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
127	O	改行コード	データレコード（保証人情報）		2	2	△	-	CR+LF	
128	-	データレコード（発生記録情報）	データレコード（発生記録情報）	_	-	-	△	0～1	-	

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
129	O	データ区分	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
130	O	データレコード区分	データレコード(発生記録情報)	半角数字	2	2	△	-	11	11:発生記録情報
131	O	記録番号	データレコード(発生記録情報)	半角英数字	20	20	△	-		
132	O	表示順番号	データレコード(発生記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
133	O	記録種別コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:発生記録
134	-	請求者情報	データレコード(発生記録情報)	_	-	-	△	1	-	
135	O	属性コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
136	O	法人名/個人事業者名	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
137	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
138	O	部署名等	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
139	O	部署名等カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
140	O	屋号	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
141	O	屋号カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
142	O	代表者名	データレコード(発生記録情報)	全角	60	120	△	-		
143	O	代表者名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	120	120	△	-		
144	O	住所	データレコード(発生記録情報)	全角	300	600	△	-		
145	O	金融機関コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
146	O	金融機関名	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
147	O	金融機関名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
148	O	支店コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
149	O	支店名	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
150	O	支店名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
151	O	口座種別コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
152	O	口座番号	データレコード(発生記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
153	O	口座名義	データレコード(発生記録情報)	半角	30	30	△	-		
154	O	代理人等名	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
155	O	代理人等住所	データレコード(発生記録情報)	全角	300	600	△	-		
156	O	代理人等代表者名	データレコード(発生記録情報)	全角	60	120	△	-		
157	O	相続人代表者名	データレコード(発生記録情報)	全角	60	120	△	-		
158	O	相続人代表者名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	120	120	△	-		
159	O	相続人代表者住所	データレコード(発生記録情報)	全角	300	600	△	-		
160	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:相続人または一般承継人
161	O	摘要	データレコード(発生記録情報)	全角	255	510	△	-		
162	-	債務者情報	データレコード(発生記録情報)	_	-	-	△	1	-	
163	O	属性コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
164	O	法人名/個人事業者名	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
165	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		
166	O	部署名等	データレコード(発生記録情報)	全角	100	200	△	-		
167	O	部署名等カナ	データレコード(発生記録情報)	半角	200	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
168	O	屋号	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
169	O	屋号カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
170	O	代表者名	データレコード（発生記録情報）	全角	60	120	△	－		
171	O	代表者名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	120	120	△	－		
172	O	住所	データレコード（発生記録情報）	全角	300	600	△	－		
173	O	金融機関コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
174	O	金融機関名	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
175	O	金融機関名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
176	O	支店コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
177	O	支店名	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
178	O	支店名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
179	O	口座種別コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
180	O	口座番号	データレコード（発生記録情報）	半角数字	7	7	△	－		
181	O	口座名義	データレコード（発生記録情報）	半角	30	30	△	－		
182	－	債権者情報	データレコード（発生記録情報）	_	－	－	△	1	－	
183	O	属性コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
184	O	法人名/個人事業者名	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
185	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
186	O	部署名等	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
187	O	部署名等カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
188	O	屋号	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
189	O	屋号カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
190	O	代表者名	データレコード（発生記録情報）	全角	60	120	△	－		
191	O	代表者名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	120	120	△	－		
192	O	住所	データレコード（発生記録情報）	全角	300	600	△	－		
193	O	金融機関コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
194	O	金融機関名	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
195	O	金融機関名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
196	O	支店コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
197	O	支店名	データレコード（発生記録情報）	全角	100	200	△	－		
198	O	支店名カナ	データレコード（発生記録情報）	半角	200	200	△	－		
199	O	口座種別コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
200	O	口座番号	データレコード（発生記録情報）	半角数字	7	7	△	－		
201	O	口座名義	データレコード（発生記録情報）	半角	30	30	△	－		
202	O	請求日	データレコード（発生記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
203	O	債権金額	データレコード（発生記録情報）	半角数字	10	10	△	－		
204	O	支払約束文言コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：債務者は、債権金額を債権者へ支払います。
205	O	支払期日	データレコード（発生記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
206	O	支払期日文言コード	データレコード（発生記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：支払期日がでんさいネットの業務規程に規定する一定の日に当る場合は、翌営業日を支払期日とします。

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
207	O	電子記録年月日	データレコード(発生記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
208	O	請求者Ref.No.	データレコード(発生記録情報)	半角	40	40	△	-		
209	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		0:無 1:有
210	O	譲渡制限文言コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、でんさいネットの参加金融機関に限り譲渡できます(参加金融機関が譲渡人となる場合を除く)。
211	O	口座間送金契約等支払方法文言コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、業務規程で定める場合を除き、電子記録債権法第62条に規定する口座間送金決済の方法により支払います。
212	O	記録機関制限文言コード	データレコード(発生記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、次の記録を行うことができません。譲渡記録を伴わない分割記録(業務規程で定める場合を除く)、質権設定記録。
213	O	改行コード	データレコード(発生記録情報)		2	2	△	-	CR+LF	
214	-	データレコード(譲渡記録情報)	データレコード(譲渡記録情報)	_	-	-	△	0～1	-	
215	O	データ区分	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
216	O	データレコード区分	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	2	2	△	-	12	12:譲渡記録情報
217	O	記録番号	データレコード(譲渡記録情報)	半角英数字	20	20	△	-		
218	O	表示順番号	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
219	O	記録種別コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		3:譲渡記録
220	-	請求者情報	データレコード(譲渡記録情報)	_	-	-	△	1	-	
221	O	属性コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
222	O	法人名/個人事業者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
223	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
224	O	部署名等	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
225	O	部署名等カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
226	O	屋号	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
227	O	屋号カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
228	O	代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
229	O	代表者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	120	120	△	-		
230	O	住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
231	O	金融機関コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
232	O	金融機関名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
233	O	金融機関名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
234	O	支店コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
235	O	支店名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
236	O	支店名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
237	O	口座種別コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
238	O	口座番号	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
239	O	口座名義	データレコード(譲渡記録情報)	半角	30	30	△	-		
240	O	代理人等名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
241	O	代理人等住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
242	O	代理人等代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
243	O	相続人代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
244	O	相続人代表者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	120	120	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
245	O	相続人代表者住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
246	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:相続人または一般承継人
247	O	摘要	データレコード(譲渡記録情報)	全角	255	510	△	-		
248	-	譲渡人情報	データレコード(譲渡記録情報)	_	-	-	△	1	-	
249	O	属性コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
250	O	法人名/個人事業者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
251	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
252	O	部署名等	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
253	O	部署名等カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
254	O	屋号	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
255	O	屋号カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
256	O	住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
257	O	金融機関コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
258	O	金融機関名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
259	O	金融機関名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
260	O	支店コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
261	O	支店名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
262	O	支店名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
263	O	口座種別コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
264	O	口座番号	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
265	O	口座名義	データレコード(譲渡記録情報)	半角	30	30	△	-		
266	O	相続人代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
267	O	相続人代表者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	120	120	△	-		
268	O	相続人代表者住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
269	-	譲受人情報	データレコード(譲渡記録情報)	_	-	-	△	1	-	
270	O	属性コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
271	O	法人名/個人事業者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
272	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
273	O	部署名等	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
274	O	部署名等カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
275	O	屋号	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
276	O	屋号カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
277	O	代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
278	O	代表者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	120	120	△	-		
279	O	住所	データレコード(譲渡記録情報)	全角	300	600	△	-		
280	O	金融機関コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
281	O	金融機関名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
282	O	金融機関名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
283	O	支店コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	3	3	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
284	O	支店名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	100	200	△	-		
285	O	支店名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	半角	200	200	△	-		
286	O	口座種別コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
287	O	口座番号	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
288	O	口座名義	データレコード(譲渡記録情報)	半角	30	30	△	-		
289	O	請求日	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
290	O	譲渡文言コード	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権を譲渡します。
291	O	電子記録年月日	データレコード(譲渡記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
292	O	請求者Ref.No.	データレコード(譲渡記録情報)	半角	40	40	△	-		
292-1	O	譲渡人代表者名	データレコード(譲渡記録情報)	全角	60	120	△	-		
292-2	O	譲渡人代表者名カナ	データレコード(譲渡記録情報)	全角	120	240	△	-		
293	O	改行コード	データレコード(譲渡記録情報)		2	2	△	-	CR+LF	
294	-	データレコード(保証記録情報)	データレコード(保証記録情報)	_	-	-	△	0～1	-	
295	O	データ区分	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
296	O	データレコード区分	データレコード(保証記録情報)	半角数字	2	2	△	-	13	13:保証記録情報
297	O	記録番号	データレコード(保証記録情報)	半角英数字	20	20	△	-		
298	O	表示順番号	データレコード(保証記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
299	O	記録種別コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		6:保証記録
300	-	請求者情報	データレコード(保証記録情報)	_	-	-	△	1	-	
301	O	属性コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
302	O	法人名/個人事業者名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
303	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
304	O	部署名等	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
305	O	部署名等カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
306	O	屋号	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
307	O	屋号カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
308	O	代表者名	データレコード(保証記録情報)	全角	60	120	△	-		
309	O	代表者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	120	120	△	-		
310	O	住所	データレコード(保証記録情報)	全角	300	600	△	-		
311	O	金融機関コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
312	O	金融機関名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
313	O	金融機関名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
314	O	支店コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
315	O	支店名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
316	O	支店名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
317	O	口座種別コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
318	O	口座番号	データレコード(保証記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
319	O	口座名義	データレコード(保証記録情報)	半角	30	30	△	-		
320	O	代理人等名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
321	O	代理人等住所	データレコード(保証記録情報)	全角	300	600	△	-		
322	O	代理人等代表者名	データレコード(保証記録情報)	全角	60	120	△	-		
323	O	相続人代表者名	データレコード(保証記録情報)	全角	60	120	△	-		
324	O	相続人代表者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	120	120	△	-		
325	O	相続人代表者住所	データレコード(保証記録情報)	全角	300	600	△	-		
326	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:相続人または一般承継人
327	O	摘要	データレコード(保証記録情報)	全角	255	510	△	-		
328	-	保証人情報	データレコード(保証記録情報)	_	-	-	△	1	-	
329	O	属性コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
330	O	法人名/個人事業者名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
331	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
332	O	部署名等	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
333	O	部署名等カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
334	O	屋号	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
335	O	屋号カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
336	O	代表者名	データレコード(保証記録情報)	全角	60	120	△	-		
337	O	代表者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	120	120	△	-		
338	O	住所	データレコード(保証記録情報)	全角	300	600	△	-		
339	O	金融機関コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
340	O	金融機関名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
341	O	金融機関名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
342	O	支店コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
343	O	支店名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
344	O	支店名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
345	O	口座種別コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
346	O	口座番号	データレコード(保証記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
347	O	口座名義	データレコード(保証記録情報)	半角	30	30	△	-		
348	O	請求日	データレコード(保証記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
349	O	保証文言コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債務を保証します。
350	O	電子記録年月日	データレコード(保証記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
351	O	請求者Ref.No.	データレコード(保証記録情報)	半角	40	40	△	-		
352	-	主たる債務者情報	データレコード(保証記録情報)	_	-	-	△	1	-	
353	O	属性コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
354	O	法人名/個人事業者名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
355	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
356	O	部署名等	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
357	O	部署名等カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
358	O	屋号	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
359	O	屋号カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
360	O	代表者名	データレコード(保証記録情報)	全角	60	120	△	-		
361	O	代表者名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	120	120	△	-		
362	O	住所	データレコード(保証記録情報)	全角	300	600	△	-		
363	O	金融機関コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
364	O	金融機関名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
365	O	金融機関名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
366	O	支店コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
367	O	支店名	データレコード(保証記録情報)	全角	100	200	△	-		
368	O	支店名カナ	データレコード(保証記録情報)	半角	200	200	△	-		
369	O	口座種別コード	データレコード(保証記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
370	O	口座番号	データレコード(保証記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
371	O	口座名義	データレコード(保証記録情報)	半角	30	30	△	-		
372	O	改行コード	データレコード(保証記録情報)		2	2	△	-	CR+LF	
373	-	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
374	O	データ区分	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
375	O	データレコード区分	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	2	2	△	-	14	14:分割記録(分割債権)情報
376	O	原債権記録番号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角英数字	20	20	△	-		
377	O	表示順番号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	8	8	△	-		
378	O	記録種別コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		4:分割記録
379	-	請求者情報	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	-	-	-	△	1	-	
380	O	属性コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
381	O	法人名/個人事業者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
382	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	-		
383	O	部署名等	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
384	O	部署名等カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	-		
385	O	屋号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
386	O	屋号カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	-		
387	O	代表者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	60	120	△	-		
388	O	代表者名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	120	120	△	-		
389	O	住所	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	300	600	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
390	O	金融機関コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	4	4	△	-		
391	O	金融機関名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
392	O	金融機関名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	-		
393	O	支店コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	3	3	△	-		
394	O	支店名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
395	O	支店名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	-		
396	O	口座種別コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
397	O	口座番号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	7	7	△	-		
398	O	口座名義	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	30	30	△	-		
399	O	代理人等名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		
400	O	代理人等住所	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	300	600	△	-		
401	O	代理人等代表者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	60	120	△	-		
402	O	相続人代表者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	60	120	△	-		
403	O	相続人代表者名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	120	120	△	-		
404	O	相続人代表者住所	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	300	600	△	-		
405	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:相続人または一般承継人
406	O	摘要	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	255	510	△	-		
407	O	請求日	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
408	O	分割する旨文言コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:原債権記録番号の債権を分割します。
409	O	分割債権分割文言コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、原債権から分割したものです。
410	O	請求者Ref.No.	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	40	40	△	-		
411	O	分割債権記録番号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角英数字	20	20	△	-		
412	O	分割債権支払約束文言コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:債務者は、債権金額を債権者へ支払います。
413	O	分割債権金額	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	10	10	△	-		
414	-	債権者情報	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	-	-	-	△	1	-	
415	O	属性コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
416	O	法人名/個人事業者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
417	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	−		
418	O	部署名等	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	−		
419	O	部署名等カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	−		
420	O	屋号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	−		
421	O	屋号カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	−		
422	O	代表者名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	60	120	△	−		
423	O	代表者名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	120	120	△	−		
424	O	住所	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	300	600	△	−		
425	O	金融機関コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	4	4	△	−		
426	O	金融機関名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	−		
427	O	金融機関名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	−		
428	O	支店コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	3	3	△	−		
429	O	支店名	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	全角	100	200	△	−		
430	O	支店名カナ	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	200	200	△	−		
431	O	口座種別コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:普通 2:当座 3:別段
432	O	口座番号	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	7	7	△	−		
433	O	口座名義	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角	30	30	△	−		
434	O	電子記録年月日	データレコード(分割記録(分割債権)情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
435	O	改行コード	データレコード(分割記録(分割債権)情報)		2	2	△	−	CR+LF	
436	−	データレコード(転写(発生記録)情報)	データレコード(転写(発生記録)情報)	−	−	−	△	0～1	−	
437	O	データ区分	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	−	2	2:データレコード
438	O	データレコード区分	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	2	2	△	−	21	21:転写(発生記録)情報
439	O	原債権記録番号	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角英数字	20	20	△	−		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
440	O	転写順番号	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	8	8	△	−		
441	O	転写文言コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:この記録は、原債権から転写したものです。
442	O	転写年月日	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
443	O	支払期日	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
444	O	支払期日文言コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:支払期日がでんさいネットの業務規程に規定する一定の日に当る場合は、翌営業日を支払期日とします。
445	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		0:無 1:有
446	O	譲渡制限文言コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:この債権は、でんさいネットの参加金融機関に限り譲渡できます(参加金融機関が譲渡人となる場合を除く)。

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
447	O	口座間送金契約等支払方法文言コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、業務規程で定める場合を除き、電子記録債権法第62条に規定する口座間送金決済の方法により支払います。
448	O	記録機関制限文言コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、次の記録を行うことができません。譲渡記録を伴わない分割記録(業務規程で定める場合を除く)、質権設定記録。
449	O	電子記録年月日	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
450	-	債務者情報	データレコード(転写(発生記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
451	O	属性コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
452	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
453	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
454	O	部署名等	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
455	O	部署名等カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
456	O	屋号	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
457	O	屋号カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
458	O	代表者名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	60	120	△	-		
459	O	代表者名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	120	120	△	-		
460	O	住所	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	300	600	△	-		
461	O	金融機関コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
462	O	金融機関名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
463	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
464	O	支店コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
465	O	支店名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
466	O	支店名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
467	O	口座種別コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
468	O	口座番号	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
469	O	口座名義	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	30	30	△	-		
470	-	債権者情報	データレコード(転写(発生記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
471	O	属性コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
472	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
473	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
474	O	部署名等	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
475	O	部署名等カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
476	O	屋号	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
477	O	屋号カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
478	O	代表者名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	60	120	△	-		
479	O	代表者名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	120	120	△	-		
480	O	住所	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	300	600	△	-		
481	O	金融機関コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
482	O	金融機関名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
483	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
484	O	支店コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
485	O	支店名	データレコード(転写(発生記録)情報)	全角	100	200	△	-		
486	O	支店名カナ	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	200	200	△	-		
487	O	口座種別コード	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
488	O	口座番号	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
489	O	口座名義	データレコード(転写(発生記録)情報)	半角	30	30	△	-		
490	O	改行コード	データレコード(転写(発生記録)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
491	-	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
492	O	データ区分	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
493	O	データレコード区分	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	2	2	△	-	22	22:転写(譲渡記録)情報
494	O	原債権記録番号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角英数字	20	20	△	-		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
495	O	転写順番号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
496	O	転写文言コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録は、原債権から転写したものです。
497	O	転写年月日	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
498	O	譲渡文言コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権を譲渡します。
499	O	電子記録年月日	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
500	-	譲渡人情報	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
501	O	属性コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
502	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
503	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
504	O	部署名等	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
505	O	部署名等カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
506	O	屋号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
507	O	屋号カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
508	O	住所	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	300	600	△	-		
509	O	金融機関コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
510	O	金融機関名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
511	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
512	O	支店コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
513	O	支店名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
514	O	支店名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
515	O	口座種別コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
516	O	口座番号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
517	O	口座名義	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	30	30	△	-		
518	O	相続人代表者名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	60	120	△	-		
519	O	相続人代表者名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	120	120	△	-		
520	O	相続人代表者住所	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	300	600	△	-		
521	-	譲受人情報	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	-	-	-	△	1	-	

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
522	O	属性コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
523	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
524	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
525	O	部署名等	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
526	O	部署名等カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
527	O	屋号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
528	O	屋号カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
529	O	代表者名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	60	120	△	-		
530	O	代表者名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	120	120	△	-		
531	O	住所	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	300	600	△	-		
532	O	金融機関コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
533	O	金融機関名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
534	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
535	O	支店コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
536	O	支店名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	100	200	△	-		
537	O	支店名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	200	200	△	-		
538	O	口座種別コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
539	O	口座番号	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
540	O	口座名義	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	半角	30	30	△	-		
540-1	O	譲渡人代表者名	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	60	120	△	-		
540-2	O	譲渡人代表者名カナ	データレコード(転写(譲渡記録)情報)	全角	120	240	△	-		
541	O	改行コード	データレコード(転写(譲渡記録)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
542	-	データレコード(転写(保証記録)情報)	データレコード(転写(保証記録)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
543	O	データ区分	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
544	O	データレコード区分	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	2	2	△	-	23	23:転写(保証記録)情報
545	O	原債権記録番号	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角英数字	20	20	△	-		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
546	O	転写順番号	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
547	O	転写文言コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録は、原債権から転写したものです。
548	O	転写年月日	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
549	O	保証文言コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債務を保証します。
550	O	電子記録年月日	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
551	-	保証人情報	データレコード(転写(保証記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
552	O	属性コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
553	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
554	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
555	O	部署名等	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
556	O	部署名等カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
557	O	屋号	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
558	O	屋号カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
559	O	代表者名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	60	120	△	-		
560	O	代表者名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	120	120	△	-		
561	O	住所	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	300	600	△	-		
562	O	金融機関コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
563	O	金融機関名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
564	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
565	O	支店コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
566	O	支店名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
567	O	支店名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
568	O	口座種別コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
569	O	口座番号	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
570	O	口座名義	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	30	30	△	-		
571	-	主たる債務者情報	データレコード(転写(保証記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
572	O	属性コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
573	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
574	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
575	O	部署名等	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
576	O	部署名等カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
577	O	屋号	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
578	O	屋号カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
579	O	代表者名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	60	120	△	-		
580	O	代表者名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	120	120	△	-		
581	O	住所	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	300	600	△	-		
582	O	金融機関コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
583	O	金融機関名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
584	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
585	O	支店コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
586	O	支店名	データレコード(転写(保証記録)情報)	全角	100	200	△	-		
587	O	支店名カナ	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	200	200	△	-		
588	O	口座種別コード	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
589	O	口座番号	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
590	O	口座名義	データレコード(転写(保証記録)情報)	半角	30	30	△	-		
591	O	改行コード	データレコード(転写(保証記録)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
592	-	データレコード(転写(信託記録)情報)	データレコード(転写(信託記録)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
593	O	データ区分	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
594	O	データレコード区分	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	2	2	△	-	26	26:転写(信託記録)情報
595	O	原債権記録番号	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角英数字	20	20	△	-		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
596	O	転写順番号	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
597	O	転写文言コード	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録は、原債権から転写したものです。

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
598	O	転写年月日	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
599	O	信託文言コード	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、受託者の信託財産に属します。
600	O	電子記録年月日	データレコード(転写(信託記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
601	O	改行コード	データレコード(転写(信託記録)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
602	-	データレコード(転写(変更記録)情報)	データレコード(転写(変更記録)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
603	O	データ区分	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
604	O	データレコード区分	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	2	2	△	-	28	28:転写(変更記録)情報
605	O	原債権記録番号	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角英数字	20	20	△	-		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
606	O	転写順番号	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
607	O	転写文言コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録は、原債権から転写したものです。
608	O	転写年月日	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
609	O	変更文言コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権の記録事項を以上のとおり変更します。
610	O	電子記録年月日	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
611	O	変更原因コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	2	2	△	-		11:商号・名称変更 12:住所移転・住居表示変更 13:決済口座変更 14:名義変更による変更 15:利用者の承継による変更 16:相続による変更 21:債権内容の変更(利用者属性情報以外) 23:求償権譲渡 24:譲渡命令にもとづく債権者変更 25:売却命令にもとづく債権者変更 26:転付命令にもとづく債権者変更 99:その他(テキスト入力)
612	O	変更原因	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	255	510	△	-		
613	O	変更対象項目コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	2	2	△	-		01：支払期日 03：譲渡制限 04：支払金額 05：支払日 06：支払等の正当事由 08：債務消滅原因 09：費用等 21：記録名義（債権者） 22：記録名義（債務者） 23：記録名義（電子記録保証人） 24：記録名義（支払者） 31：氏名・名称（債権者） 32：氏名・名称（債務者） 33：氏名・名称（電子記録保証人） 34：氏名・名称（支払者） 41：住所（債権者） 42：住所（債務者） 43：住所（電子記録保証人） 44：住所（支払者） 51：決済口座（債権者） 52：決済口座（債務者） 60：執行費用等
614	O	変更対象特定電子記録年月日	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
615	O	変更対象特定利用者番号	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角英数字	9	9	△	-		
616	O	変更後支払期日	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
617	O	変更後譲渡制限有無フラグ	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:有
618	O	変更後譲渡制限文言コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、でんさいネットの参加金融機関に限り譲渡できます(参加金融機関が譲渡人となる場合を除く)。
619	O	変更後支払金額	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	10	10	△	-		
620	O	変更後支払日	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
621	O	変更後正当な利益に係る事由コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:民法上の保証人 2:物上保証人 9:その他(テキスト入力)
622	O	変更後正当な利益に係る事由	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	255	510	△	-		
623	O	変更後債務消滅原因コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		2:口座間送金決済以外による支払(テキスト入力)

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
624	O	変更後債務消滅原因	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	255	510	△	-		
625	O	変更後費用等	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	10	10	△	-		
626	O	変更後執行費用等	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	10	10	△	-		
627	O	削除文言コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録事項を削除します。
628	-	利用者情報	データレコード(転写(変更記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
629	O	属性コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
630	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	100	200	△	-		
631	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角	200	200	△	-		
632	O	代表者名	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	60	120	△	-		
633	O	代表者名カナ	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角	120	120	△	-		
634	O	住所	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	300	600	△	-		
635	O	金融機関コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
636	O	金融機関名	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	100	200	△	-		
637	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角	200	200	△	-		
638	O	支店コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
639	O	支店名	データレコード(転写(変更記録)情報)	全角	100	200	△	-		
640	O	支店名カナ	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角	200	200	△	-		
641	O	口座種別コード	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
642	O	口座番号	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
643	O	口座名義	データレコード(転写(変更記録)情報)	半角	30	30	△	-		
644	O	改行コード	データレコード(転写(変更記録)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
645	-	データレコード(転写(支払等記録)情報)	データレコード(転写(支払等記録)情報)	-	-	-	△	0～1	-	
646	O	データ区分	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
647	O	データレコード区分	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	2	2	△	-	27	27:転写(支払等記録)情報
648	O	原債権記録番号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角英数字	20	20	△	-		データレコード(分割記録(分割債権)情報)の原債権記録番号
649	O	転写順番号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		
650	O	転写文言コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録は、原債権から転写したものです。
651	O	転写年月日	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
652	-	被支払者情報	データレコード(転写(支払等記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
653	O	属性コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
654	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
655	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
656	O	部署名等	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
657	O	部署名等カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
658	O	屋号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
659	O	屋号カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
660	O	代表者名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	60	120	△	-		
661	O	代表者名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	120	120	△	-		
662	O	住所	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	300	600	△	-		
663	O	金融機関コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
664	O	金融機関名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
665	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
666	O	支店コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	3	3	△	-		
667	O	支店名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
668	O	支店名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
669	O	口座種別コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
670	O	口座番号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	7	7	△	-		
671	O	口座名義	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	30	30	△	-		
672	-	支払者情報	データレコード(転写(支払等記録)情報)	-	-	-	△	1	-	
673	O	属性コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
674	O	法人名/個人事業者名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
675	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
676	O	部署名等	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
677	O	部署名等カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
678	O	屋号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		
679	O	屋号カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	-		
680	O	代表者名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	60	120	△	-		
681	O	代表者名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	120	120	△	-		
682	O	住所	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	300	600	△	-		
683	O	金融機関コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	4	4	△	-		
684	O	金融機関名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
685	O	金融機関名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	−		
686	O	支店コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	3	3	△	−		
687	O	支店名	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	100	200	△	−		
688	O	支店名カナ	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	200	200	△	−		
689	O	口座種別コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:普通 2:当座 3:別段
690	O	口座番号	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	7	7	△	−		
691	O	口座名義	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角	30	30	△	−		
692	O	支払金額	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	10	10	△	−		
693	O	費用等	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	10	10	△	−		
694	O	執行費用等	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	10	10	△	−		
695	O	債務消滅原因コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		2:口座間送金決済以外による支払(テキスト入力)
696	O	債務消滅原因	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	255	510	△	−		
697	O	支払日	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
698	O	正当な利益に係る事由コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		未使用項目(ダミー)
699	O	正当な利益に係る事由	データレコード(転写(支払等記録)情報)	全角	255	510	△	−		未使用項目(ダミー)
700	O	支払者区分コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	1	1	△	−		2:電子記録保証人
701	O	電子記録年月日	データレコード(転写(支払等記録)情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
702	O	改行コード	データレコード(転写(支払等記録)情報)		2	2	△	−	CR+LF	
703	−	データレコード(分割記録(原債権)情報)	データレコード(分割記録(原債権)情報)	−	−	−	△	0〜1	−	
704	O	データ区分	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−	2	2:データレコード
705	O	データレコード区分	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	2	2	△	−	15	15:分割記録(原債権)情報
706	O	原債権記録番号	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角英数字	20	20	△	−		未使用(ダミー)
707	O	表示順番号	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	8	8	△	−		
708	O	記録種別コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		4:分割記録
709	−	請求者情報	データレコード(分割記録(原債権)情報)	−	−	−	△	1	−	
710	O	属性コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
711	O	法人名/個人事業者名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
712	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	200	200	△	−		
713	O	部署名等	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		
714	O	部署名等カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	200	200	△	−		
715	O	屋号	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		
716	O	屋号カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	200	200	△	−		
717	O	代表者名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	60	120	△	−		
718	O	代表者名カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	120	120	△	−		
719	O	住所	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	300	600	△	−		
720	O	金融機関コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	4	4	△	−		
721	O	金融機関名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		
722	O	金融機関名カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	200	200	△	−		
723	O	支店コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	3	3	△	−		
724	O	支店名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		
725	O	支店名カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	200	200	△	−		
726	O	口座種別コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:普通 2:当座 3:別段
727	O	口座番号	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	7	7	△	−		
728	O	口座名義	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	30	30	△	−		
729	O	代理人等名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	100	200	△	−		
730	O	代理人等住所	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	300	600	△	−		
731	O	代理人等代表者名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	60	120	△	−		
732	O	相続人代表者名	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	60	120	△	−		
733	O	相続人代表者名カナ	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	120	120	△	−		
734	O	相続人代表者住所	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	300	600	△	−		
735	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:相続人または一般承継人
736	O	摘要	データレコード(分割記録(原債権)情報)	全角	255	510	△	−		
737	O	原債権分割文言コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	−		1:この債権を以上のとおり分割しました。
738	O	分割債権記録番号	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角英数字	20	20	△	−		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
739	O	電子記録年月日	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
740	O	原債権支払約束文言コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	1	1	△	-		1:債務者は、分割後の債権金額を債権者へ支払います。(分割前の債権金額を支払う旨の記録は削除する)
741	O	分割後残高	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角数字	10	10	△	-		
742	O	請求者Ref.No.	データレコード(分割記録(原債権)情報)	半角	40	40	△	-		
743	O	改行コード	データレコード(分割記録(原債権)情報)		2	2	△	-	CR+LF	
744	-	データレコード(信託記録情報)	データレコード(信託記録情報)	_	-	-	△	0～1	-	
745	O	データ区分	データレコード(信託記録情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
746	O	データレコード区分	データレコード(信託記録情報)	半角数字	2	2	△	-	16	16:信託記録情報
747	O	記録番号	データレコード(信託記録情報)	半角英数字	20	20	△	-		
748	O	表示順番号	データレコード(信託記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
749	O	記録種別コード	データレコード(信託記録情報)	半角数字	1	1	△	-		2:信託記録
750	-	請求者情報	データレコード(信託記録情報)	_	-	-	△	1	-	
751	O	属性コード	データレコード(信託記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
752	O	法人名/個人事業者名	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
753	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	200	200	△	-		
754	O	部署名等	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
755	O	部署名等カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	200	200	△	-		
756	O	屋号	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
757	O	屋号カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	200	200	△	-		
758	O	代表者名	データレコード(信託記録情報)	全角	60	120	△	-		
759	O	代表者名カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	120	120	△	-		
760	O	住所	データレコード(信託記録情報)	全角	300	600	△	-		
761	O	金融機関コード	データレコード(信託記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
762	O	金融機関名	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
763	O	金融機関名カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	200	200	△	-		
764	O	支店コード	データレコード(信託記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
765	O	支店名	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
766	O	支店名カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	200	200	△	-		
767	O	口座種別コード	データレコード(信託記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
768	O	口座番号	データレコード(信託記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
769	O	口座名義	データレコード(信託記録情報)	半角	30	30	△	-		
770	O	代理人等名	データレコード(信託記録情報)	全角	100	200	△	-		
771	O	代理人等住所	データレコード(信託記録情報)	全角	300	600	△	-		
772	O	代理人等代表者名	データレコード(信託記録情報)	全角	60	120	△	-		
773	O	相続人代表者名	データレコード(信託記録情報)	全角	60	120	△	-		
774	O	相続人代表者名カナ	データレコード(信託記録情報)	半角	120	120	△	-		
775	O	相続人代表者住所	データレコード(信託記録情報)	全角	300	600	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
776	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード（信託記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：相続人または一般承継人
777	O	摘要	データレコード（信託記録情報）	全角	255	510	△	－		
778	O	請求日	データレコード（信託記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
779	O	電子記録年月日	データレコード（信託記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
780	O	信託文言コード	データレコード（信託記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：この債権は、受託者の信託財産に属します。
781	O	改行コード	データレコード（信託記録情報）		2	2	△	－	CR+LF	
782	－	データレコード（支払等記録情報）	データレコード（支払等記録情報）	_	－	－	△	0～1	－	
783	O	データ区分	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－	2	2：データレコード
784	O	データレコード区分	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	2	2	△	－	17	17：支払等記録情報
785	O	記録番号	データレコード（支払等記録情報）	半角英数字	20	20	△	－		
786	O	表示順番号	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	8	8	△	－		
787	O	記録種別コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		7：支払等記録
788	－	請求者情報	データレコード（支払等記録情報）	_	－	－	△	1	－	
789	O	属性コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
790	O	法人名/個人事業者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
791	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
792	O	部署名等	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
793	O	部署名等カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
794	O	屋号	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
795	O	屋号カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
796	O	代表者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	60	120	△	－		
797	O	代表者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	120	120	△	－		
798	O	住所	データレコード（支払等記録情報）	全角	300	600	△	－		
799	O	金融機関コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
800	O	金融機関名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
801	O	金融機関名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
802	O	支店コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
803	O	支店名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
804	O	支店名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
805	O	口座種別コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
806	O	口座番号	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	7	7	△	－		
807	O	口座名義	データレコード（支払等記録情報）	半角	30	30	△	－		
808	O	代理人等名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
809	O	代理人等住所	データレコード（支払等記録情報）	全角	300	600	△	－		
810	O	代理人等代表者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	60	120	△	－		
811	O	相続人代表者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	60	120	△	－		
812	O	相続人代表者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	120	120	△	－		
813	O	相続人代表者住所	データレコード（支払等記録情報）	全角	300	600	△	－		
814	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：相続人または一般承継人
815	O	摘要	データレコード（支払等記録情報）	全角	255	510	△	－		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
816	－	被支払者情報	データレコード（支払等記録情報）	_	－	－	△	1	－	
817	O	属性コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
818	O	法人名/個人事業者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
819	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
820	O	部署名等	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
821	O	部署名等カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
822	O	屋号	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
823	O	屋号カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
824	O	代表者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	60	120	△	－		
825	O	代表者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	120	120	△	－		
826	O	住所	データレコード（支払等記録情報）	全角	300	600	△	－		
827	O	金融機関コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
828	O	金融機関名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
829	O	金融機関名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
830	O	支店コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
831	O	支店名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
832	O	支店名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
833	O	口座種別コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
834	O	口座番号	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	7	7	△	－		
835	O	口座名義	データレコード（支払等記録情報）	半角	30	30	△	－		
836	－	支払者情報	データレコード（支払等記録情報）	_	－	－	△	1	－	
837	O	属性コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
838	O	法人名/個人事業者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
839	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
840	O	部署名等	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
841	O	部署名等カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
842	O	屋号	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
843	O	屋号カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
844	O	代表者名	データレコード（支払等記録情報）	全角	60	120	△	－		
845	O	代表者名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	120	120	△	－		
846	O	住所	データレコード（支払等記録情報）	全角	300	600	△	－		
847	O	金融機関コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
848	O	金融機関名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
849	O	金融機関名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
850	O	支店コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
851	O	支店名	データレコード（支払等記録情報）	全角	100	200	△	－		
852	O	支店名カナ	データレコード（支払等記録情報）	半角	200	200	△	－		
853	O	口座種別コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
854	O	口座番号	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	7	7	△	－		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
855	O	口座名義	データレコード（支払等記録情報）	半角	30	30	△	－		
856	O	請求日	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
857	O	支払金額	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	10	10	△	－		
858	O	費用等	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	10	10	△	－		
859	O	執行費用等	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	10	10	△	－		
860	O	債務消滅原因コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：口座間送金決済による支払 2：口座間送金決済以外による支払(テキスト入力)
861	O	債務消滅原因	データレコード（支払等記録情報）	全角	255	510	△	－		
862	O	支払日	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
863	O	正当な利益に係る事由コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：民法上の保証人 2：物上保証人 9：その他(テキスト入力)
864	O	正当な利益に係る事由	データレコード（支払等記録情報）	全角	255	510	△	－		
865	O	支払者区分コード	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：債務者 2：電子記録保証人 3：第三者
866	O	電子記録年月日	データレコード（支払等記録情報）	半角数字	8	8	△	－		YYYYMMDD
867	O	請求者Ref.No.	データレコード（支払等記録情報）	半角	40	40	△	－		
868	O	改行コード	データレコード（支払等記録情報）		2	2	△	－	CR+LF	
869	－	データレコード（変更記録情報）	データレコード（変更記録情報）	_	－	－	△	0～1	－	
870	O	データ区分	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	－	2	2：データレコード
871	O	データレコード区分	データレコード（変更記録情報）	半角数字	2	2	△	－	18	18：変更記録情報
872	O	記録番号	データレコード（変更記録情報）	半角英数字	20	20	△	－		
873	O	表示順番号	データレコード（変更記録情報）	半角数字	8	8	△	－		
874	O	記録種別コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	－		5：変更記録
875	－	請求者情報	データレコード（変更記録情報）	_	－	－	△	1	－	
876	O	属性コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：法人(金融機関) 2：法人(金融機関を除く) 3：個人事業者
877	O	法人名/個人事業者名	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	－		
878	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	200	200	△	－		
879	O	部署名等	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	－		
880	O	部署名等カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	200	200	△	－		
881	O	屋号	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	－		
882	O	屋号カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	200	200	△	－		
883	O	代表者名	データレコード（変更記録情報）	全角	60	120	△	－		
884	O	代表者名カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	120	120	△	－		
885	O	住所	データレコード（変更記録情報）	全角	300	600	△	－		
886	O	金融機関コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	4	4	△	－		
887	O	金融機関名	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	－		
888	O	金融機関名カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	200	200	△	－		
889	O	支店コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	3	3	△	－		
890	O	支店名	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	－		
891	O	支店名カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	200	200	△	－		
892	O	口座種別コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	－		1：普通 2：当座 3：別段
893	O	口座番号	データレコード（変更記録情報）	半角数字	7	7	△	－		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
894	O	口座名義	データレコード（変更記録情報）	半角	30	30	△	-		
895	O	代理人等名	データレコード（変更記録情報）	全角	100	200	△	-		
896	O	代理人等住所	データレコード（変更記録情報）	全角	300	600	△	-		
897	O	代理人等代表者名	データレコード（変更記録情報）	全角	60	120	△	-		
898	O	相続人代表者名	データレコード（変更記録情報）	全角	60	120	△	-		
899	O	相続人代表者名カナ	データレコード（変更記録情報）	半角	120	120	△	-		
900	O	相続人代表者住所	データレコード（変更記録情報）	全角	300	600	△	-		
901	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	-		1：相続人または一般承継人
902	O	摘要	データレコード（変更記録情報）	全角	255	510	△	-		
903	O	変更文言コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	1	1	△	-		1：この債権の記録事項を以上のとおり変更します。
904	O	変更原因コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	2	2	△	-		11：商号・名称変更 12：住所移転・住居表示変更 13：決済口座変更 14：名義変更による変更 15：利用者の承継による変更 16：相続による変更 21：債権内容の変更(利用者属性情報以外) 22：原因契約の解除 23：求償権譲渡 24：譲渡命令にもとづく債権者変更 25：売却命令にもとづく債権者変更 26：転付命令にもとづく債権者変更 99：その他(テキスト入力)
905	O	変更原因	データレコード（変更記録情報）	全角	255	510	△	-		
906	O	変更対象項目コード	データレコード（変更記録情報）	半角数字	2	2	△	-		01：支払期日 02：債権金額 03：譲渡制限 04：支払金額 05：支払日 06：支払等の正当事由 07：差押金額 08：債務消滅原因 09：費用等 11：発生記録 12：譲渡記録 13：保証記録 14：信託記録 15：支払等記録 16：変更記録 17：電子記録債権 18：強制執行等記録 21：記録名義（債権者） 22：記録名義（債務者） 23：記録名義（電子記録保証人） 24：記録名義（支払者） 25：記録名義（差押債権者） 31：氏名・名称（債権者） 32：氏名・名称（債務者） 33：氏名・名称（電子記録保証人） 34：氏名・名称（支払者） 35：氏名・名称（差押債権者） 41：住所（債権者） 42：住所（債務者） 43：住所（電子記録保証人） 44：住所（支払者） 45：住所（差押債権者） 51：決済口座（債権者） 52：決済口座（債務者） 60：執行費用等
907	O	変更対象特定電子記録年月日	データレコード（変更記録情報）	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
908	O	変更対象特定利用者番号	データレコード（変更記録情報）	半角英数字	9	9	△	-		
909	O	変更後支払期日	データレコード（変更記録情報）	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
910	O	変更後債権金額	データレコード（変更記録情報）	半角数字	10	10	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
911	O	変更後譲渡制限有無フラグ	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:有
912	O	変更後譲渡制限文言コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この債権は、でんさいネットの参加金融機関に限り譲渡できます(参加金融機関が譲渡人となる場合を除く)。
913	O	変更後支払金額	データレコード(変更記録情報)	半角数字	10	10	△	-		
914	O	変更後支払日	データレコード(変更記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
915	O	変更後正当な利益に係る事由コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:民法上の保証人 2:物上保証人 9:その他(テキスト入力)
916	O	変更後正当な利益に係る事由	データレコード(変更記録情報)	全角	255	510	△	-		
917	O	変更後債務消滅原因コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		2:口座間送金決済以外による支払(テキスト入力)
918	O	変更後債務消滅原因	データレコード(変更記録情報)	全角	255	510	△	-		
919	O	変更後費用等	データレコード(変更記録情報)	半角数字	10	10	△	-		
920	O	変更後執行費用等	データレコード(変更記録情報)	半角数字	10	10	△	-		
921	O	変更後差押金額	データレコード(変更記録情報)	半角数字	10	10	△	-		
922	O	削除文言コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:この記録事項を削除します。
923	-	利用者情報	データレコード(変更記録情報)	_	-	-	△	1	-	
924	O	属性コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
925	O	法人名/個人事業者名	データレコード(変更記録情報)	全角	100	200	△	-		
926	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(変更記録情報)	半角	200	200	△	-		
927	O	代表者名	データレコード(変更記録情報)	全角	60	120	△	-		
928	O	代表者名カナ	データレコード(変更記録情報)	半角	120	120	△	-		
929	O	住所	データレコード(変更記録情報)	全角	300	600	△	-		
930	O	金融機関コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
931	O	金融機関名	データレコード(変更記録情報)	全角	100	200	△	-		
932	O	金融機関名カナ	データレコード(変更記録情報)	半角	200	200	△	-		
933	O	支店コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
934	O	支店名	データレコード(変更記録情報)	全角	100	200	△	-		
935	O	支店名カナ	データレコード(変更記録情報)	半角	200	200	△	-		
936	O	口座種別コード	データレコード(変更記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
937	O	口座番号	データレコード(変更記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
938	O	口座名義	データレコード(変更記録情報)	半角	30	30	△	-		
939	O	請求日	データレコード(変更記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
940	O	電子記録年月日	データレコード(変更記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
941	O	請求者Ref.No.	データレコード(変更記録情報)	半角	40	40	△	-		
942	O	改行コード	データレコード(変更記録情報)		2	2	△	-	CR+LF	
943	-	データレコード(強制執行等記録情報)	データレコード(強制執行等記録情報)	_	-	-	△	0～1	-	
944	O	データ区分	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-	2	2:データレコード
945	O	データレコード区分	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	2	2	△	-	19	19:強制執行等記録情報
946	O	記録番号	データレコード(強制執行等記録情報)	半角英数字	20	20	△	-		
947	O	表示順番号	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	8	8	△	-		
948	O	記録種別コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		8:強制執行等記録
949	-	請求者情報	データレコード(強制執行等記録情報)	_	-	-	△	1	-	

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
950	O	属性コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
951	O	法人名/個人事業者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
952	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	-		
953	O	部署名等	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
954	O	部署名等カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	-		
955	O	屋号	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
956	O	屋号カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	-		
957	O	代表者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	60	120	△	-		
958	O	代表者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	120	120	△	-		
959	O	住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	-		
960	O	金融機関コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	4	4	△	-		
961	O	金融機関名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
962	O	金融機関名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	-		
963	O	支店コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	3	3	△	-		
964	O	支店名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
965	O	支店名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	-		
966	O	口座種別コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:普通 2:当座 3:別段
967	O	口座番号	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	7	7	△	-		
968	O	口座名義	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	30	30	△	-		
969	O	代理人等名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
970	O	代理人等住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	-		
971	O	代理人等代表者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	60	120	△	-		
972	O	相続人代表者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	60	120	△	-		
973	O	相続人代表者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	120	120	△	-		
974	O	相続人代表者住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	-		
975	O	相続人・一般承継人の旨コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:相続人または一般承継人
976	O	摘要	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	255	510	△	-		
977	O	強制執行等種別コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	2	2	△	-		01:差押命令 02:仮差押命令 03:仮処分命令 04:没収保全命令 05:追徴保全命令 06:債権差押通知(滞納処分)
978	O	処分理由コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:強制執行 2:滞納処分 3:仮処分
979	O	差押命令等日付	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	8	8	△	-		YYYYMMDD
980	O	事件番号等	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	255	510	△	-		
981	O	差押金額	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	10	10	△	-		
982	O	強制執行等命令機関名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		
983	O	強制執行等命令機関住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	-		
984	-	差押債権者情報	データレコード(強制執行等記録情報)	-	-	-	△	1	-	
985	O	属性コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	-		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
986	O	法人名/個人事業者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	-		

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
987	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
988	O	代表者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	60	120	△	−		
989	O	代表者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	120	120	△	−		
990	O	住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	−		
991	O	金融機関コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	4	4	△	−		
992	O	金融機関名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	−		
993	O	金融機関名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
994	O	支店コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	3	3	△	−		
995	O	支店名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	−		
996	O	支店名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
997	O	口座種別コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	−		1:普通 2:当座 3:別段
998	O	口座番号	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	7	7	△	−		
999	O	口座名義	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	30	30	△	−		
1000	−	差押債務者情報	データレコード(強制執行等記録情報)	_	−	−	△	1	−	
1001	O	属性コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	−		1:法人(金融機関) 2:法人(金融機関を除く) 3:個人事業者
1002	O	法人名/個人事業者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	−		
1003	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
1004	O	代表者名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	60	120	△	−		
1005	O	代表者名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	120	120	△	−		
1006	O	住所	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	300	600	△	−		
1007	O	金融機関コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	4	4	△	−		
1008	O	金融機関名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	−		
1009	O	金融機関名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
1010	O	支店コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	3	3	△	−		
1011	O	支店名	データレコード(強制執行等記録情報)	全角	100	200	△	−		
1012	O	支店名カナ	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	200	200	△	−		
1013	O	口座種別コード	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	1	1	△	−		1:普通 2:当座 3:別段
1014	O	口座番号	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	7	7	△	−		
1015	O	口座名義	データレコード(強制執行等記録情報)	半角	30	30	△	−		
1016	O	電子記録年月日	データレコード(強制執行等記録情報)	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
1017	O	改行コード	データレコード(強制執行等記録情報)		2	2	△	−	CR+LF	

開示結果ファイル（共通フォーマット形式）

概要	
記録事項（最新債権情報開示）の場合の開示結果（OK）、または開示結果（条件付きOK）を還元する固定長ファイル。 入金予定情報の場合の作成結果（正常）、または作成結果（エラー（0件））、または作成結果（一部作成（上限件数超過））を還元する固定長ファイル。 支払予定情報の場合の作成結果（正常）、または作成結果（エラー（0件））、または作成結果（一部作成（上限件数超過））を還元する固定長ファイル。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	テキスト
プロトコル	HTTP	デリミタ	なし
		改行コード	なし or あり（CR+LF or NEL）（※1）
繰り返しルール	（1）データレコード（債権情報）（債権情報単位で繰り返し出力） （2）データレコード（保証人情報）（保証人情報3人ごとに1回繰り返す。最大33回）		
備考	でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信2に準拠している。 論理データ型欄が半角数字項目かつ、必須欄が’△’もしくは’－’となる場合は半角スペースを設定する。		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	○	－	－	－
2	O	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－	1	1：ヘッダレコード
3	O	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	○	－	90	90：開示結果
4	O	文字コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－		0：JIS 1：EBCDIC（※1）
5	O	通知作成日	ヘッダレコード	半角数字	8	8	○	－		YYYYMMDD
6	－	請求者情報	－	－	－	－	○	－	－	－
7	O	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	○	－		－
8	O	法人名/個人事業者名カナ	ヘッダレコード	半角	30	30	△	－		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
9	O	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	－		－
10	O	金融機関名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	－		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
11	O	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	○	－		－
12	O	支店名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	－		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
13	O	預金種目	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
14	O	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	○	－		右詰め残り前ZERO
15	O	開示種別コード	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	－	1	1：記録事項開示
16	O	立場コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	△	－		01:債権者 02:債務者 03:電子記録保証人 05:支払者(債務者) 06:支払者(電子記録保証人) 07:支払者(第三者) 08:差押債権者(利用者)
17	O	ダミー	ヘッダレコード	半角	201	201	－	－		スペース
18	－	データレコード（債権情報）	データレコード（債権情報）	_	－	－	△	0以上	－	債権情報がない場合には、本レコード自体を省略可能とする。
19	O	データ区分	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	－	2	2：データレコード
20	O	データレコード区分	データレコード（債権情報）	半角数字	2	2	○	－	01	01:債権情報
21	O	記録番号	データレコード（債権情報）	半角英数字	20	20	○	－		分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の記録番号とする。
22	O	発生日	データレコード（債権情報）	半角数字	8	8	○	－		YYYYMMDD
23	O	債権金額	データレコード（債権情報）	半角数字	10	10	○	－		分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の債権金額とする。
24	O	支払期日	データレコード（債権情報）	半角数字	8	8	○	－		YYYYMMDD
25	O	依頼人 Ref. No.	データレコード（債権情報）	半角	40	40	△	－		－
26	O	債権状態区分コード	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	－		0：存在 1：消滅（主たる債務者により支払い済み） 9：取消
27	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	－		0：制限なし 1：金融機関のみに制限
28	O	強制執行区分コード	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	－		0：無し 1：有り

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
29	O	支払等記録有無フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−		0：無し 1：有り（債務者　一部弁済） 2：有り（債務者） 3：有り（電子記録保証人） 4：有り（第三者）
30	O	信託記録有無フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−		0：信託記録なし 1：信託記録あり
31	O	求償権区分コード	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−		0：なし 1：求償権あり 2：特別求償権あり
32	O	支払日	データレコード（債権情報）	半角数字	8	8	△	−		YYYYMMDD
33	O	未決済金額	データレコード（債権情報）	半角数字	10	10	○	−		未決済金額=債権金額+費用等−支払金額となる。 分割譲渡記録予約中の債権について、譲受人が最新情報開示(抄本)を行った場合、分割後の未決済金額（分割後の債権金額と同じ）とする。
34	O	費用等	データレコード（債権情報）	半角数字	10	10	△	−		法35条の「避けることができなかった費用の額」を設定する。
35	−	支払不能情報	−	−	−	−	○	−	−	−
36	O	支払不能有無フラグ	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−	−	0：無し 1：有り
37	O	支払不能事由コード	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	△	−		1：0号 2：1号 3：2号
38	−	債務者情報	−	−	−	−	○	−	−	−
39	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（債権情報）	半角	30	30	○	−		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
40	O	金融機関コード	データレコード（債権情報）	半角数字	4	4	○	−		−
41	O	金融機関名カナ	データレコード（債権情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
42	O	支店コード	データレコード（債権情報）	半角数字	3	3	○	−		−
43	O	支店名カナ	データレコード（債権情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
44	O	預金種目	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
45	O	口座番号	データレコード（債権情報）	半角数字	7	7	○	−		右詰め残り前ZERO
46	−	債権者情報	−	−	−	−	○	−	−	−
47	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（債権情報）	半角	30	30	○	−		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
48	O	金融機関コード	データレコード（債権情報）	半角数字	4	4	○	−		−
49	O	金融機関名カナ	データレコード（債権情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
50	O	支店コード	データレコード（債権情報）	半角数字	3	3	○	−		−
51	O	支店名カナ	データレコード（債権情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
52	O	預金種目	データレコード（債権情報）	半角数字	1	1	○	−		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
53	O	口座番号	データレコード（債権情報）	半角数字	7	7	○	−		右詰め残り前ZERO
54	O	ダミー	データレコード（債権情報）	半角	25	25	−	−		スペース
55	−	データレコード（保証人情報）	データレコード（保証人情報）	−	−	−	△	0以上	−	保証人がいない場合には、本レコード自体を省略可能とする。
56	O	データ区分	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	○	−	2	2：データレコード
57	O	データレコード区分	データレコード（保証人情報）	半角数字	2	2	○	−	02	02：保証人情報
58	O	同一種類データ・レコード数	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	○	−		一つの債権情報に続く、同一種類データ・レコード数を表す。 00XX（右詰め残り前ZERO、ただし最大33（0001～0033）））
59	O	同一種類データ・レコード番号	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	○	−		同一種類データ・レコードのシークェンス番号を表す。 右詰め残り前ZERO
60	O	保証人項目数	データレコード（保証人情報）	半角数字	2	2	○	−		当該レコード内の可変項目数を表す。 「01」「02」「03」のみ
61	−	保証人情報（1）	−	−	−	−	○	−	−	−
62	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	30	30	○	−		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
63	O	金融機関コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	○	−		−

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
64	O	金融機関名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
65	O	支店コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	3	3	○	−		−
66	O	支店名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
67	O	預金種目	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	○	−		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
68	O	口座番号	データレコード（保証人情報）	半角数字	7	7	○	−		右詰め残り前ZERO
69	O	保証記録年月日	データレコード（保証人情報）	半角数字	8	8	○	−		YYYYMMDD
70	O	ダミー	データレコード（保証人情報）	半角	7	7	−	−		スペース
71	−	保証人情報（2）	−	−	−	−	○	−	−	項番60「保証人項目数」が「01」の場合は、すべてスペースとする。
72	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	30	30	○	−		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
73	O	金融機関コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	○	−		−
74	O	金融機関名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
75	O	支店コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	3	3	○	−		−
76	O	支店名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
77	O	預金種目	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	○	−		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
78	O	口座番号	データレコード（保証人情報）	半角数字	7	7	○	−		右詰め残り前ZERO
79	O	保証記録年月日	データレコード（保証人情報）	半角数字	8	8	○	−		YYYYMMDD
80	O	ダミー	データレコード（保証人情報）	半角	7	7	−	−		スペース
81	−	保証人情報（3）	−	−	−	−	○	−	−	項番60「保証人項目数」が「01」または「02」の場合は、すべてスペースとする。
82	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	30	30	○	−		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
83	O	金融機関コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	4	4	○	−		−
84	O	金融機関名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
85	O	支店コード	データレコード（保証人情報）	半角数字	3	3	○	−		−
86	O	支店名カナ	データレコード（保証人情報）	半角	15	15	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
87	O	預金種目	データレコード（保証人情報）	半角数字	1	1	○	−		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
88	O	口座番号	データレコード（保証人情報）	半角数字	7	7	○	−		右詰め残り前ZERO
89	O	保証記録年月日	データレコード（保証人情報）	半角数字	8	8	○	−		YYYYMMDD
90	O	ダミー	データレコード（保証人情報）	半角	7	7	−	−		スペース
91	O	ダミー	データレコード（保証人情報）	半角	17	17	−	−		スペース

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
92	－	トレーラレコード	トレーラレコード	－	－	－	○	1	－	－
93	O	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	○	－	8	8:トレーラレコード
94	O	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	○	－		右詰め残り前ZERO
95	O	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	○	－		右詰め残り前ZERO 債権金額の合計が1兆円以上になった場合にALL9を設定
96	O	ダミー	トレーラレコード	半角	281	281	－	－		スペース
97	－	エンドレコード	エンドレコード	－	－	－	○	1	－	－
98	O	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	○	－	9	9:エンドレコード
99	O	ダミー	エンドレコード	半角	299	299	－	－		スペース

ヘッダレコード	レコード長合計	300	300
データレコード（債権情報）	レコード長合計	300	300
データレコード（保証人情報）	レコード長合計	300	300
トレーラレコード	レコード長合計	300	300
エンドレコード	レコード長合計	300	300

（※1） 金融機関オプション「受取債権（入金／支払予定）確認機能の利用有無」が「利用する」であり、かつ入金予定情報および支払予定情報をダウンロードする場合の
文字コードおよび改行コード有無の指定が可能。
改行コードは指定した文字コードにより異なる。
・JIS：CR+LF
・EBCDIC：NEL

一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式）

概要
一括記録請求ファイルをアップロードする場合のフォーマット。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	テキスト
プロトコル	HTTP	デリミタ	なし
		改行コード	なし
繰り返しルール	データレコード（記録番号、被請求者など）		

必須欄
‘○’必須
‘△’任意、または条件により設定されることがある
‘－’設定なし（初期値を設定）

備考
マルチヘッダを認める。エンドレコードは1ファイルにつき1レコードが最後に存在する。（最初のエンドレコード以後の内容は無視） でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の集信1に準拠している。 改行コードが存在する場合、その改行コードは削除する。 論理データ型欄が半角数字項目かつ、必須欄が’△’もしくは’－’となる場合は半角スペースを設定する。 サブファイルが複数となっても、ヘッダ部の請求者口座は1口座（同一口座）で設定する必要がある。

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能」において「利用する」を選択しており、かつ、非同期およびダイヤルアップ集配信での請求の場合は、複数の口座を設定することが可能です。

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須（発生債権者請求）	必須（発生債務者請求）	必須（譲渡）	必須（分割譲渡）	繰り返し	規定値	備考	エラー項目番号
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－	―
2	I	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	1	1：ヘッダレコード	H01
3	I	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	－		11：発生記録請求（債務者請求方式） 12：発生記録請求（債権者請求方式） 20：譲渡記録請求 30：分割記録請求	H02
4	I	文字コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－		0：JIS 1：EBCDIC	H03
5	I	記録請求日	ヘッダレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－		YYYYMMDD 当日請求の場合、当日を、先日付請求の場合、記録予定日を入力する。	H04
6	－	請求者情報	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－	―
7	I	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	○	○	○	○	－		－	H05
8	I	法人名/個人事業者名カナ	ヘッダレコード	半角	30	30	△	△	△	△	－		先頭30文字まで入力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース	H06
9	I	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－		－	H07
10	I	金融機関名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース	H08
11	I	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－		－	H09
12	I	支店名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース	H10
13	I	預金種目	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－		1：普通 2：当座 9：その他 ※「9：その他」の場合、記録機関への請求IFでは「3：別段」に変換する	H11
14	I	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－		右詰め残り前ZERO	H12
15	I	ダミー	ヘッダレコード	半角	154	154	－	－	－	－	－		スペース	H13
16	－	データレコード	データレコード	－	－	－	○	○	○	○	1以上	－	－	―
17	I	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	2	2：データレコード	D01
18	－	取引相手情報	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	発生記録請求（債務者請求方式） ：　債権者情報を記載 発生記録請求（債権者請求方式） ：　債務者情報を記載 譲渡記録請求 ：　譲受人情報を記載 分割譲渡記録請求 ：　譲受人情報を記載	―
19	I	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	○	○	○	○	－		－	D02
20	I	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－		－	D03
21	I	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース	D04
22	I	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－		－	D05

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考	エラー項目番号
23	I	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	−		先頭15文字まで入力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース	D06
24	I	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	−		1:普通 2:当座 9:その他 ※「9:その他」の場合、記録機関への請求IFでは「3:別段」に変換する	D07
25	I	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	−		右詰め残り前ZERO	D08
26	I	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○	○	○	○	−		発生記録請求（債務者請求方式） ： 発生させる金額 発生記録請求（債権者請求方式） ： 発生させる金額 譲渡記録請求 ： 譲渡する金額（＝債権金額） 分割譲渡記録請求 ： 分割譲渡する金額（＜債権金額※） 右詰め残り前ZERO ※1ファイル内に同一債権に対する分割記録請求が複数存在する場合は、先の分割記録請求で分割譲渡した金額を差し引いた金額となる。	D09
27	I	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	−	−	−		YYYYMMDD 種別コード「11」または「12」の場合必須。「20」または「30」の場合未設定。	D10
28	I	譲渡制限有無フラグ	データレコード	半角数字	1	1	△	△	−	−	−		0:制限なし 1:金融機関のみに制限 種別コード「11」または「12」の場合のみ設定可能。設定されていない場合は、「0:制限なし」として取り扱う。	D11
29	I	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	−	−	○	○	−		種別コード「20」または「30」の場合必須。	D12
30	I	保証随伴フラグ	データレコード	半角数字	1	1	−	−	△	△	−		0:無 1:有 種別コード「20」または「30」の場合のみ設定可能。設定されていない場合は、「1:保証付き」として取り扱う。	D13
31	I	依頼人Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△	△	△	△	−		左詰め残りスペース 記録機関への請求IFでは「請求者Ref.No.」に読み替える。	D14
32	I	ダミー	データレコード	半角	115	115	−	−	−	−	−		スペース	D15
33	−	トレーラレコード	トレーラレコード	−	−	−	○	○	○	○	1	−	−	―
34	I	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	−	8	8:トレーラレコード	T01
35	I	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	○	○	○	○	−		右詰め残り前ZERO	T02
36	I	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	○	○	○	○	−		右詰め残り前ZERO	T03
37	I	ダミー	トレーラレコード	半角	231	231	−	−	−	−	−		スペース	T04
38	−	エンドレコード	エンドレコード	−	−	−	○	○	○	○	1	−	−	―
39	I	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	−	9	9:エンドレコード	E01
40	I	ダミー	エンドレコード	半角	249	249	−	−	−	−	−		スペース	E02

ヘッダレコード	レコード長合計	250	250
データレコード	レコード長合計	250	250
トレーラレコード	レコード長合計	250	250
エンドレコード	レコード長合計	250	250

一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）

概要
一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）・エラーファイル（共通フォーマット形式）をダウンロードする場合のフォーマット。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	テキスト
プロトコル	HTTP	デリミタ	なし
		改行コード	なし
繰り返しルール	データレコード（データレコード区分、記録番号）		
備考	マルチヘッダを認める。エンドレコードは、1ファイルにつき1レコードが最後に存在する。 でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信1に準拠しているが、エラー情報の詳細項目は、≪電子記録債権取引システム≫独自のフォーマットである。 でんさいネット標準フォーマットでは「データレコード(一括結果通知、正常)」および「データレコード(一括結果通知、エラー)」の2種類であるが、≪電子記録債権取引システム≫では「データレコード」の1種類で提供する。 論理データ型欄が半角数字項目かつ、必須欄が’△’もしくは’－’となる場合は半角スペースを設定する。		

必須欄
‘○’必須
‘△’任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須（発生債権者請求／発生債務者請求）	必須（譲渡／分割譲渡）	繰り返し	規定値	備考
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	○	○	－	－	－
2	O	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	－	1	1：ヘッダレコード
3	O	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	○	○	－	80	80：発生・譲渡通知
4	O	文字コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	－		0：JIS
5	O	通知作成日	ヘッダレコード	半角数字	8	8	○	○	－		YYYYMMDD
6	－	通知先情報	－	－	－	－	○	○	－	－	－
7	O	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	○	○	－		－
8	O	法人名/個人事業者名カナ	ヘッダレコード	半角	30	30	△	△	－		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
9	O	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	○	－		－
10	O	金融機関名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
11	O	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	○	○	－		－
12	O	支店名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
13	O	預金種目	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	－		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
14	O	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	○	○	－		右詰め残り前ZERO
15	O	ダミー	ヘッダレコード	半角	204	204	－	－	－		スペース
16	－	データレコード	データレコード	－	－	－	○	○	1以上	－	－
17	O	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	2	2：データレコード
18	O	データレコード区分	データレコード	半角数字	2	2	○	○	－		01：発生（債務者請求方式） 02：発生予約（債務者請求方式） 03：発生（債権者請求方式） 04：発生予約（債権者請求方式） 05：譲渡 06：譲渡予約 07：分割譲渡 08：分割譲渡予約 ※発生（債務者請求方式）、発生（債権者請求方式）、譲渡、分割の各請求については、請求が先日付で行われた時、それぞれ「02」、「04」、「06」、「08」を設定する。
19	－	義務者情報	－	－	－	－	○	○	－	－	エラーの場合、任意設定となる。
20	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	－		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
21	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	－		－
22	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
23	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	－		－
24	O	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
25	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－		1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
26	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	－		右詰め残り前ZERO

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考
27	－	権利者情報	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	エラーの場合、任意設定となる。
28	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	－		先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
29	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－		－
30	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
31	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－		－
32	O	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－		先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
33	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－		1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する
34	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－		右詰め残り前ZERO
35	O	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○	○	○	○	－		右詰め残り前ZERO エラーの場合、任意設定となる。
36	O	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－		YYYYMMDD エラーの場合、任意設定となる。
37	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	－	－		0:制限なし 1:金融機関のみに制限 データレコード区分「01」～「04」の場合のみ設定する。 エラーの場合、任意設定となる。
38	O	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○	○	○	○	－		データレコード区分「01」～「04」:正常の場合のみ設定する。 データレコード区分「05」、「06」:正常、エラーいずれも設定する。 データレコード区分「07」、「08」:正常の場合、分割債権の記録番号を設定する。エラーの場合、原債権の記録番号を設定する。
39	O	依頼人Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△	△	△	△	－		左詰め残りスペース エラーの場合、任意設定となる。
40	O	電子記録年月日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－		YYYYMMDD エラーの場合、任意設定となる。
41	O	取消区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	△	△	－		1:取消 エラーの場合、任意設定となる。
42	O	エラー区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	△	△	－		エラー通知の際に設定する。 1:　エラー　　:当該レコードに業務エラー等があることを示す。 2:　エラー(連鎖):当該レコード単体では業務エラー等が無いものの、同一ファイル内の別レコードのエラーに伴い、エラー扱いとなったことを示す。(一括請求では、全件正常の場合に一括で記録処理を行う仕様となっている。) 正常の場合は設定なし(初期値を設定)
43	－	エラー情報	－	－	－	－	△	△	△	△	－	－	エラーが3つ以上あっても、還元するエラーは2つである。 正常の場合は設定なし(初期値を設定)
44	O	エラーコード1	データレコード	半角	10	10	△	△	△	△	－		エラー区分「1」の場合のみ、エラーコードを設定する。 左詰め残りスペース
45	O	項目番号1	データレコード	半角	3	3	△	△	△	△	－		エラー区分「1」の場合のみ設定する。 エラーの原因となったFL_CMN_001_01_01_01_一括記録請求ファイル(集信1)のエラー項目番号を設定する。 左詰め残りスペース
46	O	エラーコード2	データレコード	半角	10	10	△	△	△	△	－		エラー区分「1」の場合のみ、エラーコードを設定する。 エラーが2個以上ある場合に設定する。 左詰め残りスペース
47	O	項目番号2	データレコード	半角	3	3	△	△	△	△	－		エラー区分「1」の場合のみ設定する。 エラーが2個以上ある場合に設定する。 エラーの原因となったFL_CMN_001_01_01_01_一括記録請求ファイル(集信1)のエラー項目番号を設定する。 左詰め残りスペース
48	O	ダミー	データレコード	半角	4	4	－	－	－	－	－		スペース

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考
49	O	ダミー	データレコード	半角	28	28	−	−	−	−	−		スペース
50	−	トレーラレコード	トレーラレコード	−	−	−	○	○	○	○	1	−	−
51	O	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	−	8	8:トレーラレコード
52	O	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	○	○	○	○	−		右詰め残り前ZERO
53	O	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	○	○	○	○	−		右詰め残り前ZERO 債権金額の合計が1兆円以上になった場合にALL9を設定
54	O	ダミー	トレーラレコード	半角	281	281	−	−	−	−	−		スペース
55	−	エンドレコード	エンドレコード	−	−	−	○	○	○	○	1	−	−
56	O	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	−	9	9:エンドレコード
57	O	ダミー	エンドレコード	半角	299	299	−	−	−	−	−		スペース

ヘッダレコード	レコード長合計	300	300
データレコード	レコード長合計	300	300
トレーラレコード	レコード長合計	300	300
エンドレコード	レコード長合計	300	300

操作履歴ファイル

概要	
操作履歴をCSV形式でダウンロードする場合のフォーマット。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	データレコード（操作単位で繰り返し出力）		
備考			

必須欄
‘〇’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	−	ヘッダレコード	ヘッダレコード	−	−	−	−	−	−	
2	O	操作日時	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
3	O	利用者番号	ヘッダレコード	全角	5	10	〇	−	−	
4	O	ユーザ名	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
5	O	IPアドレス	ヘッダレコード	全角/半角	6	10	〇	−	−	
6	O	ログインID	ヘッダレコード	全角/半角	6	10	〇	−	−	
7	O	業務種別	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
8	O	操作内容	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
9	O	処理結果	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
10	O	操作詳細	ヘッダレコード	全角	4	8	〇	−	−	
11	O	改行コード	ヘッダレコード	−	2	2	〇	−	CR+LF	
12	−	データレコード	データレコード	−	−	−	−	1回以上	−	
13	O	操作日時	データレコード	半角	19	19	〇	−	−	YYYY/MM/DD△HH:MM:SS ※△は半角スペースを表す。
14	O	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	〇	−	−	
15	O	ユーザ名	データレコード	全角/半角	96	96	△	−	−	
16	O	IPアドレス	データレコード	半角	39	39	〇	−	−	
17	O	ログインID	データレコード	半角	30	30	△	−	−	
18	O	業務種別	データレコード	全角/半角	40	40	〇	−	−	下記　※1業務種別の設定値を参照
19	O	操作内容	データレコード	全角/半角	40	40	〇	−	−	下記　※2操作内容の設定値を参照
20	O	処理結果	データレコード	全角	100	200	〇	−	−	エラー 正常 要確認 運用対応
21	O	操作詳細	データレコード	全角/半角	200	200	△	−	−	下記　※3操作詳細の設定値を参照
22	O	改行コード	データレコード	−	2	2	〇		CR+LF	

業務種別（※1）と操作内容（※2）と操作詳細（※3）の組合せ

No	業務種別（※1）	操作内容（※2）	操作詳細（※3）（※6）
1	債権発生債務者請求	登録	・請求番号
2		取消	・請求番号
2-1		一時保存	・なし
2-2		保存中データの削除	・なし
2-3		引戻し	・請求番号
3	債権発生債権者請求	登録	・請求番号
4		取消	・請求番号
4-1		一時保存	・なし
4-2		保存中データの削除	・なし
5	債権譲渡請求	登録	・請求番号
6		取消	・請求番号
6-1		一時保存	・なし
6-2		保存中データの削除	・なし
6-3		引戻し	・請求番号
7	保証記録（単独）	ー	・請求番号
8	変更記録	ー	・請求番号
9	支払等記録	ー	・請求番号
10	債権情報照会	開示（照会）	・請求番号
11		開示結果一覧（非同期）	なし
12		ダウンロード	・請求番号
13	債権一括請求	アップロード	なし
14		ダウンロード	・請求番号 ・なし
15		登録	・請求番号
16		結果一覧	なし
16-1		取消（非同期登録依頼）	なし
16-2		アップロード（非同期登録依頼）	・ファイル名
16-3		アップロード（テストの実行）	・ファイル名
16-4		承認依頼の実行	なし
16-5		削除	なし
17	指定許可管理	登録	・請求番号
18		解除	・請求番号
18-1	ファイル作成(配信1形式)	ファイル作成	なし
18-2		ダウンロード	なし
19	取引先管理	登録	なし
20		変更／削除	なし
20-1		アップロード	なし
20-2		アップロードの実行	なし
20-3		ダウンロード	なし
20-4		口座確認の実行	なし
20-5		グループ登録	なし
20-6		グループ名変更	なし
20-7		グループ削除	なし
20-8		グループ所属変更	なし
21	利用者情報照会	ー	・請求番号
22	融資申込	申込	・融資申込区分
23		照会	なし
24	ユーザ情報変更	ー	・管理対象ユーザ
24-1			・取引一回当たり限度額（※４）
25	ユーザ情報同期	ー	なし
26	ユーザ情報承認パスワード変更	ー	・管理対象ユーザ
26-1	ユーザ情報限度額一覧照会	ー	・管理対象ユーザ
27	操作履歴照会	ダウンロード	なし
28	企業ユーザログイン	ログイン	なし
29		パスワード変更	なし
30	企業ユーザログアウト	ー	なし
31	承諾待ち申請一覧	承諾	・請求番号
32		否認	・請求番号
33	承認待ち申請一覧	承認	・請求番号
34		差戻し	・請求番号
35		ダウンロード	・請求番号
35-1		一次承認	・請求番号 ・融資申込区分
35-2		最終承認	・請求番号 ・融資申込区分
35-3		最終承認（非同期登録依頼）	・請求番号
35-4		承認（非同期登録依頼）	・請求番号
35-5		削除	・請求番号
36	差戻し中申請一覧	修正	・請求番号 ・融資申込区分
37		削除	・請求番号 ・融資申込区分
38		アップロード	・請求番号
39		ダウンロード	・請求番号
40	企業情報管理	変更	なし
41			・その他（※５） （※７）
43		照会	なし
44	まとめ操作	承認（非同期登録依頼）	・請求番号
45		差戻し	・請求番号
46		ダウンロード	・請求番号
47		削除	・請求番号
48		一次承認	・請求番号
49		最終承認（非同期登録依頼）	・請求番号
50	受取債権情報作成	ファイル／帳票作成	なし
51		ダウンロード	なし
52	入金予定情報作成	ファイル／帳票作成	・請求番号
53		ダウンロード	・請求番号
54	支払予定情報作成	ファイル／帳票作成	・請求番号
55		ダウンロード	・請求番号

（※4）取引一回当たり限度額の変更を含む変更をした場合に、「取引一回当たり限度額：変更」を設定
（※5）同一ユーザによる仮登録／承認抑止機能、承認管理機能、複数発生記録請求（画面入力）機能、複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用有無の変更を含む変更をした場合に、「同一ユーザによる仮登録／承認抑止機能の利用：変更」、「承認管理機能の利用：変更」、「複数発生記録請求（画面入力）機能の利用：変更」、「複数譲渡記録請求（画面入力）機能の利用：変更」を設定（複数項目を同時に変更も可）
（※6）操作詳細には、代表的に出力される項目を明示している。
　操作内容の条件に応じ、承認パスワードのエラー事由に関する情報等、付随的な内容が出力される場合がある。

（※7）当方負担手数料、先方負担手数料を含む変更をした場合に、「当方負担手数料：変更」「先方負担手数料：変更」を設定（複数項目を同時に変更も可）

共通フォーマット・配信1形式ファイル

概要
取引通知情報のファイル作成結果を還元する固定長ファイル。 受取債権情報の作成結果を還元する固定長ファイル。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	テキスト
プロトコル	HTTP	デリミタ	なし
		改行コード	なし or あり（CR+LF or NEL）（※1）
繰り返しルール	①ヘッダレコード（利用者番号、法人名/個人事業者名カナ、金融機関コード、金融機関名カナ、支店コード、支店名カナ、預金種目、口座番号単位で繰り返し出力） ②データレコード（取引履歴(通知情報)単位で繰り返し出力） ③トレーラレコード(ヘッダレコード単位で繰り返し出力）		
備考	でんさいネット標準フォーマット（固定長テキスト形式）1.2版の配信1に準拠している。 ※各取引履歴の設定値は「共通フォーマット・配信1形式ファイルのデータパターン表」を参照 ソートに関しては下記の通りとする。 ＜ヘッダソート（繰り返しルール①）＞ ①利用者番号、金融機関コード、支店コード、預金種目、口座番号　昇順 ＜データレコードソート（繰り返しルール②）＞ ①取扱日時　昇順　（項目として存在していないが、ファイル作成時に取引履歴を取得する際、取扱日時の昇順によりソートされるものとする）		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須（発生債権者請求）	必須（発生債務者請求）	必須（譲渡）	必須（分割譲渡）	繰り返し	規定値	備考
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	○	○	○	○	1以上	－	－
2	O	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	1	1：ヘッダレコード
3	O	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	－	80	80：発生・譲渡通知
4	O	文字コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	0：JIS、1：EBCDIC
5	O	通知作成日	ヘッダレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－	－	ファイルの作成日を設定（YYYYMMDD形式）
6	O	通知先情報	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－
7	O	利用者番号	ヘッダレコード	半角英数字	9	9	○	○	○	○	－	－	－
8	O	法人名/個人事業者名カナ	ヘッダレコード	半角	30	30	△	△	△	△	－	－	先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
9	O	金融機関コード	ヘッダレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－	－	－
10	O	金融機関名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－	－	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
11	O	支店コード	ヘッダレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－	－	－
12	O	支店名カナ	ヘッダレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－	－	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
13	O	預金種目	ヘッダレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
14	O	口座番号	ヘッダレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－	－	右詰め残り前ZERO
15	O	ダミー	ヘッダレコード	半角	204	204	－	－	－	－	－	半角スペース	スペース
16	－	データレコード	データレコード	－	－	－	○	○	○	○	1以上	－	－
17	O	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	2	2：データレコード
18	O	データレコード区分	データレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	－	－	01：発生（債務者請求方式） 02：発生予約（債務者請求方式） 03：発生（債権者請求方式） 04：発生予約（債権者請求方式） 05：譲渡 06：譲渡予約 07：分割譲渡 08：分割譲渡予約
19	O	義務者情報	－	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－
20	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	－	－	先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
21	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－	－	設定無しの場合は半角スペース
22	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－	－	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
23	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－	－	設定無しの場合は半角スペース
24	O	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	－	－	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
25	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する 設定無しの場合は半角スペース
26	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－	－	右詰め残り前ZERO 設定無しの場合は半角スペース

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	必須	必須	必須	繰り返し	規定値	備考
27	O	権利者情報	–	–	–	–	○	○	○	○	–	–	–
28	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	–	–	先頭30文字まで出力。30文字未満の場合、左詰め残りスペース
29	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	–	–	–
30	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	–	–	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
31	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	–	–	–
32	O	支店名カナ	データレコード	半角	15	15	△	△	△	△	–	–	先頭15文字まで出力。15文字未満の場合、左詰め残りスペース
33	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	–	–	1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する
34	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	–	–	右詰め残り前ZERO
35	O	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○	○	○	○	–	–	右詰め残り前ZERO
36	O	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	–	–	YYYYMMDD形式
37	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード	半角数字	1	1	○	○	–	–	–	–	0:制限なし 1:金融機関のみに制限 設定無しの場合は半角スペース
38	O	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○	○	○	○	–	–	–
39	O	依頼人Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△	△	△	△	–	–	左詰め残りスペース
40	O	電子記録年月日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	–	–	YYYYMMDD形式
41	O	取消区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	△	△	–	–	1:取消 設定無しの場合は半角スペース
42	O	エラー区分	データレコード	半角数字	1	1	–	–	–	–	–	半角スペース	常に設定無しとなる。 設定無しの場合は半角スペース
43	O	エラー情報	データレコード	半角	30	30	–	–	–	–	–	半角スペース	常に設定無しとなる。 設定無しの場合は半角スペース
44	O	ダミー	データレコード	半角	28	28	–	–	–	–	–	半角スペース	スペース
45	–	トレーラレコード	トレーラレコード	–	–	–	○	○	○	○	1以上	–	–
46	O	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	–	8	8:トレーラレコード
47	O	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	○	○	○	○	–	–	右詰め残り前ZERO
48	O	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	○	○	○	○	–	–	右詰め残り前ZERO 債権金額の合計が1兆円以上になった場合にALL9を設定
49	O	ダミー	トレーラレコード	半角	281	281	–	–	–	–	–	半角スペース	スペース
50	–	エンドレコード	エンドレコード	–	–	–	○	○	○	○	1	–	–
51	O	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	–	9	9:エンドレコード
52	O	ダミー	エンドレコード	半角	299	299	–	–	–	–	–	半角スペース	スペース

ヘッダレコード	レコード長合計	300	300
データレコード	レコード長合計	300	300
トレーラレコード	レコード長合計	300	300
エンドレコード	レコード長合計	300	300

（※1） 金融機関オプション「受取債権（入金／支払予定）確認機能の利用有無」が「利用する」であり、かつ受取債権情報をダウンロードする場合のみ、
文字コードおよび改行コード有無の指定が可能。
改行コードは指定した文字コードにより異なる。
・JIS：CR+LF
・EBCDIC：NEL

共通フォーマット・配信1形式ファイルのデータパターン表

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知														配信１ファイルのデータレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない								
				［出力先］																			
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
1-1	発生記録 （債務者請求方式）	債務者	［記録予定日＝当日］とした記録請求		○				○				○				○			01	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
1-2	発生記録 （債務者請求方式）	債務者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求		－				－				○				○			02 (01) ※3	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
1-3	発生記録 （債務者請求方式）	－	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、先日付到来時の通知	×	○			×	○			×	○			×	○			01	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
1-4	発生記録 （債務者請求方式）	債権者	発生記録の記録日より５営業日以内の取消	○				－				○				－				01	債務者	債権者	原債権記録番号	1
1-5	発生記録 （債務者請求方式）	債務者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、予約取消		－				－				○				－			02	債務者	債権者	原債権記録番号	1
1-6	発生記録 （債務者請求方式）	債権者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、予約取消	－				－				○				－				02	債務者	債権者	原債権記録番号	1

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知														配信１ファイルの データレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない							
				［出力先］																			
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
2-1	発生記録 （債権者請求方式）	債権者	［記録予定日＝当日］とした記録請求（承諾依頼）	－				－				○				○				03	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
2-2	発生記録 （債権者請求方式）	債務者	［記録予定日＝当日］とした記録請求（承諾依頼）の、諾否回答（承諾）		○				○				○				○			03	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
2-3	発生記録 （債権者請求方式）	債務者	［記録予定日＝当日］とした記録請求（承諾依頼）の、諾否回答（否認）		－				－				○				－			03	債務者	債権者	原債権記録番号	1
2-4	発生記録 （債権者請求方式）	－	［記録予定日＝当日］とした記録請求（承諾依頼）のみなし否認	－	×			－	×			○	×			－	×			03	債務者	債権者	原債権記録番号	1
2-5	発生記録 （債権者請求方式）	債権者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）	－				－				○				○				04 (03) ※3	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
2-6	発生記録 （債権者請求方式）	債務者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）の、諾否回答（承諾）		－				－				○				○			04 (03) ※3	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
2-7	発生記録 （債権者請求方式）	債務者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）の、諾否回答（否認）		－				－				○				－			04 (03) ※3	債務者	債権者	原債権記録番号	1
2-8	発生記録 （債権者請求方式）	－	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）のみなし否認	－	×			－	×			○	×			－	×			03	債務者	債権者	原債権記録番号	1
2-9	発生記録 （債権者請求方式）	－	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）に対する、記録予定日の再度の承諾依頼	○	×			○	×			○	×			○	×			03	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
2-10	発生記録 （債権者請求方式）	債権者	［記録予定日＝先日付］とした記録請求（承諾依頼）の、予約取消 ※諾否回答前	－				－				○				－				04	債務者	債権者	原債権記録番号	1

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知																配信１ファイルのデータレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない								
				［出力先］																				
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
3-1	譲渡記録	譲渡人	［記録予定日＝当日］とした記録請求				○				○				○				○	05	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	※4
3-2	譲渡記録	譲渡人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求				－				－				○				○	06 (05) ※3	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	※4
3-3	譲渡記録	－	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、先日付到来時の通知			×	○			×	○			×	○			×	○	05	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	※4
3-4	譲渡記録※2	譲受人	譲渡記録の記録日より５営業日以内、かつ、支払期日の３営業日前までの、譲渡記録の取消			○				－				○				－		05	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
3-5	譲渡記録	譲受人	譲渡記録の記録日より５営業日以内、かつ、支払期日の３営業日前までの、保証記録の取消																	－	－	－	－	－
3-6	譲渡記録	譲渡人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、譲渡記録の予約取消				－				－				○				－	06	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
3-7	譲渡記録※2	譲受人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、譲渡記録の予約取消			－				－				○				－		06	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
3-8	譲渡記録	譲受人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、保証記録の予約取消																	－	－	－	－	－

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知														配信１ファイルのデータレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない							
				［出力先］																			
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
4-1	分割記録	譲渡人	［記録予定日＝当日］とした記録請求				○				○				○				○	07	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	※4
4-2	分割記録	譲渡人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求				－				－				○				○	08 (07) ※3	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	※4
4-3	分割記録※1	－	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、先日付到来時の通知			×	○			×	○			×	○			×	○	07	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	※4
4-4	分割記録※2	譲受人	譲渡記録の記録日より５営業日以内、かつ、支払期日の３営業日前までの、譲渡記録の取消			○				－				○				－		07	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
4-5	分割記録	譲受人	譲渡記録の記録日より５営業日以内、かつ、支払期日の３営業日前までの、保証記録の取消																	－	－	－	－	－
4-6	分割記録	譲渡人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、分割（譲渡）記録の予約取消				－				－				○				－	08	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
4-7	分割記録※2	譲受人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、譲渡記録の予約取消			－				－				○				－		08	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
4-8	分割記録	譲受人	［記録予定日＝先日付］とした記録請求の、保証記録の予約取消																	－	－	－	－	－

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知														配信１ファイルの データレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない							
				［出力先］																			
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
5-1	異例	－	何らかの事由で、発生記録（債務者請求／先日付）が不可（不成立）となった場合	×	－			×	－			×	○			×	－			01	債務者	債権者	原債権記録番号	1
5-2	異例	－	何らかの事由で、発生記録（債務者請求／先日付）が不可（不成立）となったことにより、譲渡記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	06 (05) ※3	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
5-3	異例※1	－	何らかの事由で、発生記録（債務者請求／先日付）が不可（不成立）となったことにより、分割記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	08 (07) ※3	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
5-4	異例	－	発生記録（債権者請求／先日付）について、記録予定日までに諾否回答を行っていない場合に、記録予定日に、再度の承諾依頼を行う場合	－				－				○				○				03	債務者	債権者	原債権記録番号	※4
5-5	異例	－	発生記録（債権者請求／先日付）について、記録予定日までに承諾したが、何らかの事由で、記録不可（不成立）となった場合	－	×			－	×			○	×			－	×			03	債務者	債権者	原債権記録番号	1
5-6	異例	－	発生記録（債権者請求／先日付）について、記録予定日までに否認した場合の、記録予定日の再度の通知	×	－			×	－			×	○			×	－			03	債務者	債権者	原債権記録番号	1
5-7	異例	－	何らかの事由で、発生記録（債権者請求／先日付）が不可（不成立）となったことにより、譲渡記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	06 (05) ※3	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
5-8	異例※1	－	何らかの事由で、発生記録（債権者請求／先日付）が不可（不成立）となったことにより、分割記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	08 (07) ※3	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
5-9	異例	－	何らかの事由で、譲渡記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	05	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1

項番	取引パターン			検索条件と出力先の対応 ［検索条件の組合せ］ 上段：出力対象の通知、下段：取消／不成立の通知														配信１ファイルの データレコードの設定内容				
				記録通知のみ 含む				記録通知のみ 含まない				記録通知と予約通知 含む				記録通知と予約通知 含まない							
				［出力先］																			
	業務	請求者 （通知のトリガーとなる取引の行為者）	取引内容	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	債務者	債権者	譲渡人	譲受人	ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分	義務者	権利者	記録番号	取消区分
5-10	異例※1	－	何らかの事由で、分割記録（先日付）が不可（不成立）となった場合			×	－			×	－			×	○			×	－	07	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1
5-11	異例	－	電子記録債権譲渡命令等(変更記録の嘱託)が登録された事により、譲渡記録（先日付）が予約取消された場合			×	－			×	－			×	○			×	－	06	譲渡人	譲受人	原債権記録番号	1
5-12	異例※1	－	電子記録債権譲渡命令等(変更記録の嘱託)が登録された事により、分割記録（先日付）が予約取消された場合			×	－			×	－			×	○			×	－	08	譲渡人	譲受人	分割債権記録番号	1

【凡例】
＜被請求者向けの通知であり、検索条件に応じて出力対象／対象外となるもの＞
○：当該検索条件により、出力対象となる
－：当該検索条件により、条件対象外となる
＜被請求者向けの通知ではないため、出力対象外となるもの＞
×：一部の利害関係人に通知がなされるが被請求者向けではないため、出力対象外となる
※網掛け部については、該当の通知なし

※1　予め譲渡予約が譲受人から取消されていると、単に分割記録の成否の通知となる場合があり、その場合はファイル作成の対象外となります。
※2　譲渡に随伴する保証記録を取消した旨の通知となる場合があり、その時はファイル作成対象外となります。
※3　記録予定日＝先日付（請求日翌日）の場合において、でんさいネットからの通知の受付が日を跨いだ場合（通知の受付日が請求日翌日となった場合）、データレコード区分には、()内の数字が設定されます。
※4　取消以外の場合で、半角スペースが設定されます。

取引先情報登録ファイル（総合振込形式）

概要
取引先情報登録ファイル（総合振込形式）。取引先情報をファイル登録するための固定長ファイル。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	テキスト
プロトコル	HTTP	デリミタ	なし
		改行コード	なし
繰り返しルール	データレコード ・・・取引先情報単位		
備考	マルチヘッダを認める。エンドレコードは1ファイルにつき1レコードが最後に存在する。（最初のエンドレコード以後の内容は無視） 全銀協制定フォーマットの総合振込形式に準拠している。 改行コードが存在する場合、その改行コードは削除する。 取引先情報のファイル登録時は必須項目（〇）のみ、読込みを行う。必須項目（〇）以外は読み捨て、入力チェックも実施しない。		

必須欄
‘〇’必須
‘△’任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	－	ヘッダレコード	ヘッダレコード	－	－	－	〇	－	－	－
2	I	データ区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	〇	－	1	1：ヘッダレコード
3	I	種別コード	ヘッダレコード	半角数字	2	2	〇	－	21	21:総合振込
4	I	コード区分	ヘッダレコード	半角数字	1	1	〇	－	－	0：JIS 1：EBCDIC
5	I	振込依頼人コード（取引企業コード）	ヘッダレコード	半角数字	10	10	△	－	－	－
6	I	振込依頼人名	ヘッダレコード	半角	40	40	△	－	－	－
7	I	取組日	ヘッダレコード	半角数字	4	4	△	－	－	－
8	I	仕向銀行番号	ヘッダレコード	半角数字	4	4	△	－	－	－
9	I	仕向銀行名	ヘッダレコード	半角	15	15	△	－	－	－
10	I	仕向支店番号	ヘッダレコード	半角数字	3	3	△	－	－	－
11	I	仕向支店名	ヘッダレコード	半角	15	15	△	－	－	－
12	I	預金種目（依頼人）	ヘッダレコード	半角数字	1	1	△	－	－	－
13	I	口座番号（依頼人）	ヘッダレコード	半角数字	7	7	△	－	－	－
14	I	ダミー	ヘッダレコード	半角	17	17	－	－	－	スペース
15	－	データレコード	データレコード	－	－	－	〇	1以上	－	－
16	I	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	〇	－	2	2：データレコード
17	I	被仕向銀行番号	データレコード	半角数字	4	4	〇	－	－	取引先情報ファイル登録では「金融機関コード」に読み替える。
18	I	被仕向銀行名	データレコード	半角	15	15	△	－	－	－
19	I	被仕向支店番号	データレコード	半角数字	3	3	〇	－	－	取引先情報ファイル登録では「支店コード」に読み替える。
20	I	被仕向支店名	データレコード	半角	15	15	△	－	－	－
21	I	手形交換所番号	データレコード	半角数字	4	4	△	－	－	－
22	I	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	〇	－	－	1：普通 2：当座 9：その他（別段） 取引先情報ファイル登録では「口座種別」に読み替える。
23	I	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	〇	－	－	右詰め残り前ZERO
24	I	受取人名	データレコード	半角	30	30	△	－	－	－
25	I	振込金額	データレコード	半角数字	10	10	△	－	－	右詰め残り前ZERO。 取引先情報ファイル登録では「登録債権金額」に読み替える。 「ファイル中の金額を債権金額として登録」をチェックしなかった場合は、取引先情報に金額を設定しない。
26	I	新規コード	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	－
27	I	顧客コード1	データレコード	半角数字	10	10	△	－	－	－
28	I	顧客コード2	データレコード	半角数字	10	10	△	－	－	－
29	－	EDI情報	データレコード	－	－	－	△	－	－	項番30「識別表示」が「Y」の場合のみ、項番27「顧客コード1」、項番28「顧客コード2」に代わり当該項目を指定。
30	I	振込指定区分	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	－
31	I	識別表示	データレコード	半角	1	1	△	－	－	－
32	I	ダミー	データレコード	半角	7	7	－	－	－	スペース
33	－	トレーラレコード	トレーラレコード	－	－	－	〇	－	－	－
34	I	データ区分	トレーラレコード	半角数字	1	1	〇	－	8	8:トレーラレコード
35	I	合計件数	トレーラレコード	半角数字	6	6	△	－	－	右詰め残り前ZERO
36	I	合計金額	トレーラレコード	半角数字	12	12	△	－	－	右詰め残り前ZERO
37	I	ダミー	トレーラレコード	半角	101	101	－	－	－	スペース
38	－	エンドレコード	エンドレコード	－	－	－	〇	－	－	－
39	I	データ区分	エンドレコード	半角数字	1	1	〇	－	9	9:エンドレコード
40	I	ダミー	エンドレコード	半角	119	119	－	－	－	スペース

ヘッダレコード	レコード長合計	120	120
データレコード	レコード長合計	120	120
トレーラレコード	レコード長合計	120	120
エンドレコード	レコード長合計	120	120

取引先情報登録ファイル（CSV形式）

概要	
取引先情報登録ファイル（CSV形式）。取引先情報をファイル登録（アップロード）または登録済みの全取引先情報を還元（ダウンロード）するためのCSVファイル。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF、CR、LF
繰り返しルール	データレコード ・・・取引先情報単位		
備考	★アップロード 以下の項目については、規定の桁数に満たない場合、前ZEROをシステムで補完し登録する。 ・利用者番号 ・金融機関コード ・支店コード ・口座番号 改行コードは、「CR+LF、CR、LF」いずれも可能とする。 ダブルクォートの設定は任意とする。（あり／なしいずれの場合でも登録可能とする。） ★ダウンロード 利用者レコードは、画面指定時のみ出力する。 ソートに関しては下記の通りとする。 取引先レコード、利用者レコードの順で出力する。各レコードごとのソート条件は以下の通りとする。 ＜取引先レコードソート（繰り返しルール①）＞ ①利用者番号（昇順）、金融機関コード（昇順）、支店コード（昇順）、口座種別（昇順）、口座番号（昇順）、登録順（昇順） ＜利用者レコードソート（繰り返しルール②）＞ ②利用者番号（昇順）、金融機関コード（昇順）、支店コード（昇順）、口座種別（昇順）、口座番号（昇順） 改行コードは、「CR+LF」とする。		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考 アップロードの場合	備考 ダウンロードの場合
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－	－	1以上	－	－	
2	I/O	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	－	1：取引先レコード	1：取引先レコード 2：利用者レコード
3	I/O	利用者番号	データレコード	半角英数	9	9	△	○	－	－	固定長	
4	I/O	法人名／個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	－	－	未使用	（※2）
5	I/O	法人名／個人事業者名	データレコード	全角	100	200	△	△	－	－	未使用	（※2）
6	I/O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	－	－	固定長	
7	I/O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	－	－	固定長	
8	I/O	口座種別	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他（別段）	
9	I/O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	－	－	固定長	
10	I/O	登録名	データレコード	全角/半角	60	120	△	○	－	－	全角のみ	・No.2「データ区分」が「1：取引先レコード」の場合、「取引先登録名」を設定（全角） ・No.2「データ区分」が「2：利用者レコード」の場合、「口座名義」を設定（半角）
11	I/O	登録債権金額	データレコード	半角数字	10	10	△	△	－	－	「ZERO」および「未設定」の場合は、取引先情報に金額を設定しない。	（※2）
12	I/O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	○	－	－	未使用	―
13	I/O	支店名	データレコード	全角	100	200	△	○	－	－	未使用	―
14	I/O	取引先グループID01	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
15	I/O	取引先グループID02	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
16	I/O	取引先グループID03	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
17	I/O	取引先グループID04	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
18	I/O	取引先グループID05	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
19	I/O	取引先グループID06	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
20	I/O	取引先グループID07	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
21	I/O	取引先グループID08	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須		繰り返し	規定値	備考	
							UL	DL			アップロードの場合	ダウンロードの場合
22	I/O	取引先グループID09	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
23	I/O	取引先グループID10	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
24	I/O	取引先グループID11	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
25	I/O	取引先グループID12	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
26	I/O	取引先グループID13	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
27	I/O	取引先グループID14	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
28	I/O	取引先グループID15	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
29	I/O	取引先グループID16	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
30	I/O	取引先グループID17	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
31	I/O	取引先グループID18	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
32	I/O	取引先グループID19	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
33	I/O	取引先グループID20	データレコード	半角数字	1	1	○	△	－	－	0：非所属 1：所属 （※1）	0：非所属 1：所属 （※2）
34	I/O	改行コード	データレコード	－	2	2	○	○	－	－	CR+LF、CR、LF	CR+LF

（※1）値の設定がない場合は「0：非所属」として取り扱う
（※2）No.2「データ区分」が「2：利用者レコード」または「取引先グループ登録機能利用有無フラグ」が《0：利用しない》の場合、値を設定しない。

取引先情報登録ファイル（CSV形式）（拡張版）

概要
取引先情報登録ファイル（CSV形式）（拡張版）。取引先情報をファイル登録（アップロード）または登録済みの全取引先情報を還元（ダウンロード）するためのCSVファイルの拡張版フォーマット。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF、CR、LF
繰り返しルール	データレコード ・・・取引先情報単位		
備考	★アップロード 以下の項目については、規定の桁数に満たない場合、前ZEROをシステムで補完し登録する。 ・利用者番号 ・金融機関コード ・支店コード ・口座番号 改行コードは、「CR+LF、CR、LF」いずれも可能とする。 ダブルクォートの設定は任意とする。（あり／なしいずれの場合でも登録可能とする。） ★ダウンロード 利用者レコードは、画面指定時のみ出力する。 ソートに関しては下記の通りとする。 取引先レコード、利用者レコードの順で出力する。各レコード毎のソート条件は以下の通りとする。 ＜取引先レコードソート（繰り返しルール①）＞ ①利用者番号（昇順）、金融機関コード（昇順）、支店コード（昇順）、口座種別（昇順）、口座番号（昇順）、登録順（昇順） ＜利用者レコードソート（繰り返しルール②）＞ ②利用者番号（昇順）、金融機関コード（昇順）、支店コード（昇順）、口座種別（昇順）、口座番号（昇順） 改行コードは、「CR+LF」とする。		

【金融機関様へのご注意】
付録3-8-1は付録3-8の拡張版フォーマットですが、企業様が本フォーマットを使用される場合、付録3-8のフォーマットは使用しないため、必要に応じて「拡張版」という表現を削除ください。

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある
‘－’ 設定なし（初期値を設定）

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考 アップロードの場合	備考 ダウンロードの場合
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－	－	1以上	－	－	
2	I/O	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	－	1：取引先レコード	1：取引先レコード 2：利用者レコード
3	I/O	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	△	○	－	－	固定長	
4	I/O	法人名／個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	－	－	未使用	（※2）
5	I/O	法人名／個人事業者名	データレコード	全角	100	200	△	△	－	－	未使用	（※2）
6	I/O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	－	－	固定長	
7	I/O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	－	－	固定長	
8	I/O	口座種別	データレコード	半角数字	1	1	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他（別段）	
9	I/O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	－	－	固定長	
10	I/O	登録名	データレコード	全角/半角	60	120	△	○	－	－	全角のみ	・項番2「データ区分」が「1：取引先レコード」の場合、「取引先登録名」を設定（全角） ・項番2「データ区分」が「2：利用者レコード」の場合、「口座名義」を設定（半角）
11	I/O	登録債権金額	データレコード	半角数字	10	10	△	△	－	－	「ZERO」および「未設定」の場合は、取引先情報に金額を設定しない。	（※2）
12	I/O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	○	－	－	未使用	
13	I/O	支店名	データレコード	全角	100	200	△	○	－	－	未使用	

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須		繰り返し	規定値	備考	
							UL	DL			アップロードの場合	ダウンロードの場合
14	I/O	取引先グループID01	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
15	I/O	取引先グループID02	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
16	I/O	取引先グループID03	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
17	I/O	取引先グループID04	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
18	I/O	取引先グループID05	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
19	I/O	取引先グループID06	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
20	I/O	取引先グループID07	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
21	I/O	取引先グループID08	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
22	I/O	取引先グループID09	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
23	I/O	取引先グループID10	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
24	I/O	取引先グループID11	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
25	I/O	取引先グループID12	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
26	I/O	取引先グループID13	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
27	I/O	取引先グループID14	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
28	I/O	取引先グループID15	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
29	I/O	取引先グループID16	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
30	I/O	取引先グループID17	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
31	I/O	取引先グループID18	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
32	I/O	取引先グループID19	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
33	I/O	取引先グループID20	データレコード	半角数字	1	1	○	△	−	−	0:非所属 1:所属 （※1）	0:非所属 1:所属 （※2）
34	I/O	手数料	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	
35	I/O	手数料負担区分	データレコード	半角数字	1	1	△	△	−	−	1:当方負担 2:先方負担（登録済み金額） 3:先方負担（指定金額） ※「未設定」の場合は、「1:当方負担」として取り扱う	1:当方負担 2:先方負担（登録済み金額） 3:先方負担（指定金額） ※「未設定」の場合は、「1:当方負担」として取り扱う
36	I/O	指定金額	データレコード	半角数字	4	4	△	△	−	−	先方負担手数料区分が「3:先方負担（指定金額）」の場合、値を設定する。	先方負担手数料区分が「3:先方負担（指定金額）」以外の場合、値を設定しない。

項番	I/O		項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須		繰り返し	規定値	備考	
								UL	DL			アップロードの場合	ダウンロードの場合
37	I/O		ダミー01	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
38	I/O		ダミー02	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
39	I/O		ダミー03	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
40	I/O		ダミー04	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
41	I/O		ダミー05	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
42	I/O		ダミー06	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
43	I/O		ダミー07	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
44	I/O		ダミー08	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
45	I/O		ダミー09	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
46	I/O		ダミー10	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
47	I/O		ダミー11	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
48	I/O		ダミー12	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
49	I/O		ダミー13	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
50	I/O		ダミー14	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
51	I/O		ダミー15	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
52	I/O		ダミー16	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
53	I/O		ダミー17	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
54	I/O		ダミー18	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
55	I/O		ダミー19	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
56	I/O		ダミー20	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
57	I/O		ダミー21	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
58	I/O		ダミー22	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
59	I/O		ダミー23	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
60	I/O		ダミー24	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
61	I/O		ダミー25	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
62	I/O		ダミー26	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
63	I/O		ダミー27	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
64	I/O		ダミー28	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
65	I/O		ダミー29	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
66	I/O		ダミー30	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
67	I/O		ダミー31	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
68	I/O		ダミー32	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
69	I/O		ダミー33	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
70	I/O		ダミー34	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
71	I/O		ダミー35	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
72	I/O		ダミー36	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
73	I/O		ダミー37	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
74	I/O		ダミー38	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
75	I/O		ダミー39	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
76	I/O		ダミー40	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
77	I/O		ダミー41	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
78	I/O		ダミー42	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
79	I/O		ダミー43	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
80	I/O		ダミー44	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
81	I/O		ダミー45	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
82	I/O		ダミー46	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
83	I/O		ダミー47	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
84	I/O		ダミー48	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
85	I/O		ダミー49	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
86	I/O		ダミー50	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目	
87	I/O		改行コード	データレコード	−	2	2	○	○	−	−	CR+LF、CR、LF	CR+LF

（※1）値の設定が無い場合は「0：非所属」として取り扱う
（※2）項番2「データ区分」が「2：利用者レコード」の場合、値を設定しない。
（※2）常に値を設定しない。

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、上段の※２が適用されます。

金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用しない」を選択している場合、下段の※２が適用されます。

取引先情報登録結果ファイル

概要	
取引先情報登録結果ファイル。取引先情報をファイル登録した結果を還元するためのCSVファイル。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	データレコード ・・・取引先情報単位		
備考	取引先情報登録ファイル（CSV形式）と統一フォーマットとするが、最後に登録状況、エラーコード、エラー情報を付加する。 なお、データ型、桁数等が不正でエラーとなった項目については、値を設定しない。 ソートに関しては下記の通りとする ＜データレコードソート（繰り返しルール①）＞ ①登録順（登録ファイル（集信１形式、総合振込形式、CSV形式）のデータレコード順） ※ただし、ファイル全体がエラー、フォーマットエラーとなった取引先ファイル登録の結果はファイル還元しない。 ※集信１形式、総合振込形式、CSV形式いずれの登録の場合でも、当ファイル（CSV形式）による還元とする。		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－	1以上	－	－
2	○	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	－	1	1：取引先レコード
3	○	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	△	－	－	－
4	○	法人名／個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	○	－	－	－
5	○	法人名／個人事業者名	データレコード	全角	100	200	○	－	－	－
6	○	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	－	－	－
7	○	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	－	－	－
8	○	口座種別	データレコード	半角数字	1	1	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他（別段）
9	○	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	－	－	右詰め残り前ZERO
10	○	登録名	データレコード	全角	60	120	△	－	－	－
11	○	登録債権金額	データレコード	半角数字	10	10	△	－	－	－
12	○	金融機関名	データレコード	全角	100	200	○	－	－	－
13	○	支店名	データレコード	全角	100	200	○	－	－	－
14	○	取引先グループID01	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
15	○	取引先グループID02	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
16	○	取引先グループID03	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
17	○	取引先グループID04	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
18	○	取引先グループID05	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
19	○	取引先グループID06	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
20	○	取引先グループID07	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
21	○	取引先グループID08	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
22	○	取引先グループID09	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
23	○	取引先グループID10	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
24	○	取引先グループID11	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
25	○	取引先グループID12	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
26	○	取引先グループID13	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
27	○	取引先グループID14	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
28	○	取引先グループID15	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
29	○	取引先グループID16	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
30	○	取引先グループID17	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
31	○	取引先グループID18	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
32	○	取引先グループID19	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
33	○	取引先グループID20	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
34	○	登録状況	データレコード	半角数字	1	1	○	－	－	0：正常 1：正常（ワーニングあり） 2：エラー 3：口座未確認
35	○	エラーコード1	データレコード	半角英数字	10	10	△	－	－	エラーまたはワーニングが発生した場合、「エラーコード」を設定する。
36	○	エラー情報1	データレコード	全角	200	400	△	－	－	エラーまたはワーニングが発生した場合、項番35「エラーコード1」に該当するメッセージを設定する。
37	○	エラーコード2	データレコード	半角英数字	10	10	△	－	－	エラーまたはワーニング項目が2つ以上の場合、2つ目の「エラーコード」を設定する。
38	○	エラー情報2	データレコード	全角	200	400	△	－	－	エラーまたはワーニング項目が2つ以上の場合、項番37「エラーコード2」に該当するメッセージを設定する。
39	○	改行コード	データレコード	－	2	2	○	－	CR+LF	－

（※1） 取引先グループ登録機能利用有無フラグが《0：利用しない》の場合、値を設定しない。

取引先情報登録結果ファイル（拡張版）

概要	
取引先情報登録結果ファイル。取引先情報をファイル登録した結果を還元するためのCSVファイルの拡張版フォーマット。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	データレコード ・・・取引先情報単位		
備考	取引先情報登録ファイル（CSV形式）（拡張版）と統一フォーマットとするが、最後に登録状況、エラーコード、エラー情報を付加する。 なお、データ型、桁数等が不正でエラーとなった項目については、値を設定しない。 ソートに関しては下記の通りとする ＜データレコードソート（繰り返しルール①）＞ ①登録順（登録ファイル（集信１形式、総合振込形式、CSV形式）のデータレコード順） ※ただし、ファイル全体がエラー、フォーマットエラーとなった取引先ファイル登録の結果はファイル還元しない。 ※集信１形式、総合振込形式、CSV形式いずれの登録の場合でも、当ファイル（CSV形式）による還元とする。		

【金融機関様へのご注意】
付録3-8-1は付録3-8の拡張版フォーマットですが、企業様が本フォーマットを使用される場合、付録3-8のフォーマットは使用しないため、必要に応じて「拡張版」という表現を削除ください。

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある
‘－’ 設定なし（初期値を設定）

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－	1以上	－	－
2	○	データ区分	データレコード	半角数字	1	1	○	－	1	1：取引先レコード
3	○	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	△	－	－	－
4	○	法人名／個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	△	－	－	－
5	○	法人名／個人事業者名	データレコード	全角	100	200	△	－	－	－
6	○	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	△	－	－	－
7	○	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	△	－	－	－
8	○	口座種別	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	1：普通 2：当座 9：その他（別段）
9	○	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	△	－	－	右詰め残り前ZERO
10	○	登録名	データレコード	全角	60	120	△	－	－	－
11	○	登録債権金額	データレコード	半角数字	10	10	△	－	－	－
12	○	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	－	－	－
13	○	支店名	データレコード	全角	100	200	△	－	－	－
14	○	取引先グループID01	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
15	○	取引先グループID02	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
16	○	取引先グループID03	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
17	○	取引先グループID04	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
18	○	取引先グループID05	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
19	○	取引先グループID06	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
20	○	取引先グループID07	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
21	○	取引先グループID08	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
22	○	取引先グループID09	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
23	○	取引先グループID10	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
24	○	取引先グループID11	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
25	○	取引先グループID12	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
26	○	取引先グループID13	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
27	○	取引先グループID14	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
28	○	取引先グループID15	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
29	○	取引先グループID16	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
30	○	取引先グループID17	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
31	○	取引先グループID18	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
32	○	取引先グループID19	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）
33	○	取引先グループID20	データレコード	半角数字	1	1	△	－	－	0：非所属 1：所属　（※1）

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
34	O	手数料	データレコード	-	-	-	-	-	-	-
35	O	手数料負担区分	データレコード	半角数字	1	1	△	-	-	1:当方負担 2:先方負担(登録済み金額) 3:先方負担(指定金額)
36	O	指定金額	データレコード	半角数字	4	4	△	-	-	-
37	O	ダミー01	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
38	O	ダミー02	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
39	O	ダミー03	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
40	O	ダミー04	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
41	O	ダミー05	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
42	O	ダミー06	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
43	O	ダミー07	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
44	O	ダミー08	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
45	O	ダミー09	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
46	O	ダミー10	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
47	O	ダミー11	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
48	O	ダミー12	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
49	O	ダミー13	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
50	O	ダミー14	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
51	O	ダミー15	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
52	O	ダミー16	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
53	O	ダミー17	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
54	O	ダミー18	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
55	O	ダミー19	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
56	O	ダミー20	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
57	O	ダミー21	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
58	O	ダミー22	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
59	O	ダミー23	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
60	O	ダミー24	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
61	O	ダミー25	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
62	O	ダミー26	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
63	O	ダミー27	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
64	O	ダミー28	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
65	O	ダミー29	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
66	O	ダミー30	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
67	O	ダミー31	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
68	O	ダミー32	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
69	O	ダミー33	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
70	O	ダミー34	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
71	O	ダミー35	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
72	O	ダミー36	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
73	O	ダミー37	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須	繰り返し	規定値	備考
74	O	ダミー38	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
75	O	ダミー39	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
76	O	ダミー40	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
77	O	ダミー41	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
78	O	ダミー42	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
79	O	ダミー43	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
80	O	ダミー44	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
81	O	ダミー45	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
82	O	ダミー46	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
83	O	ダミー47	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
84	O	ダミー48	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
85	O	ダミー49	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
86	O	ダミー50	データレコード	-	-	-	-	-	-	未使用項目
87	O	登録状況	データレコード	半角数字	1	1	○	-	-	0:正常 1:正常(ワーニング有) 2:エラー 3:口座未確認
88	O	エラーコード1	データレコード	半角英数字	10	10	△	-	-	エラーまたはワーニングが発生した場合、「エラーコード」を設定する。
89	O	エラー情報1	データレコード	全角	200	400	△	-	-	エラーまたはワーニングが発生した場合、項番88「エラーコード1」に該当するメッセージを設定する。
90	O	エラーコード2	データレコード	半角英数字	10	10	△	-	-	エラーまたはワーニング項目が2つ以上の場合、2つ目の「エラーコード」を設定する。
91	O	エラー情報2	データレコード	全角	200	400	△	-	-	エラーまたはワーニング項目が2つ以上の場合、項番90「エラーコード2」に該当するメッセージを設定する。
92	O	改行コード	データレコード	-	2	2	○	-	CR+LF	-

(※1)常に値を設定しない。

【金融機関様へのご注意】
金融機関利用申込オプションの「取引先情報のグループ管理機能の利用有無」において「利用する」を選択している場合、※1を削除してください。

受取債権情報ファイル（CSV形式）

概要
受取債権情報ファイル（CSV形式）。受取債権情報作成で入力した条件をもとに、取引履歴より取得したデータを還元するファイル。

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	①1行目にはヘッダーとして各フィールドの項目名を出力する。 ②データレコード（有）・・・債権情報単位		
備考	＜ソート条件＞ ①受取口座情報（利用者番号、金融機関コード、支店コード、預金種目、口座番号）の昇順 ②取扱日時の昇順		

必須欄
‘○’必須
‘△’任意、または条件により設定されることがある
‘－’設定なし（初期値を設定）

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須				繰り返し	規定値	備考
							発生債務者請求	発生債権者請求	譲渡	分割譲渡			
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－	－	－	－	1以上	－	－
2	O	取扱日時	データレコード	半角数字	14	14	○	○	○	○	－	－	YYYYMMDDhhmmss
3	O	データレコード区分	データレコード	半角数字	2	2	○	○	○	○	－	－	01：発生（債務者請求方式） 02：発生予約（債務者請求方式） 03：発生（債権者請求方式） 04：発生予約（債権者請求方式） 05：譲渡 06：譲渡予約 07：分割譲渡 08：分割譲渡予約
4	O	取消区分	データレコード	半角	1	1	△	△	△	△	－	－	1：取消 設定無しの場合は空文字
5	O	受取口座情報	データレコード	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－
6	O	利用者番号	データレコード	半角英数字	9	9	○	○	○	○	－	－	－
7	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－	－	－
8	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
9	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
10	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－	－	－
11	O	支店名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
12	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
13	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
14	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－	－	右詰め残り前ZERO
15	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	△	△	△	△	－	－	－
16	O	義務者情報	データレコード	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－
17	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	○	○	○	○	－	－	－
18	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	○	○	○	○	－	－	－
19	O	金融機関コード	データレコード	半角	4	4	○	○	○	○	－	－	－
20	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
21	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
22	O	支店コード	データレコード	半角	3	3	○	○	○	○	－	－	－
23	O	支店名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
24	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
25	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
26	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－	－	右詰め残り前ZERO
27	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	－	－	－
28	O	権利者情報	データレコード	－	－	－	○	○	○	○	－	－	－
29	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	○	○	○	○	－	－	－
30	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	○	○	○	○	－	－	－
31	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○	○	○	○	－	－	－
32	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
33	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
34	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○	○	○	○	－	－	－
35	O	支店名	データレコード	全角	100	200	△	△	△	△	－	－	－
36	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	△	△	△	△	－	－	－
37	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○	○	○	○	－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
38	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○	○	○	○	－	－	右詰め残り前ZERO
39	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○	○	○	○	－	－	－
40	O	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○	○	○	○	－	－	－
41	O	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－	－	YYYYMMDD
42	O	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○	○	○	○	－	－	－
43	O	依頼人Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△	△	△	△	－	－	－
44	O	電子記録年月日	データレコード	半角数字	8	8	○	○	○	○	－	－	YYYYMMDD

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須				繰り返し	規定値	備考
							発生 債務者 請求	発生 債権者 請求	譲渡	分割 譲渡			
45	O	補足情報	データレコード	−	−	−	△	△	△	△	−	−	−
46	O	譲渡制限有無フラグ	データレコード	半角	1	1	○	○	−	−	−	−	0:制限なし 1:金融機関のみに制限 設定無しの場合は空文字
47	O	保証記録有無フラグ	データレコード	半角	1	1	−	−	○	○	−	−	0:無 1:有 設定無しの場合は空文字
48	O	債務者情報	データレコード	−	−	−	−	−	△	△	−	−	「データレコード区分」が下記の場合、かつ保証記録情報が設定されている場合、出力する。 05:譲渡 06:譲渡予約 07:分割譲渡 08:分割譲渡予約
49	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
50	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
51	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
52	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
53	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
54	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
55	O	支店名	データレコード	全角	100	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
56	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
57	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	−	−	△	△	−	−	1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する 設定無しの場合は空文字
58	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
59	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	−	−	△	△	−	−	設定無しの場合は空文字
60	O	ダミー01	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
61	O	ダミー02	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
62	O	ダミー03	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
63	O	ダミー04	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
64	O	ダミー05	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
65	O	ダミー06	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
66	O	ダミー07	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
67	O	ダミー08	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
68	O	ダミー09	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
69	O	ダミー10	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
70	O	ダミー11	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
71	O	ダミー12	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
72	O	ダミー13	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
73	O	ダミー14	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
74	O	ダミー15	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
75	O	ダミー16	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
76	O	ダミー17	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
77	O	ダミー18	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
78	O	ダミー19	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
79	O	ダミー20	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
80	O	ダミー21	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
81	O	ダミー22	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
82	O	ダミー23	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
83	O	ダミー24	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
84	O	ダミー25	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
85	O	ダミー26	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
86	O	ダミー27	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
87	O	ダミー28	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
88	O	ダミー29	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
89	O	ダミー30	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
90	O	ダミー31	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
91	O	ダミー32	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
92	O	ダミー33	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
93	O	ダミー34	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
94	O	ダミー35	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
95	O	ダミー36	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
96	O	ダミー37	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
97	O	ダミー38	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
98	O	ダミー39	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
99	O	ダミー40	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
100	O	ダミー41	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
101	O	ダミー42	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
102	O	ダミー43	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
103	O	ダミー44	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
104	O	ダミー45	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
105	O	ダミー46	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
106	O	ダミー47	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
107	O	ダミー48	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
108	O	ダミー49	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
109	O	ダミー50	データレコード	−	−	−	−	−	−	−	−	−	未使用項目
110	O	改行コード	データレコード	−	2	2	○	○	○	○	−	CR+LF	−

入金予定ファイル（CSV形式）

概要	
入金予定ファイル（CSV形式）。入金予定情報作成で入力した条件をもとに、開示にて取得した入金予定の債権データを還元するファイル。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	①1行目にはヘッダーとして各フィールドの項目名を出力する。 ②データレコード（有）・・・債権情報単位		
備考	＜ソート条件＞ ①決済予定日の昇順 ②入金口座（金融機関コード、支店コード、預金種目、口座番号）の昇順 ③記録番号の昇順		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある
‘－’ 設定なし（初期値を設定）

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－		1以上	－	－
2	O	決済予定日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
3	O	入金口座	データレコード	－	－	－	○		－	－	－
4	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○		－	－	－
5	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
6	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
7	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○		－	－	－
8	O	支店名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
9	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
10	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○		－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
11	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○		－	－	右詰め残り前ZERO
12	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○		－	－	－
13	O	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○		－	－	－
14	O	債務者情報	データレコード	－	－	－	○		－	－	－
15	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
16	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
17	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○		－	－	－
18	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
19	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
20	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○		－	－	－
21	O	支店名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
22	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
23	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○		－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
24	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○		－	－	右詰め残り前ZERO
25	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○		－	－	－
26	O	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○		－	－	－
27	O	発生日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
28	O	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
29	O	補足情報	データレコード	－	－	－	△		－	－	－
30	O	請求者Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△		－	－	発生記録時の請求者Ref.No.である。 発生記録により債権者となった債権（債務者からの受取債権）のみ設定する。
31	O	電子記録保証人情報	データレコード	－	－	－	△		－	－	当該債権の電子記録保証人である。 譲渡記録により債権者となった債権（譲渡人からの受取債権）のみ設定する。 なお、電子記録保証人が複数存在する場合は、直近の電子記録保証人を設定する。 電子記録保証人が存在しない場合は、設定しない。
32	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	△		－	－	－
33	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	△		－	－	－
34	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	△		－	－	－
35	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	△		－	－	－
36	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	△		－	－	－
37	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	△		－	－	－
38	O	支店名	データレコード	全角	100	200	△		－	－	－
39	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	△		－	－	－
40	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	△		－	－	1：普通 2：当座 9：その他 ※結果通知で「3：別段」の場合、「9：その他」に変換する
41	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	△		－	－	右詰め残り前ZERO
42	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	△		－	－	－
43	O	保証記録年月日	データレコード	半角数字	8	8	△		－	－	YYYYMMDD

項番	I/O		項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考
44	O		ダミー01	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
45	O		ダミー02	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
46	O		ダミー03	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
47	O		ダミー04	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
48	O		ダミー05	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
49	O		ダミー06	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
50	O		ダミー07	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
51	O		ダミー08	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
52	O		ダミー09	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
53	O		ダミー10	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
54	O		ダミー11	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
55	O		ダミー12	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
56	O		ダミー13	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
57	O		ダミー14	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
58	O		ダミー15	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
59	O		ダミー16	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
60	O		ダミー17	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
61	O		ダミー18	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
62	O		ダミー19	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
63	O		ダミー20	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
64	O		ダミー21	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
65	O		ダミー22	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
66	O		ダミー23	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
67	O		ダミー24	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
68	O		ダミー25	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
69	O		ダミー26	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
70	O		ダミー27	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
71	O		ダミー28	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
72	O		ダミー29	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
73	O		ダミー30	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
74	O		ダミー31	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
75	O		ダミー32	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
76	O		ダミー33	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
77	O		ダミー34	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
78	O		ダミー35	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
79	O		ダミー36	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
80	O		ダミー37	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
81	O		ダミー38	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
82	O		ダミー39	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
83	O		ダミー40	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
84	O		ダミー41	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
85	O		ダミー42	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
86	O		ダミー43	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
87	O		ダミー44	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
88	O		ダミー45	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
89	O		ダミー46	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
90	O		ダミー47	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
91	O		ダミー48	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
92	O		ダミー49	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
93	O		ダミー50	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
94	O		改行コード	データレコード	−	2	2	○		−	CR+LF	−

支払予定ファイル（CSV形式）

概要	
支払予定情報ファイル（CSV形式）。支払予定情報作成で入力した条件をもとに、開示にて取得した支払予定の債権データを還元するファイル。	

基本情報			
利用頻度・利用タイミング	随時	フォーマット	CSV
プロトコル	HTTP	デリミタ	カンマ区切り
		改行コード	CR+LF
繰り返しルール	①1行目にはヘッダーとして各フィールドの項目名を出力する。 ②データレコード（有）・・・債権情報単位		
備考	＜ソート条件＞ ①決済予定日の昇順 ②引落口座（金融機関コード、支店コード、預金種目、口座番号）の昇順 ③記録番号の昇順		

必須欄
‘○’ 必須
‘△’ 任意、または条件により設定されることがある
‘－’ 設定なし（初期値を設定）

ファイル項目

項番	I/O	項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考
1	－	データレコード	データレコード	－	－	－	－		－	－	－
2	O	決済予定日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
3	O	引落口座	データレコード	－	－	－	○		－	－	－
4	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○		－	－	－
5	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
6	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
7	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○		－	－	－
8	O	支店名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
9	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
10	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○		－	－	1:普通 2:当座 9:その他 ※結果通知で「3:別段」の場合、「9:その他」に変換する
11	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○		－	－	右詰め残り前ZERO
12	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○		－	－	－
13	O	記録番号	データレコード	半角英数字	20	20	○		－	－	－
14	O	債権者情報	データレコード	－	－	－	○		－	－	－
15	O	法人名/個人事業者名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
16	O	法人名/個人事業者名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
17	O	金融機関コード	データレコード	半角数字	4	4	○		－	－	－
18	O	金融機関名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
19	O	金融機関名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
20	O	支店コード	データレコード	半角数字	3	3	○		－	－	－
21	O	支店名	データレコード	全角	100	200	○		－	－	－
22	O	支店名カナ	データレコード	半角	200	200	○		－	－	－
23	O	預金種目	データレコード	半角数字	1	1	○		－	－	－
24	O	口座番号	データレコード	半角数字	7	7	○		－	－	右詰め残り前ZERO
25	O	口座名義	データレコード	半角	30	30	○		－	－	－
26	O	債権金額	データレコード	半角数字	10	10	○		－	－	－
27	O	発生日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
28	O	支払期日	データレコード	半角数字	8	8	○		－	－	YYYYMMDD
29	O	補足情報	データレコード	－	－	－	△		－	－	－
30	O	請求者Ref.No.	データレコード	半角	40	40	△		－	－	・対象債権明細の記録番号の16桁目～19桁目が"0000"の場合のみ設定
31	O	譲渡債権	データレコード	半角	1	1	△		－	－	・譲渡、分割譲渡された債権の場合、1:譲渡債権 ・上記以外の場合、0:譲渡債権以外
32	O	分割債権	データレコード	半角	1	1	△		－	－	・対象債権明細の記録番号の16桁目～19桁目が"0000"以外の場合、[1:分割債権]を設定 ・上記以外の場合、[0:分割債権以外]を設定
33	O	原債権記録番号（発生記録時記録番号）	データレコード	半角英数字	20	20	△		－	－	対象債権明細の記録番号の16桁目～19桁目が"0000"以外の場合のみ設定 ※発生記録時の記録番号を設定

項番	I/O		項目名	グループ	論理データ型	桁数	バイト数	必須 UL	必須 DL	繰り返し	規定値	備考
34	O		ダミー01	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
35	O		ダミー02	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
36	O		ダミー03	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
37	O		ダミー04	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
38	O		ダミー05	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
39	O		ダミー06	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
40	O		ダミー07	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
41	O		ダミー08	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
42	O		ダミー09	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
43	O		ダミー10	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
44	O		ダミー11	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
45	O		ダミー12	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
46	O		ダミー13	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
47	O		ダミー14	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
48	O		ダミー15	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
49	O		ダミー16	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
50	O		ダミー17	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
51	O		ダミー18	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
52	O		ダミー19	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
53	O		ダミー20	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
54	O		ダミー21	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
55	O		ダミー22	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
56	O		ダミー23	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
57	O		ダミー24	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
58	O		ダミー25	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
59	O		ダミー26	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
60	O		ダミー27	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
61	O		ダミー28	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
62	O		ダミー29	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
63	O		ダミー30	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
64	O		ダミー31	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
65	O		ダミー32	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
66	O		ダミー33	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
67	O		ダミー34	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
68	O		ダミー35	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
69	O		ダミー36	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
70	O		ダミー37	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
71	O		ダミー38	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
72	O		ダミー39	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
73	O		ダミー40	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
74	O		ダミー41	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
75	O		ダミー42	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
76	O		ダミー43	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
77	O		ダミー44	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
78	O		ダミー45	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
79	O		ダミー46	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
80	O		ダミー47	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
81	O		ダミー48	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
82	O		ダミー49	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
83	O		ダミー50	データレコード	−	−	−	−		−	−	未使用項目
84	O		改行コード	データレコード	−	2	2	○		−	CR+LF	−

一括記録請求ファイル（共通フォーマット形式） チェック仕様

➢ 一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様について記載します。なお、各項目の詳細については表　付録－2に記載します。

１．チェック順序

（1）表　付録－2中のチェック対象が「ファイル全体」の場合

チェック処理を打ちきりファイル全体をエラーとして扱います。

（2）表　付録－2中のチェック対象が「ファイル全体（取引一回当たり限度額）」の場合

対象となるチェックについては、エラーを検出した場合でも、ファイル全体のチェックが終わるまではチェックを継続します。

（3）表　付録－2中のチェック対象が「ファイル全体」、「ファイル全体（取引一回当たり限度額）」以外の場合、表　付録－2中の項番順に従いチェックを継続します。

２．エラーの出力先

チェックタイミングとエラー出力先画面について、表　付録－0に記載します。表　付録－2中の出力先が「画面」となっているチェックはエラーメッセージを画面表示します。また、出力先が「ファイル」となっているチェックは一括記録請求結果ファイル（配信１）にエラー内容を出力します。同ファイルは、画面からのダウンロードにより取得可能です。

表　付録－0　チェックタイミングとエラー出力先画面

チェックタイミングとエラー出力先画面		アップロード方法			
		①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合（既存ルート）	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合
仮登録	チェックタイミング	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録の確認へ」ボタン押下時、および SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）にて、「仮登録の実行」ボタン押下時	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録依頼の実行」ボタン押下後の、仮登録処理（非同期）、および SCKCMN11106（一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面）にて、「承認依頼の実行」ボタン押下時	ダイヤルアップ集配信機能による請求ファイル受信後の、仮登録処理（非同期）	SCKCMN11191（一括記録請求（導入テスト）画面）にて、「テストの実行」ボタン押下時
	エラー出力先画面	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）、SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）※1、SCKCMN11106（一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面）	SCKCMN11106（一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面）	SCKCMN11191（一括記録請求（導入テスト）画面）
承認	チェックタイミング	SCKCMN11201（一括記録請求承認待ち画面）にて、「承認の実行」ボタン押下時	SCKCMN11201（一括記録請求承認待ち画面）にて、「承認の実行」ボタン押下時、および「承認の実行」押下後の、承認処理（非同期）		ー
	エラー出力先画面	SCKCMN11201（一括記録請求承認待ち画面）	SCKCMN11201（一括記録請求承認待ち画面）、SCKCMN12102（一括記録結果詳細画面）		ー
修正／削除	チェックタイミング	SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）にて、「修正内容の確認へ」ボタン押下時、および SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）にて、「修正の実行」ボタン押下時	ー	ー	ー
	エラー出力先画面	SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）、SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）	ー	ー	ー

※1：金融機関利用申込オプション「取引先情報のファイル登録機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合のみ、エラー時に取引先情報ファイル登録処理中である旨のメッセージを出力する。

3．エラー単位

チェック対象が「ファイル全体」以外のチェックでエラーが発生した場合のエラー単位について、表付録－1に記載します。ダイヤルアップ集配信機能からの請求の場合には、ファイル全体をエラーとするか、または正常分のサブファイルだけ承認可能とするかをセンタ（お客様側センタ確認コード）ごとに選択できます。本選択はダイヤルアップ集配信機能の利用企業情報を申込む際に申込書上の「一部エラー発生時対応区分」で指定できます。

表　付録－1　エラー単位

アップロード方法	一部エラー発生時対応区分	チェック対象が「ファイル全体」以外のチェックでエラーが発生した場合のエラー単位
①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合（既存ルート）	－	ファイル単位 （同一ファイル内の全レコードがエラー扱いとなります。）
②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	－	
③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	続行不可	
	正常のみ続行	サブファイル単位 （同一サブファイル内のレコードのみエラー扱いとなります。エラーの無いサブファイルについては仮登録、および承認者への承認依頼が行われます。）
④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	－	ファイル単位 （同一ファイル内の全レコードがエラー扱いとなります。）

4．一括記録請求結果ファイル（配信１）の編集内容

データレコードの編集内容を表　付録－１－１に記載します。

なお、一括記録請求ファイル（集信１）のサブファイル数に関わらず、一括記録請求結果ファイル（配信１）のサブファイルは１件となります。

（１）チェック対象が「ファイル全体」で出力先が「ファイル」のエラーの場合

一括記録請求結果ファイル（配信１）のデータレコードは１件となり、「エラーコード１」「項目番号１」に該当のエラーを設定します。

（２）チェック対象が「ファイル全体」以外で出力先が「ファイル」のエラーの場合

一括記録請求ファイル（集信１）のデータレコードの件数分、一括記録請求結果ファイル（配信１）のデータレコードを出力します。

（３）ヘッダレコードまたはトレーラレコードでチェックエラーとなった場合

一括記録請求ファイル（集信１）のサブファイル内で、１件目のデータレコードに対応する一括記録請求結果ファイル（配信１）のデータレコードにエラー内容を出力します。

※一括記録請求結果ファイルの詳細については、『一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）』を参照☞付録 P87

表　付録－１－１　一括記録請求結果ファイル（配信１）の編集内容

項目名	編集内容	備考
データ区分	2:データレコード	固定値
種別コード	80:発生・譲渡通知	固定値
エラー区分	1:　エラー 2:　エラー（連鎖）	エラー（連鎖）: ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合、同一ファイル内の別レコードがエラーになると、エラーがないレコードについてもエラー扱いとなります。 ②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合、同一ファイル内の別レコードがエラーになると、エラーがないレコードについてもエラー扱いとなります。※1 ③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合、利用企業情報申込の「一部エラー発生時対応区分」において「続行不可」を選択した場合は、同一ファイル内の別レコードがエラーになると、エラーがないレコードについてもエラー扱いとなります。※2 ④ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合、利用企業情報申込の「一部エラー発生時対応区分」において「正常のみ続行」を選択した場合は、同一サブファイル内の別レコードがエラーになると、エラーがないレコードについてもエラー扱いとなります。※2
エラーコード1	表　付録－2中のエラーコードを設定	エラー区分が「2:エラー（連鎖）」の時、設定しません。
項目番号1	表　付録－2中の項目番号を設定	同上。
エラーコード2	表　付録－2中のエラーコードを設定	複数のエラーがある場合、チェック順に最大 2 件まで設定する。また、エラー区分が「2:エラー（連鎖）」の時、設定しません。
項目番号2	表　付録－2中の項目番号を設定	同上。
上記以外	・DENTRANS内で検出したエラーの場合は、初期値を設定 ・でんさいネットで検出したエラーの場合は、通知 IF の値を設定	

【金融機関様へのご注意】
※1:金融機関利用申込オプションの「ダイヤルアップ集配信機能の利用有無」において「利用する」を選択し、「一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能」または「一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能」において「利用する」を選択した場合、利用可能となります。

【金融機関様へのご注意】
※2:金融機関利用申込オプションの「ダイヤルアップ集配信機能の利用有無」において「利用する」を選択した場合、利用可能となります。

一括記録請求ファイル（集信１）をマルチサブファイルで登録し、ヘッダ、データ、トレーラレコードにエラーがある場合に還元するエラー情報の例を、図　付録1に示します。

＜前提条件＞
・一括記録請求ファイル（集信１）をマルチサブファイルで登録
・ヘッダ、データ、トレーラレコードにエラーがある

＜一括記録請求ファイル（集信1）のチェック結果＞

ヘッダ順	データ区分	チェック結果	
1	1 ： ヘッダレコード	OK	
	2 ： データレコード	**NG**	
	2 ： データレコード	OK	
	2 ： データレコード	**NG**	
	8 ： トレーラレコード	OK	
2	1 ： ヘッダレコード	**NG**	
	2 ： データレコード	**NG**	(※1)
	2 ： データレコード	OK	
	2 ： データレコード	**NG**	
	8 ： トレーラレコード	**NG**	
―	9 ： エンドレコード	OK	

＜一括記録請求結果ファイル（配信1）の出力イメージ＞

データ区分	種別コード	・・・	エラー区分	エラー情報				
				エラーコード1	項目番号1	エラーコード2	項目番号2	
1 ： ヘッダレコード	80：発生・譲渡通知							
2 ： データレコード			1：エラー	KCMN1004SE	D01			ヘッダ順1のエラー情報
2 ： データレコード			2：エラー（連鎖）					
2 ： データレコード			1：エラー	KCMN1002SE	D02	KCMN1029SE	D04	
2 ： データレコード			1：エラー	KCMN1005SE	H01 （※1）	KCMN1009SE	T01 （※1）	ヘッダ順2のエラー情報
2 ： データレコード			2：エラー（連鎖）					
2 ： データレコード			1：エラー	KCMN1030SE	D03			
8 ： トレーラレコード								
9 ： エンドレコード								

【項目番号の凡例】
H01　　：ヘッダレコードのエラー（記録種別、記録請求日、請求者情報等）
D01～D04　：データレコードのエラー（取引相手情報、請求金額、記録番号等）
T01　　：トレーラレコードのエラー（合計件数、合計金額等）

※1　ヘッダ順2のヘッダレコード、トレーラレコードに2件以上エラーがあった場合、ヘッダ順2の1件目のデータレコードのエラーは出力されない

図　付録－１　還元するエラー情報の例

5. 保証なし譲渡の確認の流れ

一括記録請求において保証記録「無」が含まれる場合、その旨の注意喚起のメッセージを表示します。

6. 注意事項

・DENTRANSで行うチェックについては、DENTRANS内に保持する情報とのチェックとなるため、でんさいネット側のみに保有する情報など、でんさいネット側でのみ行うチェックも存在します。
・ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードする場合について、テスト利用の場合についても、原則商用時と同等のチェックを行います。

チェック要否欄
○：チェックする
×：チェックしない

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（１／８）

項番	チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
1	ファイル全体 （サービス利用可否）	ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードの商用サービス終了日を過ぎていないこと。	－	KCMN1046Se	画面	×	×	○	○	×	×
2		ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードの商用サービス開始日を過ぎていること。	－	KCMN1047Se	画面	×	×	○	×	×	×
3		ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードに紐づく全法人IB契約内のユーザの内、ダイヤルアップ集配信（担当者権限）を保有するユーザが一人以上存在すること。	－	KCMN1038Se	画面	×	×	○	○	×	×
4		ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードに紐づく集信対象アカウントについて、すべてのアカウントの法人IB契約が同一の法人IB契約であること。（予約中の情報を含まない。）	－	KCMN1064Se	画面	×	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、４、６、８、１０、１２のいずれかに該当する場合	×	×	×
5		ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードに紐づく集信対象アカウントについて、すべてのアカウントの法人IB契約が同一の法人IB契約であること。（予約中の情報を含む。）	－	KCMN1064Se	画面	×	×	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、４、６、８、１０、１２のいずれかに該当する場合	×	×
6	ファイル全体	ファイルサイズが上限を超えていないこと。	－	KCMN1054Se	画面	○	○	○	○	○	×
7		ファイル内にデータが存在すること。	－	KCMN1031SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
8		レコード長が250バイトであること。	H01～E02	KCMN1001SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
9		ファイルの先頭がヘッダレコードであること。	H01	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
10		エンドレコードが存在すること。	E01	KCMN1011SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
11		ヘッダレコードの場合、先頭にあるか、前のレコードがトレーラレコードであること。	H01	KCMN1003SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
12		データレコードの場合、前のレコードがヘッダレコードかデータレコードであること。	D01	KCMN1003SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
13		トレーラレコードの場合、前のレコードがデータレコードであること。	T01	KCMN1003SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
14		エンドレコードの場合、前のレコードがトレーラレコードであること。	E01	KCMN1003SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
15		項番6～14のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が1,000件以内であること。	－	KCMN1008Se	画面	△ 【チェック実行条件】 金融機関オプション「ダイヤルアップ集配信機能の利用有無」が「利用しない」の場合、または（注１１）パターンＮｏ．５～１２のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．９～１２のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．９～１２のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．９～１２のいずれかに該当する場合	○	×
16		項番6～14のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が各金融機関で設定された上限件数（注１）以内であること。	－	KCMN1039Se	画面	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	×	×	×	×	×
17		項番6～14のチェックにエラーがない場合、サブファイルごとのデータレコードの件数が1,000件以内であること。	－	KCMN1040Se	画面	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	×	×
18		項番6～14のチェックにエラーがない場合、ファイル内のヘッダレコードの数が30以内であること。	－	KCMN1041Se	画面	×	○	○	○	×	×
19		項番6～14のチェックにエラーがない場合、ファイル内の全データレコードの件数が20,000件以内であること。	－	KCMN1042Se	画面	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１～８のいずれかに該当する場合	×	×

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（２／８）

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否					
							アップロード方法					
							①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合		④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
									お客様側センタ確認コードが商用の場合	お客様側センタ確認コードがテスト用の場合		
20	ヘッダレコード	種別コード	種別コードが指定されていること。	H02	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
21			種別コードが半角数字であること。	H02	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
22			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”または譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のいずれかであること。	H02	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
23		文字コード区分	文字コード区分が指定されていること。	H03	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
24			文字コード区分が半角数字であること。	H03	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
25			文字コード区分がJIS“0”またはEBCDIC“1”であること。	H03	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
26		記録請求日	記録請求日が指定されていること。	H04	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
27			記録請求日が8桁かつ半角数字であること。	H04	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
28			記録請求日が実在する日付であること。	H04	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
29		請求者情報					－	－	－	－	－	－
30		利用者番号	請求者情報の利用者番号が指定されていること。	H05	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
31			請求者情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	H05	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
32			請求者情報の利用者番号がファイル内で同一であること。	H05	KCMN1055SE	ファイル	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１、２、５、６、９、１０のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、６、１０のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、６、１０のいずれかに該当する場合	×	×
33		法人名/個人事業者名カナ	請求者情報の法人名/個人事業者名カナがシステムで規定された半角文字（注２）であること。	H06	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
34		金融機関コード	請求者情報の金融機関コードが指定されていること。	H07	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
35			請求者情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	H07	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
36		金融機関名カナ	請求者情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字（注２）であること。	H08	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
37		支店コード	請求者情報の支店コードが指定されていること。	H09	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
38			請求者情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	H09	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
39		支店名カナ	請求者情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字（注２）であること。	H10	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
40		預金種目	請求者情報の預金種目が指定されていること。	H11	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
41			請求者情報の預金種目が半角数字であること。	H11	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
42			請求者情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。	H11	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
43		口座番号	請求者情報の口座番号が指定されていること。	H12	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
44			請求者情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	H12	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
45			請求者情報の口座番号がシステムに登録されていること。（予約中の情報を含まない。）	H12	KCMN1013SE	ファイル	○	○	○	×	O	○
46			請求者情報の口座番号がシステムに登録されていること。（予約中の情報を含む。）	H12	KCMN1048SE	ファイル	×	×	×	○	×	×

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（３／８）

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
47	ヘッダレコード	口座番号	依頼者および承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。	H12	KCMN1014SE	ファイル	○	○	△ 承認時のみチェックする。（ダイヤルアップ集配信機能を利用する場合、仮登録時は依頼者が存在しないため。）	×	○	○
48			指定した承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。	－	KCOM1266Se KCOM1267Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２、５、６のいずれかに該当する場合	△ 仮登録のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２、５、６のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１、２、５、６のいずれかに該当する場合
49			指定した最終承認者が請求者情報の口座番号に対する権限を保有していること。	－	KCOM1268Se	画面	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２、６のいずれかに該当する場合	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２、６のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．２、６のいずれかに該当する場合
50			請求者情報の口座番号に対する権限および承認者権限を保有するユーザが存在すること。	－	KCOM1270Se KCOM1271Se （注１０）	画面	△ 仮登録、修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４、７のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４、７のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．３、４、７のいずれかに該当する場合 初回申請区分がダイヤルアップの場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
51			請求者情報の口座番号がファイル内で同一であること。	H12	KCMN1007SE	ファイル	○	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．３、４、７、８、１１、１２のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．３、４、７、８、１１、１２のいずれかに該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．３、４、７、８、１１、１２のいずれかに該当する場合	○	×
52			請求者情報の口座番号が、ファイル送信時に指定されたお客様側センタ確認コードに、集信対象アカウントとして申込まれているアカウント配下の口座であること。	H12	KCMN1043SE	ファイル	×	×	○	○	×	×
53			請求者情報の口座番号が紐づく集信対象アカウントの商用サービス開始日を過ぎていること。	H12	KCMN1043Se	画面	×	×	○	×	×	×
54			請求者情報の口座番号が紐づく集信対象アカウントの商用サービス終了日を過ぎていないこと。	H12	KCMN1043Se	画面	×	×	○	○	×	×
55			請求者情報の口座番号が、法人IB契約のある口座であること。（予約中の情報を含まない。）	H12	KCMN1044SE	ファイル	×	×	○	×	×	×
56			請求者情報の口座番号が、法人IB契約のある口座であること。（予約中の情報を含む。）	H12	KCMN1049SE	ファイル	×	×	×	○	×	×
57			請求者情報の口座番号が、同一IB契約内の口座であること。（予約中の情報を含まない。）	H12	KCMN1056SE	ファイル	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．１、２、５、６、９、１０のいずれかに該当する場合 ただし、金融機関ユーザが非法人IB企業の代行で請求する場合はチェックしない。	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、６、１０のいずれかに該当する場合	×	×	×
58			請求者情報の口座番号が、同一IB契約内の口座であること。（予約中の情報を含む。）	H12	KCMN1057SE	ファイル	×	×	×	△ 【チェック実行条件】 （注１１）パターンＮｏ．２、６、１０のいずれかに該当する場合	×	×
59		利用者番号	請求者情報の利用者番号が、請求者情報の口座番号が属する利用者番号であること。（予約中の情報を含まない。）	H05	KCMN1015SE	ファイル	○	○	○	×	○	○
60			請求者情報の利用者番号が、請求者情報の口座番号が属する利用者番号であること。（予約中の情報を含む。）	H05	KCMN1050SE	ファイル	×	×	×	○	×	×
61		種別コード	種別コードが発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、金融機関および利用者の発生記録債権者請求方式取扱可否が“可”であること。（予約中の情報を含まない。）（注３）	H02	KCMN1033SE	ファイル	○	○	○	×	○	○
62			種別コードが発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、金融機関および利用者の発生記録債権者請求方式取扱可否が“可”であること。（予約中の情報を含む。）（注３）	H02	KCMN1051SE	ファイル	×	×	×	○	×	×
63			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、利用者の債務者利用可否が“可”であること。（予約中の情報を含まない。）（注４）	H02	KCMN1034SE	ファイル	○	○	○	×	○	○
64			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、利用者の債務者利用可否が“可”であること。（予約中の情報を含む。）（注４）	H02	KCMN1052SE	ファイル	×	×	×	○	×	×

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（４／８）

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
65	ヘッダレコード	記録請求日	記録請求日が当日以降かつ当日の1ヶ月後以内の日付であること。	H04	KCMN1028SE	ファイル	○	○	○	○	O	○
66			記録請求日が当日の場合、一括記録請求の取引時限を過ぎていないこと。	（注７）			△ 金融機関オプション「一括記録請求時限チェック有無」の利用有無が「利用する」の場合のみチェックする。	△ 金融機関オプション「一括記録請求時限チェック有無」の利用有無が「利用する」の場合のみチェックする。	△ 金融機関オプション「一括記録請求時限チェック有無」の利用有無が「利用する」の場合のみチェックする。	×	×	△ 金融機関オプション「一括記録請求時限チェック有無」の利用有無が「利用する」の場合のみチェックする。
67	データレコード	取引相手情報					－	－	－	－	－	－
68		利用者番号	取引相手情報の利用者番号が指定されていること。	D02	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
69			取引相手情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	D02	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
70		金融機関コード	取引相手情報の金融機関コードが指定されていること。	D03	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
71			取引相手情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	D03	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
72		金融機関名カナ	取引相手情報の金融機関名カナがシステムで規定された半角文字（注２）であること。	D04	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
73		支店コード	取引相手情報の支店コードが指定されていること。	D05	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
74			取引相手情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	D05	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
75		支店名カナ	取引相手情報の支店名カナがシステムで規定された半角文字（注２）であること。	D06	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
76		預金種目	取引相手情報の預金種目が指定されていること。	D07	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
77			取引相手情報の預金種目が半角数字であること。	D07	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
78			取引相手情報の預金種目が普通“1”または当座“2”またはその他“9”であること。	D07	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
79		口座番号	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、【共通サービス仕様－業務（融資：共通２）】の「金融機関譲渡口座宛への譲渡記録請求抑止有無」で「自行内の譲渡記録請求を認めない」を選択した場合、取引相手情報に指定された口座が融資譲受口座でないこと。	D08	KCMN1017SE	ファイル	○	○	○	○	O	○
80			取引相手情報の口座番号が指定されていること。	D08	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
81			取引相手情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	D08	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
82		債権金額	債権金額が指定されていること。	D09	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
83			債権金額が半角数字であること。	D09	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
84		支払期日	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、支払期日が指定されていること。	D10	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
85			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、支払期日が8桁かつ半角数字であること。	D10	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
86			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、支払期日が実在する日付であること。	D10	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
87			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、支払期日が指定されていないこと。	D10	KCMN1006SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
88		譲渡制限有無フラグ	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、譲渡制限有無フラグが指定されていないこと。	D11	KCMN1006SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
89			譲渡制限有無フラグが半角数字であること。	D11	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	O	×
90			譲渡制限有無フラグが制限なし“0”または金融機関のみに制限“1”であること。	D11	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	O	×

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（５／８）

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
91	データレコード	記録番号	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、記録番号が指定されていないこと。	D12	KCMN1006SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
92			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が指定されていること。	D12	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
93			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、記録番号が20桁かつ半角英数字であること。	D12	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
94		保証随伴フラグ	種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、保証随伴フラグが指定されていないこと。	D13	KCMN1006SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
95			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、（注１６）のパターンNo1～4のとおりであること。	D13	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	○
96			保証随伴フラグが半角数字であること。	D13	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
97			保証随伴フラグが無“0”または有“1”であること。	D13	KCMN1005SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
97-1			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合かつ請求者が金融機関以外の利用者である場合、（注１６）のパターンNo5のとおりであること。	D13	KCMN1124SE	ファイル	○	○	○	○	○	○
98		依頼人Ref.No.	数字（0～9）、英大文字（A～Z）と半角括弧、ピリオド、ハイフン（().-）のいずれかであること。 左詰め残りは半角スペースであること。	D14	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
99		支払期日	種別コードが発生記録請求（債権者請求方式）“12”の場合、支払期日が以下の範囲内であること。 ①ヘッダレコードの記録請求日が営業日の場合 記録請求日の６営業日後＜支払期日≦記録請求日の１０年後 ②ヘッダレコードの記録請求日が非営業日の場合 記録請求日の７営業日後＜支払期日≦記録請求日の１０年後	D10	KCMN1133SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
99-1			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”の場合、支払期日が以下の範囲内であること。 ①ヘッダレコードの記録請求日が営業日の場合 記録請求日の２営業日後＜支払期日≦記録請求日の１０年後 ②ヘッダレコードの記録請求日が非営業日の場合 記録請求日の３営業日後＜支払期日≦記録請求日の１０年後	D10	KCMN1145SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
100		取引相手情報					－	－	－	－	－	－
101		支店コード	支店コードが金融機関支店情報の支店コードと一致すること。	D05	KCMN1030SE	ファイル	○	○	○	○	○	○
101-1		記録番号	種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、以下の条件であること。 ①【記録請求／開示】の「発生予約中債権の譲渡予約の制限機能の利用有無」が「利用する」の場合、該当の記録番号が記録日を迎えていること。 （注１２）（注１３）	D12	KCMN1066SE	ファイル	○	○	○	○	○	○
101-2				－	CCOM3916Se	画面	○	○	○	○	○	○
102			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、同一債権に対する請求が競合していないこと。（注５）	D12	KCMN1016SE	ファイル	○	○	○	○	○	○
103			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、当該データレコードより前のサブファイルのデータレコードの中に、同一記録番号が存在しないこと。	D12	KCMN1045SE	ファイル	×	○	○	○	×	×
103-1			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”の場合、当該データレコードより前のデータレコード（同一ファイル内）の中に、種別コードが譲渡記録請求“20”の同一記録番号が存在しないこと。	D12	KCMN1141SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
103-2			種別コードが譲渡記録請求“20”の場合、当該データレコードより前のデータレコード（同一ファイル内）の中に、分割記録請求“30”の同一記録番号のエラー明細が存在しないこと。 （注１７）	D12	KCMN1143SE	ファイル	×	×	×	×	×	×

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（６／８）

項番	チェック対象		チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
104	トレーラレコード	合計件数	合計件数が指定されていること。	T02	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
105			合計件数が半角数字であること。	T02	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
106		合計金額	合計金額が指定されていること。	T03	KCMN1004SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
107			合計金額が半角数字であること。	T03	KCMN1002SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
108		合計件数	合計件数がデータレコードの件数の合計と一致すること。	T02	KCMN1009SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
109		合計金額	合計金額がデータレコードの債権金額の合計と一致すること。	T03	KCMN1010SE	ファイル	○	○	○	○	○	×
110	ファイル全体		項番7～14および20～47、51～109のチェックにエラーがないこと。	－	KCMN1012Se	画面	○	○	○	○	○	○
111			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のデータレコードの中に、保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在しないこと。（注６）	－	－ （注６）	画面 （注６）	○	○	○	○	○	○
112	ファイル全体（取引一回当たり限度額）		指定した承認者のユーザの取引一回当たり限度額に対するチェック				－	－	－	－	－	－
113			全トレーラレコードの合計金額の合計が、指定した承認者に設定されている取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCOM1266Se KCOM1267Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	×	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合
114			トレーラレコードの合計金額が、指定した承認者に設定されている取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCOM1266Se	画面	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合
115			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”のデータレコードの債権金額が、指定した承認者に設定されている取引一回当たり限度額（発生）以下であること。	－	KCOM1266Se KCOM1267Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合
116			種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のデータレコードの債権金額が、指定した承認者に設定されている取引一回当たり限度額（譲渡・分割）以下であること。	－	KCOM1266Se KCOM1267Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１、２のいずれかに該当する場合

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（７／８）

項番	チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
117	ファイル全体（取引一回当たり限度額）	取引一回当たり限度額を満たすユーザの存在チェック				－	－	－	－	－	－
118		全トレーラレコードの合計金額の合計以上の、取引一回当たり限度額（一括）が設定されているユーザが存在すること。	－	KCOM1270Se KCOM1271Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期の場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
119		トレーラレコードの合計金額以上の、取引一回当たり限度額（一括）が設定されているユーザが存在すること。	－	KCOM1270Se	画面	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
120		全トレーラレコードの合計金額以上の、取引一回当たり限度額（ダイヤルアップ集配信）が設定されているユーザが存在すること。	－	**KCOM1270Se KCOM1271Se （注１０）**	**画面**	×	×	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分がダイヤルアップの場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
121		種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”のデータレコードの債権金額以上の、取引一回当たり限度額（発生）が設定されているユーザが存在すること。	－	KCOM1270Se KCOM1271Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
122		未使用									
123		種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のデータレコードの債権金額以上の、取引一回当たり限度額（譲渡・分割）が設定されているユーザが存在すること。	－	KCOM1270Se KCOM1271Se （注１０）	画面	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
124		未使用									
125		承認者自身の取引一回当たり限度額に対するチェック				－	－	－	－	－	－
126		全トレーラレコードの合計金額の合計が、承認者に設定されている取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCOM1272Se	画面	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	×	×	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合
127		トレーラレコードの合計金額が、承認者に設定されている取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCOM1272Se	画面	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	×	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合
128		トレーラレコードの合計金額が、承認者に設定されている取引一回当たり限度額（ダイヤルアップ集配信）以下であること。	－	KCOM1272Se	画面	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分がダイヤルアップの場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
129		種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”のデータレコードの債権金額が、いずれも、承認者に設定されている取引一回当たり限度額（発生）以下であること。	－	KCOM1272Se	画面	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合 初回申請区分がダイヤルアップの場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合
130		種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のデータレコードの債権金額が、いずれも、承認者に設定されている取引一回当たり限度額（譲渡・分割）以下であること。	－	KCOM1272Se	画面	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合	×	×	△ 承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．１～４のいずれかに該当する場合 初回申請区分がダイヤルアップの場合、（注９）パターンＮｏ．３、４のいずれかに該当する場合

表 付録－２　一括記録請求ファイル（集信１）のチェック仕様（８／８）

項番	チェック対象	チェック条件	項目番号	エラーコード	出力先	チェック要否 アップロード方法 ①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードが商用の場合	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 お客様側センタ確認コードがテスト用の場合	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	⑤一括記録結果一覧画面にて、「登録」ボタンを押下した場合（再請求時）
131	ファイル全体（取引一回当たり限度額）	指定した最終承認者の取引一回当たり限度額に対するチェック				－	－	－	－	－	－
132		全トレーラレコードの合計金額の合計が、指定した最終承認者の取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCMN1277Se	画面	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	×	×	×	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期の場合、（注９）パターンＮｏ．２に該当する場合
133		トレーラレコードの合計金額が、指定した最終承認者の取引一回当たり限度額（一括）以下であること。	－	KCMN1276Se	画面	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	×	×	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．２に該当する場合
134		種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”のデータレコードの債権金額が、いずれも、指定した最終承認者に設定されている取引一回当たり限度額（発生）以下であること。	－	KCOM1276Se KCOM1277Se （注１０）	画面	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	×	×	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．２に該当する場合
135		種別コードが譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のデータレコードの債権金額が、いずれも、指定した最終承認者に設定されている取引一回当たり限度額（譲渡・分割）以下であること。	－	KCOM1276Se KCOM1277Se （注１０）	画面	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注９）パターンＮｏ．２に該当する場合	×	×	×	△ 一次承認時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期、または、非同期の場合、（注９）パターンＮｏ．２に該当する場合
136	ファイル全体	取引先情報ファイル登録処理実施中でないこと。	－	（注１５）	画面 （注１５）	△ 仮登録・修正時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注１４）パターンＮｏ．１に該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注１４）パターンＮｏ．３に該当する場合	△ 仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 （注１４）パターンＮｏ．５に該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１４）パターンＮｏ．５に該当する場合	△ 【チェック実行条件】 （注１４）パターンＮｏ．６に該当する場合	△ 初回請求時の指定条件を基に、仮登録時のみチェックする。 【チェック実行条件】 初回申請区分が同期の場合、 （注１４）パターンＮｏ．１に該当する場合 初回申請区分が非同期の場合、 （注１４）パターンＮｏ．３に該当する場合 初回申請区分がダイヤルアップの場合、 （注１４）パターンＮｏ．５に該当する場合
137	再請求重複取引防止チェック	再請求する取引において、既に仮登録済み、および、承認済みでないこと。	－	KCOM1399Se	画面	×	×	×	×	×	○

（注１）利用申込にて、金融機関オプション「一括記録請求ファイルの上限値設定機能」を「利用する」で申し込む際に、各金融機関ごとに設定する。

（注２）ＤＥＮＴＲＡＮＳにて利用可能な半角文字を「表 システム規定半角文字」に示す。なお、ＤＥＮＴＲＡＮＳにて半角文字を入力する場合、Shift-JISコード文字のうち「JIS X 0201」規格で制定されているもののみ利用可能とする。

表 システム規定半角文字

半角文字					
a	A	ｱ	ﾏ	0	］
b	B	ｲ	ﾐ	1	¥
c	C	ｳ	ﾑ	2	*
d	D	ｴ	ﾒ	3	)
e	E	ｵ	ﾓ	4	;
f	F	ｶ	ﾔ	5	-
g	G	ｷ	ｭ	6	/
h	H	ｸ	ﾖ	7	^
i	I	ｹ	ﾗ	8	,
j	J	ｺ	ﾘ	9	%
k	K	ｻ	ﾙ	▲*	_
l	L	ｼ	ﾚ	゛	〉
m	M	ｽ	ﾛ	｢	?
n	N	ｾ	ﾜ	｣	:
o	O	ｿ	ｦ	、	#
p	P	ﾀ	ﾝ	・	@
q	Q	ﾁ	ｧ	｢	'
r	R	ﾂ	ｨ	.	=
s	S	ﾃ	ｳ	〈	〃
t	T	ﾄ	ｪ	(	°
u	U	ﾅ	ｫ	+	｡
v	V	ﾆ	ｯ	!	{
w	W	ﾇ	ｬ	&	}
x	X	ﾈ	ｭ	ー	$
y	Y	ﾉ	ｮ	~	￠
z	Z	ﾊ			
		ﾋ			
		ﾌ			
		ﾍ			
		ﾎ			

＊ ▲は半角スペース

（注３）金融機関申込および利用者登録時に設定する。
（注４）利用者登録時に設定する。
（注５）一括記録請求ファイル（集信１）内の同一債権に対してはチェックしない。
（注６）注意喚起のためのチェックであり、保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する場合でもエラーにはしない。保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する場合の、アップロード方法に応じて以下のとおり出し分けを行う。

アップロード方法	出力方法
①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合（既存ルート）	画面上に「債権を譲渡するにあたり、保証を行いません。」のメッセージと、内容を確認した旨のチェックボックスを表示し、「仮登録の実行」ボタンを押下する際、チェックボックスへのチェックを必須とする。
②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	画面上に「債権を譲渡するにあたり、保証を行いません。」のメッセージと、内容を確認した旨のチェックボックスを表示し、「承認依頼の実行」ボタンを押下する際、チェックボックスへのチェックを必須とする。
③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	画面上に保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する旨のメッセージのみを表示する。
④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	画面上に保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する旨のメッセージのみを表示する。

（注７）項目番号、エラーコード、出力先については、アップロード方法に応じて以下のとおり出し分けを行う。

（１）注意喚起／エラーの出力先

①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合

注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	－		続行可	－		続行可	－	
チェックあり （続行可能）	続行可	注意喚起 （続行可）	画面		注意喚起 （続行可）	画面		エラー （続行不可）	画面	
チェックあり （続行不可）	続行可	注意喚起 （続行可）	画面		エラー （続行不可）	画面		エラー （続行不可）	画面	

②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合

『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、バッチでの仮登録処理の完了後、結果通知画面にて担当者による内容確認を行い、承認者による承認を行うフローとなる。

そのため、注意喚起／エラーの出力先についても『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先	
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	－	－	続行可	－	－	続行可	－	－
チェックあり （続行可能）	続行可	注意喚起 （続行可）	画面		注意喚起 （続行可）	画面		エラー （続行不可）	画面	
チェックあり （続行不可）	続行可	注意喚起 （続行可）	画面		エラー （続行不可）	画面		エラー （続行不可）	画面	

③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合（チェックはお客様側センタ確認コードが商用の場合のみ実施）

＜仮登録時＞

・チェック結果が注意喚起の場合、当該チェックの完了時には既に承認者への承認依頼通知がされており、承認者側で時限間際であることを注意喚起すればよいため、仮登録時は注意喚起のメッセージは出力しないこととする。

・チェック結果がエラーの場合、企業のオプション利用状況によって正常分のサブファイルだけ続行させることも可能であるため、エラーは画面ではなくエラーファイル内の該当レコードに出力する。

＜承認時＞

『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先	
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	－	－	続行可	－	－	続行可	－	－
チェックあり （続行可能）	続行可	注意喚起 （続行可）	－	画面	注意喚起 （続行可）	－	画面	エラー （続行不可）	ファイル	画面
チェックあり （続行不可）	続行可	注意喚起 （続行可）	－	画面	エラー （続行不可）	ファイル	画面	エラー （続行不可）	ファイル	画面

（２）項目番号、エラーコード

チェック結果と出力先に応じて、出し分けを行う。

チェック結果	出力先	項目番号	エラーコード
注意喚起 （続行可）	画面	－	KCMN1019Si または KCMN1020Si
エラー （続行不可）	画面	－	KCMN1018Se
	ファイル	H04	KCMN1018SE

（注８）注意喚起のためのチェックであり、ユーザが存在しない場合でもエラーにはせず、仮登録のバッチ処理時点で承認可能なユーザが存在しない旨を、仮登録結果通知画面に表示する。
（注９）チェック実行条件のパターンを下表に示す。

【前提】
本チェックについては、操作ユーザが法人IBユーザの場合（法人IBからの操作の場合）のみ行う。

パターンNo	一括記録請求における各機能の利用状況				利用状況における、オプション、企業情報の登録内容						その他条件
	概要	詳細			金融機関申込			企業情報管理の設定値			
		取引一回当たり限度額管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能	承認管理機能（承認者指定の利用）	取引一回当たり限度額管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能	承認管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能の利用有無	承認管理機能の利用有無	一括業務の「承認機能区分」	
1	全ての機能を利用し、シングル承認の場合	○	○	○（1名指定）	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定あり）	
2	全ての機能を利用し、ダブル承認の場合	○	○	○（2名指定）	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	「ダブル承認（順序なし）」または「ダブル承認（順序あり）」	「ダブル承認（順序あり）」の場合、一次承認者に関するファイル全体（取引一回当たり限度額）のチェックは行わない。
3	限度額管理機能と同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能を利用する場合	○	○	×	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定なし）	
									利用しない	－	
							利用しない	利用する	－	－	
4	限度額管理機能のみ、利用する場合	○	×	×	利用する	利用する	利用する	利用しない	－	－	
							利用しない	利用しない	－	－	
						利用しない	利用しない	－	－	－	
5	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能と承認管理機能を利用し、シングル承認の場合	×	○	○（1名指定）	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定あり）	
6	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能と承認管理機能を利用し、ダブル承認の場合	×	○	○（2名指定）	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	「ダブル承認（順序なし）」または「ダブル承認（順序あり）」	
7	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能のみ、利用する場合	×	○	×	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定なし）	
									利用しない	－	
							利用しない	利用する	－	－	
8	全ての機能を利用しない場合	×	×	×	利用しない	利用する	利用する	利用しない	－	－	
							利用しない	利用しない	－	－	
						利用しない	利用しない	－	－	－	

【凡例】
○：当該機能を利用する。（）内は、承認管理機能において、指定承認者として指定する承認者数を示す。
×：当該機能を利用しない
－：企業情報にて登録不可能。当該パターンとしては「利用しない」と同等の挙動となる。

（注１０）エラーコードが複数定義されているが、チェック対象のデータの違いであり、一度のチェックで複数のエラーコードが表示されるわけではない。
（注１１）ダイヤルアップ集配信機能のサブオプション（金融機関オプション）の申込状況に応じてチェックを実行する。
チェック実行条件のパターンを下表に示す。

パターンNo	金融機関オプションの申込状況				
	ダイヤルアップ集配信機能の利用有無	ダイヤルアップ集配信機能のサブオプション			
		一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能	一括記録請求ファイルの上限値設定機能	一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能	ダイヤルアップ集配信におけるマルチ契約口座伝送機能
1	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する
2					利用しない
3				利用しない	利用する
4					利用しない
5			利用しない	利用する	利用する
6					利用しない
7				利用しない	利用する
8					利用しない
9		利用しない	利用しない	利用する	利用する
10					利用しない
11				利用しない	利用する
12					利用しない

（注１２）一括記録において、発生予約中債権の譲渡予約を制限できないケース
一括記録については、でんさいネットから受領した、ＤＥＮＴＲＡＮＳ内の発生記録通知に基づき、発生予約中債権の譲渡予約の制限を実施する。
そのため、例外的なケースにおいて、発生予約中債権の譲渡予約の制限が出来ない。
詳細を以下に示す。
①発生記録通知を受け取る前に、一括記録による譲渡記録請求（予約）を実施した場合。
（通常、発生記録通知を受け取らないと、記録番号が不明のため、このような取引は困難。）
②発生記録通知を受領後、分割・付替等で、利用者番号が変更になった場合。
（異動後の利用者には、発生記録通知が存在しない状態となるため。）

（注１３）エラー還元について
承認時のチェックエラーの場合、画面にエラーメッセージを表示する。承認時以外のチェックエラーの場合は、ファイルにエラーコードを還元する。

（注１４）チェック実行条件のパターンを下表に示す。

パターンNo	一括記録請求の取引先名表示機能（金融機関オプションの申込状況）	アップロード方法	「取引先名の表示」チェックボックス
1	利用する	①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
2			チェック無
3		②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
4			チェック無
5		③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	－ （選択画面なし、チェック有として扱う）
6		④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
7			チェック無
8	利用しない	－	－

（注１５）アップロード方法、チェックタイミングに応じて画面にエラーメッセージを表示する。

パターンNo	アップロード方法	チェックタイミング	エラーコード	出力先
1	①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録の確認へ」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）
2		SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）にて、「仮登録の実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）
3		SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）にて、「修正内容の確認へ」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）
4		SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）にて、「修正の実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）
5	②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録依頼の実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）
6		SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録依頼の実行」ボタン押下後の、仮登録処理（非同期）	KCMN1122Se	SCKCMN11106（一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面）
7	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 （お客様側センタ確認コードが商用の場合）	ダイヤルアップ集配信機能による請求ファイル受信後の、仮登録処理（非同期）	－	SCKCMN11106（一括記録請求仮登録結果通知情報詳細画面） ※仮登録処理実施時に取引先情報ファイル登録処理中であった場合、一定時間待機後に再度チェックする。 一定回数チェックし、それでも登録処理中であった場合はチェックエラーにはせず、注意喚起を画面に表示する。
8	③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合 （お客様側センタ確認コードがテスト用の場合）	ダイヤルアップ集配信機能による請求ファイル受信後の、仮登録処理（非同期）	－	SCKCMN11106（ダイヤルアップ集配信導入テスト結果通知情報詳細画面） ※仮登録処理実施時に取引先情報ファイル登録処理中であった場合、一定時間待機後に再度チェックする。 一定回数チェックし、それでも登録処理中であった場合はチェックエラーにはせず、注意喚起を画面に表示する。
9	④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	SCKCMN11191（一括記録請求（導入テスト）画面）にて、「テストの実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11191（一括記録請求（導入テスト）画面）

（注１６）保証随伴フラグのエラーコード「KCMN1002SE」「KCMN1124SE」について、それぞれのチェック条件を下表に示す。

パターンNo	【共通サービス仕様-業務】「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）」	【追加機能情報－共通サービス仕様-業務】「利用者からの保証なし譲渡可否（流動化支援）詳細」	【共通サービス仕様-業務】「保証なし譲渡口座機能の利用有無」	取引相手情報	保証随伴フラグ	エラーコード
1	利用者からの保証なし譲渡を利用しない	－	利用しない	－	有"1"	KCMN1002SE
2			利用する	保証なし譲渡対象口座以外	有"1"	
3	利用者からの保証なし譲渡を利用する	通常請求による譲渡記録請求のみ	利用しない	－	有"1"	
4		通常請求による譲渡記録請求のみ	利用する	保証なし譲渡対象口座以外	有"1"	
5	－	－	利用する	保証なし譲渡対象口座	無"0"	KCMN1124SE

（注１７）「一括記録請求の再請求機能の利用有無」を利用する場合、承認実施後、でんさいネットから結果通知受領時にチェックする。

注７

アップロード方法	出力方法
①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合（既存ルート）	画面上に「債権を譲渡するにあたり、保証を行いません。」のメッセージと、内容を確認した旨のチェックボックスを表示し、「仮登録の実行」ボタンを押下する際、チェックボックスへのチェックを必須とする。
②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	画面上に「債権を譲渡するにあたり、保証を行いません。」のメッセージと、内容を確認した旨のチェックボックスを表示し、「承認依頼の実行」ボタンを押下する際、チェックボックスへのチェックを必須とする。
③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	画面上に保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する旨のメッセージのみを表示する。
④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	画面上に保証随伴フラグが≪0:無≫のデータレコードが存在する旨のメッセージのみを表示する。

注８

（１）注意喚起／エラーの出力先

①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合

注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	ー		続行可	ー		続行可	ー	
チェックあり（続行可能）	続行可	注意喚起（続行可）	画面		注意喚起（続行可）	画面		エラー（続行不可）	画面	
チェックあり（続行不可）	続行可	注意喚起（続行可）	画面		エラー（続行不可）	画面		エラー（続行不可）	画面	

②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合

『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、バッチでの仮登録処理の完了後、結果通知画面にて担当者による内容確認を行い、承認者による承認を行うフローとなる。

そのため、注意喚起／エラーの出力先についても『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先	
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	ー	ー	続行可	ー	ー	続行可	ー	ー
チェックあり（続行可能）	続行可	注意喚起（続行可）	画面		注意喚起（続行可）	画面		エラー（続行不可）	画面	
チェックあり（続行不可）	続行可	注意喚起（続行可）	画面		エラー（続行不可）	画面		エラー（続行不可）	画面	

③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合（チェックはお客様側センタ確認コードが商用の場合のみ実施）

＜仮登録時＞

・チェック結果が注意喚起の場合、当該チェックの完了時には既に承認者への承認依頼通知がされており、承認者側で時限間際であることを注意喚起すればよいため、仮登録時は注意喚起のメッセージは出力しないこととする。

・チェック結果がエラーの場合、企業のオプション利用状況によって正常分のサブファイルだけ続行させることも可能であるため、エラーは画面ではなくエラーファイル内の該当レコードに出力する。

＜承認時＞

『①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合』と同様に、注意喚起、エラー共に画面に出力する。

取扱時限付近の場合のチェック有無	仮登録もしくは承認の操作を行った時刻								
	14:00 以前	14:00 超過 14:30 以前			14:30 超過 15:00 以前			15:00 超過	
	チェック結果	チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先		チェック結果	注意喚起／エラーの出力先	
			仮登録時	承認時		仮登録時	承認時		仮登録時	承認時
チェックなし	続行可	続行可	ー	ー	続行可	ー	ー	続行可	ー	ー
チェックあり（続行可能）	続行可	注意喚起（続行可）	ー	画面	注意喚起（続行可）	ー	画面	エラー（続行不可）	ファイル	画面
チェックあり（続行不可）	続行可	注意喚起（続行可）	ー	画面	エラー（続行不可）	ファイル	画面	エラー（続行不可）	ファイル	画面

（２）項目番号、エラーコード

チェック結果と出力先に応じて、出し分けを行う。

チェック結果	出力先	項目番号	エラーコード
注意喚起 （続行可）	画面	－	KCMN1019Si または KCMN1020Si
エラー （続行不可）	画面	－	KCMN1018Se
	ファイル	H04	KCMN1018SE

注１１

【前提】

本チェックについては、操作ユーザが法人IBユーザの場合（法人IBからの操作の場合）のみ行う。

パターンNo	一括記録請求における各機能の利用状況				利用状況における、オプション、企業情報の登録内容						その他条件
	概要	詳細			金融機関申込			企業情報管理の設定値			
		取引一回当たり限度額管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能	承認管理機能（承認者指定の利用）	取引一回当たり限度額管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能	承認管理機能	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能の利用有無	承認管理機能の利用有無	一括業務の「承認機能区分」	
1	全ての機能を利用し、シングル承認の場合	○	○	○（1名指定）	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定あり）	
2	全ての機能を利用し、ダブル承認の場合	○	○	○（2名指定）	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	「ダブル承認（順序なし）」または「ダブル承認（順序あり）」	「ダブル承認（順序あり）」の場合、一次承認者に関するファイル全体（取引一回当たり限度額）のチェックは行わない。
3	限度額管理機能と同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能を利用する場合	○	○	×	利用する	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定なし）	
									利用しない	－	
							利用しない	利用する	－	－	
4	限度額管理機能のみ、利用する場合	○	×	×	利用する	利用する	利用する	利用しない	－	－	
							利用しない	利用しない	－	－	
						利用しない	利用しない	－	－	－	
5	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能と承認管理機能を利用し、シングル承認の場合	×	○	○（1名指定）	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定あり）	
6	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能と承認管理機能を利用し、ダブル承認の場合	×	○	○（2名指定）	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	「ダブル承認（順序なし）」または「ダブル承認（順序あり）」	
7	同一ユーザによる仮登録／承認の抑止機能のみ、利用する場合	×	○	×	利用しない	利用する	利用する	利用する	利用する	シングル承認（承認者指定なし）	
									利用しない	－	
							利用しない	利用する	－	－	
8	全ての機能を利用しない場合	×	×	×	利用しない	利用する	利用する	利用しない	－	－	
							利用しない	利用しない	－	－	
						利用しない	利用しない	－	－	－	

【凡例】

○：当該機能を利用する。（）内は、承認管理機能において、指定承認者として指定する承認者数を示す。

×：当該機能を利用しない

－：企業情報にて登録不可能。当該パターンとしては「利用しない」と同等の挙動となる。

注１３

パターンNo	金融機関オプションの申込状況				
	ダイヤルアップ集配信機能の利用有無	ダイヤルアップ集配信機能のサブオプション			
		一括記録請求ファイルの上限値引き上げ機能	一括記録請求ファイルの上限値設定機能	一括記録請求ファイルへのマルチ口座設定機能	ダイヤルアップ集配信におけるマルチ契約口座伝送機能
1			利用する	利用する	利用する
2					利用しない
3				利用しない	利用する
4		利用する			利用しない

5	利用する	利用する	利用しない	利用する	利用する
6					利用しない
7				利用しない	利用する
8					利用しない
9		利用しない	利用しない	利用する	利用する
10					利用しない
11				利用しない	利用する
12					利用しない

注１４

パターンNo	一括記録請求の取引先名表示機能（金融機関オプションの申込状況）	アップロード方法	「取引先名の表示」チェックボックス
1	利用する	①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
2			チェック無
3		②一括記録メニュー画面にて、「非同期登録」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
4			チェック無
5		③ダイヤルアップ集配信機能を使用してアップロードした場合	－ （選択画面なし、チェック有として扱う）
6		④一括記録メニュー画面にて、「テスト」ボタンを選択してアップロードした場合	チェック有
7			チェック無
8	利用しない	－	－

注１５

パターンNo	アップロード方法	チェックタイミング	エラーコード	出力先
1	①一括記録メニュー画面にて、「登録」ボタンを選択してアップロードした場合	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）にて、「仮登録の確認へ」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11101（一括記録請求仮登録画面）
2		SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）にて、「仮登録の実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11102（一括記録請求仮登録確認画面）
3		SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）にて、「修正内容の確認へ」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11302（一括記録請求仮登録修正画面）
4		SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）にて、「修正の実行」ボタン押下時	CCOM3925Se	SCKCMN11303（一括記録請求仮登録修正確認画面）

取引先情報ファイル登録　チェック仕様

➢ 取引先情報のファイル登録のチェック仕様について記載する。なお、各項目の詳細については表　付録－4に記載する。

1. チェック順序

表　付録－4の項番順に従い、チェックを行う。

（1）表　付録－4中のチェック対象が「ファイル全体」の場合

エラーとなった場合は、チェック処理を打ちきり、ファイル全体をエラーとして扱う。

（2）表　付録－4中のチェック対象が上記（1）以外の場合

エラーとなった場合も、当該レコードのチェックを継続する。（※）

※ただし、1レコードあたり2件のエラーを発見した場合は、当該レコードのチェックを中断し、次レコードのチェックに進む。

2．ファイル登録に利用しない項目の取り扱い

各ファイルについて、表　付録－4に記載の項目のみ、チェック対象とする。記載が無い項目については、チェック対象外とするため、不正な値が設定されていても、読み飛ばすこととする。

3. 基本事項

取引先情報のファイル登録にかかる基本事項を、表　付録－3に示す。

表　付録－3　取引先情報のファイル登録にかかる基本事項

項番	チェック対象 （概要）	チェックがNGとなった場合のエラー種別 （登録状況）	エラーを確認する画面	取引先情報登録結果ファイルの還元有無	取引先情報の登録有無	備考
1	ファイル全体にかかるチェック条件	ファイル全体エラー	取引先情報ファイル登録結果一覧	無し	登録しない	ファイルの再登録が必要となる。
2	各レコードにかかるチェック条件	エラー	取引先情報ファイル登録結果詳細	有り （注1）	登録しない	エラーとなった取引先情報は、ファイル等による再登録が必要となる。
3		正常（ワーニング有）	取引先情報ファイル登録結果詳細	有り （注1）	登録する	正常（ワーニング有）となった取引先情報は、登録済みであるため、ワーニング内容の修正が必要となる。
4		口座未確認	取引先情報ファイル登録結果詳細	有り （注1）	登録しない	取引先情報ファイル登録結果詳細画面より、口座存在確認の実施が必要となる。

（注1）エラーもしくはワーニング有となった場合、表　付録－4中のエラーコードに基づき、エラーコードならびにエラー内容を、「取引先情報登録結果ファイル」のエラーコード1、エラー情報1、エラーコード2、エラー情報2に設定する。

【チェック要否欄の凡例】
○：チェックする
×：チェックしない

表　付録－４　取引先情報のファイル登録のチェック仕様詳細（1/３）

項番	チェック対象		チェック条件	チェックがＮＧとなった場合のエラー種別（登録状況）	エラーコード	アップロードファイル形式毎のチェック要否			「取引先情報のグループ管理機能」の利用有無によるチェック要否		取引先の金融機関ならびに登録状況に応じたチェック要否		
						①集信１形式	②総合振込形式	③ＣＳＶ形式	利用する	利用しない	自行	他行	
												同一の取引先情報の登録有り	同一の取引先情報の登録無し
1	ファイル全体		ファイル内にデータが存在すること。	ファイル全体エラー	CCOM3924Le	○	○	○	○	○	○	○	○
2			レコード長が規定のバイトであること。	ファイル全体エラー	CCOM3920Le	○	○	×	○	○	○	○	○
3			規定のＣＳＶ形式であること。	ファイル全体エラー	CCOM3921Le	×	×	○ （注１）	○	○	○	○	○
4			ファイルの先頭がヘッダレコードであること。	ファイル全体エラー	CCOM3923Le	○	○	×	○	○	○	○	○
5			エンドレコードが存在すること。	ファイル全体エラー	CCOM3923Le	○	○	×	○	○	○	○	○
6			ヘッダレコードの場合、先頭にあるか、前のレコードがトレーラレコードであること。	ファイル全体エラー	CCOM3922Le	○	○	×	○	○	○	○	○
7			データレコードの場合、前のレコードがヘッダレコードかデータレコードであること。	ファイル全体エラー	CCOM3922Le	○	○	×	○	○	○	○	○
8			トレーラレコードの場合、前のレコードがデータレコードであること。	ファイル全体エラー	CCOM3922Le	○	○	×	○	○	○	○	○
9			エンドレコードの場合、前のレコードがトレーラレコードであること。	ファイル全体エラー	CCOM3922Le	○	○	×	○	○	○	○	○
10			トレーラーレコード以降に後続のレコードが存在する場合は、項番6～項番10のチェックを繰り返す。	－	－	○	○	×	○	○	○	○	○
11			項番3～10のチェックにエラーがない場合、データレコードの件数が20,000件以内であること。（注２）	ファイル全体エラー	CCOM1556Se	○	○	○	○	○	○	○	○
12	ヘッダレコード	種別コード	種別コードが指定されていること。	ファイル全体エラー	RCOM1028Le	○	○	×	○	○	○	○	○
13			種別コードが半角数字であること。	ファイル全体エラー	RCOM1027Le	○	○	×	○	○	○	○	○
14			種別コードが発生記録請求（債務者請求方式）“11”または発生記録請求（債権者請求方式）“12”または譲渡記録請求“20”または分割記録請求“30”のいずれかであること。	ファイル全体エラー	RCOM1027Le	○	×	×	○	○	○	○	○
15			種別コードが“21”総合振込となっていること。	ファイル全体エラー	RCOM1027Le	×	○	×	○	○	○	○	○
16		文字コード区分 （注３）	文字コード区分が指定されていること。	ファイル全体エラー	RCOM1028Le	○	○	×	○	○	○	○	○
17			文字コード区分が半角数字であること。	ファイル全体エラー	RCOM1027Le	○	○	×	○	○	○	○	○
18			文字コード区分がJIS“0”またはEBCDIC“1”であること。	ファイル全体エラー	RCOM1027Le	○	○	× （注４）	○	○	○	○	○

表　付録－４　取引先情報のファイル登録のチェック仕様詳細（２/３）

項番	チェック対象					チェック条件	チェックがＮＧとなった場合のエラー種別（登録状況）	エラーコード	アップロードファイル形式毎のチェック要否			「取引先情報のグループ管理機能」の利用有無によるチェック要否		取引先の金融機関ならびに登録状況に応じたチェック要否		
									①集信１形式	②総合振込形式	③ＣＳＶ形式	利用する	利用しない	自行	他行	
															同一の取引先情報の登録有り	同一の取引先情報の登録無し
19	データレコード	データ区分				データ区分が指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	×	×	○	○	○	○	○	○
20						データ区分が1桁かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	○	○	○	○	○	○
21						データ区分が“1”であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	○	○	○	○	○	○
22		＼	集信1形式	総合振込形式	CSV形式	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○	○
23		取引相手情報	利用者番号	－	利用者番号	取引相手情報の利用者番号が指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	○	×	×	○	○	○	○	○
24						取引相手情報の利用者番号が9桁かつ半角英数字であること。	エラー	RCOM1027Le	○	×	△ （注５）	○	○	○	○	○
25			金融機関コード	被仕向銀行番号	金融機関コード	取引相手情報の金融機関コードが指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	○	○	○	○	○	○	○	○
26						取引相手情報の金融機関コードが4桁かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	○	○	○ （注６）	○	○	○	○	○
27			支店コード	被仕向支店番号	支店コード	取引相手情報の支店コードが指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	○	○	○	○	○	○	○	○
28						取引相手情報の支店コードが3桁かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	○	○	○ （注７）	○	○	○	○	○
29						取引相手情報の支店コードが存在すること。	エラー	RCOM1033Se	○	○	○	○	○	○	○	○
30			預金種目	預金種目	口座種別	取引相手情報の口座種別が指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	○	○	○	○	○	○	○	○
31						取引相手情報の口座種別が1桁かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	○	○	○	○	○	○	○	○
32						取引相手情報の口座種別が普通“1”または当座“2”またはその他（別段）“9”であること。	エラー	RCOM1027Le	○	○	○	○	○	○	○	○
33			口座番号	口座番号	口座番号	取引相手情報の口座番号が指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	○	○	○	○	○	○	○	○
34						取引相手情報の口座番号が7桁かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	○	○	○ （注８）	○	○	○	○	○
35			－	－	登録名	取引相手情報の取引先登録名が全角文字60桁以内であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	○	○	○	○	○	○
36		債権金額 （注９）				債権金額が指定されていること。	正常（ワーニング有）	RCOM1024Li	△ （注１０）	△ （注１０）	×	○	×	○	○	○
37						債権金額が10桁かつ半角数字であること。	正常（ワーニング有）	RCOM1024Li	△ （注１０）	△ （注１０）	○ （注１１）	○	×	○	○	○
38						債権金額が1円以上であること。	正常（ワーニング有）	RCOM1024Li	△ （注１０）	△ （注１０）	○ （注１７）	○	×	○	○	○
39		取引先グループ				取引先グループID1から取引先グループID20が“null”または1桁の半角数字であること。	正常（ワーニング有）	RCOM1031Li	×	×	○	○	×	○	○	○
40						取引先グループID1から取引先グループID20が“null”または非所属“0”または所属“1”であること。	正常（ワーニング有）	RCOM1031Li	×	×	○	○	×	○	○	○
41		取引先所属グループ				指定した取引先グループが利用中であること。 （注１２）	正常（ワーニング有）	RCOM1025Li	×	×	○	○	×	○	○	○
42						指定した取引先グループに登録する取引先の件数が500件以内であること。	正常（ワーニング有）	RCOM1026Li	○	○	○	○	×	○	○	○

表　付録－４　取引先情報のファイル登録のチェック仕様詳細（３/３）

項番	チェック対象		チェック条件	チェックがＮＧとなった場合のエラー種別（登録状況）	エラーコード	アップロードファイル形式毎のチェック要否			「取引先情報のグループ管理機能」の利用有無によるチェック要否		取引先の金融機関ならびに登録状況に応じたチェック要否		
						①集信１形式	②総合振込形式	③ＣＳＶ形式	利用する	利用しない	自行	他行	
												同一の取引先情報の登録有り	同一の取引先情報の登録無し
42-1	データレコード（続き）	手数料負担区分	手数料負担区分が“null”または1桁の半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	△ （注２１）	○	○	○	○	○
42-2			手数料負担区分が“null”または当方負担“1”または先方負担（登録済み金額）“2”または先方負担（指定金額）“3”であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	△ （注２１）	○	○	○	○	○
42-3		指定金額	指定金額が指定されていること。	エラー	RCOM1028Le	×	×	△ （注２２）	○	○	○	○	○
42-4			指定金額が4桁以下かつ半角数字であること。	エラー	RCOM1027Le	×	×	△ （注２２）	○	○	○	○	○
43		口座情報（重複・既登録）	ファイル内に同一の口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が存在しないこと。（注１３）	エラー	RCOM1029Le	○	○	○	×	○	○	○	○
44			「ファイル登録を行った企業の既登録の取引先情報」の中に、同一の口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が存在しないこと。（注１４）	エラー	KCMN1065Le	△ （注１５）	△ （注１５）	△ （注１５）	×	○	○	○	○
44-1			ファイル内に同一の口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が存在しないこと。 （注１８）	エラー	RCOM1029Le	△ （注１９）	△ （注１９）	△ （注１９）	○	×	○	○	○
44-2			「ファイル登録を行った企業の既登録の取引先情報」の中に、同一の口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が存在しないこと。 （注１４）	エラー	KCMN1065Le	△ （注１９）	△ （注１９）	△ （注１９）	○	×	○	○	○
45		口座情報（存在確認）	【取引先情報の金融機関が「自行分」の場合】 「DENTRANS内の利用者情報（口座情報）」への口座確認で、口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が確認できること。（注１４）	エラー	KCMN1013Se	○	○	○	○	○	○	×	×
46			【取引先情報の金融機関が「他行分」の場合】 「ファイル登録を行った企業の既登録の取引先情報」への口座確認で、口座情報（金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号）が確認できること。 （注１４）	口座未確認	－	○	○	○	本チェックの実施条件は（注２０）参照				
47		口座情報（利用者番号の組合せ）	【取引先情報の金融機関が「自行分」の場合】 「DENTRANS内の利用者情報（口座情報）」への口座確認で、口座が一致した取引先情報に対して、利用者番号が一致すること。（注１６）	エラー	RCOM1030Le	○	×	○	○	○	○	×	×
48			【取引先情報の金融機関が「他行分」の場合】 「ファイル登録を行った企業の既登録の取引先情報」への口座確認で、口座が一致した取引先情報に対して、利用者番号が一致すること。（注１６） また、候補の取引先情報が複数該当する場合は、登録順が最も若い（直近で登録したもの）の、取引先情報の利用者番号との一致を試みる。	エラー	RCOM1030Le	○	×	○	○	○	×	○	×

（注１）	CSV形式については、「レコードの項目数が一致していること」、「カンマ区切り」、「改行はCR、LF、CR+LFのいずれか」をチェックする。（ダブルクォーテーションの有無は任意とする。） 「レコードの項目数が一致していること」については、「取引先情報のグループ管理機能」の利用有無に関わらず、項目数33、カンマ数32のチェックを行う。 金融機関オプション「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用する」の場合は、項目数33～84、カンマ数32～83のチェックを行う。（手数料（項番34）以降のフィールドの省略を可能とする。） また、CSV形式のファイルフォーマットの、取引先グループID01～ID20（項番14～33）については、未設定も許容し、値の設定がない場合は、「0：非所属」として取り扱う。
（注２）	取引先情報ファイル登録画面で指定した登録方法により、チェック対象の件数が異なる。 ①登録方法：追加のみ ［既登録件数＋ファイルのレコード件数］で20,000件を超えた場合はエラーとする。 ②登録方法：全取引先を削除し追加 ［ファイルのレコード件数］で20,000件を超えた場合はエラーとする。
（注３）	総合振込形式の場合は、「コード区分」を対象に、本チェックを行う。
（注４）	CSV形式については、文字コード区分の項目が存在しないため、チェック対象外である。 なお、CSV形式は、Shift_JISのみ許容する。
（注５）	CSV形式については、利用者番号の設定は任意であるため、値が設定されている場合のみ「1桁以上、9桁以内」、「半角英数字」であることをチェックする。 また、利用者番号が9桁に満たない場合は、前ゼロを補完して登録する。
（注６）	金融機関コードの値が「1桁以上、4桁以内」、「半角数字」であることをチェックする。 また、金融機関コードが4桁に満たない場合は、前ゼロを補完して登録する。
（注７）	支店コードの値が「1桁以上、3桁以内」、「半角数字」であることをチェックする。 また、支店コードが3桁に満たない場合は、前ゼロを補完して登録する。
（注８）	口座番号の値が「1桁以上、７桁以内」、「半角数字」であることをチェックする。 また、口座番号が7桁に満たない場合は、前ゼロを補完して登録する。
（注９）	取引先情報ファイル登録画面の「ファイル中の金額を債権金額として登録」をチェックした場合、ファイル毎に、以下のとおり債権金額として利用する。 ①集信1形式の場合　：　債権金額 ②総合振込形式の場合　：　振込金額 なお、ファイルに設定されている金額が、0円の場合は、登録債権金額を利用しない。
（注１０）	取引先情報ファイル登録画面の「ファイル中の金額を債権金額として登録」をチェックした場合に、本チェックを行う。
（注１１）	CSV形式については、債権金額の値が「1桁以上、10桁以内」であることをチェックする。
（注１２）	未使用の取引先グループを指定していた場合でもエラーとせず、チェックならびに登録処理を継続する。 その場合、未使用の取引先グループが指定されていたことを、ワーニングとして還元する。
（注１３）	同一の口座情報がファイル内に複数存在した場合の挙動は以下の通り。 金融機関オプションの申込み状況として、「取引先情報ファイル／重複登録の制御機能の利用有無」が「利用する」となっている場合、レコード順が一番若いレコードのみ正常とする。 上記以外の場合、同一口座情報となるレコードを全てエラーとする。
（注１４）	同一の口座情報の存在有無の確認には、ファイル中の「金融機関コード、支店コード、口座種別、口座番号」を用いることとし、「利用者番号」は含めない。
（注１５）	取引先情報ファイル登録画面の登録方法で「全取引先を削除し追加」を選択された場合は、本チェックは行わない。
（注１６）	CSV形式については、利用者番号の設定は任意であるため、値が設定されている場合のみ、本チェックを行う。
（注１７）	CSV形式については、債権金額の値が「0」の場合のみ正常とする。
（注１８）	同一の口座情報がファイル内に複数存在した場合は、レコード順が一番若いレコードのみ正常とする。
（注１９）	取引先情報ファイル登録画面の取引先情報重複登録可否チェックボックスにチェックが有の場合※のみ、本チェックを行う。 ※重複登録を許容しない

（注２０）　本チェックの実施条件については下記の通り。

金融機関オプションの申込状況		登録方法 （取引先情報 ファイル登録画面）	口座情報（存在確認） 実施有無	チェック実施時の判定		備考
取引先グループ 登録機能	他行取引先の 法人名／個人事業者名 再確認機能			登録済の取引先情報が 存在する場合 （結果OK）	登録済の取引先情報が 存在しない場合 （結果NG）	
利用しない	利用しない	追加のみ	実施しない	口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
		既存の取引先を全て削除し追加	実施する	正常	口座未確認	
利用しない	利用する	追加のみ	実施しない	口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
		既存の取引先を全て削除し追加	実施しない	口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
利用する	利用しない	追加のみ	実施する	正常	口座未確認	
		既存の取引先を全て削除し追加	実施する	正常	口座未確認	
利用する	利用する	追加のみ	実施する	正常	口座未確認	
		既存の取引先を全て削除し追加	実施しない	口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする

（注２１）　金融機関オプション「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用する」の場合のみ、本チェックを行う。

（注２２）　金融機関オプション「先方負担手数料機能の利用有無」が「利用する」の場合、かつ、手数料負担区分が先方負担（指定金額）“3”の場合のみ、本チェックを行う。
※手数料負担区分が先方負担（指定金額）“3”以外の場合は読み飛ばす。

注２０

金融機関オプションの申込状況		登録方法 （取引先情報 ファイル登録画面）	口座情報（存在確認） 実施有無	
取引先グループ 登録機能	他行取引先の 法人名／個人事業者名 再確認機能			登録済の取 が存在す （結果
利用しない	利用しない	追加のみ	実施しない	
		既存の取引先を全て 削除し追加	実施する	正
利用しない	利用する	追加のみ	実施しない	
		既存の取引先を全て 削除し追加	実施しない	
利用する	利用しない	追加のみ	実施する	正
		既存の取引先を全て 削除し追加	実施する	正
利用する	利用する	追加のみ	実施する	正
		既存の取引先を全て 削除し追加	実施しない	

チェック実施時の判定		備考
取引先情報 する場合 はOK）	登録済の取引先情報 が存在しない場合 （結果NG）	
口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
常	口座未確認	
口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする
常	口座未確認	
常	口座未確認	
常	口座未確認	
口座未確認		チェックを行わず、登録状況を「口座未確認」とする

データサンプル

➢ データサンプル一覧

債権発生記録請求（一括）にてファイルを登録した際に、請求者がダウンロードできる「一括記録請求結果ファイル（共通フォーマット形式）」のデータサンプルを提供します。ファイル作成の際にお役立てください。提供する取引パターンは以下の通りです。

<table>
<tr><th>付録 No</th><th>文字コード</th><th>ファイルの内容</th></tr>
<tr><td>8-1</td><td>JIS</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、請求結果がOKとなったケースのデータサンプル。記録請求の取引パターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">取引パターン</th><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th></tr>
<tr><td rowspan="2">発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録の当日請求。</td><td>01</td></tr>
<tr><td>発生記録の予約請求。</td><td>02</td></tr>
<tr><td rowspan="2">発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録の当日請求。</td><td>03</td></tr>
<tr><td>発生記録の予約請求。</td><td>04</td></tr>
<tr><td rowspan="2">譲渡記録</td><td>譲渡記録の当日請求。</td><td>05</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の予約請求。</td><td>06</td></tr>
<tr><td rowspan="2">分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の当日請求。</td><td>07</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の予約請求。</td><td>08</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>8-2</td><td>JIS</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、請求結果がNGとなったケースのデータサンプル。記録請求の業務と、エラーのパターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">取引パターン</th><th colspan="2">ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th><th>ｴﾗｰ区分
（※1）</th></tr>
<tr><td>発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録の予約請求。</td><td>02</td><td>2</td></tr>
<tr><td>発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録の当日請求。</td><td>03</td><td>1</td></tr>
<tr><td>譲渡記録</td><td>譲渡記録の予約請求。</td><td>06</td><td>2</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の予約請求。</td><td>08</td><td>2</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

（※1）エラー区分の凡例

1：エラー（当該レコードに業務エラー等があることを示す。）

2：連鎖エラー（当該レコード単体では業務エラー等が無いものの、同一ファイル内の別レコードのエラーに伴い、エラー扱いとなったこと）

被請求者がダウンロードできる「共通フォーマット・配信1形式ファイル」のデータサンプルを提供します。会計システム等との連携確認にお役立てください。提供する取引パターンは以下の通りです。

<table>
<tr><th rowspan="2">付録 No</th><th colspan="3">画面の検索条件</th><th rowspan="2">ファイルの内容</th></tr>
<tr><th>文字コード</th><th>出力対象の通知</th><th>取消／不成立の通知</th></tr>
<tr><td>8-3</td><td>JIS</td><td>記録通知のみ</td><td>含む</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、記録日が到来した取引のデータサンプル。
記録日到来以降の取消を含む。
記録請求の取引パターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">取引パターン</th><th colspan="2">ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th><th>取消区分</th></tr>
<tr><td>発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録の成立にかかる、債権者宛通知。</td><td>01</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td></td><td>発生記録の債権者による取消にかかる、債務者宛通知。</td><td>01</td><td>1</td></tr>
<tr><td>発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録の債務者による承諾にかかる、債権者宛通知。</td><td>03</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">譲渡記録</td><td>譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>05</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の譲受人による取消にかかる、譲渡人宛通知。</td><td>05</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>07</td><td>1</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の譲受人による取消にかかる、譲渡人宛通知。</td><td>07</td><td>（※1）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>8-4</td><td>JIS</td><td>記録通知のみ</td><td>含まない</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、記録日が到来した取引のデータサンプル。
記録日到来以降の取消を含まない。
記録請求の取引パターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">取引パターン</th><th colspan="2">ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th><th>取消区分</th></tr>
<tr><td>発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録（債務者請求方式）の成立にかかる、債権者宛通知。</td><td>01</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録（債権者請求方式）の債務者による承諾にかかる、債権者宛通知。</td><td>03</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>譲渡記録</td><td>譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>05</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>07</td><td>（※1）</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">付録 No</th><th colspan="3">画面の検索条件</th><th rowspan="2">ファイルの内容</th></tr>
<tr><th>文字コード</th><th>出力対象の通知</th><th>取消／不成立の通知</th></tr>
<tr><td>8-5</td><td>JIS</td><td>記録通知と予約通知</td><td>含む</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、予約時点ならびに記録日が到来した取引のデータサンプル。予約取消ならびに記録日到来以降の取消を含む。
記録請求の取引パターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">取引パターン</th><th colspan="2">ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th><th>取消区分</th></tr>
<tr><td rowspan="4">発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録の予約にかかる、債権者宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>02</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録の債務者による予約取消にかかる、債権者宛通知。</td><td>02</td><td>1</td></tr>
<tr><td>発生記録の成立にかかる、債権者宛通知。（記録日到来時点）</td><td>01</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録の債権者による取消にかかる、債務者宛通知。</td><td>01</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録の承諾依頼（債権者宛）。</td><td>04</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録の債務者による否認にかかる、債権者宛通知。</td><td>04</td><td>1</td></tr>
<tr><td>発生記録の債務者による承諾にかかる、債権者宛通知。</td><td>03</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">譲渡記録</td><td>譲渡記録の予約にかかる、譲受人宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>06</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の譲渡人による予約取消にかかる、譲受人宛通知。</td><td>06</td><td>1</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。（記録日到来時点）</td><td>05</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の譲受人による取消にかかる、譲渡人宛通知。</td><td>05</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="4">分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の予約にかかる、譲受人宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>08</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の譲渡人による予約取消にかかる、譲受人宛通知。</td><td>08</td><td>1</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の譲受人による取消にかかる、譲渡人宛通知。</td><td>07</td><td>1</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>07</td><td>（※1）</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th rowspan="2">付録 No</th><th colspan="3">画面の検索条件</th><th rowspan="2">ファイルの内容</th></tr>
<tr><th>文字コード</th><th>出力対象の通知</th><th>取消／不成立の通知</th></tr>
<tr><td>8-6</td><td>JIS</td><td>記録通知と予約通知</td><td>含まない</td><td>でんさいネットに記録請求を行い、予約時点ならびに記録日が到来した取引のデータサンプル。予約取消ならびに記録日到来以降の取消を含まない。
記録請求の取引パターンは、以下の通り。
<table>
<tr><th rowspan="2" colspan="2">取引パターン</th><th colspan="2">ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ設定内容</th></tr>
<tr><th>ﾃﾞｰﾀﾚｺｰﾄﾞ区分</th><th>取消区分</th></tr>
<tr><td rowspan="2">発生記録（債務者請求方式）</td><td>発生記録の予約にかかる、債権者宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>02</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録の成立にかかる、債権者宛通知。（記録日到来時点）</td><td>01</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">発生記録（債権者請求方式）</td><td>発生記録の承諾依頼（債権者宛）。</td><td>04</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>発生記録の債務者による承諾にかかる、債権者宛通知。</td><td>03</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">譲渡記録</td><td>譲渡記録の予約にかかる、譲受人宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>06</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。（記録日到来時点）</td><td>05</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">分割譲渡記録</td><td>分割譲渡記録の予約にかかる、譲受人宛通知。（予約請求を実施した時点）</td><td>08</td><td>（※1）</td></tr>
<tr><td>分割譲渡記録の成立にかかる、譲受人宛通知。</td><td>07</td><td>（※1）</td></tr>
</table></td></tr>
<tr><td>8-7</td><td>EBCDIC</td><td>記録通知のみ</td><td>含む</td><td>ｻﾝﾌﾟﾙ No.8-3 と同様。（文字コードの違いのみ。）</td></tr>
<tr><td>8-8</td><td>EBCDIC</td><td>記録通知のみ</td><td>含まない</td><td>ｻﾝﾌﾟﾙ No.8-4 と同様。（文字コードの違いのみ。）</td></tr>
<tr><td>8-9</td><td>EBCDIC</td><td>記録通知と予約通知</td><td>含む</td><td>ｻﾝﾌﾟﾙ No.8-5 と同様。（文字コードの違いのみ。）</td></tr>
<tr><td>8-10</td><td>EBCDIC</td><td>記録通知と予約通知</td><td>含まない</td><td>ｻﾝﾌﾟﾙ No.8-6 と同様。（文字コードの違いのみ。）</td></tr>
</table>

（※1）「1：取消」以外の場合、半角スペースを設定。

18002016042150000A50ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004

201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125005000100000020160521050000A5000000C000041 20160421

202ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125005000100000020160521050000A5000000D000011 20160422

203ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125004000200000020160525050000A6700000D000091 20160421

204ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125004000200000020160525050000A6700000E000061 20160422

205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1154112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125006000002000020160601

500000A67000007000071 20160421 206ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1154112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125006000002000020160601 500000A67000009000011

20160422 207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1154112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125006000001000020160601 500000A67000008000111 20160421

208ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1154112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125006000001000020160601

500000A6700000A000151 20160422

8000008000006060000

9

180020160421 ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004

202 4112 101 11125004 4112 101

1112500500010000002016052 10 1 20160421 2

203 4112 101 11125004 4112 101

1112500400020000002016052 50 1 20160421 1IW-SYS0005 IE-

SYS0005D02 206 4112 101 11125004 4112

101 11125006 500000A67000007000071 20160421 2

208 4112 101 11125004 4112 101

111250060000020000 500000A67000008000041 20160421 2

8000004000003020000

9

18002016042650000A67ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005
201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000003000020160511050000A5000000J00006
20160426 201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125004000004000020160511050000A6700000P00009 201604261
203ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000007000020160511050000A5000000L00000
20160426 205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000010400020160601 500000A4300000600004 20160426
205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004000010700020160601 500000A4300000900005
201604261 207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125004000002000020160601 500000A4300000A00019 201604261
207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000004000020160601 500000A4300000800015
20160426 80000070000000411000
9

18002016042650000A67ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005

201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ

ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000003000020160511050000A5000000J00006

20160426 203ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ

101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125005000007000020160511050000A5000000L00000 20160426

205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ

ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000010400020160601 500000A4300000600004

20160426 207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ

101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ

11125005000004000020160601 500000A4300000800015 20160426

8000004000000244000

9

18002016042650000A67ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005
202ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000001000020160512050000A5000000H00009 20160427
202ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000001000020160512050000A5000000H00009 201604271
201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000003000020160511050000A5000000J00006
20160426 201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125004000004000020160511050000A6700000P00009 201604261
204ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125004000005000020160512050000A6700000Q00006 20160427
204ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000006000020160512050000A5000000K00003 201604271
203ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000007000020160511050000A5000000L00000
20160426 206ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000010300020160601 500000A4300000500007 20160427
206ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000010300020160601 500000A4300000500007
201604271 205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000010400020160601 500000A4300000600004 20160426

205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004000010700020160601 500000A4300000900005 201604261 208ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000001000020160601 500000A4300000700018 20160427 208ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000001000020160601 500000A4300000700018 201604271 207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004000002000020160601 500000A4300000A00019 201604261 207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000004000020160601 500000A4300000800015 20160426 80000150000000767000

9

18002016042650000A67ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005
202ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000001000020160512050000A5000000H00009 20160427
201ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000003000020160511050000A5000000J00006
20160426 204ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125005ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125004000005000020160512050000A6700000Q00006 20160427
203ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000007000020160511050000A5000000L00000
20160426 206ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000010300020160601 500000A4300000500007 20160427
205ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000010400020160601 500000A4300000600004
20160426 208ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ
101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ
11125005000001000020160601 500000A4300000700018 20160427
207ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞｼｷｶﾞｲｼｬ1134112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125004ﾆｺﾞｼﾞｶｲﾊﾂｿｳｺﾞｳｼｹﾝｶﾌﾞ
ｼｷｶﾞｲｼｬ1144112ｲﾖﾝｲﾁｲﾁﾆ-ｷﾞﾝｺｳ 101ﾄﾖｽ 11125005000004000020160601 500000A4300000800015
20160426 80000080000000417000
9

ﾁ　頼ｾ裟�搏帥汗口何�ｾ合�mｩ　　ﾔｽｒｒ輿�ｽ潟@　　ﾔ察

@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

ﾁ　頼ｾ裟�搏帥汗口何�ｾ合�mｩ　　ﾔｽｒｒ輿�ｽ潟@　　ﾔ察

@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@

@@@

ﾁ　頼ｾ裟�搏帥汗口何�ｾ合�mｳ　　ﾔｽｒｒ輿�ｽ潟@　　ﾔ察

@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

@@@@@@@@@@@　　@　　ﾁ　　@@@@@@@@@@@@@@@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@

@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@@　　汗裟ﾂ搏帥汗口何ﾂ合ﾂmｳ　　ﾔｽｒｒ

輿ﾂｽ潟@　　ﾔ察@@@@@@@@@@@　　頼ｾ裟ﾂ搏帥汗口何ﾂ合ﾂmｳ　　ﾔｽｒｒ輿ﾂｽ潟

@　　ﾔ察

@@@

ﾁ　頼ｾ裟�搏帥汗口何�ｾ合�mｳ　　ﾔｽｒｒ輿�ｽ潟@　　ﾔ察

@@@@@@@@@@@　　@@@@@@@@@@@

@@@

○○銀行

○○銀行ヘルプデスク

✆ 0120-00-0000

受付時間　9:00 ～ 18:00